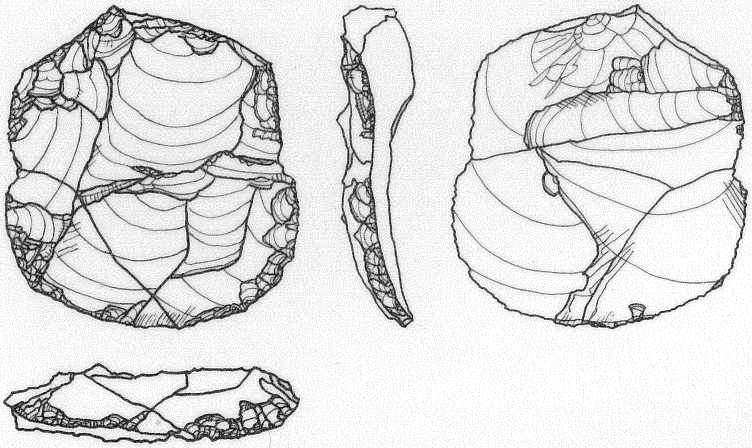
静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告　第170集

# 西　山　遺　跡

## 第二東名No.2地点

第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書



2006

財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所

中日本高速道路株式会社 横浜支社

静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告　第170集

# 西　山　遺　跡

## 第二東名No.2地点

第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2006

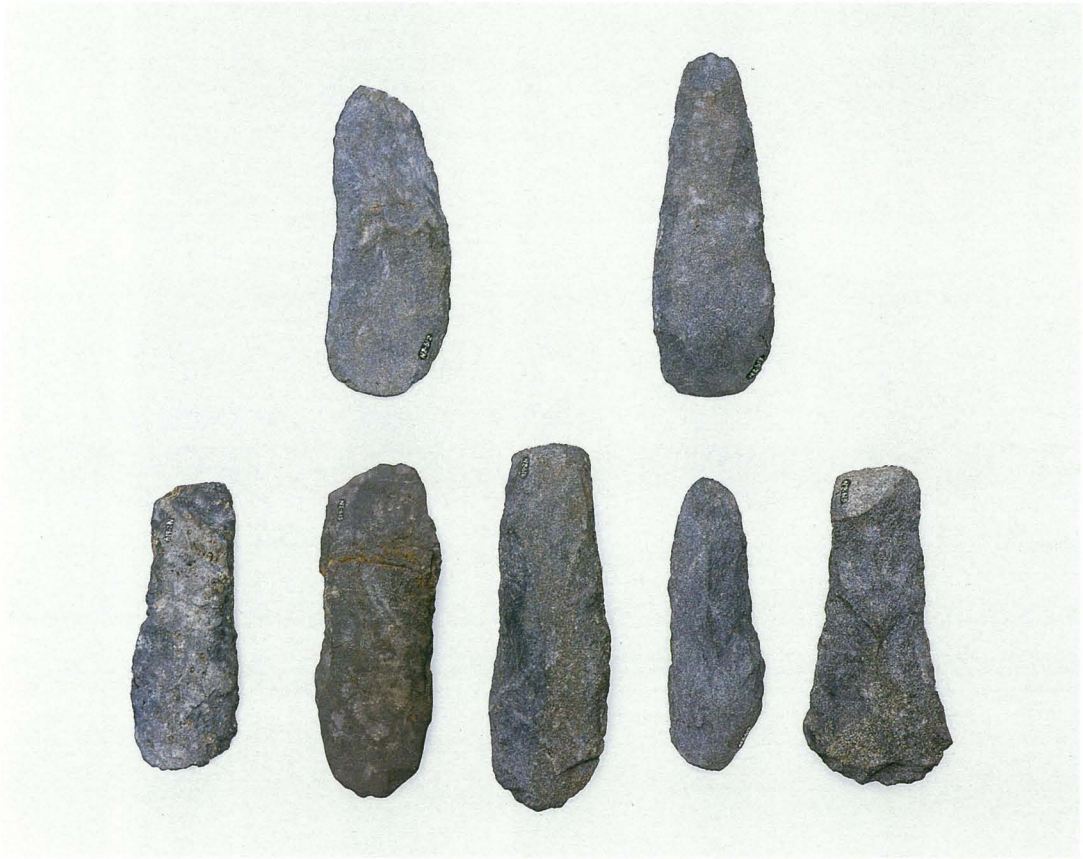
財団法人 静岡県埋蔵文化財調査研究所

中日本高速道路株式会社 横浜支社

遺　跡　全　景

# 巻頭図版 2

先土器時代　第Ⅱ文化層　石器



縄文時代　石斧集積遺構出土石斧

# 序

静岡県駿東郡長泉町に所在する西山遺跡は、愛鷹山麓中腹の南緩斜面に位置し、第二東名建設事業に伴い発掘調査された。愛鷹山麓には、旧石器時代と縄文時代とを主体に数多くの遺跡が残され、全国的にも著名な地域である。今回報告する西山遺跡は、第二東名No.２地点として発掘調査され、旧石器時代である姶良・丹沢広域火山灰降下直後、第Ⅰ黒色帯下層の第Ⅱ文化層から縄文時代中期ころまでの長い期間にわたる生活跡を見い出すことができた。

後期旧石器時代の中頃である第Ⅱ文化層は、最寒冷期に近づいた時期であり、出土した石器群も当該期に特徴的な器種から組成されている。今回の報告は、当該期の基準となる資料を提示すると同時に、これら特徴的な石器の使用法についても、重要な資料を報告できたと考えている。

後期旧石器時代の終わりころである第Ⅰ文化層は、ナイフ形石器文化終末期と捉えられる。部分的な調査であったが、愛鷹山麓の箱根産黒曜石製石器を主体とする石器群として良好な資料である。

縄文時代は、縄文時代草創期から中期ころまでの時期の資料が出土している。約１万年前とされる縄文時代草創期は、押圧縄文土器や両面体石器、石槍、有舌尖頭器等多種の遺物が出土した。縄文時代中期以降においても、二カ所の地点で打製石斧が埋納されたかのような出土状況がみられ、打製石斧の土掘り具という用途を越えた性質を示唆しているのかもしれない。

このように、西山遺跡は、通常の遺跡とは違った、やや特殊な性格をもつことから、今後、愛鷹山麓の他の周辺遺跡と相互に関連させた研究を進めることによって、この地域で発達した旧石器時代から縄文時代の遺跡群の解明の一助となるであろう。本書が、その役割を担えれば幸いである。

現地調査から資料整理、本書の作成にあたり、中日本高速道路株式会社 横浜支社、静岡県教育委員会をはじめとする多くの関係諸機関各位に多大なご援助、ご理解をえている。この場をかりて深く感謝申しあげる次第である。また調査に御理解をいただいた地元の皆様、発掘調査や資料整理の地道な作業にあたられた方々に、厚くお礼申しあげたい。

平成18年３月

財団法人　静岡県埋蔵文化財調査研究所
所長　斎藤　忠

# 例　　言

1．本書は静岡県駿東郡長泉町元長窪字内出483-1他に所在する西山遺跡（第二東名No.２地点）の調査報告書である。

2．発掘調査は、平成11年10月18日～同年11月19日に実施した確認調査の結果を受け、平成11年度第二東名高速道路建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査として日本道路公団静岡建設局沼津事務所の委託を受け、静岡県教育委員会文化課の指導のもと、長泉町教育委員会の協力を得て、財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所が平成12年１月６日～同年３月21日まで実施した。

3．西山遺跡（第二東名No.２地点）の資料整理は、平成17年４月から平成18年３月まで実施した。

4．調査体制は、以下のとおりである。

平成11年度（確認調査・本調査）

所長　斎藤　忠、常務理事　伊藤友雄、調査研究部長　佐藤達雄、調査研究一課長　及川　司、
主任調査研究員　前嶋秀張、調査研究員　木崎道昭、望月由佳子

平成13年度（基礎整理）

所長　斎藤　忠、副所長　山下　晃、常務理事　粂田徳幸、調査研究部長　佐藤達雄、
調査研究部次長・一課長　及川　司、主任調査研究員　前嶋秀張、笹原芳郎

平成17年度（整理・報告書作成）

所長　斎藤　忠、常務理事　平松公夫、調査研究部長　石川素久、
調査研究部次長・一課長　中嶋郁夫、主任調査研究員　前嶋秀張、笹原芳郎、
調査研究員　野田正人、成田修一

5．本書の執筆は、笹原芳郎、技術作業員　勝山百合、小崎　晋が行った。分担は目次に明示したが、章により複数名の場合は文末に記した。

6．石器の石質分類は、考古石材研究所　柴田　徹・山本（三澤）薫両氏の指導で石質標準資料を作成し、これに基づいて技術員　森嶋富士夫が行った。

7．黒曜石の産地推定分析は、国立沼津工業高等専門学校教授　望月明彦氏に依頼して行った。

8．先土器時代第Ⅱ文化層の石器使用痕分析は、株式会社アルカの山田しょう氏（当時）に委託した。

9．先土器時代第Ⅱ文化層の炭化物Ｃ14年代測定および樹種同定は、株式会社加速器分析研究所に委託した。

10．発掘調査における写真については主任調査研究員　前嶋秀張、調査研究員　木崎道昭が撮影し、遺物写真については、調査研究員　岩本　貴の指導のもと、技術作業員　金田純子が撮影した。

11．遺物は、すべて静岡県埋蔵文化財調査研究所が保管している。

12．本書の編集は、静岡県埋蔵文化財調査研究所が行った。

# 凡　　例

本書の記載については、以下の基準に従い統一を図った。

1．調査区方眼設定は、世界測地系変更以前の現地調査のため、日本測地系（平面直角座標Ⅷ系）の軸線を基準に、日本測地系座標（Ｘ＝－94,350.000m　Ｙ＝34,080.000m）＝（Ａ・１）と設定した。
2．出土遺物は、通し番号と、石器Ｓ、土器Ｐ、礫Ｒ、鉄製品Ｍ、炭化物Ｃの略号を付した。
3．土層、土器の色調は、新版『標準土色帖』（農林水産技術会議事務局監修　1992）を使用した。
4．出土遺物の拓影図・実測図は、原則として土器1/2、剥片石器1/1・4/5、礫石器1/2の縮尺で掲載した。
5．出土遺物の写真図版は、原則として石器は1/2縮尺、土器は任意縮尺で掲載した。
6．石器・礫一覧表の見方について

遺物番号：原則として発掘調査時の取り上げ番号である。なお、1210～1249は確認調査時出土の遺物であり、確認調査時の取り上げ番号は備考欄に記載してある。

枝 番 号：同一の遺物番号の遺物が複数存在するときにアルファベットで区別した。

ａ・ｂ：同一地点取り上げの遺物、ダブリ

Ａ・Ｂ：欠損（ガジリ）により分割されてしまった遺物。この場合Ａ＋Ｂで接合時の属性も合わせ表示した。

器　　種：器種名の前に「微・」とあるものは微細な剥離痕のあるの略である。砕片としたものは、長さ・幅・厚さのすべてが1.0cmに満たない石器とした。

グリッド：Ａ１グリッドの杭をグリッド原点とし南北方向を10mごとにアルファベット（Ｘ座標）、東西方向を10mごとに自然数（Ｙ座標）に設定した。

長　　さ：剥片類の場合は打撃の方向に直交するように計測を行った。ほとんどの石器の場合、その長さは作業面の長さと同一になるが、打面が傾斜しているものの場合は、打面の分、長さが長くなっている。それについては備考欄に「傾斜打面」と記してある。
礫石器・礫は、長軸がわかるものはその長軸、わからないものは残存している最大長で計測。

幅　　：長さに直交する最大幅。

厚　　さ：その遺物で一番厚い部分。

重　　さ：＜0.1～＜1200ｇまでは電子計りで、1200～＜2000ｇは上皿計り（普及型）、2000ｇ～は体重計で計測した。

石質（略称一覧）：後に示す。

推定産地：黒曜石の蛍光Ｘ線分析により推定された産地の略号。後に示す。

母 岩 別：①先土器時代の黒曜石製石器について
黒曜石の蛍光Ｘ線による産地推定分析の結果を参考に、黒曜石の母岩別資料分類を行い、その名称・略号を記入した。その内容は後に述べる。（第３章２節）
②縄文時代の輝石安山岩製台石について
分布状況と破砕した形状により１点から数点の台石が破砕している状況が観察できるため、台石及び台石の一部と考えられるものに「台石同」と記入した。それ自体台石と考えられるものについては、備考欄に「台石」と記入した。

折　　断：微・折断剥片、折断剥片、砕片において折れている部位を記入。

折　　損：発掘調査時以前に本来の形が損なわれていると考えられるものにその部位を記入。

①ナイフ形石器、尖頭器、スクレイパー、有舌尖頭器、石鏃、打製石斧、局部磨製石斧において本来の形が損なわれている状態で出土したと考えられる場合その部位を記入。なお、裏○は裏から見たときの位置。

②磨石、敲石、台石、礫において本来の形を保っていると考えられるものに「完形」と記した。

被　　熱：赤・黒・白・ヒビ・テカリ・不透明などと記入。

欠　　損：発掘調査時以降の新規欠損。ガジリ。なお、裏○については折損の項目に準じる。

備　　考：各項目で記載の不足な点について記入。

- 遺構出土のものはそれを記入した。なお、遺構の略号については以下に記す。
- 遺物番号の他にその遺物を示す番号がある場合、それを記した。
  例）確認調査01、表採ａ、カクランａ
- 微細な剥離痕の位置を記す。裏○については折損の項目に準じる。
- 礫面をもつ場合それを示す。
- 剥片類のうち、打面が傾斜していて、打撃の方向の最大長を計測した場合、石核に残される作業面の長さよりも長くなると考えられるものには「傾斜打面」と記入した。
- 遺物にタール状、スス状の付着物がある場合、それを記入した。

石質略号一覧

| 番号 | 和名 | 英名 | 略号 | 番号 | 和名 | 英名 | 略号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 黒曜石 | Obsidian | Ob | 14 | 水晶 | Rock crystal | RC |
| 2 | ガラス質黒色安山岩 | Glassy black andesite | GAn | 15 | 安山岩 | Andesite | An |
| 3 | 流紋岩 | Rhyolite | Rhy | 16 | アプライト | Aplite | Ap |
| 4 | 珪質粘板岩 | Siliceous slate | SSL | 17 | 砂岩（細粒） | Fine sandstone | FSS |
| 5 | ホルンフェルス | Hornfels | Hor | 18 | 砂岩（中粒） | Medium sandstone | MSS |
| 6 | 赤玉石 | Red jasper | RJa | 19 | 輝石安山岩 | Pyroxene-andesite | An(Py) |
| 7 | メノウ | Agate | Ag | 20 | 多孔質玄武岩 | Vesicular basalt | VBa |
| 8 | 細粒安山岩 | Fine andesite | FAn | 21 | 玄武岩 | Basalt | Ba |
| 9 | 硬質凝灰岩 | Hard tuff | HT | 22 | 多孔質安山岩 | Vesicular andesite | VAn |
| 10 | 頁岩 | Shale | Sh | 23 | シルト岩 | Silt-stone | SiS |
| 11 | 緑色凝灰岩 | Green tuff | GT | 24 | 細粒凝灰岩 | Fine tuff | FT |
| 12 | 硬質細粒凝灰岩 | Hard fine tuff | HFT | 25 | 細粒斑糲岩 | Fine gabbro | FG |
| 13 | 玉髄 | Chalcedony | Cha | | | | |

※　Py→斑晶

黒曜石推定産地略号一覧

| 略号 | 推定産地 | 略号 | 推定産地 |
|---|---|---|---|
| HNHJ | 箱根　畑宿 | SWHD | 諏訪　星ヶ台 |
| AGKT | 天城　柏峠 | TSTY | 蓼科　冷山 |
| KZOB | 神津島　恩馳島 | 不可 | 分析不可能 |
| WDHY | 和田　芙蓉ライト | 小不可 | 微細なため分析不可能 |
| WDTY | 和田　鷹山 | 風化不可 | 風化のため分析不可能 |
| WDKB | 和田　小深沢 | | |

遺構略号一覧

| 略号 | 遺構名称 |
|---|---|
| PC | 炭化物集中部 |
| SF | 土坑 |
| FP | 焼土 |

# 目　　次

巻頭図版／序／例言／凡例

第１章　調査に至る経緯 …… 1

第１節　第二東名建設に伴う埋蔵文化財の取り扱いの経緯 …… （及川・笹原） 1
第２節　調査発掘の方法と経過 …… （勝山） 2
１．調査発掘の方法 …… 2
２．確認調査 …… 3
３．本調査 …… 4
４．資料整理・報告書作成 …… 4

第２章　遺跡の概要 …… 6

第１節　遺跡の地理的環境 …… （勝山） 6
第２節　遺跡の歴史的環境 …… （笹原） 6
第３節　層位と文化層 …… （勝山） 10

第３章　先土器時代 …… 14

第１節　整理・分類について …… （笹原） 14
第２節　母岩別資料分類 …… （勝山） 14
第３節　第Ⅰ文化層 …… 15
１．遺物の分布 …… （勝山） 15
２．配　石 …… （笹原） 15
３．石　器 …… （笹原） 16
第４節　第Ⅱ文化層 …… 37
１．遺物の分布 …… （勝山） 37
２．石　器 …… （勝山・笹原） 37
３．接合資料 …… （笹原） 48
４．炭化物 …… （笹原） 50
第５節　まとめ …… （笹原） 50

第４章　縄文時代以降 …… 54

第１節　縄文時代の遺構 …… 54
１．遺物の分布 …… （笹原） 54
２．石斧集積遺構 …… （勝山） 54
３．土　坑 …… （勝山） 54
４．焼　土 …… （勝山） 68
５．配　石 …… （勝山） 74
６．台石・磨石・敲石の分布 …… （笹原） 75
７．礫の分布 …… （笹原） 75

第２節　縄文時代の遺物 …… 75
１．土　器 …… （小崎） 75
２．石　器 …… （笹原） 77
第３節　縄文時代のまとめ …… （笹原・小崎） 101
第４節　時代不明の遺物 …… （小崎） 122
第５章　総　括 …… （笹原） 123
１．先土器（旧石器）時代について …… 123
２．縄文時代について …… 124
引用参考文献 …… 124

## 附編　分　析

西山遺跡№２地点　第Ⅱ文化層の石器の使用痕と表面状態の分析　㈱アルカ　山田しょう …… 128
放射性炭素年代測定結果　報告書（AMS測定）　株式会社　加速器分析研究所 …… 162
樹種同定結果　報告書　株式会社　加速器分析研究所 …… 168
出土黒曜石製石器産地推定分析　国立沼津工業高等専門学校　教授　望月明彦 …… 174

## 写　真　図　版

# 挿図目次


第１図　調査区とグリッド配置図 …… 3
第２図　西山遺跡と周辺遺跡地図 …… 7
第３図　西山遺跡と周辺の地形 …… 8
第４図　基本層序 …… 11
第５図　土層堆積状況 …… 12
第６図　第Ⅰ文化層遺物分布図 …… 16
第７図　第Ⅰ文化石質別遺物分布図 …… 17
第８図　第Ⅰ文化層１トレンチ付近
　器種別遺物分布図 …… 18
第９図　第Ⅰ文化層１トレンチ付近
　石質別遺物分布図 …… 20
第10図　第Ⅰ文化層配石１ …… 22
第11図　第Ⅰ文化層台石と磨石の分布図 …… 23
第12図　第Ⅰ文化層石器実測図　１ …… 26
第13図　第Ⅰ文化層石器実測図　２ …… 27
第14図　第Ⅰ文化層石器実測図　３ …… 28
第15図　第Ⅰ文化層石器実測図　４ …… 29
第16図　第Ⅰ文化層石器実測図　５ …… 30
第17図　第Ⅰ文化層石器実測図　６ …… 31
第18図　第Ⅱ文化層遺物分布図 …… 38
第19図　第Ⅱ文化層石質別遺物分布図 …… 39
第20図　２号炭化物集中部
　器種別遺物分布図 …… 40
第21図　２号炭化物集中部
　石質別遺物分布図 …… 41
第22図　炭化物集中部　１号・２号 …… 42
第23図　第Ⅱ文化層石器実測図　１ …… 43
第24図　第Ⅱ文化層石器実測図　２ …… 44
第25図　第Ⅱ文化層石器実測図　３ …… 45
第26図　第Ⅱ文化層石器実測図　４ …… 46
第27図　第Ⅱ文化層石器実測図　５ …… 47
第28図　第Ⅱ文化層石器実測図　６ …… 48
第29図　第Ⅱ文化層石器実測図　７ …… 49
第30図　縄文時代草創期
　器種別遺物分布図 …… 55
第31図　尖頭器出土状況 …… 56
第32図　縄文時代遺構分布図 …… 57
第33図　縄文時代遺物分布図 …… 58
第34図　縄文時代器種別石器分布図　１区 …… 59
第35図　縄文時代器種別石器分布図　２区 …… 60
第36図　縄文時代石斧集積遺構 …… 61
第37図　縄文時代土坑　１ …… 62
第38図　縄文時代土坑　２ …… 63
第39図　縄文時代焼土 …… 64
第40図　縄文時代配石 …… 65
第41図　縄文時代石器・礫接合図―１区
　台石と台石同一母岩別資料 …… 69
第42図　縄文時代石器・礫接合図―１区
　局部磨製石斧・礫石器・礫 …… 70
第43図　縄文時代石器・礫接合図―１区集中部拡
　大　台石と台石同一母岩別資料 …… 71
第44図　縄文時代石器・礫接合図―１区集中部拡
　大　局部磨製石斧・礫石器・礫 …… 72
第45図　縄文時代石器・礫接合図―２区 …… 73
第46図　縄文時代土器拓影図　１ …… 78
第47図　縄文時代土器拓影図　２ …… 79
第48図　縄文時代土器拓影図　３ …… 80
第49図　縄文時代土器拓影図　４ …… 81
第50図　縄文時代草創期石器実測図　１ …… 84
第51図　縄文時代草創期石器実測図　２ …… 85
第52図　縄文時代石器実測図　１ …… 86
第53図　縄文時代石器実測図　２ …… 87
第54図　縄文時代石器実測図　３ …… 88
第55図　縄文時代石器実測図　４ …… 89
第56図　縄文時代石器実測図　５ …… 90
第57図　縄文時代石器実測図　６ …… 91
第58図　縄文時代石器実測図　７ …… 92
第59図　縄文時代石器実測図　８ …… 93
第60図　縄文時代石器実測図　９ …… 94
第61図　縄文時代石器実測図　10 …… 95
第62図　縄文時代石器実測図　11 …… 96
第63図　縄文時代石器実測図　12 …… 97
第64図　縄文時代石器実測図　13 …… 98
第65図　縄文時代石器実測図　14 …… 99
第66図　縄文時代石器実測図　15 …… 100
第67図　縄文時代土器型式別分布図 …… 102
第68図　縄文時代石器石質別分布図 …… 103
第69図　時代不明土器実測図 …… 122

# 図 版 目 次

## 巻 頭 図 版

遺跡全景
先土器時代　第Ⅱ文化層　石器
縄文時代　石斧集積遺構出土石斧

## 写 真 図 版

図版１　⑴土層堆積状況
テストピット１北壁断面上層
⑵土層堆積状況
テストピット１北壁断面下層
図版２　⑴１区　KU層全体写真（南より）
⑵２区　暗褐色土層～
KU層遺物出土状況（南より）
図版３　⑴縄文時代　２区　休場層上層での
全体写真（北より）
⑵２区　完掘全景（北より）
図版４　⑴第Ⅰ文化層
１トレンチ遺物出土状況（北より）
⑵第Ⅰ文化層
黒曜石製石核出土状況（東より）
図版５　⑴第Ⅰ文化層　２区
台石と磨石出土状況（西より）
⑵第Ⅰ文化層　２区　配石（西より）
図版６　⑴第Ⅱ文化層　２区
２号炭化物集中部　遺物分布状況１
（西より）
⑵第Ⅱ文化層　２区
２号炭化物集中部　遺物分布状況２
（西より）
図版７　⑴縄文時代草創期　２区
尖頭器出土状況（東より）
⑵縄文時代　１区　配石２
図版８　⑴縄文時代　１区　１号石斧集積遺構
⑵縄文時代　１区　２号石斧集積遺構
図版９　⑴縄文時代　２区　１号土坑完掘状況
⑵縄文時代　２区　５号土坑完掘状況
⑶縄文時代　２区　７号土坑完掘状況
図版10　⑴縄文時代　２区　３・４号土坑
⑵縄文時代　２区　３号土坑
⑶縄文時代　２区　４号土坑
図版11　⑴縄文時代　１区　１号焼土断面
⑵縄文時代　１区　３号焼土出土状況
⑶縄文時代　１区　４号焼土完掘状況
図版12　先土器時代　石器１（第Ⅰ文化層）
図版13　先土器時代　石器２（第Ⅰ文化層）
図版14　先土器時代　石器３（第Ⅰ文化層）
図版15　先土器時代　石器４（第Ⅱ文化層）
図版16　先土器時代　石器５（第Ⅱ文化層）・
縄文時代草創期　石器１
図版17　縄文時代草創期　石器２・
縄文時代　石器１
図版18　縄文時代　石器２
図版19　縄文時代　石器３
図版20　縄文時代　石器４
図版21　縄文時代　石器５
図版22　縄文時代　土器１
図版23　縄文時代　土器２
図版24　縄文時代　土器３
図版25　縄文時代　土器４
図版26　時代不明　土器・鉄製品

# 挿表目次


第１表　先土器時代　文化層別種別組成表 …… 14
第２表　先土器時代第Ⅰ文化層　石器・礫　器種別石質別組成表 …… 32
第３表　先土器時代第Ⅰ文化層　黒曜石製石器　器種別母岩別組成表 …… 32
第４表　先土器時代第Ⅰ文化層　石器一覧表 …… 33
第５表　先土器時代第Ⅰ文化層　礫一覧表 …… 36
第６表　先土器時代　接合資料表 …… 52
第７表　先土器時代第Ⅱ文化層　石器・礫　器種別石質別組成表 …… 52
第８表　先土器時代第Ⅱ文化層　黒曜石製石器　器種別母岩別組成表 …… 52
第９表　先土器時代第Ⅱ文化層　石器一覧表 …… 53
第10表　先土器時代第Ⅱ文化層　礫一覧表 …… 53
第11表　縄文時代草創期　遺物一覧表 …… 55
第12表　縄文時代草創期　石器　器種別石質別組成表 …… 56
第13表　縄文時代　石器・礫　器種別石質別組成表 …… 105
第14表　土器観察表 …… 106
第15表　縄文時代　土器　時期別型式別組成表 …… 108
第16表　縄文時代　剥片石器一覧表 …… 109
第17表　縄文時代　礫石器一覧表 …… 111
第18表　縄文時代　礫一覧表 …… 117
第19表　縄文時代　接合資料表 …… 120
第20表　縄文時代　黒曜石製石器推定産地別組成表 …… 121

# 第１章　調査に至る経緯

## 第１節　第二東名建設に伴う埋蔵文化財の取り扱いの経緯

混雑化する東名・名神高速道路の抜本的な対策として、昭和62年の道路審議会において第二東名・第二名神の建設が建議された。その後、第四次全国総合開発計画の閣議決定、国土開発幹線自動車道建設法の一部改正等を経て、平成元年１月に開催された第28回国土開発幹線自動車道建設審議会において、飛島村～神戸市間の第二名神とともに、横浜市から東海市に至る延長約270㎞の第二東名高速道路の基本計画が策定された。静岡県内においては東西に貫く形となり、その延長は約170㎞である。この基本計画策定を受けて静岡県は、平成元年12月、第二東名建設推進庁内連絡会議を設置したが、教育委員会文化課もメンバーとして協議に参加した。

その後、第二東名の基本計画については、文化財を含む環境影響調査等が行われ、他の公共事業や地域開発計画との調整を図った上、平成３年９月24日には静岡県内長泉町～引佐町間の都市計画決定告示がなされた。

こうした環境影響調査と並行する形で、埋蔵文化財の分布状況の把握作業もなされている。第二東名建設に関する調査の指示を受けた日本道路公団は、平成４年２月17日付で文化庁へ通知を行うとともに、平成４年５月11日付で、日本道路公団東京第一建設局長から静岡県教育委員会教育長あてに、長泉町～引佐町間の埋蔵文化財分布調査、その手続きの依頼を行った。また、平成４年８月27日付で日本道路公団東京第一建設局静岡調査事務所長から静岡県教育委員会教育長あてに、「第二東海自動車道の埋蔵文化財包蔵地の所在の有無について」の照会がなされている。これを受けて県教育委員会は、平成４年９月29日に関係市町村教育委員会を集めて、第二東名路線内の埋蔵文化財踏査連絡会を開催するとともに、第二東名路線内における埋蔵文化財の所在についての照会を行った。踏査結果については、各市町村教育委員会からの回答を基に協議を行い、県教育委員会が取りまとめたものを平成５年３月18日付で、静岡県教育委員会教育長から日本道路公団東京第一建設局静岡調査事務所長あて回答がなされている。この時点での調査対象箇所は136箇所、調査対象総面積が1,453,518㎡となっている。

その後、長泉町～引佐町間については、平成５年11月19日付で日本道路公団に施行命令が出された。これに伴い、日本道路公団東京第一建設局および静岡県土木部高速道路建設課、静岡県教育委員会文化課で、埋蔵文化財調査の進め方について協議が行われた。調査対象範囲の確定、個々の遺跡の取り扱い等について協議されるとともに、発掘調査の実施については日本道路公団が㈶静岡県埋蔵文化財調査研究所へ委託を行うことが確認されている。しかしながら、第二東名建設に伴う埋蔵文化財調査については、短期間に膨大な調査量が想定され、そのための調査体制をどのように確保していくかが、大きな課題となった。

さらに平成６年度には、県教育委員会文化課職員が上記の調査対象箇所について、具体的な調査を進めるための状況調査を行うとともに、前年示されたパーキングエリア・サービスエリア予定地についての踏査を当該市町村教育委員会に依頼、年度末にはその報告・取りまとめがなされている。こうした状況調査やあらたな踏査結果を基に見直しがなされた結果、この段階での調査対象地点は133箇所、調査対象総面積は1,286,759㎡となっている。

平成７年度後半には、路線の一部では幅杭の打設が開始されており、埋蔵文化財の調査の開始についてもかなり見通しがでてきた。こうした状況の中で、第二東名建設に係る埋蔵文化財の取り扱いを協議する場として、日本道路公団静岡建設所（平成６年２月設置）と県教育委員会文化課による「第二東名

関連埋蔵文化財連絡調整会議」が設置され、第１回の協議が平成７年12月13日に行われている。これ以降、細かい埋蔵文化財の取り扱いについては、この会議において協議していくこととなった。なお、日本道路公団静岡建設所は平成８年７月１日をもって、日本道路公団静岡建設局に改組されている。

平成８年度には、第二東名建設に係る埋蔵文化財の調査の実施が具体化し、日本道路公団静岡建設局と静岡県教育委員会は、平成８年９月24日付で第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財の取り扱いについての確認書を締結、さらに調査実施機関である㈶静岡県埋蔵文化財調査研究所を入れた三者は、平成８年９月25日付で第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査実施方法等について定めた協定書を締結し、平成８年度内に一部埋蔵文化財の調査に着手していくこととなった。年度後半には、掛川市倉真のNo.94地点、浜北市大平のNo.136地点、同市四大地のNo.137地点の確認調査が実施されている。その後、平成９年度からは、発掘調査も本格化し、県内各地の確認調査から順次着手していった。

一方、長泉町～御殿場市間についても日本道路公団に対し、平成９年１月31日付で建設に係る調査開始指示が出され、さらに平成９年12月25日付で施行命令が出されている。この区間については、建設省の依頼により平成６年度後半に踏査が行われ、調査対象地点のリストアップが行われていたが、調査開始指示を受けて、再度平成10年９月２日付で日本道路公団静岡建設局長より静岡県教育委員会教育長あてに「埋蔵文化財包蔵地の所在の有無について」の照会がなされている。これを受けて、県教育委員会文化課は関係する市町村教育委員会に平成10年９月25日付で再踏査の依頼をするとともに、10月２日には踏査の実施に関する打ち合わせ会を行った。11月上旬には、長泉町・裾野市・御殿場市教育委員会から踏査結果についての報告がなされたが、県教育委員会文化課はそれを取りまとめ、平成10年12月17日付で県教育長から日本道路公団静岡建設局長あての回答を行った。この区間で埋蔵文化財調査の対象となった箇所は21地点、調査対象総面積は108,734㎡であった。関係者協議の結果、これらの調査対象地点についても、㈶静岡県埋蔵文化財調査研究所が調査を実施することとし、平成11年３月５日付で協定変更を行っている。

なお、第二東名に係る埋蔵文化財の調査は、関係者協議の結果、基本的には本線及びサービスエリア・パーキングエリア、排土処理場について㈶静岡県埋蔵文化財調査研究所が調査を実施、工事用道路及び取付道路部分については、当該市町村教育委員会が対応することとしたが、調査の進展に伴う調査の事業量の増大に㈶静岡県埋蔵文化財調査研究所の体制が追いつかず、本線部分の一部について、沼津市や静岡市、浜北市、富士宮市、裾野市、富士市の各教育委員会に対応してもらうとともに、特に東部地域を中心に、民間の発掘調査支援機関の導入を図った。

このような経緯の中、駿東郡長泉町地域の沼津インターチェンジ部分の現東名高速道路と第二東名高速道路および東駿河湾環状道路との接続部分にあたる地点の埋蔵文化財調査として、西山遺跡（第二東名No.２地点）の調査が行われた。

## 第２節　発掘調査の方法と経過

### １．調査発掘の方法

遺跡全体を把握するために日本測地系座標（X，Y）＝（－94,350，34,080）を原点として遺跡全体に10×10ｍの方眼を設定してグリッドとした。このグリッドに南から北にA，B，C…とアルファベットの記号をつけ、西から東に１，２，３…とアラビア数字の記号をつけた。

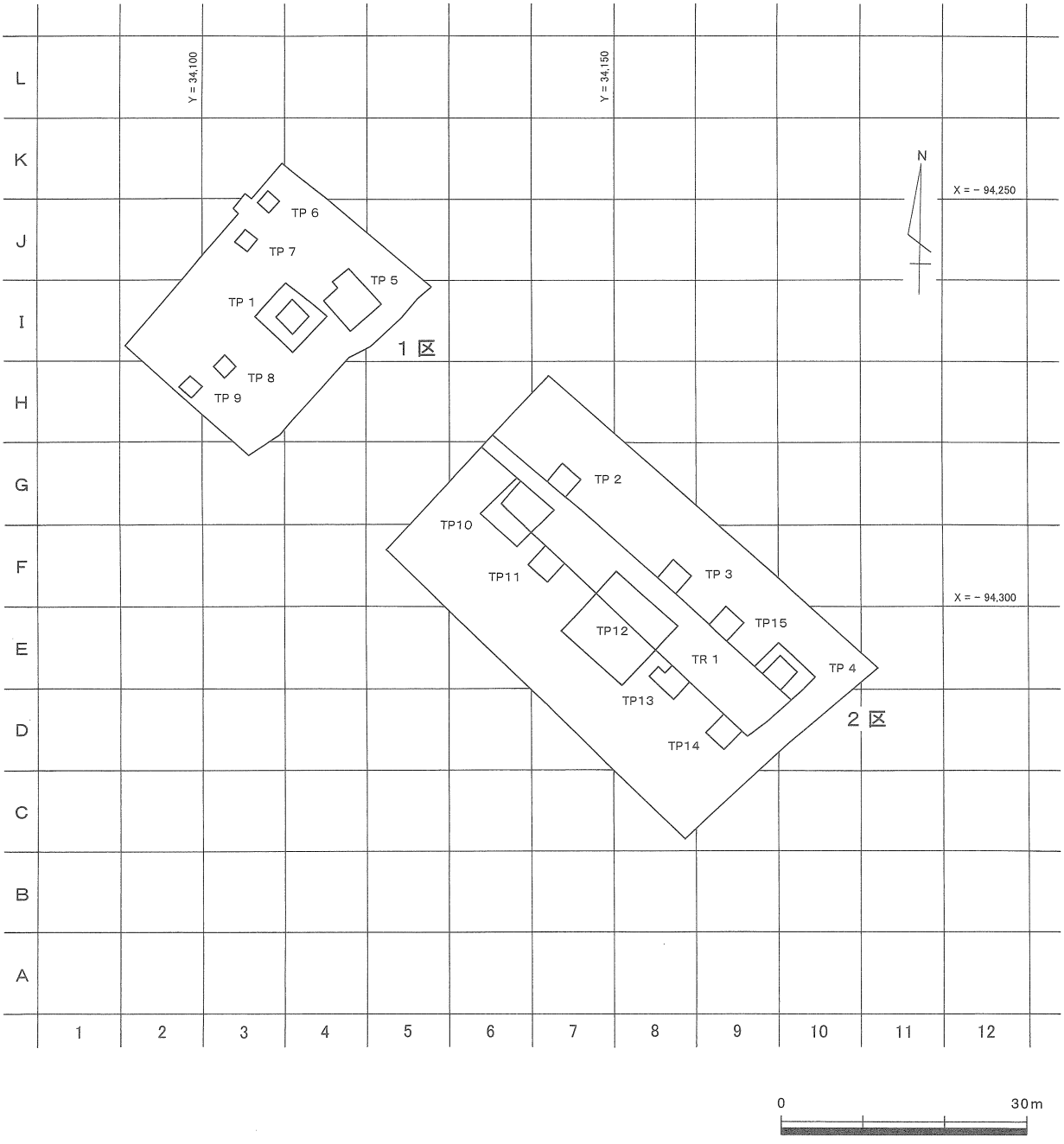
遺物の位置は、株式会社トプコン社のトータルステーションＧＴＳ－700を用いて日本測地系座標によって取り上げた。その際には通しの遺物番号をつけ出土層位ごとに行った。遺構の実測は基本的には手実測で行い、補助的にトータルステーションを用い、調査範囲やテストピット、等高線の測量はトータ

ルステーションで行った。発掘調査で記録したデータは株式会社シン技術コンサルの「遺跡管理システム」を用い記録・活用した。

## ２．確認調査

平成11年10月18日から平成11年11月19日に確認調査を行った。調査区の中央より北側の部分に調査区を分断する形で大きな攪乱があったため調査対象とはしなかった。その北側は原地形を残していて、南側から見ると一段高くなっている。この部分を１区とし、攪乱より南側を２区と呼称した。

幅2mのトレンチ１カ所とテストピット４カ所を設定し、現表土より約20cm重機で掘削した。これを精査し、歴史時代から弥生時代に至る遺構と遺物の有無を調査したが、確認されなかった。続いて人力で




第１図　調査区とグリッド配置図(1/800)

約10㎝掘り下げ、縄文時代の遺物包含層の確認の有無を行った。トレンチ１南西側で休場層上面に竪穴状の落ち込みを確認したため、西側を約４ｍ拡張して遺構の性格を調査したところ、小規模断層に伴う土層の変化という結論を得た。この拡張区内には陥穴４基が確認されたため、平面・垂直断面図を作成し記録写真を撮影した。遺物はテストピット１とトレンチ１より栗色土層、富士黒色土層を中心に石器、礫などが出土した。１・２区共に縄文時代の遺物が出土したが、２区では包含層が大きく削平されていることが予想された。

次にテストピット４カ所を2.5m掘り下げ、先土器時代の遺物の有無を調査し、テストピット４とトレンチ１拡張部で遺物の出土を確認した。漸移層と休場層から石器、BBⅠ層から礫などが出土した。先土器時代の遺物は１区では確認されなかったため、２区を中心に遺物が分布することが予測された。遺物位置の記録、土層断面図作成、安全対策並びに遺構と遺物の保護を行い、調査を終了した。

## ３．本調査

確認調査の結果を受けて、平成12年１月６日から平成12年３月21日の約３カ月間本調査を行った。

１区では暗褐色土層下部まで重機で掘削し以下人力により掘り下げた。暗褐色土層下部から栗色土層を中心にして縄文土器、石器、礫が出土した。また、打製石斧・局部磨製石斧の集積遺構や焼土址などの遺構も検出された。確認調査では１区において先土器時代の遺物は検出されなかったが、富士黒色土層中より該期の遺物が検出されたので、テストピットにより調査したところ、テストピット１・５から９において休場層からナイフ形石器や礫が出土した。

２区は確認調査の結果より、縄文時代の遺物包含層はほとんど削平されていると考えられていたが、東南部に富士黒色土層がかなり良好に残存していて、一部に暗褐色土層や栗色土層も残存することがわかった。人力で掘り下げたところ土器、石器、礫などの多くの遺物が検出された。また休場層を確認面として多くの土坑が検出されたが、大半は縄文時代の陥穴と考えられる。２区の大半において休場層を掘り下げたが、中央部に黒曜石製の石器の集中部が見られた。

休場層より下層はテストピットにより調査し、ニセローム層からBBⅠ層にかけて信州産黒曜石製の石器集中部と炭化物集中部が重なって出土したのとともに、石器を伴わない炭化物集中部も検出された。

なお、テストピット１はBBⅦ、４はBBⅤの下の褐色帯、５・６・７・８・９はBBⅠ層、10はBBⅡ層，２・３はBBⅥ層、11・12・13・14はSCⅢ層まで確認した。

## ４．資料整理・報告書作成

資料整理・報告書作成は、平成17年４月～平成18年３月に行った。出土遺物の内訳は、先土器時代の石器303点、礫11点、炭化物65点、縄文時代草創期の石器６点、土器１点、縄文時代の土器223点、石器497点（うち台石同一母岩別資料182点）、礫170点、炭化物60点、時代不明の土器１点・鉄製品１点であった。それらをまとめると遺物の総出土点数は、1,338点であった。

まず、石器、土器、礫は洗いを行い、遺物番号の注記を行った。ホルンフェルス製の石器については薬品処理（PARALOID　B-72、ワッカー　OH-100）によって風化が進むのを防いだ。

次に、石器と礫は、両者の区別を行い、出土層位・標高・石器形態・石質によって時代・時期を区別し、遺物自体の属性について台帳作成を行った。台帳は、先土器時代は「先土器時代　石器・礫」、縄文時代は「縄文時代　石器１」（剥片石器　縄文時代草創期を含む）、「縄文時代　石器２」（礫石器）、「縄文時代　台石同一母岩別資料」、縄文時代　礫」にわけて作成し、観察事項、計測値を記載した。

石器は、調整加工のある石器を中心に実測図を作成し、併行して接合作業を行った。あわせて石質分類、黒曜石の産地推定を行った。黒曜石の産地推定は先土器時代の石器については全点、縄文時代の石

器については調整加工や微細な剥離痕のあるものを中心に抽出して行った。さらに、先土器時代のものについてはこの結果を参考に、母岩別資料分類を行った。礫は接合作業を行い、石質分類を行った。

土器は、型式分類を行った後、状態の良好なものを拓本・実測した。それらの特徴を土器観察表にまとめて記載した。また、炭化物は時代で分けずに「炭化物」の台帳を作成した。

遺構については、実測図と写真を貼り込み、出土状況を記載した「遺構カード」を作成した。

報告書作成に際し、全体図や遺構図などの図版作成、出土状況の記録と各台帳に基づき一覧表・接合資料表の作成、一覧表・接合資料表に基づき組成表の作成、遺物写真の撮影を行った。

# 第２章　遺跡の概要

## 第１節　遺跡の地理的環境

愛鷹山（標高1,504m）は十数万から数十万年前に活動していた円錐形の成層火山である。この活動は新・古の二時期に分けられ、古期の凝灰角礫岩層、玄武岩層と新期の安山岩層から形成される。約５万年前に活動を終えたとされ、その後、富士山や箱根山の火山活動によってローム層が発達した。

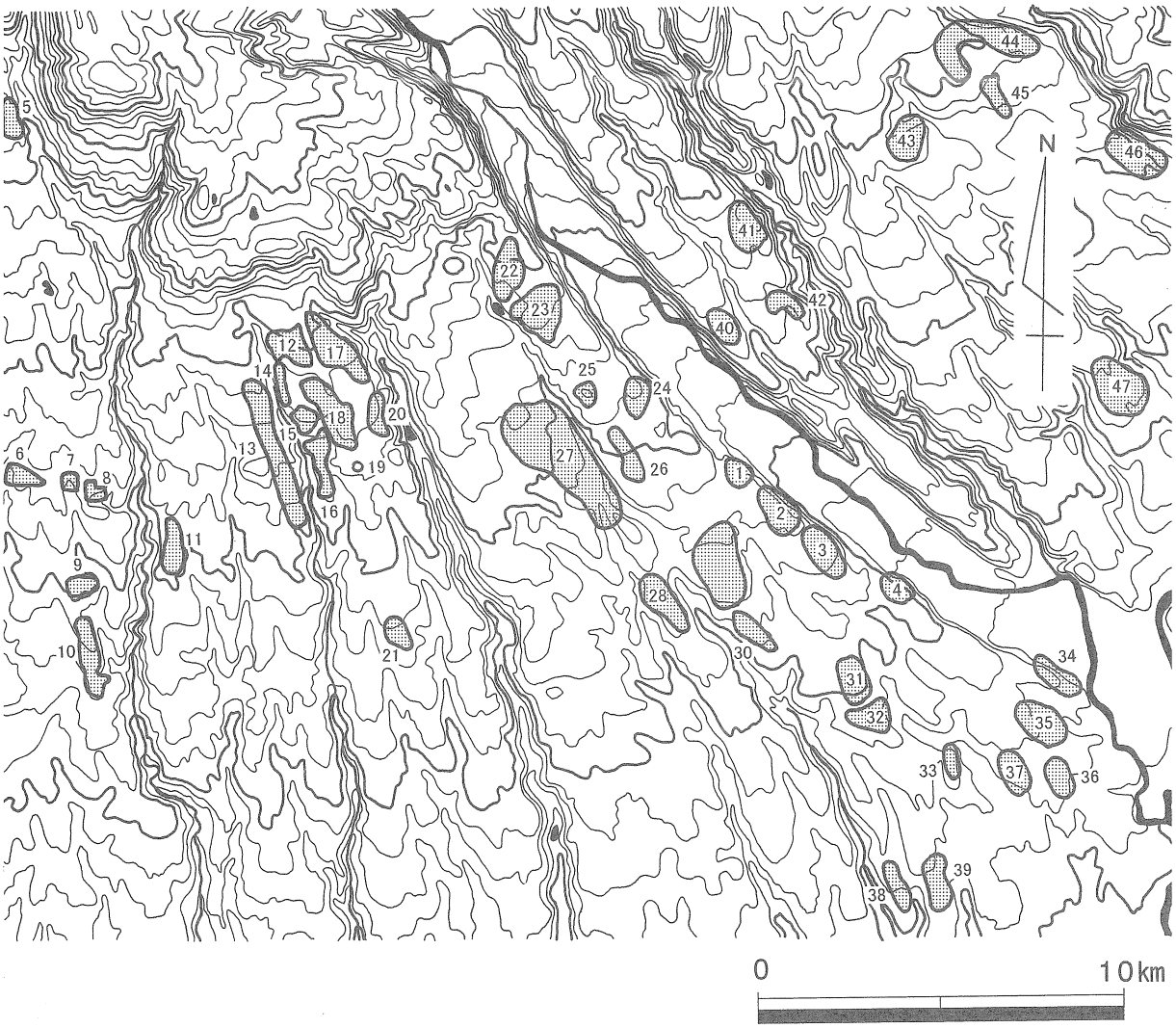
この山の東南麓は開析谷が発達し、比較的緩やかな斜面となっている。特に桃沢川と高橋川に挟まれた一帯は広大な扇状の緩斜面であり、先土器時代から古墳時代の遺跡が多数立地する。西山遺跡（第二東名№２地点）もこの部分の標高約141ｍにある。北東側は桃沢川が流れる深い谷が走り、河床からの比高約40ｍの北西から南東にのびる丘陵の尾根上である。遺跡の南東側には現東名高速道路があり、それをこえると桜畑上遺跡（第二東名№１地点）となる。西山遺跡からは南西に駿河湾、南に伊豆半島、東に箱根山系を望み、遺跡が主に営まれた採集・狩猟時代には最適な環境であったことがうかがえる。

## 第２節　遺跡の歴史的環境

愛鷹山南麓は、日本の旧石器時代遺跡が集中する地域として全国的に著名な地域である。「前期旧石器捏造事件」により、確実な前・中期旧石器時代が不明となった日本列島において、後期旧石器時代（先土器時代・岩宿時代）が人類史の端緒である。愛鷹山南麓においても、３万数千年前を越える、後期旧石器時代の最初期である遺跡が確認されている。これは、第二東名建設に伴う発掘調査である元野遺跡（第二東名№19地点）から愛鷹上部ローム第Ⅶ黒色帯から人為的な剥離痕を有する石器が確認されたことによって確実になり、その後、第二東名№25地点、第二東名№26地点、第二東名№27地点、東細尾遺跡、富士石遺跡、梅ノ木沢遺跡等でさらに良好な資料が次々と検出されることとなった、これらのほとんどが第二東名建設に伴う発掘調査によって得られた成果であり、質・量ともに日本最古の石器群を知る上で重要な資料である。これら石器群の年代は、ほぼ確定的であるが、その石器群の内容は未整理ということもあり、今後、他地域の同年代資料との比較研究によって、静岡県のみならず日本列島旧石器時代初期の人類について貴重な情報を提供することになろう。

愛鷹山南麓の旧石器時代は、1995年に開催されたシンポジウム「愛鷹・箱根山麓の旧石器時代編年」によって、その全体像が公にされた。この結果、第１期から第５期までの石器群変遷が設定され、それは、南関東をはじめ、日本列島中央部の旧石器時代石器群変遷とほぼ連動し、小地域といえども広域な変動とともに時代変遷していくことが確認されている。それとともに、愛鷹山南麓においては、遠距離石材である信州産黒曜石の使用が顕著で、近在産である箱根・天城系の黒曜石使用を上まわるという事実も発表され、当地域の特徴も明確となっている。これら黒曜石の分析による成果は、蛍光Ｘ線による産地推定全点分析法を確立した沼津工業高等専門学校教授　望月明彦氏、沼津市教育委員会　池谷信之氏によるもので、愛鷹山南麓の遺跡分析から日本旧石器時代研究のスタンダードとなる研究が始まったことも特筆すべき出来事である。

さらに、愛鷹山南麓の特殊性は、後期旧石器（先土器）時代前半期における落し穴状土坑群の多出である。全国的にみても、神奈川県横須賀市長井台地遺跡群にしか類例はみられないにもかかわらず、愛鷹・箱根山麓では総数160基以上を数えている。さらに、後期旧石器時代前半期に限れば世界的にも類例は存在しないという。この落し穴状土坑群は、第二東名建設に伴う発掘調査においてNo.27地点、No.28地




| | | |
|---|---|---|
| 1 西山遺跡 （第二東名No.2地点） | 16 中見代Ⅰ | 32 柏窪 |
| 2 桜畑上遺跡 （第二東名No.1地点） | 17 土手上 | 33 柏葉尾 |
| 3 桜畑上遺跡 （1969年 調査） | 18 広合 | 34 西願寺 |
| （2000-2001年 大岡元長窪関連調査） | 19 広合南 | 35 平畦 |
| 4 桜畑下 | 20 二ツ洞 | 36 陣馬上A |
| 5 休場 | 21 北神馬土手 | 37 陣馬上B |
| 6 第二東名No.15地点 | 22 尾上イラウネ北 | 38 大谷津 |
| 7 第二東名No.14地点 | 23 尾上イラウネ | 39 子ノ神 |
| 8 第二東名No.13地点 | 24 イラウネ | 40 向田A |
| 9 西大曲第Ⅱ | 25 中尾 | 41 東細尾A |
| 10 西大曲 | 26 野台 | 42 東細尾B（第二東名No.141地点） |
| 11 八兵衛洞 | 27 清水柳北 | 43 富士石 （第二東名No.142地点） |
| 12 葛原沢第Ⅳ | 28 清水柳 | 44 東 野 （第二東名No.143地点） |
| 13 西洞 | 29 中峯 | 45 八分平B |
| 14 中見代Ⅲ | 30 柏窪B | 46 梅ノ木平 |
| 15 中見代Ⅱ | 31 柏窪A | 47 池田B |

第２図　西山遺跡と周辺遺跡地図(1/20,000)

第３図　西山遺跡と周辺の地形(1/2,000)

点、向田Ａ遺跡、東細尾遺跡、富士石遺跡、東野遺跡、塚松遺跡でみつかっており、愛鷹山麓全域に拡がっている可能性がある。小人数の遊動生活とされる旧石器（先土器）時代において、定置性があり、多人数の膨大な労力が想定される土坑群の掘削は、旧石器（先土器）時代の概念を再検討させている。

愛鷹山南麓は、旧石器（先土器）時代とともに、縄文時代前半についても、遺跡が多いことが知られている。特に草創期から早期末・前期初頭にかけては、特筆すべき遺跡がある。草創期に関しては、沼津市葛原沢遺跡において隆帯文土器が検出され、さらに多縄文系土器群の押圧縄文土器とそれに伴う竪穴住居跡も確認されている。これら土器は、その特徴から隆帯文土器を「葛原沢１式」、押圧縄文土器を「葛原沢２式」と命名されている。

縄文時代早期前半は、「駿豆系撚糸文土器」や「若宮型」など、隣接地域と連動しながらも、この地域独特の土器型式を発達させている。また、早期後半の条痕文系土器群にも「清水柳Ｅ類」、「元野式」といったような土器群にみられるように、この地域が主体となる土器群がみられる。また、「木島式」などにみられるように東海系の土器がその素地となっている土器群や、反対に関東・中部高地系土器が素地となっている土器群が存在し、愛鷹山南麓が東西両地域の境界地域であることを如実に示している。

縄文時代前期初頭までは、遺跡の数、規模ともに全国有数の地域であった愛鷹山南麓は、中期ごろになると、遺跡数がやや減少すると同時に、中部高地や南関東に比べて遺跡の規模が非常に小さくなることが知られている。両地域では、遺跡数とともに大環状集落などが出現し、縄文時代の最盛期を迎えるが、当地域では遺跡数、規模ともに減少していく。この傾向は縄文時代後期、晩期ではさらに顕著になり、愛鷹山南麓に大規模な集落が形成されるのは、弥生時代後期まで待たなければならない。

愛鷹山南麓が、ふたたび活況を呈するのは、弥生時代後期末から古墳時代前期初頭にかけてである。沼津市植出遺跡、北神馬土手遺跡など、この時期突如として、数多くの竪穴住居群や掘立柱建物群、方形周溝墓群がつくられ、それらが、方形区画状に秩序をもって配置されている遺跡が調査されている。これらのことから、「初期国家的な」地域集団が成立したことを示すとされている。ただし、突如出現し、短期間に消えてしまう理由が、今後の研究課題である。

古墳時代には、後期群集墳が各尾根筋を単位に形成されている。しかし、古墳時代集落は存在せず、主に墓域としての利用と考えられ、生活の場とはされていなかったと思われる。文献等では、古代から近世にかけて「愛鷹牧」の記述があることから、野生馬も含めて馬等の家畜育成の場であったことも考えられる。中世には興国寺城などにみられるように、尾根の末端部に城郭や居館がつくられているが、山麓の積極的な利用はみられない。近世には幕府の御料地となり、原野の状況であったようだが、明治期になると、江原素六による国有地払い下げによって山麓域農村の農地となった。

第二次世界大戦後、食料増産のため、さらに農地が拡大したが、食料不足の解消と農業人口の減少によって、多くはヒノキやスギの植林がされ人工針葉樹林となっている。また、山麓上部には多くのゴルフ場が造成され、地理的位置から東西交通の集中部となることから、まず、山麓端に東海道新幹線が建設され、その標高上位に東名高速道路が建設された。さらに沼津市街地や富士市街地のベッドタウンとして住宅地が開発され、公共施設として広域運動公園や国民休暇施設、大規模工業団地等が次々と建設されてきた。農業においても、静岡の「愛鷹茶」としてブランド化するほど、山麓域の製茶業は盛んになっている。

# 第３節　層位と文化層

西山遺跡（第二東名№２地点）の層位は以下のとおりである。

第 Ⅰ 層　表土：耕作土

第 Ⅱ 層　カワゴ平パミス（kgp）包含層：土色はHue10YR1.7/1黒色　φ３～５㎜の橙色スコリアを多量に含む。しまり弱く、粘性無し。ざらざらした感触。

第 Ⅲ 層　黒色土層（クロ）：土色はHue10YR2/1黒色　φ３～５㎜の橙色スコリアを含む。白色パミスを多量に含む。しまり有り、粘性弱い。

第 Ⅳ 層　暗褐色土層（AN）：土色はHue10YR3/1黒褐色　φ２～３㎜の橙色スコリア、白色パミスを多量に含む。しまり有り、粘性弱い。

第 Ⅴ 層　栗色土層（Ku）：土色はHue10YR3/3暗褐色　φ１～２㎜の橙色スコリアをごく少量含む。しまり、粘性有り。

第 Ⅵ 層　富士黒土層（FB）：土色はHue10YR3/2暗褐色　φ２～３㎜の橙色スコリア、赤色スコリア少量含む。特に下半部に多くみられる。しまり、粘性有り。

第Ⅶa層　休場層上層（YLU）：土色はHue10YR4/6褐色　φ２～３㎜の橙色スコリアを少量含む。しまり有り、粘性強く、やわらかい。本来は、YLUとYLMに分離されるものと考えられるが、本遺跡では一層としてしか認識できなかった。

第Ⅶb層　休場層下層（YLL）：土色はHue10YR4/6褐色　φ３～５㎜の橙色スコリアを多量に含み、褐色スコリアを少量含む。しまり弱い。粘性強く、やわらかい。スコリアの粒径の大きなものが目立つ。

第 Ⅷ 層　休場層下部の黒色帯（BB０）：土色はHue10YR3/2黒褐色　φ３～５㎜の橙色スコリアを、φ３～10の褐色スコリアを非常に多く含む。しまり、粘性有り。褐色スコリアの粒径の大きなものが目立つ。

第 Ⅸ 層　第Ⅰスコリア層（SC Ⅰ）：

上層　φ３～５㎜の褐色スコリア、φ２～３㎜の橙色スコリアにしまりがあり、粘性のある暗褐色土が混在する。褐色スコリアの発砲が進みスカスカ。

下層　しまりが強く、粘性に富む暗褐色土、黒褐色土が混在。φ２～３㎜の橙色スコリアがぎっしり詰まるスコリア層

第 Ⅹ 層　第Ⅰ黒色帯（BB Ⅰ）：土色はHue10YR2/2黒褐色。φ５～10㎜の橙色スコリアを含む。硬くしまり、粘性無し。

第Ⅺa層　ニセロームａ層（NLa）：土色はHue10YR3/4暗褐色。φ３～５㎜の赤色スコリアを非常に多く含む。２～３㎜の橙色スコリアを含む。黄白色粒子を多量に含む。硬くしまる。

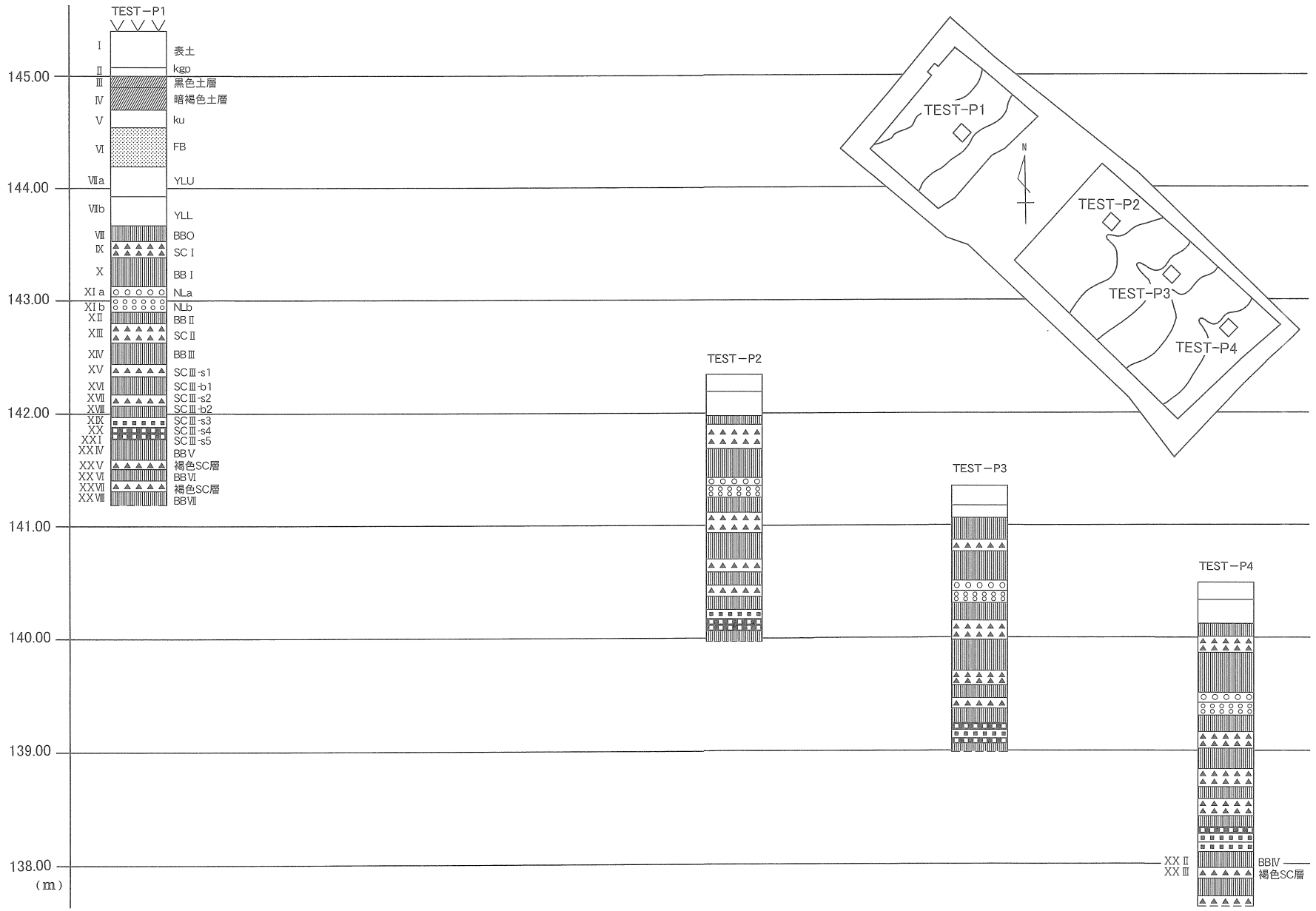
第Ⅺb層　ニセロームｂ層（NLb）：土色はHue10YR3/4暗褐色。φ２～３㎜の橙色スコリアを非常に多く含む。硬くしまる。粘性有り。

第 Ⅻ 層　第Ⅱ黒色帯（BB Ⅱ）：土色はHue10YR3/2黒褐色。φ３～５㎜の橙色スコリアを含む。硬くしまる。粘性有り。

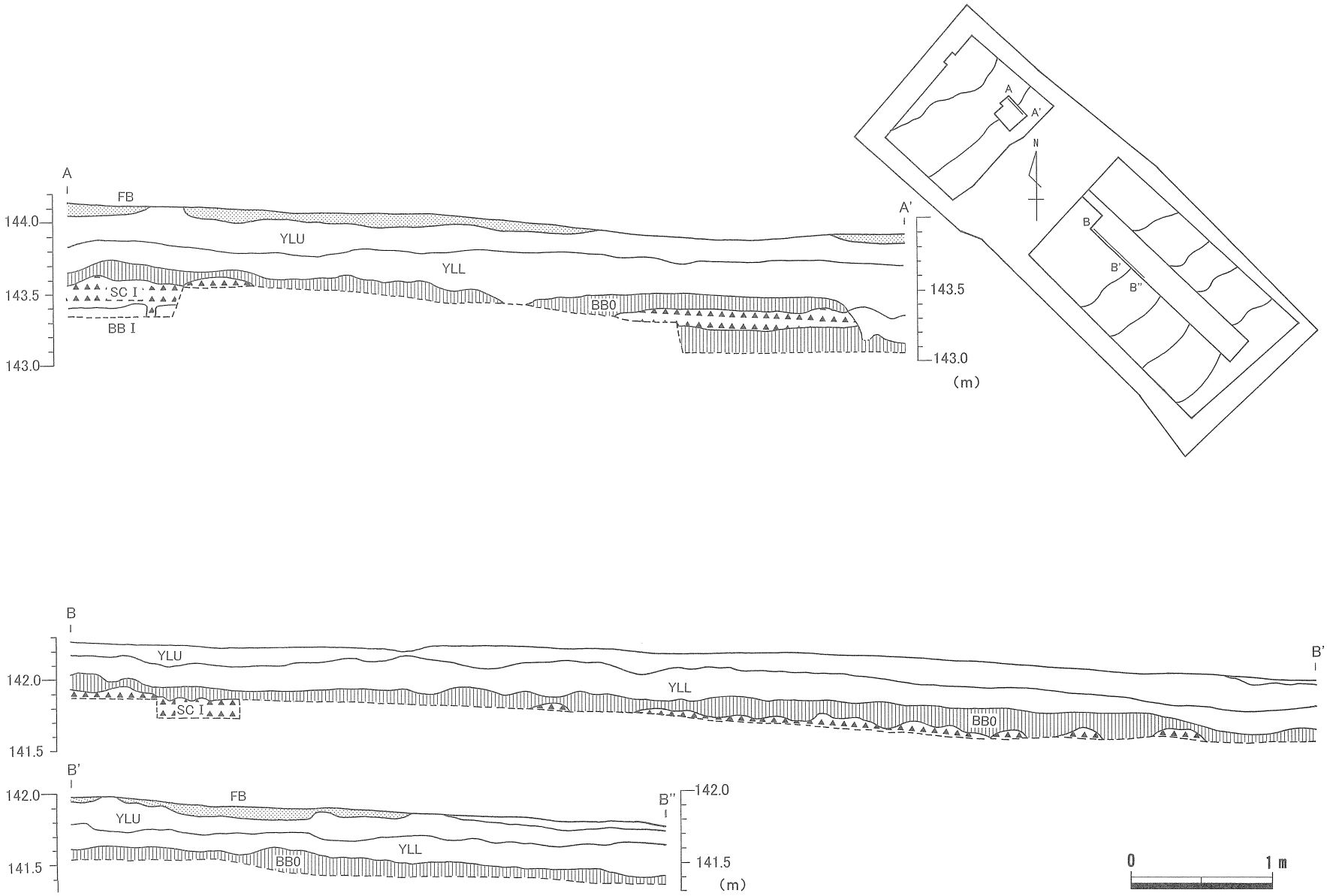
第 ⅩⅢ 層　第Ⅱスコリア層（SC Ⅱ）：φ５㎜の橙色スコリア。硬くしまり、粘性のある黒色土混在。

第 ⅩⅣ 層　第Ⅲ黒色帯（BB Ⅲ）：土色はHue10YR2/1黒色。φ３～５㎜の橙色スコリアを含む。硬くしまり、粘性弱い。

第 ⅩⅤ 層　第Ⅲスコリア帯スコリア１（SC Ⅲ-s1）：φ３㎜の赤色スコリア。黄白色粒子を多量に含む。


TEST－P1
TEST－P2
TEST－P3
TEST－P4
145.00
144.00
143.00
142.00
141.00
140.00
139.00
138.00
（m）
Ⅰ 表土
Ⅱ kgp
Ⅲ 黒色土層
Ⅳ 暗褐色土層
Ⅴ ku
Ⅵ FB
Ⅶa YLU
Ⅶb YLL
Ⅷ BBO
Ⅸ SC Ⅰ
Ⅹ BB Ⅰ
XI a NLa
XI b NLb
XII BB Ⅱ
XIII SC Ⅱ
XIV BB Ⅲ
XV SC Ⅲ-s1
XVI SC Ⅲ-b1
XVII SC Ⅲ-s2
XVIII SC Ⅲ-b2
XIX SC Ⅲ-s3
XX SC Ⅲ-s4
XXI SC Ⅲ-s5
XXIV BB Ⅴ
XXV 褐色SC層
XXVI BB Ⅵ
XXVII 褐色SC層
XXVIII BB Ⅶ
XX Ⅱ
XX Ⅲ
BB Ⅳ
褐色SC層
N

第４図　基本層序




第５図　土層堆積状況

第 XVI 層　第Ⅲスコリア帯黒色帯１（SCⅢ-b1）：土色はHue10YR2/3黒褐色。φ２～３㎜の橙色スコリアを含む。硬くしまり、粘性弱い。

第 XVII 層　第Ⅲスコリア帯スコリア２（SCⅢ-s2）：φ２～３㎜の橙色スコリア。黄白色粒子を多量に含む。極少量の青緑色岩片を含む。

第 XVIII 層　第Ⅲスコリア帯黒色帯２（SCⅢ-b2）：土色はHue10YR2/3黒褐色。φ２～３㎜の橙色スコリアを含む。硬くしまり、粘性弱い。

第 XIX 層　第Ⅲスコリア帯スコリア３（SCⅢ-s3）：φ５㎜赤色スコリア、２～３㎜の橙色スコリア。青緑色岩片を少量含む。非常に硬い。

第 XX 層　第Ⅲスコリア帯スコリア４（SCⅢ-s4）：赤色スコリア、白色スコリアのブロック。５の橙色スコリア。青緑色岩片を含む。非常に硬い。

第 XXI 層　第Ⅲスコリア帯スコリア５（SCⅢ-s5）：φ３～５㎜の赤色スコリア、２～３㎜の橙色スコリア。白黄色粒子を含む。非常に硬い。

第 XXII層　第Ⅳ黒色帯（BBⅣ）：土色はHue10YR2/1黒色。φ１～２㎜の橙色スコリア、黄白色粒子を多量に含む。硬くしまり、粘性有り。この層より下は、第XXIII層（褐色スコリア層）からXXVIII層（BBⅦ層）まで確認したが、場所によって分離できない層も存在した。愛鷹上部ローム層の最下層である第Ⅶ黒色帯（BBⅦ層）の下層は、黄褐色硬質ロームとなる（通称中部ローム）。考古学的遺物もこの層より下からは検出されていない。

このうち、縄文時代の遺物が出土するのは、第Ⅳ～Ⅵ層（暗褐色土層～富士黒土層）である。縄文時代早期の遺物は富士黒土層、縄文時代中期の遺物は栗色土層から出土するといわれているが、当遺跡では出土層位差は明確ではない。

先土器時代第Ⅰ文化層の生活面は、休場層内の上位と考えられるが、第Ⅶａ～Ⅷ層までのどの層順に帰属するものかは不明である。

先土器時代第Ⅱ文化層の石器群の出土層位は、第Ⅰ黒色帯下部、ニセ・ローム層上位ということで、ほぼ第Ⅹ層と第XIａ層の境になる。

# 第３章　先土器時代

## 第１節　整理・分類について

日本の更新世における時代名称については、「旧石器時代」、「先土器時代」、「岩宿時代」等の呼称が研究者の時代概念や立場によって、統一されずに学会内で相互に認識した形で使用されている。本書では、織笠　昭氏の教えを受けた勝山を主体に整理・分類を行ったことにより、「先土器時代」の呼称を用いる。愛鷹・箱根山麓の研究においては、「旧石器時代」の呼称を使用することが多いが、両者の差異は時代性のとらえ方の差異であって、読み替えても矛盾する点は寡少なため「先土器時代」を使用する。また、「母岩別資料分類」は、砂川遺跡調査を端緒とした「個体別資料分類」とほぼ同義であるが、「個体別資料分類」は、一石核を単位とするのに対し、「母岩別資料分類」においては一母岩（原石）を単位とするものであって一母岩から複数の石核（個体）を作出する例を規定した用語（小田1979、織笠　昭1977、織笠明子2005）という見解から、学史的プライオリティの問題はあるが、「母岩別資料分類」を用いている。なお、石器分類において、削器と掻器を「スクレイパー」として一括して扱った。これは、形態および使用痕分析において両者の区分が明確にできなかったことからである。

第１表　先土器時代　文化層別種別組成表

| 種類／文化層名 | ナイフ形石器 | スクレイパー | 彫器 | ドリル | 楔形石器 | 微・折断剥片 | 折断剥片 | 微・剥片 | 剥片 | 石核 | 砕片 | 敲石 | 磨石 | 台石 | 礫 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 先土器時代第Ⅰ文化層 | 11 | 7 | 1 | 1 | 4 | 32 | 110 | 5 | 5 | 2 | 73 | 2 | 2 | 2 | 9 | 266 |
| 先土器時代第Ⅱ文化層 | 2 | 13 | / | | | 1 | 10 | 1 | 2 | | 16 | | | 1 | 2 | 48 |
| 合　計 | 13 | 20 | 1 | 1 | 4 | 33 | 120 | 6 | 7 | 2 | 89 | 2 | 2 | 3 | 11 | 314 |

## 第２節　母岩別資料分類

西山遺跡（第二東名№２地点）では二枚の文化層が検出された。基本的には、第Ⅰ文化層が休場層内、第Ⅱ文化層が第Ⅰ黒色帯下部である。しかしながら、層を越えて遺物が分布する状況であったため、まず、それらの石器の文化層分離を行うにあたって以下のような母岩別資料分類を行った。

なお、先土器時代の第Ⅰ・Ⅱ文化層の黒曜石製石器については、産地推定分析の結果をもとに推定地ごとに母岩別資料分類を行った。

**畑宿１**：黒色、やや透明、最大φ２㎜の夾雑物を多く含む。白い細縞の入るものや、灰色の縞の入るもの、あまり縞の入らないものを含む。産地推定で風化不可、小不可、不可とされたものも少数あり。

**畑宿２**：黒色、不透明、つやあり、縞なし、最大φ３㎜の円形・灰色の夾雑物が入る、産地推定にて不可とされたものも少数あり。

**畑宿３**：黒色、不透明、つやなし、白い細縞が入る、夾雑物が入るものもある。

**畑宿不可**：黒色、不透明、つやあり、縞状に白く発砲している部分あり。最大φ２㎜の夾雑物が少量入る。産地推定では小不可、不可とされたものを主体とし、箱根畑宿産とされたものを含む。

**柏　　峠**：灰色、つやあり、黒い細縞が入る、最大約３㎜の夾雑物が多く入る。

**冷　　山**：透明、黒色のモヤ入る、最大φ１㎜の夾雑物が多く入る。

**星ヶ台１**：透明、黒色のモヤ入る、つやあり。産地推定で小不可、不可と判定されたものを含む。

**星ヶ台２**：透明、黒色のモヤなし、つやあり、最大φ２㎜の夾雑物入ることもある。産地推定で不可を含む。

**星ヶ台３**：透明な部分と不透明な部分あり、透明な部分に黒色・茶色のモヤ入る。つやあり、和田鷹山に似ている。

**和田芙蓉**：全体的に黒モヤ入る。器体が薄い部分は透明、つやあり、夾雑物なし。産地推定で小不可とされたものを含む。

**和田鷹山**：透明、茶色・黒色のモヤ入る、つやあり。最大φ２㎜の夾雑物がごく少量入る。

**信州不明**：星ヶ台か和田芙蓉か砕片のため判断できないもの。産地推定では小不可とされている。

**安 山 岩**：灰黒色、不透明、つやなし、最大２㎜の夾雑物入る。産地推定で安山岩とされたもの、小不可とされたものあり。

母岩別資料分類によって細分できたものは箱根畑宿産と諏訪星ヶ台産と推定される黒曜石である。箱根畑宿産と推定された黒曜石は肉眼観察により四分できた。母岩別資料分類の畑宿１・２、畑宿不可は産地推定で「不可」とされたものを含んでいる。特に畑宿不可は、不可とされたものを主体としているが、近似した特徴を持つものが箱根畑宿産にあり、それと合わせ一分類とした。これらは、「被熱」の項目で白、黄などと記入してある。また、畑宿１は白い細縞の入るもの、灰色の縞の入るもの、あまり縞の入らないものに分けられる可能性があるが、微細な砕片は母岩の特徴を有していないことが予想されるため一分類とした。

第Ⅰ文化層では畑宿１・２・３、畑宿不可、柏峠、星ヶ台１、安山岩が出土した。第Ⅱ文化層は星ヶ台２・３、和田芙蓉、和田鷹山、柏峠、信州不明と分類された黒曜石が出土した。第Ⅰ文化層は箱根畑宿を主体としていて、第Ⅱ文化層は星ヶ台２・３、和田芙蓉などの黒曜石を主体とする。点数は少ないが共通して出土しているのは柏峠である。

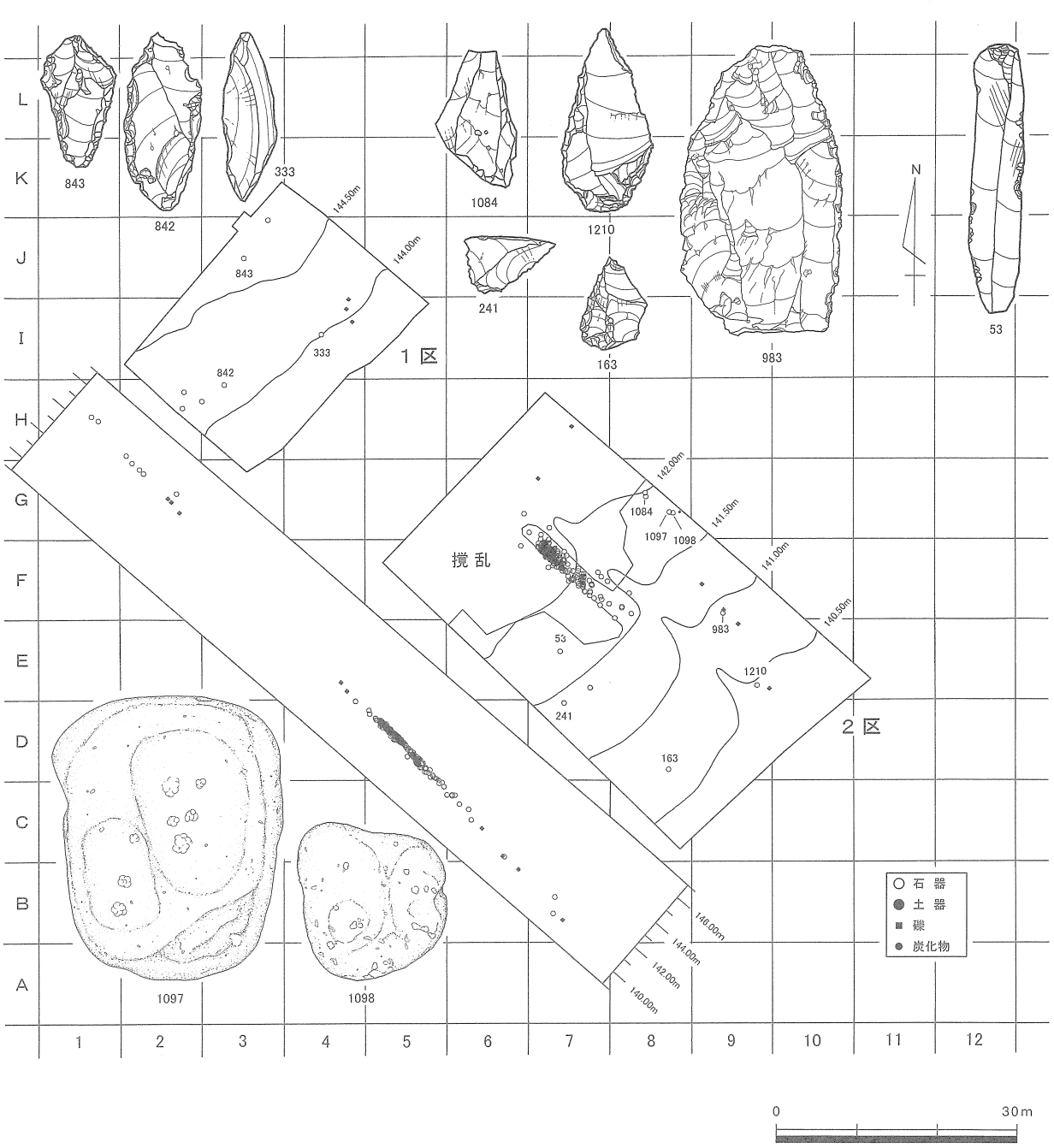
## 第３節　第Ⅰ文化層

### １．遺物の分布（第６～９図）

層位的にはBB０～Ku層にかけて出土し、YLU層出土例が多数を占める。礫はYLL層出土例が多い。２区のＥ－７グリッド中央からやや北よりに偏った部分に集中して分布する。遺物は撹乱の間を縫うように分布しているため、本来は北東側と南西側に分布が広がっていたものと考えられる。このため、明確に石器ブロックを規定することができないので、分布そのものを図示した。その分布は、箱根畑宿産と推定される黒曜石製の石器が大半を占める。この分布からはずれて黒曜石製や水晶製のナイフ形石器や彫器、スクレイパー、台石、磨石などが分布している。これらの石器の石質や黒曜石の推定産地は、集中する部分に分布する石器には見られないものが多い。

### ２．配石（第10～11図）

配石１は、十数cm程度の礫３点からなる。出土層位は、休場層中位から上位にかけてである。被熱痕跡はみられない。礫群は検出されていないが、礫群構成礫と類似する。




第６図　第Ⅰ文化層遺物分布図(1/800)

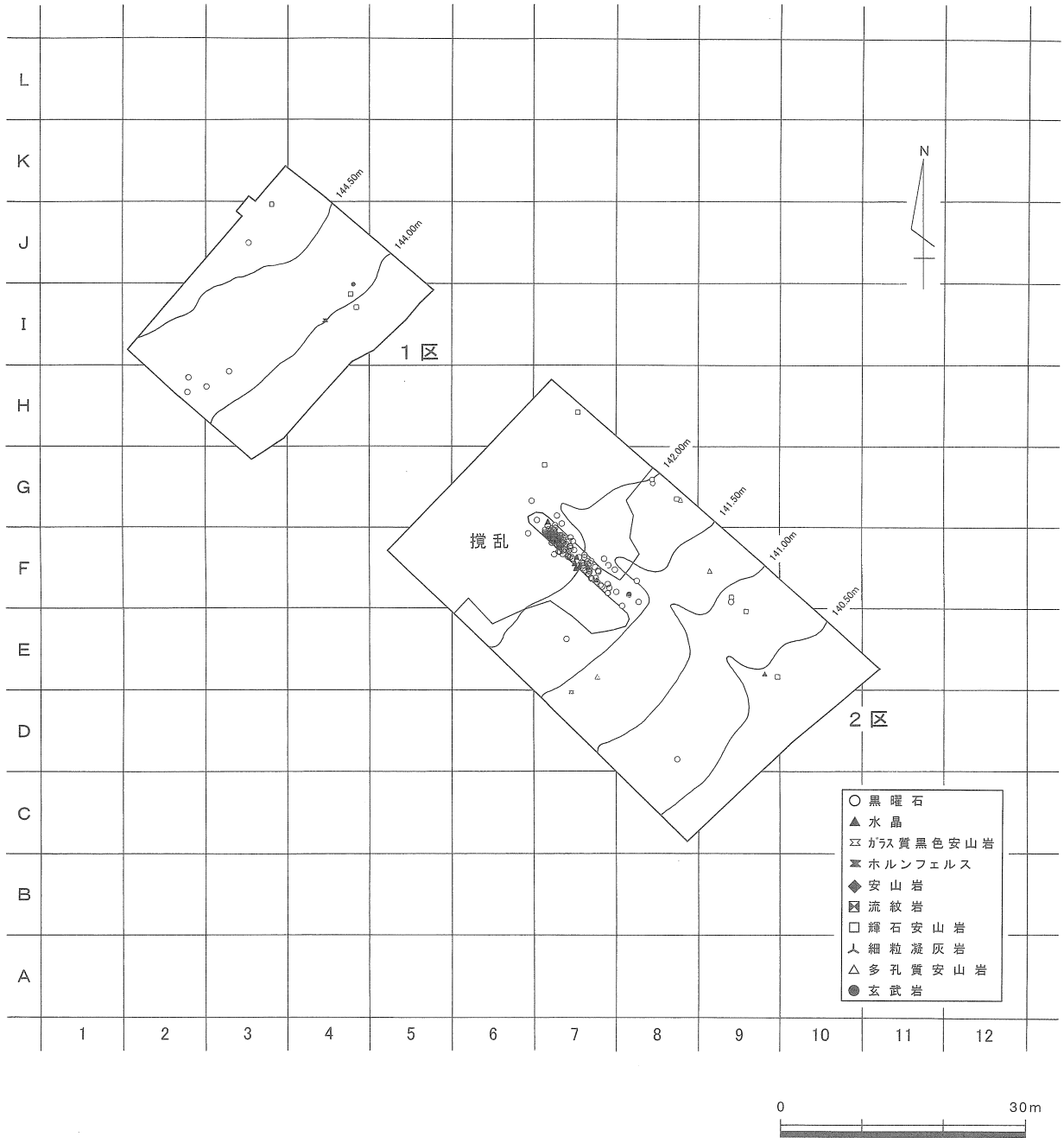
配石２は、休場層上位に、台石（1097）と敲石（1098）がセットで置かれていた。剥片剥離作業が行われた形跡はなく、それ以外の作業が行われたか、やや離れて分布する箱根系黒曜石の剥離に使用されたのかもしれない。

## ３．石器

石器類は、母岩（個体）別分類の操作性から、図版内の番号ではなく、遺物取り上げ番号を個有番号として扱い、呼称として用いる。図版には図版内番号とその固有番号を併記している。

### ナイフ形石器（第12図１～10）

ナイフ形石器は全体的に小型で、水晶から富士川系ホルンフェルス、信州系、箱根系黒曜石など多種



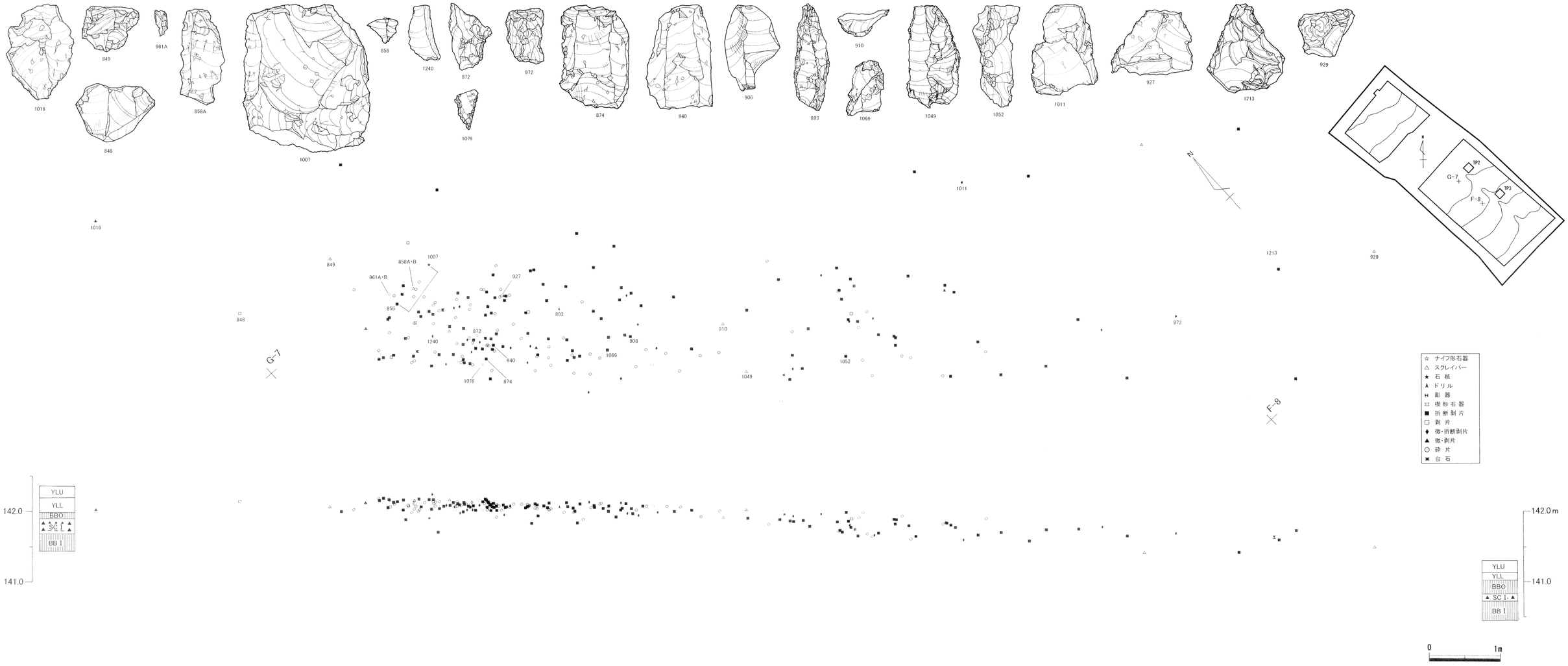

第７図　第Ⅰ文化石質別遺物分布図

の石材組成となっている。

遺物番号1210は、水晶製の二側縁加工ナイフ形石器で、やや幅広の縦長剥片の打面・打瘤部を斜めに削除、先端部とし、剥片尾部をやや丸める形に成形している。

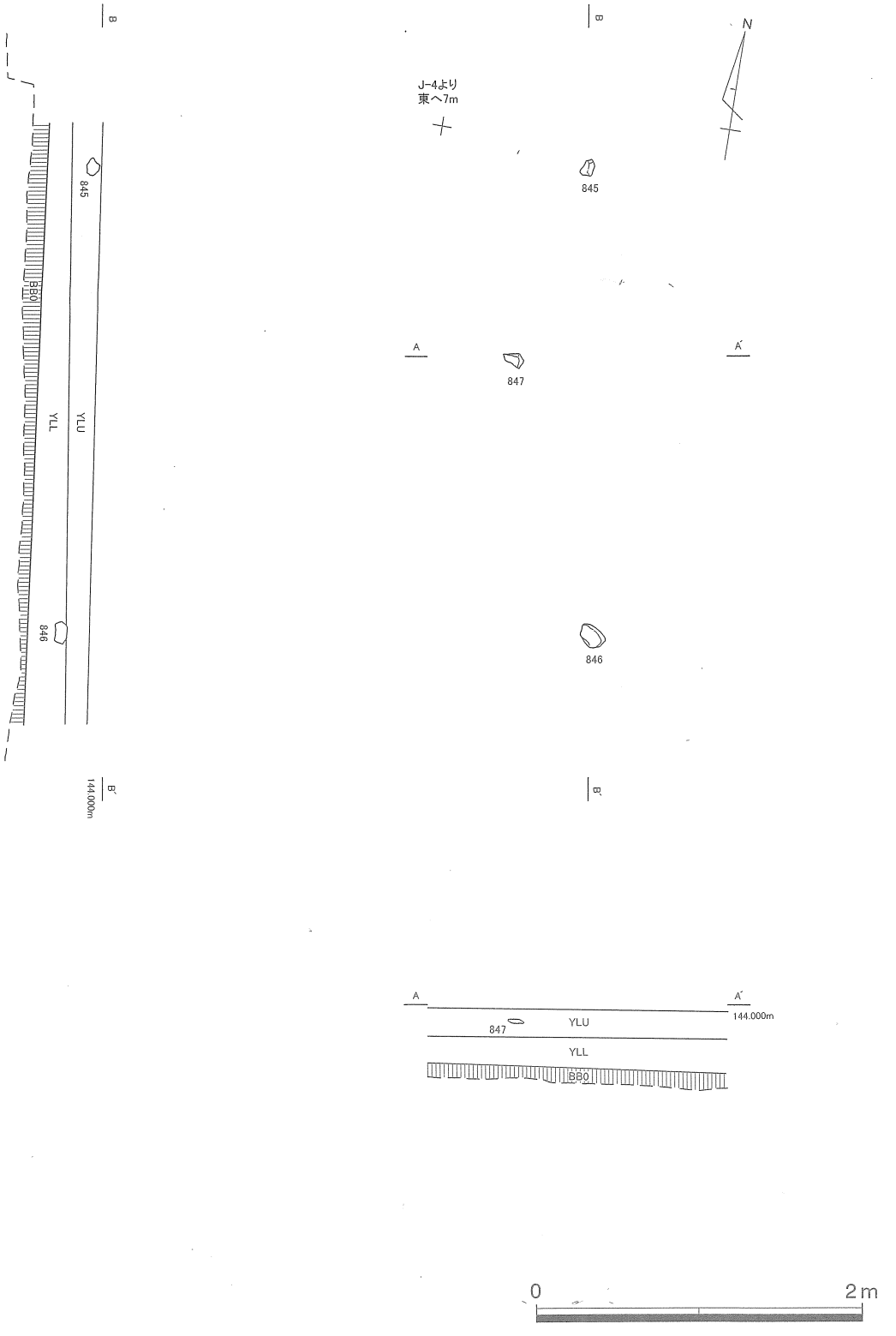
842は、蓼科冷山産の黒曜石の石刃状剥片を素材とし、打面・打瘤部および剥片尾部を平行四辺形状に削除し、基部左表と基部裏面に浅い平坦剥離を施して、二側縁加工のナイフ形石器にしている。

843は、平面形がペン先形をしているが、先端部を欠損しており、本来は柳葉形を呈していたものと推定される。表・裏面の剥離痕を観察すると、素材となる剥片は稜線と剥離方向が平行し、石刃技法によって作出されたものと考えられる。残存部位は基部がほとんどであるが、左側縁部の背付け加工は対向調整で、右側縁部は裏面からの急斜度剥離である。この背付け加工後、裏面にステップ状の平坦剥離によって基部の成形としている。

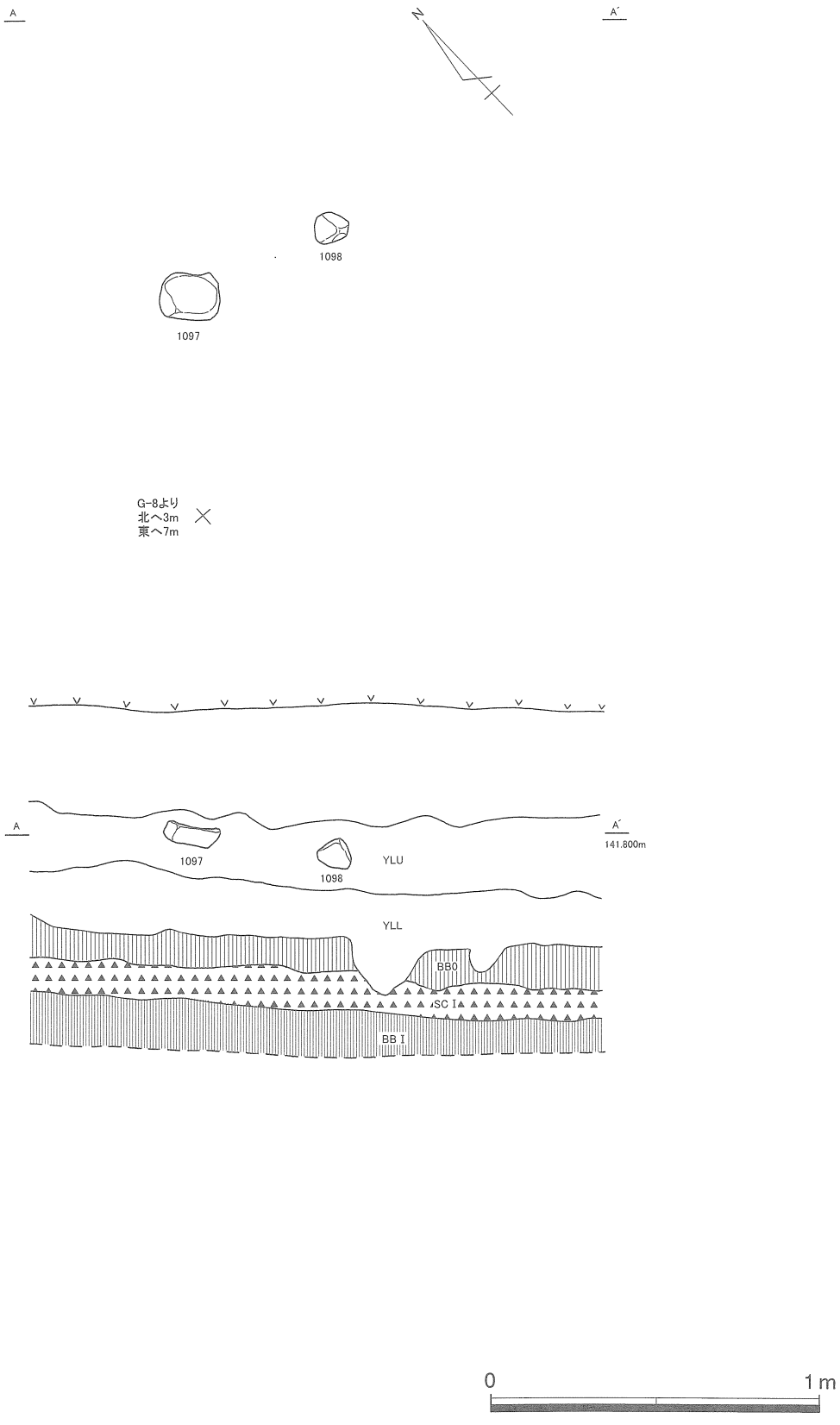



第８図　第Ⅰ文化層１トレンチ付近　器種別遺物分布図(1/40)

第９図　第Ⅰ文化層１トレンチ付近　石質別遺物分布図(1/40)




第10図　第Ⅰ文化層配石１(1/40)




第11図　第Ⅰ文化層台石と磨石の分布図

333は、富士川系ホルンフェルス製の二側縁加工ナイフ形石器である。素材となる剥片は横長翼状のもので、表裏の剥離面も同方向ということから、瀬戸内技法的な剥片剥離によって作出されたものと考えられる。このことから、本石器は第Ⅱ文化層に属する可能性もあるが、器体が薄く、背付け加工も鋸歯状でなく二側縁加工ということから、第Ⅰ文化層とした。

961は、箱根畑宿産黒曜石の非常に小型の横長剥片に微細な剥離がみられ、切出形を呈すのでナイフ形石器とした。加工痕のある剥片としてもよいかもしれない。

872は、部分加工の切出状の形態をしたナイフ形石器で、箱根畑宿産黒曜石製。三角形状の剥片の打面部を、主要剥離面側から１回か２回の打撃によって削除し、その部分を側刃部としている。刃部先端に使用痕と思われる微細な剥離痕が観察される。

163は一側縁加工のナイフ形石器で、天城柏峠系黒曜石の幅広縦長剥片を素材とし、打面部を斜めに削除、全体的に切出形をしている。

1084は、箱根畑宿産黒曜石製のナイフ形石器である。先端部と基部を折損しているため、背付け加工は一側縁のみ遺され、先端部は対向調整がされている。本来の形態は不明だが、表裏の剥離面から幅広の石刃を素材とした柳葉形を呈していたものと思われる。

241は、ガラス質黒色安山岩製の二側縁加工のナイフ形石器の基部である。部分的な残存であるため素材となる剥片の形状は不明。加工は平坦剥離的である。

1076は、箱根畑宿産黒曜石製のナイフ形石器の基部と思われる。部分的な残存であるため、本来の形態や素材剥片を推定することは難しい。剥離方向が一定しないので不整形な剥片を素材とするかと思われるが、打点部を切断し、対向調整の背付け加工を行い形態を整えて二側縁加工のナイフ形石器としている。なお、基部にしては先鋭であることと、左側縁の加工がスクレイパーエッジ状であることから、ナイフ形石器先端部の刃部再生であるかもしれない。

**スクレイパー**（第12図11・14、第13図２～４）

849は、水晶製の剥片の一部にスクレイパーエッジをもつ。硬質の素材のため表面にステップ状の剥離が観察され、楔形石器の可能性もある。

910も水晶製のスクレイパーである。掻器の刃部右側が残存したものと思われる。刃部側からの強い衝撃によって破損している。

858は、箱根畑宿産黒曜石の石刃の尾部を折り、左側縁に部分的なスクレイパーエッジを施す。

929は、箱根畑宿産黒曜石製の厚いスクレイパーである。コア・スクレイパーと呼んでもさしつかえないと思われる。あるいは縮小した残核を掻器的なスクレイパーに転用しているかもしれない。

983は、箱根畑宿産黒曜石製のやや大型の幅広な石刃を素材としたスクレイパー。スクレイパーエッジは細かな剥離を右側縁に施している。使用痕の可能性もある。

1049は、尾部を切断した水晶製石刃を素材としたスクレイパー（削器）である。右側縁に細かい剥離によってスクレイパーエッジとしている。また、左側縁上部には小さなノッチ状の加工もみられる。

**楔形石器**（第12図12）

972は、箱根畑宿産黒曜石製の楔形石器である。上部側には垂直な剥離が多くみられるが、下部側には剥離痕がほとんどみられない。

**彫器**（第13図１）

1213は、緑色凝灰岩製の彫器。素材となる剥片は打面再生剥片と思われ、頭部調整剥離面を打面とし、

主剥離面側に樋状剥離が伸び、彫刀面を成している。

**ドリル**（第13図５）

893は、箱根畑宿産黒曜石製の石刃を素材としたドリルである。両側縁は急斜度背付け加工を施し、その加工によって、そのまま先端機能部を形成している。その形態から、二側縁加工のナイフ形石器からの転用か、尖頭器の可能性も考えられる。

**石刃・剥片類**（微・折断剥片、微・剥片、剥片、砕片　第14～15図）

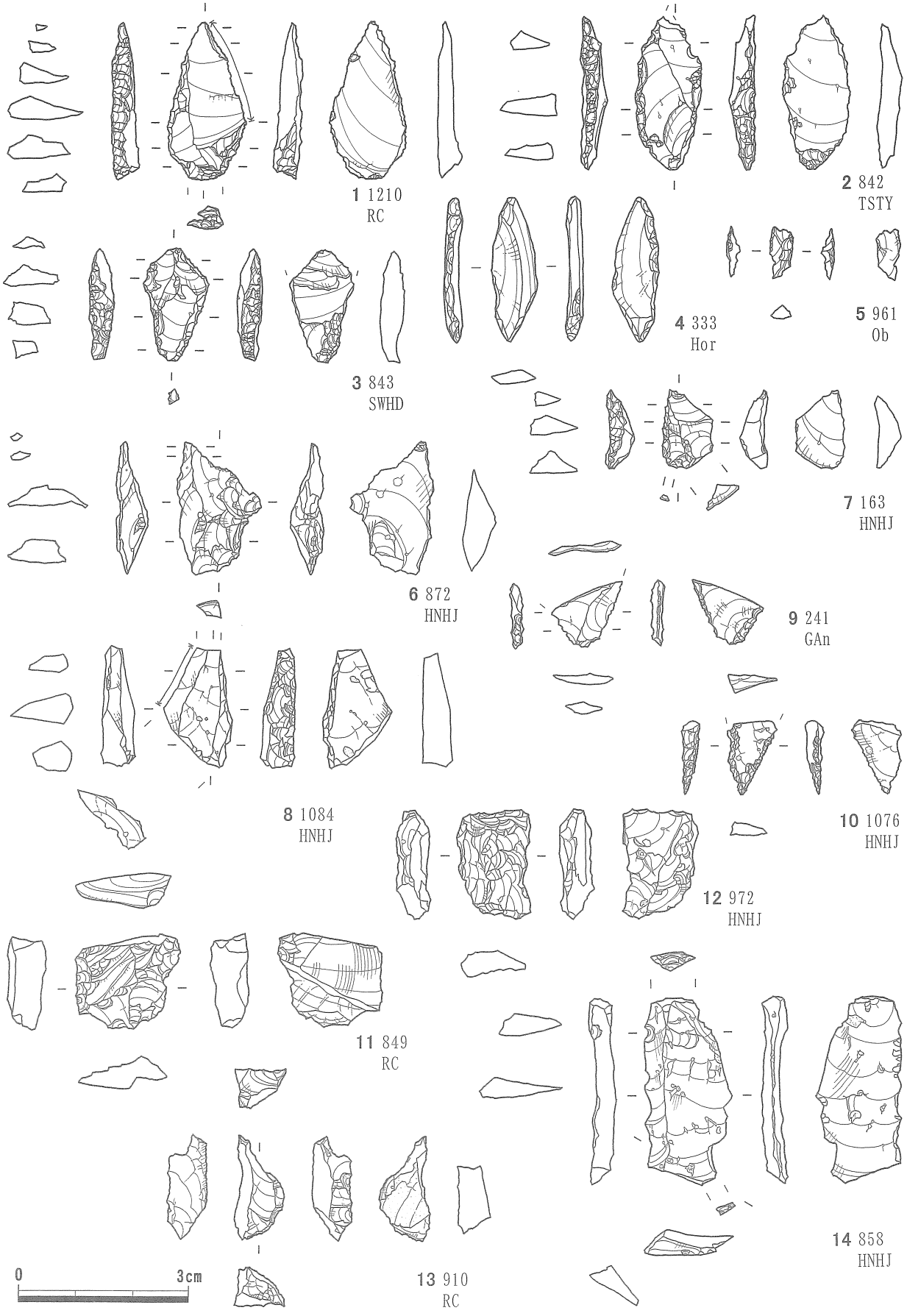
剥片類は、全体としてやや小型の幅広縦長の傾向がある。ナイフ形石器等の素材となる、目的とする剥片は、小型幅広の石刃と考えられる。その石刃石核は、1007にみられるような石核が標準的なものであろう。剥片剥離技術は、石刃技法が崩れてきている傾向はあるが、1052の稜付石刃がみられるように、体系としては保持されているとみてよいと思われる。

**石核**（第16図）

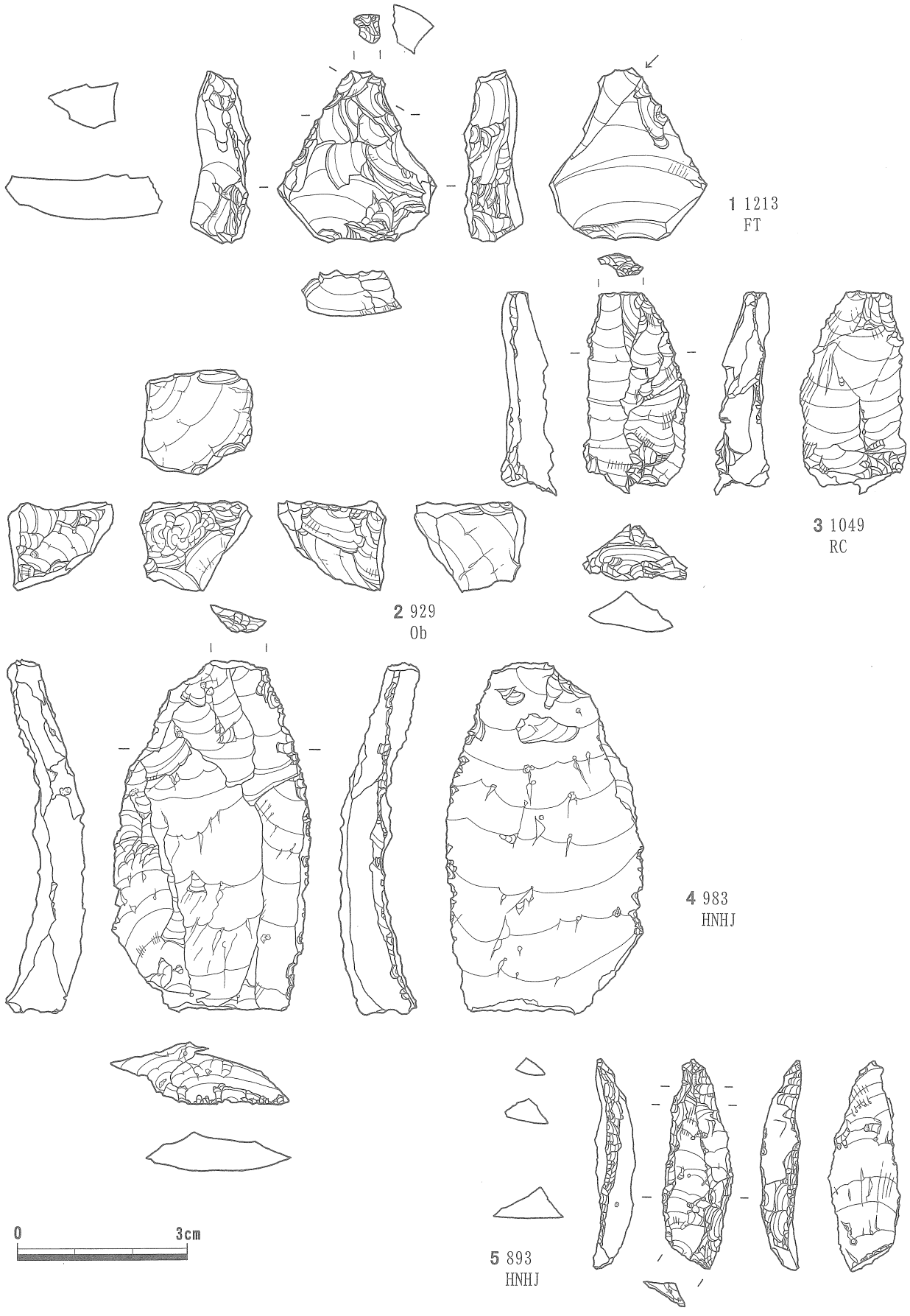
石核は1007の１点のみ出土している。箱根畑宿産黒曜石製の両設打面石刃石核である。最終剥離面をみると、幅広の正方形に近い剥片が剥がれたと同時にステップ状に剥離が及んでいる。本来は、実測図の裏面側が主作業面であったが、作業の進行により薄くなった石核の打面を再生し、作業面の反対側を剥離したが、ステップ状になってしまい廃棄されたものと思われる。なお、1007には859の剥片が接合する。

**敲石・台石**（第17図）

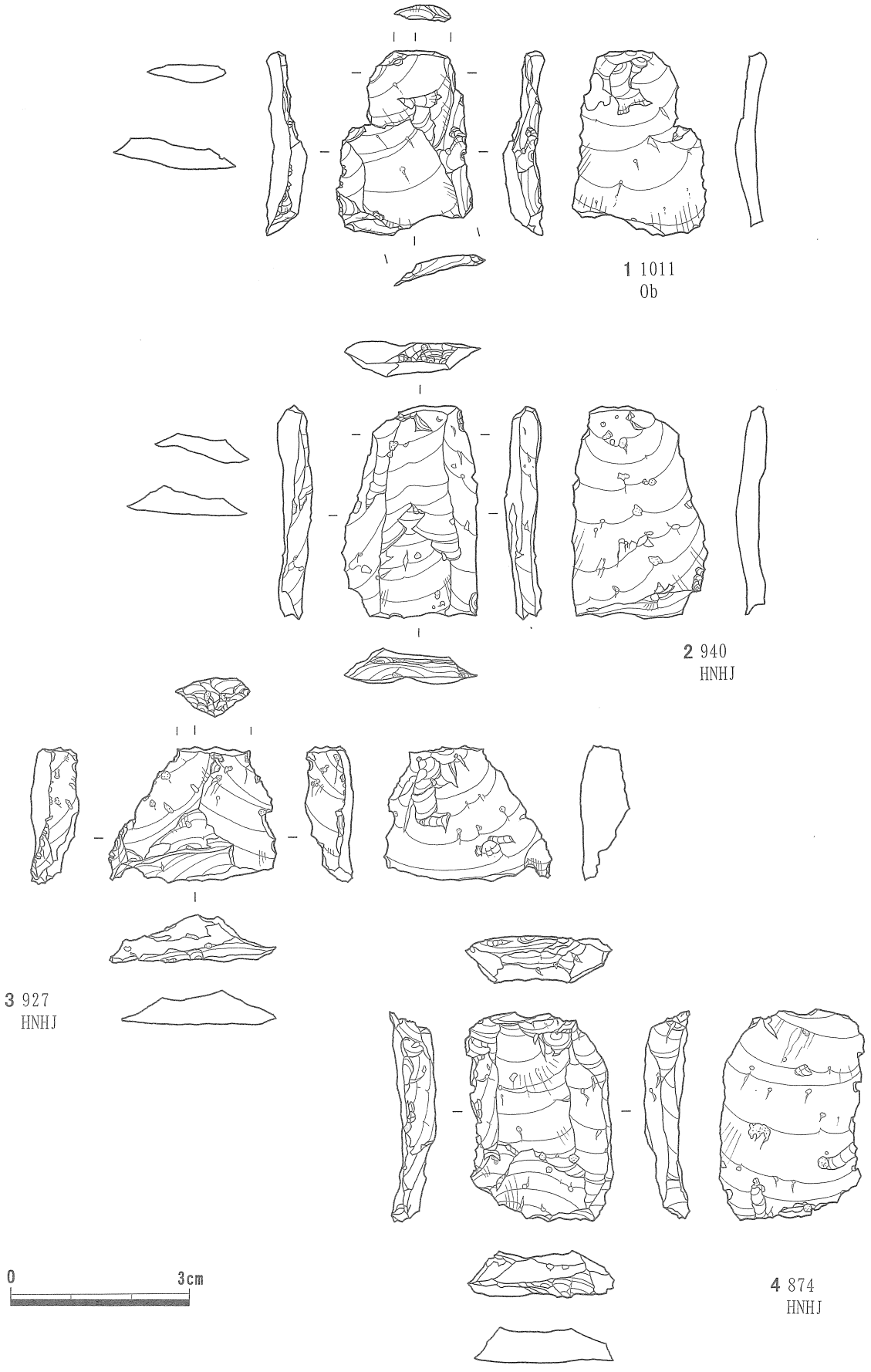
配石２として取り扱った２点の礫は、1098が敲石、1097が台石である。出土地点の周辺には、剥片剥離作業や石器調整作業等が行われた形跡はないので、石器製作に使われたものではないか、作業場から動かされたものと考えられる。1098は全体的に敲き痕が観察され、特定部位を作業面としていない。1097は、上面が平坦な礫の、その平坦面に敲き痕が多く存在する。



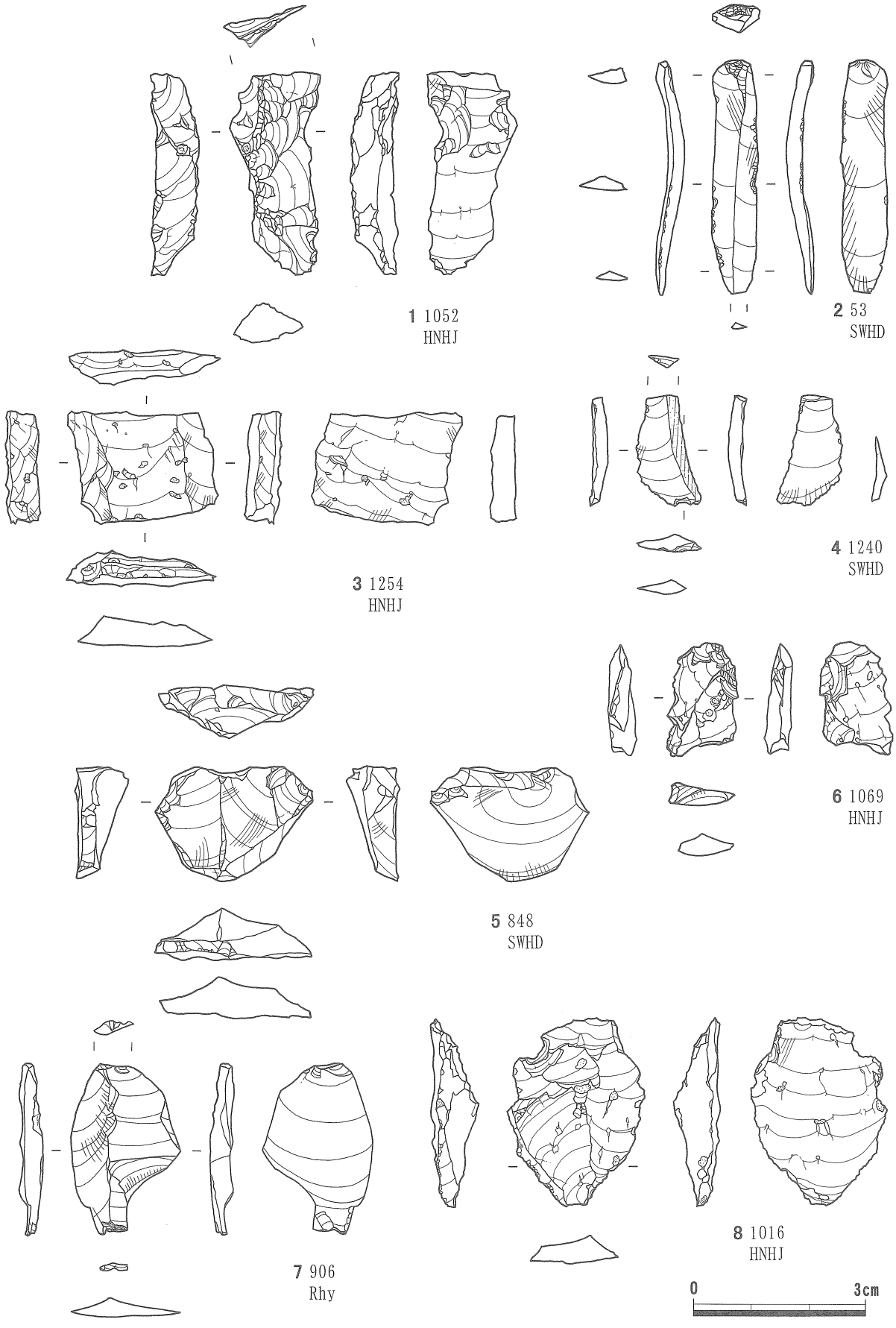

第12図　第Ⅰ文化層石器実測図　1



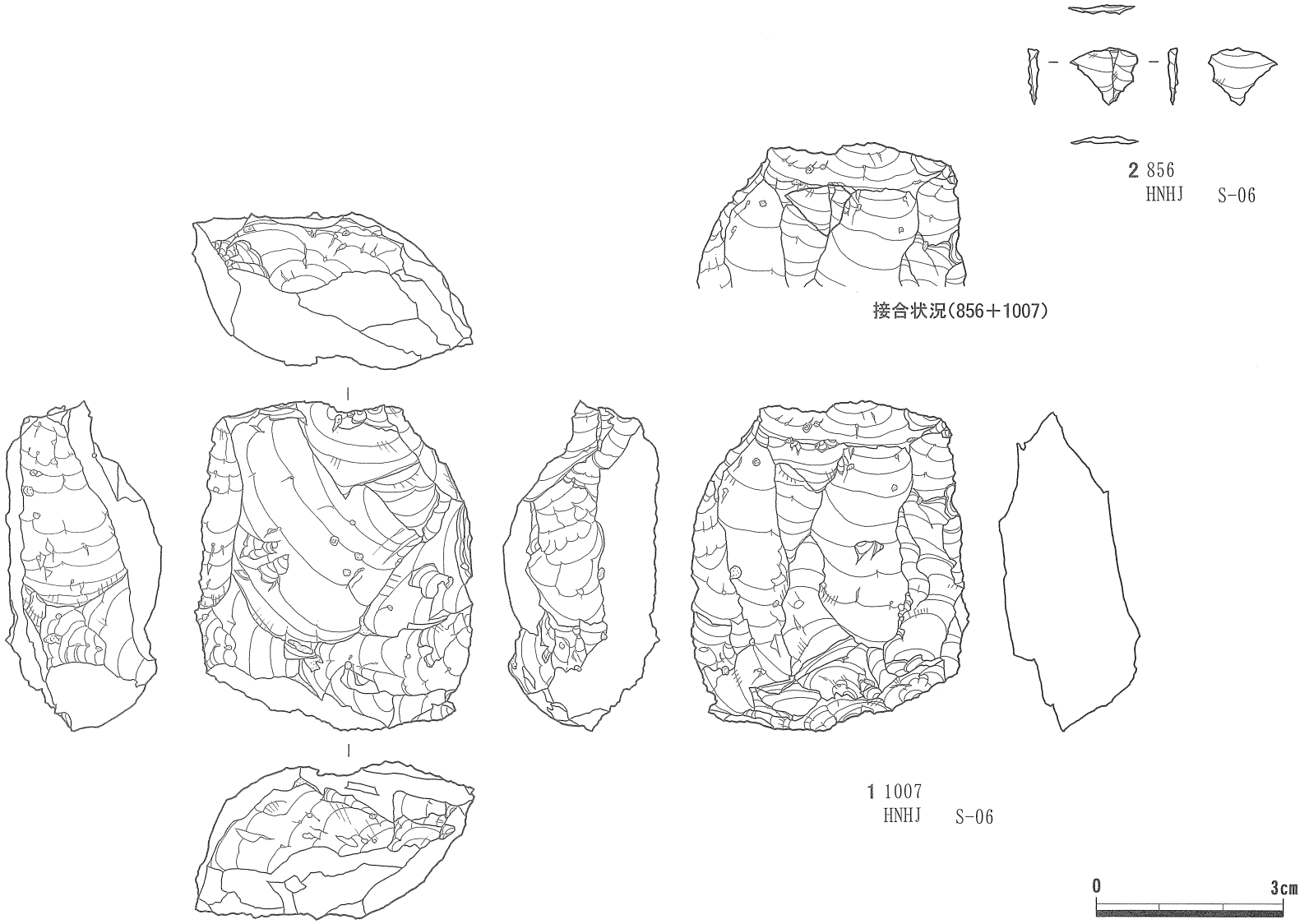

第13図　第Ⅰ文化層石器実測図　2



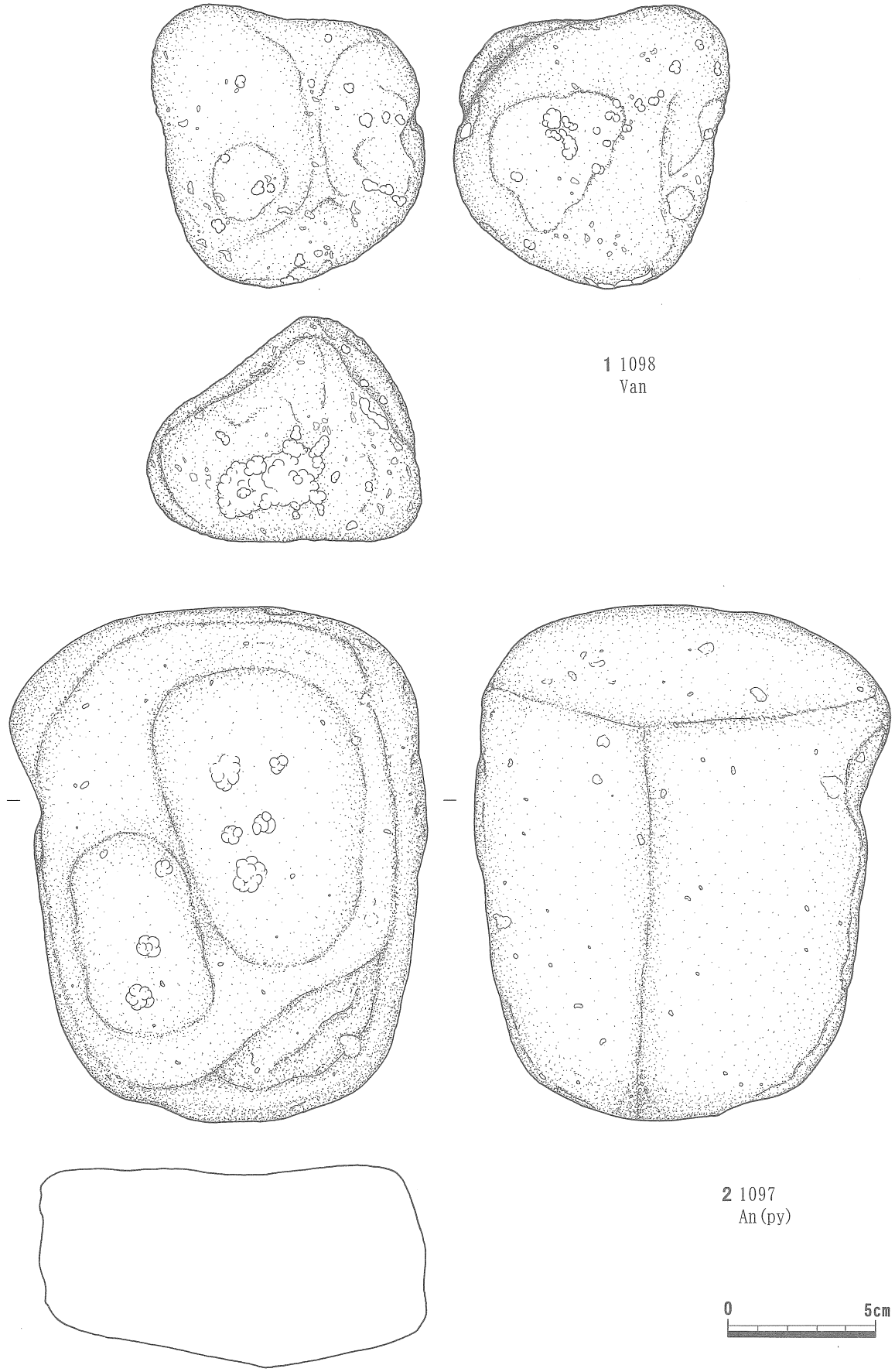

第14図　第Ⅰ文化層石器実測図　3




第15図　第Ⅰ文化層石器実測図　4




第16図　第Ⅰ文化層石器実測図　5




第17図　第Ⅰ文化層石器実測図　6

第２表　先土器時代第Ⅰ文化層　石器・礫　器種別石質別組成表

| 石質＼器種 | | ナイフ形石器 | スクレイパー | 彫器 | ドリル | 楔形石器 | 微・折断剥片 | 折断剥片 | 微・剥片 | 剥片 | 石核 | 砕片 | 敲石 | 磨石 | 台石 | 礫 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 黒曜石 | 箱根畑宿(HNHJ) | 4 | 3 | | 1 | 3 | 22 | 77 | 3 | 3 | 1 | 25 | | | | | 142 |
| | 諏訪星ヶ台(SWHD) | 1 | | | | | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 6 |
| | 天城柏峠(AGKT) | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | 蓼科冷山(TSTY) | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | 不可 | 1 | 1 | | | | 6 | 26 | 1 | | 1 | 46 | | | | | 82 |
| 安山岩(An) | | | | | | | | 1 | | | | 1 | | | | | 2 |
| 水晶(RC) | | 1 | 3 | | | 1 | 2 | 2 | | | | 1 | | | | | 10 |
| ガラス質黒色安山岩(GAn) | | 1 | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | | 3 |
| ホルンフェルス(Hor) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 流紋岩(Rhy) | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | 2 |
| 輝石安山岩(An(Py)) | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | 7 | 10 |
| 細粒凝灰岩(FT) | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 多孔質安山岩(VAn) | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | | 1 | 4 |
| 玄武岩(Ba) | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| 合計 | | 11 | 7 | 1 | 1 | 4 | 32 | 110 | 5 | 5 | 2 | 73 | 2 | 2 | 2 | 9 | 266 |

第３表　先土器時代第Ⅰ文化層　黒曜石製石器　器種別母岩別組成表

| 母岩別＼器種 | ナイフ形石器 | スクレイパー | ドリル | 楔形石器 | 微・折断剥片 | 折断剥片 | 微・剥片 | 剥片 | 石核 | 砕片 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 畑宿1 | 5 | 2 | | 3 | 27 | 79 | 2 | 3 | 2 | 64 | 187 |
| 畑宿2 | | 1 | 1 | | | 2 | 2 | | | | 6 |
| 畑宿3 | | | | | | 2 | | | | | 2 |
| 畑宿不可 | | 1 | | | 1 | 20 | | | | 6 | 28 |
| 星ヶ台1 | | | | | 1 | 1 | | 1 | | | 3 |
| 星ヶ台2 | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | 3 |
| 冷山 | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 柏峠 | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 安山岩 | | | | | | 1 | | | | 2 | 3 |
| 合計 | 8 | 4 | 1 | 3 | 30 | 105 | 5 | 4 | 2 | 72 | 234 |

# 第４表　先土器時代第Ⅰ文化層　石器一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器　種 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折　断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | | | | | | | |
| 53 | | 15図 | 微･折断剥片 | E-007 | -94304.020 | 34143.967 | 141.776 | FB | 4.1 | 0.8 | 0.3 | (0.9) | Ob | SWHD | 星ヶ台２ | 下 | | | 左 | | 両側微剥、細石刃の可能性 |
| 163 | | 12図 | ナイフ形石器 | D-008 | -94318.641 | 34157.259 | 141.053 | Ku | 1.4 | 0.9 | 0.5 | 0.6 | Ob | AGKT | 柏峠 | | 先端 | | | | |
| 241 | | 12図 | ナイフ形石器 | D-007 | -94310.417 | 34144.455 | 141.600 | Ku | 1.9 | 1.3 | 0.2 | 0.3 | GAn | | | | 上 | | | | 基部 |
| 333 | | 12図 | ナイフ形石器 | I-004 | -94264.549 | 34114.602 | 144.484 | Ku | 2.6 | 0.8 | 0.4 | 0.7 | Hor | | | | | | | | |
| 836 | | | 微･折断剥片 | H-002 | -94271.692 | 34097.906 | 144.220 | FB | 2.1 | 2.0 | 0.6 | 1.6 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下右 | | | | | |
| 840 | | | 折断剥片 | H-002 | -94273.716 | 34097.697 | 144.108 | YLU | 1.3 | 2.2 | 0.8 | (2.0) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･右 | | | 右･左 | | |
| 841 | | | 折断剥片 | H-003 | -94272.858 | 34100.083 | 144.110 | YLU | 2.5 | 1.4 | 0.2 | (0.6) | Ob | SWHD | 星ヶ台１ | 下･右 | | | 左･左下 | | |
| 842 | | 12図 | ナイフ形石器 | H-003 | -94270.824 | 34102.817 | 144.084 | YLU | (2.8) | 1.2 | 0.4 | (1.4) | Ob | TSTY | 冷山 | | | 白 | 上･上右 | | |
| 843 | | 12図 | ナイフ形石器 | J-003 | -94255.115 | 34105.221 | 144.700 | YLU | 2.0 | 1.1 | 0.4 | 1.0 | Ob | SWHD | 星ヶ台２ | | 上 | | | | |
| 844 | | | 磨石 | J-003 | -94250.384 | 34108.094 | 144.619 | YLU | 9.8 | 8.6 | 5.5 | 558.0 | An(py) | | | | | | | | |
| 848 | | 15図 | 微･剥片 | G-007 | -94289.067 | 34140.236 | 142.141 | YLL | 2.1 | (2.8) | 0.9 | (4.3) | Ob | SWHD | 星ヶ台２ | | | | 右 | | 下微剥 |
| 849 | | 12図 | スクレイパー | G-007 | -94289.358 | 34141.683 | 142.051 | YLL | 1.6 | 1.9 | 0.7 | 2.2 | RC | | | 上･下 | | | | | |
| 850 | | | 砕片 | G-007 | -94289.895 | 34141.647 | 142.024 | YLL | (0.9) | (0.9) | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上 | | | 下･右･左 | | |
| 851 | | | 折断剥片 | G-007 | -94288.475 | 34142.705 | 141.995 | YLU | 1.7 | 1.3 | 0.6 | 1.2 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | | | |
| 852 | | | 剥片 | G-007 | -94289.932 | 34142.663 | 142.082 | YLL | 1.5 | 2.2 | 0.4 | 0.6 | Ob | SWHD | 星ヶ台１ | | | | | | |
| 853 | A+B | | 微･剥片 | F-007 | -94290.423 | 34141.397 | 142.111 | YLU | 1.2 | 1.2 | 0.2 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | 二分 | | 下に微剥 |
| 853 | A | | 微･剥片 | F-007 | -94290.423 | 34141.397 | 142.111 | YLU | 1.0 | 0.9 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | | | 下に微剥 |
| 853 | B | | 微･剥片 | F-007 | -94290.423 | 34141.397 | 142.111 | YLU | 0.9 | 0.7 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | | | 下に微剥 |
| 854 | | | 砕片 | F-007 | -94290.692 | 34141.612 | 142.161 | YLU | 0.4 | 0.7 | 0.1 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右 | | | | | |
| 855 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.531 | 34141.752 | 142.162 | YLU | 1.0 | 0.8 | 0.4 | 0.3 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上右･上左･下右 | | | | | |
| 856 | | 16図 | 折断剥片 | F-007 | -94290.463 | 34141.966 | 142.132 | YLU | 0.9 | 1.0 | 0.2 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上 | | | | S-06 | |
| 857 | | | 砕片 | F-007 | -94290.331 | 34142.203 | 142.163 | YLU | 0.5 | (0.8) | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･左 | | | 右 | | |
| 858 | A+B | 12図 | スクレイパー | F-007 | -94290.465 | 34142.285 | 142.152 | YLU | 3.3 | 1.6 | 0.4 | (2.0) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | 下･右･左 | | 二分･表面 | | 右側微剥 |
| 858 | A | 12図 | スクレイパー | F-007 | -94290.465 | 34142.285 | 142.152 | YLU | 3.3 | 1.6 | 0.4 | (1.9) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | 下･右･左 | | 上 | | 右側微剥 |
| 858 | B | 12図 | スクレイパー | F-007 | -94290.465 | 34142.285 | 142.152 | YLU | (<0.1) | 0.4 | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | 下 | | |
| 859 | | | 砕片 | F-007 | -94290.548 | 34142.213 | 142.130 | YLU | 0.7 | 0.8 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･右 | | | 上 | | |
| 860 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.756 | 34142.114 | 142.176 | YLU | 1.2 | 1.6 | 0.5 | (0.7) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･右 | | | 下右 | | |
| 861 | | | 砕片 | F-007 | -94290.649 | 34142.320 | 142.124 | YLU | 0.3 | 0.4 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 上 | | | | | |
| 862 | | | 剥片 | F-007 | -94290.841 | 34141.979 | 142.114 | YLU | 1.2 | 1.3 | 0.4 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | 左 | | |
| 863 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.850 | 34142.231 | 142.166 | YLU | 1.2 | 2.0 | 1.5 | (0.8) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下 | | | 右上 | | |
| 864 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.915 | 34142.242 | 142.164 | YLU | 1.1 | 0.7 | 0.4 | 0.3 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 右･左 | | | | | |
| 865 | | | 砕片 | F-007 | -94290.819 | 34142.336 | 142.141 | YLU | 0.7 | 0.4 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 上右･下･左 | | | 右 | | |
| 866 | | | 砕片 | F-007 | -94290.815 | 34142.380 | 142.132 | YLU | 0.7 | 1.0 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･右 | | | 右 | | 礫面有り |
| 867 | | | 砕片 | F-007 | -94291.018 | 34142.163 | 142.112 | YLU | (0.9) | 0.3 | 0.4 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 上･下･右･左 | | | 上 | | |
| 868 | | | スクレイパー | F-007 | -94291.256 | 34142.249 | 142.159 | YLU | 2.0 | 1.5 | 0.5 | (1.7) | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | | 左 | 白 | 右 | | |
| 869 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.935 | 34142.715 | 142.115 | YLU | 1.8 | 1.1 | (0.3) | (0.7) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下 | | | 左 | | |
| 870 | | | 砕片 | F-007 | -94291.516 | 34142.407 | 142.098 | YLU | 0.4 | 0.4 | <0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 下 | | | | | |
| 871 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.360 | 34142.433 | 142.121 | YLU | 1.0 | 0.9 | 0.2 | 0.2 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下 | | | | | |
| 872 | | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94291.573 | 34142.525 | 142.160 | YLU | 2.4 | 1.5 | 0.6 | 1.2 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 右 | | | | | 刃部に微剥 |
| 873 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.673 | 34142.575 | 142.168 | YLU | 1.0 | 1.7 | 0.3 | 0.4 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下 | | | | | |
| 874 | | 14図 | 折断剥片 | F-007 | -94291.895 | 34142.386 | 142.159 | YLU | 3.6 | 2.5 | 0.7 | 7.1 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下 | | | | | |
| 875 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.145 | 34142.241 | 142.092 | YLU | 1.4 | 2.4 | 0.7 | (1.3) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右･左 | | | 下 | | |
| 876 | | | 砕片 | F-007 | -94291.702 | 34142.777 | 142.134 | YLU | 0.6 | 0.2 | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 右･左 | | | 右･左 | | |
| 877 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.439 | 34142.797 | 142.172 | YLU | 1.1 | 1.5 | 0.3 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･下右･下左･右上･左上 | | | 上左 | | |
| 878 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.371 | 34142.904 | 142.123 | YLU | (1.3) | 1.7 | 0.5 | (0.7) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上右･下 | | | 下･下右 | | |
| 879 | | | 砕片 | F-007 | -94291.153 | 34143.022 | 142.109 | YLU | 0.9 | (0.8) | 0.2 | (<0.1) | Ob | 風化不可 | 畑宿１ | 上左･下･右･左 | | | 右下 | | |
| 880 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.097 | 34143.261 | 142.054 | YLU | (1.5) | (2.3) | 0.6 | (1.9) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右 | | | 下 | | |
| 881 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.355 | 34143.066 | 142.083 | YLU | 1.0 | 0.8 | 0.2 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･左･下 | | | | | |
| 882 | | | 砕片 | F-007 | -94291.381 | 34143.127 | 142.085 | YLU | 0.7 | 0.9 | 0.1 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･左 | | | 右上･右下 | | |
| 883 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.423 | 34143.200 | 142.074 | YLU | 1.1 | 0.7 | 0.4 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･右 | | | 左 | | |
| 884 | | | 砕片 | F-007 | -94291.516 | 34142.906 | 142.042 | YLU | (0.5) | 0.6 | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | | | | 上 | | |
| 885 | | | 砕片 | F-007 | -94291.792 | 34143.003 | 142.105 | YLU | 0.5 | (0.8) | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | 右 | | |
| 886 | | | 砕片 | F-007 | -94292.019 | 34142.942 | 142.107 | YLU | 0.6 | (0.4) | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | | | | 左 | | |
| 887 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.029 | 34143.064 | 142.075 | YLU | (0.9) | (1) | 0.2 | (0.2) | Ob | 風化不可 | 畑宿１ | 下 | | | 右下 | | |
| 888 | | | 剥片 | F-007 | -94291.807 | 34143.272 | 142.100 | YLU | 2.9 | 1.7 | 0.6 | (2.7) | GAn | | | | | | 右 | | |
| 889 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.424 | 34143.730 | 142.119 | YLU | 1.1 | 0.4 | 0.1 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右 | | | | | |
| 890 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.665 | 34143.690 | 142.085 | YLU | 1.0 | 0.8 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右･左 | | | 裏左 | | |
| 891 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.871 | 34143.570 | 142.062 | YLU | 0.9 | 1.0 | 0.3 | 0.2 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 下･下右･下左･右 | | | | | |
| 892 | | | 砕片 | F-007 | -94292.275 | 34143.230 | 142.129 | YLU | 0.8 | 0.4 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 風化不可 | 畑宿１ | 下 | | | 右 | | |
| 893 | | 13図 | ドリル | F-007 | -94292.065 | 34143.615 | 142.058 | YLU | 3.8 | 1.2 | 0.7 | 2.5 | Ob | HNHJ | 畑宿２ | | 下 | | | | |
| 894 | a | | 折断剥片 | F-007 | -94291.892 | 34143.910 | 142.131 | YLU | (1.4) | 1.6 | 0.3 | (0.4) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･右･左 | | | 下 | | |
| 894 | b | | 砕片 | F-007 | -94291.892 | 34143.910 | 142.131 | YLU | 0.5 | 0.5 | 0.4 | (0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿１ | 下 | | | 表面･左 | | |
| 895 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.458 | 34143.407 | 142.049 | YLU | 1.0 | 0.6 | 0.4 | 0.2 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･右 | | | | | 両極剥片 |
| 896 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.412 | 34143.963 | 142.084 | YLU | (1.6) | (1.3) | 0.3 | (0.4) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･上右･右下･左 | | | 右下･下右 | | |
| 897 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.959 | 34144.374 | 142.066 | YLU | 1.0 | (0.9) | 0.3 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右上 | | | 左 | | |
| 898 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.571 | 34143.971 | 142.040 | YLU | 1.3 | 1.2 | 0.2 | 0.2 | Ob | 風化不可 | 畑宿１ | 上･下･左 | | | | | |
| 899 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.934 | 34144.798 | 141.918 | YLU | 1.0 | 1.2 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上 | | | 下 | | |
| 900 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.431 | 34144.480 | 142.040 | YLU | 1.4 | 1.4 | 0.2 | (0.6) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | | | | 上 | | |
| 901 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.539 | 34144.341 | 142.013 | YLU | (1) | 1.0 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 左･右 | | | 左下 | | |
| 902 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.821 | 34143.859 | 142.075 | YLU | 1.3 | 0.8 | 0.4 | 0.3 | Ob | 風化不可 | 畑宿１ | 右上･右下 | | 不透明 | | | |
| 903 | | | 微･折断剥片 | F-007 | -94293.204 | 34143.134 | 142.132 | YLU | 1.6 | 2.7 | 0.5 | (1.6) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･右 | | | 左下 | | 上打面に剥、先端部に微剥 |
| 904 | | | 微･折断剥片 | F-007 | -94293.368 | 34143.594 | 142.126 | YLU | 1.5 | 1.2 | 0.3 | 0.4 | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･下･右･左 | | | | | 下縁辺部に微剥 |
| 905 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.956 | 34144.058 | 142.107 | YLU | (2.4) | (2.1) | 0.6 | (2.4) | Ob | HNHJ | 畑宿１ | 上･左上･右下 | | | 左 | | 小さな亀裂が有り、HPTではない(割) |
| 906 | A+B | 15図 | 折断剥片 | F-007 | -94293.025 | 34144.100 | 142.037 | YLU | 3.0 | 1.9 | 0.5 | 2.0 | Rhy | | | | | | | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 906 | A | 15図 | 折断剥片 | F-007 | -94293.025 | 34144.100 | 142.037 | YLU | 3.0 | (0.8) | 0.5 | (2.0) | Rhy | | | | | | | | |
| 906 | B | 15図 | 折断剥片 | F-007 | -94293.025 | 34144.100 | 142.037 | YLU | (0.3) | (0.1) | (<0.1) | (<0.1) | Rhy | | | | | | | | |
| 907 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.810 | 34144.509 | 142.074 | YLU | 1.6 | (1.6) | 0.6 | (1.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 左上・左下 | | |
| 908 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.589 | 34144.525 | 141.966 | YLU | (1.5) | (1.2) | 0.2 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 下 | | |
| 909 | | | 折断剥片 | F-007 | -94293.026 | 34144.928 | 141.996 | YLU | 1.3 | 2.0 | 0.5 | 1.2 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右 | | | | | |
| 910 | | 12図 | スクレイパー | F-007 | -94293.776 | 34145.182 | 141.896 | YLU | 0.8 | 1.9 | 0.7 | 0.8 | RC | | | | 上・右 | | | | 刃部 |
| 911 | | | 折断剥片 | F-007 | -94293.859 | 34145.565 | 141.900 | YLU | 1.0 | 0.8 | 0.2 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿2 | 下 | | | 下 | | |
| 912 | | | 折断剥片 | F-007 | -94293.845 | 34146.196 | 141.873 | YLU | 1.8 | 1.5 | 0.2 | (0.3) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・下 | | 白 | 下 | | |
| 913 | | | 砕片 | F-007 | -94293.549 | 34146.246 | 141.806 | YLU | (0.9) | 0.6 | 0.5 | (0.3) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上 | | 白 | 上 | | |
| 914 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94294.193 | 34146.630 | 141.941 | YLU | 2.5 | 1.8 | 0.5 | (2.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 表面 | | 両側微剥顕著 |
| 915 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.270 | 34146.865 | 141.816 | YLU | 0.7 | 1.1 | 0.1 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・左 | | 白 | | | |
| 916 | | | 剥片 | F-007 | -94294.881 | 34146.588 | 141.868 | YLU | 0.7 | 0.6 | 0.3 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | | | |
| 917 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.906 | 34146.499 | 141.830 | YLU | 1.1 | 1.0 | 0.4 | 0.4 | Ob | 不可 | 畑宿2 | 下 | | | | | 傾斜打面 |
| 918 | | | 楔形石器 | F-007 | -94295.133 | 34145.053 | 141.997 | YLU | 1.9 | 1.8 | 0.7 | (2.0) | RC | | | 下 | | | 上・右・裏右 | | |
| 919 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.991 | 34145.350 | 141.849 | YLU | (1.0) | 1.1 | 0.1 | (0.1) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上 | | 白 | 下 | | |
| 920 | | | 砕片 | F-007 | -94294.515 | 34145.833 | 141.841 | YLU | 0.9 | (0.8) | 0.2 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 右下・左 | | 白 | 右 | | |
| 921 | | | 砕片 | F-007 | -94295.101 | 34146.538 | 141.884 | YLU | 0.1 | 0.7 | <0.1 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 922 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.532 | 34146.827 | 141.851 | YLU | 2.8 | 2.6 | 0.3 | 1.8 | Rhy | | | 下 | 裏右 | | | | 中が灰色であり、HFTではない(森嶋) |
| 923 | | | 微・剥片 | F-007 | -94295.543 | 34147.790 | 141.807 | YLU | 1.9 | 1.4 | 0.3 | (1.0) | Ob | 不可 | 畑宿2 | | | | 右 | | 縁辺に微剥顕著 |
| 924 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.489 | 34147.849 | 141.806 | YLU | 1.4 | 1.4 | 0.3 | 0.3 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 下 | | 白 | | | 礫面有り |
| 925 | | | 折断剥片 | F-007 | -94297.109 | 34148.910 | 141.726 | YLU | 1.4 | 2.6 | 0.4 | 0.9 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・下 | | 白 | | | |
| 926 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94297.446 | 34149.053 | 141.749 | YLU | 2.1 | 1.3 | 0.4 | 0.9 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | | | 両側微剥 |
| 927 | A+B | 14図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94297.998 | 34149.944 | 141.659 | YLU | 2.4 | 2.9 | 0.8 | (4.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右 | | | 左・二分 | | 左側微剥 |
| 927 | A | 14図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94297.998 | 34149.944 | 141.659 | YLU | 2.3 | 2.6 | 0.8 | (4.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 左・左下 | | 左側微剥 |
| 927 | B | 14図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94297.998 | 34149.944 | 141.659 | YLU | 0.6 | 0.5 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 上・左 | | 左側微剥 |
| 928 | | | 折断剥片 | F-008 | -94298.500 | 34151.495 | 141.567 | YLU | 1.1 | 0.9 | 0.2 | 0.2 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・下・左 | | 白 | | | |
| 929 | | 13図 | スクレイパー | F-008 | -94299.225 | 34152.665 | 141.468 | YLU | 2.0 | 1.8 | 1.5 | (6) | Ob | 不可 | 畑宿1 | | 上 | テカリ・ヒビ | | | 刃部が二つある、石核素材 |
| 930 | | | 砕片 | F-007 | -94290.351 | 34142.015 | 142.105 | YLL | 0.6 | (0.6) | 0.1 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下 | | | 右 | | |
| 931 | | | 砕片 | F-007 | -94290.925 | 34141.762 | 142.072 | YLL | (0.9) | (0.9) | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 左 | | | 右 | | |
| 932 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.964 | 34142.391 | 142.082 | YLL | 1.9 | (1.8) | 0.4 | (1.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・右下 | | | 右 | | |
| 933 | | | 砕片 | F-007 | -94290.993 | 34142.639 | 142.075 | YLL | 0.4 | 0.6 | 0.2 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・右・左 | | | | | |
| 934 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.049 | 34142.531 | 142.071 | YLL | 1.7 | (1.6) | 0.5 | (1.4) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 左 | | 上折断面、右側微剥、裏右左平坦剥離 |
| 935 | | | 砕片 | F-007 | -94291.171 | 34142.456 | 142.072 | YLL | 0.6 | (0.4) | 0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 左・下 | | | 左・右 | | |
| 936 | | | 砕片 | F-007 | -94291.216 | 34142.685 | 142.069 | YLL | 0.4 | (0.6) | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上・下・右 | | | 左 | | |
| 937 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.086 | 34142.782 | 142.074 | YLL | (0.9) | 1.2 | 0.1 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 下 | | |
| 938 | | | 砕片 | F-007 | -94291.178 | 34142.737 | 142.073 | YLL | (0.7) | (0.6) | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 下・右 | | | 上・左 | | |
| 939 | | | 砕片 | F-007 | -94291.308 | 34143.208 | 142.016 | YLL | 0.6 | 0.3 | <0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 左 | | |
| 940 | | 14図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.833 | 34142.655 | 142.032 | YLL | 3.6 | 2.3 | 0.5 | 4.7 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | | | 両側微剥 |
| 941 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.973 | 34144.281 | 141.949 | YLL | 1.7 | 1.1 | 0.3 | (0.6) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・左下 | | | 右 | | 両側微剥 |
| 942 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.653 | 34147.876 | 141.737 | YLL | 1.3 | 2.0 | 0.6 | (1.6) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・下右 | | 白・テカリ | 左 | | |
| 943 | | | 砕片 | F-007 | -94296.576 | 34147.638 | 141.870 | FB | 0.5 | 0.7 | <0.1 | <0.1 | RC | | | | | | | | |
| 944 | | | 折断剥片 | F-008 | -94296.637 | 34152.410 | 141.393 | YLL | 1.1 | 1.1 | 0.3 | 0.3 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右 | | | | | |
| 945 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.010 | 34148.617 | 141.616 | YLU | (2.2) | 2.0 | 0.9 | (2.6) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | | | 黄 | 上・右 | | |
| 946 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.557 | 34146.832 | 141.850 | YLU | 2.8 | 1.3 | 0.5 | (1.7) | Ob | 風化不可 | 畑宿1 | 下 | | | 下 | | 礫面有り |
| 947 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.566 | 34144.451 | 141.971 | YLU | 1.3 | (0.8) | 0.5 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右上 | | | 右 | | 裏上・裏左微剥 |
| 948 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.792 | 34143.240 | 142.050 | YLU | (0.9) | 1.0 | 0.3 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右・左 | | | 上 | | |
| 949 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.460 | 34143.147 | 142.060 | YLU | 1.6 | 1.2 | 0.5 | 0.6 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | | | |
| 950 | | | 砕片 | F-007 | -94291.454 | 34143.241 | 142.058 | YLU | 0.7 | 0.9 | 0.2 | 0.1 | Ob | 風化不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 951 | | | 砕片 | F-007 | -94291.124 | 34143.000 | 142.016 | YLU | 0.6 | 0.7 | 0.3 | 0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 下・右 | | | | | |
| 952 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.200 | 34143.036 | 142.061 | YLU | 1.2 | 1.1 | 0.2 | 0.2 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・左 | | | | | |
| 953 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.469 | 34142.880 | 142.103 | YLU | 0.6 | (1.4) | 0.1 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 右 | | |
| 954 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94290.938 | 34142.665 | 142.075 | YLU | 0.8 | 1.0 | 0.2 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・左 | | | 左上 | | 右側微剥 |
| 955 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.584 | 34142.428 | 142.086 | YLU | 2.0 | 2.3 | 0.4 | (1.6) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・左 | | | 左 | | |
| 956 | | | 砕片 | F-007 | -94290.939 | 34142.344 | 142.144 | YLU | 0.6 | 0.5 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・右・左 | | | 左・裏 | | |
| 957 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.205 | 34142.307 | 142.086 | YLU | 0.7 | 1.5 | 0.4 | (0.4) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 下 | | |
| 958 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.823 | 34142.097 | 142.071 | YLU | 1.3 | 0.8 | 0.2 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右下・右 | | | 裏左 | | |
| 959 | | | 砕片 | F-007 | -94290.490 | 34142.303 | 142.077 | YLU | 0.8 | 0.3 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上・下 | | | | | |
| 960 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.533 | 34141.723 | 142.070 | YLL | 0.9 | (1.0) | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右 | | | 左 | | |
| 961 | A+B | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94290.294 | 34141.945 | 142.027 | YLL | (0.9) | 0.4 | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | | | | 二分・上 | | 計測は接合状態 |
| 961 | A | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94290.294 | 34141.945 | 142.027 | YLL | (0.8) | 0.4 | 0.2 | (0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 961 | B | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94290.294 | 34141.945 | 142.027 | YLL | (0.2) | (0.2) | (<0.1) | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 962 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.415 | 34142.117 | 142.021 | YLL | 1.0 | 0.9 | 0.2 | (0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 下 | | | 上左・下・右 | | |
| 963 | | | 砕片 | F-007 | -94290.444 | 34142.409 | 142.024 | YLL | 0.5 | 0.3 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 964 | | | 砕片 | F-007 | -94290.826 | 34141.959 | 142.033 | YLL | 0.4 | 0.8 | 0.4 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | | | |
| 965 | | | 楔形石器 | F-007 | -94291.101 | 34142.509 | 142.011 | YLL | 1.3 | 2.1 | 0.5 | 1.2 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右 | 上 | | | | 下・右折断面に微剥 |
| 966 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.733 | 34142.729 | 142.016 | YLL | 1.6 | 1.2 | 0.6 | 0.8 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・左 | | | | | |
| 967 | | | 砕片 | F-007 | -94292.406 | 34143.387 | 141.992 | YLL | 0.5 | 0.6 | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 下 | | | 上 | | |
| 968 | | | 砕片 | F-007 | -94293.032 | 34143.329 | 142.143 | YLU | (0.5) | 0.7 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右 | | | 下 | | |
| 969 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.733 | 34142.628 | 142.012 | YLL | 1.4 | 0.8 | 0.7 | 1.0 | RC | | | 上・下・右 | | | | | |
| 970 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.546 | 34142.445 | 142.029 | YLL | 1.2 | 1.7 | 0.4 | (0.5) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・左・左下 | | | 右上 | | 右側縁に微剥 |
| 971 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.097 | 34142.609 | 141.976 | YLL | 1.7 | 0.6 | 0.4 | 0.3 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・右 | | | | | 左裏側縁に微剥 |
| 972 | A+B+C | 12図 | 楔形石器 | F-007 | -94291.387 | 34143.153 | 141.994 | YLL | 2.0 | 1.3 | 0.6 | (1.5) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | 上・右・左 | ヒビ・テカリ | 三分 | | |
| 972 | A | 12図 | 楔形石器 | F-007 | -94291.387 | 34143.153 | 141.994 | YLL | 1.3 | 1.3 | 0.5 | (0.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 下 | | 礫面有り |
| 972 | B | 12図 | 楔形石器 | F-007 | -94291.387 | 34143.153 | 141.994 | YLL | 1.2 | 1.2 | 0.5 | (0.6) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 上 | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 972 | C | 12図 | 楔形石器 | F-007 | -94291.387 | 34143.153 | 141.994 | YLL | 0.2 | 0.3 | <0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 裏 | | |
| 973 | | | 砕片 | F-007 | -94291.016 | 34143.382 | 141.925 | YLL | 0.7 | 0.6 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・右 | | | 左 | | |
| 974 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.414 | 34143.171 | 141.963 | YLL | 1.1 | 0.9 | 0.4 | 0.5 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右・左 | | | | | 上微剥、礫面有り |
| 975 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.443 | 34144.522 | 141.835 | YLL | 0.9 | 1.1 | 0.5 | (0.4) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 下 | | 打面調整剥片 |
| 976 | | | 砕片 | F-007 | -94292.213 | 34143.929 | 141.884 | YLL | 0.8 | 0.5 | 0.3 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・左 | | テカリ | | | |
| 977 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.639 | 34146.029 | 141.775 | YLL | 0.7 | 1.0 | <0.1 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | 上 | | 白 | | | |
| 978 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.513 | 34146.911 | 141.746 | YLL | 1.5 | (1.0) | 0.4 | (0.5) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・下・右下 | | 白 | 右 | | |
| 979 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94294.937 | 34146.498 | 141.777 | YLL | 1.0 | 0.4 | 0.6 | 0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下 | | テカリ・ヒビ | | | 縁辺微剥 |
| 980 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.631 | 34146.751 | 141.792 | YLL | 1.3 | (2.3) | 0.3 | (0.6) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 左 | | 白 | 左上 | | |
| 983 | A+B | 13図 | スクレイパー | F-009 | -94299.125 | 34163.970 | 140.851 | YLL | 6.3 | 3.5 | 0.9 | (23) | Ob | HNHJ | 畑宿2 | | | テカリ | | | |
| 983 | A | 13図 | スクレイパー | F-009 | -94299.125 | 34163.970 | 140.851 | YLL | 6.2 | 3.5 | 0.9 | (22.9) | Ob | HNHJ | 畑宿2 | | | テカリ | | | |
| 983 | B | 13図 | スクレイパー | F-009 | -94299.125 | 34163.970 | 140.851 | YLL | 0.1 | 0.2 | 0.5 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿2 | | | テカリ | | | |
| 990 | | | 磨石 | E-007 | -94308.515 | 34147.626 | 141.211 | YLU | 14.1 | 10.9 | 6.5 | 1084.7 | Van | | | | 完形 | | | | |
| 997 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.403 | 34143.687 | 141.839 | BB0 | 1.0 | 0.9 | 0.3 | (0.2) | Ob | 風化不可 | 畑宿1 | 上・下 | | | 右・右下 | | 稜線上に剥離痕、いわゆる稜付剥片 |
| 998 | A+B | | 微・折断剥片 | F-007 | -94293.429 | 34142.545 | 141.802 | BB0 | (2.7) | 1.2 | 0.7 | (1.7) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 下・左下・二分 | | 両側微剥、いわゆる稜付剥片 |
| 998 | A | | 微・折断剥片 | F-007 | -94293.429 | 34142.545 | 141.802 | BB0 | (1.2) | 1.2 | 0.7 | (0.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 下 | | 両側微剥、いわゆる稜付剥片 |
| 998 | B | | 微・折断剥片 | F-007 | -94293.429 | 34142.545 | 141.802 | BB0 | (1.7) | 1.0 | 0.5 | (0.8) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 上・下・左下 | | 両側微剥、いわゆる稜付剥片 |
| 999 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.521 | 34146.682 | 141.694 | YLL | 2.0 | (1.5) | 0.3 | (0.7) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上 | | 白 | 右 | | |
| 1000 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.631 | 34146.625 | 141.682 | YLL | 1.0 | 2.2 | 0.7 | (1.7) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 下・右 | | 礫面有り |
| 1001 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.627 | 34146.893 | 141.717 | YLL | (1.5) | 0.9 | 0.3 | (0.4) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 左上・左下 | | 白 | 下 | | 傾斜打面 |
| 1002 | | | 砕片 | F-007 | -94295.014 | 34146.778 | 141.653 | YLL | 0.4 | 0.9 | 0.2 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上 | | | | | |
| 1003 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.030 | 34146.587 | 141.622 | YLL | (1) | 0.6 | 0.2 | (<0.1) | RC | | | 上・下 | | | 下右 | | |
| 1004 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94295.146 | 34146.792 | 141.639 | YLL | (0.6) | 1.3 | 0.5 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 表面・左 | | 縁辺微剥 |
| 1005 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.359 | 34146.680 | 141.668 | YLL | 1.5 | 1.6 | 0.5 | 0.8 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上 | | 白 | | | |
| 1006 | | | 折断剥片 | F-007 | -94296.396 | 34147.649 | 141.637 | YLL | 3.1 | (2.1) | 0.4 | (2.1) | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | 下・右 | | 白 | 左 | | |
| 1007 | | 16図 | 石核 | F-007 | -94290.362 | 34142.672 | 141.910 | YLL | 5.2 | 4.7 | 2.4 | 60.9 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | | S-06 | 礫面有り |
| 1008 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.904 | 34141.724 | 141.886 | YLL | 1.7 | 2.0 | 1.0 | (2.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 上 | | |
| 1009 | | | 砕片 | F-007 | -94294.528 | 34146.662 | 141.687 | YLL | 0.9 | 0.6 | 0.2 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 右上・左 | | 白 | | | |
| 1010 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.513 | 34142.363 | 142.033 | YLL | 1.6 | 1.3 | 0.4 | (0.6) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 下・右・左下 | | | 右 | | 右下微剥 |
| 1011 | | 14図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94294.578 | 34149.009 | 141.562 | YLL | 3.2 | 2.2 | 0.5 | (3.1) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 下 | | 白 | 裏左 | | 左側微剥顕著、右側微剥 |
| 1012 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.143 | 34149.766 | 141.554 | YLL | 0.8 | (1) | 0.3 | (0.2) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上右・下・左 | | 白 | 右 | | |
| 1013 | | | 折断剥片 | G-007 | -94289.662 | 34143.482 | 141.707 | BB0 | 2.6 | (1.7) | 0.5 | (2.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右 | | | 左 | | |
| 1015 | | | 微・折断剥片 | F-006 | -94290.757 | 34139.210 | 142.002 | YLL | 2.9 | 2.4 | 0.8 | (3.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 右上 | | 両側微剥 |
| 1016 | | 15図 | 微・剥片 | G-006 | -94286.747 | 34139.609 | 142.012 | YLL | (3.3) | 2.4 | 0.8 | (4.3) | Ob | HNHJ | 畑宿2 | | | | 上・右 | | 両側微剥 |
| 1018 | | | 砕片 | F-007 | -94290.774 | 34141.322 | 142.181 | YLU | (0.5) | 0.6 | 0.2 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | | | | 下 | | |
| 1019 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.894 | 34141.308 | 142.182 | YLU | (1.5) | 2.3 | 0.3 | (0.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右・左 | | | 上・下 | | |
| 1020 | | | 折断剥片 | F-007 | -94290.962 | 34141.444 | 142.121 | YLU | 1.3 | (1.9) | 0.6 | (0.8) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 裏右 | | 裏左剥離痕有り |
| 1021 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.530 | 34142.075 | 142.125 | YLU | 1.0 | 0.9 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右・左 | | | 左 | | |
| 1022 | | | 砕片 | F-007 | -94291.457 | 34142.215 | 142.133 | YLU | 0.9 | 0.4 | 0.2 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿不可 | 右・左 | | 白 | | | |
| 1023 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.677 | 34142.135 | 142.114 | YLU | 0.9 | 1.2 | (0.4) | (0.4) | Ob | 風化不可 | 畑宿1 | 下・左上 | | ヒビ | 表面 | | |
| 1024 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.722 | 34142.110 | 142.101 | YLU | 0.5 | 1.0 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右 | | | 下 | | |
| 1025 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.690 | 34142.297 | 142.134 | YLU | 1.2 | 0.8 | 0.4 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 右 | | 左側微剥 |
| 1026 | | | 砕片 | F-007 | -94291.829 | 34142.189 | 142.094 | YLU | 0.7 | 0.8 | 0.3 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・左 | | | | | |
| 1027 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.757 | 34142.444 | 142.138 | YLU | 0.8 | (1.4) | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | ヒビ | 左 | | |
| 1028 | | | 砕片 | F-007 | -94291.766 | 34142.533 | 142.135 | YLU | (0.6) | 0.7 | <0.1 | (<0.1) | An | 小不可 | 安山岩 | 下 | | | 上 | | |
| 1029 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.818 | 34142.594 | 142.124 | YLU | (1.7) | (0.7) | 0.5 | (0.5) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・左 | | | 上・左 | | |
| 1030 | | | 砕片 | F-007 | -94291.890 | 34142.547 | 142.096 | YLU | 0.9 | 0.5 | 0.1 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右下 | | | | | 計測は接合状態 |
| 1031 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.930 | 34142.679 | 142.097 | YLU | 1.1 | 0.4 | 0.2 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右 | | | | | |
| 1032 | | | 砕片 | F-007 | -94292.070 | 34142.338 | 142.060 | YLU | (0.4) | 0.2 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 右 | | | 下 | | |
| 1033 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.016 | 34142.735 | 142.086 | YLU | 1.6 | 2.2 | 0.6 | (1.9) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 上・右 | | 左側微剥顕著、右側微剥 |
| 1034 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.325 | 34142.787 | 142.064 | YLU | 1.0 | 1.4 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・左 | | | 下 | | 右側微剥 |
| 1035 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.186 | 34142.959 | 142.085 | YLU | (0.9) | (1.0) | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右上・右下 | | | 下・右 | | 右上微剥 |
| 1036 | | | 微・剥片 | F-007 | -94292.265 | 34143.006 | 142.091 | YLU | (1.4) | 0.6 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 上・裏右下 | | 両側微剥 |
| 1037 | | | 砕片 | F-007 | -94292.483 | 34142.785 | 142.051 | YLU | 0.6 | 0.7 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下 | | | 裏上 | | 両側微剥 |
| 1038 | | | 砕片 | F-007 | -94292.570 | 34142.998 | 142.041 | YLU | 0.7 | 0.9 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右・左 | | | 下 | | |
| 1039 | A+B | | 折断剥片 | F-007 | -94292.679 | 34143.215 | 142.075 | YLU | 2.5 | 2.5 | 0.4 | (2.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・左・右上 | | | 左・二分 | | 計測は接合状態 |
| 1039 | A | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.679 | 34143.215 | 142.075 | YLU | 2.5 | 2.5 | 0.4 | (2.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・左・右上 | | | 左・表面 | | 右側微剥顕著 |
| 1039 | B | | 微・折断剥片 | F-007 | -94292.679 | 34143.215 | 142.075 | YLU | 0.4 | 0.8 | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 裏面 | | 下微剥 |
| 1040 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.750 | 34143.380 | 142.113 | YLU | 1.2 | 1.3 | 0.2 | 0.2 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右下・左上・左・左下 | | | | | 裏右平坦剥離 |
| 1041 | | | 砕片 | F-007 | -94292.958 | 34143.575 | 142.109 | YLU | 0.8 | 0.7 | 0.2 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右 | | | | | |
| 1042 | | | 砕片 | F-007 | -94293.390 | 34143.871 | 142.016 | YLU | 0.5 | 0.7 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上 | | | | | |
| 1043 | | | 砕片 | F-007 | -94293.307 | 34144.134 | 142.078 | YLU | 0.7 | 0.4 | 0.3 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 下・右・左 | | | | | 裏左に剥離痕 |
| 1044 | | | 楔形石器 | F-007 | -94293.521 | 34144.055 | 142.074 | YLU | 0.8 | 1.0 | 0.4 | 0.3 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・左 | | | | | |
| 1045 | | | 砕片 | F-007 | -94293.538 | 34144.310 | 142.066 | YLU | 0.5 | 0.8 | 0.2 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・左 | | | | | 裏下微剥 |
| 1046 | | | 砕片 | F-007 | -94293.855 | 34144.278 | 142.062 | YLU | 0.3 | 0.7 | 0.3 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 下 | | | 下 | | |
| 1047 | | | 折断剥片 | F-007 | -94293.730 | 34144.616 | 142.014 | YLU | 1.4 | 1.3 | 0.3 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右・左 | | | 左 | | |
| 1048 | | | 砕片 | F-007 | -94294.032 | 34144.867 | 142.002 | YLU | 0.4 | (0.6) | 0.2 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 下 | | | | | |
| 1049 | | 13図 | スクレイパー | F-007 | -94294.494 | 34144.967 | 141.996 | YLU | 3.6 | 1.8 | 0.9 | (4.7) | RC | | | | | | 左 | | |
| 1050 | | | 石核 | F-007 | -94294.887 | 34145.333 | 141.943 | YLU | 0.8 | 0.6 | 0.6 | (0.2) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上 | | | 上 | | 石核の一部分と考えられる |
| 1051 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94294.904 | 34145.475 | 141.933 | YLU | 0.5 | 1.3 | 0.2 | 0.1 | RC | | | 上・下・右 | | | | | 裏上に微剥 |
| 1052 | | 15図 | 稜付折断剥片 | F-007 | -94295.273 | 34146.124 | 141.956 | YLU | 3.5 | 1.7 | 0.7 | (3.4) | Ob | HNHJ | 畑宿3 | 上・下 | | | 左 | | 稜線上に剥離痕、いわゆる稜付剥片 |
| 1053 | | | 砕片 | F-007 | -94295.482 | 34146.271 | 141.950 | YLU | (0.7) | 0.5 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | | | | 下 | | |
| 1054 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.813 | 34146.712 | 141.903 | YLU | 1.8 | (1.6) | 0.3 | (0.8) | Ob | HNHJ | 畑宿3 | 上・下 | | 不透明 | 裏上 | | |
| 1055 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94296.413 | 34146.956 | 141.788 | YLU | 1.0 | 1.1 | 0.5 | 0.7 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・左 | | | | | 下微剥 |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1056 | | | 砕片 | F-007 | -94292.829 | 34143.516 | 142.061 | YLU | 0.5 | 0.4 | 0.3 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 右 | | | | | |
| 1057 | | | 砕片 | F-007 | -94292.366 | 34143.151 | 142.030 | YLU | 0.5 | 0.6 | 0.2 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | | | | | | |
| 1058 | | | 砕片 | F-007 | -94292.473 | 34143.048 | 142.023 | YLU | 0.5 | (0.9) | 0.2 | (0.2) | An | | 安山岩 | 上・右 | | | 裏右上 | | ob原産地推定で安山岩とされた |
| 1059 | | | 砕片 | F-007 | -94292.348 | 34142.939 | 142.040 | YLU | 0.5 | 0.5 | 0.2 | <0.1 | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上・下・右・左 | | | | | |
| 1060 | | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94291.654 | 34142.052 | 142.097 | YLU | 0.5 | 0.6 | 0.3 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | 下 | | | | 刃部微剥 |
| 1061 | A+B+C | | 折断剥片 | F-007 | -94290.870 | 34141.245 | 142.158 | YLU | (1.6) | (1.7) | 0.3 | (0.6) | An | | 安山岩 | 上 | | | 三分・下 | | 計測は接合状態 |
| 1061 | A | | 折断剥片 | F-007 | -94290.870 | 34141.245 | 142.158 | YLU | (1.3) | (1.1) | 0.3 | (0.4) | An | | 安山岩 | | | | 上 | | ob原産地推定で安山岩とされた |
| 1061 | B | | 折断剥片 | F-007 | -94290.870 | 34141.245 | 142.158 | YLU | (1.3) | (0.6) | 0.3 | (0.2) | An | | 安山岩 | | | | 下 | | ob原産地推定で安山岩とされた |
| 1061 | C | | 折断剥片 | F-007 | -94290.870 | 34141.245 | 142.158 | YLU | (0.6) | (0.7) | (0.1) | (<0.1) | An | | 安山岩 | | | | 左 | | ob原産地推定で安山岩とされた |
| 1062 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.561 | 34141.910 | 142.089 | YLU | (1.0) | 0.3 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 上・右下 | | 左側微剥 |
| 1063 | | | 砕片 | F-007 | -94291.639 | 34142.154 | 142.099 | YLU | (0.7) | 0.7 | <0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右下・左下 | | | 上 | | |
| 1064 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.662 | 34142.470 | 142.094 | YLU | 1.0 | 0.3 | 0.3 | <0.1 | RC | | | 下 | | | | | 稜上に微剥 |
| 1065 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.851 | 34142.542 | 142.075 | YLU | (2.0) | 1.4 | 0.3 | (0.7) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・左 | | | 裏左上 | | |
| 1066 | | | 砕片 | F-007 | -94292.668 | 34143.315 | 142.083 | YLU | 0.4 | 0.7 | 0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上・下 | | | 下右 | | 左側微剥 |
| 1067 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.623 | 34143.368 | 142.050 | YLU | 0.8 | (1.2) | 0.2 | (0.1) | Ob | 風化不可 | 畑宿1 | 上右・上左・右・右下 | | | 裏右下 | | |
| 1068 | | | 砕片 | F-007 | -94292.872 | 34143.160 | 141.993 | YLU | 0.9 | (0.9) | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右下・左上 | | | 左 | | |
| 1069 | | 15図 | 折断剥片 | F-007 | -94292.940 | 34143.739 | 141.996 | YLU | 2.1 | (1.2) | 0.4 | (1.0) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上左・下・左 | | | 左・左下 | | 傾斜打面 |
| 1070 | | | 微・折断剥片 | F-007 | -94293.389 | 34144.262 | 141.982 | YLU | 1.1 | 0.9 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | | | 左側微剥 |
| 1071 | | | 砕片 | F-007 | -94293.890 | 34144.638 | 141.920 | YLU | 0.6 | 0.4 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿不可 | 上・下 | | 白 | | | |
| 1072 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.995 | 34145.587 | 141.860 | YLU | 1.2 | 1.2 | 0.4 | (0.5) | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 上・左 | | 白 | 裏上左・右 | | |
| 1073 | | | 折断剥片 | F-007 | -94296.490 | 34147.033 | 141.779 | YLU | 0.8 | 1.3 | 0.4 | 0.4 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・左・右下 | | | | | |
| 1074 | | | 折断剥片 | F-007 | -94298.186 | 34148.850 | 141.625 | YLL | 1.1 | (1.2) | 0.4 | (0.4) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・左 | | | 右 | | |
| 1075 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.337 | 34142.964 | 141.948 | YLL | 1.0 | 0.6 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右 | | | 二分・下・左 | | |
| 1076 | | 12図 | ナイフ形石器 | F-007 | -94291.921 | 34142.294 | 142.010 | YLL | 1.4 | (0.9) | 0.3 | (0.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 右上 | | |
| 1077 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.789 | 34142.170 | 142.061 | YLL | 1.1 | (0.6) | 0.2 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | 右・裏右・左 | | |
| 1078 | | | 砕片 | F-007 | -94291.688 | 34142.084 | 142.085 | YLL | 0.2 | 0.5 | <0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上・下・左 | | | | | |
| 1079 | | | 剥片 | F-007 | -94290.959 | 34141.399 | 142.058 | YLL | 1.4 | 0.6 | 0.3 | (0.2) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上 | | | 左 | | |
| 1081 | | | 砕片 | F-007 | -94291.785 | 34142.537 | 142.040 | YLU | (0.6) | 0.5 | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下・右下 | | | 下 | | |
| 1082 | | | 折断剥片 | F-007 | -94292.712 | 34143.315 | 142.009 | YLU | 2.7 | 0.8 | 0.5 | (1.4) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・左 | | | 右 | | |
| 1083 | | | 折断剥片 | F-007 | -94294.766 | 34145.610 | 141.849 | YLU | 1.2 | 1.6 | 0.3 | 0.6 | GAn | | | 下 | | | | | |
| 1084 | | 12図 | ナイフ形石器 | G-008 | -94284.583 | 34154.502 | 141.813 | YLU | 2.1 | 1.3 | 0.6 | 1.5 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | 上・下 | | | | 刃部微剥 |
| 1085 | | | 折断剥片 | G-008 | -94284.110 | 34154.420 | 141.562 | YLL | 3.4 | (2.9) | 0.6 | (5.6) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下右・下左 | | | 裏左 | | 稜上に剥離痕、裏右平坦な剥離痕 |
| 1086 | | | 砕片 | F-007 | -94291.686 | 34142.376 | 142.019 | YLU | 0.8 | 0.4 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・右・左 | | | 左 | | |
| 1087 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.396 | 34141.928 | 142.043 | YLL | (1.3) | 0.4 | 0.2 | (0.1) | Ob | 不可 | 畑宿1 | 上 | | | 上・左上 | | |
| 1088 | | | 砕片 | F-007 | -94291.605 | 34142.397 | 142.015 | YLL | (0.5) | (0.5) | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 右・左上 | | | 上右 | | |
| 1089 | | | 砕片 | F-007 | -94291.770 | 34142.521 | 142.024 | YLL | 0.5 | 0.7 | 0.2 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右・左 | | | 上・上右 | | 傾斜打面 |
| 1090 | | | 折断剥片 | F-007 | -94297.297 | 34148.125 | 141.709 | YLU | 2.4 | 2.3 | 0.4 | (1.9) | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | 上・下・右・左 | | 白 | 左 | | |
| 1091 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.520 | 34142.276 | 141.992 | YLL | (0.8) | 1.0 | 0.1 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右・左上・左下 | | | 下 | | |
| 1092 | | | 折断剥片 | F-007 | -94296.955 | 34147.576 | 141.672 | YLL | 1.3 | 1.1 | 0.3 | 0.4 | Ob | 不可 | 畑宿不可 | 左 | | 白 | | | |
| 1093 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.911 | 34146.789 | 141.573 | YLL | 0.6 | 1.0 | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | 上 | | 白 | 左上 | | |
| 1094 | | | 砕片 | F-007 | -94295.731 | 34146.223 | 141.615 | YLL | 0.7 | 0.7 | 0.2 | (0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿不可 | 上・下 | | 白 | 左上 | | |
| 1095 | | | 台石 | F-007 | -94291.154 | 34141.716 | 142.077 | YLU | 15.1 | 13.1 | 11.2 | 1200.0 | An(py) | | | | 裏 | | | | |
| 1097 | | 17図 | 台石 | G-008 | -94286.493 | 34157.416 | 141.739 | YLU | 16.9 | 13.6 | 7.8 | 2500.0 | An(py) | | | | | 赤 | | | |
| 1098 | | 17図 | 敲石 | G-008 | -94286.590 | 34157.880 | 141.696 | YLU | 10.6 | 9.5 | 7.8 | 773.5 | Van | | | | | | | | |
| 1099 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.163 | 34141.640 | 142.106 | YLU | 2.5 | (1.6) | 0.5 | (1.3) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 裏上左・裏下左 | | 右側縁に剥離痕 |
| 1100 | | | 砕片 | F-007 | -94291.217 | 34141.604 | 142.106 | YLU | 0.8 | 0.9 | 0.1 | <0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下・右下 | | | | | |
| 1101 | | | 砕片 | F-007 | -94291.325 | 34141.907 | 142.077 | YLU | 0.4 | 0.6 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 畑宿1 | 上・右・左 | | | | | |
| 1102 | | | 折断剥片 | F-007 | -94291.437 | 34141.736 | 142.039 | YLL | 1.0 | 1.0 | 0.4 | 0.3 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 右・下・左 | | 不透明 | | | |
| 1103 | | | 砕片 | F-007 | -94291.166 | 34141.725 | 142.007 | YLL | 0.4 | 0.4 | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 畑宿1 | | | | 上 | | |
| 1104 | | | 砕片 | F-007 | -94291.210 | 34141.560 | 141.987 | YLL | 0.7 | 0.8 | 0.1 | (<0.1) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | | | | 左上 | | |
| 1106 | | | 折断剥片 | F-007 | -94295.041 | 34147.554 | 141.759 | YLU | 1.0 | 0.7 | 0.2 | 0.1 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | | | |
| 1210 | | 12図 | ナイフ形石器 | E-009 | -94308.130 | 34168.131 | 140.221 | YLU | 2.8 | 1.4 | 0.5 | 1.7 | RC | | | | 先端 | | | | 確認調査01刃部に微剥 |
| 1213 | | 13図 | 彫器 | F-008 | -94298.348 | 34151.530 | 141.620 | YLU | 2.6 | 3.0 | 1.0 | (8.7) | FT | | | | | | 右 | | 確認調査04打面再生剥片素材 |
| 1214 | | | 折断剥片 | F-008 | -94299.807 | 34150.640 | 141.703 | ZN | 1.8 | 1.9 | 0.7 | (1.7) | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 下 | | | 下 | | 確認調査05右側・先端部微剥 |
| 1240 | | 15図 | 微・折断剥片 | F-007 | -94291.133 | 34142.039 | 142.236 | ZN | (2.0) | 0.9 | 0.3 | (0.4) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 上 | | 下 | | 確認調査03左側微剥、黒石刃の可能性 |
| 1254 | | 15図 | 微・折断剥片 | | 0.000 | 0.000 | 0.000 | | 2.0 | 2.5 | 0.6 | 3.8 | Ob | HNHJ | 畑宿1 | 上・下 | | | | | 確認調査表採a、両側微剥 |
| 1258 | | | 敲石 | | 0.000 | 0.000 | 0.000 | YL | 7.2 | 6.2 | 4.1 | 217.2 | Van | | | | | | | | 表採b |

## 第5表　先土器時代第Ⅰ文化層　礫一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 折損 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 845 | | I-004 | -94260.158 | 34117.983 | 143.919 | YLU | 9.7 | 7.6 | 6.0 | 529.3 | Ba | 完形 | | | | 配石 |
| 846 | | I-004 | -94262.963 | 34118.441 | 143.718 | YLL | 14.5 | 9.7 | 7.7 | 997.5 | An(py) | | | | | 配石 |
| 847 | | I-004 | -94261.366 | 34117.716 | 143.893 | YLU | 12.5 | 7.1 | 2.2 | 186.6 | An(py) | | | | | 配石 |
| 982 | | F-009 | -94295.452 | 34161.405 | 141.263 | YLL | 11.2 | 7.7 | 5.8 | 583.8 | Van | 完形 | | | | |
| 985 | | E-009 | -94300.510 | 34165.834 | 140.843 | YLU | 6.7 | 4.7 | 3.9 | 108.8 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 996 | | F-009 | -94298.716 | 34164.054 | 140.812 | YLL | 10.8 | 9.0 | 6.6 | 596.0 | An(py) | | | | | |
| 1096 | | G-007 | -94282.342 | 34141.340 | 142.130 | YLL | 9.2 | 7.8 | 1.8 | 122.8 | An(py) | | | | | |
| 1105 | | H-007 | -94275.829 | 34145.407 | 142.287 | YLL | 7.4 | 6.4 | 4.9 | 200.9 | An(py) | | | | | |
| 1241 | | E-009 | -94308.518 | 34169.669 | 140.307 | YLU | 7.7 | 5.4 | 2.4 | 147.2 | An(py) | 完形 | | | | 確認調査032 |

# 第４節　第Ⅱ文化層

## １．遺物の分布（第18～22図）

遺物は、SCⅡ～FB層にかけて出土し、NLA～BBⅠ層にかけての出土例が大半を占める。礫はBBⅠ層から出土した。第Ⅱ文化層の遺物は２区のＧ－６グリッドの１号炭化物集中部とＥ－７・Ｅ－８グリッドの２号炭化物集中部を中心に出土した。１号炭化物集中部において石器はほとんど出土せず、柏峠産と推定される黒曜石製の折断剥片と礫が一点ずつ出土した。２号炭化物集中部では諏訪星ヶ台産、和田峠産と推定されるスクレイパーの接合資料がまとまって出土した。これらの分布からはずれてナイフ形石器などが出土した。

## ２．石器

### ナイフ形石器（第23図１・２）

284は、横長剥片を横に用いた二側縁加工のナイフ形石器である。石質は諏訪星ヶ台産と推定される黒曜石である。瀬戸内技法による翼状剥片のような両側が反っている横長剥片を素材としているが、刃面は転礫面であり、剥片素材の石核から剥離された剥片を素材としているとは言えない。器体中央部は鋸歯状に調整されているが、先端部は緻密に加工されている。刃面の先端部にも剥離痕が施されている。

基端部は両側縁が調整された後折断しているが、折断面の左側には調整剥離痕が観察される。先端部は鋭く尖り、基端部は折断面により平坦な石器である。横長剥片を横に用い、鋸歯状の調整加工、転礫面の刃部を含めた剥離面構成は近畿西部・瀬戸内東部を中心として分布する国府型ナイフ形石器に近似する。その一方で、基部加工が器体中央部にまで及ぶ点は東海・南関東のナイフ形石器の特徴を示す。

刃面は大きく欠損していて、計測できた部分の刃角は41度で、近畿の国府型ナイフ形石器の刃角に近い（織笠1987b）。調整加工された部分、欠損部分の仮設縁辺角（織笠1999）（横断面実測箇所上から２～４番目）を含めて平均すると44.7度である。背部側調整角は横断面実測箇所を計測し、平均72度、刃部側調整角は横断面実測箇所の二カ所を平均すると79度、基端角は106度である。

２区の南側Ｃ－８グリッドでFB層から出土している。第Ⅱ文化層の石器が集中している部分から離れて分布している。

833は寸づまりの縦長剥片を縦に用いたナイフ形石器である。石質は和田鷹山産と推定される黒曜石である。基部には打面が幅広く残置している。頭部調整が頻繁で打面転位された素材を用いている。

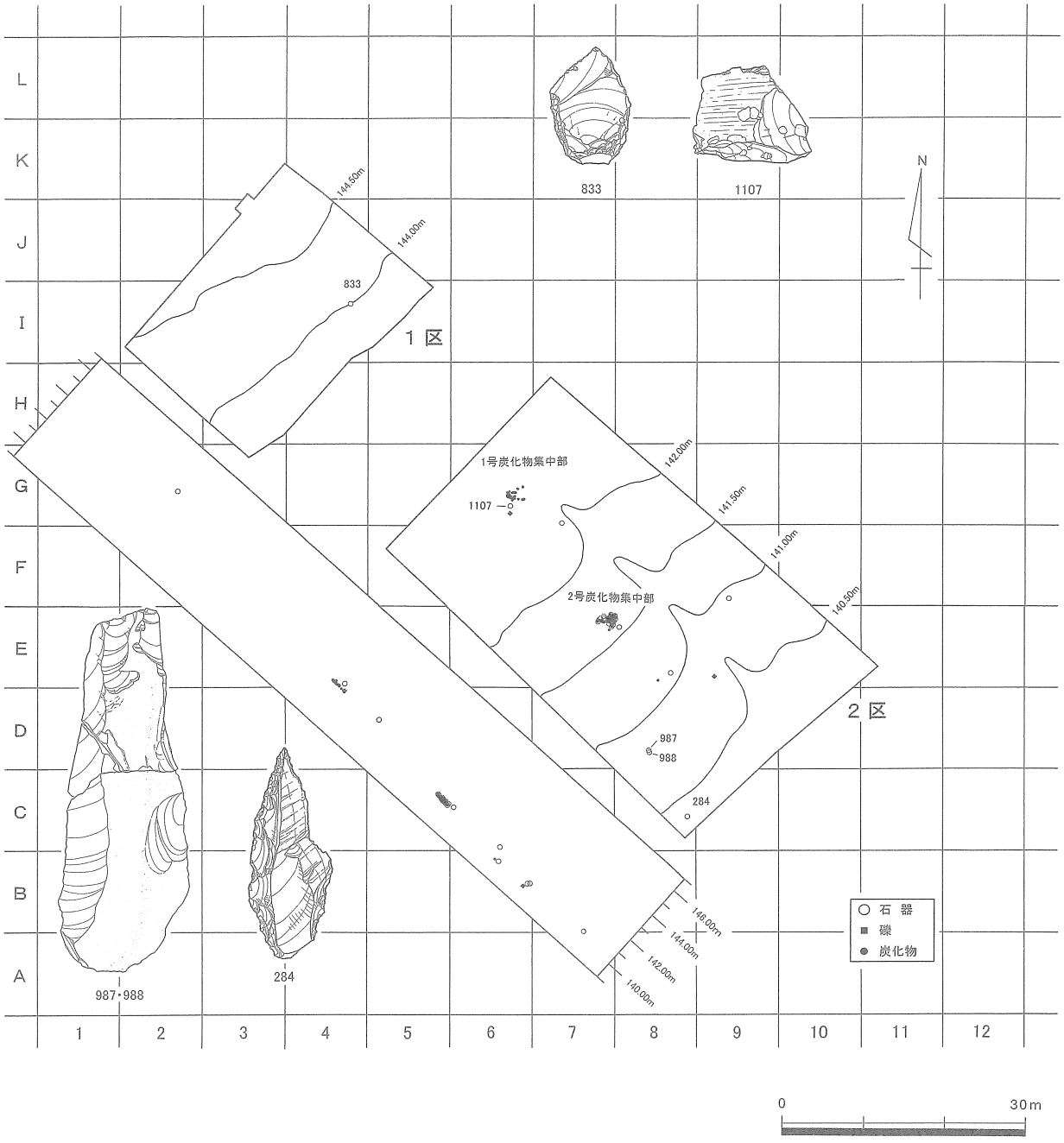
二側縁加工で対向調整を行い、急斜な加工を施している。右側縁は全体的に対向調整が施され、上部・下部は裏面側からの剥離が表面側からの剥離よりも新しく、中央部は裏面側からの剥離よりも表面側からの剥離の方が新しい。左側縁は下部に対向調整が施され、表面側からの剥離よりも裏面側からの剥離の方が新しい。

幅広で刃部が斜めに傾き、切出状を呈す。刃角は１カ所を計測し、30度、背部側調整角は４カ所を計測し、平均104.8度、刃部側調整角は３カ所を計測し、平均99度、基端角は97度である。

１区のⅠ－４グリッドで第Ⅱ文化層の石器が集中している部分から離れてFB層から検出されている。

### スクレイパー（第23図３、第24～25図、第26図１）

1109・1192・1202は、幅広の寸づまりの素材を縦に用い、打面を残す。調整加工はほぼ全周を巡っているが、４つの部分に分けられる。図上、下部はあまり調整加工されていない。円形に近い形態である。刃角は図上、左60.5度、左下52.0度、右下46.0度・72.0度、右44.0度である。折損によって３分しており、そのうち1192は楔形石器として使用されたと考えられ、裏面の樋状剥離はその際にできたものと考

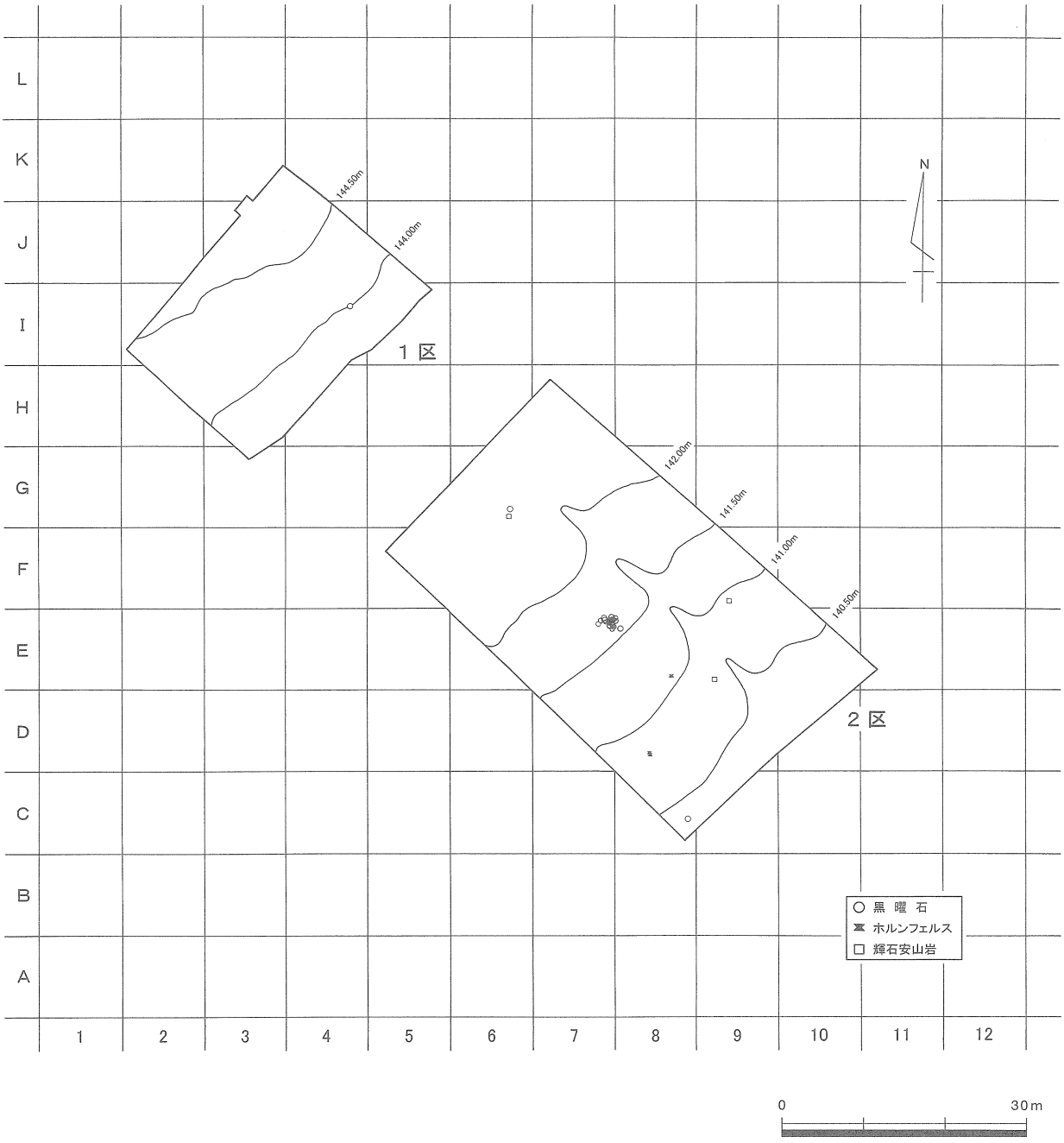



第18図　第Ⅱ文化層遺物分布図(1/800)

えられる。しかし反対側の側縁はスクレイパー刃部としての剥離痕であり、特に折れ、つぶれ、平坦な剥離痕などは見られない。２区の２号炭化物集中部より検出された。

1150・1191A・Bは、幅広な縦長剥片を斜めに用い、打面を残置している。加工はほぼ全周にわたって施されている。刃角は図上左より、54.5度、60.0度、53.5度、47.5度、49.5度。裏面両側の平坦な剥離痕より折損で二分した後上部の1191A・Bを楔形石器として使用していると考えられる。左側縁は折断面であり、楔形石器に使用された際折れたものと見られる。

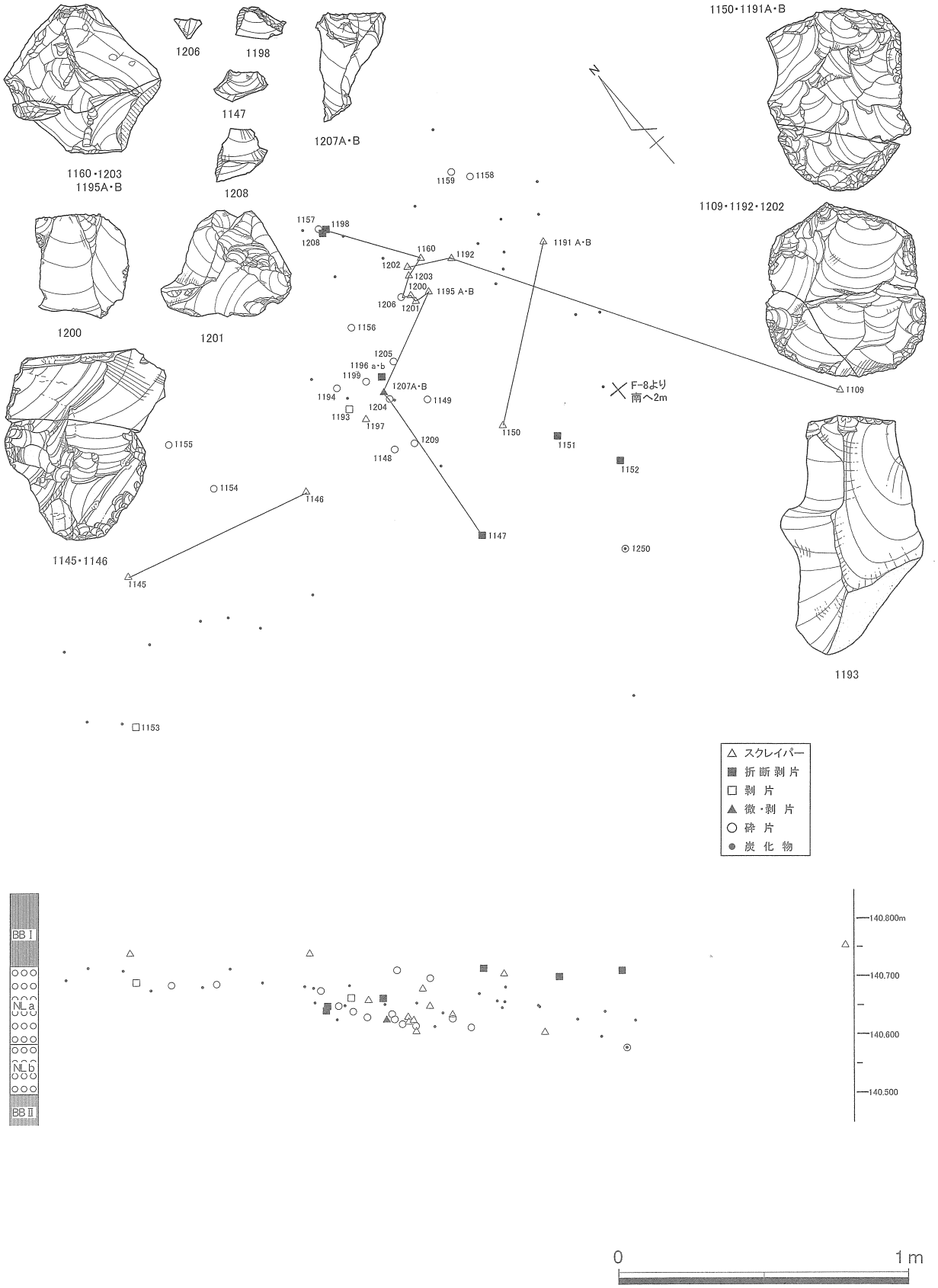
1146は幅広な縦長剥片の上下を折断し左側縁を調整加工している。刃部と反対側には楔形石器として使用された際に折断したと考えられる折断面があり、裏面に平坦な剥離痕も見られる。しかし、刃部側はスクレイパー刃部としての剥離痕であり、特に折れ、つぶれ、平坦な剥離痕などは見られない。刃角は53.5度である。1145と接合する。



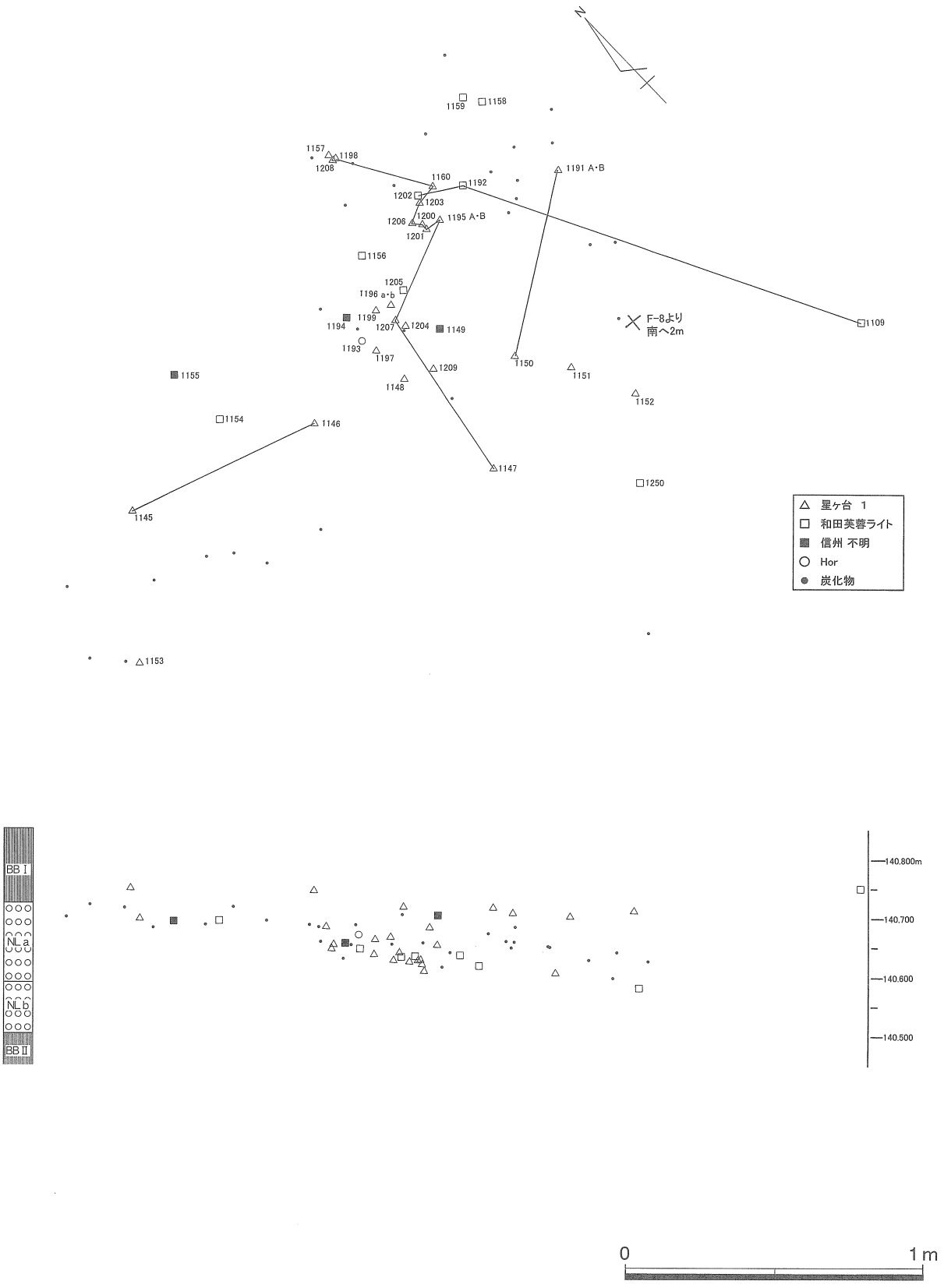

第19図　第Ⅱ文化層石質別遺物分布図(1/800)

1145は幅広な縦長剥片を折断し刃部が３カ所作出されている。図上の右側は1146と接合する折断面であり、そのまま利用している。他のスクレイパーの接合資料とは異なり、１点のスクレイパーが折損したのではなく、素材となる剥片を少なくとも３つに折断した後、下部の２つの折断剥片に調整加工を施して２点のスクレイパーとしている。刃角は図上、上41.5度、左75.0度（反っている）、右58.5度である。

1160・1195A・B・1203は剥片の打面を残置している。右上には石核の打面を広く残し、打面縁辺が刃部に対し直交した位置に設定されていて器体中央部が分厚い。三つに折損している下部の剥離痕はスクレイパー刃部としての剥離痕と考えられるが、左側の1203と1195にまたがる剥離痕は、打点のない剥離痕であり楔形石器として使用された際にできたものとも考えられる。折断面における力の加わった方向は楔形石器状の剥離痕の側からである。他のスクレイパーとは異なり、楔形石器として使用されたために折損したと考えられる。刃角は下部80.5度（反っている）、左79.5度である。10点の接合資料に含まれ

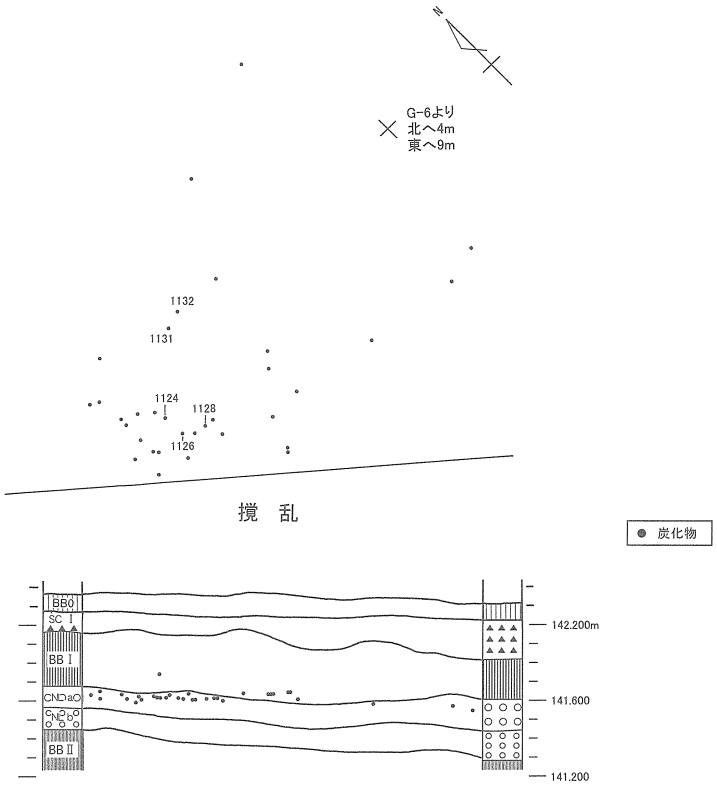



第20図　２号炭化物集中部　器種別遺物分布図(1/20)

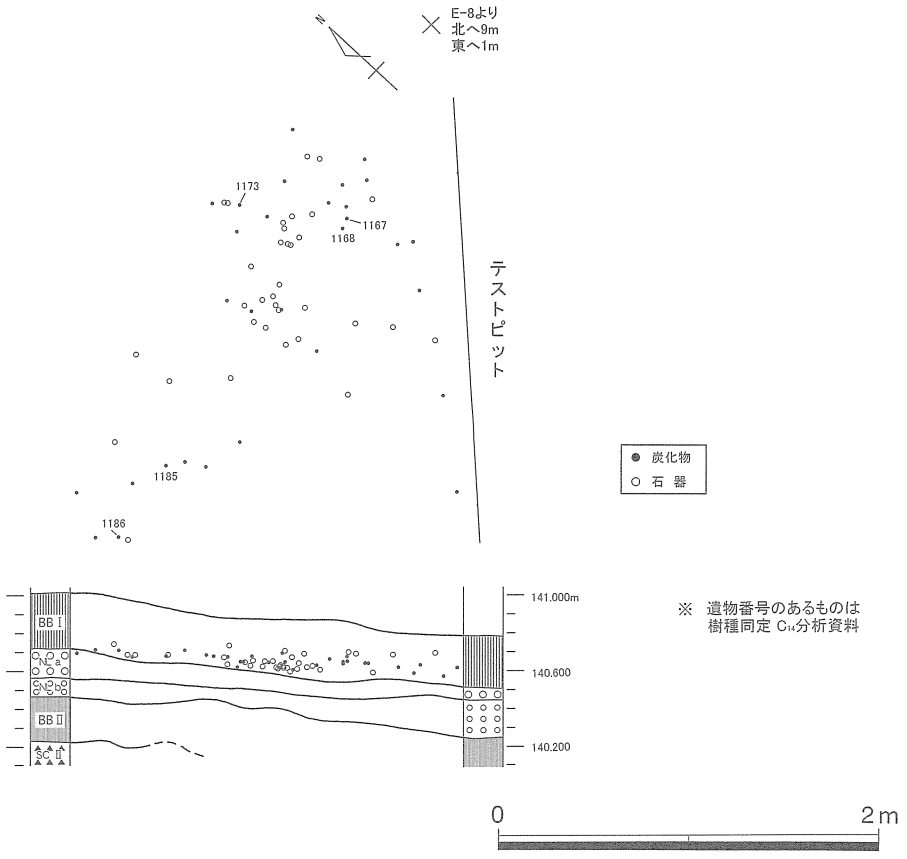



第21図　２号炭化物集中部　石質別遺物分布図(1/20)

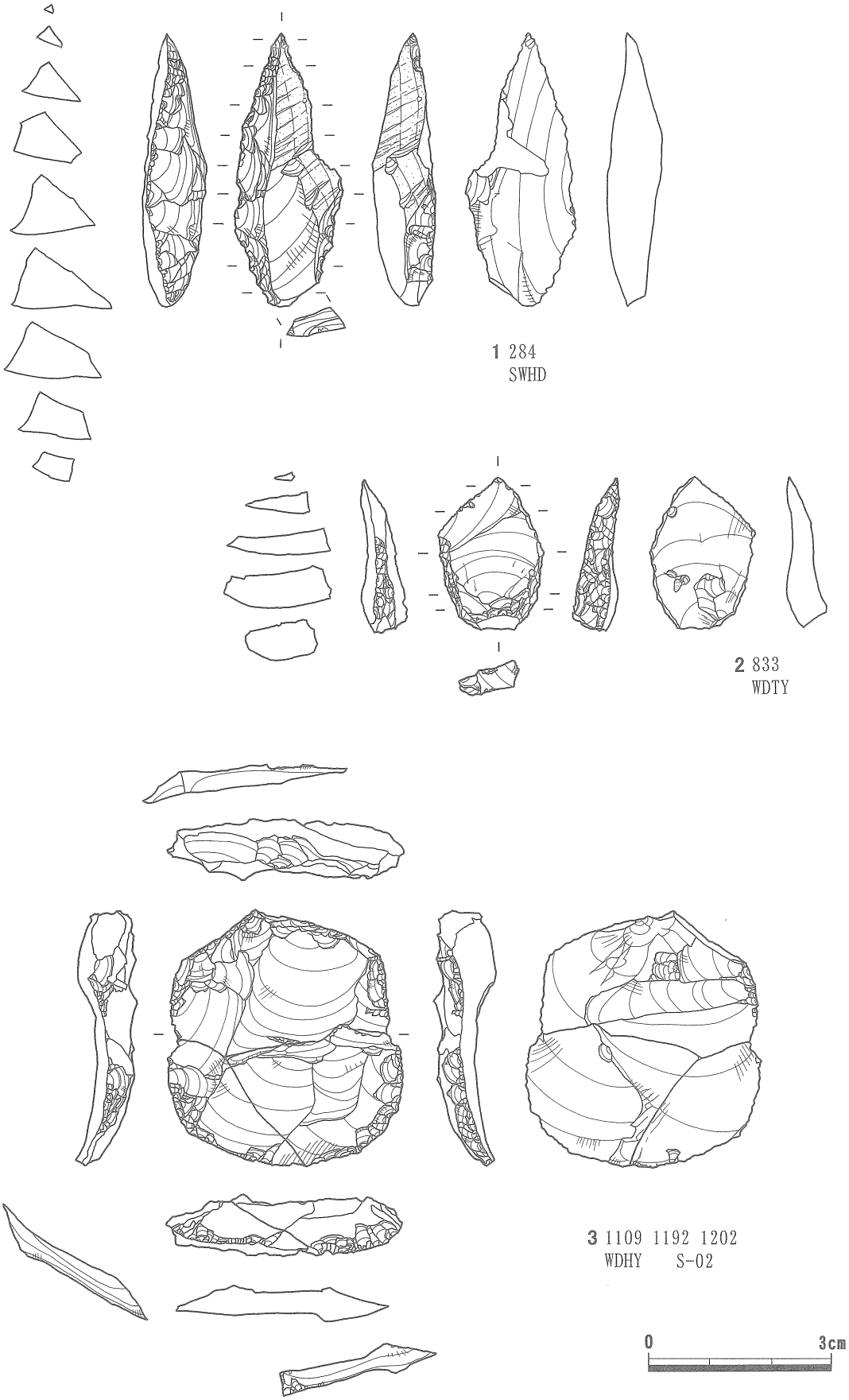
1号炭化物集中部



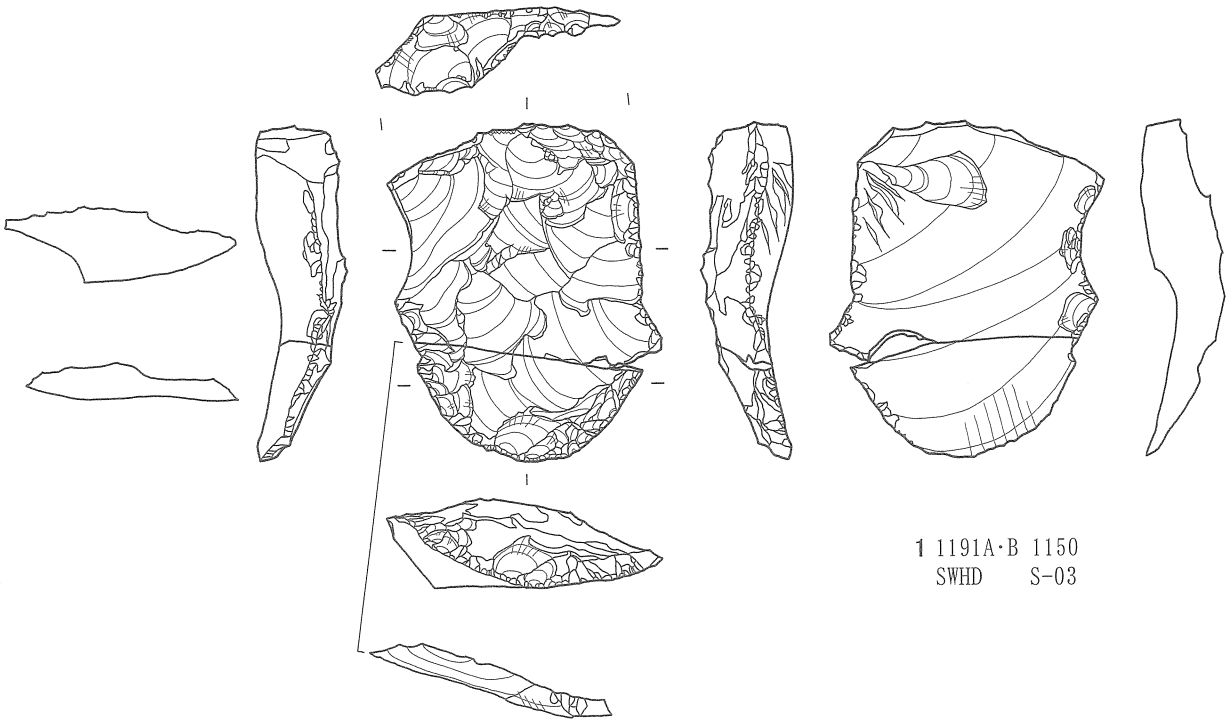

2号炭化物集中部



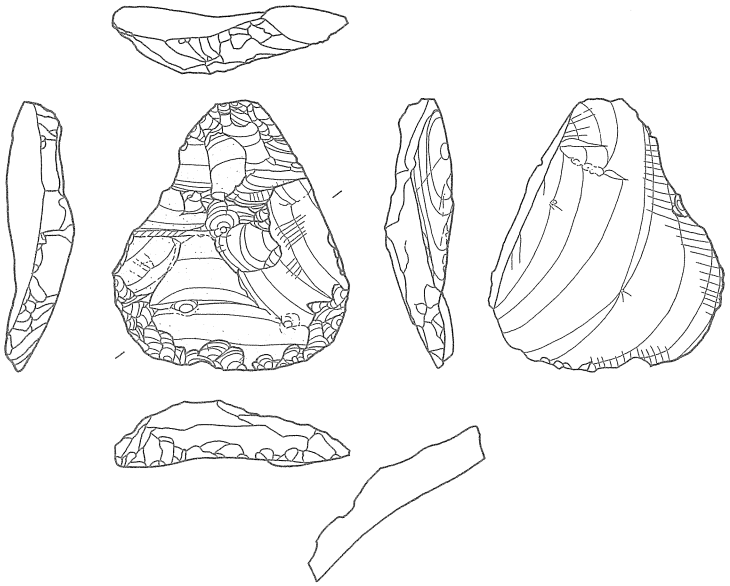

第22図　炭化物集中部　１号・２号(1/40)



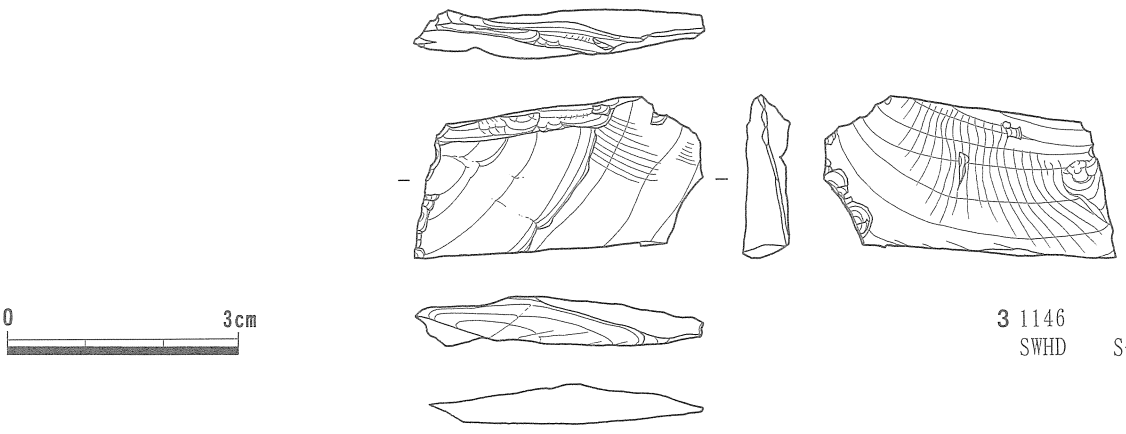

第23図　第Ⅱ文化層石器実測図　1



1 1191A·B 1150
SWHD S-03



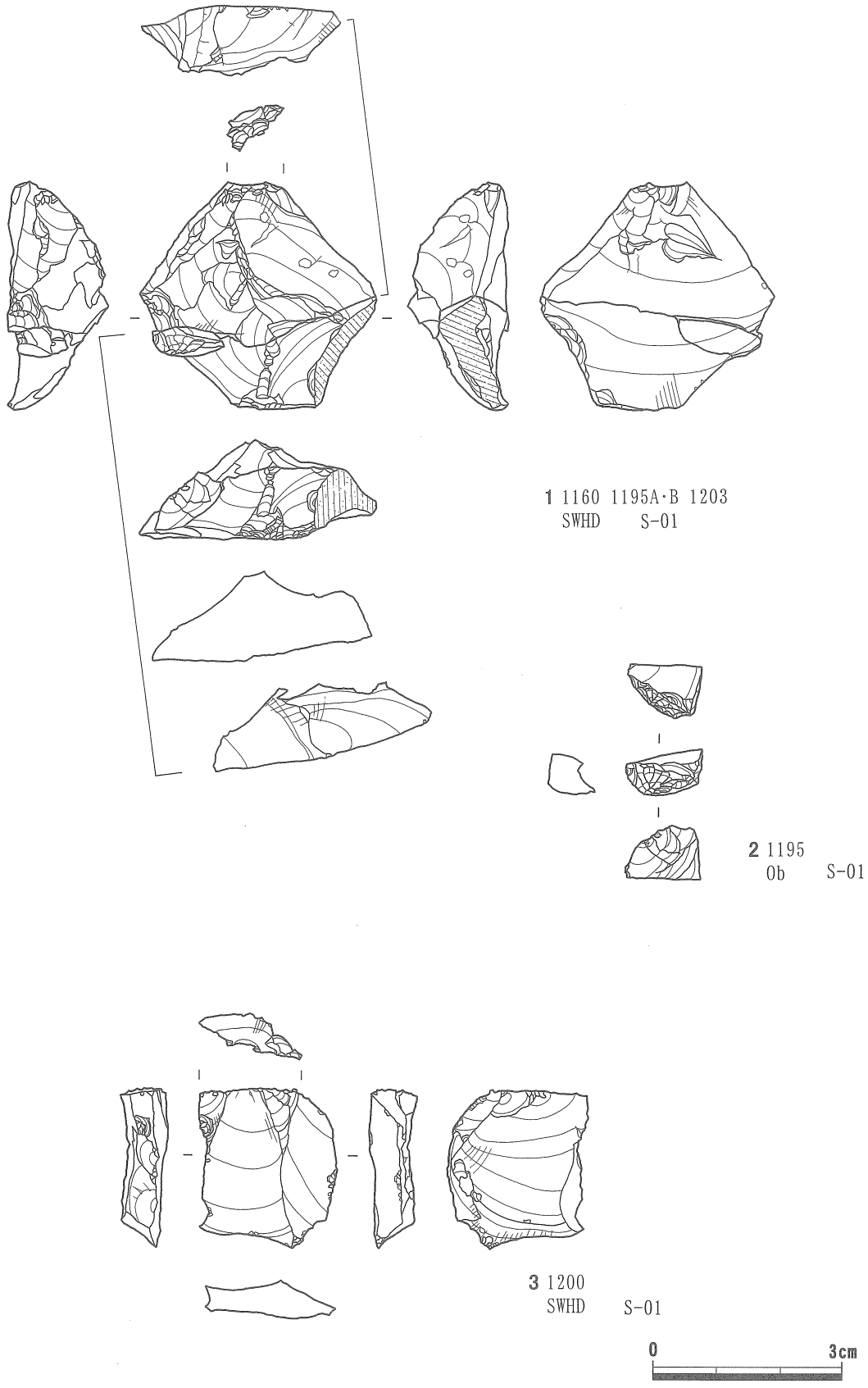
2 1145
SWHD S-04



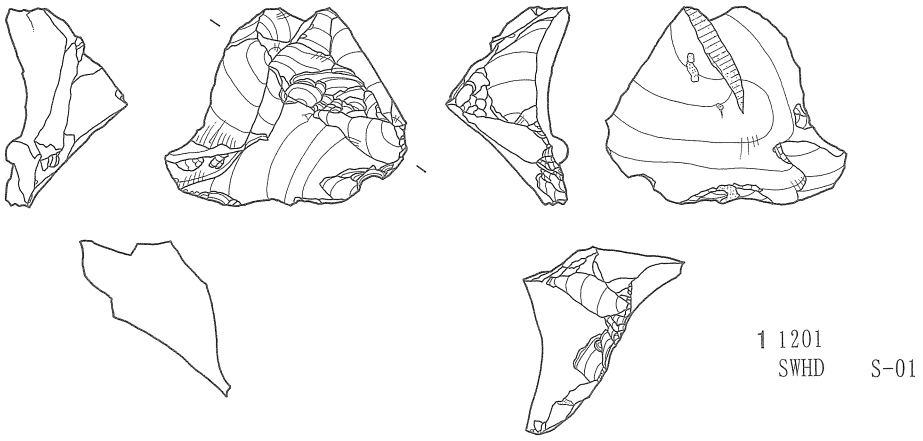
0 3cm

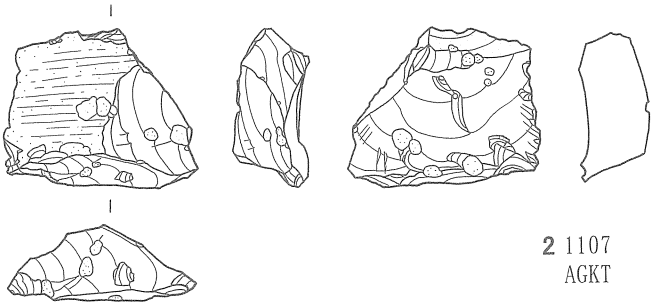
3 1146
SWHD S-04

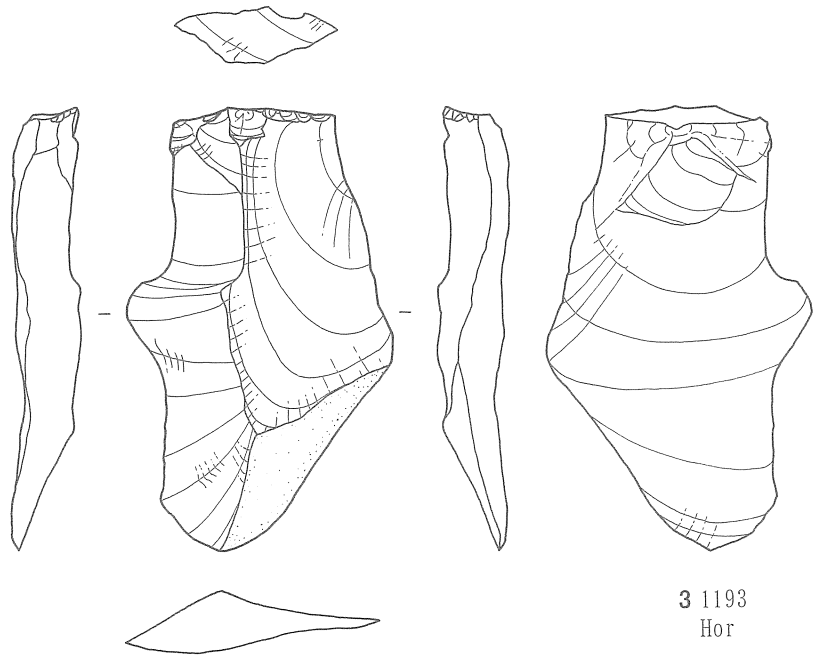
第24図　第Ⅱ文化層石器実測図　2



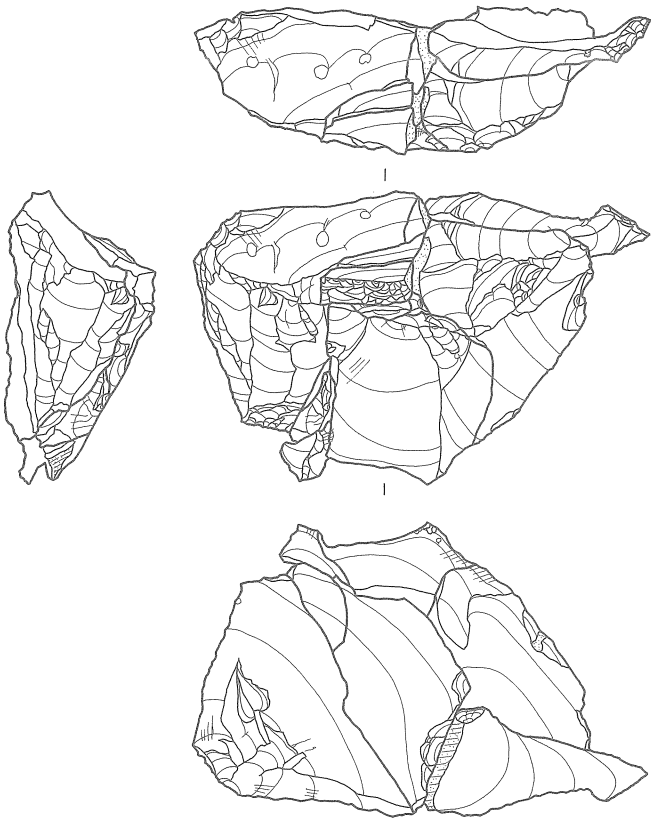

第25図　第Ⅱ文化層石器実測図　3



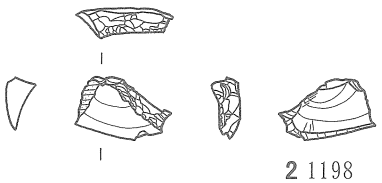



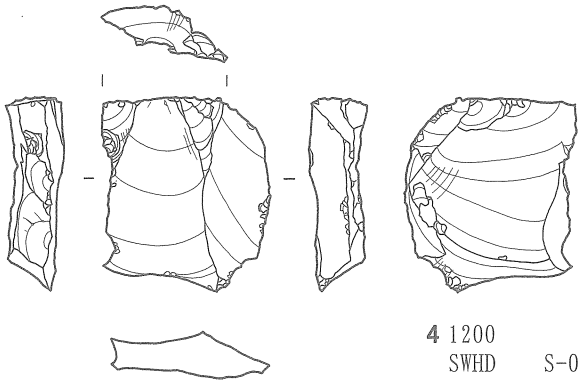
第26図　第Ⅱ文化層石器実測図　4



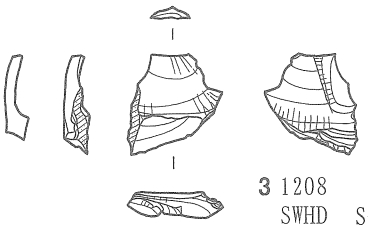
**1** 1147 1160 1195A·B
1198 1200 1201 1205
1206 1207A·B 1208
SWHD　S-01



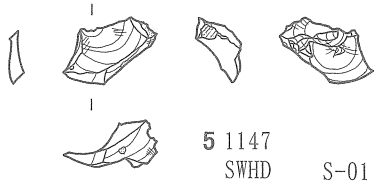
**2** 1198
SWHD　S-01



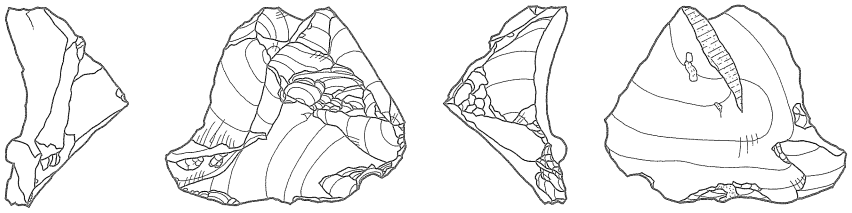
**4** 1200
SWHD　S-01



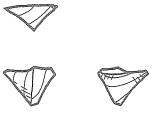
**3** 1208
SWHD　S-01



**5** 1147
SWHD　S-01

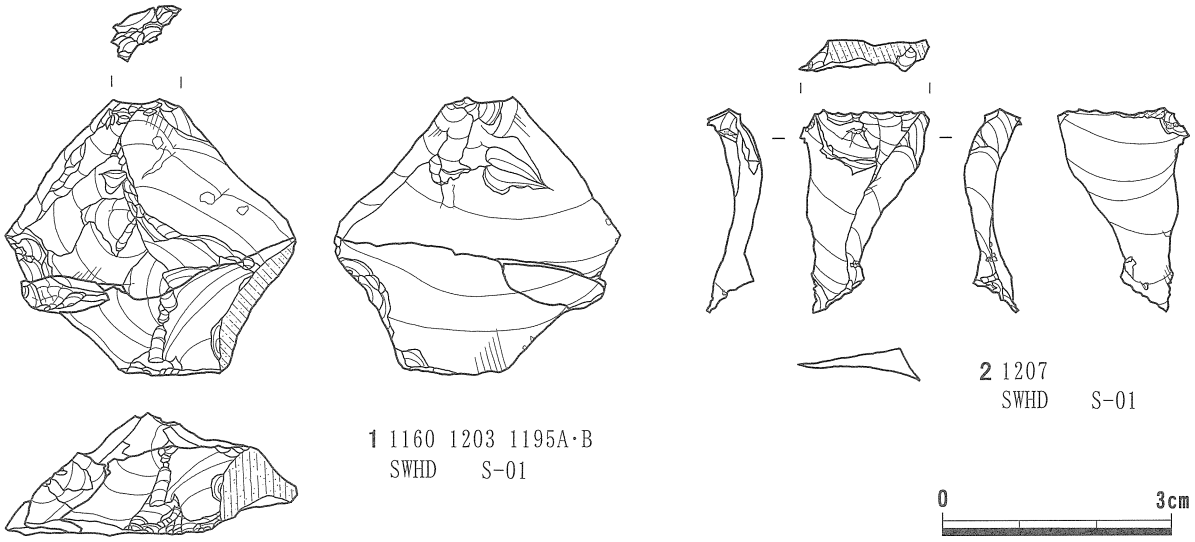


**6** 1201
SWHD　S-01



**7** 1206
SWHD　S-01

第27図　第Ⅱ文化層石器実測図　5




第28図　第Ⅱ文化層石器実測図　6

るスクレイパーで、長さ3.6cm、幅3.8cm、厚さ1.6cm、重さ15.0ｇである。

1201は石核の打面を図上右側に大きく残していて、1160・1195A・B・1203と同様に打面縁辺が刃部に対し直交した位置に設定され、器体中央部が分厚い。２カ所の刃部が作出され、図上，左67.5度、右75.0度・61.5度である。10点の接合資料に含まれる。

1200は素材の打面を広く残している。微細な剥離痕が施された刃部は２カ所に見られ、刃角は左61.0度、86.0度。右側縁の２つの大形の剥離痕は、素材となっている剥片が剥離される以前に打撃されたが剥離しなかったものと考えられる。10点の接合資料に含まれる。（勝山）

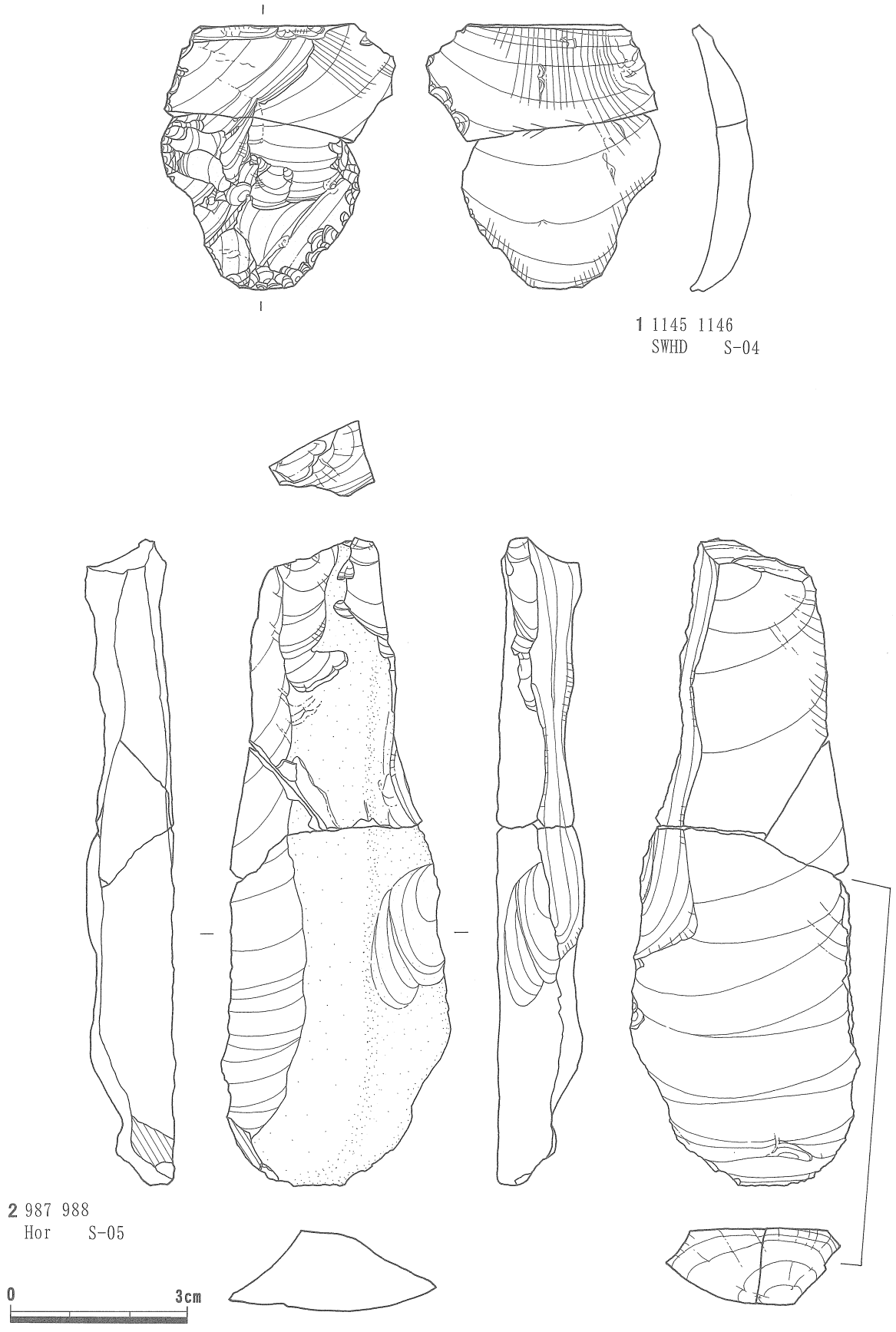
**剥片類**（微・折断剥片、折断剥片、微・剥片、砕片　第26図２・３、第29図２）

接合資料から想定される目的的剥片は、長幅等比のやや厚手の剥片であると思われる。その典型的なものが1107である。しかしながら、第Ⅱ文化層は愛鷹・箱根第３期初め、あるいは第２期末にあたることから、当該期に特徴的な富士川系ホルンフェルス製の石刃も存在し、987+988、1193があげられる。これらの大型石刃は、ナイフ形石器の素材となることもあるが、多くは単品として使用されたらしく、未加工で出土することが多い。また、折断されていることも多く、987+988もその例と思われる。（笹原）

**３．接合資料**（第27～29図）

接合資料の多くは、スクレイパー関連のものが多い。これは、スクレイパーの製作とともに、その使用によって、分割再生や「リダクション」がなされるからである。別記の使用痕分析をあわせて参照されたい。

S-01：母岩別分類（星ヶ台１）。接合された資料は、すでに多くの剥片が剥がされたのち、さらに剥片剥離作業を行っている。石核は単設打面の横長なものと推定されるが、同一母岩のみならず、この第Ⅱ文化層からは石核が出土していないため、その形態は不明といわざるをえない。このS-01接合資料は、ひとつの大きな剥片から剥離、分割していったものと思われるが、剥片1203に残る多数の打撃コーンからみて、内部に多くのダメージを負っている。そのため、この個体が石核についていたのか、大型の剥片から剥離、分割されたのかは定かではない。剥片剥離の順番は、1198が剥がされた後1208が剥がされる。それによって生じた剥離面を打面とし1200が




第29図　第Ⅱ文化層石器実測図　7

剥がされるのだが、この1200の主剥離面は以前のダメージによってつくられたもので、打点は存在しない。1200からは1147が作業面側からの打撃によって削除するように剥がされている。その後、1201が打面部からの折り取るような力（打撃？）によって剥がされ、同時に1206が分離している。その時1207Aも剥がれていると思われる。1207Bは同時に剥がれたか、1207Aの剥片を使用する際の調整加工剥片と思われる。次に1203＋1160＋1195ABの剥片が剥がされ、その剥片裏面からの折断により1203と1160に分割されるが、同時に1195A、1195Bが破砕するように分離したと考えられる。

S-02：母岩別分類（和田芙蓉ライト）。一個体のスクレイパーが折断により、３分割されたものである。最初に1109を折りとり、そのあとに1192と1202を折断している。

S-03：母岩別分類（星ヶ台１）。S-02と同じく一個体のスクレイパーを折断している。２分割（1150と1191）後、1191は両側縁に両極打撃のような剥離がみられる。

S-04：母岩別分類（星ヶ台１）。幅広の縦長剥片を３分割し、末端部をスクレイパーに加工。中央部はS-03と同じく両極打撃のような剥離がみられる。打点部分の資料はない。

S-05：ホルンフェルス製石刃の折断資料である。石刃の表面には大きく自然礫面が残り、左側に長い剥離が見られるが、計画的に成形された石核から剥離された石刃かどうかはわからない。この石刃の中央表側から折断している。

**４．炭化物**（第18・22図）

第Ⅱ文化層からは、２カ所の炭化物集中部が検出されているが、その炭化物の主な出土層はニセ・ローム層上部の第Ⅰ黒色帯との境界あたりである。特に２号炭化物集中部は、石器ブロックと重なり合っている。この２カ所の集中部から64点の炭化物が検出され、その内６点をAMS法C14年代測定にかけ、４点を樹種同定分析にかけた。年代測定は、暦年代較正なしで25,000yrBP前後の値に落ち着き、樹種は、落葉広葉樹ということである。詳細は、別編の分析報告を参照されたい。

## 第５節　まとめ

西山遺跡の先土器時代文化層は、第Ⅰ文化層と第Ⅱ文化層がある。第Ⅰ文化層は、休場上層内に文化層があると考えられ、概ね愛鷹・箱根旧石器編年第４期後半、いわゆる「ナイフ形石器終末期」に相当する。ナイフ形石器は、基部の丸くなった二側縁加工やいわゆる幾何形を呈するものから構成され、剥片剥離技術も幅広な石刃を目的的剥片とする。これを素材とし、ナイフ形石器やスクレイパーが製作されている。主体となる石材は、箱根畑宿産黒曜石である。剥片を含めた総数では57％を占め、黒曜石においては80％を占める。愛鷹山麓の遺跡は、「砂川期」から当該期では、ナイフ形石器の半数以上が信州系黒曜石となる（池谷2000）ことが知られているが、当遺跡においては、近隣の箱根系黒曜石が主体ということから、通常の愛鷹・箱根山麓第４期とは異なっている。彫器が緑色凝灰岩製であることから、当該期に箱根産黒曜石を多用する相模野台地との関連を考慮すれば、相模野第Ⅳ期後半（諏訪間編年段階Ⅶ）の石器群と連動していることも考慮すべきかもしれない。

第Ⅱ文化層は、第Ⅰ黒色帯下部からニセ・ローム上部を中心に遺物が出土しており、ほぼ層の境界あ

たりが生活面といえそうである。編年的にも愛鷹・箱根旧石器編年第２期と３期の境にあたり、両期どちらに石器群を所属させるかは、議論となるところである。当遺跡の石器群は、石刃の存在とＡ.Ｔ.（姶良・丹沢広域火山灰）を含むニセ・ローム層出土という点においては第２期的であるが、掻器的なスクレイパーが多く、石器素材となる目的的剥片が横剥的な幅広剥片である点については第３期的であるといえる。なお、第Ⅱ文化層に所属させたナイフ形石器２点は、どちらも上位層からの出土であるが、第Ⅰ文化層の石器群からは異質であることから第Ⅱ文化層からの浮き上がりと解釈した。この２点のナイフ形石器は、愛鷹・箱根旧石器編年第３期に特徴的な形態であることから、石器組成上からは第３期の傾向が強いことがいえる。

なお、接合資料Ｓ-01とＳ-03の大文字Ａ，Ｂとした資料については、勝山は石器の記述にて発掘時の欠損として扱っており、接合資料の記述にて笹原、および、使用痕分析において山田の記述では剥離時のものとしている。休場層より下位の上部ローム層から出土する黒曜石は、水和層の発達が少なく明確に判断することが困難なため、それぞれの見解のままとした。

## 第６表　先土器時代　接合資料表

| 接合番号 | 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリッド | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 石質 | 推定産地 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 折断 | 折損 | 被熱 | 母岩別 | 欠損 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S-01 | 1147 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94302.086 | 34149.316 | 140.715 | BB I | Ob | SWHD | 1.0 | 1.1 | 0.5 | 0.3 | 左 | | | 星ヶ台１ | | 傾斜打面、02PC |
| S-01 | 1160 | | 25.27.28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.211 | 34149.773 | 140.681 | NLA | Ob | 不可 | 1.7 | 3.0 | 1.2 | 4.0 | | 上 | | 星ヶ台１ | | 折断面に微剥、02PC |
| S-01 | 1195 | A+B | 25.27.28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.315 | 34149.719 | 140.651 | NLA | Ob | 不可 | 1.2 | (1.3) | 0.6 | (0.6) | 左下·右下 | | | 星ヶ台１ | 右·裏面·二分 | 計測は接合状態、02PC |
| S-01 | 1198 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94300.927 | 34149.584 | 140.650 | NLA | Ob | SWHD | 0.7 | (1.2) | 0.3 | (0.3) | 下·右 | | | 星ヶ台１ | 裏右 | 打面調整剥片、02PC |
| S-01 | 1200 | | 25.27図 | スクレイパー | E-007 | -94301.292 | 34149.662 | 140.625 | NLA | Ob | SWHD | (2.6) | 2.2 | 0.6 | (3.9) | 左 | | | 星ヶ台１ | 上右·下·左 | 02PC |
| S-01 | 1201 | | 26.27図 | スクレイパー | E-007 | -94301.311 | 34149.663 | 140.607 | NLA | Ob | SWHD | 3.0 | 3.1 | 1.4 | 7.1 | 上 | 左下 | | 星ヶ台１ | | 02PC |
| S-01 | 1203 | | 25.28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.228 | 34149.701 | 140.624 | NLA | Ob | SWHD | 3.4 | 2.8 | 1.5 | 10.3 | | 右 | | 星ヶ台１ | | 左下に微剥、02PC |
| S-01 | 1206 | | 27図 | 砕片 | E-007 | -94301.264 | 34149.638 | 140.623 | NLA | Ob | SWHD | 0.5 | 0.6 | 0.3 | <0.1 | 上 | | | 星ヶ台１ | | 02PC |
| S-01 | 1207 | A+B | 27図 | 微·剥片 | E-007 | -94301.482 | 34149.383 | 140.626 | NLA | Ob | SWHD | (2.7) | (1.7) | 0.5 | (1.3) | | | | 星ヶ台１ | 左上·二分 | 右·左側微剥、02PC |
| S-01 | 1208 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94300.928 | 34149.579 | 140.644 | NLA | Ob | SWHD | (1.3) | 1.2 | 0.3 | (0.4) | 上·下·左 | | | 星ヶ台１ | 右上·右下 | 左側が節理面で折れ、02PC |
| 計 | 10点 | | | | — | — | — | — | — | Ob | | 3.0 | 5.9 | 2.3 | (28.1) | | | | | | |
| S-02 | 1109 | | 23図 | スクレイパー | E-008 | -94302.495 | 34150.589 | 140.751 | BB I | Ob | WDHY | 2.4 | (2.9) | 0.7 | (4.2) | | 上·左 | | 和田芙 | 左上 | |
| S-02 | 1192 | | 23図 | スクレイパー | E-007 | -94301.276 | 34149.855 | 140.635 | NLA | Ob | WDHY | 2.4 | 3.6 | 0.9 | 7.2 | | 下 | | 和田芙 | 下右 | 右裏面に剥離痕、楔形石器としても使用、02PC |
| S-02 | 1202 | | 23図 | スクレイパー | E-007 | -94301.203 | 34149.717 | 140.632 | NLA | Ob | WDHY | 2.9 | 1.3 | 0.5 | 1.5 | | 右上 | | 和田芙 | | 02PC |
| 計 | 3点 | | | スクレイパー | — | — | — | — | — | Ob | | 4.3 | 3.9 | 0.9 | (12.9) | | | | | | |
| S-03 | 1150 | | 24図 | スクレイパー | E-007 | -94301.837 | 34149.615 | 140.706 | BB I | Ob | SWHD | 1.6 | 3.0 | 0.4 | 2.2 | | 上 | | 星ヶ台１ | | 折断面に微剥、02PC |
| S-03 | 1191 | A+B | 24図 | スクレイパー | E-008 | -94301.440 | 34150.133 | 140.604 | NLA | Ob | SWHD | (3.3) | (3.3) | 1.1 | (11.6) | | 下·左 | | 星ヶ台１ | 下右·二分 | 打面に微剥、計測は接合状態、02PC |
| 計 | 2点 | | | スクレイパー | — | — | — | — | — | Ob | | 4.5 | 3.4 | 1.1 | (13.8) | | | | | | |
| S-04 | 1145 | | 24.29図 | スクレイパー | E-007 | -94301.415 | 34148.282 | 140.746 | BB I | Ob | SWHD | 3.5 | 3.0 | 0.6 | 6.4 | 右 | | | 星ヶ台１ | | 右折断面上に微剥、02PC |
| S-04 | 1146 | | 24.29図 | スクレイパー | E-007 | -94301.582 | 34148.949 | 140.744 | BB I | Ob | SWHD | 3.5 | (2.0) | 0.6 | (4.0) | 左 | 上·右 | 不透明 | 星ヶ台１ | 上右 | 左折断面に微剥、02PC |
| 計 | 2点 | | | — | — | — | — | — | — | Ob | | 4.7 | 3.8 | 0.6 | (10.4) | | | | | | |
| S-05 | 987 | a | 29図 | 折断剥片 | D-008 | -94317.935 | 34154.274 | 140.399 | YLL | Hor | | 5.0 | 2.6 | 1.3 | 24.5 | 下·右 | | | | | 傾斜打面 |
| S-05 | 988 | | 29図 | 折断剥片 | D-008 | -94317.678 | 34154.209 | 140.281 | BB0 | Hor | | 6.3 | 3.9 | 1.5 | 45.3 | 上 | | | | | |
| 計 | 2点 | | | 折断剥片 | — | — | — | — | — | Hor | | 11.2 | 3.9 | 1.5 | 69.8 | | | | | | |
| S-06 | 856 | | 16図 | 折断剥片 | F-007 | -94290.463 | 34141.966 | 142.132 | YLU | Ob | HNHJ | 0.9 | 1.0 | 0.2 | <0.1 | 上 | | | 畑宿１ | | |
| S-06 | 1007 | | 16図 | 石核 | F-007 | -94290.362 | 34142.672 | 141.910 | YLL | Ob | HNHJ | 5.2 | 4.7 | 2.4 | 60.9 | | | | 畑宿１ | | 礫面有り |
| 計 | 2点 | | | — | — | — | — | — | — | Ob | | 5.2 | 4.7 | 2.4 | 60.9 | | | | | | |

## 第７表　先土器時代第Ⅱ文化層　石器・礫　器種別石質別組成表

| 石質＼器種 | | ナイフ形石器 | スクレイパー | 微·折断剥片 | 折断剥片 | 微·剥片 | 剥片 | 砕片 | 台石 | 礫 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 黒曜石 | 諏訪星ヶ台(SWHD) | 1 | 8 | | 6 | 1 | 1 | 5 | | | 22 |
| | 天城柏峠(AGKT) | | | 1 | | | | | | | 1 |
| | 和田芙蓉ライト(WDHY) | 1 | 3 | | | | | 5 | | | 9 |
| | 不可 | | 2 | | | | | 6 | | | 8 |
| ホルンフェルス(Hor) | | | | | 4 | | 1 | | | | 5 |
| 輝石安山岩(An(Py)) | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 |
| 合計 | | 2 | 13 | 1 | 10 | 1 | 2 | 16 | 1 | 2 | 48 |

## 第８表　先土器時代第Ⅱ文化層　黒曜石製石器　器種別母岩別組成表

| 母岩別＼器種 | ナイフ形石器 | スクレイパー | 微·折断剥片 | 折断剥片 | 微·剥片 | 剥片 | 砕片 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 星ヶ台１ | | 10 | | 6 | 1 | 1 | 7 | 25 |
| 星ヶ台３ | 1 | | | | | | | 1 |
| 和田芙蓉 | | 3 | | | | | 6 | 9 |
| 和田鷹山 | 1 | | | | | | | 1 |
| 信州不明 | | | | | | | 3 | 3 |
| 柏峠 | | | 1 | | | | | 1 |
| 合計 | 2 | 13 | 1 | 6 | 1 | 1 | 16 | 40 |

## 第９表　先土器時代第Ⅱ文化層　石器一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | | | | | | | |
| 284 | | 23図 | ナイフ形石器 | C-008 | -94325.804 | 34158.938 | 140.429 | FB | 4.6 | 1.8 | 1.0 | (5.4) | Ob | SWHD | 星ヶ台3 | 下 | | | 刃部 | | 刃部・下折断面に微剥、図版型類似 |
| 833 | | 23図 | ナイフ形石器 | I-004 | -94262.835 | 34117.815 | 143.935 | FB | 2.5 | 1.7 | 0.6 | 2.6 | Ob | WDTY | 和田鷹 | | | | | | 刃部に微剥 |
| 984 | | | 台石 | F-009 | -94298.859 | 34163.904 | 140.819 | BB0 | 19.9 | 12.9 | 7.1 | 2000.0 | An(py) | | | | | 黒(礫面) | | | |
| 987 | a | 29図 | 折断剥片 | D-008 | -94317.935 | 34154.274 | 140.399 | YLL | 5.0 | 2.6 | 1.3 | 24.5 | Hor | | | 下・右 | | | | S-05 | 傾斜打面 |
| 987 | b | 29図 | 折断剥片 | D-008 | -94317.935 | 34154.274 | 140.399 | YLL | 2.3 | 2.0 | 1.4 | 25.0 | Hor | | | 右上・下 | | | | | 987aの一部の可能性 |
| 988 | | 29図 | 折断剥片 | D-008 | -94317.678 | 34154.209 | 140.281 | BB0 | 6.3 | 3.9 | 1.5 | 45.3 | Hor | | | 上 | | | | S-05 | |
| 1107 | | 26図 | 微・折断剥片 | G-006 | -94287.573 | 34137.200 | 141.954 | SC I | 2.1 | 2.5 | 1.0 | 4.4 | Ob | AGKT | 柏峠 | 下・右 | | | | | 折断面に微剥、腹面打面、楔斜打面 |
| 1109 | | 23図 | スクレイパー | E-008 | -94302.495 | 34150.589 | 140.751 | BB I | 2.4 | (2.9) | 0.7 | (4.2) | Ob | WDHY | 和田芙 | | 上・左 | | 左上 | S-02 | |
| 1110 | | | 折断剥片 | E-008 | -94308.159 | 34156.888 | 140.116 | SC Ⅱ | 5.0 | 3.7 | 1.1 | 16.3 | Hor | | | 右上・下 | | | | | 裏右微剥、礫面有り |
| 1145 | | 24・29図 | スクレイパー | E-007 | -94301.415 | 34148.282 | 140.746 | BB I | 3.5 | 3.0 | 0.6 | 6.4 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 右 | | | | S-04 | 右折断面上に微剥、02PC |
| 1146 | | 24・29図 | スクレイパー | E-007 | -94301.582 | 34148.949 | 140.744 | BB I | 3.5 | (2.0) | 0.6 | (4.0) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 左 | 上・右 | 不透明 | 上右 | S-04 | 左断面に微剥、裏縁に器としても使用、02PC |
| 1147 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94302.086 | 34149.316 | 140.715 | BB I | 1.0 | 1.1 | 0.5 | 0.3 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 左 | | | | S-01 | 傾斜打面、02PC |
| 1148 | | | 砕片 | E-007 | -94301.658 | 34149.280 | 140.716 | BB I | (0.5) | 0.5 | <0.1 | (<0.1) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | 下 | | 02PC |
| 1149 | | | 砕片 | E-007 | -94301.598 | 34149.481 | 140.702 | BB I | 0.3 | 0.4 | <0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 信州不明 | 上・左 | | | | | 02PC |
| 1150 | | 24図 | スクレイパー | E-007 | -94301.837 | 34149.615 | 140.706 | BB I | 1.6 | 3.0 | 0.4 | 2.2 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 上 | | | S-03 | 折断面に微剥、02PC |
| 1151 | | | 折断剥片 | E-007 | -94301.988 | 34149.737 | 140.700 | BB I | (1.3) | (1.6) | 0.4 | (0.6) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 右上 | | | 下・左 | | 02PC |
| 1152 | | | 折断剥片 | E-007 | -94302.194 | 34149.847 | 140.710 | BB I | 1.7 | (1.2) | 0.4 | (0.6) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 下・右・左 | | | 上・左・左下 | | 節理面で折れ、02PC |
| 1153 | | | 剥片 | E-007 | -94301.826 | 34147.974 | 140.694 | NLA | 1.4 | 1.1 | 0.2 | (0.2) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | 右下 | | 02PC |
| 1154 | | | 砕片 | E-007 | -94301.368 | 34148.714 | 140.692 | NLA | 0.4 | 0.7 | <0.1 | <0.1 | Ob | WDHY | 和田芙 | 上右・上左・右・下 | | | 左 | | 02PC |
| 1155 | | | 砕片 | E-007 | -94301.149 | 34148.695 | 140.691 | NLA | 0.3 | 0.4 | 0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 信州不明 | 下・右 | | | | | 02PC |
| 1156 | | | 砕片 | E-007 | -94301.240 | 34149.441 | 140.644 | NLA | (0.5) | (0.3) | 0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 和田芙 | | | | 下 | | 02PC |
| 1157 | | | 砕片 | E-007 | -94300.908 | 34149.571 | 140.681 | NLA | 0.3 | 0.4 | <0.1 | <0.1 | Ob | 小不可 | 星ヶ台1 | | | | | | 02PC |
| 1158 | | | 砕片 | E-008 | -94301.097 | 34150.086 | 140.616 | NLA | (0.4) | (0.9) | <0.1 | (<0.1) | Ob | WDHY | 和田芙 | 上 | | | 上左・下 | | 02PC |
| 1159 | | | 砕片 | E-008 | -94301.045 | 34150.046 | 140.633 | NLA | 0.4 | 0.8 | 0.1 | (<0.1) | Ob | WDHY | 和田芙 | 上 | | | 裏右 | | 02PC |
| 1160 | | 27・28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.211 | 34149.773 | 140.681 | NLA | 1.7 | 3.0 | 1.2 | 4.0 | Ob | 不可 | 星ヶ台1 | | 上 | | | S-01 | 折断面に微剥、02PC |
| 1191 | A+B | 24図 | スクレイパー | E-008 | -94301.440 | 34150.133 | 140.604 | NLA | (3.3) | (3.3) | 1.1 | (11.6) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 下・左 | | 下右・二分 | S-03 | 打面に微剥、計測は接合状態、02PC |
| 1191 | A | 24図 | スクレイパー | E-008 | -94301.440 | 34150.133 | 140.604 | NLA | (3.3) | (3.3) | 1.1 | (11.5) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | | S-03 | 打面に微剥、02PC |
| 1191 | B | 24図 | スクレイパー | E-008 | -94301.440 | 34150.133 | 140.604 | NLA | (0.5) | (0.9) | 0.2 | (<0.1) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | 裏・折断面 | S-03 | 02PC |
| 1192 | | 23図 | スクレイパー | E-007 | -94301.276 | 34149.855 | 140.635 | NLA | 2.4 | 3.6 | 0.9 | 7.2 | Ob | WDHY | 和田芙 | | 下 | | 下右 | S-02 | 楔形石器としても使用、02PC |
| 1193 | | 26図 | 剥片 | E-007 | -94301.457 | 34149.247 | 140.665 | NLA | 5.9 | 3.5 | 1.0 | 15.4 | Hor | | | | | | | | 傾斜打面、礫面有り、02PC |
| 1194 | | | 砕片 | E-007 | -94301.370 | 34149.266 | 140.654 | NLA | 0.5 | 0.3 | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 信州不明 | | | | 右上 | | 02PC |
| 1195 | A+B | 25・27・28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.315 | 34149.719 | 140.651 | NLA | 1.2 | (1.3) | 0.6 | (0.6) | Ob | 不可 | 星ヶ台1 | | 上・下 | | 二分 | S-01 | 計測は接合状態、02PC |
| 1195 | A | 25・27・28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.315 | 34149.719 | 140.651 | NLA | (1.2) | (1.3) | (0.5) | (0.6) | Ob | 不可 | 星ヶ台1 | | | | 表面 | S-01 | 02PC |
| 1195 | B | 25・27・28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.315 | 34149.719 | 140.651 | NLA | (0.4) | (0.7) | (0.4) | (<0.1) | Ob | 不可 | 星ヶ台1 | | | | 下 | S-01 | 02PC |
| 1196 | a | | 折断剥片 | E-007 | -94301.438 | 34149.406 | 140.664 | NLA | (1.1) | 0.6 | (0.2) | (0.1) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 下 | | 上 | | 02PC |
| 1196 | b | | 砕片 | E-007 | -94301.438 | 34149.406 | 140.664 | NLA | (0.5) | (0.6) | <0.1 | (<0.1) | Ob | 小不可 | 星ヶ台1 | | | | 左下 | | 02PC |
| 1197 | | | スクレイパー | E-007 | -94301.520 | 34149.269 | 140.660 | NLA | 0.5 | 0.6 | 0.3 | <0.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 下 | | | | 刃部02PC |
| 1198 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94300.927 | 34149.584 | 140.650 | NLA | 0.7 | (1.2) | 0.3 | (0.3) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 下・右 | | | 裏右 | S-01 | 打面調整剥片、02PC |
| 1199 | | | 砕片 | E-007 | -94301.414 | 34149.356 | 140.634 | NLA | 0.5 | 0.6 | 0.1 | <0.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 右 | | | | | 02PC |
| 1200 | | 25・27図 | スクレイパー | E-007 | -94301.292 | 34149.662 | 140.625 | NLA | (2.6) | 2.2 | 0.6 | 3.9 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 左 | | | 上右・下・左 | S-01 | 02PC |
| 1201 | | 26・27図 | スクレイパー | E-007 | -94301.311 | 34149.663 | 140.607 | NLA | 3.0 | 3.1 | 1.4 | 7.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 上 | 左下 | | | S-01 | 02PC |
| 1202 | | 23図 | スクレイパー | E-007 | -94301.203 | 34149.717 | 140.632 | NLA | 2.9 | 1.3 | 0.5 | 1.5 | Ob | WDHY | 和田芙 | | 右上 | | | S-02 | 02PC |
| 1203 | | 25・27・28図 | スクレイパー | E-007 | -94301.228 | 34149.701 | 140.624 | NLA | 3.4 | 2.8 | 1.5 | 10.3 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | 右 | | | S-01 | 左下に微剥、02PC |
| 1204 | | | 砕片 | E-007 | -94301.514 | 34149.382 | 140.639 | NLA | 0.5 | 0.8 | 0.2 | <0.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 上・右・左 | | | | | 02PC |
| 1205 | | | 砕片 | E-007 | -94301.420 | 34149.473 | 140.631 | NLA | 0.7 | 0.8 | 0.1 | 0.1 | Ob | WDHY | 和田芙 | | | | | | 02PC |
| 1206 | | 27図 | 砕片 | E-007 | -94301.264 | 34149.638 | 140.623 | NLA | 0.5 | 0.6 | 0.3 | <0.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 上 | | | | S-01 | 02PC |
| 1207 | A+B | 28図 | 微・剥片 | E-007 | -94301.482 | 34149.383 | 140.626 | NLA | (2.7) | (1.7) | 0.5 | (1.3) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | 左上・二分 | S-01 | 右・左側微剥、02PC |
| 1207 | A | 28図 | 微・剥片 | E-007 | -94301.482 | 34149.383 | 140.626 | NLA | 2.7 | 1.7 | 0.4 | 1.2 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | | S-01 | 右・左側微剥、02PC |
| 1207 | B | 28図 | 微・剥片 | E-007 | -94301.482 | 34149.383 | 140.626 | NLA | 0.7 | 0.8 | <0.1 | <0.1 | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | | S-01 | 右・左側微剥、02PC |
| 1208 | | 27図 | 折断剥片 | E-007 | -94300.928 | 34149.579 | 140.644 | NLA | (1.3) | 1.2 | 0.3 | (0.4) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | 上・下・左 | | | 右上・右下 | S-01 | 左側が節理面で折れ、02PC |
| 1209 | | | 砕片 | E-007 | -94301.685 | 34149.344 | 140.620 | NLA | (0.5) | 0.7 | <0.1 | (<0.1) | Ob | SWHD | 星ヶ台1 | | | | 上 | | 02PC |
| 1250 | | | 砕片 | E-007 | -94302.438 | 34149.665 | 140.580 | NLA | 0.5 | 0.7 | 0.1 | <0.1 | Ob | WDHY | 和田芙 | | | | | | 1181の炭化物と同一位置 |

## 第10表　先土器時代第Ⅱ文化層　礫一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 折損 | 被熱 | 被熱 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | 礫面 | 破損面 | | |
| 1108 | | G-006 | -94288.469 | 34137.160 | 141.624 | BB I | 6.3 | 3.8 | 1.5 | 34.4 | An(py) | | | | | |
| 1244 | | E-009 | -94308.554 | 34162.176 | 139.986 | BB I | 2.7 | 1.5 | 0.8 | 2.0 | An(py) | | | | | 確認調査035 |

# 第４章　縄文時代 以降

## 第１節　縄文時代の遺構

### １．遺物の分布（第30～35図）

遺物全体の分布状況は、１区、２区ともに先土器時代のブロックのような集中部がみられ、その間にも散漫に遺物が分布する。２区においては、北東側４分の３が撹乱されており、１区と２区の間も破壊されていたことから遺跡全域の様子は推定するしかないが、残存した部分の状況から、丘陵尾根平坦部全域に広がっていることが予想される。土器は、各型式ごとに分布の差異がみられるが、大きく１区北西部と２区南西部に２つの集中がみられる。土器の分布と石器の分布は、２区においては重なるが、１区においては石器のみの集中部が３カ所みられ、土器の集中部とは分布を異にする。

### ２．石斧集積遺構

#### １号石斧集積遺構（第36図）

〈出土状況〉石斧は刃部を東、基部を西、自然面を下にして置いてある。明確な掘込みはなく地表に置かれたものと考えられる。検出面は暗褐色土層対比。

〈出土遺物〉612・613　打製石斧

〈覆土〉　１．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　φ５㎜以下の赤色スコリアを１％含む。粘性無し。しまり強い。暗褐色土層。
２．暗褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。Ku層対比。
３．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。FB層対比。

#### ２号石斧集積遺構（第36図）

〈出土状況〉石斧は刃部を西に向けて置かれている傾向がある。土坑またはピットなどの明確な掘込みをもたない。ただし石斧の置かれた部分はまわりよりはやわらかい暗褐色土であり、わずかに凹めた場所に置かれたものと推定される。

〈出土遺物〉614・616～619　打製石斧　　615　局部磨製石斧

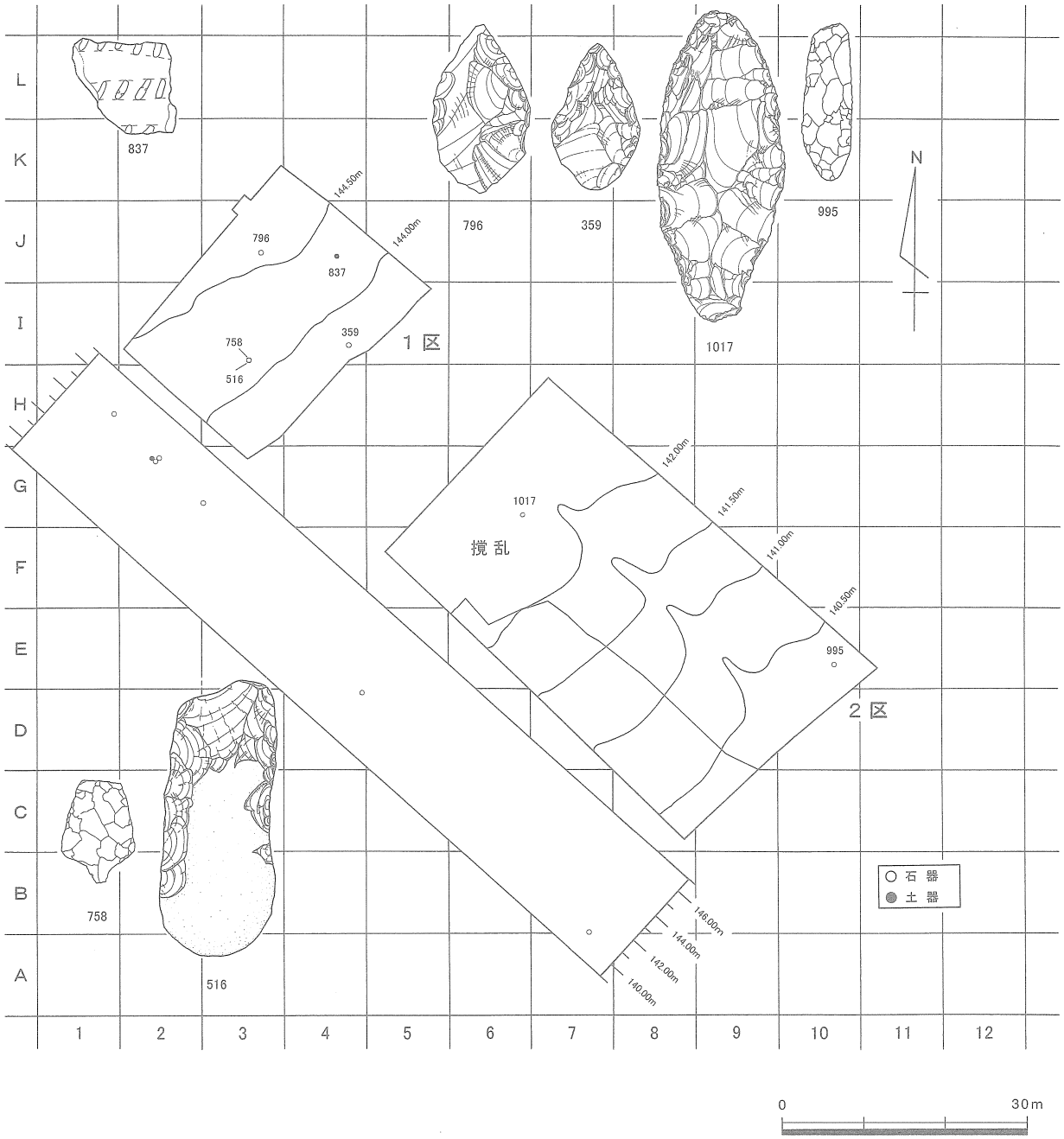
〈覆土〉　１．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。暗褐色土層対比。
２．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性無し。しまり強い。Ku層対比。
３．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。FB層対比。

### ３．土坑（第32図）

#### １号土坑（第37図）

〈規模・形状〉長辺1.04m、短辺0.64m、深さ0.72m
検出面はYL層上面

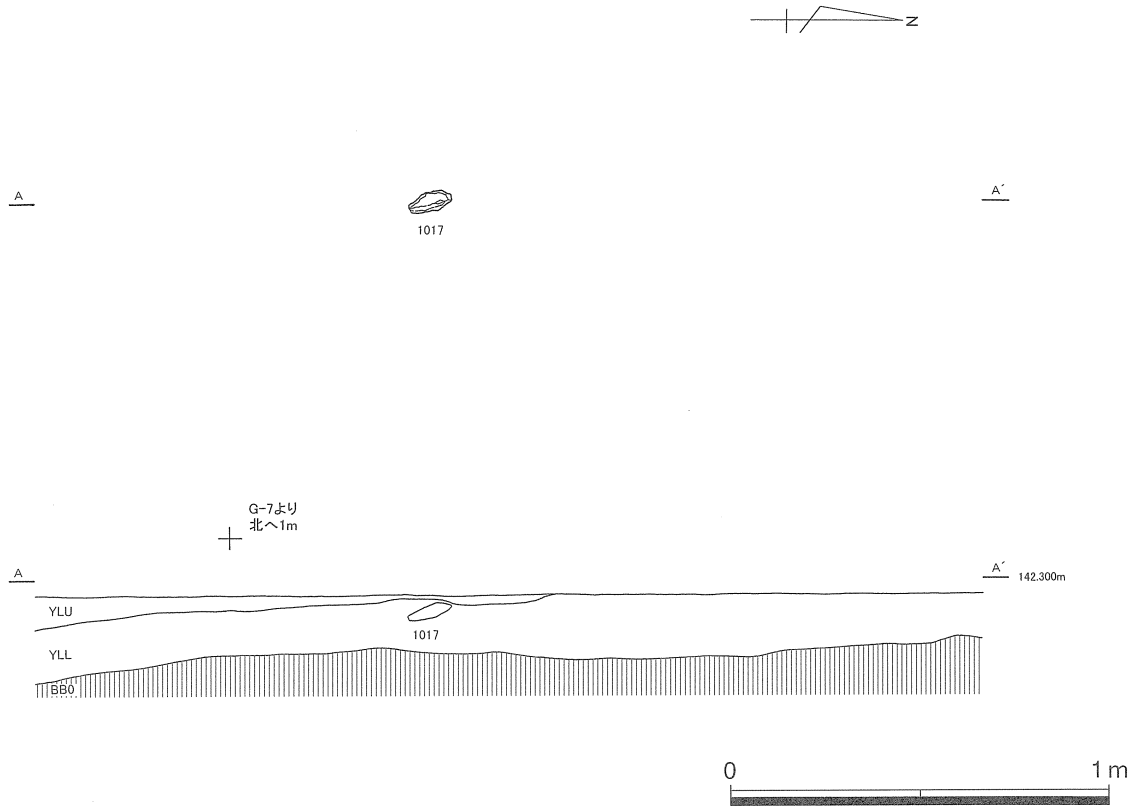
〈覆土〉　１．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　φ２～３㎜の褐色スコリア、φ１～３㎜の橙色スコリア、φ２㎜程の炭化物含む。しまり有り、やわらかく粘性有り。
２．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　１と同様の土であるが、スコリアをほとんど含まない。φ１～３㎝大のロームブロックを含む。しまり有り、やわらかく粘性有り。
３．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　１・２にロームが混じる。崩落土。φ１㎜の橙色スコ




第30図　縄文時代草創期　器種別遺物分布図(1/800)

第11表　縄文草創期　遺物一覧表

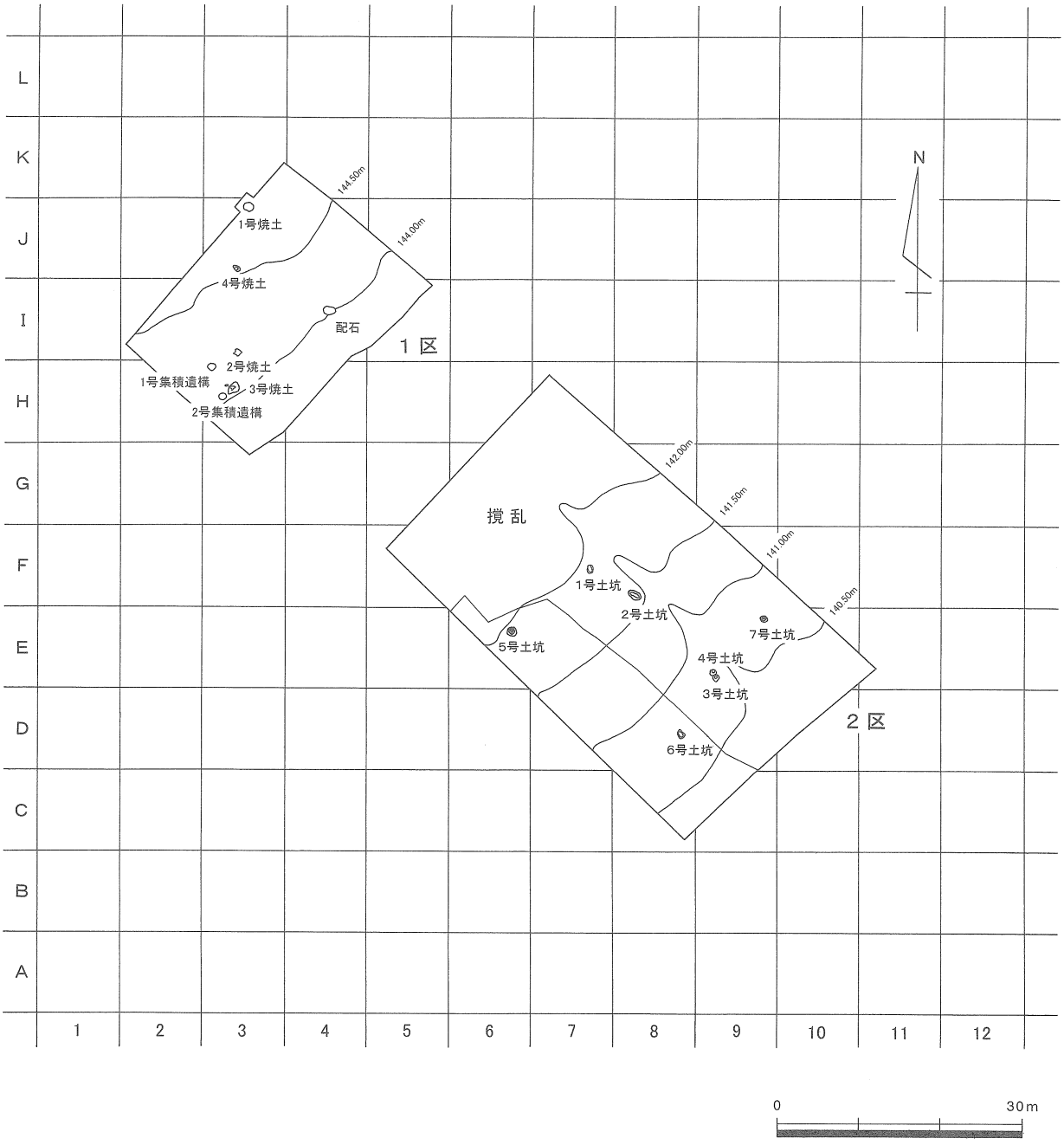
| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 母岩別 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 359 | | 50図 | 尖頭器 | I-004 | -94267.722 | 34117.928 | 144.360 | Ku | 4.5 | 2.7 | 1.0 | (10.5) | Fan | | | | | | 表面 | | トロトロ石に似ている |
| 516 | | 51図 | 打製石斧 | I-003 | -94269.596 | 34105.831 | 144.639 | Ku | 8.5 | 3.4 | 1.0 | (42.8) | Hor | | | | | | 表面・上左・右・裏 | | 礫面有り |
| 758 | | 50図 | 有舌尖頭器 | I-003 | -94269.513 | 34105.838 | 144.332 | Ku | 3.2 | 2.2 | 0.5 | 4.1 | Hor | | | | 上 | | | | |
| 796 | | 50図 | 尖頭器 | J-003 | -94256.421 | 34107.362 | 144.798 | Ku | 2.9 | 5.2 | (0.8) | (12.3) | Hor | | | | 左 | | 裏 | | |
| 995 | | 50図 | 尖頭器 | E-010 | -94306.991 | 34176.601 | 140.421 | FB | 4.9 | 1.5 | 0.6 | (5.6) | Hor | | | | 上 | | 裏上 | | |
| 1017 | | 51図 | 尖頭器 | G-006 | -94288.451 | 34139.114 | 142.182 | YLL | 11.8 | 2.7 | 4.7 | 140.3 | Rhy | | | | 上 | | | | 黒うんも入る(森嶋) |
| 837 | | 46図 | 土器 | J-004 | -94256.833 | 34116.534 | 144.330 | FB | | | | | | | | | | | | | 絡条体圧痕文 |




第31図　尖頭器出土状況(1/20)

第12表　縄文時代草創期　石器　器種別石質別組成表

| 器種 / 石質 | 有舌尖頭器 | 尖頭器 | 打製石斧 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| ホルンフェルス(Hor) | 1 | 2 | 1 | 4 |
| 流紋岩(Rhy) | | 1 | | 1 |
| 細粒安山岩(FAn) | | 1 | | 1 |
| 合　　計 | 1 | 4 | 1 | 6 |



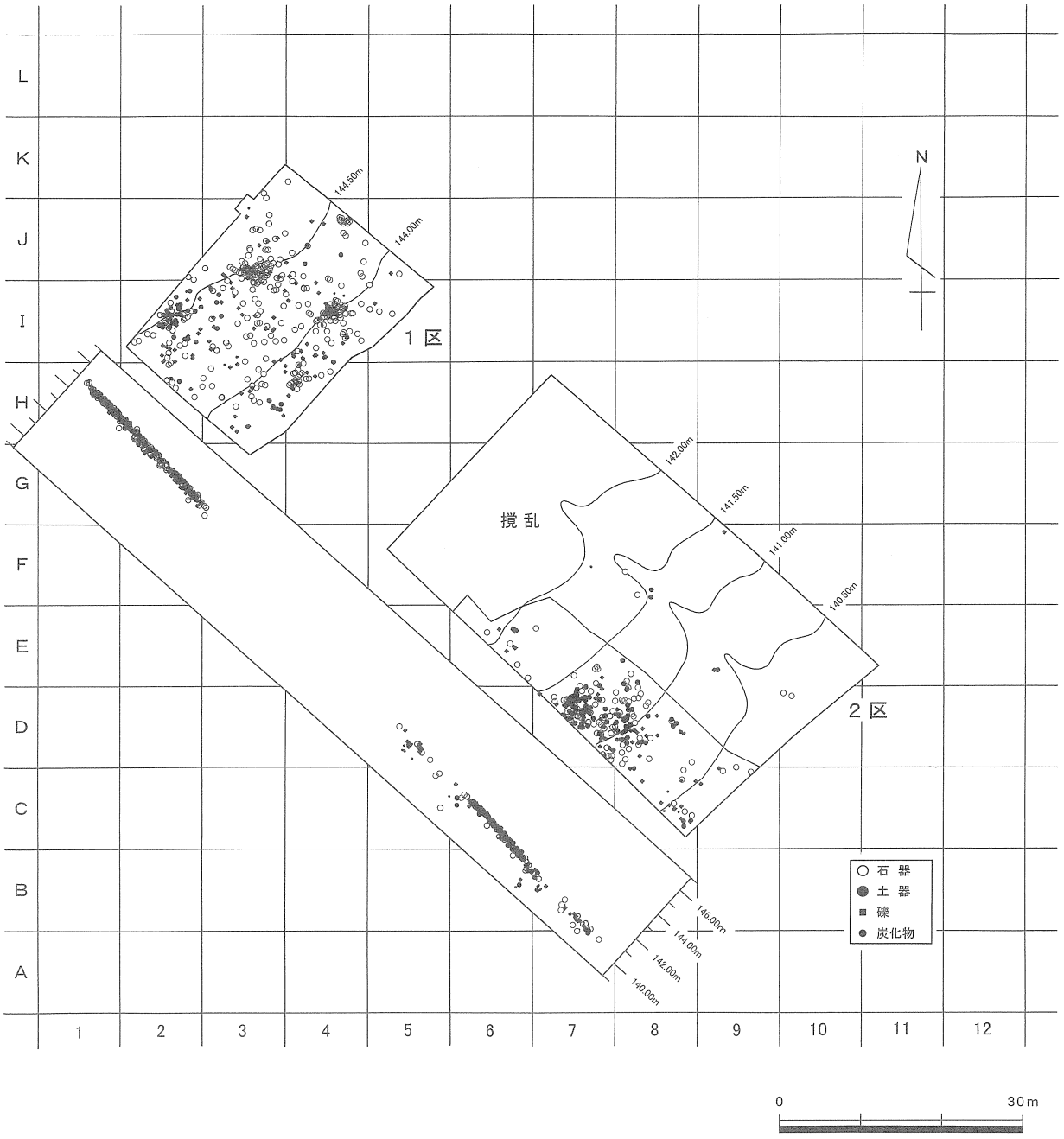

第32図　縄文時代遺構分布図(1/800)

リア、φ１～２㎜の炭化物をごく少量含む。しまり弱い、やわらかく粘性有り。

4．褐色土（Hue　10YR4/4）　崩落したロームに１・２の黒色土が混在。しまり弱い、やわらかく粘性強い。

5．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　ローム粒含む。１・２に比べ明るい。φ１～２㎜の炭化物を少量含む。しまり弱い、粘性強い。フワフワとしたやわらかい土。

＊陥穴と考えられる。




第33図　縄文時代遺物分布図(1/800)

**2号土坑**（第37図）

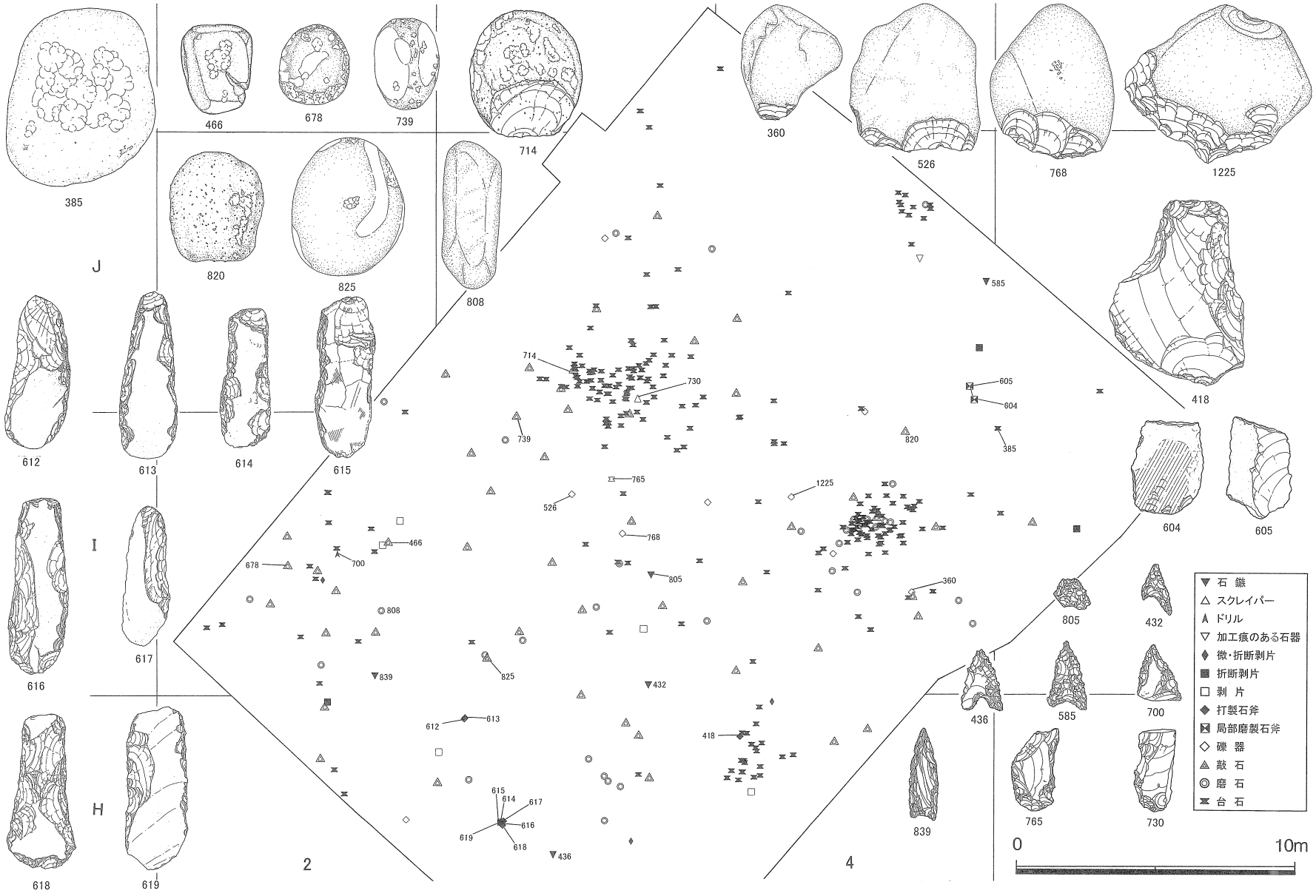
〈規模・形状〉長辺1.54m、短辺0.84m、深さ0.52m

検出面はYL層上面

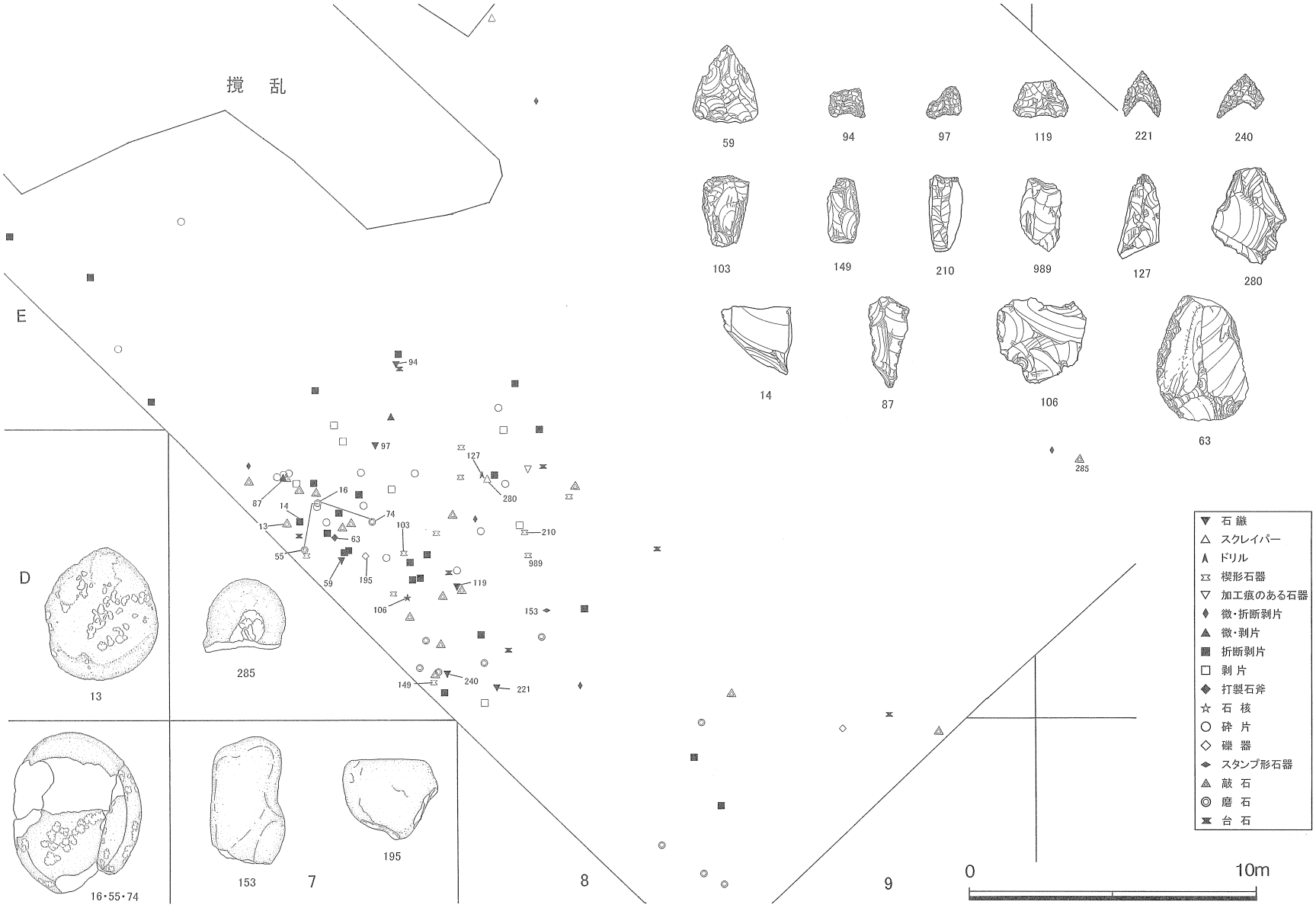
〈覆土〉　1．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　φ３～５㎜の橙色スコリア、φ２～３、10～20㎜の黄褐色スコリアを含む。φ３～５㎜の炭化物を少量含む。しまり弱い、やわらかく粘性有り。

2．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　φ１～２㎜の橙色スコリアを少量含む。しまり弱く粘性有り。

3．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　φ２～３㎜の赤色スコリア、φ２～５㎜の炭化物を少

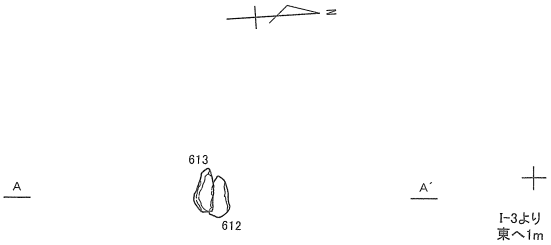


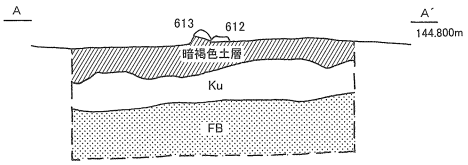

第34図　縄文時代器種別石器分布図　1区(1/200)



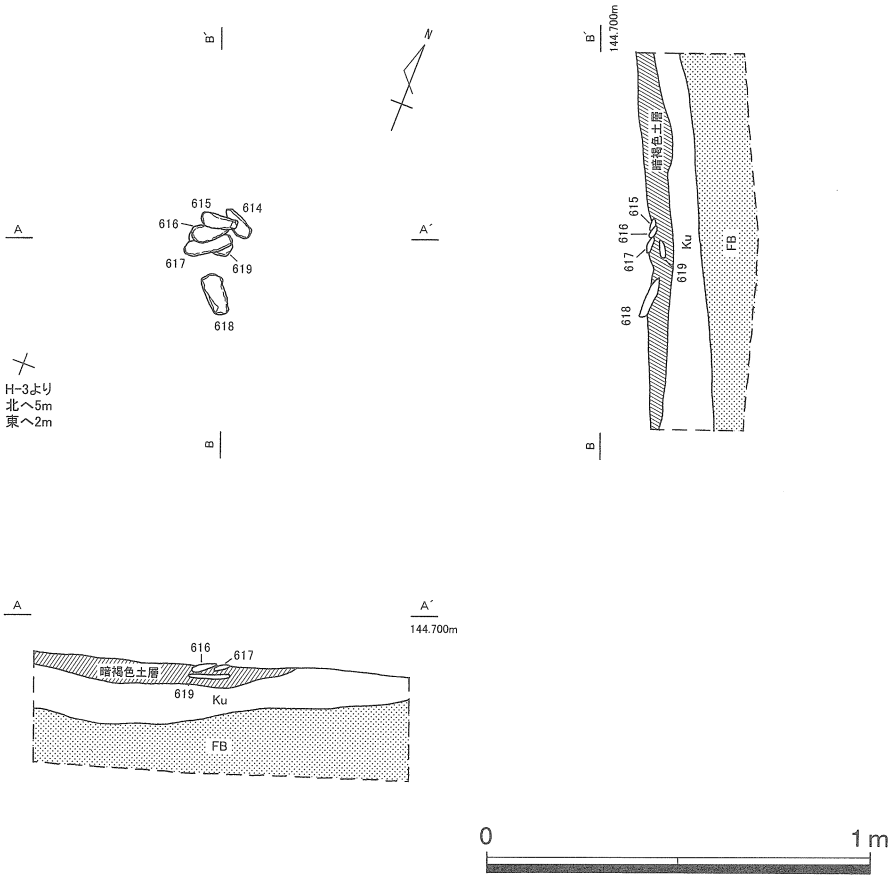

第35図　縄文時代器種別石器分布図　２区(1/200)

1号石斧集積遺構



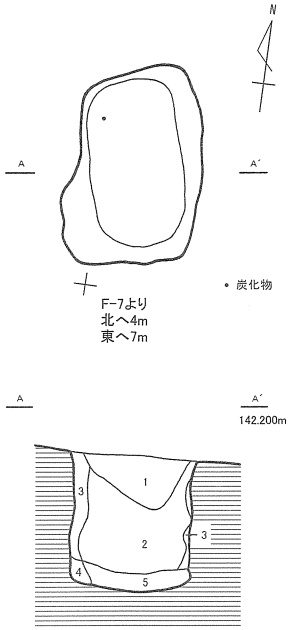




2号石斧集積遺構

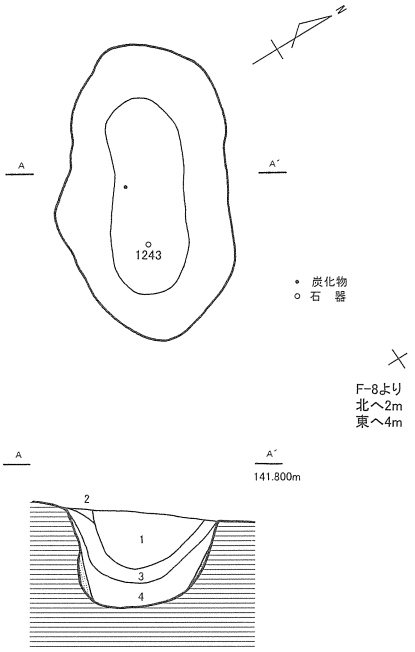



第36図　縄文時代石斧集積遺構(1/20)

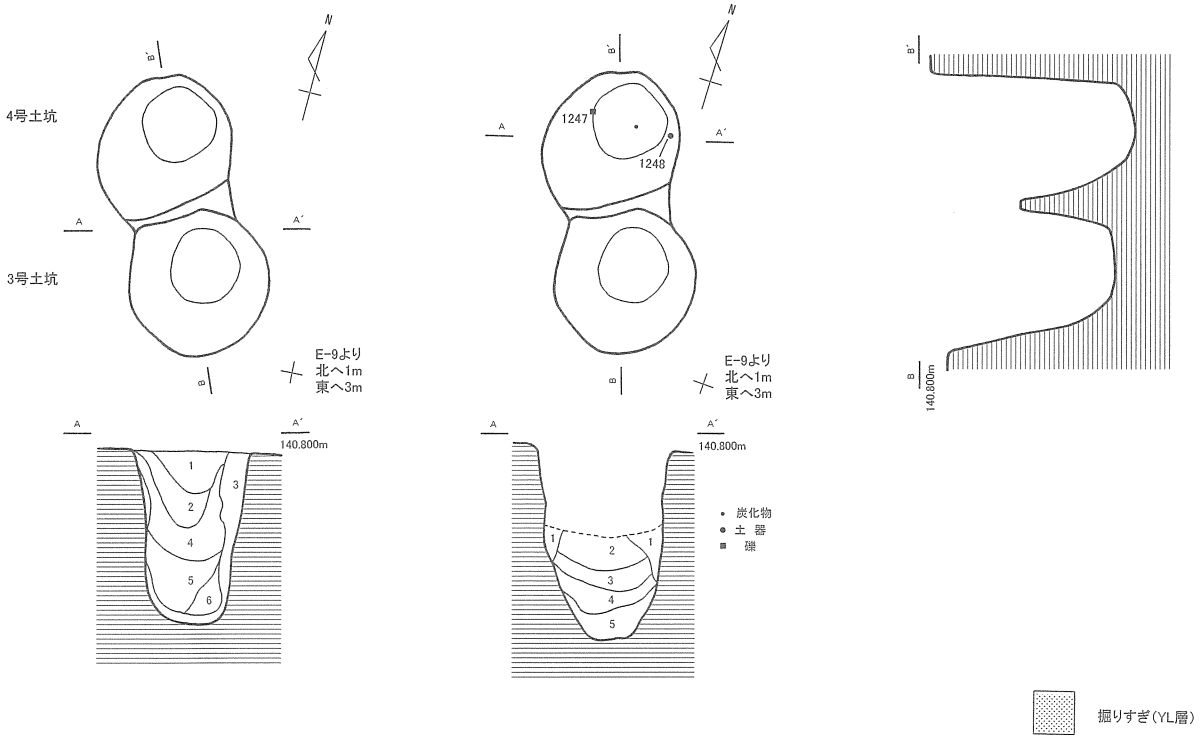
1号土坑




2号土坑

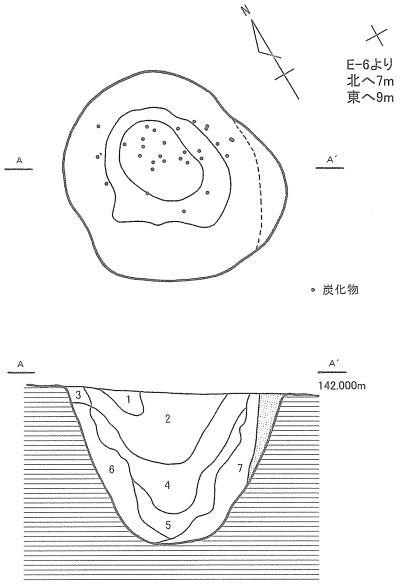



3・4号土坑

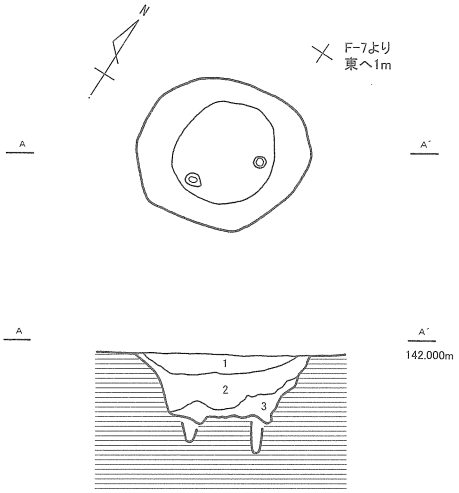



第37図　縄文時代土坑　1(1/40)

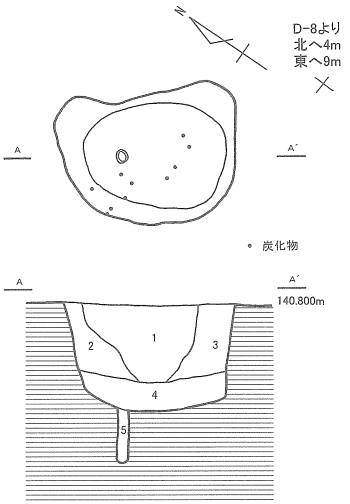
5号土坑



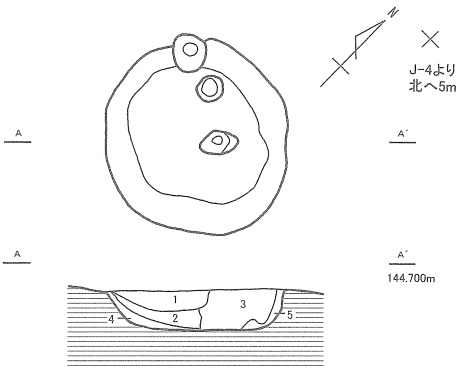

6号土坑



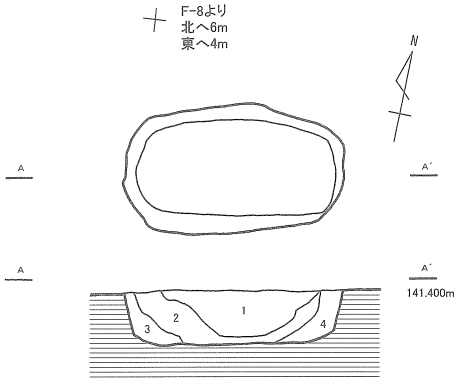

7号土坑



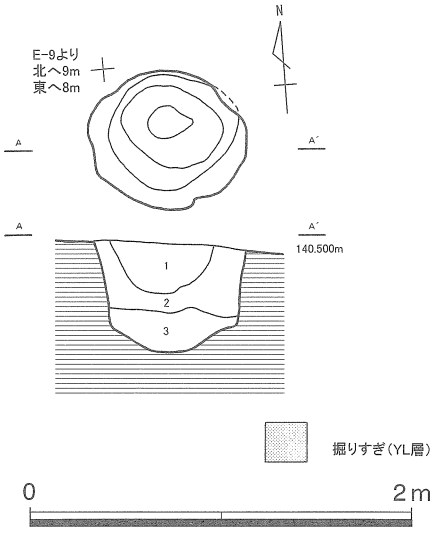

8号土坑




9号土坑

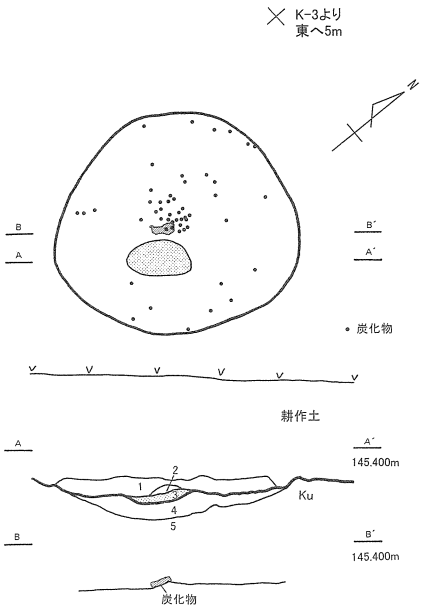



10号土坑

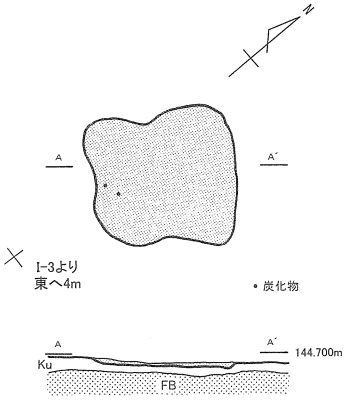



第38図　縄文時代土坑　2(1/40)

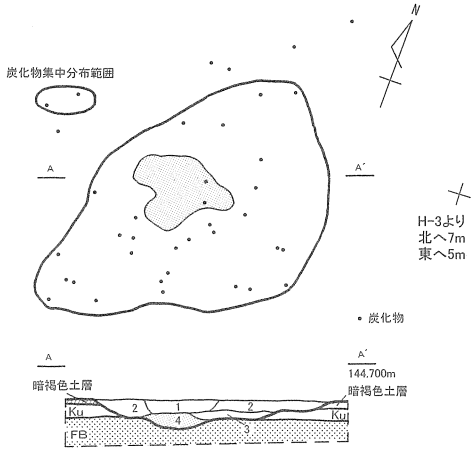
1号焼土



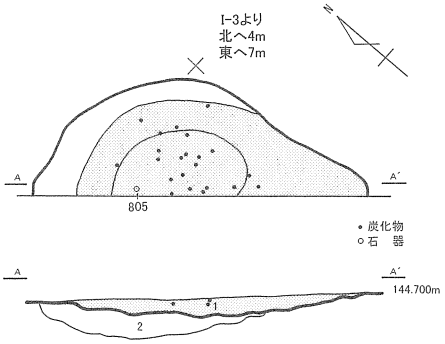

2号焼土



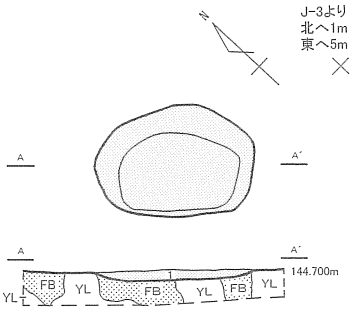

3号焼土

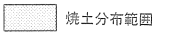



4号焼土

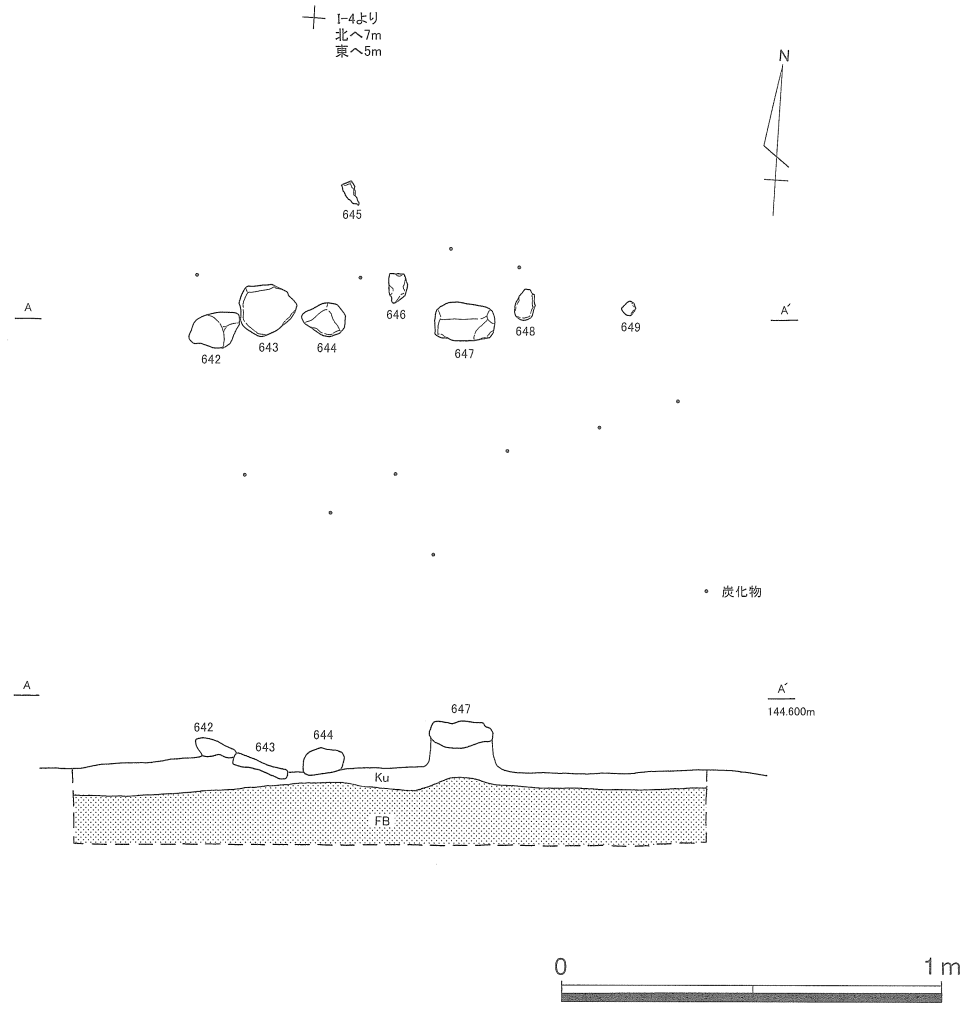



5号焼土



第39図　縄文時代焼土(1/20)




第40図　縄文時代配石(1/20)

量含む。φ３～５㎜のローム粒を多量に含む。

４．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　φ１～２㎝のロームブロックを多く含む。φ２～３㎜の炭化物、φ２～３㎜の赤色スコリアを少量含む。

＊３・４とも１にロームが混在した土、しまりなく、粘性強い。とてもやわらかい土。微・折断剥片（遺物番号1243）が出土している。陥穴と考えられる。

**３号土坑**（第37図）

〈規模・形状〉長辺0.78m、短辺0.72m、深さ0.92m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　１．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ1.2～５㎜の橙色スコリアを多く含む。φ２～５㎜の炭化物、φ２～３㎜のローム粒を少量含む。しまり有り、やわらかく粘性有り。

２．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　１に類似。スコリア無し。しまり有り、やわらかく粘性有り。

３．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　ロームを多く含む。φ２～５㎜の赤色スコリア含む。しまり有り、粘性有り。崩落土。

４．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　ロームブロックを多く含む。φ３～10㎜の橙色スコリ

アを少量含む。しまり弱く、やわらかい。粘性有り。

5．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ２～３㎜の橙色スコリア、φ２～３㎜のローム粒含む。幅２～３㎜の炭化物を少量含む。

6．黒褐色土　（Hue　10YR　3/2）　ロームブロックを多く含む。幅３～５㎜の炭化物を含む。

＊１・２は３号土坑を壊して作られた４号土坑の覆土。５・６ともしまりなく、水分を多く含む、やわらかい土。粘性有り。陥穴と考えられる。

**４号土坑**（第37図）

〈規模・形状〉長辺0.72m、短辺0.70m、深さ1.02m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　1．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　φ１㎜の橙色スコリアを少量含む。ロームを含む崩落土。しまり弱く、やわらかい。粘性有り。

2．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ１～２㎜の橙色スコリア、褐色スコリアを多量に含む。φ２～３㎜の炭化物を多量に含む。ローム粒を含む。しまり弱く、粘性有り。礫（遺物番号1247）出土。

3．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ２～５㎜の褐色スコリア多量に含む。φ１～２㎜の橙色スコリアを含む。２と同類の土だがスコリアの粒が大きい。しまり弱く、粘性有り。

4．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ５㎜の褐色スコリア少量含む。他に比べやや明るい。しまりやや有り、粘性有り。

5．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　φ２～３㎜の褐色スコリア、φ１～２㎜の橙色スコリアをごく少量含む。φ２～３㎜の炭化物少量含む。しまり弱く、粘性有り。水分を多く含む。縄文時代前期清木島式の土器片（遺物番号1248　第49図―85）が出土している。

＊陥穴と考えられる。

**５号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺1.15m、短辺1.11m、深さ0.82m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　1．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性有り。しまりやや有り。パウダー状のYL層のブロックを全体に含む。

2．暗褐色土（Hue　10YR　2/2）　粘性やや有り、しまり少ない。φ２～３㎜の橙色スコリアを少量含む。

3．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性有り。大粒のYL層のブロックを多量に含む。

4．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性かなり有り。しまり弱い。小粒のYL層の粒子をかなり多く含む。炭化物を少量含む。大粒のものもある。

5．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性強い、しまりが弱く４層よりさらに弱い。パウダー状のYL層のブロックを多量に含み、斑状を呈す。

6．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　地はさらに暗褐色土。粘性強い。しまりほとんどなし。大粒のものやパウダー状のYL層の粒子を多量に含み、斑状を呈す。YL層のブロック

の含有量は５層より多い。

７．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性強い。しまりほとんどなし。YL層のブロックを有するが、含有の割合は５層より多く、６層より少ない。

＊陥穴と考えられる。

**６号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺0.93m、短辺0.82m、深さ0.38m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　１．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性わずかに有り。しまり有り。φ１㎜以下の橙色スコリアを微量含む。

２．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性やや有り。しまりやや有り。一部パウダー状を呈す、YL層のブロックを多く含む。φ３㎜以下の橙色スコリアを含む。

３．黒色土（Hue　10YR　2/2）　粘性やや有り。しまりはかなり強い。YL層のブロックを少量含む。

＊東側の逆茂木部分の土層は暗褐色土。しまりややあり、底面からはほとんど検出されていない。SCⅠ層のスコリアやBBⅠ層の黒色土をわずかに含む。

**７号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺0.95m、短辺0.69m、深さ0.84m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　１．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性ほとんどなし。しまりかなり有り。YL層のブロックをごく少量、黄白色でやや赤がかった大粒のスコリアを少量含む。炭化物を含む。

２．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　YL層のブロックを多く含み斑状を呈す。粘性強く、しまりなし。

３．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　YL層のブロックを多く含み斑状を呈す。粘性強く、しまりなし。

４．褐色土（Hue　7.5YR　4/3）　YL層のブロックを非常に多量に含み、褐色味の強い斑状を呈す。粘性は２・３層以上に強い。しまりなし。

５．暗褐色土（Hue　10YR3/3）　粘性なし。しまりわずかに有り。地は暗褐色だがYL層のブロックを多量に含み、斑状を呈す。

**８号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺1.06m、短辺0.9m、深さ0.21m

検出面はYL層上面

〈覆土〉　１．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　しまり有り。粘性無し。

２．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　１層よりは少ないがしまりはややある。YL層のブロックを少量含む。

３．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　２層より黒色味は強い。φ１㎜以下の焼土粒子を若干含む。

４．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　２層より粘性強い。

５．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　YL層のブロックを多く含む。粘性強い。

＊図中のピットはこの遺構に付属するものではないと考えられる。

**9号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺1.16m、短辺0.69m、深さ0.29m
検出面はYLM層と考えられる。

〈覆土〉
1．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　粘性やや有り。しまりやや有り。φ５㎜以下の橙色スコリアを若干、パウダー状のYL層のブロックを少量含む。
2．暗褐色土（Hue　7.5YR　3/3）　粘性やや有り、しまりやや有り。粘性、しまりともに１層より強い。パウダー状のYL層のブロックをやや多量に含み、斑状を呈す。
3．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性有り。しまりかなり有り。YL層のブロックを多量に含み、斑状を呈す。
4．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　３層に土質は類似するがYL層のブロックを３層より多量に含み、むしろ褐色土層のように見える。
＊側面の掘込みは非常にしっかりしていて陥穴と考えられる。

**10号土坑**（第38図）

〈規模・形状〉長辺0.8m、短辺0.76m、深さ0.58m
検出面はYLM層と考えられる。

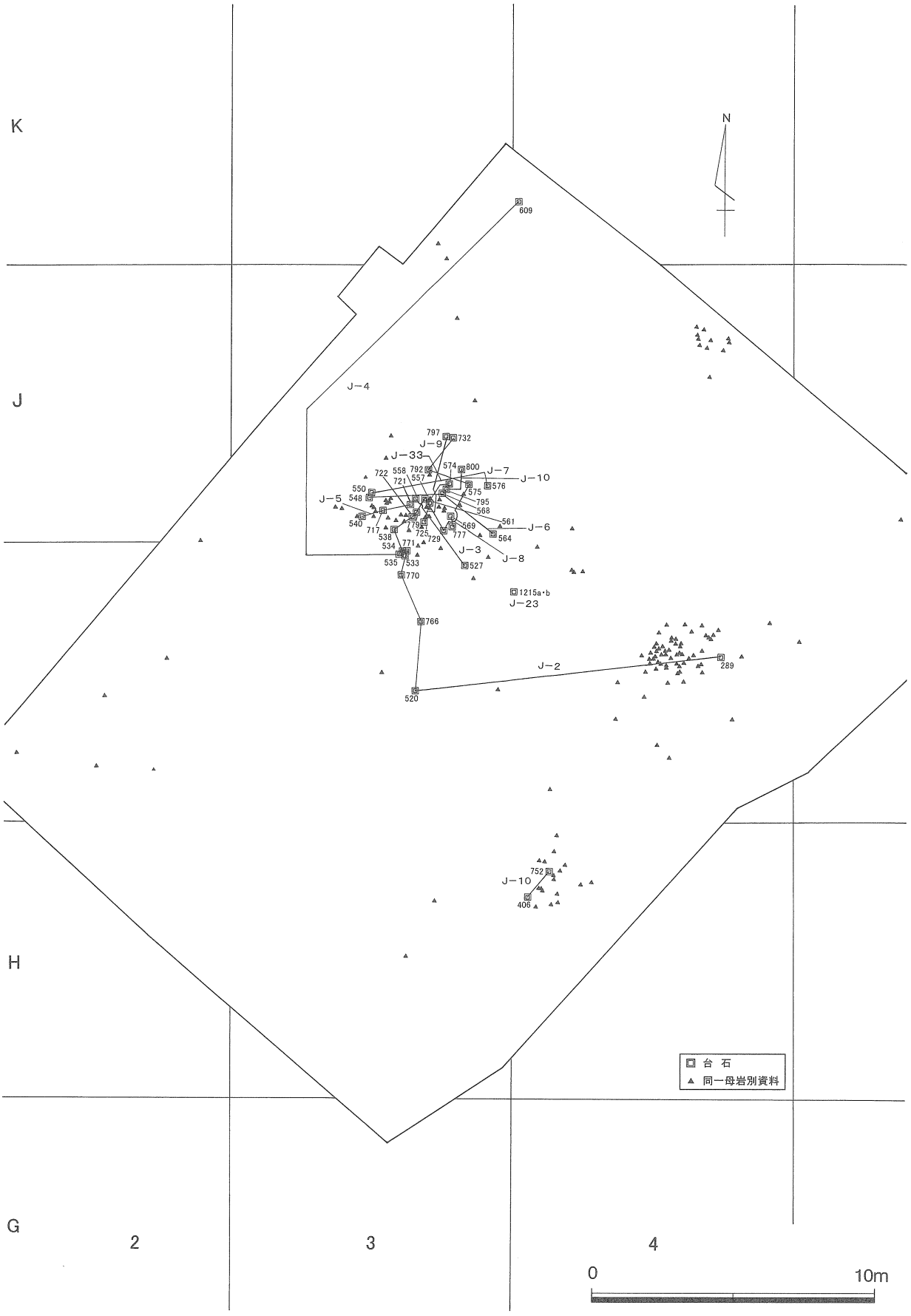
〈覆土〉
1．黒褐色土（Hue　10YR　2/2）　粘性かなり有り。しまり極めて少ない。やわらかく指で押せる。φ５㎜以下のかなりパウダー状のYL層のブロックをわずかに含み、φ７㎜以下の橙色スコリアを微量に含む。φ５㎜以下の炭化物をわずかに含む。
2．暗褐色土（Hue　7.5YR　3/3）　粘性強い。しまりはない。パウダー状のYL層のブロックを非常に多量に含み、全体として斑状を呈す。炭化物をわずかに含む。
3．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性はかなり強く、しまりはない。YL層のブロックをわずかに含む。
＊底部は非常にしっかりしており、壁面も南壁の一部をのぞいてしっかりしている。陥穴とされる土坑覆土と類似している。

**4．焼土**

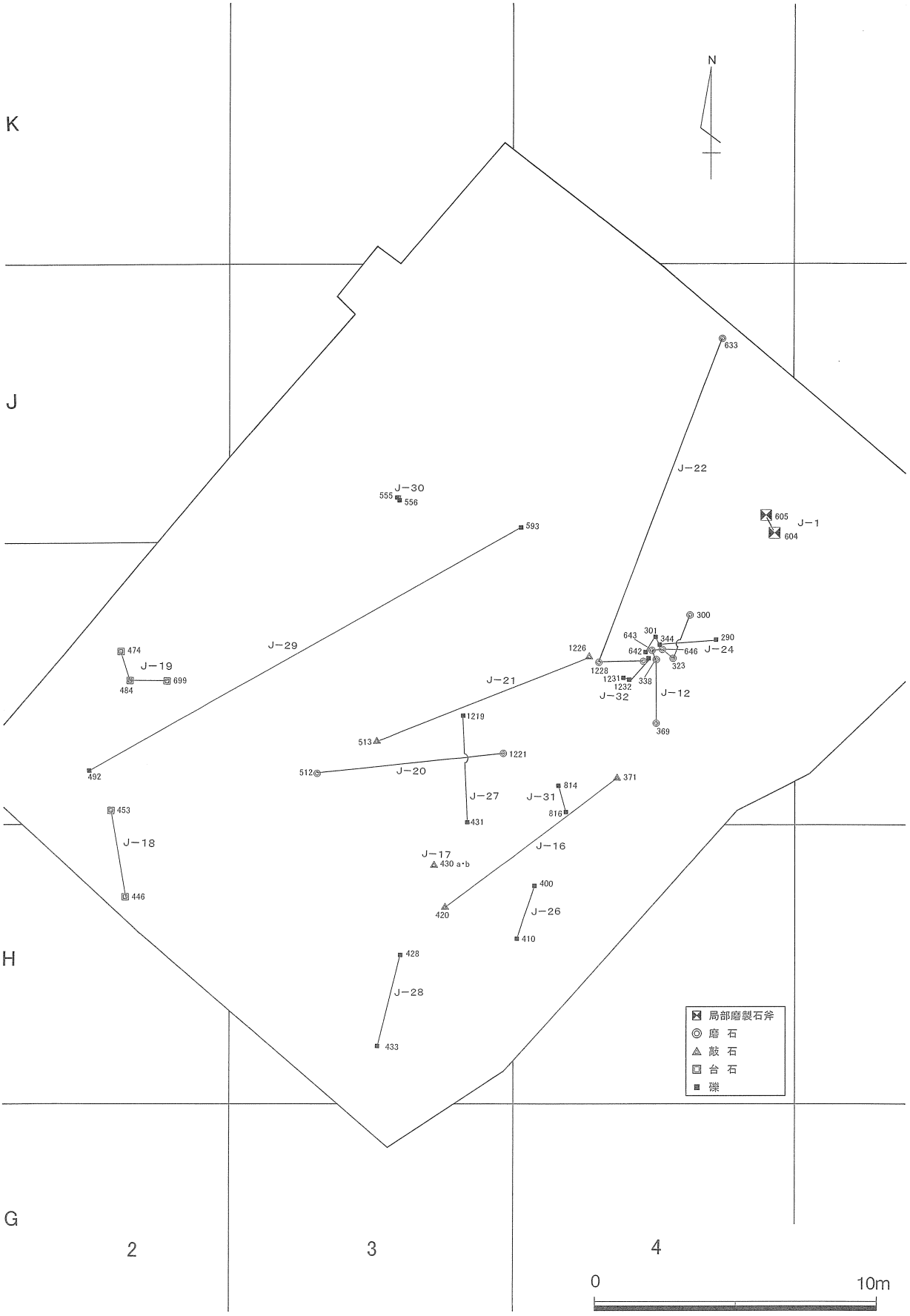
**1号焼土**（第39図）

〈規模・形状〉長辺1.28m、短辺1.18m、深さ0.22m
表土は（旧）耕作土。（Hue　7.5YR　1.7/1）多量の根を含み、ばさばさして極めてくずれやすい。検出面はKu層。

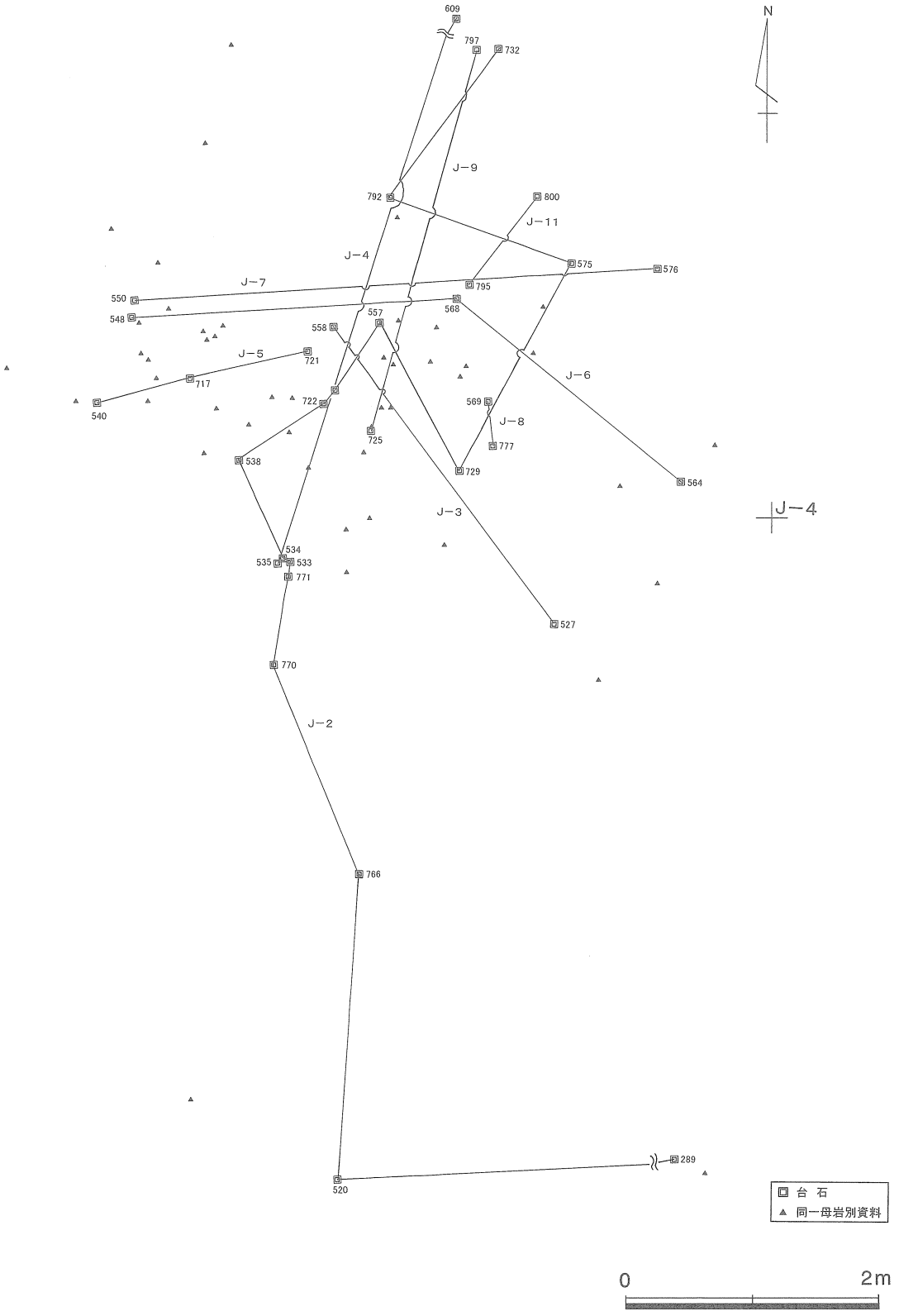
〈覆土〉
1．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　焼土粒子を多少含む。炭化物を若干含む。暗褐色土層に類似し、粘性・しまりやや有り。
2．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　土質は１層に類似。大きな炭化物とわずかな焼土粒子を含む。
3．褐色土（Hue　10YR　4/4）　焼土粒子を多く含み、大きさはφ２㎜程度のものが多い。炭化物をごく少量含む。粘性・しまりはやや有り。
4．にぶい黄褐色土（Hue　10YR　4/3）　Ku層に類似。焼土粒子・炭化物をごく少量含む。焼土粒子にはやや大粒のもの有り。２・３層に比べて粘性・しまりは弱い。



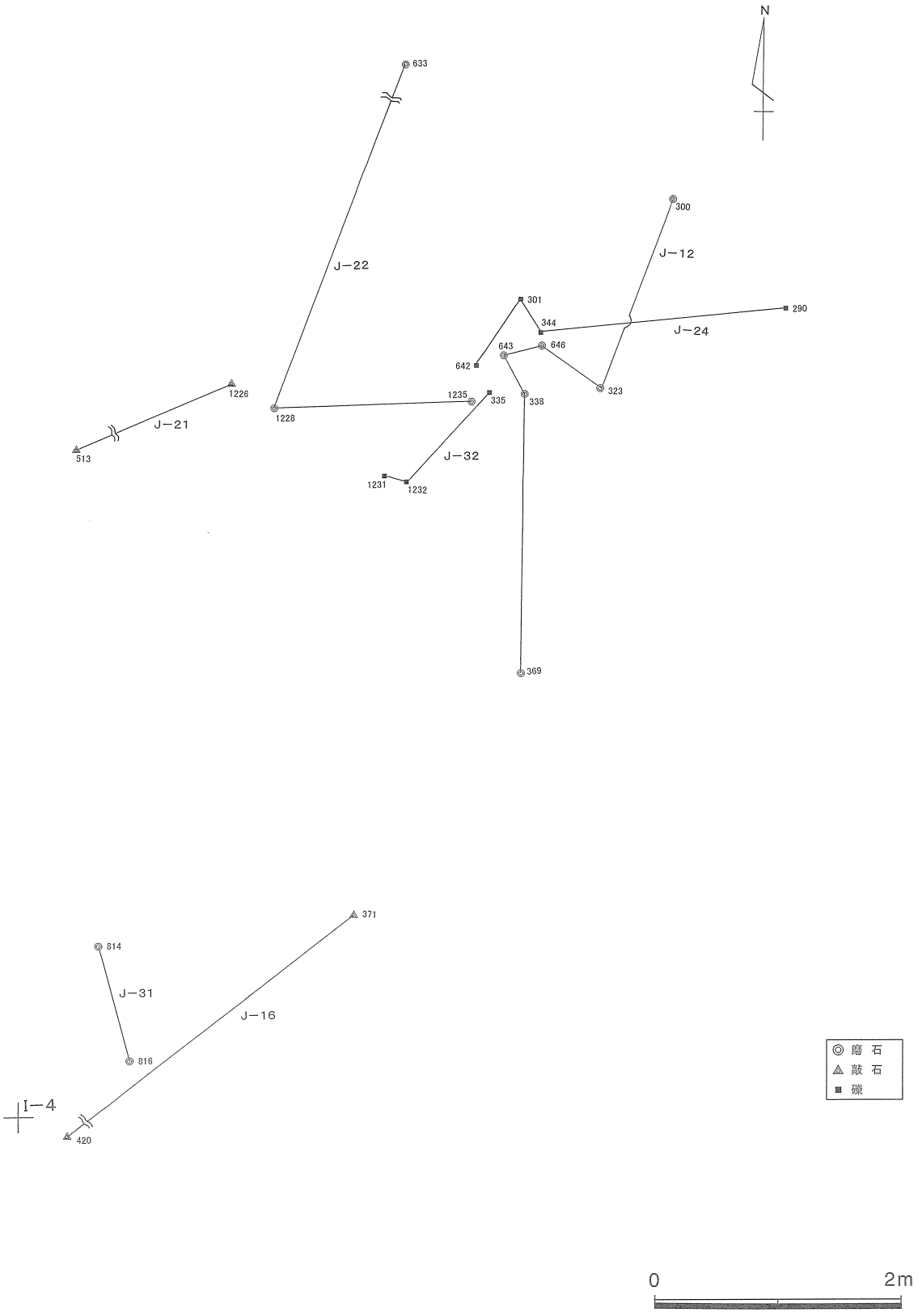

第41図　縄文時代石器・礫接合図―１区　台石と台石同一母岩別資料(1/200)



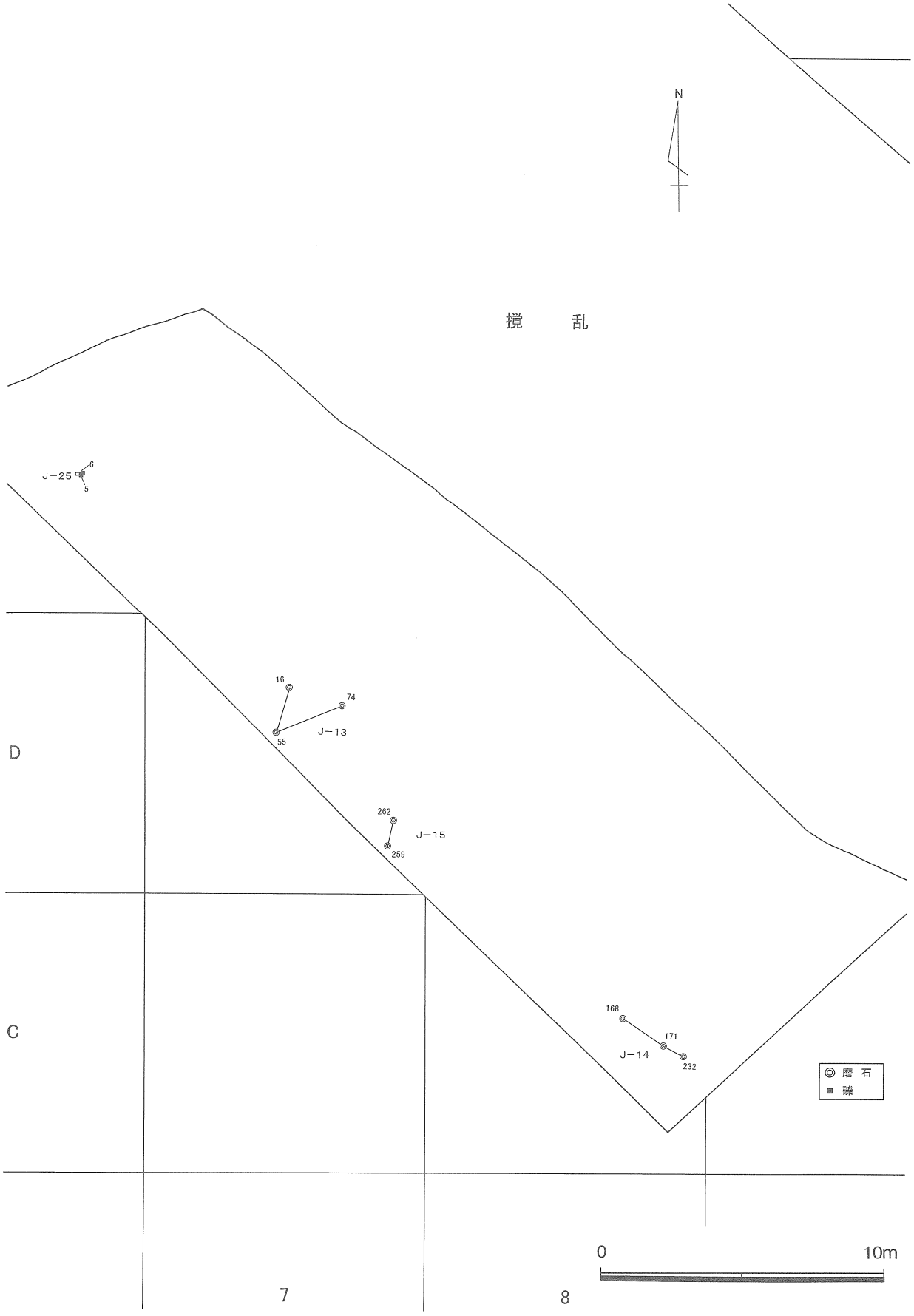

第42図　縄文時代石器・礫接合図―１区　局部磨製石斧・礫石器・礫(1/200)




第43図　縄文時代石器・礫接合図―１区　集中部拡大　台石と台石同一母岩別資料(1/200)




第44図　縄文時代石器・礫接合図―１区　集中部拡大　局部磨製石斧・礫石器・礫(1/200)




第45図　縄文時代石器・礫接合図―２区(1/200)

5．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）土色はやや明るい　粘性やや有り。Ku層対比。
＊４層の下底面は３層の焼土形成以前の掘込みと考えられる。自然焼土の可能性が強い。

**２号焼土**（第39図）
〈規模・形状〉長辺0.75m、短辺0.73m、深さ0.06m
検出面はKu層
〈覆土〉　1．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　Ku層に類似するが、わずかに黒味が強い。微量の焼土粒子と少量の炭化物を含む。

**３号焼土**（第39図）
〈規模・形状〉長辺1.28m、短辺1.17m、深さ0.16m
検出面は暗褐色土層対比
〈覆土〉　1．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　炭化物１％を含む。粘性無し、しまり強い。
2．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　炭化物１％を含む。粘性無し、しまり強い。
3．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　炭化物１％を含む。粘性無し、しまり強い。
4．黒褐色土（Hue　10YR　3/2）　焼土粒子10%含む。粘性無し、しまり強い。
5．黒 色 土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。暗褐色土層対比。
6．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性無し。しまり強い。Ku層対比。
7．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。FB層対比。

**４号焼土**（第39図）
〈規模・形状〉長辺1.75m、短径1.40m、深さ0.21m
検出面はKu層
〈覆土〉　1．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　炭化物を少量含む。焼土粒子を微量含む。粘性・しまり弱い。
2．暗褐色土（Hue　10YR　3/4）　炭化物をごく少量含む。Ku層のブロックをやや多く含む。粘性・しまりやや有り。焼土粒子をごく微量含む。
＊折損した黒曜石製の石鏃（遺物番号805　第52図）が出土している。

**５号焼土**（第39図）
〈規模・形状〉長辺0.83m、短辺0.65m、深さ0.06m
検出面はFB層
〈覆土〉　1．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　焼土粒子５㎜大を３％含む。炭化物粒子３㎜大を１％含む。粘性弱い。しまり強い。FB層中に焼土粒子が拡散している。明確な掘込みをもたない。

**５．配石**（第40図）
**配石**（第40図）
〈出土状況〉　Ku層中位にやや高低差をもって一列に並んでいる。この配石の周囲からやや拡散的に２、３㎜程度の礫片がやや多く出土しており、熱破砕によるものかどうか検討を要する。

〈出土遺物〉　643・644・646・647　磨石
　　649A・B　台石　　642・645・648　礫
〈覆土〉　　1．暗褐色土（Hue　10YR　3/3）　粘性無し。しまり強い。Ku層対比。
　　2．黒褐色土（Hue　10YR　2/3）　粘性無し。しまり強い。FB層対比。
　　＊Ku層の中に炭化物が散在する。明確な掘込みはない。

**6．台石・磨石・敲石の分布**（第34～35図、第42～45図）

単品としての台石、磨石、敲石の分布は、分布に大きな偏りはみられない。やや特徴的なのは、磨石が2区の土器や他の石器が集中する部分から南にずれて散漫に分布する点である。

1区において、台石が3カ所の集中を示すのは、同一個体の安山岩製の台石破片が分散しているからである。これは、台石が破砕した後、この各部分が集石の一部として再利用されていることを示すものと考えられる。同様に、磨石・敲石も赤化、破砕などの被熱痕跡を有するものが多く、同じ再利用のされ方が考えられる。

**7．礫の分布**（第33図）

礫の分布は、集石遺構のような集中部分はなく、遺跡全体に散漫に分布している。これは、台石、磨石、敲石の分布と同じで、前記したように、これら礫石器の使用後、焼礫として使用したものと思われる。

## 第2節　縄文時代の遺物

**1．土器**（第46～49図）

本遺跡からは223点の土器片が出土した。その中の91点を図示した。完形になるものはなかった。出土土器はすべて縄文時代に属するものが大半であり、時期は草創期（第1群）、早期（第2群）、前期（第3群）、中期（第4群）、時期不明（第5群）のものが存在する。

以下のように、土器の特徴などから型式別に分類した。

第1群　草創期
　第1類　絡条体圧痕文土器(1)
第2群　早期
　第1類　八ッ崎Ⅰ式（2～32）
　第2類　打越式（33～36）
　第3類　神之木台式（37）
　第4類　その他の土器（38～47）
第3群　前期
　第1類　下吉井式（48～65）
　第2類　花積下層式（66～71）
　第3類　木島式（72～87）
第4群　中期（88～90）
第5群　時期不明（91）

**第１群　草創期**

**第１類**（第46図１）

１は撚り紐Ｒの絡条体圧痕文を横位に三条配している、絡条体圧痕文土器である。器面にある凹凸から圧痕部には軸が明確に押捺している。器厚は５～６㎜と薄い。

**第２群　早期**

**第１類**（第46・47図２～32）

口縁部から段部までを文様帯として、口縁端部下と段部に爪形刺突列（以後、爪形列）が施文され、その間に鋸歯状の爪形列を施文する。また胴部にも一条の爪形列を施文する。胎土には大量の繊維を含んでおり、器面内外に貝殻条痕調整を施す。いずれも色調として灰褐色や橙色を呈している。これらは八ッ崎Ⅰ式に相当する。

２～４は口縁端部の破片である。４には皿状突起を有していることから、口縁形態は波状を呈していると考えられる。口縁端部にはいずれも一方向からの刻み目を加えている。５～９は一条の爪形列を施文している。５・９における爪形列は、直下に屈曲部が存在することから文様帯段部に施文した爪形列と考えられる。７・８の爪形列は、その直下に屈曲部がないため胴部の破片と考えられる。６は爪形下に屈曲部らしき部分が存在するものの明確ではなく、その部位の特定は困難である。10～29までは胴部の破片である。しかし、接合できるものはなく、どの位置の破片かは特定できない。30～32は底部ないし底部に近い部位の破片である。いずれも平底であり、胎土や色調から本類に該当すると判断した。

**第２類**（第47図33～36）

貝殻条痕を地文として、その上に貝殻腹縁による山形状の刺突（貝殻腹縁文）を施文する土器で、打越式に相当する。

33は波状口縁の一部である。口縁端部に刻みを入れ、器面には貝殻腹縁文を横位と山形状に施する。34は三条の貝殻腹縁文を施文する。35はやや大きめの山形状の貝殻腹縁文を施文している。36は破片の下部に貝殻腹縁文がある。

**第３類**（第47図37）

器面に隆帯が貼られ、胎土に繊維を多量に含み、色調は灰黄褐色を呈している。破片の上端に曲線状の沈線を施文する土器で神之木台式と思われる。37の一点のみが出土している。

**第４類**　その他の土器（第48図38～47）

早期末に属していると考えられるものの、型式等が判断できないものを一括した。38～42は胎土に大量の雲母と石英を含んでおり、色調はにぶい褐色を呈している。43・46は胎土に白色の砂粒を多く含む。44・45・47は胎土には繊維を含み、色調が明褐色や橙色を呈する。

**第３群　前期**

**第１類**（第48・49図48～65）

器厚が1.0～1.4cmと厚く、胎土に白色砂粒と繊維を多量に含む土器で、下吉井式に比定される。

無文の胴部破片が大半を占めており、まれに内面に条痕調整の痕跡が残っているものもある。いずれも色調は暗褐色や黒褐色、赤褐色を呈しており、焼成が著しく悪い。48～51は口唇部の破片である。48は折返し口縁となっており、その下に横位の隆帯が貼られている。49は垂下隆帯が貼られている。50・

51は横位の隆帯が貼られている。52～65は胴部の破片である。

**第２類**（第49図66～71）

胎土に微量の白色岩片や繊維以外は何も含まず、色調は内外面ともに明赤褐色を呈している土器で、花積下層式に比定される。

器厚は1.2～1.4cmと厚い。66には三角形状の隆帯を外面に貼り付けている。67は内面に隆帯を貼り付けている。68～71は無文胴部である。69は外面の剥離が著しい。71は外面が明赤褐色で内面が灰色という、他とは異なる色調を呈している。

なお、67は休場ローム層から出土しているが、混入と判断すべきであろう。

**第３類**（第49図72～87）

器厚は５㎜以下と非常に薄く、細線文指痕薄手土器（通称「オセンベ土器」）と称される土器であり、木島式に相当する。

72～77には細線文を施文している。72は器壁が他に比べて非常に薄く、胎土も密で若干の繊維以外は何も含まれていないことから、他の破片とは別個体であると思われる。73は段部を有する口縁部文様帯の破片であり、刺突具を斜めに刺突することで粘土を浮かせた刻み目を施文して、つまみ状の部分を作っている。74～76は格子状の細線文を施文している。77は段部であり、73におけるようなつまみ状の部分はない。磨滅が著しく細線文は見えない。78～87は胴部の破片であるが、文様はなにも施されていない。

**第４群　中期**

**第１類**（第49図88）

88は口縁端部から外面が「く」の字状に曲り、厚くなっている。器面には半裁竹管を用いて連続した並行沈線が上半部分は縦位方向、下半部分はやや斜めに曲がるように描かれている。口縁部より下の形状は不明である。曽利Ⅰ式と思われる。

**第２類**（第49図89・90）

89は口縁部文様帯の部分であり、隆帯によって区画を形成しその中に沈線らしき文様を充填している。90は胴部の破片である。縄文を地文として半裁竹管を用いて、並行する二本の縦位沈線が施文されている。加曽利Ｅ式と思われる。

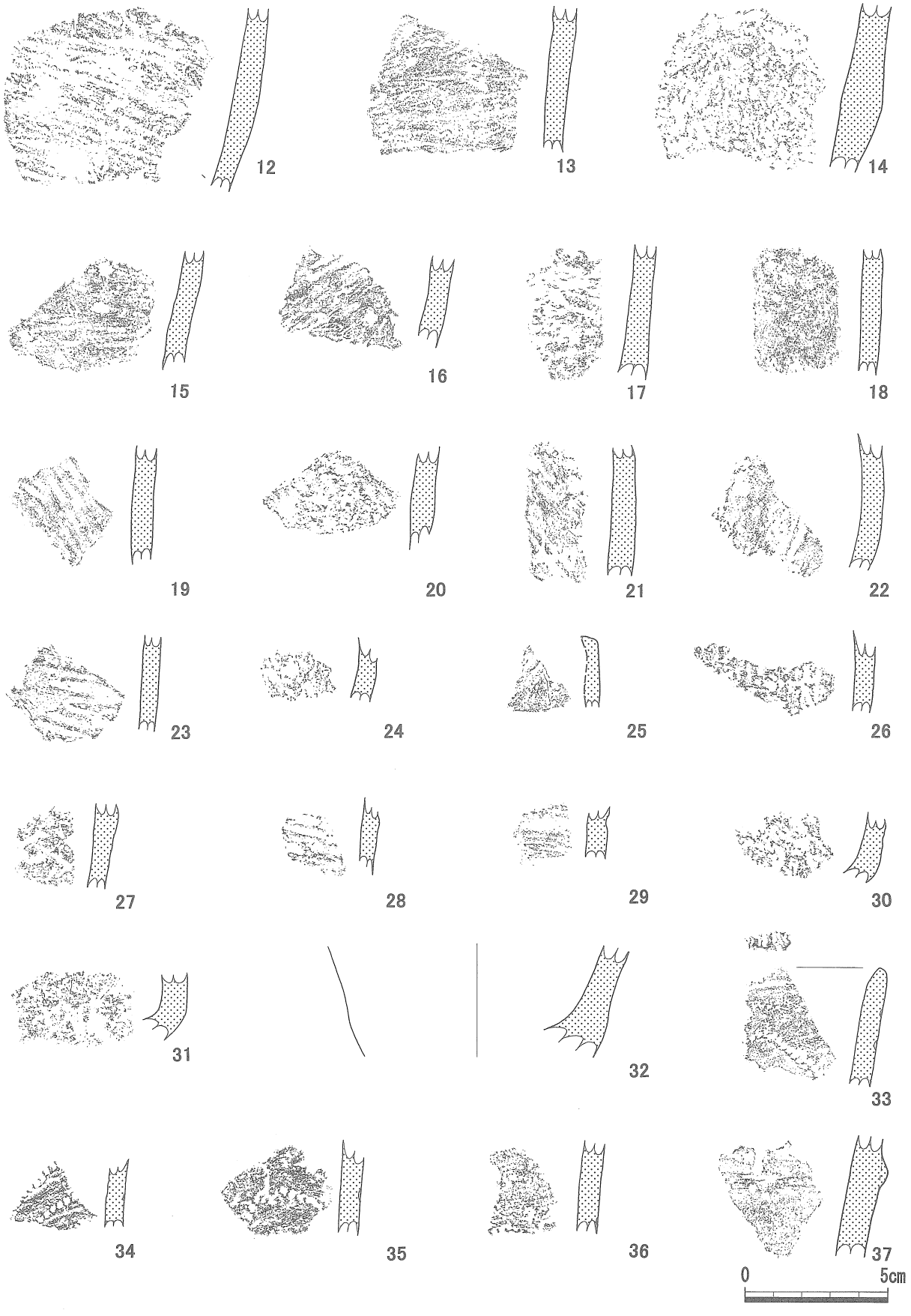
**第５群　時期不明**（第49図91）

時期・型式・器形等が不明であるものを本群とした。91のみが出土している。無文の土器であるが、胎土は密で雲母を多量に含み、焼成も良い。

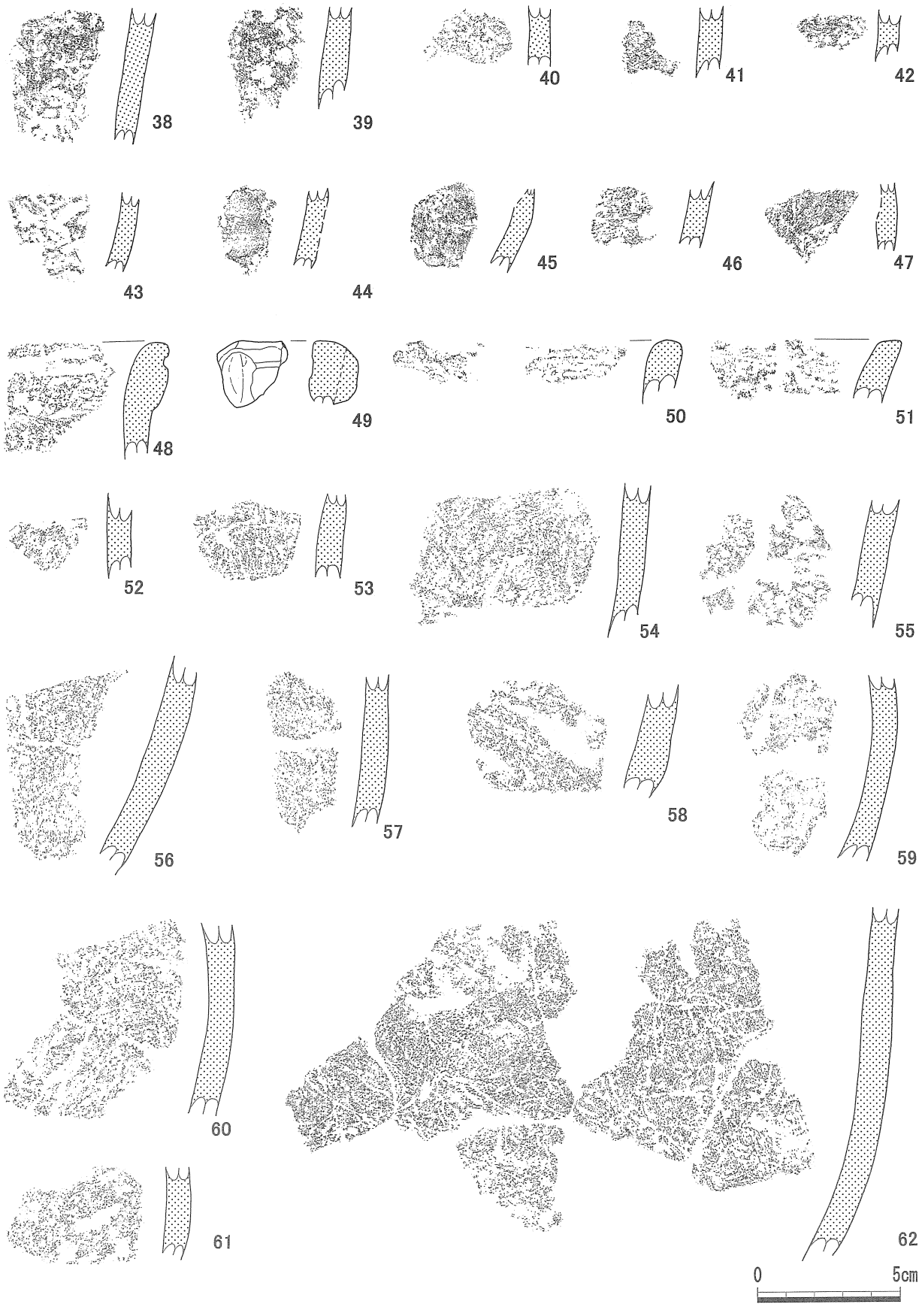
**２．石器**（第50～66図）

石器類は、母岩（個体）別分類の操作性から、図版内の番号ではなく、遺物取り上げ番号を個有番号として扱い、呼称として用いる。図版には図版内番号とその固有番号を併記している。なお、縄文時代の石器は、石器群の内容差があるため、草創期と早期以降を分離して叙述する。

第46図　縄文時代土器拓影図　1




第47図　縄文時代土器拓影図　2




第48図　縄文時代土器拓影図　3

第49図　縄文時代土器拓影図　4

**縄文時代草創期の石器**

草創期に関連する資料として有舌尖頭器と尖頭器、打製石斧がある。

**有舌尖頭器**（第50図１）

758の１点のみである。先端部を欠損しているが、茎部は細く錐状で、形態は幅広小型である。柳又タイプに似るが、茎部は明確につくられている。風化の激しい富士川系ホルンフェルスを素材としているため、剥離面の観察は不可能である。

**尖頭器**（第50図２～４、第51図２）

995も風化の激しい富士川系ホルンフェルスを素材としている。明確な茎部が存在しないため、尖頭器としたが、有舌尖頭器の可能性もある。先端部が欠損しているが、全体として細い柳葉形をしている。

359は、細粒安山岩製の略菱形をした小型の尖頭器。風化が激しく、稜線が鈍くなっている。

796は、富士川系ホルンフェルス製の尖頭器。加工は、部分的な平坦剥離によって槍先形を形作っている。あるいは未製品の可能性もある。形態は359に類似する。

1017は、良質なガラス質の褐色流紋岩製の両面体である。大型で器体は分厚く、裏面の先行する剥離から考えて、大型の横剥ぎに近い剥片が素材と考えられる。その素材の裏面側を打面とし、表側にやや角度をもって平坦剥離を行い形態を整え、さらに裏面側を主体に細部調整を行って尖頭器形にしている。その厚さおよび基部部分の平坦面の存在から、船底形細石核あるいは削片系細石核のブランクである可能性も考慮すべきかもしれない。尖頭器とした場合、実測図上部に細部加工が顕著なため、上部側を機能部（笹原）としたが、下部先端が鋭利なことから下部が機能部である（勝山）とも考えられる。なお、出土層が休場層中位ということから、先土器時代第Ⅰ文化層の尖頭器の可能性もある。

**打製石斧**（第51図１）

516の打製石斧は、風化の激しい富士川系ホルンフェルス製で、有舌尖頭器758とほぼ同一地点から出土した。そのため草創期の遺物と判断した。当地域の縄文時代の打製石斧は、硬質砂岩や良質な安山岩製のものが多く、富士川系ホルンフェルス製のものは少ない。また、この打製石斧は薄く、土堀具とされる打製石斧の機能から耐えられないと考えられ、へら形石器とすべき器種かもしれない。

**縄文時代早期以降の石器**

縄文時代早期以降の石器は、調査区全体に分布し、土器の分布との重なりも多くは異にするため、土器型式と石器形態との同時期性は不明確である。そのため、早期以降の石器については一括して説明を行いたい。

**石鏃**（第52図、第53図３）

221、240、432は、脚部が長脚かつ先鋭なもの。221と240は同じ集中部で近接して出土しており、清水上１式土器と近似した位置から出土している。

436、585、94、805、97は、脚部を作り出す抉りが小さい石鏃。

119、59はいわゆる三角形鏃の形態。59は流紋岩製のやや大型厚手で、通常の石鏃からは異質である。

839は、スレート製の細身の薄い石鏃。出土層が富士黒土層と休場層の漸移層出土ということから草創期の可能性もある。

700は基部を欠損しているため、その形態は不明。表裏に素材剥片の主剥離面および表面を残していて、

そのことから、素材は、横長のやや厚いガラス質黒色安山岩の剥片と考えられ、その打面部分を、最初は表側に、その後、裏面に平坦剥離を行うことによって除去、成形している。

**ドリル**（第53図２）

127は、厚い角柱状の横長剥片の端部に、尖頭形を形づくる加工を施している。

**スクレイパー**（第53図１、第54図７）

280は、幅広縦長の剥片の縁辺部に細かな剥離を行うことによって刃部を形成している。部分的にノッチ状を呈しており、その機能を有していると思われる。

730は、縦長の剥片を分割するように剥離、折断した三角柱状のものを素材とした、鉄石英製のスクレイパー。左側縁に粗い剥離を行った後ほぼ一回の剥離によってノッチ状の刃部をつくっている。

**楔形石器**（第53図４・５、第54図１～５）

楔形石器は、210や103のような、所謂「曽根形石核」状のものと、765、1255などの扁平な剥片を素材としたものに大きく分かれる。扁平な剥片素材のものは「楔」的使用の可能性が高いが、「曽根形石核」状のものは、「楔」的使用のほかに、石核の最終形態（残核）であるものも含まれていると考えられる。

**石核**（第54図６・８）

石核は諏訪星ヶ台産黒曜石製の106一点のみである。すでに剥離作業は不可能であり、残核状態となっている。前記したように、楔形石器の一部が残核である可能性が高いものと思われる。

**剥片類**（微・折断剥片、微・剥片、剥片、砕片　第54図６・８）

剥片類の多くは、14のような折断面のある剥片が顕著に認められた。調査区内では石器製作や調整が行われた形跡は少ないので、雑多な切裁用として使用される剥片類は分割等によって再生されたのかもしれない。同様に、剥片剥離に伴う剥片類の出土はなく、微細な剥離痕や加工痕を有する剥片が多くを占めることも、石器製作場ではなく日常生活址であることを示しているのかもしれない。

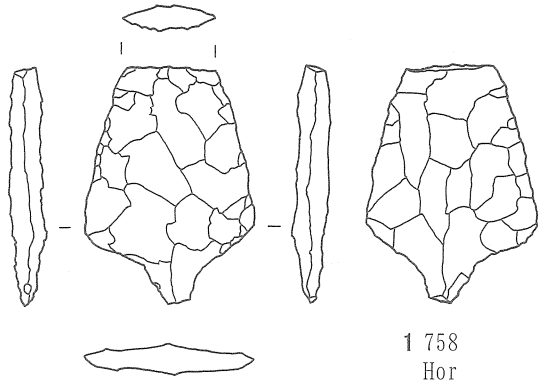
**局部磨製石斧・打製石斧**（第55～60図）

西山遺跡の石斧は、２カ所の集積遺構（第36図）にみられるように、特殊な出土状況のものがある。この集積遺構の出土層位は栗色土の上層、暗褐色土ということから、西山遺跡の主体を占める縄文時代早期後半（富士黒土層上部）のものではなく、縄文時代の新しい時期であると考えられる。このような特殊な出土状況と伴出する土器が不明なことから、個別の時期については不明といわざるをえない。

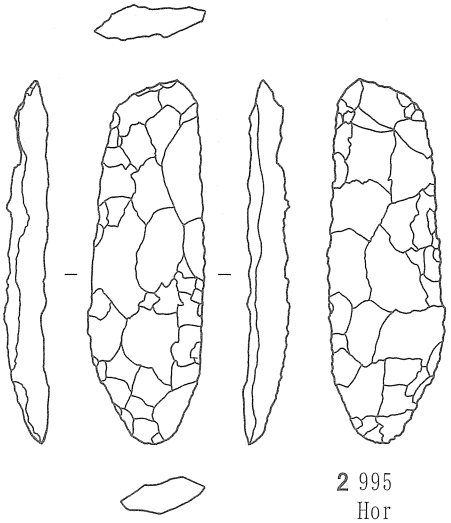
612と613は、１号石斧集積遺構から出土し、614、615、616、617、618、619は２号集積遺構から出土した。612や617、619はほぼ未使用状態と思われるが、局部磨製石斧とした615は、研磨ではなく、使用による摩滅の可能性もある。全体として、通常の打製石斧類に比べて小型のものが多く、出土状況からみても特殊な用途と考えざるをえない。

また、604と605は局部磨製石斧の刃部部分の剥片である。刃部の再生剥片と考えられるが、石材が緑色凝灰岩ということと、石刃状の相似形な剥片を連続して剥離していることから、局部磨製石斧欠損後、石核へ転用したものから、切裁具として剥離されたものかもしれない。

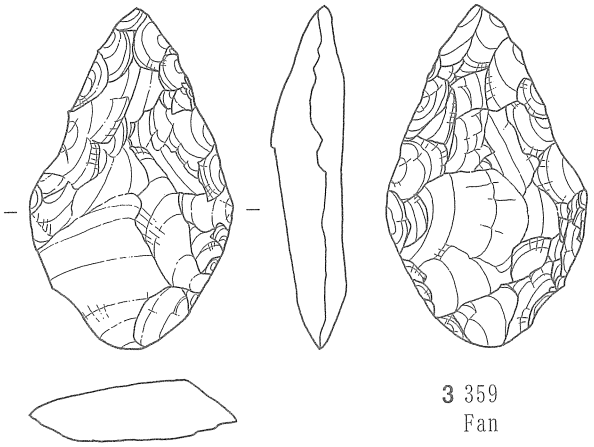
63は打製石斧としたが、大型のスクレイパーとも考えられる。大型厚手の石刃状剥片を素材とし、断面三角形を呈す。



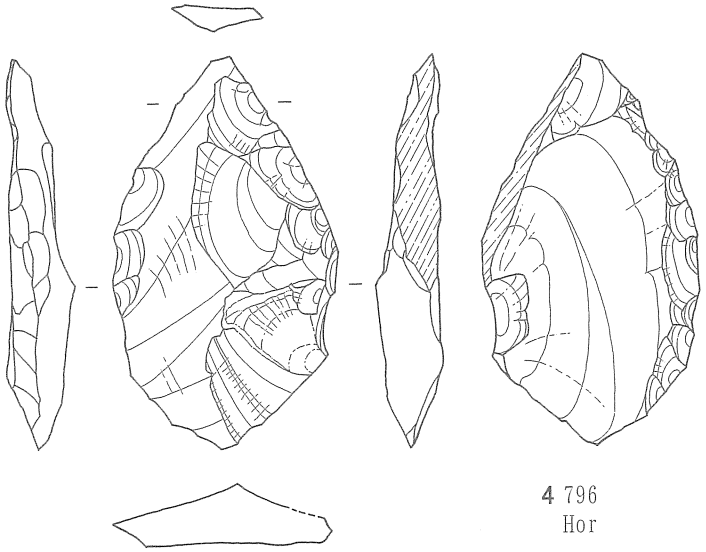
1 758
Hor



2 995
Hor

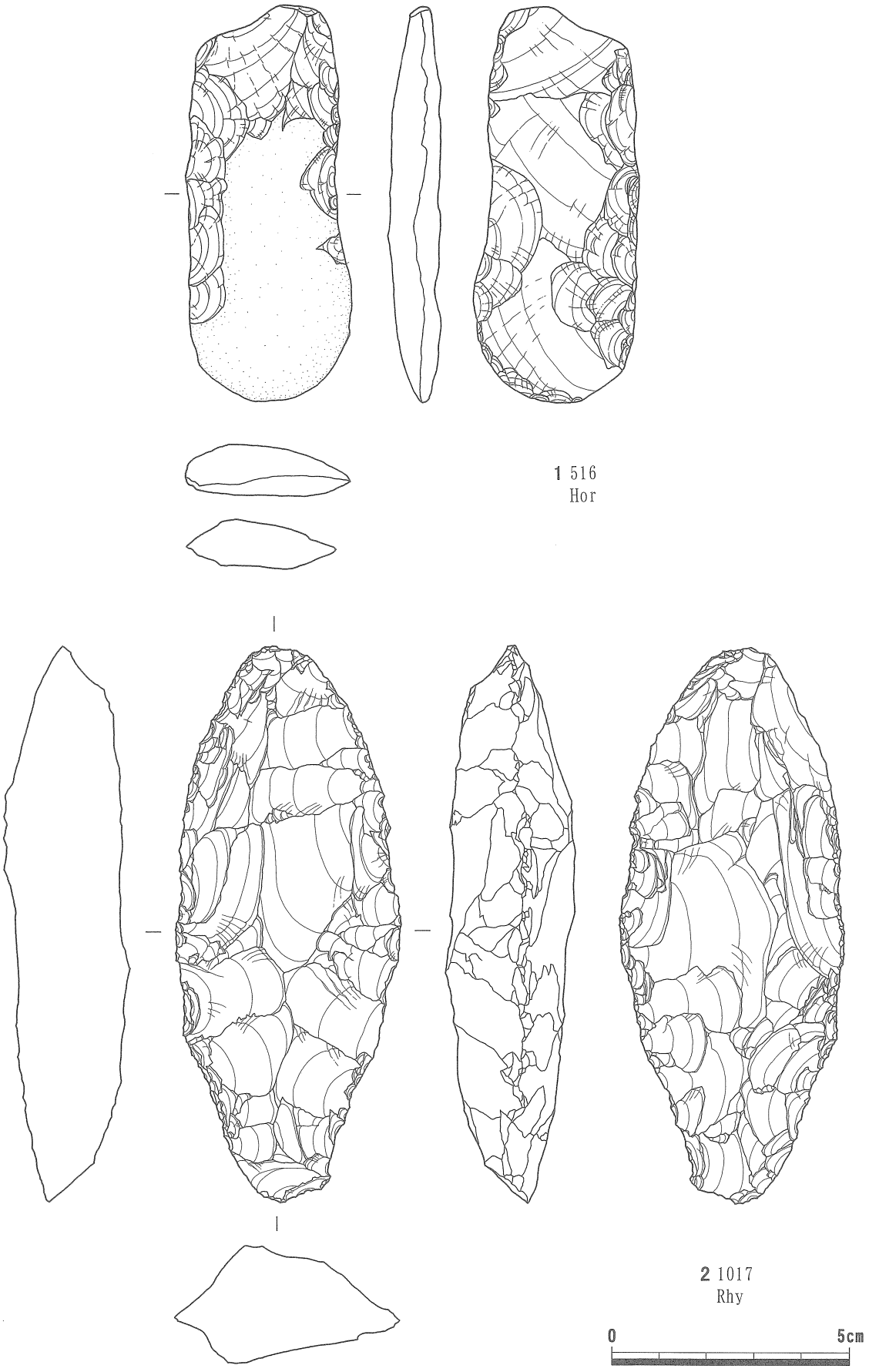


3 359
Fan

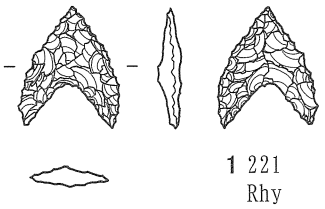


4 796
Hor

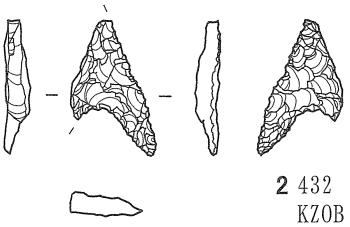
第50図　縄文時代草創期石器実測図　1



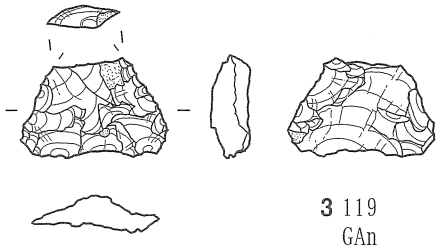

第51図　縄文時代草創期石器実測図　2



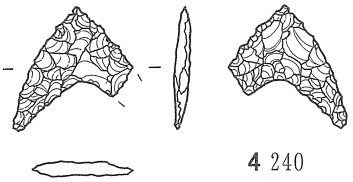
1 221
Rhy



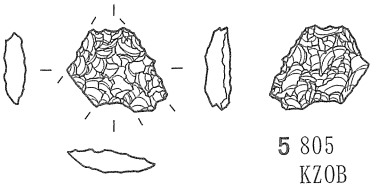
2 432
KZOB



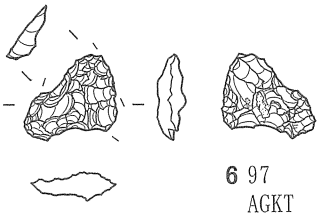
3 119
GAn



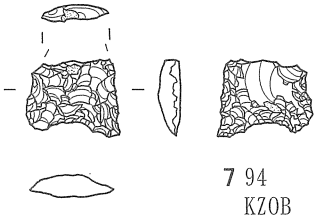
4 240
Hor



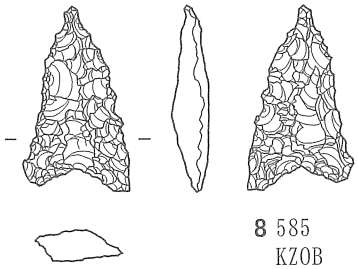
5 805
KZOB



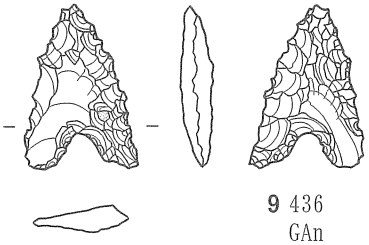
6 97
AGKT



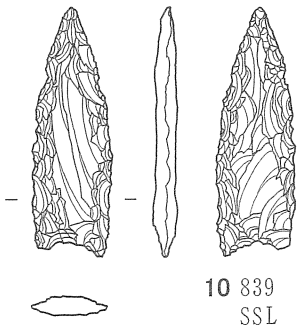
7 94
KZOB



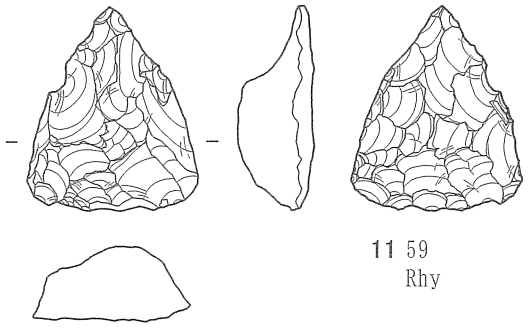
8 585
KZOB



9 436
GAn

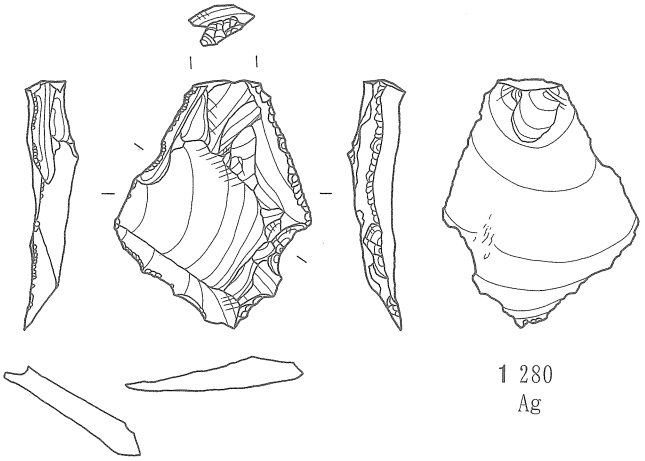


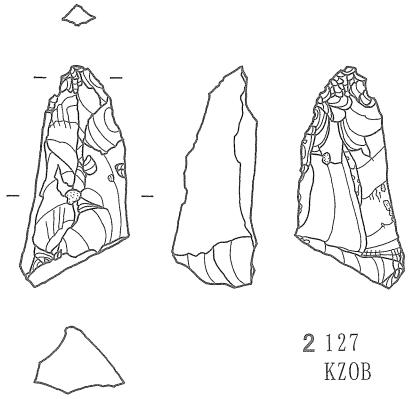
10 839
SSL

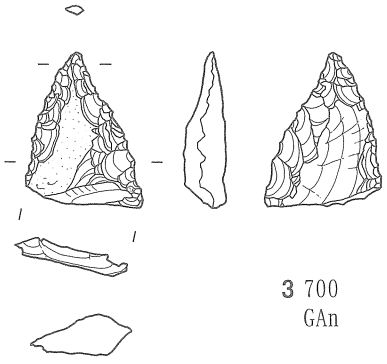


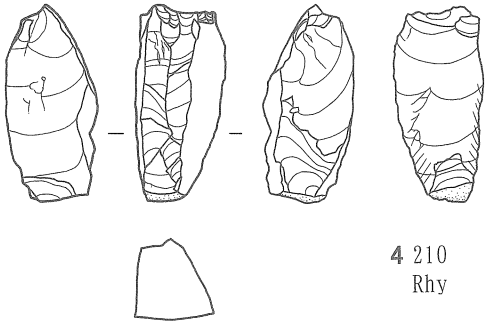
11 59
Rhy

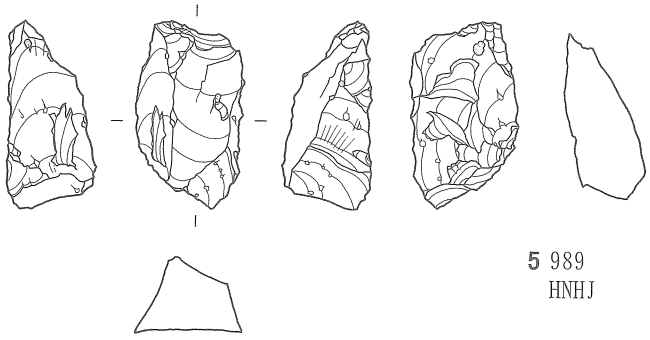
第52図　縄文時代石器実測図　1

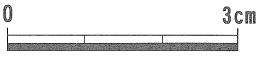


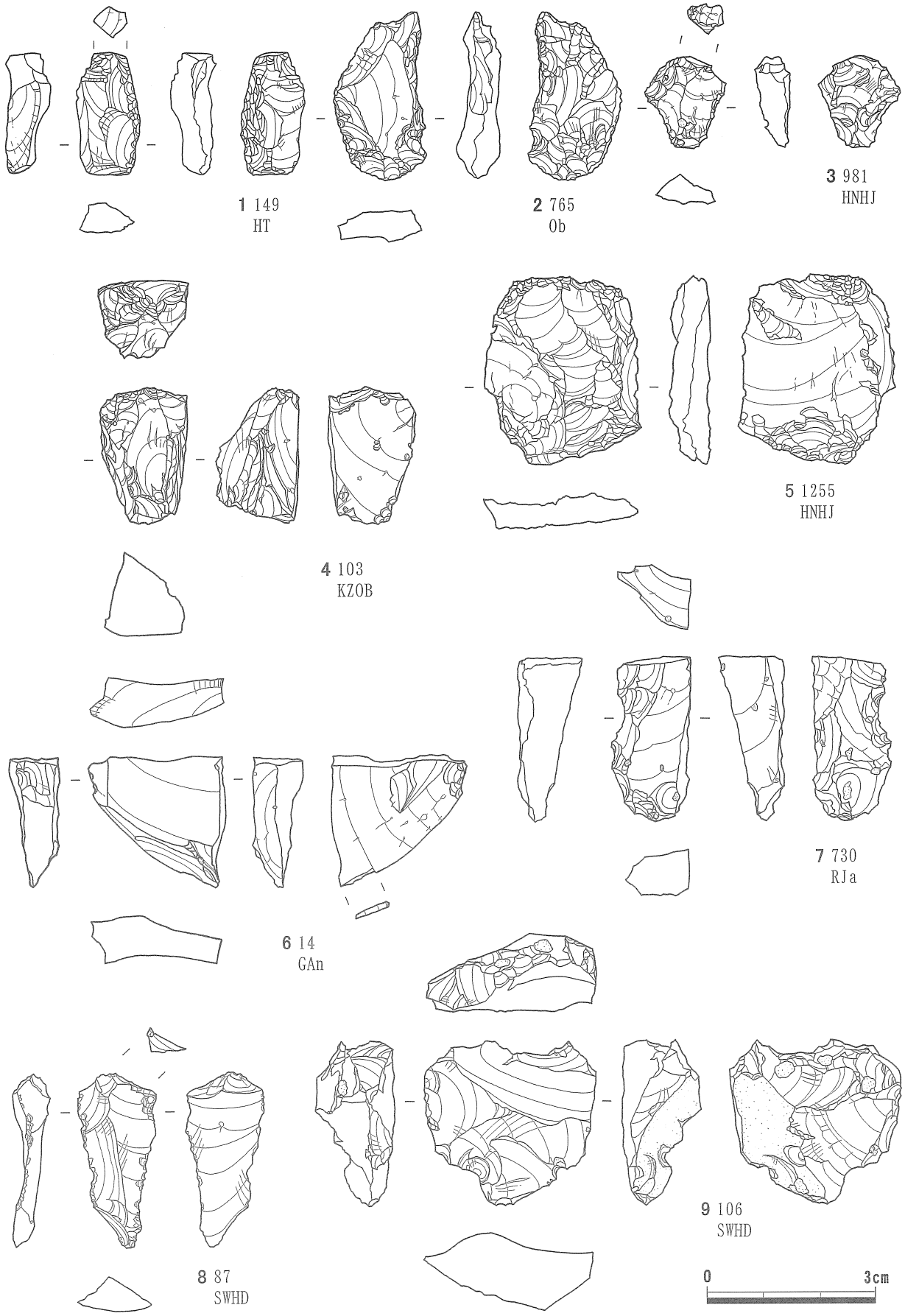



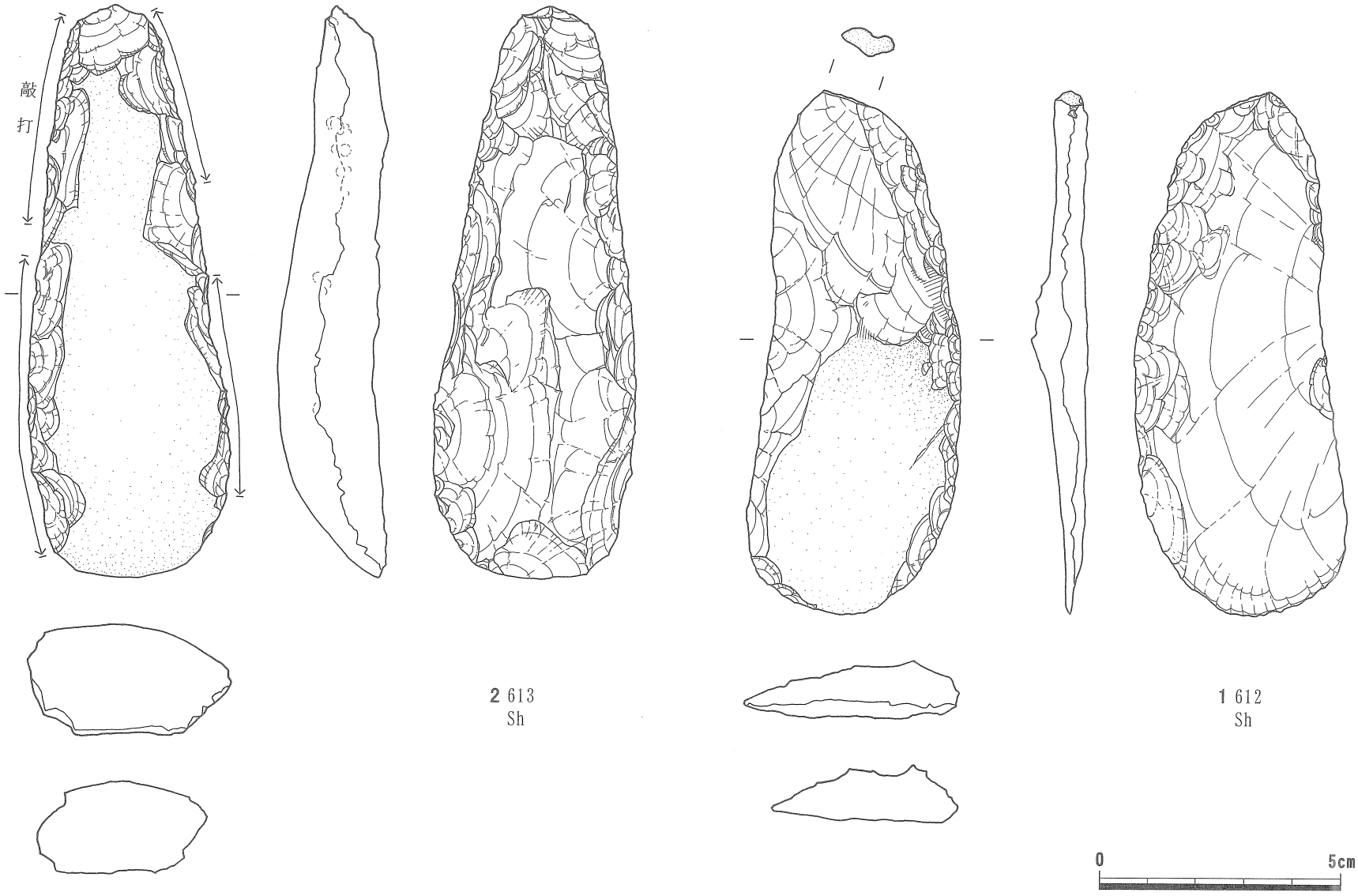



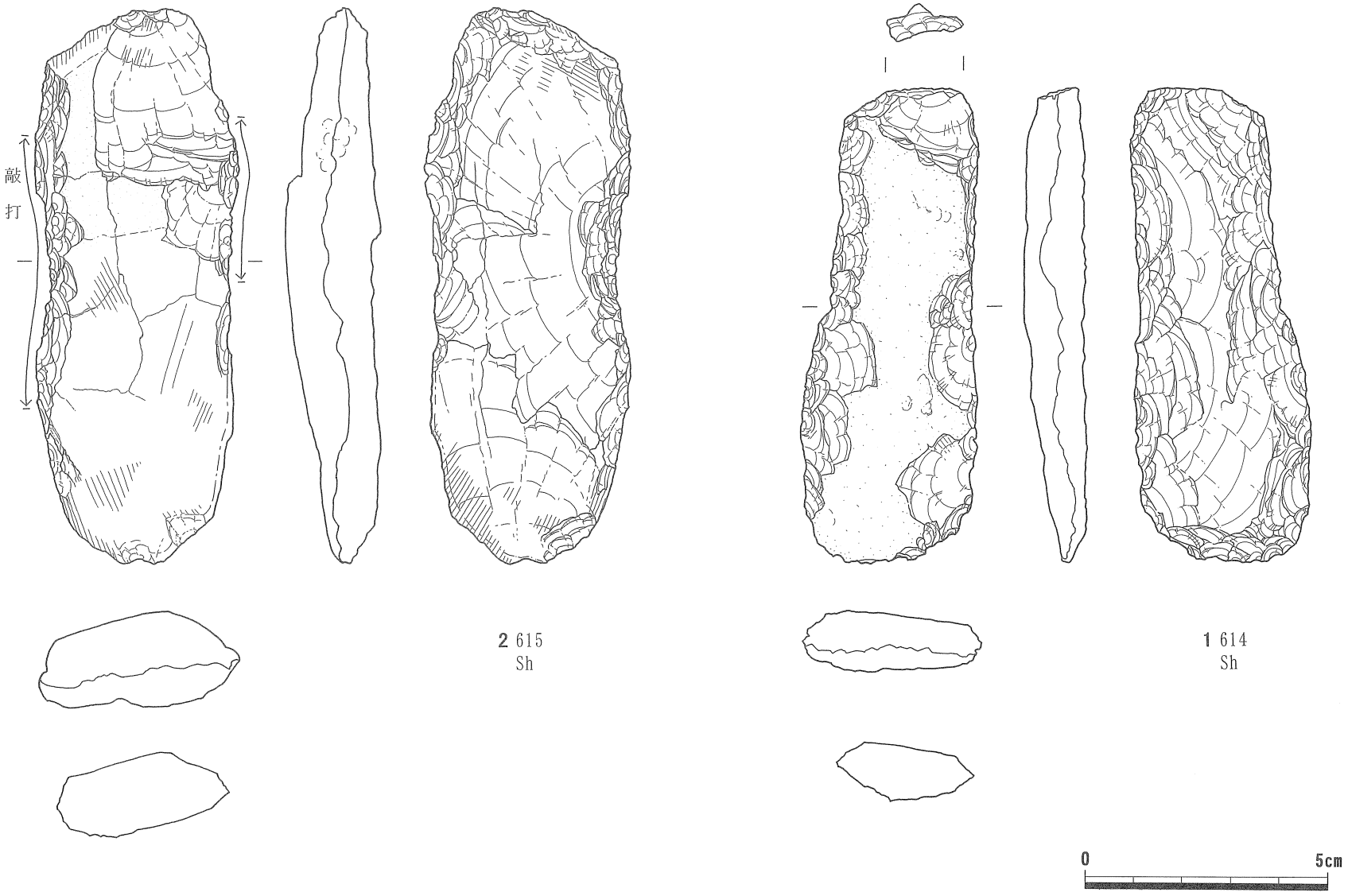

第53図　縄文時代石器実測図　2



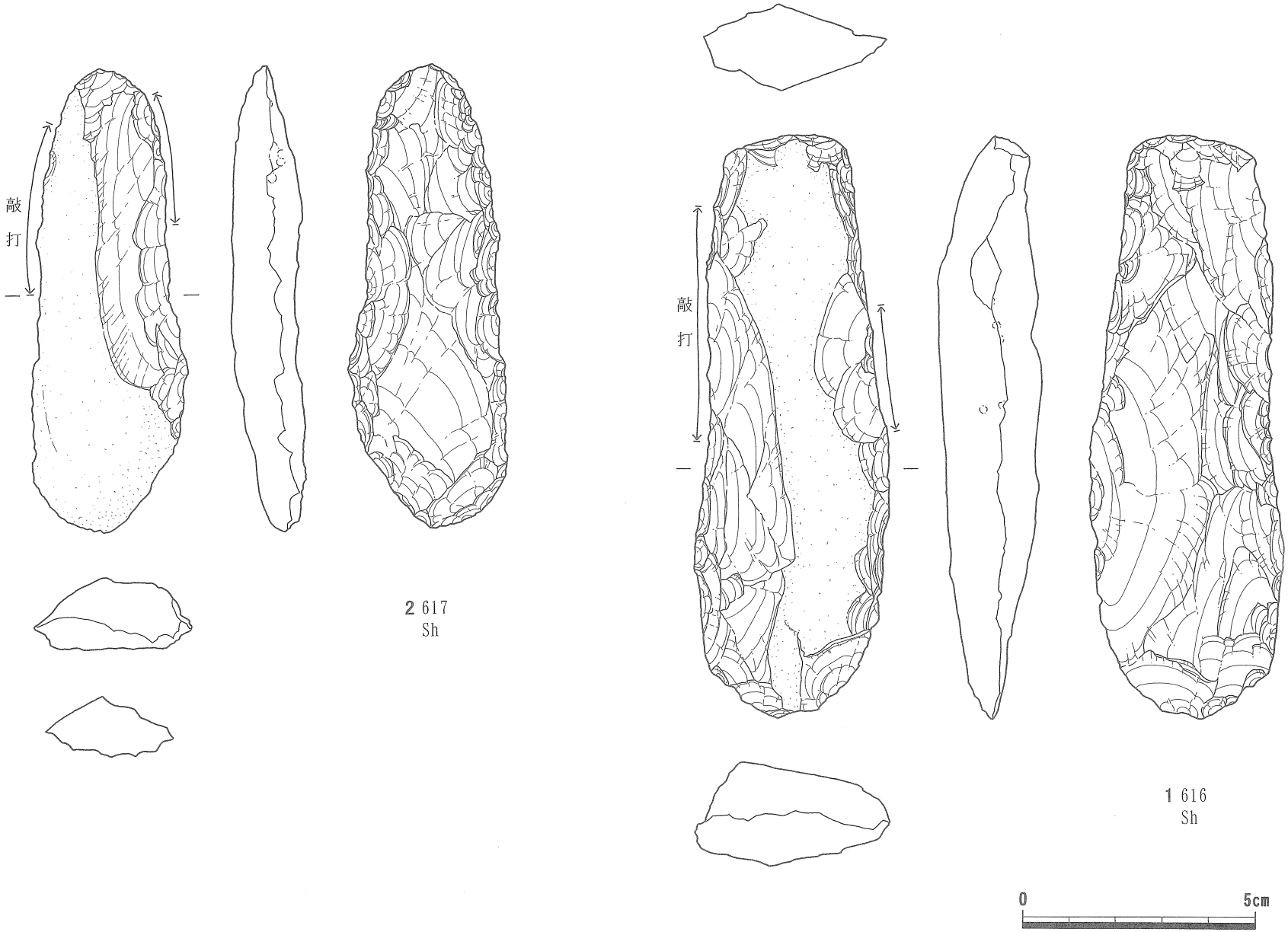

第54図　縄文時代石器実測図　3



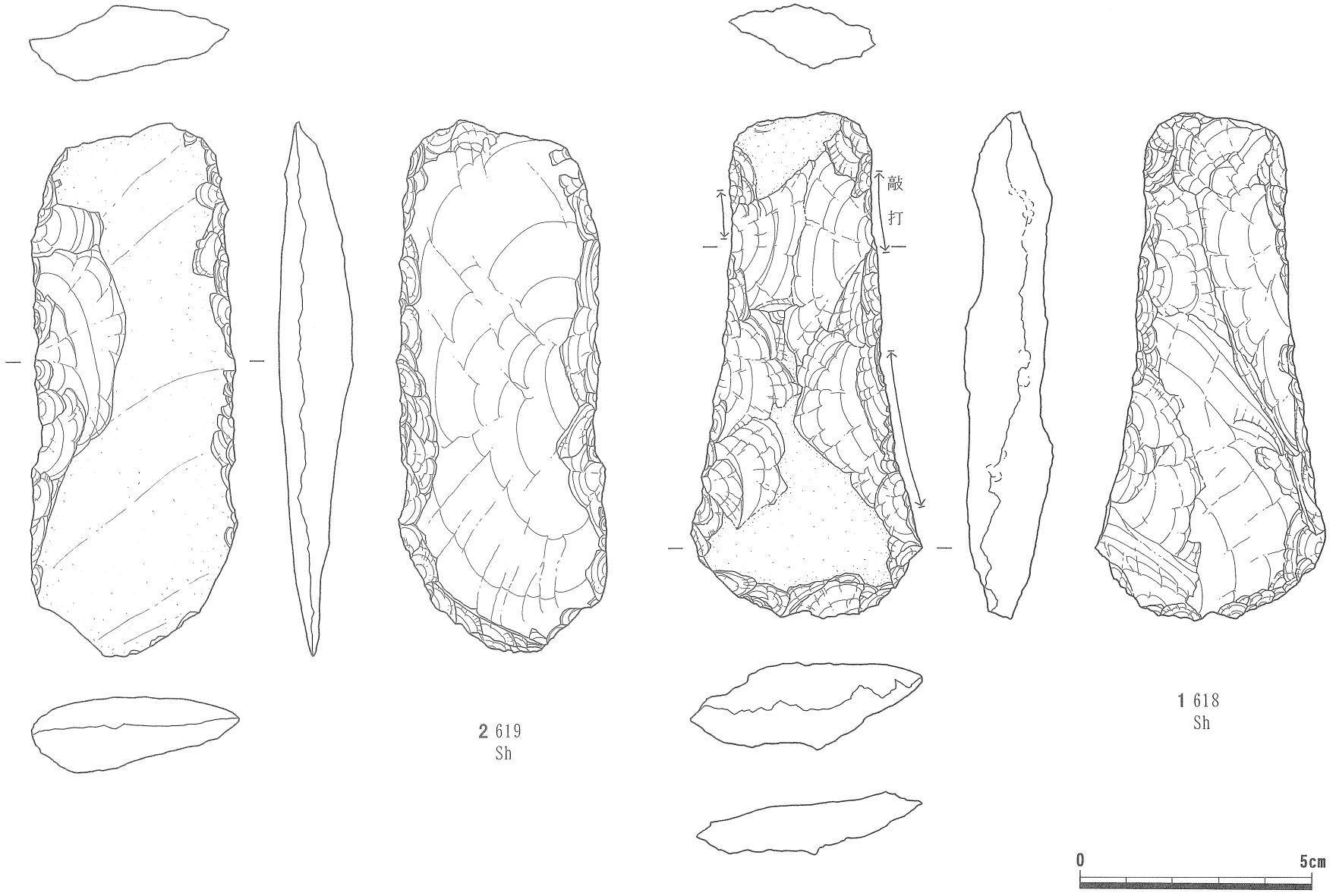

第55図　縄文時代石器実測図　4



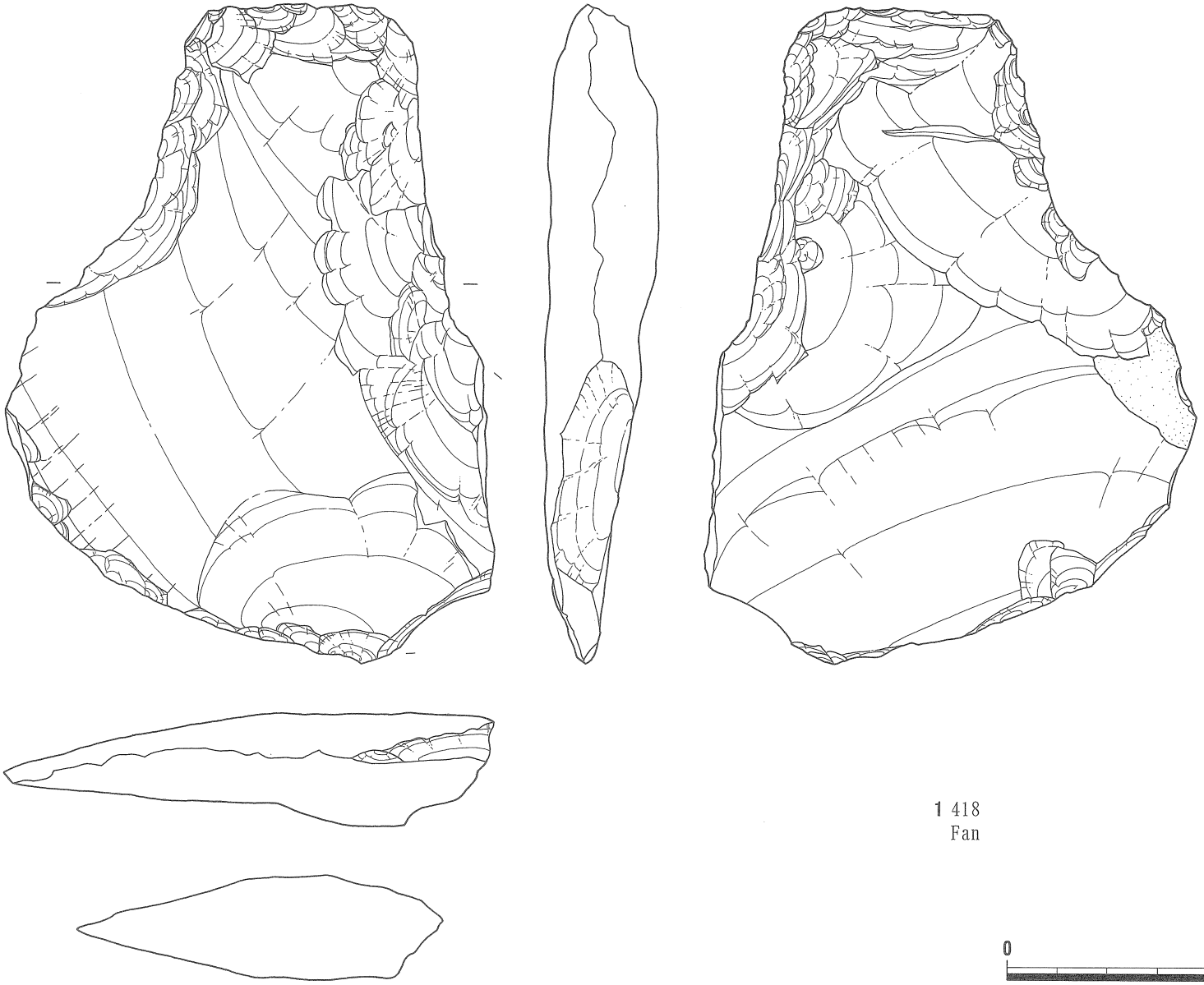

第56図　縄文時代石器実測図　5



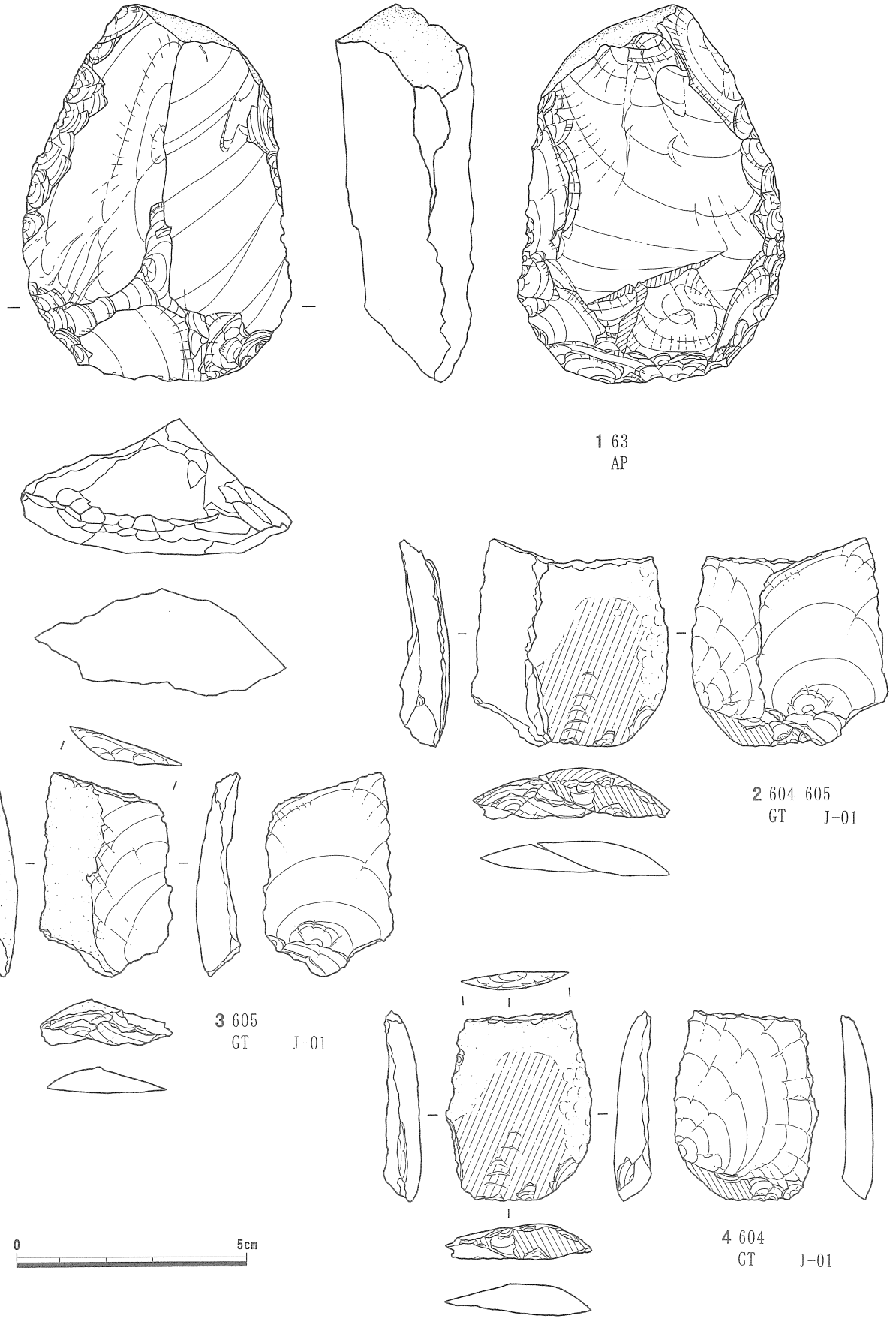

第57図　縄文時代石器実測図　6



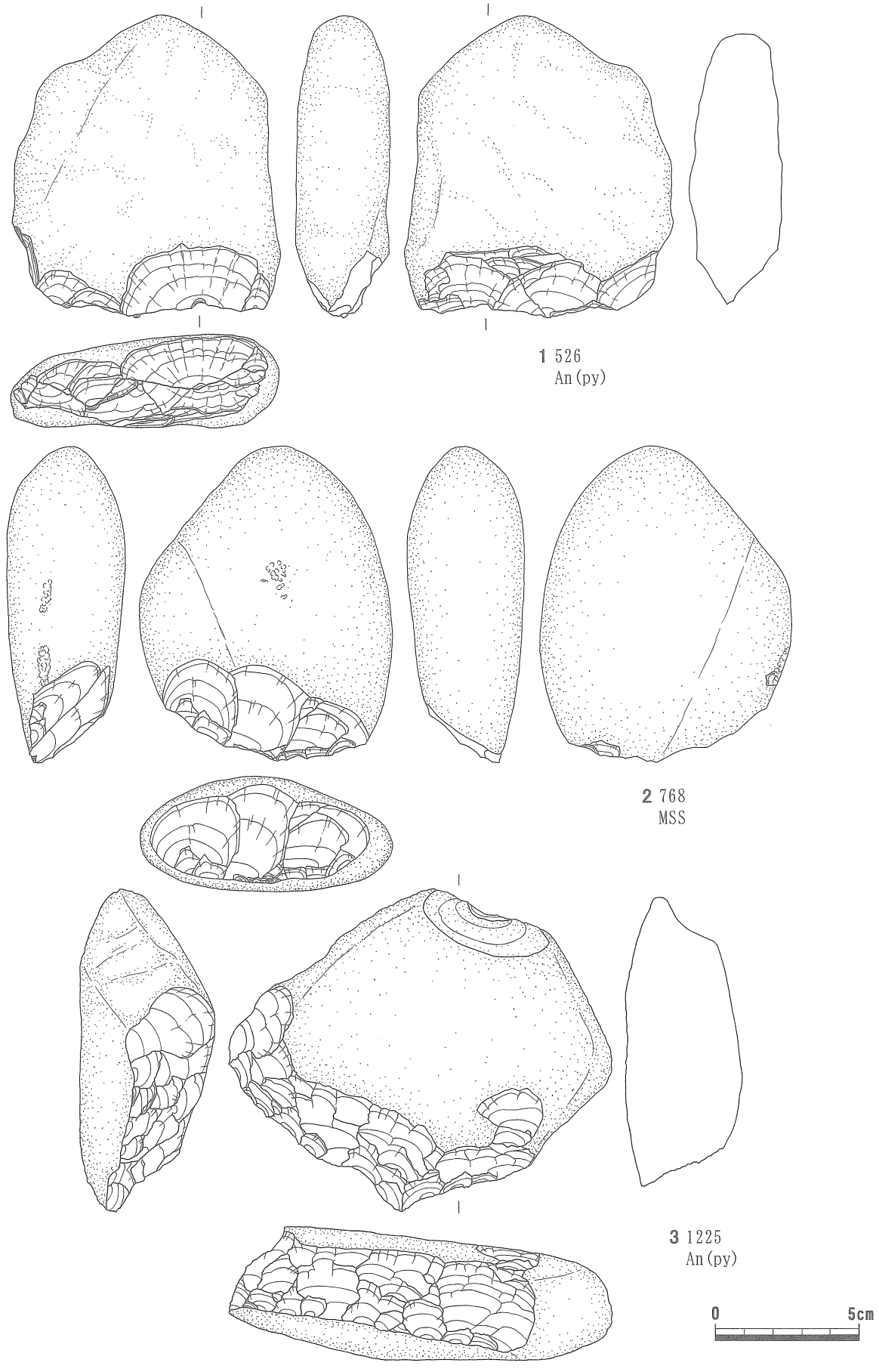

第58図　縄文時代石器実測図　7



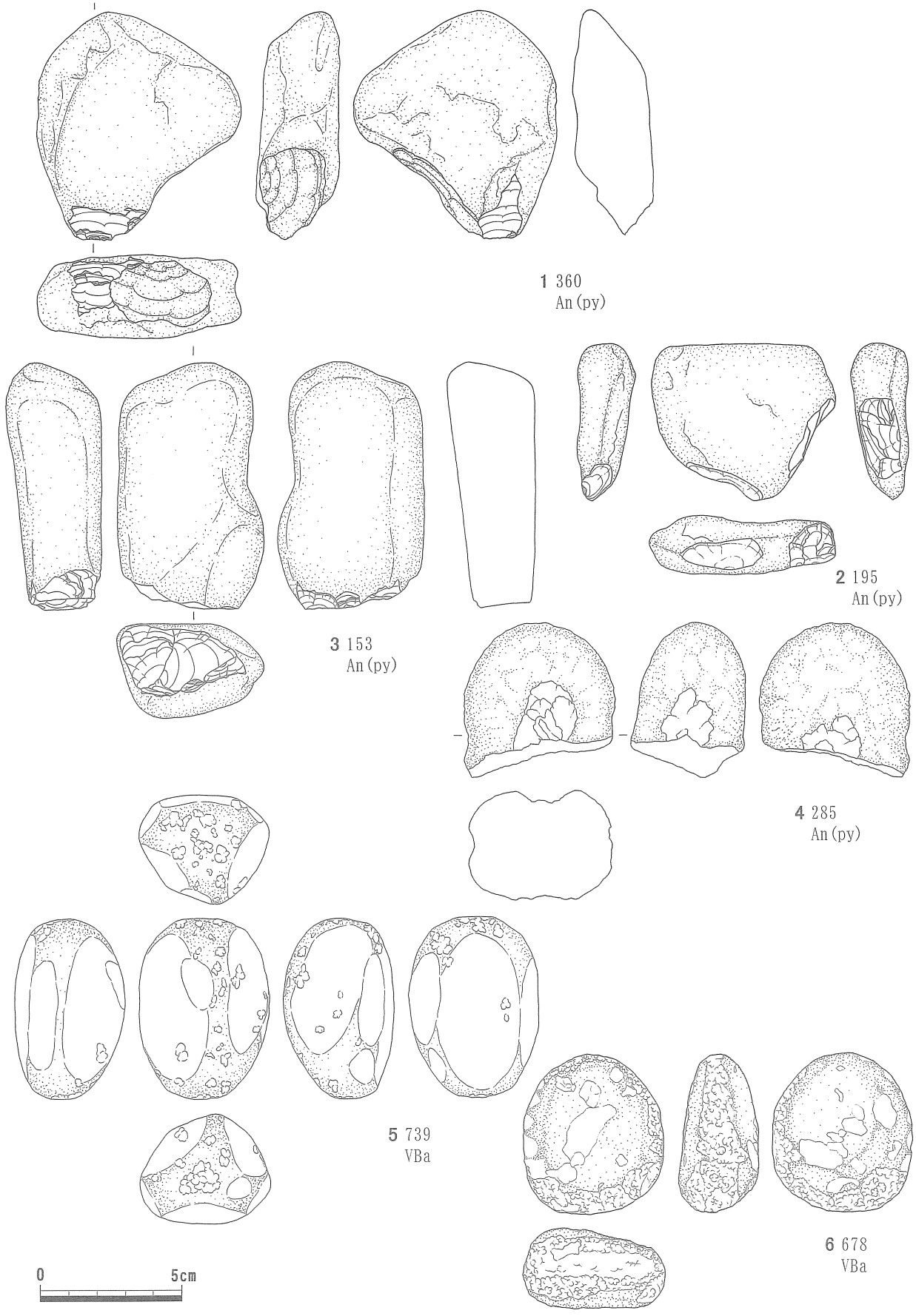

第59図　縄文時代石器実測図　8



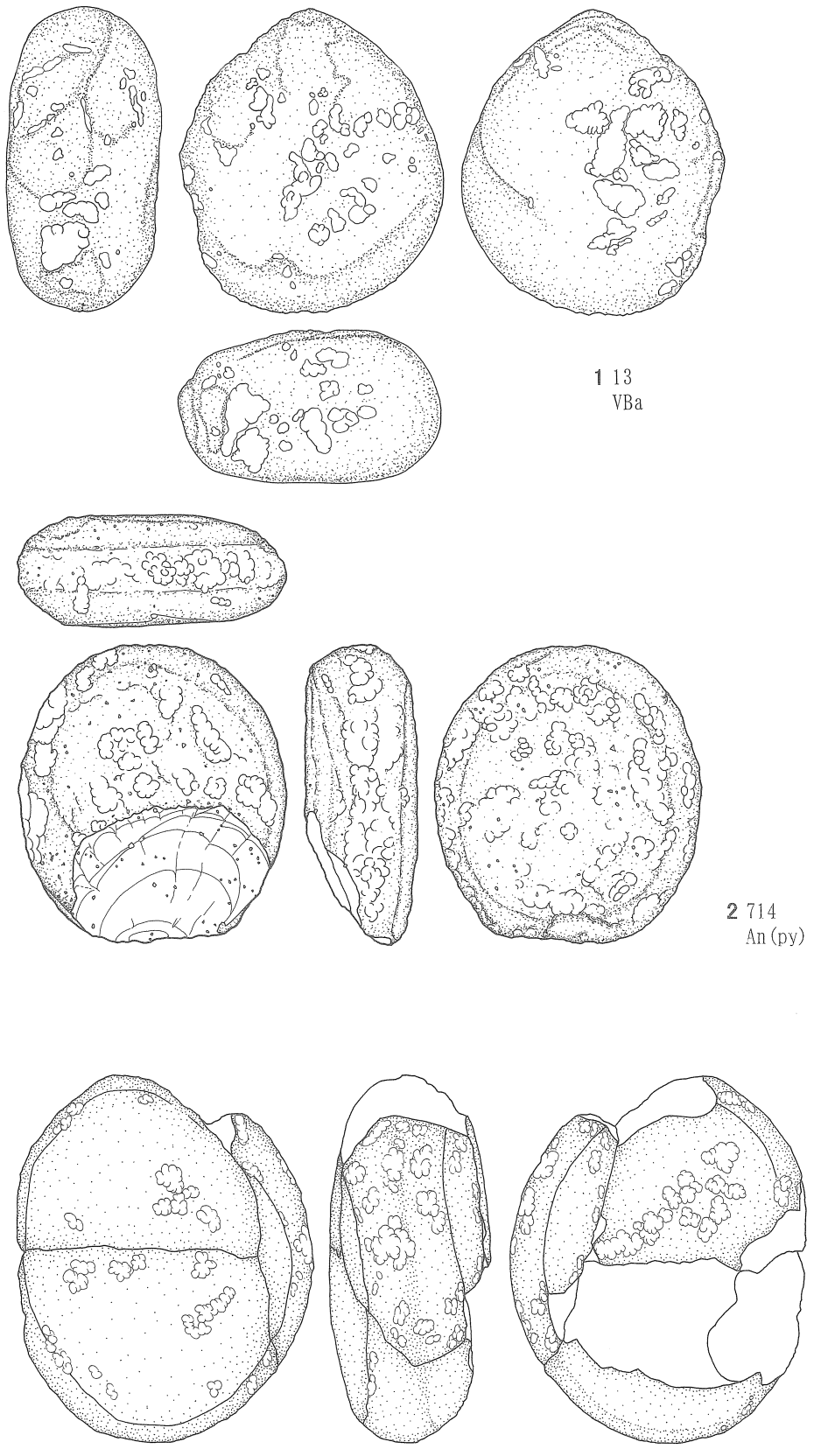

第60図　縄文時代石器実測図　9



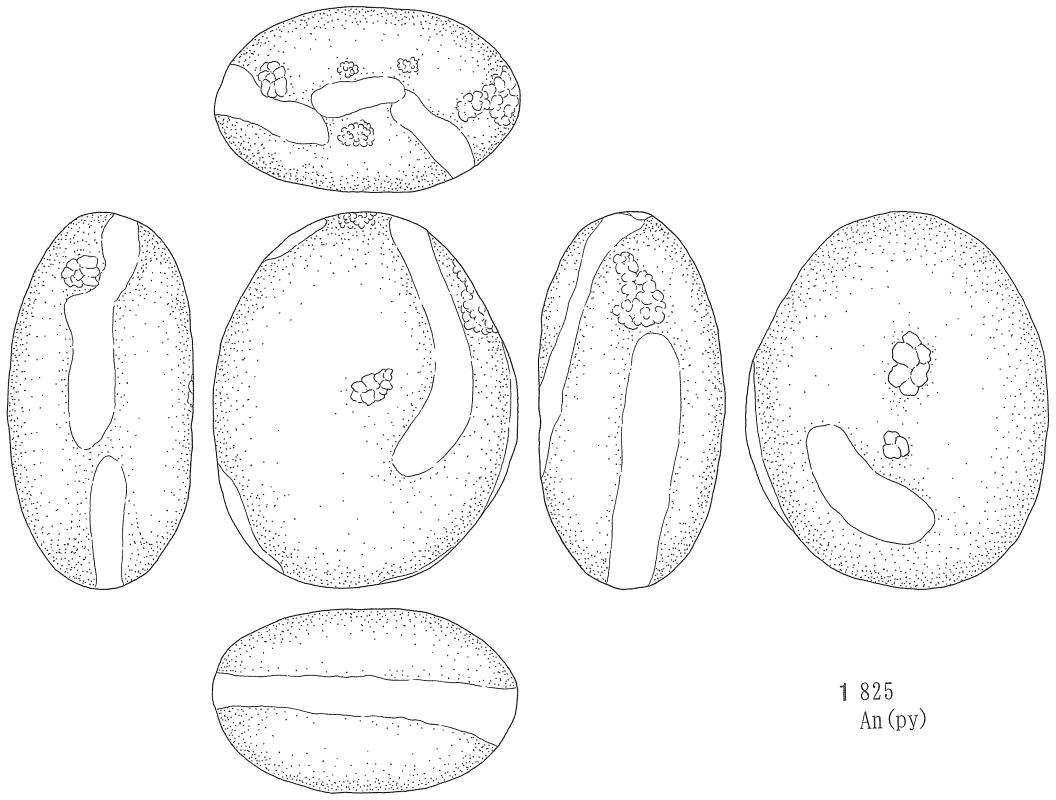

第61図　縄文時代石器実測図　10

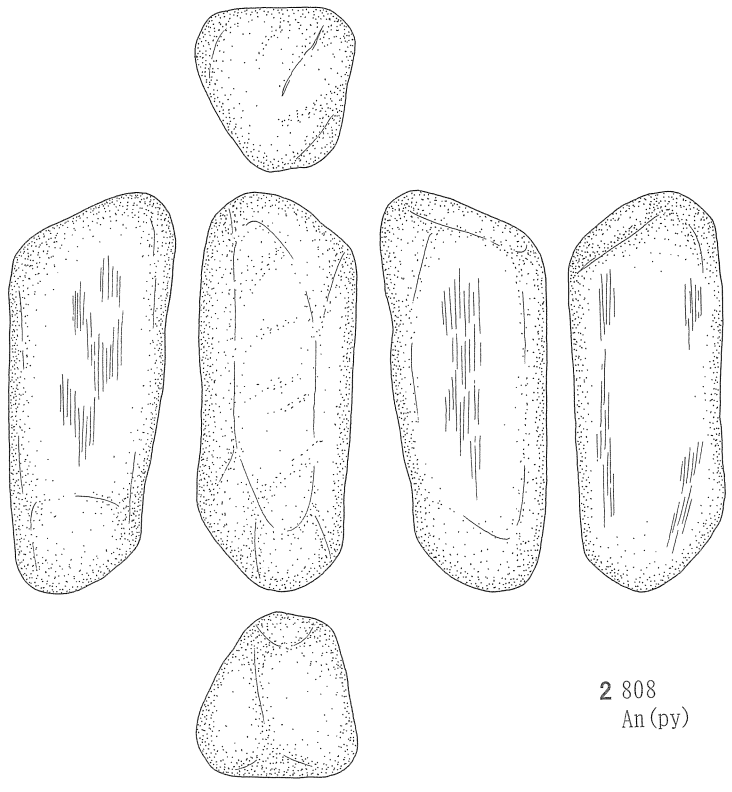



第62図　縄文時代石器実測図　11

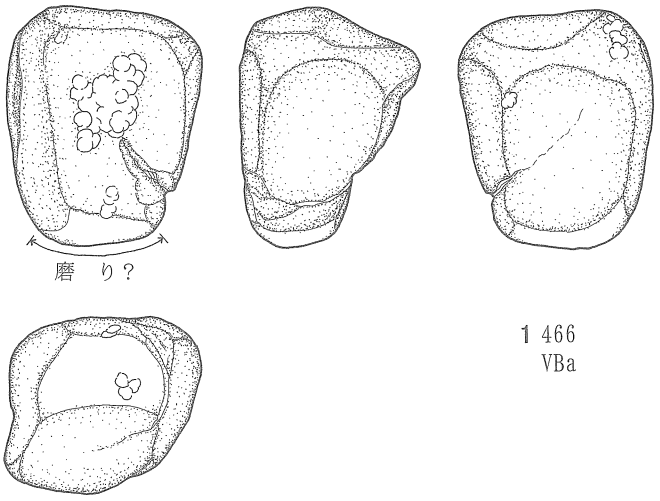


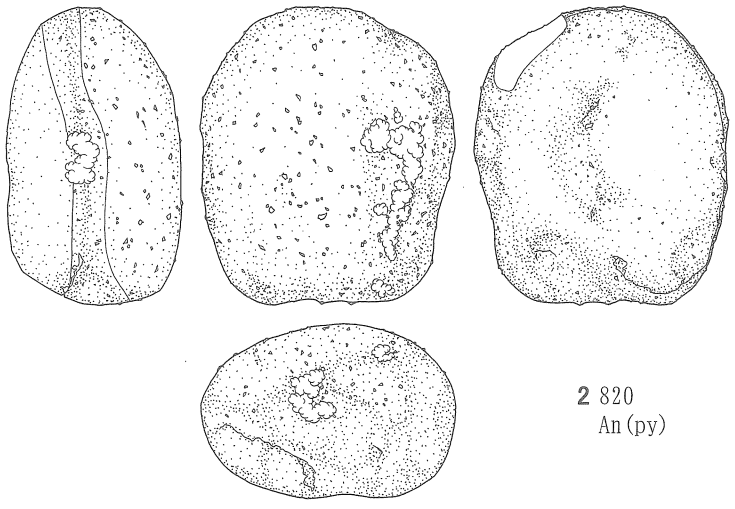

第63図　縄文時代石器実測図　12



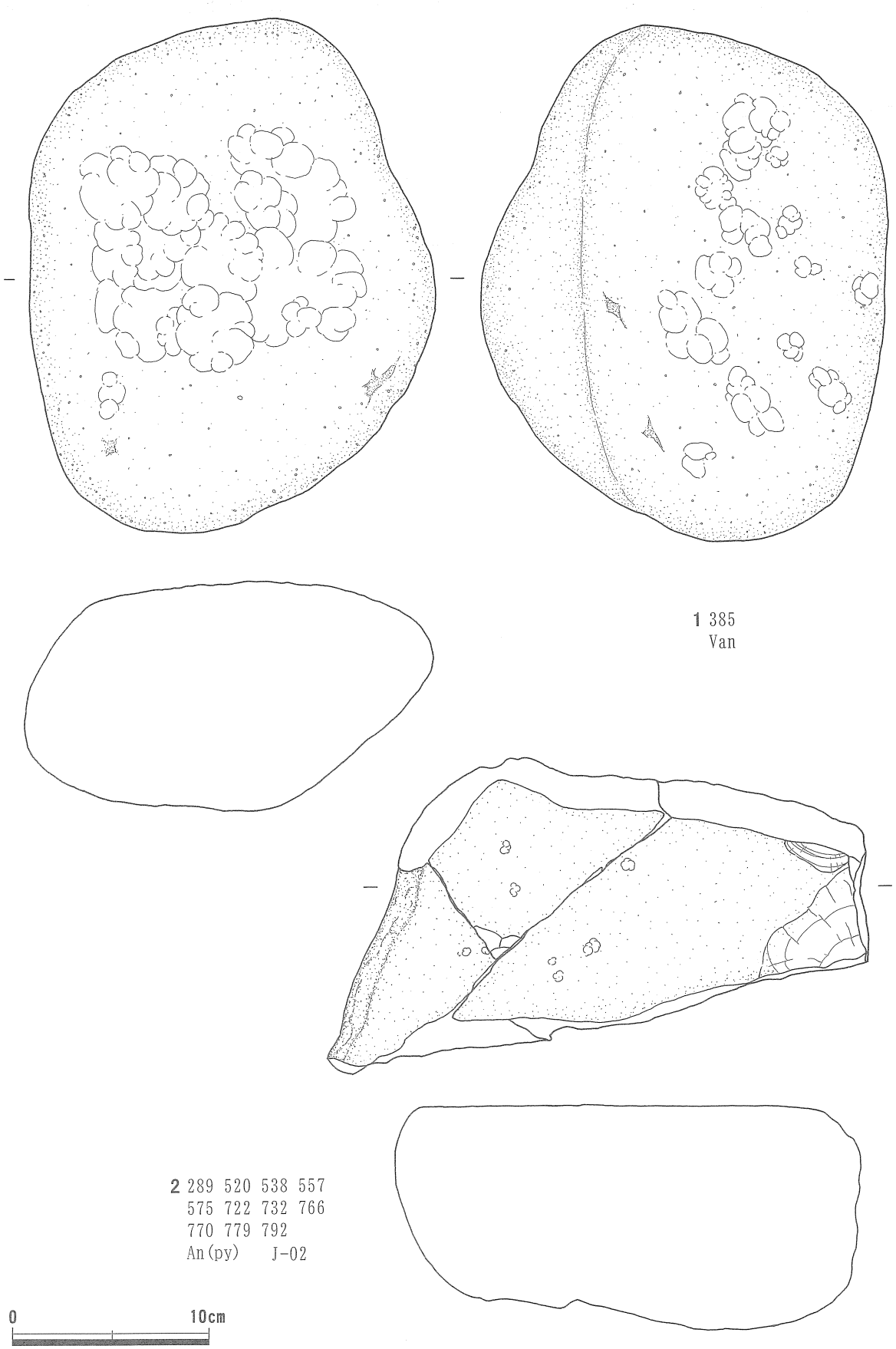



第64図　縄文時代石器実測図　13




第65図　縄文時代石器実測図　14




第66図　縄文時代石器実測図　15

418は、鉞形の所謂「石鍬」形の石斧である。出土地点付近には縄文時代早期末の打越式土器が分布している。

**礫器・スタンプ形石器**（第61図、第62図１～３）

礫器は、合計13点出土している。その中には、数回の部分的な剥離痕のものや、敲石の破損したものの可能性があるものも含んでいる。図化したものは、刃部とみなされるものが形成されているものである。多くは、硬質の砂岩や良質の硬質安山岩を素材とする。その分布は、調査区全域に偏りがなく、各時期に一定量組成するものと思われる。なお、153は剥離面が器体軸と直角であり、その面を使用面と考え、スタンプ形石器とした。

**磨石・敲石**（第61図４～６、第63～65図）

磨石・敲石は116点出土し、礫170点の出土数からして、その半数近くが石器として利用されていたことがわかる。敲石は、礫の一部が敲かれているのみのものも多く、磨石と兼用されているものがほとんどである。

図化したものは、その中で代表されるものである。棒状のものから紡錘状のもの、扁平円形を呈するもの等があるが、多くは自然礫の形態をとどめたものが主体となる。数量的な内訳は、自然礫から形態をあまり変えていないものが75点、楕円形が12点、球形が８点、棒状が６点、方形、紡錘形、略三角形が各１点、破片資料が12点となる。扁平なものの中央部には敲痕が多く観察され、凹石的な機能ももっていることがわかる。これらの石器は、赤化しているものも多く、熱破砕した例も多い。このことから、台石と同じく、焼礫としての機能も（使用後と推定されるが）想定されていたことがうかがえる。

**台石**（第66図）

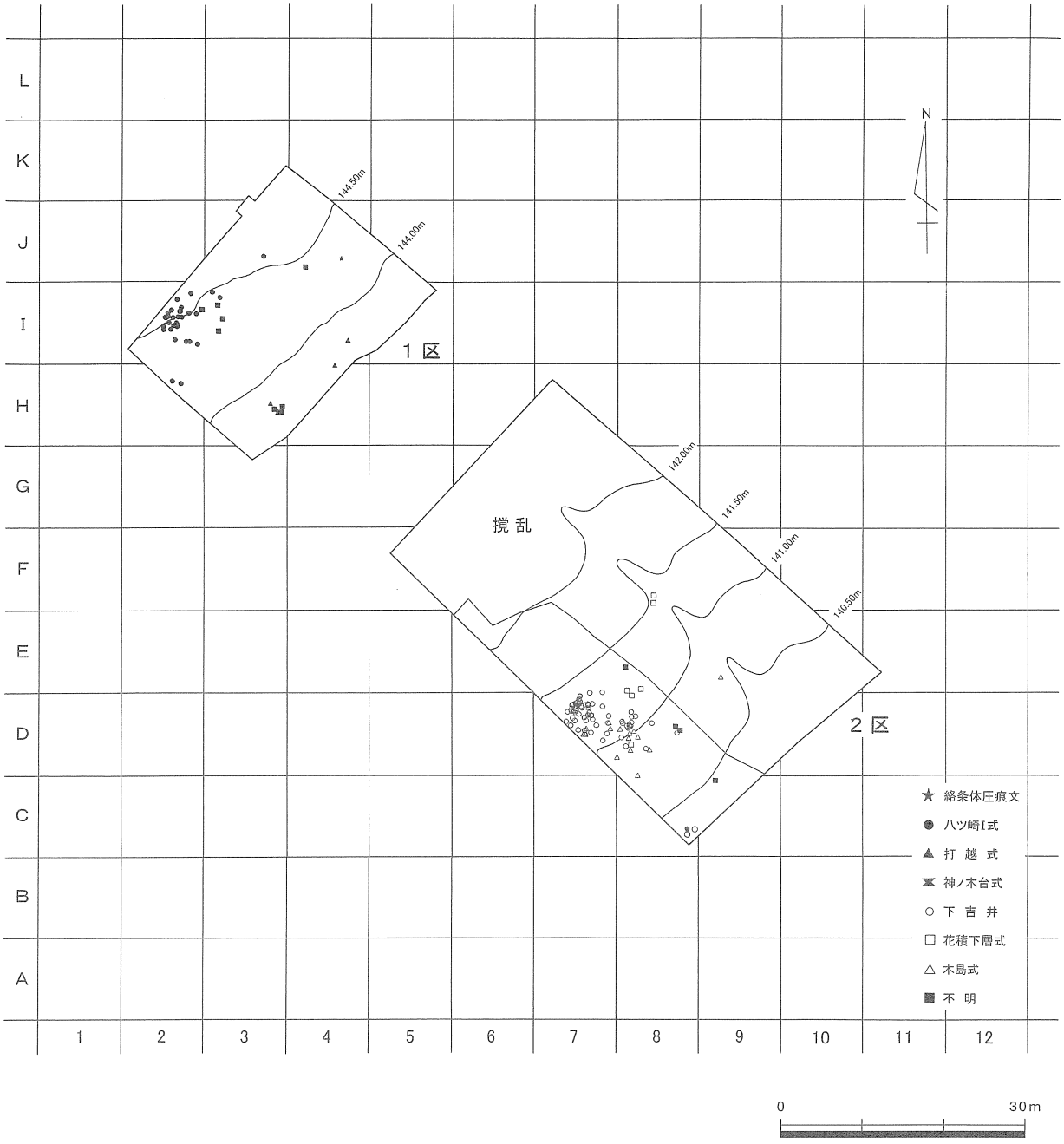
同一母岩の白色輝石安山岩が、破砕されて１区のなかに分散している。この安山岩を接合すると、大きな台石（第66図－２・一部、Ｊ－２接合）となると考えられる。接合関係はＪ－２、Ｊ－３、Ｊ－４、Ｊ－５、Ｊ－６、Ｊ－７、Ｊ－８、Ｊ－９、Ｊ－10、Ｊ－11の10例だが、接合されなかったものも多い。打撃によって破砕されたような部分もあるが、赤化や煤による黒化が多くみられ、被熱によって破砕したものと考えられる。そのほか、台石は、接合Ｊ－18、Ｊ－19、Ｊ－23のように分割しており、その多くが、焼礫として再利用されているものと考えられる。

## 第３節　縄文時代のまとめ

**遺物分布と石器群について**

縄文時代草創期は、出土している土器が多縄文系土器群の絡条体圧痕文土器であるが、それに伴う石器群のみではなく、より古い土器に伴う有舌尖頭器や尖頭器が存在する。遺物の分布も集中する部分がなく、それぞれが個別的である。同じ草創期といえども、その長い期間にそれぞれの石器を持った人間が時間幅をもって西山遺跡を訪れたということであろう。

縄文時代早期以降は、土器の分布と石器の分布に有意な関係があまり見出せないことから、これらを、時期別に叙述することは困難である。しかしながら、土器型式ごとの分布にやや差異があることから、若干の類推は可能である。１区は、八ッ崎Ⅰ式が北西部に集中し、東側に打越式土器が少量分布する。このことから、１区のほぼ全域に分布する破砕した白色安山岩製の台石は、八ッ崎Ⅰ式土器に関係する可能性が高い。また木島式土器と221と240の石鏃、下吉井式土器と59の厚めの石鏃がほぼ近接した分布




第67図　縄文時代土器型式別分布図(1/800)

を示している。

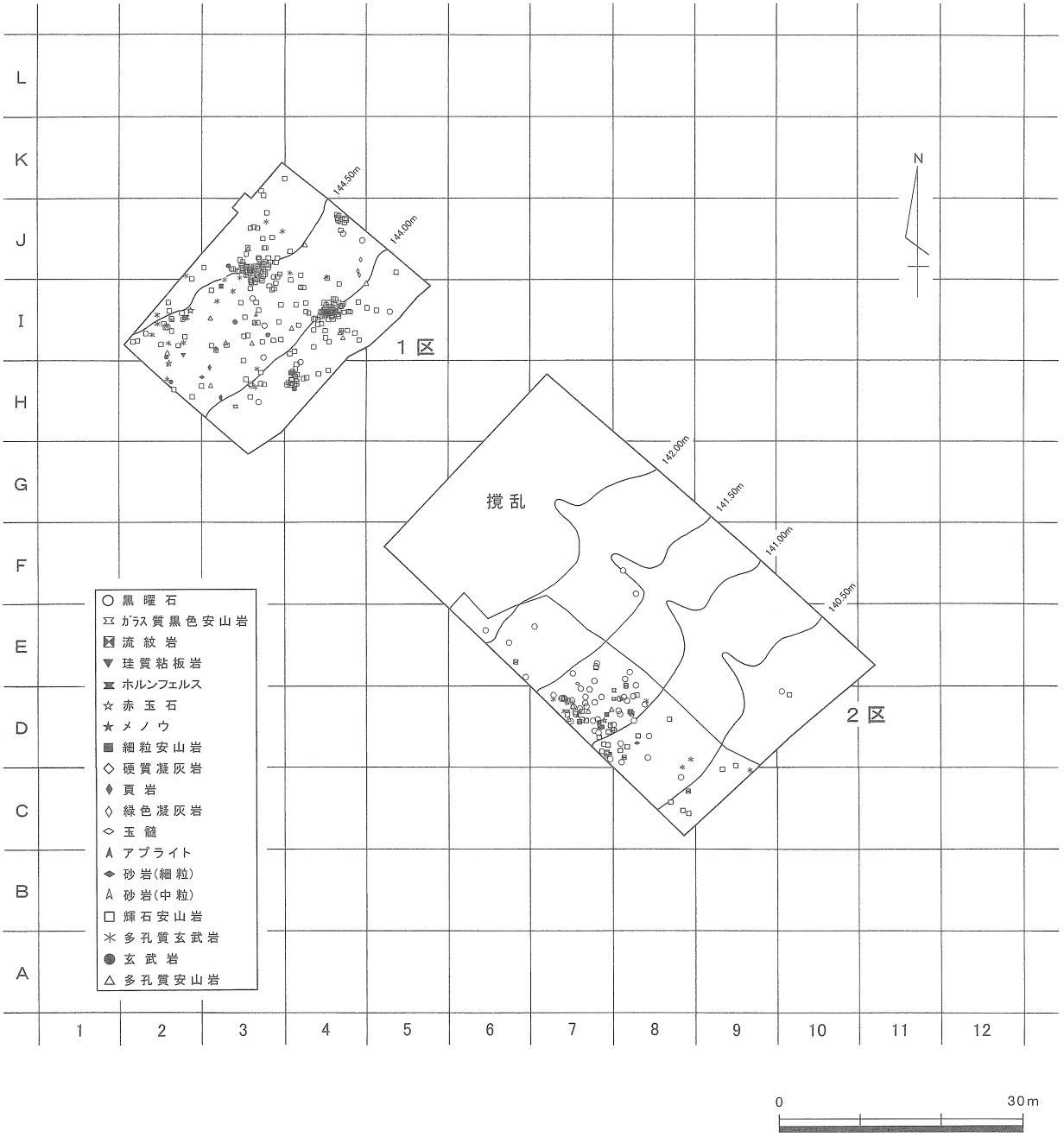
上記した分布と２カ所の石斧集積遺構は、ほぼ無関係な分布を示し、石斧集積遺構は出土層位も栗色土層より上層の暗褐色土ということから、中期以降の年代が考えられる。(笹原)

### 出土土器の型式とその編年について

本遺跡から出土した土器は縄文時代草創期から中期にかけてのものであり、第１群～第５群に分類した。ここでは型式等の判断が可能な土器について、若干の考察を行う。

### 第１群　草創期

第１群の土器は草創期の絡条体圧痕文土器である。小破片が１点出土しているにすぎないため詳細は




第68図　縄文時代石器石質別分布図(1/800)

不明である。

## 第２群　早期

１類は八ッ崎Ⅰ式土器に相当する。八ッ崎Ⅰ式（増子1983、註１）は関東の茅山下層式併行の東海系土器であり、時期は後葉に位置し東海地方を主体におく土器型式である（小崎2001）。本遺跡においては早期の土器の中でもっとも多く出土しており、器形や器厚、胎土、文様（鋸歯状爪形刺突）、調整（貝殻条痕）は、八ッ崎Ⅰ式のほぼ単純遺跡である愛知県蒲郡市形原遺跡出土の資料（小笠原・渡辺1982）と極めて類似している。

２類は打越式である。山形状の貝殻腹縁文をその特徴とするものであり、小片が数点出土している。

打越式は関東から東海東部にわたって分布する土器であり、伊豆半島周辺からの出土例は多い。ただし、谷口康浩氏（1984）が述べているような、この地域に特徴的とされる貝殻腹縁文土器に伴う格子目条痕文土器は、本遺跡からは出土していない。３類は、断面が三角形になる細隆帯が貼られ、胎土や色調が他と異なることから神之木台式に比定できよう。

**第３群　前期**

１類は下吉井式に比定されるものである（註２）。口縁端部には隆帯が貼られているものもわずかに存在するが、無文胴部の破片がその大半を占め、多量の繊維を含み、器壁が厚く、焼成が悪い。２類は花積下層式に比定される。色調が赤褐色を呈し、胎土の磨滅が著しく、焼成が悪い。一部に隆帯を貼付する口縁部の破片もあるが、出土点数は非常に少ない。３類は木島式である。出土点数はさほど多くはないが、いずれも細線文が施文されている。これらの木島式は、澁谷昌彦による木島Ⅷ式（澁谷1982）、もしくは池谷信之による木島式Ⅲ段階（池谷1985）に相当するものと思われる。

**第４群　中期**

中期に関しては少量であったが、いずれも中期後半のものである。１類は口縁の形状から曽利Ⅰ式に比定できる。２類は１類とは器壁の厚さや色調が異なっており、縄文を地文に沈線が描かれていることから加曽利Ｅ式に比定できるが、細分は困難である。

以上より、縄文時代における本遺跡は明らかに早期末葉から前期初頭がその主体をなしていることがわかる。出土した早・前期の土器を見ると、八ッ崎Ⅰ式は他と時間的な相違が大きいものの、打越式から花積下層式や木島式まで土器は型式学的に連続しているといえる。このことから、本遺跡は縄文時代早期末～前期初頭にかけて継続して形成されていたといえる。

また、本遺跡が立地する愛鷹山南麓やその周辺における前期初頭の遺跡は、該期の遺物のみで構成されるものが多い（註４）。本遺跡では、１区に早期後半から末葉に属する土器や中期の土器が出土するのに対し、２区では前期初頭に属する土器のみが出土する。これらは住居址などの遺構に伴っての出土ではないが、このような前期初頭が離れてほぼ単独に出土する様相は、愛鷹山南麓周辺における典型的な該期の遺跡の在り方を示していると考えられる。

なお、本遺跡は桜畑上遺跡（第二東名関連遺跡№１地点、未報告）に隣接しており、早期末葉から前期初頭にかけての遺物が多数出土している。同遺跡の報告を待って、改めて考察を行う必要があると思われる。（小崎）

註１）八ッ崎Ⅰ式は1983年に増子康眞氏によって設定されたものの、この型式名称は静岡県（東海東部）では未だかつて用いられていない。これは、この土器が東海東部において茅山下層式併行の在地の土器と認識されてきたことにその要因があると思われる。しかし近年になって資料が増加した結果、八ッ崎Ⅰ式は東海地方だけではなく、滋賀県や長野県、神奈川県でも出土することが明らかになり、分布の中心地域が東海東部と限定することは困難な状況になっている（小崎前掲）。

そこで、本報告ではこの土器を東海地方独自の要素が強い土器（早期東海系土器）であると位置づけ、茅山下層式ではなく八ッ崎Ⅰ式の名称を用いた。

註２）早期末から前期初頭の移行期に関しては、早期最終末の土器を神之木台式とし、前期の開始を下吉井式からとする意見が大勢を占める（谷口1989）。両型式には塩屋上層式（磯部1984・山下1989）が伴うとされる（古谷1984）ものの、東海地方西部の研究では、塩屋上層式の次型式である上ノ山Ｚ式（増子1976）から前期が始まると考えられて

おり、そこに齟齬が生じる。近年、増子氏によって塩屋上層式が細分され、岐阜県市場遺跡出土土器を基準資料とする仮称塩屋新式が設定された（増子1999）。この仮称塩屋新式と下吉井式では間隔をおいた条痕が胴部に及ぶという類似した特徴を有していることが指摘され、この段階から前期が始まるとした。

本遺跡からは仮称塩屋新式や上ノ山Ｚ式に相当する資料は出土していないが、これらと併行関係に位置するのが下吉井式であるとする増子氏の意見に従い、下吉井式を前期に位置づけた。

註４）富士川から愛鷹山南麓にかけての前期初頭を中心とする遺跡は、富士川町木島遺跡（澁谷1980）、沼津市の平沼吹上遺跡（池谷1985）や清水柳北遺跡（関野・他1989、1990）などがあり、出土土器はいずれも木島式がその大半を占める。木島遺跡では１軒、平沼吹上遺跡では５軒の木島式を伴う住居址が検出されており、ほぼ前期初頭単独の遺跡である。清水柳北遺跡では早期後葉から数型式にわたって連続した60軒以上の住居址を検出しており、この中で前期初頭の住居址は20軒以上にも及ぶ。

第13表　縄文時代　石器・礫　器種別石質別組成表

| 石質＼器種 | 石鏃 | スクレイパー | ドリル | 楔形石器 | 加工痕のある石器 | 微・折断剥片 | 折断剥片 | 微・剥片 | 剥片 | 打製石斧 | 局部磨製石斧 | 石核 | 砕片 | 礫器 | スタンプ形石器 | 敲石 | 磨石 | 台石 | 礫 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 黒曜石(Ob) | 5 | 1 | 1 | 7 | 2 | 9 | 19 | 2 | 4 | | | 1 | 14 | | | | | | | 65 |
| ガラス質黒色安山岩(GAn) | 3 | | | 2 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 6 |
| 流紋岩(Rhy) | 2 | | | 2 | | | 2 | | 3 | | | | 1 | | | | | | 3 | 13 |
| 珪質粘板岩(SSL) | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| ホルンフェルス(Hor) | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 赤玉石(RJa) | | 1 | | | | | 3 | | 1 | | | | | | | | | | | 5 |
| メノウ(Ag) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 細粒安山岩(FAn) | | | | 1 | | | 2 | | 1 | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | 7 |
| 硬質凝灰岩(HT) | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 頁岩(Sh) | | | | | | | 1 | | | 7 | 1 | | | | | | | | | 9 |
| 緑色凝灰岩(GT) | | | | | | | 1 | | | | 2 | | | | | | | | | 3 |
| 玉髄(Cha) | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| アプライト(Ap) | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 細粒砂岩(FSS) | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 2 |
| 中粒砂岩(MSS) | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | 1 |
| 輝石安山岩(An(Py)) | | | | | | | | | 1 | | | | | 12 | 1 | 33 | 34 | 249 | 124 | 454 |
| 多孔質玄武岩(VBa) | | | | | | | | | | | | | | | | 25 | 4 | 1 | 11 | 41 |
| 玄武岩(Ba) | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 1 | 2 | 12 | 18 |
| 多孔質安山岩(VAn) | | | | | | | | | | | | | | | | 8 | 6 | 4 | 13 | 31 |
| シルト岩(SiS) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 4 |
| 細粒凝灰岩(FT) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| 細粒斑糲岩(FG) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| 合　　計 | 12 | 3 | 1 | 13 | 2 | 9 | 29 | 2 | 12 | 9 | 3 | 1 | 15 | 13 | 1 | 69 | 47 | 256 | 170 | 667 |

※台石のうち、台石同一母岩別資料は182点

## 第14表　土器観察表

| 図版 | 番号 | 遺物番号 | 区 | ｸﾞﾘｯﾄﾞ | 層位 | 分　類 | 型　式 | 色　　調 | 胎　　土 | 焼成 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 46図 | 1 | 837 | 1区 | J-4 | FB | 第1群1類 | 絡条体圧痕文 | 外面:にぶい赤褐色<br>内面:明褐色 | 少量の長石、雲母 | 良 | |
| 46図 | 2 | 482 | 1区 | I-2 | AN | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰褐色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、赤色スコリア、チャート、多量の繊維 | 良 | 口縁端部に刻み、鋸歯状の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 3 | 697 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:明赤褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、チャート、多量の繊維 | 良 | 皿状突起、口縁端部に刻み、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 4 | 680・704 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:にぶい褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、チャート、多量の繊維 | 良 | 口縁端部に刻み、鋸歯状の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 5 | 476 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい褐色、灰褐色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>白色岩片、多量の繊維 | 良 | 爪形列下に屈曲、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 6 | 701 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、白色岩片、多量の繊維 | 良 | 胴部の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 7 | 470・<br>501・691 | 1区 | I-2 | AN | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰褐色、橙色<br>内面:橙色 | 少量の白色粒子(長石？)、微量の石英、白色岩片、多量の繊維 | 良 | 胴部の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 8 | 762 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰褐色、橙色<br>内面:灰褐色、黒褐色 | 少量の白色砂粒(長石？)、石英、微量の白色岩片、多量の繊維 | 良 | 胴部の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 9 | 478・<br>686・687 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰褐色、橙色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、白色岩片、多量の繊維 | 良 | 胴部の爪形列、内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 10 | 448 | 1区 | H-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰褐色<br>内面:にぶい黄褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 46図 | 11 | 681 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、黒色岩片、少量の石英、多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 12 | 694 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい黄褐色<br>内面:褐灰色 | 少量の白色粒子(長石)、石英<br>微量の白色岩片、多量の繊維 | 良 | 外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 13 | 690 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 14 | 459 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式か | 外面:橙色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 貝殻条痕見えず |
| 47図 | 15 | 461 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:にぶい黄褐色 | 少量の白色砂粒、石英、黒色粒子<br>多量の繊維 | 良 | 外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 16 | 468 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい褐色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、黒色粒子、多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 17 | 683 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 18 | 578 | 1区 | J-3 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式？ | 外面:橙色<br>内面:黒褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の雲母、繊維 | 良 | 貝殻条痕見えず |
| 47図 | 19 | 447 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:橙色 | 少量の白色粒子(長石？)、石英、黒色粒子、多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 20 | 462 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:黒褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内面に貝殻条痕 |
| 47図 | 21 | 692 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:褐灰色<br>内面:黒褐色 | 少量の白色砂粒(長石？)、微量の石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 22 | 471 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:褐灰色<br>内面:黒色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 23 | 472 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:灰黄褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 24 | 693 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:褐灰色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 25 | 689 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 26 | 762 | 1区 | I-2 | AN | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい褐色<br>内面:黒色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内面に貝殻条痕 |
| 47図 | 27 | 485 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:黒色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 28 | 703 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい黄褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 磨滅が著しい |
| 47図 | 29 | 503 | 1区 | I-3 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 30 | 490 | 2区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:暗褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 底部、内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 31 | 702 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:橙色<br>内面:にぶい橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 底部、内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 32 | 231 | 2区 | C-8 | FB | 第2群1類 | 八ッ崎Ⅰ式 | 外面:明黄褐色<br>内面:灰黄褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>多量の繊維 | 良 | 底部、内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 33 | 363 | 1区 | I-4 | AN | 第2群2類 | 打越式 | 外面:褐色<br>内面:にぶい黄褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、雲母<br>少量の繊維 | 良 | 波状口縁、貝殻腹縁による刺突、内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 34 | 375 | 1区 | I-4 | Ku | 第2群2類 | 打越式 | 外面:褐色<br>内面:褐色 | 微量の白色砂粒、少量の繊維 | 良 | 貝殻腹縁による刺突<br>内外面に貝殻条痕 |
| 47図 | 35 | 414 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群2類 | 打越式 | 外面:橙色<br>内面:橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)　、雲母、黒色粒子、少量の繊維 | 良 | 貝殻腹縁による刺突<br>貝殻条痕見えず |
| 47図 | 36 | 415 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群2類 | 打越式 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 少量の白色砂粒(長石？)、微量の石英、黒色粒子、少量の繊維 | 良 | 貝殻腹縁による刺突<br>内面に貝殻条痕？ |
| 47図 | 37 | 1253a | — | — | 表採 | 第2群3類 | 神之木台式か | 外面:灰黄褐色<br>内面:にぶい橙色 | 少量の白色砂粒(長石？)、微量の石英、赤チャート、雲母、多量の繊維 | 良 | 貼付隆帯、破片上端に沈線<br>客土 |
| 48図 | 38 | 510 | 1区 | I-3 | AN | 第2群4類 | 早期末 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい褐色 | 多量の雲母と石英、少量の繊維 | やや不良 | 内外面ともに剥離が著しい |
| 48図 | 39 | 763 | 1区 | I-3 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい褐色 | 多量の雲母と石英、少量の黒色粒子、繊維 | やや不良 | 内外面ともに剥離が著しい |

| 図版 | 番号 | 遺物番号 | 区 | ｸﾞﾘｯﾄﾞ | 層位 | 分　類 | 型　式 | 色　調 | 胎　土 | 焼成 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 48図 | 40 | 498 | 1区 | I-2 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい黄褐色 | 多量の雲母と石英、少量の繊維 | やや不良 | 内外面ともに剥離が著しい |
| 48図 | 41 | 595 | 1区 | J-3 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい褐色 | 多量の雲母、微量の石英、少量の繊維 | やや不良 | 内外面ともに剥離が著しい |
| 48図 | 42 | 508 | 1区 | I-3 | AN | 第2群4類 | 早期末 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい褐色 | 石英、多量の雲母、少量の繊維 | やや不良 | 内外面ともに剥離が著しい |
| 48図 | 43 | 271 | 2区 | E-8 | FB | 第2群4類 | 早期末 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 多量の白色岩片(安山岩？)、微量の石英、多量の繊維 | やや良 | |
| 48図 | 44 | 413 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 内面:にぶい褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、赤色粒子、繊維 | やや良 | |
| 48図 | 45 | 416 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 外面:褐灰色、にぶい褐色<br>内面:灰褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、多量の繊維 | やや良 | |
| 48図 | 46 | 249 | 2区 | D-8 | FB | 第2群4類 | 早期末 | 外面:明赤褐色<br>内面:にぶい褐色 | 多量の白色砂粒(長石？)、微量の石英<br>多量の繊維 | やや良 | 土坑覆土 |
| 48図 | 47 | 412 | 1区 | H-3 | Ku | 第2群4類 | 早期末 | 外面:橙色<br>内面:にぶい黄褐色 | 微量の白色粒子、黒色粒子、多量の繊維 | やや良 | 外面は貝殻条痕の擦痕？ |
| 48図 | 48 | 76 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:暗褐色<br>内面:暗褐色 | 白色砂粒(安山岩？)、微量の雲母と石英、多量の繊維 | 不良 | 折り返し口縁、貼付隆帯 |
| 48図 | 49 | 47 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:暗褐色<br>内面:明赤褐色 | 白色砂粒(安山岩？)、微量の雲母と石英、多量の繊維 | 不良 | 垂下隆帯 |
| 48図 | 50 | 30・44 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:黒褐色<br>内面:にぶい褐色 | 多量の白色砂粒(安山岩？)、微量の雲母と石英、多量の繊維 | 不良 | 折り返し口縁、貼付隆帯 |
| 48図 | 51 | 50 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:黒褐色<br>内面:にぶい褐色 | 白色砂粒(安山岩？長石？)、雲母<br>多量の繊維 | 不良 | 口縁部破片 |
| 48図 | 52 | 250 | 2区 | D-8 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:明褐色<br>内面:明赤褐色 | 白色砂粒(安山岩？長石？)<br>微量のチャート、微量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 53 | 73 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:にぶい赤褐色<br>内面:橙色 | 多量の白色砂粒(安山岩？長石？)<br>多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 54 | 70 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:にぶい赤褐色<br>内面:橙色 | 少量の白色砂粒(安山岩？)、微量の雲母と石英、赤色粒子、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 55 | 41・44 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:暗褐色 | 白色砂粒(安山岩？長石？)、微量の石英、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 56 | 15・58 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:暗褐色<br>内面:褐色、灰褐色 | 白色砂粒(安山岩？長石？)、少量の雲母と石英、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 57 | 136 | 2区 | D-8 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:にぶい褐色<br>内面:暗褐色 | 白色砂粒(安山岩？、長石？)、微量の雲母、赤色粒子、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 58 | 49 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 多量の白色砂粒(安山岩？長石？)、少量の雲母、微量の赤色粒子、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 59 | 90・187 | 2区 | E-7<br>D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 白色岩片(安山岩？)、微量の雲母と石英、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 60 | 208・209 | 2区 | D-8 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 微量の白色岩片(安山岩？)、雲母、石英<br>多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 61 | 40 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:橙色<br>内面:灰褐色 | 多量の白色砂粒(安山岩？)、微量の雲母、石英、多量の繊維 | 不良 | |
| 48図 | 62 | 24・29・<br>80, 89 | 2区 | D-7<br>E-7 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:灰褐色<br>内面:橙色 | 多量の白色粒子(安山岩？長石？)、少量の石英、微量のチャート、多量の繊維 | 不良 | |
| 49図 | 63 | 33・36・<br>67 | 2区 | D-7 | FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:暗褐色 | 多量の白色砂粒(安山岩？長石？)、微量の雲母、多量の繊維 | 不良 | |
| 49図 | 64 | 17・31・<br>35・75 | 2区 | D-7 | Ku～<br>FB | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:暗褐色 | 多量の白色砂粒(安山岩？、長石？)、微量の雲母と赤色粒子、多量の繊維 | 不良 | |
| 49図 | 65 | 100・<br>101・172 | 2区 | D-7<br>C-8 | Ku | 第3群1類 | 下吉井式 | 外面:橙色<br>内面:橙色 | 多量の白色砂粒(安山岩？長石？)、微量の石英、多量の繊維 | 不良 | |
| 49図 | 66 | 1014 | 2区 | F-8 | Y L | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:暗褐色<br>内面:褐色 | 微量の白色岩片(安山岩？)、繊維 | 良 | 破片上部に貼付隆帯 |
| 49図 | 67 | 132 | 2区 | E-8 | FB | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:橙色<br>内面:明赤褐色 | 微量の白色砂粒(安山岩？)、繊維 | 良 | 内面に貼付隆帯 |
| 49図 | 68 | 1211 | 2区 | F-8 | FB | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:明赤褐色<br>内面:褐色 | 微量の白色砂粒(安山岩？)、繊維 | 良 | |
| 49図 | 69 | 130 | 2区 | E-8 | FB | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:明赤褐色<br>内面:明赤褐色 | 微量の白色砂粒(安山岩？長石？)、繊維 | やや良 | |
| 49図 | 70 | 131 | 2区 | D-8 | FB | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:明赤褐色<br>内面:明赤褐色 | 微量の白色岩片(安山岩？)、繊維 | やや良 | |
| 49図 | 71 | 140 | 2区 | D-8 | AN | 第3群2類 | 花積下層式 | 外面:明赤褐色<br>内面:灰色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、岩片、繊維 | 良 | |
| 49図 | 72 | 60・193 | 2区 | D-7 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:褐灰色<br>内面:黒褐色 | 非常に密、微量の石英、繊維 | 良 | 細線文、内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 73 | 215 | 2区 | D-8 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:黒褐色<br>内面:黒褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 指つまみによる隆帯、外面に細線、内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 74 | 258 | 2区 | D-7 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:灰黄褐色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒、石英、少量の繊維 | やや良 | 外面に細線<br>内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 75 | 260 | 2区 | D-8 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 外面に細線、内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 76 | 242 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:褐灰色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 77 | 83 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:褐灰色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 78 | 112 | 2区 | D-8 | AN | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい褐色<br>内面:にぶい褐色 | 非常に密、少量の繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |

| 図版 | 番号 | 遺物番号 | 区 | ｸﾘｯﾄﾞ | 層位 | 分　類 | 型　式 | 色　　調 | 胎　　土 | 焼成 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 49図 | 79 | 146 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:にぶい黄橙色 | 白色砂粒(長石？)、少量の繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 80 | 268 | 2区 | D-8 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:黒褐色 | 多量の石英、微量の白色砂粒(長石？)<br>少量の繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 81 | 282 | 2区 | D-8 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:黒褐色<br>内面:にぶい黄橙色 | 多量の石英、微量の白色砂粒(長石？)<br>少量の繊維 | やや良 | 内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 82 | 199 | 2区 | D-7 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:褐灰色、にぶい黄橙色<br>内面:黒褐色、にぶい黄橙色 | 少量の石英、微量の白色砂粒(長石？)、<br>石英、少量の繊維 | やや良 | 内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 83 | 138 | 2区 | D-8 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:褐灰色<br>内面:にぶい黄橙色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英<br>少量の繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 84 | 23･37 | 2区 | D-7 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:黒色 | 微量の白色岩片(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 85 | 1248 | 2区 | E-9 | 覆土 | 第3群3類 | 木島式 | 外面:黒褐色<br>内面:黒褐色 | 微量の石英、少量の繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕<br>SF04 |
| 49図 | 86 | 212･213 | 2区 | D-8 | FB | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:黒色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 内外面に指頭圧痕 |
| 49図 | 87 | 225 | 2区 | D-8 | Ku | 第3群3類 | 木島式 | 外面:にぶい黄橙色<br>内面:黒褐色 | 微量の白色砂粒(長石？)、石英、繊維 | やや良 | 内面に指頭圧痕 |
| 49図 | 88 | 1253b | — | — | 表採 | 第4群 | 曽利Ⅰ式 | 外面:明褐色<br>内面:にぶい黄褐色 | 多量の白色砂粒(長石？安山岩？)、石<br>英、少量の繊維 | 良 | 客土 |
| 49図 | 89 | 1252 | — | — | 表採 | 第4群 | 加曽利Ｅ式か | 外面:橙色、灰黄褐色<br>内面:にぶい黄橙色 | 少量の白色砂粒(安山岩？長石？)、微<br>量の石英、雲母、少量の繊維 | 良 | 低い隆帯による区画<br>客土 |
| 49図 | 90 | 1253c | — | — | 表採 | 第4群 | 加曽利Ｅ式か | 外面:にぶい橙色<br>内面:にぶい褐色 | 白色砂粒(長石？安山岩？)、少量の石<br>英、微量の雲母、少量の繊維 | 良 | 地文が縄文、半裁竹管による平<br>行沈線、客土 |
| 49図 | 91 | 1253d | — | — | 表採 | 第5群 | 不明 | 外面:暗灰黄色<br>内面:黄灰色 | 多量の雲母、少量の白色砂粒(安山岩？<br>長石？)、少量の繊維 | 良 | 客土 |

第15表　縄文時代　土器　時期別型式別組成表

| 時期 | 草創期 | 早期 | | | | 前期 | | | 中期 | | 時期不明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 型式 | 絡条体圧痕文 | 八ッ崎Ⅰ式 | 打越式 | 神之木台式 | 不明 | 下吉井式 | 花積下層式 | 木島式 | 曽利式 | 加曽利Ｅ式 | | |
| 点数 | 1 | 50 | 5 | 1 | 12 | 104 | 6 | 28 | 1 | 2 | 13 | 223 |

# 第16表　縄文時代　剥片石器一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器　種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 折断 | 折損 | 被　熱 | 欠　損 | 接合 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | 折断剥片 | E-006 | -94303.369 | 34134.481 | 142.133 | FB | 4.2 | 2.5 | 0.7 | (5.5) | Ob | | 上·下·右 | | 白 | 裏右下·下 | | |
| 4 | | | 折断剥片 | E-006 | -94304.751 | 34137.290 | 142.174 | FB | 1.7 | 2.0 | 0.8 | 2.3 | Ob | | 上·下·左 | | 白·左·表面上テカリ | | | |
| 8 | | | 砕片 | E-006 | -94307.228 | 34138.239 | 141.900 | FB | 0.4 | 0.6 | 0.1 | <0.1 | Rhy | | | | | | | |
| 14 | A+B+C | 54図 | 折断剥片 | D-007 | -94313.201 | 34144.513 | 141.761 | FB | 2.4 | 2.2 | 0.9 | (5.0) | GAn | | 下·左 | | | 三分 | | |
| 14 | A | 54図 | 折断剥片 | D-007 | -94313.201 | 34144.513 | 141.761 | FB | 2.4 | 2.2 | 0.9 | (5.0) | GAn | | 左·上 | | | 表面 | | |
| 14 | B | 54図 | 折断剥片 | D-007 | -94313.201 | 34144.513 | 141.761 | FB | 0.3 | 0.6 | 0.1 | (<0.1) | GAn | | | | | 裏面 | | |
| 14 | C | 54図 | 折断剥片 | D-007 | -94313.201 | 34144.513 | 141.761 | FB | 0.2 | 0.5 | <0.1 | (0.1) | GAn | | | | | 裏面 | | |
| 25 | | | 剥片 | D-007 | -94311.893 | 34144.403 | 141.708 | FB | 1.0 | 1.2 | 0.9 | 1.0 | Ob | | 右·左 | | ヒビ | | | 礫面有り、両極剥片 |
| 27 | | | 砕片 | D-007 | -94311.583 | 34143.959 | 141.749 | FB | 0.5 | 0.7 | 0.1 | <0.1 | Ob | | 下 | | | | | |
| 28 | | | 砕片 | D-007 | -94311.537 | 34144.141 | 141.742 | FB | (0.4) | 0.5 | (0.4) | (<0.1) | Ob | | | | | 上·下·右下·表面·裏左 | | |
| 38 | | | 折断剥片 | D-007 | -94311.883 | 34145.002 | 141.671 | FB | (1.2) | 0.4 | <0.1 | (<0.1) | Ob | | 上·下·右·左 | | | 下 | | |
| 52 | | | 折断剥片 | E-007 | -94308.678 | 34145.067 | 141.692 | FB | 1.1 | 1.3 | (0.3) | (0.2) | Ob | | 左上·左下·下 | | | 裏上 | | |
| 56 | | | 楔形石器 | D-007 | -94314.372 | 34144.735 | 141.713 | Ku | 2.3 | 1.2 | 0.6 | 1.4 | Ob | 風化不可 | 右·左·下 | | | | | |
| 59 | | 52図 | 石鏃 | D-007 | -94314.556 | 34145.952 | 141.731 | Ku | (2.7) | 2.2 | 1.1 | (4.8) | Rhy | | | | | 下 | | 107,137,210,272と同じ石(斎綱) |
| 63 | | 60図 | 打製石斧 | D-007 | -94313.755 | 34145.717 | 141.675 | Ku | 8.3 | 5.9 | 3.0 | 146.6 | AP | | | | | | | 礫面有り |
| 64 | | | 折断剥片 | D-007 | -94313.600 | 34145.462 | 141.788 | Ku | (1) | 0.7 | 0.1 | (<0.1) | Ob | | 上 | | | 下 | | |
| 65 | | | 砕片 | D-007 | -94313.227 | 34145.432 | 141.650 | Ku | 0.5 | 0.8 | 0.2 | (<0.1) | Ob | | 下 | | | 下 | | |
| 66 | A+B+C | | 折断剥片 | D-007 | -94312.910 | 34145.869 | 141.802 | Ku | 1.3 | (2.1) | 0.5 | (0.9) | Ob | | 下 | | | 左·三分 | | 計測は接合状態 |
| 66 | A | | 折断剥片 | D-007 | -94312.910 | 34145.869 | 141.802 | Ku | (1.0) | 0.7 | 0.1 | (0.8) | Ob | | | | | 左·表面 | | |
| 66 | B | | 折断剥片 | D-007 | -94312.910 | 34145.869 | 141.802 | Ku | 0.2 | 0.8 | (<0.1) | (<0.1) | Ob | | | | | 裏面 | | |
| 66 | C | | 折断剥片 | D-007 | -94312.910 | 34145.869 | 141.802 | Ku | 0.5 | 0.4 | (<0.1) | (<0.1) | Ob | | | | | 裏面 | | |
| 77 | | | 折断剥片 | D-007 | -94312.279 | 34146.571 | 141.720 | Ku | 1.6 | 0.5 | 1.5 | 0.7 | Ob | | 上·下·表面 | | | | | |
| 78 | | | 砕片 | D-007 | -94312.659 | 34146.729 | 141.696 | FB | 0.5 | (0.7) | <0.1 | (<0.1) | Ob | | 下 | | | 右 | | |
| 81 | | | 砕片 | D-007 | -94311.518 | 34146.644 | 141.707 | Ku | 0.5 | (0.3) | <0.1 | (<0.1) | Ob | | 上·下·右 | | | 左 | | |
| 87 | | 54図 | 微·剥片 | D-007 | -94311.679 | 34143.942 | 141.728 | FB | 3.2 | 1.4 | 0.6 | 1.8 | Ob | SWHD | | | | | | 両側微剥顕著 |
| 88 | | | 砕片 | D-007 | -94311.663 | 34143.731 | 141.659 | FB | (0.6) | 0.4 | 0.1 | (<0.1) | Ob | KZOB | 右·上 | | | 左·下 | | |
| 91 | | | 微·剥片 | E-007 | -94309.578 | 34147.700 | 141.726 | Ku | 1.2 | 1.2 | 0.3 | (0.3) | Ob | | | | | | | 下微剥 |
| 94 | | 52図 | 石鏃 | E-007 | -94307.789 | 34147.887 | 141.755 | Ku | 1.0 | 1.2 | 0.3 | 0.4 | Ob | KZOB | | 上 | | | | |
| 95 | | | 折断剥片 | E-007 | -94307.422 | 34147.966 | 141.699 | Ku | 0.5 | 1.0 | 0.2 | (<0.1) | Ob | | 上·下·右 | | | 右 | | |
| 97 | | 52図 | 石鏃 | D-007 | -94310.594 | 34147.147 | 141.661 | FB | 1.2 | 1.2 | 0.4 | 0.3 | Ob | AGKT | | 上·左基部 | | | | |
| 103 | | 54図 | 楔形石器 | D-007 | -94314.293 | 34148.121 | 141.709 | AN | 2.4 | 1.5 | 1.7 | 5.9 | Ob | KZOB | | | | | | |
| 104 | | | 砕片 | E-007 | -94302.857 | 34140.445 | 141.973 | FB | 0.9 | 0.8 | 0.2 | (0.2) | Ob | | | | | 左 | | |
| 106 | A+B | 54図 | 石核 | D-007 | -94315.813 | 34148.244 | 141.528 | Ku | 2.9 | 3.1 | 1.1 | 9.5 | Ob | SWHD | | | | | | 礫面有り |
| 106 | A | 54図 | 石核 | D-007 | -94315.813 | 34148.244 | 141.528 | Ku | (2.9) | 3.1 | 1.1 | (9.4) | Ob | SWHD | | | | 左 | | |
| 106 | B | 54図 | 石核 | D-007 | -94315.813 | 34148.244 | 141.528 | Ku | (0.3) | (0.5) | (<0.1) | (<0.1) | Ob | SWHD | | | | 裏 | | |
| 107 | | | 折断剥片 | D-007 | -94315.208 | 34148.424 | 141.613 | AN | 1.9 | 2.5 | 0.6 | (3.0) | Rhy | | 下·右·左 | | | 裏上 | | 59,137,210,272と同じ石(斎綱) |
| 111 | | | 折断剥片 | D-007 | -94314.611 | 34148.344 | 141.526 | Ku | (2.9) | (3.2) | 0.6 | (5.0) | Fan | | 下 | | | 下·右 | | |
| 114 | | | 砕片 | D-007 | -94314.888 | 34149.972 | 141.542 | Ku | 0.3 | 0.4 | <0.1 | <0.1 | Ob | | 下 | | | | | |
| 119 | | 52図 | 石鏃 | D-007 | -94315.464 | 34149.966 | 141.469 | Ku | 1.3 | 1.9 | 0.5 | (1.2) | GAn | | | 上 | | 左 | | |
| 123 | | | 砕片 | D-008 | -94313.542 | 34150.800 | 141.539 | Ku | 0.3 | 0.4 | 0.2 | (<0.1) | Ob | | | | | 左 | | |
| 124 | | | 微·折断剥片 | D-008 | -94313.124 | 34150.612 | 141.564 | Ku | 1.8 | (0.9) | 0.5 | (0.7) | Ob | KZOB | 上·下 | | | 右 | | 右側微剥、礫面有り |
| 126 | | | 砕片 | D-008 | -94311.914 | 34151.661 | 141.532 | Ku | 0.3 | 0.8 | 0.3 | (<0.1) | Ob | | | | | 上·下 | | |
| 127 | | 53図 | ドリル | D-008 | -94311.600 | 34150.857 | 141.552 | FB | 3.0 | 1.4 | 1.1 | 3.4 | Ob | KZOB | | | | | | 下に微剥 |
| 128 | | | 楔形石器 | D-008 | -94310.653 | 34150.139 | 141.617 | FB | 2.8 | 1.5 | 1.0 | 4.3 | GAn | | 右 | | | | | |
| 129 | | | 楔形石器 | D-008 | -94311.680 | 34150.107 | 141.590 | FB | 1.8 | 1.9 | 0.5 | 1.6 | GAn | | 下 | | | | | |
| 133 | | | 折断剥片 | D-008 | -94310.035 | 34152.844 | 141.599 | FB | 1.1 | 2.3 | 1.7 | 1.4 | Ob | | 上·左 | | | | | |
| 134 | A | | 微·折断剥片 | D-008 | -94310.829 | 34153.146 | 141.527 | FB | 1.5 | 1.0 | 0.3 | (0.3) | Ob | KZOB | 右·左 | | | 下·右 | | Bとは接合しない右側縁剥、裏面有り |
| 134 | B | | 微·折断剥片 | D-008 | -94310.829 | 34153.146 | 141.527 | FB | 0.5 | 1.3 | 0.3 | (0.2) | Ob | KZOB | | | | 上·下·右 | | Aとは接合しない礫面有り |
| 137 | A+B+C+D | | 剥片 | D-008 | -94313.343 | 34152.151 | 141.395 | FB | 1.3 | 2.0 | 0.3 | (0.5) | Rhy | | | | | 四分·上·左 | | 59,107,210,272と同じ石(斎綱) |
| 137 | A | | 剥片 | D-008 | -94313.343 | 34152.151 | 141.395 | FB | 0.9 | 1.4 | 0.4 | (0.3) | Rhy | | | | | 上·右 | | 59,107,210,272と同じ石(斎綱) |
| 137 | B | | 剥片 | D-008 | -94313.343 | 34152.151 | 141.395 | FB | 0.8 | 1.2 | 0.2 | (<0.1) | Rhy | | | | | 裏 | | 59,107,210,272と同じ石(斎綱) |
| 137 | C | | 剥片 | D-008 | -94313.343 | 34152.151 | 141.395 | FB | 0.8 | 1.0 | 0.1 | (<0.1) | Rhy | | | | | 表 | | 59,107,210,272と同じ石(斎綱) |
| 137 | D | | 剥片 | D-008 | -94313.343 | 34152.151 | 141.395 | FB | 0.5 | 0.5 | 0.3 | (<0.1) | Rhy | | | | | 左 | | 59,107,210,272と同じ石(斎綱) |
| 149 | | 54図 | 楔形石器 | D-007 | -94318.722 | 34149.151 | 141.383 | Ku | 2.2 | 1.0 | 0.7 | (2.1) | HT | | | 上 | | 表面 | | |
| 158 | | | 楔形石器 | D-008 | -94312.361 | 34153.855 | 141.431 | Ku | (0.9) | (1.3) | 0.4 | (0.3) | Ob | KZOB | | | | 左·下 | | 折断面に微剥顕著 |
| 167 | | | 折断剥片 | C-008 | -94323.042 | 34159.077 | 140.937 | Ku | 3.7 | 3.5 | 1.1 | (11.2) | Rhy | | 上·下 | | | 裏上 | | |
| 180 | | | 剥片 | E-007 | -94309.880 | 34145.717 | 141.634 | FB | 1.6 | 1.4 | 0.3 | 0.5 | Cha | | | | | | | |
| 181 | | | 剥片 | D-007 | -94310.442 | 34146.021 | 141.586 | FB | 1.1 | 1.2 | 0.5 | (0.6) | Ob | | | | | 右 | | 礫面有り |
| 194 | | | 折断剥片 | D-007 | -94314.266 | 34146.057 | 141.590 | FB | 1.4 | 1.3 | 0.2 | 0.4 | RJa | | 右 | | | | | |
| 197 | | | 砕片 | D-007 | -94314.449 | 34147.515 | 141.557 | Ku | (0.6) | 0.5 | 0.1 | (<0.1) | Ob | | 下 | | | 右 | | |
| 200 | | | 楔形石器 | D-007 | -94313.614 | 34149.255 | 141.456 | Ku | 3.7 | 3.9 | 1.3 | 16.6 | Fan | | | | | | | |
| 203 | | | 砕片 | D-007 | -94311.548 | 34148.522 | 141.570 | FB | 0.7 | 0.6 | 0.1 | (<0.1) | Ob | | 下 | | | 裏上·下 | | |
| 204 | | | 剥片 | D-007 | -94312.098 | 34147.713 | 141.551 | FB | 1.0 | 0.4 | 0.1 | (<0.1) | Ob | | | | | 下·左 | | スポール？打点のない剥離痕有り |
| 205 | | | 砕片 | E-008 | -94309.287 | 34151.425 | 141.509 | FB | 0.6 | 0.7 | 0.2 | (<0.1) | Ob | | 右 | | | 上·下 | | |
| 206 | | | 折断剥片 | E-008 | -94308.450 | 34152.003 | 141.533 | FB | 0.7 | 1.0 | 0.3 | 0.2 | Ob | | 上 | | | | | |
| 207 | | | 折断剥片 | D-008 | -94311.610 | 34151.295 | 141.476 | Ku | 0.8 | 1.0 | 0.2 | <0.1 | Ob | | 上·下·右 | | | | | |
| 210 | | 53図 | 楔形石器 | D-008 | -94313.584 | 34152.317 | 141.320 | FB | 2.6 | 1.1 | 1.3 | 4.0 | Rhy | | | | | | | 下面は風化、59,107,137,272と同じ石(斎綱) |
| 220 | | | 折断剥片 | D-007 | -94319.076 | 34149.529 | 141.339 | Ku | 1.0 | 1.0 | 0.3 | 0.2 | Ob | | 上·右 | | | | | |
| 221 | | 52図 | 石鏃 | D-008 | -94318.914 | 34151.337 | 141.228 | Ku | 1.6 | 1.3 | 0.3 | (0.3) | Rhy | | | | 基部赤 | 裏右 | | 焼けている(森嶋) |
| 222 | | | 折断剥片 | D-007 | -94314.344 | 34148.937 | 141.518 | Ku | 0.6 | 1.5 | 0.2 | 0.2 | RJa | | 上·下·右 | | | | | |
| 240 | | 52図 | 石鏃 | D-007 | -94318.442 | 34149.622 | 141.281 | FB | 1.5 | 1.5 | 0.2 | (0.4) | Hor | | | 右基部 | | 左基部 | | |
| 243 | | | 折断剥片 | D-008 | -94317.097 | 34150.796 | 141.290 | Ku | 1.2 | 0.7 | 0.2 | <0.1 | Ob | | 下 | | | | | |
| 261 | | | 微·折断剥片 | D-008 | -94318.842 | 34154.217 | 140.933 | FB | 2.7 | 1.2 | 0.7 | 1.8 | Ob | HNHJ | 下 | | | | | 右側微剥、傾斜打面 |
| 263 | | | 楔形石器 | D-007 | -94315.688 | 34147.755 | 141.373 | FB | 1.4 | 1.1 | 1.1 | 1.4 | Ob | SWHD | | | | | | 礫面有り |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 推定産地 | 折断 | 折損 | 被熱 | 欠損 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 269 | | | 砕片 | D-007 | -94312.694 | 34145.110 | 141.547 | FB | 0.6 | 0.6 | 0.2 | (<0.1) | Ob | | 上・右 | | | 裏上 | | |
| 270 | | | 折断剥片 | D-008 | -94316.217 | 34154.379 | 141.004 | FB | 1.0 | 1.5 | 0.3 | (0.4) | Ob | SWHD | 上・下・右・左 | | | 下 | | |
| 272 | A+B | | 剥片 | D-008 | -94310.054 | 34151.603 | 141.436 | FB | 1.7 | 2.3 | 0.4 | (1.1) | Rhy | | | | | 二分 | | 39,107,137,210,272と同じ石(森嶋) |
| 272 | A | | 剥片 | D-008 | -94310.054 | 34151.603 | 141.436 | FB | 1.7 | 1.4 | 0.4 | (0.7) | Rhy | | | | | 右 | | 39,107,137,210,272と同じ石(森嶋) |
| 272 | B | | 剥片 | D-008 | -94310.054 | 34151.603 | 141.436 | FB | 1.4 | 1.1 | 0.4 | (0.4) | Rhy | | | | | 上・左 | | 39,107,137,210,272と同じ石(森嶋) |
| 273 | | | 加工痕のある石器 | D-008 | -94311.417 | 34152.444 | 141.332 | FB | 1.3 | 3.3 | 2.7 | (7.4) | Ob | HNHJ | | | | 打面 | | |
| 276 | | | 折断剥片 | D-007 | -94315.149 | 34148.694 | 141.309 | FB | 1.3 | 1.9 | 0.7 | (1.2) | Fan | | 下・左 | | | 上 | | 礫面有り |
| 278 | | | 折断剥片 | D-007 | -94314.199 | 34146.203 | 141.250 | FB | 2.2 | 2.7 | 1.1 | (5.0) | Ob | | 下・右・左 | | | 上 | | 傾斜打面 |
| 280 | | 53図 | スクレイパー | D-008 | -94311.729 | 34151.034 | 141.239 | FB | 3.2 | 2.6 | 0.6 | 3.5 | Ag | | | | | | | 左側微剥 |
| 281 | | | 微・折断剥片 | D-007 | -94311.275 | 34142.755 | 141.464 | FB | 0.9 | 1.8 | 0.6 | 0.6 | Ob | HNHJ | 上・下 | | 白 | | | |
| 324 | | | 折断剥片 | I-004 | -94265.218 | 34116.989 | 144.501 | AN | 2.2 | 3.3 | 0.7 | (4.6) | Sh | | 下・左 | | 黒 | 上 | | 剥離面(黒)、石斧と同じ石 |
| 409 | | | 剥片 | H-004 | -94273.462 | 34111.314 | 144.445 | AN | 2.2 | 4.0 | 0.8 | 5.4 | Fan | | | | | | | 礫面有り |
| 418 | | 59図 | 打製石斧 | H-004 | -94271.509 | 34110.909 | 144.361 | Ku | 13.3 | 10.3 | 2.2 | 284.9 | Fan | | | 右 | | | | |
| 432 | | 52図 | 石鏃 | I-003 | -94269.691 | 34107.601 | 144.515 | Ku | (1.8) | 1.1 | 0.3 | (0.4) | Ob | KZOB | 左 | | | 上・裏右 | | |
| 436 | | 52図 | 石鏃 | H-003 | -94275.634 | 34104.189 | 144.421 | Ku | 2.3 | 1.5 | 0.4 | 1.1 | GAn | | | | | | | 礫面有り |
| 441 | | | 剥片 | H-003 | -94272.041 | 34100.112 | 144.741 | Ku | 6.0 | 7.3 | 0.9 | 36.0 | FSS | | | | | | | 磨石の一部 |
| 451 | | | 折断剥片 | H-002 | -94270.282 | 34096.124 | 144.882 | Ku | 3.5 | 1.9 | 1.0 | 5.9 | RJa | | 右・左 | | | | | |
| 467 | | | 剥片 | I-002 | -94264.699 | 34098.094 | 144.897 | Ku | 2.1 | 1.6 | 0.9 | 2.6 | Rhy | | | | 剥落 | | | |
| 517 | | | 剥片 | I-003 | -94267.703 | 34107.429 | 144.618 | Ku | 5.6 | 5.4 | 1.5 | (35.8) | An(py) | | | | | 下・表面 | | |
| 584 | | | 加工痕のある石器 | J-004 | -94254.553 | 34117.292 | 144.549 | Ku | 1.9 | 3.9 | 1.2 | 7.0 | Ob | WDKB | 上 | | | | | 礫面有り |
| 585 | | 52図 | 石鏃 | J-004 | -94255.358 | 34119.673 | 144.322 | Ku | (2.5) | (1.4) | 0.5 | (1.2) | Ob | KZOB | | | | 左基部 | | |
| 586 | | | 折断剥片 | J-004 | -94257.686 | 34119.438 | 144.488 | Ku | 1.4 | 1.4 | 0.4 | 0.9 | GT | | 下 | | | | | 604,605と同じ石(森嶋) |
| 604 | | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.515 | 34119.262 | 144.489 | Ku | 4.1 | 3.2 | 0.9 | 13.2 | GT | | | 裏・上・左 | | | J-01 | 礫面有り |
| 605 | A+B | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.042 | 34119.097 | 144.532 | Ku | 4.6 | 3.0 | 0.9 | (10.7) | GT | | | 裏・表・上 | | 二分 | J-01 | 礫面有り |
| 605 | A | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.042 | 34119.097 | 144.532 | Ku | 4.6 | (2.8) | 0.9 | (10.7) | GT | | | 裏・表・上 | | 左 | J-01 | 礫面有り |
| 605 | B | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.042 | 34119.097 | 144.532 | Ku | (0.2) | (<0.1) | (<0.1) | (<0.1) | GT | | | 裏 | | 右 | J-01 | |
| 612 | | 55図 | 打製石斧 | H-003 | -94270.833 | 34101.051 | 144.749 | Ku | 10.8 | (4.4) | 1.2 | (51.1) | Sh | | | | | 裏左 | | 1号集積遺構 |
| 613 | | 55図 | 打製石斧 | H-003 | -94270.869 | 34101.031 | 144.750 | Ku | 11.8 | 4.2 | 1.9 | 128.4 | Sh | | | | | | | 1号集積遺構 |
| 614 | | 56図 | 打製石斧 | H-003 | -94274.480 | 34102.334 | 144.566 | Ku | 9.8 | 3.7 | 1.2 | 56.9 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 615 | | 56図 | 局部磨製石斧 | H-003 | -94274.507 | 34102.339 | 144.562 | Ku | 11.4 | 4.3 | 2.0 | 99.4 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 616 | | 57図 | 打製石斧 | H-003 | -94274.560 | 34102.354 | 144.554 | Ku | 12.5 | 4.1 | 2.1 | 123.8 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 617 | | 57図 | 打製石斧 | H-003 | -94274.469 | 34102.424 | 144.565 | Ku | 10.1 | 3.2 | 1.5 | 58.5 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 618 | | 58図 | 打製石斧 | H-003 | -94274.616 | 34102.392 | 144.545 | Ku | 10.9 | 5.0 | 1.9 | 101.2 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 619 | | 58図 | 打製石斧 | H-003 | -94274.541 | 34102.355 | 144.536 | Ku | 11.5 | 4.5 | 1.6 | 87.8 | Sh | | | | | | | 2号集積遺構 |
| 684 | | | 微・折断剥片 | I-002 | -94265.953 | 34095.950 | 144.830 | Ku | 3.6 | 3.1 | 0.9 | (4.7) | Ob | HNHJ | 上 | | | 上 | | 右側微剥 |
| 698 | | | 剥片 | I-002 | -94263.833 | 34098.721 | 144.907 | Ku | 2.8 | 2.1 | 1.2 | (4.8) | RJa | | | | | 裏右 | | |
| 700 | | 53図 | 石鏃 | I-002 | -94265.008 | 34096.476 | 144.821 | Ku | 2.1 | 1.5 | 0.6 | 1.5 | GAn | | | | | | | |
| 730 | | 54図 | スクレイパー | J-003 | -94259.483 | 34107.205 | 144.743 | Ku | 2.9 | 1.4 | 0.9 | 4.8 | RJa | | | 下・右 | | | | |
| 765 | | 54図 | 楔形石器 | I-003 | -94262.345 | 34106.265 | 144.685 | Ku | (1.6) | 3.0 | 0.8 | (3.5) | Ob | 不可 | | | | 裏・上 | | |
| 805 | | 52図 | 石鏃 | I-003 | -94265.776 | 34107.691 | 144.475 | 覆土 | (1.1) | 1.4 | 0.3 | (0.3) | Ob | KZOB | | | | 上・右基部 | | 04FP |
| 818 | | | 微・折断剥片 | H-004 | -94270.278 | 34112.060 | 144.255 | Ku | 1.7 | 0.8 | 0.4 | (0.6) | Ob | HNHJ | 上・右 | | | 上 | | 右・下に微剥 |
| 831 | | | 折断剥片 | I-005 | -94264.106 | 34122.952 | 143.781 | FB | 1.2 | 1.5 | 0.4 | (0.5) | Ob | AGKT | 右・左 | | | 下 | | |
| 834 | | | 微・折断剥片 | H-003 | -94275.175 | 34106.980 | 144.164 | Ku | 2.8 | 4.8 | 0.8 | (6.4) | Ob | HNHJ | 下・下左・上左・右 | | | 上左 | | 上・下折断面に微剥 |
| 839 | | 52図 | 石鏃 | I-002 | -94269.356 | 34097.819 | 144.299 | ZN | 3.3 | 1.0 | 0.3 | 1.0 | SSl | | | | | | | |
| 981 | | 54図 | スクレイパー | F-008 | -94295.897 | 34151.242 | 141.383 | FB | 1.6 | (1.5) | (0.5) | (1.1) | Ob | HNHJ | 上 | 左基部 | | 右下 | | |
| 986 | | | 折断剥片 | C-008 | -94321.355 | 34158.150 | 140.503 | FB | (1.9) | 2.1 | 0.7 | (1.5) | Ob | HNHJ | 右上・左上・下 | | | 下 | | |
| 989 | | 53図 | 楔形石器 | D-008 | -94314.381 | 34152.440 | 140.967 | FB | 2.5 | 1.5 | 1.1 | (3.5) | Ob | | | | | 下 | | |
| 992 | | | 折断剥片 | E-006 | -94309.059 | 34139.388 | 141.636 | FB | 3.9 | 2.8 | 1.0 | 8.8 | Ob | | 右上 | | | | | |
| 994 | | | 剥片 | D-008 | -94319.429 | 34150.915 | 140.786 | FB | (1.8) | 2.2 | 0.7 | (1.6) | Ob | | | | | 右下・左下 | | 礫面有り |
| 1212 | | | 微・折断剥片 | D-010 | -94310.793 | 34170.624 | 140.298 | FB | 1.2 | 0.9 | 0.3 | 0.3 | Ob | KZOB | 上右・上左・下 | | | | | 確認調査03、両側微剥 |
| 1243 | | | 微・折断剥片 | F-008 | -94298.750 | 34152.762 | 140.170 | 覆土 | 2.2 | 1.8 | 0.5 | 1.4 | Ob | | 上・下 | | | | | 確認調査034、右側微剥02SP |
| 1255 | | 54図 | 楔形石器 | F-007 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 撹乱 | 3.4 | 2.9 | 0.7 | 7.0 | Ob | HNHJ | | | | | | カクランaF-007G |
| 1256 | | | 折断剥片 | | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 表採 | 1.2 | 1.5 | 0.2 | 0.3 | Ob | | 上・下 | | | | | 表採C２区出土 |
| 1257 | | | 楔形石器 | | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 撹乱 | 3.0 | 2.9 | 0.9 | 11.2 | Rhy | | 上・右 | | | | | カクランb２区出土 |

## 第17表　縄文時代　礫石器一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器　種 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 | 被熱 | 接合 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | | | 礫面 | 破損面 | | |
| 10 | | | 敲石 | D-007 | -94311.811 | 34142.762 | 141.729 | FB | 6.7 | 4.3 | 3.8 | 124.6 | VBa | | 完形 | 棒状 | | | | 磨石兼用 |
| 13 | | 63図 | 敲石 | D-007 | -94313.258 | 34144.066 | 141.689 | FB | 9.2 | 7.8 | 4.7 | 428.6 | VBa | | 完形 | 楕円形 | | | | 磨石兼用 |
| 16 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94312.564 | 34145.136 | 141.698 | FB | 7.6 | 6.4 | 4.9 | 224.1 | Van | | | 楕円形 | 黒 | 黒 | J-13 | |
| 19 | | | 敲石 | D-007 | -94312.201 | 34145.080 | 141.733 | FB | 5.2 | 4.9 | 3.1 | 71.4 | VBa | | | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 22 | | | 敲石 | D-007 | -94312.114 | 34144.500 | 141.679 | FB | 7.5 | 4.7 | 3.3 | 147.5 | Van | | 完形 | 棒状 | 黒 | | | 磨石兼用 |
| 26 | | | 敲石 | D-007 | -94311.687 | 34144.047 | 141.737 | FB | 6.7 | 6.4 | 4.2 | 145.4 | Van | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤・黒 | | 磨石兼用 |
| 55 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94314.166 | 34144.664 | 141.706 | Ku | 7.6 | 4.3 | 2.1 | 70.4 | Van | | | 楕円形 | 黒 | 赤 | J-13 | |
| 69 | | | 敲石 | D-007 | -94313.392 | 34145.990 | 141.701 | Ku | 5.6 | 4.2 | 2.7 | 61.0 | VBa | | | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 72 | | | 敲石 | D-007 | -94313.252 | 34146.292 | 141.656 | Ku | 6.7 | 5.5 | 3.6 | 135.1 | An(py) | | | 自然礫 | 赤 | 赤 | | |
| 74 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94313.212 | 34147.025 | 141.515 | FB | 7.7 | 6.4 | 4.2 | 240.9 | Van | | | 楕円形 | 赤・黒 | 赤・黒 | J-13 | |
| 96 | | | 台石 | E-007 | -94307.933 | 34148.006 | 141.691 | FB | 3.0 | 3.0 | 0.4 | 2.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 110 | | | 敲石 | D-007 | -94316.467 | 34148.322 | 141.475 | Ku | 5.2 | 4.6 | 3.7 | 116.6 | An(py) | | 完形 | 球形 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 115 | | | 台石 | D-007 | -94314.963 | 34149.688 | 141.484 | Ku | 2.0 | 1.0 | 0.5 | 1.1 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 117 | | | 敲石 | D-008 | -94315.561 | 34150.140 | 141.435 | FB | 2.7 | 4.9 | 2.3 | 45.0 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 135 | | | 台石 | D-008 | -94311.318 | 34152.965 | 141.527 | Ku | 6.7 | 6.2 | 2.4 | 77.5 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 144 | | | 敲石 | D-007 | -94317.410 | 34149.397 | 141.411 | Ku | 5.2 | 5.2 | 3.3 | 111.3 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | |
| 148 | | | 敲石 | D-007 | -94318.444 | 34149.202 | 141.390 | Ku | 8.4 | 6.5 | 6.9 | 366.9 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 150 | | | 磨石 | D-008 | -94318.058 | 34150.898 | 141.402 | AN | 6.5 | 5.7 | 3.2 | 135.5 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 151 | | | 台石 | D-008 | -94317.625 | 34151.745 | 141.243 | Ku | 16.3 | 13.1 | 6.7 | 1490.5 | An(py) | | | | | | | |
| 153 | | 62図 | スタンプ形石器 | D-008 | -94316.270 | 34153.069 | 141.272 | Ku | 8.8 | 5.1 | 3.3 | 227.0 | An(py) | | | | 黒 | | | |
| 159 | | | 敲石 | D-008 | -94311.996 | 34154.069 | 141.442 | Ku | 6.4 | 4.3 | 3.9 | 109.4 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 164 | | | 磨石 | C-008 | -94320.131 | 34158.422 | 141.033 | Ku | 5.8 | 5.5 | 4.0 | 147.3 | VBa | | 完形 | 自然礫 | | | | |
| 165 | | | 敲石 | D-008 | -94319.124 | 34159.468 | 140.804 | Ku | 6.1 | 5.6 | 4.5 | 152.9 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 168 | | | 磨石 | C-008 | -94324.399 | 34156.999 | 140.819 | Ku | 4.5 | 3.4 | 2.9 | 50.1 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | 赤 | J-14 | |
| 171 | | | 磨石 | C-008 | -94325.392 | 34158.451 | 140.734 | Ku | 8.7 | 7.1 | 3.6 | 157.3 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | 赤 | J-14 | |
| 175 | | | 礫器 | C-009 | -94320.347 | 34163.325 | 140.892 | Ku | 110.3 | 8.7 | 3.8 | 416.4 | An(py) | | | | | | | |
| 176 | | | 台石 | D-009 | -94319.869 | 34164.942 | 140.796 | Ku | 10.4 | 6.8 | 4.7 | 218.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 177 | | | 敲石 | C-009 | -94320.432 | 34166.649 | 140.771 | Ku | 7.7 | 6.2 | 4.8 | 200.2 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 195 | | 62図 | 礫器 | D-007 | -94314.385 | 34146.787 | 141.557 | Ku | 6.4 | 5.9 | 2.0 | 98.4 | An(py) | | | | 赤・黒 | | | 剥離面が赤 |
| 201 | | | 敲石 | D-007 | -94312.965 | 34149.835 | 141.572 | Ku | 8.6 | 5.7 | 3.8 | 245.0 | Van | | | 自然礫 | | | | |
| 219 | | | 磨石 | D-007 | -94318.361 | 34149.307 | 141.294 | Ku | 8.0 | 5.9 | 4.8 | 350.3 | An(py) | | | 自然礫 | 赤 | | | |
| 232 | | | 磨石 | C-008 | -94325.762 | 34159.167 | 140.628 | FB | 6.4 | 4.7 | 1.4 | 27.7 | An(py) | | | 破片 | 赤 | | J-14 | |
| 248 | | | 台石 | D-008 | -94314.170 | 34156.902 | 141.011 | FB | 2.1 | 1.6 | 0.4 | 1.2 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 255 | A+B+C+D | | 台石 | H-003 | -94274.868 | 34106.233 | 144.306 | 101 | 1.5 | 1.2 | 0.3 | 0.4 | An(py) | 台石同 | | | | | | 計測は接合状態 |
| 255 | A | | 台石 | H-003 | -94274.868 | 34106.233 | 144.306 | 101 | 1.0 | 0.7 | 0.2 | 0.3 | An(py) | 台石同 | | | | | | AとBの重さは接合状態 |
| 255 | B | | 台石 | H-003 | -94274.868 | 34106.233 | 144.306 | 101 | 1.0 | 0.4 | 0.2 | 0.3 | An(py) | 台石同 | | | | | | AとBの重さは接合状態 |
| 255 | C | | 台石 | H-003 | -94274.868 | 34106.233 | 144.306 | 101 | 0.8 | 0.5 | 0.3 | <0.1 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 255 | D | | 台石 | H-003 | -94274.868 | 34106.233 | 144.306 | 101 | 0.5 | 0.4 | 0.2 | <0.1 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 256 | | | 敲石 | D-007 | -94315.765 | 34149.472 | 141.246 | FB | 6.6 | 5.8 | 3.8 | 156.8 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 259 | | | 磨石 | D-007 | -94318.217 | 34148.661 | 141.307 | FB | 4.8 | 4.8 | 2.0 | 39.8 | An(py) | | | 自然礫 | 赤 | | J-15 | |
| 262 | | | 磨石 | D-007 | -94317.290 | 34148.875 | 141.287 | FB | 4.5 | 4.3 | 3.1 | 46.8 | An(py) | | | 自然礫 | 赤 | 赤・黒 | J-15 | |
| 267 | | | 台石 | D-007 | -94313.692 | 34144.484 | 141.550 | FB | 3.7 | 2.4 | 0.5 | 3.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 283 | | | 磨石 | D-008 | -94317.166 | 34152.890 | 140.904 | FB | 5.4 | 2.1 | 1.2 | 15.8 | FSS | | | | 赤・黒 | 赤 | | 落ち込みの上出土、焼けている(森嶋) |
| 285 | | 62図 | 敲石 | D-010 | -94311.090 | 34171.590 | 140.227 | FB | 5.2 | 5.2 | 3.9 | 118.4 | An(py) | | | 楕円形 | 赤・黒 | 赤・黒 | | 磨石兼用 |
| 287 | | | 台石 | I-004 | -94264.075 | 34118.141 | 144.474 | AN | 9.0 | 6.2 | 2.4 | 140.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 288 | | | 敲石 | I-004 | -94264.032 | 34117.899 | 144.451 | Ku | 12.4 | 9.8 | 7.8 | 1345.0 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | |
| 289 | | 66図 | 台石 | I-004 | -94264.111 | 34117.416 | 144.254 | Ku | 23.2 | 12.1 | 12.6 | 3500.0 | An(py) | 台石同 | | | | | J-02 | 台石 |
| 291 | | | 台石 | I-004 | -94263.438 | 34117.071 | 144.461 | Ku | 2.4 | 2.3 | 0.9 | 3.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 292 | a | | 台石 | I-004 | -94263.129 | 34117.304 | 144.543 | AN | 2.2 | 1.4 | 1.0 | 3.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 292 | b | | 台石 | I-004 | -94263.129 | 34117.304 | 144.543 | AN | 2.6 | 1.2 | 0.4 | 1.2 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 293 | | | 台石 | I-004 | -94263.295 | 34117.120 | 144.496 | Ku | 5.8 | 4.2 | 0.9 | 25.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 294 | | | 台石 | I-004 | -94263.376 | 34116.967 | 144.480 | Ku | 3.5 | 3.0 | 0.9 | 6.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | タール状 |
| 295 | | | 台石 | I-004 | -94263.327 | 34116.874 | 144.479 | Ku | 3.2 | 2.4 | 0.7 | 5.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | |
| 296 | | | 台石 | I-004 | -94262.945 | 34116.729 | 144.450 | Ku | 3.1 | 2.5 | 0.9 | 6.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 297 | | | 台石 | I-004 | -94263.195 | 34116.355 | 144.486 | Ku | 3.3 | 3.0 | 0.6 | 5.8 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | | |
| 298 | | | 台石 | I-004 | -94262.922 | 34116.123 | 144.513 | AN | 4.5 | 2.8 | 1.1 | 12.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 299 | | | 台石 | I-004 | -94262.502 | 34116.066 | 144.553 | AN | 13.8 | 11.2 | 6.3 | 1560.0 | An(py) | | 完形 | | 赤・黒 | | | |
| 300 | | | 磨石 | I-004 | -94262.509 | 34116.343 | 144.478 | Ku | 10.0 | 7.7 | 2.1 | 187.2 | An(py) | | | 破片 | 赤 | | J-12 | |
| 302 | | | 台石 | I-004 | -94263.795 | 34115.180 | 144.561 | AN | 2.5 | 2.1 | 0.9 | 4.4 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 303 | | | 台石 | I-004 | -94263.978 | 34115.295 | 144.572 | AN | 5.5 | 4.4 | 0.8 | 16.3 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 304 | | | 台石 | I-004 | -94263.621 | 34115.808 | 144.575 | AN | 6.6 | 5.6 | 1.9 | 63.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 305 | | | 台石 | I-004 | -94263.650 | 34115.964 | 144.546 | AN | 3.8 | 2.3 | 0.6 | 3.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 306 | | | 台石 | I-004 | -94264.661 | 34115.865 | 144.532 | AN | 5.7 | 3.7 | 0.8 | 13.7 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 307 | | | 台石 | I-004 | -94264.615 | 34115.932 | 144.548 | AN | 2.4 | 2.1 | 0.7 | 2.7 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 308 | | | 台石 | I-004 | -94263.453 | 34115.809 | 144.473 | Ku | 2.8 | 1.8 | 0.5 | 2.3 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 309 | | | 台石 | I-004 | -94264.620 | 34116.736 | 144.376 | Ku | 3.6 | 1.6 | 0.8 | 4.2 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | |
| 310 | | | 台石 | I-004 | -94264.379 | 34116.605 | 144.404 | Ku | 4.6 | 3.3 | 0.9 | 12.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | |
| 311 | | | 台石 | I-004 | -94263.881 | 34116.717 | 144.503 | Ku | 4.0 | 3.2 | 0.6 | 6.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | |
| 312 | | | 台石 | I-004 | -94264.036 | 34116.405 | 144.412 | Ku | 5.0 | 3.4 | 0.9 | 15.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 313 | | | 磨石 | I-004 | -94263.885 | 34116.263 | 144.357 | Ku | 10.8 | 10.5 | 6.5 | 1081.4 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | |
| 314 | | | 台石 | I-004 | -94264.964 | 34116.086 | 144.495 | Ku | 3.3 | 2.1 | 0.6 | 3.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 315 | | | 台石 | I-004 | -94264.139 | 34116.258 | 144.499 | Ku | 4.5 | 3.7 | 0.4 | 8.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 316 | | | 台石 | I-004 | -94263.964 | 34115.918 | 144.456 | Ku | 5.5 | 2.9 | 1.1 | 19.6 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 317 | | | 台石 | I-004 | -94264.001 | 34115.992 | 144.429 | Ku | 2.2 | 2.2 | 0.4 | 2.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 | 被熱 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | | | 礫面 | 破損面 | | |
| 318 | | | 台石 | I-004 | -94264.282 | 34116.077 | 144.496 | Ku | 3.6 | 2.8 | 0.4 | 4.3 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 319 | | | 磨石 | I-004 | -94263.842 | 34116.075 | 144.471 | Ku | 16.2 | 11.0 | 7.8 | 1930.0 | An(py) | | 完形 | 楕円形 | 赤・黒 | | | |
| 320 | | | 台石 | I-004 | -94263.991 | 34115.852 | 144.487 | Ku | 5.1 | 3.3 | 1.2 | 16.7 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 321 | | | 台石 | I-004 | -94264.406 | 34115.922 | 144.487 | Ku | 3.2 | 2.1 | 0.7 | 4.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | |
| 322 | | | 台石 | I-004 | -94264.355 | 34115.837 | 144.497 | Ku | 5.5 | 2.8 | 0.9 | 10.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 323 | | | 磨石 | I-004 | -94264.058 | 34115.740 | 144.482 | Ku | 6.7 | 4.7 | 1.0 | 27.3 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-12 | 扁平 |
| 325 | | | 台石 | I-004 | -94264.130 | 34115.594 | 144.509 | Ku | 1.8 | 1.6 | 0.4 | 1.3 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 326 | | | 台石 | I-004 | -94264.360 | 34115.428 | 144.527 | Ku | 2.2 | 1.6 | 0.3 | 1.2 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 327 | | | 台石 | I-004 | -94264.439 | 34115.444 | 144.470 | Ku | 3.1 | 3.1 | 0.8 | 5.2 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 328 | | | 台石 | I-004 | -94265.015 | 34115.488 | 144.419 | Ku | 2.8 | 1.6 | 0.5 | 2.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 329 | | | 台石 | I-004 | -94264.308 | 34115.243 | 144.490 | Ku | 6.0 | 3.5 | 1.4 | 22.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 330 | | | 台石 | I-004 | -94264.250 | 34115.168 | 144.472 | Ku | 2.0 | 1.6 | 0.4 | 1.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 331 | | | 台石 | I-004 | -94264.504 | 34115.108 | 144.455 | Ku | 2.2 | 2.1 | 0.5 | 2.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 332 | | | 台石 | I-004 | -94264.597 | 34114.742 | 144.494 | Ku | 4.1 | 3.0 | 0.6 | 6.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 334 | | | 台石 | I-004 | -94264.291 | 34114.873 | 144.471 | Ku | 2.5 | 2.0 | 0.4 | 1.7 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 336 | | | 台石 | I-004 | -94264.146 | 34114.892 | 144.510 | Ku | 2.3 | 2.0 | 0.4 | 1.8 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 337 | | | 台石 | I-004 | -94264.133 | 34114.992 | 144.508 | Ku | 2.9 | 1.9 | 0.5 | 2.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 338 | | | 磨石 | I-004 | -94264.092 | 34115.129 | 144.487 | Ku | 7.0 | 5.1 | 1.0 | 46.2 | An(py) | | | 自然礫 | 赤 | 赤 | J-12 | 扁平 |
| 339 | | | 台石 | I-004 | -94264.040 | 34115.071 | 144.463 | Ku | 4.9 | 3.6 | 0.6 | 10.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 340 | | | 台石 | I-004 | -94263.916 | 34114.892 | 144.419 | Ku | 6.2 | 3.6 | 1.4 | 30.9 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 341 | | | 台石 | I-004 | -94263.871 | 34115.114 | 144.409 | Ku | 4.1 | 2.6 | 0.8 | 7.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 342 | | | 台石 | I-004 | -94263.721 | 34115.039 | 144.546 | Ku | 6.0 | 3.6 | 0.7 | 14.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 343 | | | 台石 | I-004 | -94263.590 | 34115.114 | 144.496 | Ku | 3.7 | 3.4 | 0.9 | 10.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 345 | | | 台石 | I-004 | -94263.692 | 34115.291 | 144.522 | Ku | 5.3 | 3.3 | 0.8 | 14.5 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | | |
| 346 | | | 台石 | I-004 | -94263.871 | 34115.396 | 144.495 | Ku | 4.1 | 1.9 | 0.7 | 5.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | スス |
| 347 | | | 台石 | I-004 | -94263.979 | 34115.405 | 144.493 | Ku | 3.0 | 1.5 | 0.5 | 1.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 348 | | | 台石 | I-004 | -94263.855 | 34115.531 | 144.495 | Ku | 2.6 | 2.1 | 0.4 | 2.1 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 350 | | | 台石 | I-004 | -94263.216 | 34115.185 | 144.506 | Ku | 3.6 | 2.6 | 1.3 | 13.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 351 | | | 台石 | I-004 | -94263.491 | 34115.623 | 144.436 | Ku | 2.6 | 2.4 | 0.4 | 2.3 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 353 | | | 敲石 | I-004 | -94262.973 | 34114.946 | 144.537 | Ku | 5.5 | 4.2 | 2.7 | 50.9 | An(py) | | | 自然礫 | | | | |
| 354 | | | 台石 | I-004 | -94262.937 | 34115.479 | 144.559 | Ku | 2.2 | 2.0 | 0.4 | 1.8 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | | |
| 355 | | | 敲石 | I-004 | -94263.695 | 34115.770 | 144.556 | Ku | 12.5 | 9.7 | 4.5 | 710.3 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | | |
| 356 | | | 台石 | I-004 | -94264.171 | 34116.226 | 144.456 | Ku | 5.3 | 4.7 | 1.3 | 28.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 357 | | | 台石 | I-004 | -94264.347 | 34116.669 | 144.400 | Ku | 2.2 | 1.5 | 0.5 | 1.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 358 | | | 台石 | I-004 | -94266.579 | 34116.917 | 144.325 | Ku | 16.6 | 16.4 | 8.4 | 2300.0 | Van | | 完形 | | | | | 磨石？ |
| 360 | | 62図 | 礫器 | I-004 | -94266.381 | 34117.038 | 144.388 | Ku | 8.3 | 7.2 | 3.9 | 198.2 | An(py) | | 完形 | | | | | |
| 361 | | | 敲石 | I-004 | -94266.519 | 34117.080 | 144.388 | Ku | 8.3 | 7.5 | 5.0 | 381.4 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 362 | | | 台石 | I-004 | -94266.349 | 34117.800 | 144.350 | Ku | 3.0 | 1.0 | 0.6 | 1.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 364 | | | 磨石 | I-004 | -94266.677 | 34118.716 | 144.333 | Ku | 12.8 | 5.9 | 4.6 | 657.6 | An(py) | | 完形 | 角柱棒状 | | | | |
| 366 | | | 台石 | I-004 | -94267.722 | 34115.567 | 144.381 | Ku | 3.7 | 2.1 | 0.7 | 6.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 367 | | | 台石 | I-004 | -94267.255 | 34115.131 | 144.407 | Ku | 3.1 | 2.4 | 0.7 | 4.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 368 | | | 台石 | I-004 | -94265.522 | 34114.662 | 144.493 | Ku | 3.6 | 1.9 | 0.7 | 4.4 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | | |
| 369 | | | 磨石 | I-004 | -94266.378 | 34115.089 | 144.469 | Ku | 5.7 | 5.1 | 1.9 | 57.4 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | | J-12 | |
| 370 | | | 台石 | I-004 | -94266.309 | 34113.698 | 144.430 | Ku | 3.0 | 2.3 | 0.9 | 5.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 371 | | | 敲石 | I-004 | -94268.360 | 34113.713 | 144.452 | Ku | 11.6 | 11.3 | 4.9 | 579.9 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 黒 | J-16 | |
| 378 | | | 台石 | I-004 | -94262.880 | 34119.149 | 144.419 | Ku | 3.4 | 3.2 | 0.5 | 5.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 381 | | | 台石 | I-004 | -94261.068 | 34112.464 | 144.675 | Ku | 3.0 | 1.7 | 1.0 | 5.2 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 382 | a+b | | 台石 | I-004 | -94261.077 | 34112.115 | 144.647 | Ku | 28.3 | 11.5 | 4.1 | 1066.8 | An(py) | 台石同 | | | | | | 計測は接合状態 |
| 382 | a | | 台石 | I-004 | -94261.077 | 34112.115 | 144.647 | Ku | 25.6 | 11.4 | 4.0 | 966.9 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 382 | b | | 台石 | I-004 | -94261.077 | 34112.115 | 144.647 | Ku | 9.8 | 6.5 | 2.7 | 99.8 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 384 | | | 台石 | I-004 | -94260.128 | 34110.885 | 144.756 | Ku | 13.1 | 8.1 | 7.0 | 921.6 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 385 | | 66図 | 台石 | I-005 | -94260.532 | 34120.098 | 144.334 | Ku | 26.5 | 21.6 | 12.0 | 7000.0 | Van | | 完形 | | 赤 | | | |
| 386 | | | 台石 | I-005 | -94263.547 | 34120.204 | 144.293 | Ku | 3.0 | 2.9 | 0.6 | 4.6 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 387 | | | 敲石 | I-005 | -94263.851 | 34121.349 | 144.232 | Ku | 9.1 | 6.1 | 4.4 | 315.7 | An(py) | | 完形 | 楕円形 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 388 | | | 敲石 | H-004 | -94271.222 | 34115.464 | 144.235 | Ku | 9.3 | 8.0 | 5.4 | 489.6 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 390 | a | | 台石 | H-004 | -94272.155 | 34112.824 | 144.366 | Ku | 2.2 | 1.5 | 0.4 | 1.7 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 390 | b | | 台石 | H-004 | -94272.155 | 34112.824 | 144.366 | AN | 1.9 | 1.8 | 0.3 | 1.3 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 391 | | | 台石 | H-004 | -94272.221 | 34112.436 | 144.321 | Ku | 3.2 | 2.6 | 0.4 | 3.3 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 393 | A+B | | 台石 | H-004 | -94271.530 | 34111.881 | 144.365 | Ku | 7.0 | 3.0 | 0.6 | 13.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | 計測は接合状態 |
| 393 | A | | 台石 | H-004 | -94271.530 | 34111.881 | 144.365 | Ku | 4.7 | 3.1 | 0.6 | 7.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 393 | B | | 台石 | H-004 | -94271.530 | 34111.881 | 144.365 | Ku | 4.1 | 3.0 | 0.6 | 5.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 394 | | | 台石 | H-004 | -94271.739 | 34111.692 | 144.345 | Ku | 6.5 | 3.9 | 1.0 | 22.5 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 395 | a | | 台石 | H-004 | -94272.025 | 34111.506 | 144.300 | Ku | 3.4 | 2.6 | 0.7 | 5.9 | An(py) | 台石同 | | | | | | |
| 395 | b | | 台石 | H-004 | -94272.025 | 34111.506 | 144.300 | Ku | 2.5 | 1.4 | 0.4 | 2.1 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 396 | a | | 台石 | H-004 | -94271.911 | 34111.471 | 144.443 | Ku | 2.9 | 1.6 | 0.4 | 1.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 396 | b | | 台石 | H-004 | -94271.911 | 34111.471 | 144.443 | Ku | 1.9 | 1.7 | 0.3 | 0.7 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | |
| 397 | a | | 台石 | H-004 | -94271.396 | 34111.152 | 144.363 | Ku | 3.2 | 2.9 | 0.5 | 3.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 397 | b | | 台石 | H-004 | -94271.396 | 34111.152 | 144.363 | Ku | 2.5 | 2.2 | 0.3 | 1.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 398 | | | 台石 | H-004 | -94271.064 | 34111.490 | 144.483 | Ku | 3.0 | 3.0 | 0.6 | 4.0 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 399 | | | 台石 | H-004 | -94270.464 | 34111.603 | 144.488 | AN | 4.4 | 3.5 | 0.8 | 9.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | 礫面黒化顕著 |
| 401 | | | 台石 | H-004 | -94272.429 | 34111.075 | 144.291 | Ku | 12.0 | 8.3 | 1.8 | 233.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 402 | | | 台石 | H-004 | -94272.879 | 34111.634 | 144.293 | Ku | 5.1 | 4.2 | 0.9 | 27.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 403 | | | 台石 | H-004 | -94272.942 | 34111.411 | 144.340 | Ku | 10.0 | 6.4 | 1.3 | 84.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 404 | | | 台石 | H-004 | -94272.717 | 34110.600 | 144.360 | Ku | 3.2 | 1.5 | 0.6 | 3.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 406 | A+B | | 台石 | H-004 | -94272.967 | 34110.445 | 144.311 | Ku | 6.8 | 4.2 | 1.4 | 34.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | J-10 | 接合計測、台石 |
| 406 | A | | 台石 | H-004 | -94272.967 | 34110.445 | 144.311 | Ku | 6.1 | 4.2 | 1.4 | 33.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | J-10 | 台石 |
| 406 | B | | 台石 | H-004 | -94272.967 | 34110.445 | 144.311 | Ku | 1.3 | 0.9 | 0.5 | 0.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | J-10 | 台石 |
| 407 | | | 台石 | H-004 | -94273.040 | 34110.851 | 144.357 | Ku | 6.5 | 1.7 | 1.0 | 10.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 420 | | | 敲石 | H-003 | -94272.943 | 34107.644 | 144.463 | Ku | 3.6 | 6.3 | 0.7 | 16.6 | An(py) | | | 自然礫 | | | J-16 | |
| 421 | | | 台石 | H-003 | -94272.838 | 34107.246 | 144.508 | Ku | 1.9 | 1.3 | 0.4 | 0.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤 | | |
| 422 | | | 磨石 | H-003 | -94273.258 | 34106.605 | 144.470 | Ku | 10.4 | 7.7 | 4.1 | 379.4 | VBa | | 完形 | 略三角形 | | | | |
| 423 | | | 磨石 | H-003 | -94273.063 | 34106.154 | 144.430 | Ku | 11.2 | 6.4 | 3.4 | 325.0 | An(py) | | 完形 | 棒状 | 赤・黒 | | | 扁平 |
| 424 | | | 磨石 | H-003 | -94272.898 | 34106.015 | 144.451 | Ku | 7.0 | 6.8 | 4.9 | 323.3 | An(py) | | | 自然礫 | 黒 | | | 敲石兼用 |
| 427 | | | 磨石 | H-003 | -94274.458 | 34106.025 | 144.318 | Ku | 8.5 | 6.6 | 3.2 | 211.5 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 黒 | | | |
| 429 | | | 磨石 | H-003 | -94272.295 | 34105.459 | 144.415 | Ku | 12.1 | 8.7 | 2.9 | 411.6 | An(py) | | | 楕円形 | 赤・黒 | 黒 | | 扁平 |
| 430 | a+b | | 敲石 | H-003 | -94271.459 | 34107.248 | 144.430 | Ku | 12.9 | 9.7 | 4.0 | 654.1 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-17 | |
| 430 | a | | 敲石 | H-003 | -94271.459 | 34107.248 | 144.430 | Ku | 13.0 | 7.8 | 3.8 | 448.6 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-17 | |
| 430 | b | | 敲石 | H-003 | -94271.459 | 34107.248 | 144.430 | Ku | 10.1 | 4.3 | 4.7 | 205.5 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-17 | |
| 438 | | | 敲石 | H-003 | -94270.027 | 34105.183 | 144.597 | Ku | 15.2 | 8.7 | 5.0 | 483.2 | An(py) | | | 自然礫 | 黒 | | | |
| 442 | | | 敲石 | H-003 | -94273.098 | 34100.063 | 144.636 | Ku | 13.3 | 9.0 | 6.7 | 969.9 | An(py) | | | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 443 | | | 礫器 | H-002 | -94274.414 | 34098.938 | 144.663 | Ku | 6.0 | 11.6 | 3.7 | 432.5 | An(py) | | | | | | | |
| 445 | | | 台石 | H-002 | -94273.503 | 34096.718 | 144.755 | AN | 24.9 | 14.5 | 2.2 | 690.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 446 | | | 台石 | H-002 | -94272.653 | 34096.362 | 144.733 | Ku | 10.4 | 13.5 | 7.6 | 1016.7 | Ba | | | | | | J-18 | |
| 449 | | | 敲石 | H-002 | -94272.258 | 34095.863 | 144.631 | Ku | 5.4 | 4.9 | 2.7 | 73.1 | VBa | | | 球形 | 赤・黒 | 黒 | | |
| 450 | | | 敲石 | H-002 | -94270.438 | 34096.024 | 144.803 | Ku | 7.8 | 5.2 | 3.4 | 120.9 | VBa | | | 自然礫 | | | | |
| 453 | | | 台石 | I-002 | -94269.619 | 34095.834 | 144.837 | Ku | 14.8 | 10.8 | 7.2 | 1690.5 | Ba | | | | | | J-18 | |
| 454 | | | 磨石 | I-002 | -94268.969 | 34095.892 | 144.885 | Ku | 9.4 | 9.1 | 4.3 | 481.9 | Van | | 完形 | 円形 | 赤 | | | |
| 456 | | | 台石 | I-002 | -94268.130 | 34097.222 | 144.960 | Ku | 3.6 | 2.9 | 0.7 | 7.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 460 | | | 敲石 | I-002 | -94267.798 | 34097.846 | 144.880 | Ku | 4.5 | 3.6 | 2.7 | 36.1 | VBa | | | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 466 | | 65図 | 敲石 | I-002 | -94264.585 | 34098.290 | 144.920 | Ku | 6.3 | 5.0 | 4.6 | 197.5 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 469 | | | 台石 | I-002 | -94264.109 | 34097.683 | 145.027 | Ku | 2.7 | 2.4 | 0.8 | 5.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 474 | | | 台石 | I-002 | -94262.831 | 34096.045 | 144.973 | Ku | 14.3 | 9.1 | 4.6 | 630.8 | An(py) | | | | | | | |
| 475 | | | 台石 | I-002 | -94263.892 | 34096.162 | 145.066 | AN | 7.8 | 6.1 | 6.0 | 274.5 | An(py) | | | | 赤 | | J-19 | |
| 479 | | | 敲石 | I-002 | -94264.375 | 34094.676 | 144.899 | Ku | 5.8 | 4.1 | 2.0 | 65.4 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | |
| 484 | | | 台石 | I-002 | -94264.810 | 34096.446 | 144.889 | Ku | 8.3 | 6.8 | 5.1 | 448.1 | An(py) | | | | 赤・黒 | | J-19 | |
| 487 | | | 敲石 | I-002 | -94265.601 | 34095.759 | 145.074 | AN | 5.0 | 5.2 | 3.8 | 113.2 | VBa | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤 | | 磨石兼用 |
| 488 | | | 台石 | I-002 | -94265.903 | 34095.698 | 144.896 | Ku | 21.5 | 16.4 | 5.9 | 2300.0 | An(py) | | | | | | | |
| 489 | | | 台石 | I-002 | -94265.450 | 34095.483 | 144.923 | Ku | 4.5 | 4.1 | 0.5 | 7.8 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | 赤化顕著 |
| 491 | | | 台石 | I-002 | -94267.969 | 34095.157 | 144.976 | Ku | 4.7 | 4.0 | 1.0 | 20.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 493 | | | 磨石 | I-002 | -94266.628 | 34093.340 | 144.987 | AN | 10.5 | 7.8 | 4.1 | 379.6 | An(py) | | | 方形 | 赤 | 赤 | | 台石？ |
| 495 | | | 台石 | I-003 | -94268.155 | 34101.295 | 144.908 | AN | 14.9 | 10.6 | 5.3 | 729.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | 台石 |
| 496 | | | 台石 | I-002 | -94267.642 | 34091.801 | 145.019 | AN | 2.7 | 2.3 | 0.7 | 6.1 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 497 | | | 台石 | I-002 | -94267.532 | 34092.356 | 144.911 | Ku | 2.2 | 1.2 | 0.2 | 0.6 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 499 | | | 磨石 | J-002 | -94259.592 | 34098.140 | 145.167 | Ku | 8.8 | 7.2 | 4.7 | 368.0 | VBa | | 完形 | 楕円形 | 黒 | | | |
| 502 | | | 敲石 | I-003 | -94261.396 | 34101.277 | 145.017 | Ku | 6.5 | 4.8 | 3.6 | 149.1 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | |
| 504 | | | 磨石 | I-003 | -94260.946 | 34102.478 | 145.002 | Ku | 6.4 | 3.4 | 1.1 | 23.8 | Fan | | | 破片 | 赤・黒 | | | |
| 505 | | | 敲石 | I-003 | -94262.756 | 34101.968 | 144.865 | Ku | 5.5 | 4.9 | 3.8 | 101.8 | VBa | | 完形 | 球形 | | | | |
| 507 | | | 敲石 | I-003 | -94264.753 | 34101.134 | 144.794 | Ku | 8.0 | 7.9 | 5.1 | 322.6 | Van | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤 | | 赤化顕著 |
| 511 | | | 敲石 | I-003 | -94267.790 | 34102.988 | 144.779 | Ku | 9.5 | 7.8 | 4.9 | 430.9 | Van | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | |
| 512 | | | 磨石 | I-003 | -94268.102 | 34103.107 | 144.785 | Ku | 9.4 | 5.6 | 2.7 | 171.3 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤・黒 | J-20 | 扁平 |
| 513 | | | 敲石 | I-003 | -94267.007 | 34105.223 | 144.652 | Ku | 8.7 | 6.8 | 4.3 | 290.5 | An(py) | | | 自然礫 | | | J-21 | |
| 514 | | | 磨石 | I-003 | -94266.917 | 34105.724 | 144.712 | Ku | 4.6 | 4.0 | 1.1 | 18.7 | An(py) | | | 破片 | | | | |
| 515 | | | 台石 | I-003 | -94267.820 | 34106.202 | 144.600 | Ku | 8.9 | 4.1 | 1.4 | 39.2 | Van | 台石同 | | | | | | 台石 |
| 519 | | | 磨石 | I-003 | -94265.363 | 34106.552 | 144.577 | Ku | 9.6 | 8.3 | 5.3 | 328.5 | Van | | | 破片 | | | | 多孔質 |
| 520 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94265.308 | 34106.507 | 144.571 | Ku | 13.5 | 8.0 | 9.7 | 1405.0 | An(py) | 台石同 | | | | | J-02 | 台石 |
| 522 | | | 台石 | I-003 | -94264.669 | 34105.342 | 144.665 | Ku | 11.3 | 11.0 | 4.4 | 384.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 523 | | | 敲石 | I-003 | -94265.313 | 34104.155 | 144.677 | Ku | 6.3 | 6.1 | 3.6 | 145.3 | Ba | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | |
| 526 | | 61図 | 礫器 | I-003 | -94262.886 | 34104.848 | 144.831 | Ku | 10.3 | 9.3 | 3.2 | 439.0 | An(py) | | 完形 | | | | | |
| 527 | | | 台石 | I-003 | -94260.858 | 34108.264 | 144.768 | Ku | 3.1 | 3.0 | 0.6 | 7.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | J-03 | 台石 |
| 528 | | | 台石 | I-003 | -94261.199 | 34108.853 | 144.694 | Ku | 10.7 | 6.6 | 4.5 | 398.4 | An(py) | | | | | | | |
| 529 | | | 台石 | I-003 | -94260.539 | 34109.077 | 144.778 | Ku | 4.4 | 2.7 | 0.5 | 6.1 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | | |
| 530 | | | 台石 | I-003 | -94260.441 | 34106.603 | 144.776 | Ku | 5.3 | 3.9 | 1.1 | 14.3 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 531 | | | 台石 | I-003 | -94260.004 | 34106.790 | 144.860 | Ku | 5.2 | 4.3 | 0.7 | 17.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 532 | | | 台石 | I-003 | -94260.100 | 34106.602 | 144.897 | Ku | 6.5 | 3.7 | 1.0 | 29.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 533 | | | 台石 | I-003 | -94260.354 | 34106.154 | 144.754 | Ku | 8.5 | 6.1 | 4.5 | 246.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-02 | 台石 |
| 534 | | | 台石 | I-003 | -94260.325 | 34106.094 | 144.804 | Ku | 6.7 | 4.7 | 2.7 | 51.6 | An(py) | 台石同 | | | | 赤 | J-02 | 台石 |
| 535 | | | 台石 | I-003 | -94260.364 | 34106.055 | 144.801 | Ku | 6.5 | 3.7 | 1.7 | 24.6 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | J-04 | 台石 |
| 536 | | | 台石 | I-003 | -94260.205 | 34106.075 | 144.757 | Ku | 18.2 | 14.6 | 6.8 | 1900.0 | An(py) | | 完形 | | | | | |
| 538 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94259.536 | 34105.750 | 144.849 | Ku | 8.9 | 6.3 | 2.9 | 114.1 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-02 | 台石 |
| 539 | | | 台石 | J-003 | -94259.250 | 34105.831 | 144.879 | Ku | 4.7 | 4.1 | 1.1 | 15.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 540 | | | 台石 | J-003 | -94259.079 | 34104.627 | 144.917 | Ku | 6.9 | 6.0 | 2.1 | 93.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-05 | 台石 |
| 541 | a+b+c | | 台石 | J-003 | -94259.056 | 34104.466 | 144.940 | Ku | 2.8 | 1.6 | 0.8 | 2.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | 計測は接合状態 |
| 541 | a | | 台石 | J-003 | -94259.056 | 34104.466 | 144.940 | Ku | 2.8 | 1.5 | 0.8 | 2.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 541 | b | | 台石 | J-003 | -94259.056 | 34104.466 | 144.940 | Ku | 1.1 | 0.7 | 0.3 | <0.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | |
| 541 | c | | 台石 | J-003 | -94259.056 | 34104.466 | 144.940 | Ku | 0.6 | 0.4 | 0.1 | <0.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | |
| 542 | | | 敲石 | J-003 | -94259.134 | 34104.454 | 144.890 | Ku | 5.4 | 4.9 | 3.6 | 89.0 | An(py) | | 完形 | 略球形 | 黒 | | | |
| 543 | | | 台石 | J-003 | -94259.053 | 34105.041 | 144.836 | Ku | 9.8 | 6.6 | 1.9 | 103.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 544 | | | 台石 | J-003 | -94258.799 | 34103.921 | 144.922 | Ku | 4.6 | 3.2 | 1.9 | 23.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 545 | | | 台石 | J-003 | -94258.784 | 34103.701 | 145.013 | Ku | 9.1 | 5.0 | 2.0 | 90.3 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 546 | | | 敲石 | J-003 | -94258.391 | 34103.332 | 144.946 | Ku | 6.3 | 5.6 | 3.2 | 107.2 | Ba | | 完形 | 棒状 | 赤・黒 | | | |
| 547 | | | 台石 | J-003 | -94258.688 | 34104.980 | 144.928 | Ku | 8.4 | 4.8 | 2.4 | 88.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 548 | | | 台石 | J-003 | -94258.390 | 34104.902 | 145.011 | AN | 4.5 | 2.6 | 1.7 | 13.1 | An(py) | 台石同 | | | | | J-06 | 台石 |
| 549 | | | 台石 | J-003 | -94258.511 | 34105.474 | 145.010 | AN | 9.2 | 4.1 | 1.5 | 65.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 550 | | | 台石 | J-003 | -94258.257 | 34104.926 | 144.913 | Ku | 5.4 | 4.1 | 1.1 | 144.3 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤 | J-07 | 重さは接合状態、台石 |
| 551 | | | 台石 | J-003 | -94257.687 | 34104.743 | 144.971 | Ku | 3.1 | 1.8 | 0.9 | 3.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 552 | | | 台石 | J-003 | -94256.997 | 34105.495 | 144.964 | Ku | 3.0 | 2.0 | 0.5 | 4.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 553 | | | 敲石 | J-003 | -94256.312 | 34105.715 | 144.907 | Ku | 6.5 | 7.2 | 3.9 | 186.0 | Van | | | 自然礫 | | | | |
| 554 | | | 台石 | J-003 | -94256.209 | 34105.697 | 144.946 | Ku | 5.6 | 3.0 | 1.5 | 30.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 557 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94258.432 | 34106.871 | 144.868 | Ku | 8.6 | 7.9 | 4.5 | 281.0 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | J-02 | 台石 |
| 558 | a | | 台石 | J-003 | -94258.469 | 34106.505 | 145.008 | AN | 4.3 | 3.2 | 1.0 | 11.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | J-03 | 台石 |
| 558 | b | | 台石 | J-003 | -94258.469 | 34106.505 | 145.008 | AN | 3.4 | 2.7 | 0.8 | 8.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤 | J-03 | 台石 |
| 559 | | | 台石 | J-003 | -94259.478 | 34106.747 | 144.775 | Ku | 15.1 | 7.6 | 6.8 | 655.3 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 560 | | | 台石 | J-003 | -94258.773 | 34106.981 | 144.799 | Ku | 13.1 | 6.8 | 2.9 | 207.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 561 | | | 台石 | J-003 | -94258.518 | 34107.050 | 144.869 | Ku | 5.3 | 5.4 | 2.5 | 60.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | J-33 | 台石 |
| 562 | | | 台石 | J-003 | -94259.757 | 34108.796 | 144.796 | Ku | 4.0 | 2.7 | 2.6 | 31.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 564 | | | 台石 | J-003 | -94259.723 | 34109.274 | 144.776 | Ku | 7.5 | 5.6 | 2.2 | 65.2 | An(py) | 台石同 | | | | | J-06 | 台石 |
| 565 | | | 台石 | J-003 | -94258.426 | 34107.029 | 144.885 | Ku | 5.0 | 4.0 | 1.5 | 22.1 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 566 | | | 台石 | J-003 | -94259.430 | 34109.544 | 144.824 | Ku | 5.0 | 3.5 | 2.2 | 38.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 567 | | | 台石 | J-003 | -94258.481 | 34107.339 | 144.824 | Ku | 7.8 | 8.0 | 5.3 | 266.2 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 568 | | | 台石 | J-003 | -94258.249 | 34107.491 | 144.883 | Ku | 8.5 | 5.0 | 4.7 | 218.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | J-06 | 台石 |
| 569 | | | 台石 | J-003 | -94259.074 | 34107.746 | 144.852 | Ku | 5.4 | 2.6 | 1.0 | 20.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | J-08 | 台石 |
| 571 | | | 台石 | J-003 | -94258.685 | 34108.117 | 144.848 | Ku | 4.2 | 1.9 | 0.6 | 4.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 572 | | | 台石 | I-003 | -94260.224 | 34107.393 | 144.727 | Ku | 5.7 | 5.4 | 2.0 | 43.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 573 | | | 台石 | J-003 | -94258.315 | 34108.195 | 144.823 | Ku | 6.5 | 4.8 | 2.3 | 39.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 574 | | | 台石 | J-003 | -94257.944 | 34107.758 | 144.916 | Ku | 9.4 | 4.5 | 2.2 | 74.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | J-33 | 台石 |
| 575 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94257.963 | 34108.411 | 144.848 | Ku | 5.8 | 3.4 | 2.5 | 45.0 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | J-02 | 台石 |
| 576 | | | 台石 | J-003 | -94258.012 | 34109.095 | 144.834 | Ku | 8.8 | 6.1 | 3.0 | 144.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | J-07 | 重さは接合状態、台石 |
| 577 | | | 敲石 | J-003 | -94257.454 | 34109.227 | 144.859 | Ku | 5.5 | 3.6 | 3.5 | 72.6 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 580 | | | 台石 | J-003 | -94255.108 | 34107.508 | 144.873 | Ku | 16.8 | 9.8 | 9.2 | 1755.0 | An(py) | 台石同 | | | | | | 台石 |
| 582 | | | 台石 | J-003 | -94254.931 | 34108.631 | 145.012 | AN | 4.8 | 3.8 | 1.1 | 19.0 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 583 | | | 台石 | J-004 | -94254.050 | 34116.992 | 144.576 | Ku | 5.9 | 4.9 | 3.1 | 109.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | 赤化顕著 |
| 587 | | | 磨石 | J-003 | -94254.213 | 34109.846 | 144.978 | Ku | 5.5 | 5.2 | 2.5 | 46.4 | VBa | | | 破片 | | 黒 | | |
| 588 | | | 敲石 | J-003 | -94253.018 | 34107.898 | 144.906 | Ku | 5.9 | 4.5 | 3.2 | 104.3 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 589 | | | 台石 | J-003 | -94253.819 | 34106.844 | 144.964 | Ku | 16.5 | 14.2 | 4.3 | 1143.1 | An(py) | | | | | | | |
| 590 | | | 磨石 | J-003 | -94253.656 | 34106.403 | 144.878 | Ku | 12.0 | 10.8 | 4.2 | 705.2 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 扁平 |
| 591 | | | 礫器 | J-003 | -94253.832 | 34106.005 | 145.014 | Ku | 10.6 | 9.9 | 2.5 | 401.8 | An(py) | | | | | | | 磨石兼用 |
| 594 | | | 敲石 | J-004 | -94259.288 | 34110.747 | 144.723 | Ku | 6.7 | 4.9 | 4.6 | 160.6 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 596 | | | 敲石 | J-004 | -94256.655 | 34110.765 | 144.760 | Ku | 4.9 | 4.1 | 3.4 | 74.9 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 597 | | | 台石 | J-004 | -94255.761 | 34112.605 | 144.766 | Ku | 16.6 | 13.6 | 7.5 | 1720.0 | Van | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 601 | | | 礫器 | J-004 | -94259.948 | 34115.343 | 144.593 | Ku | 11.8 | 14.0 | 3.6 | 905.1 | An(py) | | 完形 | | | | | |
| 602 | | | 台石 | J-004 | -94259.835 | 34115.215 | 144.519 | Ku | 17.2 | 15.1 | 9.6 | 2500.0 | VBa | | | | | | | |
| 603 | A+B | | 礫器 | J-004 | -94259.297 | 34115.284 | 144.645 | Ku | 10.2 | 8.9 | 3.0 | 266.4 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 603 | A | | 礫器 | J-004 | -94259.297 | 34115.284 | 144.645 | Ku | 10.2 | 8.6 | 2.9 | 178.1 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 603 | B | | 礫器 | J-004 | -94259.297 | 34115.284 | 144.645 | Ku | 9.3 | 6.7 | 1.3 | 88.3 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 606 | | | 台石 | J-003 | -94251.951 | 34107.990 | 144.886 | Ku | 6.0 | 2.9 | 1.3 | 16.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 609 | | | 台石 | K-004 | -94247.771 | 34110.150 | 144.847 | Ku | 24.8 | 20.6 | 13.8 | 7000.0 | An(py) | 台石同 | | | | | J-04 | 台石 |
| 610 | A+B+C | | 台石 | K-003 | -94249.826 | 34107.608 | 144.945 | Ku | 4.3 | 3.8 | 0.8 | 9.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 610 | A | | 台石 | K-003 | -94249.826 | 34107.608 | 144.945 | Ku | 3.7 | 2.5 | 0.8 | 5.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 610 | B | | 台石 | K-003 | -94249.826 | 34107.608 | 144.945 | Ku | 2.4 | 1.4 | 0.8 | 2.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | |
| 610 | C | | 台石 | K-003 | -94249.826 | 34107.608 | 144.945 | Ku | 1.9 | 1.7 | 0.6 | 1.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | |
| 611 | | | 台石 | K-003 | -94249.250 | 34107.289 | 145.109 | Ku | 15.6 | 10.8 | 4.0 | 858.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | タール状、赤化顕著 |
| 624 | | | 台石 | J-004 | -94252.218 | 34116.519 | 144.470 | Ku | 3.3 | 2.5 | 0.5 | 3.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 625 | | | 台石 | J-004 | -94252.303 | 34116.770 | 144.452 | Ku | 1.5 | 1.2 | 0.4 | 0.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤 | | |
| 626 | | | 台石 | J-004 | -94252.652 | 34116.607 | 144.419 | Ku | 2.3 | 1.7 | 0.9 | 4.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 627 | | | 台石 | J-004 | -94252.882 | 34116.646 | 144.401 | Ku | 5.8 | 3.9 | 1.2 | 31.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 628 | | | 台石 | J-004 | -94253.015 | 34116.895 | 144.408 | Ku | 2.6 | 1.9 | 0.4 | 1.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 629 | | | 台石 | J-004 | -94252.729 | 34117.052 | 144.427 | Ku | 2.1 | 1.4 | 0.4 | 1.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 630 | | | 台石 | J-004 | -94252.782 | 34117.672 | 144.445 | Ku | 1.8 | 1.3 | 0.5 | 631.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 631 | | | 台石 | J-004 | -94253.134 | 34117.432 | 144.416 | Ku | 1.1 | 0.7 | 0.4 | 0.2 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 632 | | | 台石 | J-004 | -94252.648 | 34117.657 | 144.434 | Ku | 5.0 | 2.5 | 0.7 | 7.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | 赤化顕著、スス |
| 633 | | | 磨石 | J-004 | -94252.647 | 34117.487 | 144.483 | Ku | 7.0 | 4.6 | 0.8 | 32.8 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤 | J-22 | |
| 634 | | | 台石 | J-004 | -94252.553 | 34116.551 | 144.433 | Ku | 1.7 | 1.3 | 0.4 | 0.9 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 643 | | | 磨石 | I-004 | -94263.782 | 34114.958 | 144.384 | Ku | 16.1 | 13.4 | 3.4 | 858.9 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | 赤 | J-12 | 配石 |
| 644 | | | 磨石 | I-004 | -94263.813 | 34115.089 | 144.385 | Ku | 10.2 | 9.5 | 5.2 | 752.2 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 黒 | | | 配石、両磨面 |
| 646 | | | 磨石 | I-004 | -94263.705 | 34115.273 | 144.511 | Ku | 8.2 | 4.5 | 1.5 | 53.9 | An(py) | | | 破片 | 赤・黒 | 黒 | J-12 | 配石 |
| 647 | | | 磨石 | I-004 | -94263.778 | 34115.428 | 144.460 | Ku | 16.2 | 10.3 | 7.5 | 1657.0 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | | 配石 |
| 649 | A+B | | 台石 | I-004 | -94263.713 | 34115.968 | 144.403 | Ku | 3.7 | 3.1 | 0.6 | 7.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | スス、配石 |
| 649 | A | | 台石 | I-004 | -94263.713 | 34115.968 | 144.403 | Ku | 3.7 | 2.6 | 0.6 | 6.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | スス、配石 |
| 649 | B | | 台石 | I-004 | -94263.713 | 34115.968 | 144.403 | Ku | 1.7 | 0.9 | 0.3 | 0.5 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | 配石 |
| 677 | | | 敲石 | I-002 | -94266.790 | 34094.075 | 144.757 | Ku | 6.4 | 4.7 | 4.1 | 128.7 | VBa | | 完形 | 自然礫 | | | | |
| 678 | | 62図 | 敲石 | I-002 | -94265.432 | 34094.695 | 144.825 | Ku | 5.6 | 5.0 | 2.8 | 95.7 | VBa | | 完形 | 楕円形 | 黒 | | | |
| 685 | | | 敲石 | I-002 | -94266.327 | 34096.426 | 144.785 | Ku | 8.7 | 6.8 | 5.1 | 436.4 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 | 被熱 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | | | 礫面 | 破損面 | | |
| 699 | | | 台石 | I-002 | -94264.925 | 34097.803 | 144.803 | Ku | 11.2 | 9.4 | 6.5 | 623.6 | An(py) | | | | 赤・黒 | 黒 | J-19 | |
| 705 | | | 台石 | J-002 | -94259.954 | 34098.898 | 144.861 | Ku | 9.4 | 7.1 | 3.0 | 300.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 706 | | | 敲石 | J-003 | -94258.606 | 34100.343 | 144.865 | Ku | 5.4 | 4.4 | 4.0 | 116.2 | An(py) | | | 球形 | 黒 | | | 磨石兼用 |
| 710 | | | 敲石 | J-003 | -94259.868 | 34104.701 | 144.803 | Ku | 5.2 | 4.9 | 4.2 | 1054.0 | VBa | | 完形 | 球形 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 714 | | 63図 | 敲石 | J-003 | -94258.486 | 34104.889 | 144.862 | Ku | 9.1 | 8.2 | 3.4 | 275.9 | An(py) | | | 円形 | 黒 | 黒 | | 磨石兼用 |
| 715 | | | 台石 | J-003 | -94258.327 | 34105.198 | 144.851 | Ku | 10.0 | 3.4 | 1.2 | 47.1 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 716 | | | 台石 | J-003 | -94258.883 | 34105.109 | 144.830 | Ku | 6.1 | 4.2 | 2.1 | 31.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 717 | | | 台石 | J-003 | -94258.880 | 34105.367 | 144.833 | Ku | 5.7 | 5.3 | 3.1 | 89.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-05 | 台石 |
| 718 | | | 台石 | J-003 | -94259.030 | 34106.013 | 144.814 | Ku | 6.7 | 7.0 | 2.7 | 132.7 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 719 | | | 台石 | J-003 | -94258.519 | 34105.888 | 144.864 | Ku | 7.1 | 4.4 | 1.9 | 51.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 721 | | | 台石 | J-003 | -94258.665 | 34106.300 | 144.794 | Ku | 5.9 | 3.0 | 1.3 | 23.5 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | J-05 | 台石 |
| 722 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94259.088 | 34106.421 | 144.768 | Ku | 4.0 | 2.9 | 1.3 | 12.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-02 | 台石 |
| 723 | | | 台石 | J-003 | -94258.721 | 34106.903 | 144.784 | Ku | 9.5 | 5.0 | 3.7 | 195.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 724 | | | 台石 | J-003 | -94259.112 | 34106.972 | 144.817 | Ku | 2.3 | 1.8 | 0.4 | 1.7 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 725 | | | 台石 | J-003 | -94259.309 | 34106.804 | 144.782 | Ku | 7.0 | 4.2 | 1.4 | 34.2 | An(py) | 台石同 | | | | | J-09 | 台石 |
| 726 | | | 台石 | J-003 | -94258.756 | 34107.287 | 144.757 | Ku | 2.9 | 1.4 | 0.7 | 2.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 727 | | | 台石 | J-003 | -94259.265 | 34106.815 | 144.745 | Ku | 5.0 | 3.5 | 1.0 | 18.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 728 | | | 台石 | J-003 | -94258.874 | 34107.524 | 144.770 | Ku | 5.6 | 3.3 | 1.1 | 21.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 729 | | | 台石 | J-003 | -94259.628 | 34107.513 | 144.723 | Ku | 10.6 | 5.3 | 9.6 | 283.9 | An(py) | 台石同 | | | | | J-02 | 台石 |
| 732 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94256.241 | 34107.834 | 144.852 | Ku | 7.8 | 5.4 | 2.0 | 64.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-02 | 台石 |
| 733 | | | 敲石 | I-002 | -94267.819 | 34096.065 | 144.731 | Ku | 5.4 | 3.6 | 3.3 | 72.4 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 739 | | 62図 | 敲石 | I-003 | -94260.105 | 34102.878 | 144.684 | Ku | 6.4 | 4.5 | 3.9 | 100.6 | VBa | | 完形 | 紡錘形 | | | | 磨石兼用 |
| 741 | | | 台石 | J-004 | -94259.555 | 34112.097 | 144.648 | Ku | 2.6 | 2.0 | 1.4 | 4.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | | | |
| 742 | | | 台石 | I-004 | -94260.998 | 34112.112 | 144.652 | Ku | 5.7 | 2.4 | 1.4 | 17.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 743 | | | 台石 | I-004 | -94263.367 | 34115.689 | 144.393 | Ku | 3.4 | 2.8 | 1.3 | 12.0 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 746 | | | 台石 | I-004 | -94260.161 | 34110.854 | 144.691 | Ku | 4.0 | 2.0 | 0.7 | 9.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 747 | | | 敲石 | I-004 | -94267.226 | 34117.273 | 144.182 | Ku | 9.7 | 6.6 | 6.8 | 482.2 | Van | | 完形 | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 748 | | | 磨石 | I-004 | -94267.498 | 34119.223 | 144.202 | Ku | 9.5 | 8.4 | 4.2 | 524.9 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | |
| 749 | | | 台石 | I-004 | -94268.856 | 34111.370 | 144.335 | Ku | 9.4 | 9.1 | 4.0 | 427.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 751 | | | 台石 | H-004 | -94271.378 | 34110.988 | 144.328 | Ku | 7.7 | 5.6 | 1.7 | 73.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 752 | | | 台石 | H-004 | -94271.784 | 34111.322 | 144.282 | Ku | 4.7 | 4.2 | 1.2 | 17.2 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | J-10 | 台石 |
| 753 | | | 台石 | H-004 | -94272.361 | 34111.043 | 144.277 | Ku | 9.1 | 4.9 | 0.8 | 42.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 754 | | | 台石 | H-004 | -94272.567 | 34111.639 | 144.236 | Ku | 6.3 | 1.9 | 1.3 | 13.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 755 | | | 台石 | H-004 | -94272.777 | 34110.201 | 144.201 | Ku | 20.9 | 13.7 | 7.8 | 1900.0 | An(py) | | | | | | | 体重計で計測 |
| 756 | | | 台石 | H-004 | -94272.349 | 34110.959 | 144.286 | Ku | 4.7 | 2.2 | 0.5 | 7.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 757 | | | 敲石 | I-003 | -94266.866 | 34108.109 | 144.454 | Ku | 11.4 | 10.1 | 6.7 | 1084.7 | Ba | | 完形 | 球形 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 764 | | | 敲石 | I-003 | -94261.540 | 34103.873 | 144.744 | Ku | 5.6 | 5.2 | 4.3 | 125.1 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 766 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94262.860 | 34106.689 | 144.510 | Ku | 8.7 | 5.3 | 3.0 | 140.9 | An(py) | | | | | | J-02 | |
| 767 | | | 敲石 | I-003 | -94263.836 | 34106.987 | 144.532 | Ku | 6.0 | 5.8 | 4.4 | 214.9 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤・黒 | | | 磨石兼用 |
| 768 | | 61図 | 礫器 | I-003 | -94264.292 | 34106.662 | 144.418 | Ku | 11.0 | 8.5 | 4.1 | 519.9 | MSS | | 完形 | | | | | |
| 769 | | | 台石 | I-003 | -94267.527 | 34108.779 | 144.296 | Ku | 14.4 | 10.8 | 2.2 | 362.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 770 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94261.184 | 34106.018 | 144.558 | Ku | 12.2 | 8.5 | 6.4 | 517.7 | An(py) | 台石同 | | | | | J-02 | 台石 |
| 771 | | | 台石 | I-003 | -94260.476 | 34106.134 | 144.666 | Ku | 3.7 | 3.5 | 3.3 | 27.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | J-02 | 台石 |
| 772 | | | 台石 | J-003 | -94259.962 | 34107.180 | 144.637 | Ku | 11.6 | 3.5 | 3.2 | 91.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 773 | | | 敲石 | I-003 | -94260.020 | 34106.902 | 144.675 | Ku | 3.9 | 4.6 | 2.9 | 50.3 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 黒 | | | 磨石兼用 |
| 774 | | | 台石 | J-003 | -94259.595 | 34106.305 | 144.702 | Ku | 2.5 | 1.4 | 0.5 | 1.2 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 775 | | | 台石 | J-003 | -94259.509 | 34106.789 | 144.734 | Ku | 4.5 | 2.8 | 1.7 | 17.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | 台石 |
| 776 | | | 台石 | J-003 | -94259.118 | 34106.890 | 144.780 | Ku | 2.6 | 2.1 | 0.5 | 2.2 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | |
| 777 | | | 台石 | J-003 | -94259.431 | 34107.785 | 144.671 | Ku | 4.3 | 1.7 | 0.9 | 6.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-08 | 台石 |
| 778 | | | 台石 | J-003 | -94258.790 | 34107.573 | 144.772 | Ku | 3.1 | 2.2 | 0.6 | 4.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 779 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94258.984 | 34106.517 | 144.630 | Ku | 4.4 | 3.2 | 1.3 | 16.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | J-02 | 台石 |
| 780 | | | 台石 | J-003 | -94259.040 | 34106.175 | 144.736 | Ku | 8.1 | 5.4 | 2.7 | 79.8 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 781 | | | 台石 | J-003 | -94259.317 | 34106.097 | 144.713 | Ku | 6.5 | 3.3 | 3.2 | 73.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 782 | | | 台石 | J-003 | -94258.837 | 34105.877 | 144.714 | Ku | 6.6 | 5.4 | 4.3 | 133.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 783 | | | 台石 | J-003 | -94259.125 | 34105.576 | 144.665 | Ku | 4.3 | 2.0 | 1.8 | 6.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 784 | | | 台石 | J-003 | -94259.485 | 34105.475 | 144.759 | Ku | 1.9 | 1.5 | 0.6 | 1.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 785 | | | 台石 | J-003 | -94258.842 | 34105.518 | 144.706 | Ku | 7.4 | 4.4 | 2.1 | 57.9 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 786 | | | 台石 | J-003 | -94258.579 | 34105.501 | 144.777 | Ku | 3.3 | 1.4 | 0.7 | 2.5 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | 赤化顕著 |
| 787 | | | 台石 | J-003 | -94258.552 | 34105.569 | 144.729 | Ku | 9.7 | 7.5 | 3.6 | 244.0 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 788 | | | 台石 | J-003 | -94258.463 | 34105.629 | 144.772 | Ku | 5.8 | 1.6 | 1.3 | 10.6 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 789 | | | 台石 | J-003 | -94258.737 | 34105.034 | 144.819 | Ku | 2.2 | 1.5 | 0.4 | 1.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 790 | | | 台石 | J-003 | -94257.958 | 34105.113 | 144.759 | Ku | 3.4 | 2.2 | 0.6 | 3.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 破損面の赤化顕著 |
| 791 | | | 台石 | J-003 | -94258.441 | 34104.970 | 144.859 | Ku | 5.4 | 3.2 | 1.1 | 12.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 792 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94257.438 | 34106.962 | 144.842 | Ku | 4.7 | 4.1 | 1.0 | 12.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-02 | 台石 |
| 793 | | | 台石 | J-003 | -94257.598 | 34107.024 | 144.837 | Ku | 5.3 | 3.9 | 1.9 | 27.5 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | | |
| 794 | | | 台石 | J-003 | -94258.316 | 34107.239 | 144.606 | Ku | 16.2 | 7.2 | 4.4 | 461.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | 台石 |
| 795 | | | 台石 | J-003 | -94258.138 | 34107.599 | 144.755 | Ku | 4.9 | 3.8 | 3.3 | 75.4 | An(py) | 台石同 | | | 黒 | 黒 | J-11 | 台石 |
| 797 | | | 台石 | J-003 | -94256.246 | 34107.658 | 144.770 | Ku | 10.6 | 8.7 | 3.9 | 361.5 | An(py) | 台石同 | | | | | J-09 | 台石 |
| 798 | | | 磨石 | H-003 | -94273.001 | 34101.187 | 144.431 | Ku | 10.2 | 7.6 | 7.1 | 470.0 | Van | | | 球形 | 赤・黒 | 赤 | | 赤化顕著、多孔質 |
| 799 | | | 敲石 | H-003 | -94271.019 | 34106.796 | 144.313 | Ku | 7.4 | 9.0 | 5.4 | 304.6 | VBa | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 800 | | | 台石 | J-003 | -94257.429 | 34108.142 | 144.664 | Ku | 5.2 | 4.2 | 3.1 | 84.6 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | J-11 | 台石 |
| 801 | | | 台石 | J-003 | -94259.317 | 34106.153 | 144.645 | Ku | 4.0 | 3.0 | 0.7 | 8.4 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 808 | | 64図 | 磨石 | I-002 | -94267.040 | 34098.043 | 144.668 | FB | 10.4 | 4.5 | 4.1 | 295.0 | An(py) | | 完形 | 棒状 | | | | |
| 810 | | | 敲石 | I-004 | -94269.162 | 34110.768 | 144.263 | FB | 9.2 | 6.9 | 2.8 | 232.2 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 黒 | | | 磨石兼用、扁平 |

| 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリッド | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 母岩別 | 折損 | 形態 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 819 | | | 敲石 | H-004 | -94271.676 | 34114.281 | 144.045 | FB | 13.5 | 8.9 | 7.0 | 1116.2 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 磨石兼用 |
| 820 | | 65図 | 敲石 | I-004 | -94260.632 | 34116.798 | 144.410 | FB | 7.8 | 6.7 | 4.5 | 319.9 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 821 | a | | 台石 | I-003 | -94261.314 | 34108.609 | 144.429 | FB | 5.1 | 4.0 | 2.9 | 26.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 821 | b | | 台石 | I-003 | -94261.314 | 34108.609 | 144.429 | FB | 2.8 | 1.9 | 1.0 | 4.0 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 821 | c | | 台石 | I-003 | -94261.314 | 34108.609 | 144.429 | FB | 2.4 | 1.0 | 0.4 | 1.1 | An(py) | 台石同 | | | | 黒 | | |
| 824 | | | 磨石 | I-003 | -94268.612 | 34101.761 | 144.656 | Ku | 12.0 | 9.6 | 4.4 | 799.0 | Ba | | 完形 | 楕円形 | 黒 | | | |
| 825 | | 64図 | 敲石 | I-003 | -94268.709 | 34101.834 | 144.652 | Ku | 9.7 | 7.9 | 4.9 | 546.4 | An(py) | | 完形 | 楕円形 | 赤 | | | 磨石兼用 |
| 830 | | | 台石 | J-005 | -94259.205 | 34123.761 | 143.808 | FB | 1.5 | 4.7 | 3.5 | 192.1 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 黒 | | |
| 838 | | | 台石 | I-003 | -94265.338 | 34106.859 | 144.332 | FB | 13.1 | 8.6 | 2.4 | 197.8 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 台石 |
| 1215 | a+b | | 台石 | I-004 | -94261.770 | 34110.045 | 144.761 | Ku | 17.7 | 11.4 | 6.2 | 1760.0 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-23 | 確認調査06、計測は接合状態 |
| 1215 | a | | 台石 | I-004 | -94261.770 | 34110.045 | 144.761 | Ku | 11.7 | 11.4 | 6.2 | 1255.0 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-23 | 確認調査06 |
| 1215 | b | | 台石 | I-004 | -94261.770 | 34110.045 | 144.761 | Ku | 6.6 | 10.4 | 4.5 | 500.2 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-23 | 確認調査06 |
| 1217 | | | 礫器 | I-003 | -94263.175 | 34109.714 | 144.676 | Ku | 13.2 | 13.2 | 4.9 | 1127.0 | An(py) | | 完形 | | | | | 確認調査08、磨石兼用 |
| 1220 | | | 台石 | I-003 | -94265.269 | 34109.425 | 144.507 | Ku | 8.6 | 3.4 | 1.0 | 35.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤 | | 確認調査011 |
| 1221 | | | 磨石 | I-003 | -94267.421 | 34109.688 | 144.536 | Ku | 13.0 | 11.4 | 3.0 | 505.7 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤・黒 | J-20 | 確認調査012、扁平 |
| 1222 | | | 敲石 | I-004 | -94265.991 | 34111.001 | 144.554 | Ku | 8.0 | 7.3 | 5.4 | 326.6 | Van | | | 自然礫 | 赤 | | | 確認調査013、磨石兼用 |
| 1223 | | | 台石 | I-004 | -94265.667 | 34111.862 | 144.472 | Ku | 9.5 | 6.9 | 3.0 | 124.9 | An(py) | 台石同 | | | | | | 確認調査014、台石 |
| 1224 | | | 台石 | I-004 | -94263.150 | 34111.548 | 144.635 | Ku | 21.6 | 13.8 | 6.0 | 2200.0 | An(py) | | 完形 | | 黒 | | | 確認調査015 |
| 1225 | | 61図 | 礫器 | I-004 | -94262.974 | 34112.734 | 144.603 | Ku | 11.3 | 13.2 | 4.3 | 761.6 | An(py) | | 完形 | | | | | 確認調査016 |
| 1226 | | | 敲石 | I-004 | -94264.021 | 34112.744 | 144.498 | Ku | 7.4 | 7.2 | 6.5 | 287.1 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-21 | 確認調査017 |
| 1228 | | | 磨石 | I-004 | -94264.197 | 34113.082 | 144.492 | Ku | 9.8 | 7.6 | 2.9 | 243.7 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | | J-22 | 確認調査019 |
| 1229 | | | 台石 | I-004 | -94264.976 | 34113.714 | 144.557 | Ku | 4.3 | 3.2 | 1.0 | 12.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 黒 | | 確認調査020 |
| 1230 | | | 台石 | I-004 | -94264.825 | 34113.882 | 144.510 | Ku | 5.7 | 3.6 | 1.2 | 21.9 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | | | 確認調査021、台石 |
| 1233 | | | 礫器 | I-004 | -94265.005 | 34114.232 | 144.467 | Ku | 13.4 | 9.3 | 6.7 | 983.5 | An(py) | | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査024 |
| 1234 | | | 磨石 | I-004 | -94264.632 | 34114.449 | 144.501 | Ku | 6.1 | 6.7 | 5.0 | 178.5 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査025 |
| 1235 | | | 磨石 | I-004 | -94264.155 | 34114.694 | 144.600 | Ku | 6.9 | 5.4 | 3.0 | 155.3 | An(py) | | | 自然礫 | 赤・黒 | 赤・黒 | J-22 | 確認調査026 |
| 1236 | | | 台石 | I-004 | -94264.055 | 34114.585 | 144.536 | Ku | 4.5 | 3.9 | 0.9 | 13.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | | | 確認調査027 |
| 1237 | | | 磨石 | I-004 | -94265.623 | 34114.196 | 144.505 | Ku | 10.5 | 8.0 | 8.1 | 632.4 | An(py) | | | 自然礫 | | | | 確認調査028 |
| 1259 | | | 敲石 | | | | | 表採 | 10.2 | 8.4 | 4.6 | 463.5 | An(py) | | 完形 | 自然礫 | | | | 表採d |
| 1263 | | | 台石 | | | | | | 3.2 | 1.9 | 0.7 | 4.2 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 一括a、集石付近出土 |
| 1264 | | | 台石 | | | | | | 2.7 | 1.8 | 0.7 | 2.4 | An(py) | 台石同 | | | 赤 | 赤・黒 | | 一括b、集石付近出土 |
| 1265 | | | 台石 | | | | | | 2.6 | 1.5 | 0.4 | 2.0 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | 一括c、集石付近出土 |
| 1266 | | | 台石 | | | | | | 2.3 | 1.6 | 0.4 | 1.6 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 一括d、集石付近出土 |
| 1267 | | | 台石 | | | | | | 2.1 | 1.4 | 0.4 | 1.5 | An(py) | 台石同 | | | | 赤・黒 | | 一括e、集石付近出土 |
| 1268 | | | 台石 | | | | | | 2.8 | 1.7 | 0.3 | 1.3 | An(py) | 台石同 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 一括f、集石付近出土 |

## 第18表　縄文時代　礫一覧表

| 遺物番号 | 枝番号 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石　質 | 折損 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | | E-006 | -94302.949 | 34135.826 | 142.217 | FB | 5.4 | 2.8 | 1.4 | 22.5 | Rhy | | | | | |
| 3 | | E-006 | -94305.659 | 34136.727 | 142.215 | FB | 4.5 | 3.7 | 2.0 | 21.6 | FT | | | | | |
| 5 | | E-006 | -94305.045 | 34137.734 | 142.038 | FB | 7.4 | 4.7 | 2.1 | 63.2 | SiS | | | | J-25 | |
| 6 | | E-006 | -94305.006 | 34137.750 | 142.020 | FB | 11.2 | 7.1 | 5.4 | 241.3 | SiS | | | | J-25 | |
| 7 | | E-006 | -94305.171 | 34137.843 | 142.079 | FB | 4.4 | 2.8 | 1.3 | 11.4 | An(py) | | | | | |
| 9 | | D-007 | -94312.075 | 34142.938 | 141.691 | FB | 9.1 | 6.2 | 6.0 | 365.9 | An(py) | 完形 | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 12 | | D-007 | -94312.457 | 34143.936 | 141.709 | FB | 16.6 | 10.4 | 6.4 | 1154.3 | VBa | | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 54 | | D-007 | -94313.846 | 34144.481 | 141.671 | KU | 4.8 | 4.4 | 1.6 | 66.3 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 62 | | D-007 | -94313.789 | 34146.114 | 141.583 | KU | 8.0 | 5.5 | 3.3 | 156.7 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 71 | | D-007 | -94313.076 | 34146.342 | 141.650 | KU | 9.6 | 9.1 | 3.8 | 342.8 | Van | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 79 | | D-007 | -94312.514 | 34147.014 | 141.722 | KU | 5.8 | 3.1 | 3.1 | 35.0 | VBa | | 赤 | | | |
| 92 | | D-007 | -94310.249 | 34148.315 | 141.697 | KU | 10.3 | 7.7 | 4.5 | 420.3 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 93 | | E-007 | -94308.849 | 34148.306 | 141.655 | FB | 7.9 | 7.3 | 2.4 | 167.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 98 | | D-007 | -94310.930 | 34147.809 | 141.684 | KU | 6.9 | 6.8 | 3.4 | 208.8 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 99 | | D-007 | -94311.393 | 34147.505 | 141.620 | FB | 3.9 | 3.1 | 1.0 | 11.2 | An(py) | | | 赤・黒 | | |
| 109 | | D-007 | -94316.329 | 34148.705 | 141.515 | AN | 3.2 | 3.1 | 1.3 | 9.3 | An(py) | | | | | |
| 113 | | D-007 | -94314.545 | 34149.877 | 141.522 | KU | 5.9 | 5.7 | 2.2 | 74.5 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 118 | | D-008 | -94315.715 | 34150.797 | 141.343 | KU | 9.3 | 7.0 | 2.3 | 157.9 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 139 | | D-008 | -94314.887 | 34151.619 | 141.507 | KU | 3.4 | 2.3 | 0.7 | 4.9 | FG | | | | | 火山礫 |
| 142 | | D-008 | -94316.456 | 34150.488 | 141.454 | KU | 3.6 | 2.3 | 1.1 | 7.5 | Fan | | | | | |
| 143 | | D-008 | -94316.462 | 34150.172 | 141.403 | KU | 7.7 | 5.3 | 2.4 | 167.5 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 145 | | D-007 | -94317.578 | 34149.361 | 141.403 | KU | 5.9 | 4.6 | 4.3 | 163.1 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 147 | | D-007 | -94318.445 | 34148.630 | 141.373 | KU | 10.2 | 8.7 | 3.2 | 324.7 | Ba | | | | | |
| 152 | | D-008 | -94316.729 | 34151.318 | 141.353 | KU | 2.3 | 1.8 | 0.9 | 4.1 | An(py) | | | | | |
| 154 | | D-008 | -94315.925 | 34153.790 | 141.248 | KU | 4.2 | 4.2 | 3.0 | 76.0 | An(py) | 完形 | | | | |
| 157 | | D-008 | -94313.526 | 34154.991 | 141.268 | AN | 5.8 | 4.5 | 2.7 | 76.5 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 160 | | D-008 | -94315.928 | 34155.062 | 141.018 | FB | 7.6 | 4.5 | 2.0 | 108.6 | An(py) | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 161 | | D-008 | -94318.484 | 34152.904 | 141.237 | KU | 11.5 | 4.5 | 3.5 | 236.7 | An(py) | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 162 | | C-008 | -94320.014 | 34151.735 | 141.265 | KU | 8.1 | 5.0 | 2.5 | 146.4 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 166 | | C-008 | -94321.548 | 34159.743 | 140.853 | KU | 5.4 | 3.6 | 1.3 | 28.4 | An(py) | | 黒 | 黒 | | |
| 169 | | C-008 | -94325.012 | 34157.106 | 140.841 | KU | 4.3 | 3.4 | 1.7 | 17.5 | An(py) | | | 赤・黒 | | |
| 170 | | C-008 | -94324.652 | 34157.976 | 140.711 | KU | 5.3 | 2.8 | 2.7 | 42.8 | An(py) | | | 赤・黒 | | |
| 172 | | C-008 | -94326.183 | 34157.957 | 140.702 | KU | 1.6 | 1.6 | 0.8 | 1.6 | An(py) | | 赤 | | | |
| 174 | | C-008 | -94326.504 | 34159.070 | 140.644 | KU | 7.6 | 5.3 | 3.6 | 175.5 | An(py) | 完形 | | | | |
| 178 | | E-006 | -94305.111 | 34137.809 | 141.967 | FB | 6.3 | 5.0 | 3.2 | 86.9 | SiS | | | | | |
| 179 | | E-006 | -94305.017 | 34137.731 | 142.003 | FB | 3.5 | 4.0 | 1.8 | 18.6 | An(py) | | | 赤・黒 | | |
| 188 | | D-007 | -94313.645 | 34143.831 | 141.635 | FB | 4.9 | 4.3 | 1.9 | 70.7 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 190 | | D-007 | -94313.793 | 34144.464 | 141.581 | FB | 5.1 | 4.9 | 2.7 | 103.4 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 191 | | D-007 | -94313.862 | 34144.650 | 141.599 | FB | 6.1 | 5.7 | 3.8 | 163.9 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 192 | | D-007 | -94314.481 | 34144.716 | 141.598 | FB | 6.1 | 4.9 | 3.8 | 121.4 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 198 | | D-007 | -94313.960 | 34148.178 | 141.487 | FB | 11.2 | 6.7 | 6.6 | 687.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 202 | A+B | D-008 | -94312.760 | 34150.162 | 141.480 | KU | 2.8 | 2.8 | 0.6 | 5.1 | Ba | | | | | |
| 202 | A | D-008 | -94312.760 | 34150.162 | 141.480 | KU | 2.5 | 1.6 | 0.6 | 3.8 | Ba | | | | | |
| 202 | B | D-008 | -94312.760 | 34150.162 | 141.480 | KU | 2.6 | 1.2 | 0.4 | 1.3 | Ba | | | | | |
| 211 | | D-008 | -94315.347 | 34151.805 | 141.232 | FB | 3.3 | 2.7 | 1.4 | 17.4 | Rhy | 完形 | 赤 | | | |
| 214 | | D-008 | -94316.301 | 34151.219 | 141.271 | KU | 8.5 | 6.2 | 3.8 | 195.7 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 216 | | D-008 | -94316.761 | 34152.005 | 141.225 | KU | 2.3 | 1.5 | 1.1 | 3.8 | Van | | | | | |
| 217 | | D-008 | -94315.099 | 34153.247 | 141.151 | FB | 4.7 | 4.3 | 3.6 | 72.7 | VBa | 完形 | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 218 | | D-007 | -94316.360 | 34148.232 | 141.447 | KU | 6.2 | 4.6 | 3.3 | 116.5 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 223 | | D-007 | -94315.584 | 34149.422 | 141.336 | FB | 5.7 | 4.3 | 2.4 | 94.3 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 226 | | C-008 | -94321.573 | 34153.227 | 140.940 | KU | 8.3 | 6.5 | 3.6 | 230.6 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 227 | | C-008 | -94324.217 | 34155.524 | 140.763 | FB | 4.4 | 3.6 | 10.8 | 20.2 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 229 | | C-008 | -94324.903 | 34157.178 | 140.741 | FB | 1.3 | 1.0 | 0.2 | 0.4 | An(py) | | 赤 | 赤 | | |
| 235 | | D-009 | -94319.944 | 34162.593 | 140.768 | FB | 2.5 | 1.5 | 1.5 | 3.0 | Van | 完形 | 赤 | | | |
| 245 | | C-009 | -94321.858 | 34160.380 | 140.665 | FB | 1.9 | 0.6 | 0.6 | 1.9 | Van | | 赤 | 赤 | | |
| 252 | | D-008 | -94315.566 | 34152.567 | 141.183 | FB | 2.3 | 2.3 | 2.0 | 13.8 | Van | | 赤 | | | |
| 257 | | D-007 | -94317.312 | 34148.087 | 141.301 | FB | 8.4 | 6.0 | 3.1 | 161.2 | An(py) | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 264 | | D-008 | -94316.841 | 34152.725 | 141.057 | FB | 6.5 | 5.0 | 3.8 | 150.7 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 266 | | D-007 | -94313.222 | 34144.690 | 141.837 | FB | 5.7 | 4.5 | 3.8 | 70.1 | VBa | 完形 | 赤・黒 | | | 赤化顕著 |
| 277 | | C-008 | -94324.507 | 34156.514 | 140.677 | FB | 2.1 | 1.0 | 0.7 | 1.5 | An(py) | | | 赤・黒 | | |
| 279 | | D-007 | -94313.318 | 34149.894 | 141.233 | FB | 4.1 | 2.1 | 0.6 | 5.1 | An(py) | | | | | |
| 286 | | F-009 | -94290.757 | 34163.197 | 141.381 | FB | 6.3 | 5.9 | 3.0 | 132.8 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 290 | | I-004 | -94263.422 | 34117.254 | 144.426 | KU | 3.4 | 2.8 | 0.7 | 5.5 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-24 | |
| 301 | | I-004 | -94263.336 | 34115.107 | 144.558 | AN | 8.0 | 5.7 | 2.3 | 61.6 | An(py) | | 赤 | 赤・黒 | J-24 | |
| 335 | | I-004 | -94264.097 | 34114.845 | 144.494 | KU | 6.0 | 4.6 | 0.9 | 20.7 | An(py) | | 赤 | | J-32 | |
| 344 | | I-004 | -94263.610 | 34115.262 | 144.539 | KU | 9.9 | 5.9 | 1.3 | 56.7 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-24 | |
| 349 | | I-004 | -94263.335 | 34115.277 | 144.465 | KU | 3.5 | 2.4 | 1.4 | 8.8 | An(py) | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 352 | | I-004 | -94262.820 | 34114.690 | 144.546 | KU | 5.5 | 5.0 | 2.6 | 49.5 | An(py) | | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 365 | | I-004 | -94267.635 | 34116.786 | 144.252 | KU | 5.9 | 5.3 | 1.9 | 56.9 | An(py) | | 赤 | 赤 | | |
| 372 | | I-004 | -94268.826 | 34114.440 | 144.363 | KU | 6.4 | 3.8 | 1.4 | 45.8 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | 赤化顕著 |
| 373 | | I-004 | -94269.317 | 34114.719 | 144.308 | KU | 6.0 | 3.7 | 2.5 | 65.2 | An(py) | | 黒 | 黒 | | |
| 374 | | I-004 | -94269.375 | 34114.486 | 144.357 | KU | 4.4 | 3.0 | 2.8 | 45.1 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 376 | | I-004 | -94269.123 | 34113.519 | 144.288 | KU | 6.5 | 6.3 | 2.2 | 116.7 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 377 | | I-004 | -94269.183 | 34113.335 | 144.403 | KU | 16.1 | 13.6 | 3.8 | 618.1 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | 礫面黒(タール状) |

| 遺物番号 | 枝番号 | グリット | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 石質 | 折損 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 379 | | I-004 | -94261.507 | 34113.815 | 144.604 | KU | 2.2 | 2.0 | 1.1 | 4.7 | Ba | | | 黒 | | |
| 380 | | I-004 | -94260.271 | 34113.500 | 144.715 | KU | 8.3 | 7.8 | 2.3 | 144.7 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 383 | | I-004 | -94260.300 | 34111.108 | 144.749 | KU | 11.9 | 11.5 | 5.9 | 883.7 | An(py) | | 赤・黒 | | | 赤化顕著・黒化顕著 |
| 389 | | H-004 | -94271.667 | 34113.428 | 144.191 | KU | 10.0 | 6.6 | 2.4 | 249.7 | An(py) | | | | | |
| 392 | | H-004 | -94271.229 | 34112.438 | 144.299 | KU | 2.6 | 1.3 | 1.3 | 5.3 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 400 | | H-004 | -94272.185 | 34110.791 | 144.341 | KU | 10.1 | 7.4 | 2.2 | 162.2 | An(py) | | 赤・黒 | 赤 | J-26 | 赤化顕著 |
| 405 | | H-004 | -94272.854 | 34110.571 | 144.269 | KU | 15.0 | 9.8 | 6.6 | 1164.1 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 408 | | H-004 | -94273.220 | 34110.633 | 144.263 | KU | 15.6 | 9.1 | 6.2 | 910.3 | Ba | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 410 | | H-004 | -94274.078 | 34110.170 | 144.298 | KU | 11.4 | 9.6 | 2.5 | 300.3 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-26 | 赤化顕著 |
| 411 | | H-003 | -94271.184 | 34109.762 | 144.469 | KU | 2.4 | 2.0 | 1.0 | 4.5 | Van | | 黒 | 黒 | | |
| 417 | | H-003 | -94275.691 | 34108.237 | 144.377 | KU | 16.9 | 10.2 | 6.2 | 976.9 | Van | | 赤 | | | |
| 425 | | H-003 | -94273.151 | 34105.828 | 144.498 | KU | 8.7 | 6.3 | 3.9 | 156.6 | An(py) | | 黒 | 黒 | | 破損面スス |
| 426 | | H-003 | -94273.584 | 34105.562 | 144.525 | AN | 6.9 | 5.9 | 2.3 | 98.4 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 428 | | H-003 | -94274.650 | 34106.067 | 144.389 | KU | 5.6 | 4.1 | 3.9 | 47.8 | An(py) | | 黒 | 黒 | J-28 | |
| 431 | | I-003 | -94269.909 | 34108.425 | 144.514 | KU | 4.6 | 2.7 | 1.2 | 15.8 | An(py) | | 赤 | 赤 | J-27 | 礫面赤化顕著 |
| 433 | | H-003 | -94277.931 | 34105.256 | 144.279 | KU | 9.1 | 5.4 | 2.7 | 167.1 | An(py) | | 黒 | 黒 | J-28 | |
| 434 | | H-003 | -94278.563 | 34104.036 | 144.275 | KU | 6.9 | 6.6 | 4.6 | 260.7 | Ba | 完形 | 赤 | | | |
| 435 | | H-003 | -94278.006 | 34103.470 | 144.287 | KU | 10.8 | 8.5 | 5.8 | 525.9 | Van | | | 赤・黒 | | 破損面黒(タール状) |
| 437 | | H-003 | -94273.836 | 34104.596 | 144.552 | AN | 11.4 | 8.1 | 3.1 | 360.1 | An(py) | | 黒 | | | |
| 439 | | H-003 | -94270.268 | 34104.084 | 144.743 | AN | 3.0 | 2.4 | 1.3 | 12.4 | An(py) | 完形 | 黒 | | | |
| 440 | | H-003 | -94270.625 | 34103.213 | 144.590 | KU | 8.4 | 5.9 | 4.6 | 306.2 | Van | 完形 | 赤 | | | |
| 444 | | H-002 | -94273.314 | 34098.495 | 144.557 | KU | 12.2 | 6.7 | 4.1 | 283.4 | VBa | | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 452 | | I-002 | -94269.960 | 34096.537 | 144.781 | KU | 9.4 | 7.0 | 1.8 | 137.8 | Ba | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 455 | | I-002 | -94268.538 | 34096.478 | 144.838 | KU | 7.3 | 6.5 | 2.4 | 120.1 | Van | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 457 | | I-002 | -94269.510 | 34098.682 | 144.771 | KU | 6.8 | 3.8 | 3.1 | 98.2 | Ba | 完形 | 赤・黒 | | | スス |
| 458 | | I-002 | -94269.212 | 34098.694 | 144.730 | KU | 12.0 | 9.6 | 2.6 | 246.4 | Van | | 赤 | 赤 | | |
| 463 | | I-002 | -94266.838 | 34098.134 | 144.988 | KU | 7.1 | 4.5 | 3.2 | 134.0 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 464 | | I-002 | -94266.489 | 34099.367 | 144.942 | KU | 4.1 | 3.2 | 1.6 | 23.8 | VBa | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 465 | | I-002 | -94265.989 | 34099.643 | 144.868 | KU | 2.4 | 1.8 | 1.3 | 6.0 | An(py) | | 赤 | 赤 | | 赤化顕著 |
| 473 | | I-002 | -94263.055 | 34096.755 | 144.960 | KU | 17.0 | 10.4 | 6.3 | 1330.0 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 477 | | I-002 | -94264.074 | 34095.885 | 144.932 | KU | 7.2 | 4.4 | 2.2 | 110.4 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 480 | | I-002 | -94265.401 | 34094.623 | 144.897 | KU | 5.2 | 4.0 | 3.1 | 79.6 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | スス |
| 481 | | I-002 | -94265.588 | 34094.566 | 144.880 | KU | 120.6 | 120.2 | 5.3 | 698.1 | Ba | | 赤・黒 | | | |
| 483 | | I-002 | -94264.718 | 34095.955 | 144.908 | KU | 8.2 | 7.2 | 3.7 | 218.5 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 486 | | I-002 | -94265.521 | 34096.685 | 144.963 | KU | 4.8 | 4.4 | 2.4 | 60.8 | VBa | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 492 | | I-002 | -94267.995 | 34095.040 | 144.918 | KU | 5.6 | 4.2 | 3.1 | 88.4 | An(py) | | 黒 | | J-29 | スス |
| 494 | | I-003 | -94268.425 | 34100.920 | 144.835 | AN | 14.0 | 10.4 | 3.1 | 576.0 | An(py) | | 赤・黒 | 赤 | | 赤化顕著 |
| 500 | | I-003 | -94260.821 | 34100.804 | 144.991 | KU | 2.5 | 1.8 | 1.6 | 5.3 | VBa | 完形 | 赤 | | | |
| 506 | | I-003 | -94264.603 | 34101.216 | 144.812 | KU | 7.1 | 5.0 | 2.7 | 90.8 | An(py) | | 赤 | 赤 | | 礫面赤化顕著 |
| 509 | | I-003 | -94265.695 | 34101.275 | 144.892 | KU | 4.0 | 3.8 | 1.9 | 28.0 | VBa | | 赤 | 赤 | | |
| 518 | | I-003 | -94265.880 | 34106.039 | 144.633 | KU | 9.8 | 5.9 | 5.0 | 277.9 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 521 | | I-003 | -94264.319 | 34106.171 | 144.689 | KU | 6.3 | 5.8 | 3.1 | 117.7 | An(py) | 完形 | 赤 | | | |
| 524 | | I-003 | -94264.213 | 34104.660 | 144.801 | KU | 3.6 | 1.9 | 1.7 | 12.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 525 | | I-003 | -94263.424 | 34104.191 | 144.821 | KU | 2.7 | 2.4 | 1.8 | 12.8 | VBa | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 537 | | J-003 | -94259.701 | 34105.280 | 144.898 | KU | 6.5 | 5.6 | 2.2 | 118.0 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 555 | | J-003 | -94258.365 | 34105.971 | 144.868 | KU | 4.5 | 3.5 | 1.4 | 17.2 | An(py) | | 赤 | 赤 | J-30 | 礫面赤化顕著 |
| 556 | | J-003 | -94258.435 | 34106.008 | 144.858 | KU | 18.6 | 15.5 | 4.6 | 1177.2 | An(py) | | 赤 | | J-30 | 礫面赤化顕著 |
| 563 | | J-003 | -94259.560 | 34109.027 | 144.809 | KU | 3.1 | 2.5 | 0.7 | 5.8 | An(py) | | 赤・黒 | 赤 | | |
| 570 | | J-003 | -94259.034 | 34108.008 | 144.829 | KU | 5.9 | 4.6 | 3.0 | 97.0 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 579 | | J-003 | -94255.721 | 34106.690 | 144.913 | KU | 6.0 | 4.0 | 3.2 | 92.8 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 581 | | J-003 | -94255.239 | 34107.657 | 144.923 | KU | 9.2 | 6.7 | 2.9 | 165.9 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 592 | | J-003 | -94252.246 | 34105.157 | 145.080 | KU | 7.0 | 4.8 | 3.1 | 161.1 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 593 | | J-004 | -94259.435 | 34110.327 | 144.826 | KU | 2.9 | 2.9 | 2.3 | 24.2 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | J-29 | |
| 598 | | J-004 | -94255.762 | 34112.449 | 144.782 | KU | 10.7 | 9.1 | 4.4 | 607.2 | An(py) | | 赤 | 赤 | | 赤化顕著 |
| 599 | | J-004 | -94252.738 | 34112.973 | 144.800 | AN | 12.4 | 9.2 | 6.7 | 745.4 | An(py) | | 赤 | 赤 | | |
| 600 | | J-004 | -94253.064 | 34114.434 | 144.733 | KU | 18.4 | 9.4 | 3.9 | 526.7 | An(py) | | 赤 | | | |
| 607 | | J-003 | -94259.564 | 34102.610 | 144.952 | KU | 5.3 | 3.6 | 2.2 | 48.2 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 608 | | J-005 | -94259.082 | 34122.620 | 144.225 | KU | 13.5 | 9.3 | 3.2 | 403.7 | Van | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 642 | | I-004 | -94263.875 | 34114.742 | 144.411 | KU | 13.3 | 10.0 | 4.6 | 595.3 | An(py) | | 黒 | 赤・黒 | J-24 | 配石 |
| 645 | | I-004 | -94263.448 | 34115.112 | 144.419 | KU | 6.2 | 2.1 | 1.1 | 11.4 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 配石 |
| 648 | | I-004 | -94263.709 | 34115.605 | 144.462 | KU | 6.7 | 4.4 | 1.1 | 34.7 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | 配石、赤化顕著 |
| 679 | | I-002 | -94265.353 | 34095.213 | 144.866 | KU | 6.7 | 3.2 | 3.0 | 76.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 682 | | I-002 | -94265.803 | 34095.804 | 144.844 | KU | 10.6 | 8.0 | 2.3 | 266.1 | An(py) | | 赤・黒 | | | |
| 688 | | I-002 | -94264.270 | 34095.496 | 144.781 | KU | 16.6 | 10.0 | 5.6 | 1220.0 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 696 | | I-002 | -94262.429 | 34098.011 | 144.879 | KU | 5.0 | 4.3 | 3.7 | 96.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 707 | | I-003 | -94262.710 | 34102.175 | 144.814 | KU | 5.4 | 4.9 | 4.1 | 114.1 | Ba | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 708 | | I-003 | -94261.921 | 34103.662 | 144.779 | KU | 5.8 | 4.7 | 2.0 | 53.9 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 709 | | I-003 | -94260.969 | 34103.476 | 144.811 | KU | 5.5 | 5.1 | 3.7 | 105.3 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 711 | | J-003 | -94259.322 | 34102.386 | 144.729 | KU | 7.6 | 4.8 | 3.1 | 152.0 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 712 | | J-003 | -94258.630 | 34104.414 | 144.848 | KU | 3.8 | 3.4 | 2.5 | 45.7 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 713 | | J-003 | -94258.569 | 34104.708 | 144.835 | KU | 6.6 | 4.0 | 3.7 | 106.6 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 720 | | J-003 | -94259.030 | 34106.195 | 144.782 | KU | 6.5 | 3.9 | 4.2 | 142.5 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 731 | | J-003 | -94254.828 | 34108.836 | 144.751 | KU | 6.0 | 5.4 | 3.1 | 101.1 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 734 | | I-002 | -94268.176 | 34095.502 | 144.709 | KU | 6.5 | 4.3 | 3.5 | 112.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |

| 遺物番号 | 枝番号 | グリット | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 石　質 | 折損 | 被熱 | 被熱 | 接合 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | (m) | (m) | (m) | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | 礫面 | 破損面 | | |
| 735 | | I-002 | -94268.407 | 34095.867 | 144.811 | KU | 9.0 | 4.7 | 1.9 | 81.2 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 礫面黒(タール状) |
| 736 | | I-002 | -94269.201 | 34094.927 | 144.584 | KU | 15.0 | 6.8 | 2.9 | 301.4 | Ba | | 黒 | 黒 | | |
| 737 | | I-002 | -94269.814 | 34095.189 | 144.711 | KU | 11.5 | 6.6 | 2.7 | 181.1 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 赤化顕著 |
| 738 | | I-002 | -94269.974 | 34095.064 | 144.652 | KU | 10.6 | 6.4 | 2.0 | 119.4 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| 740 | | I-003 | -94260.307 | 34103.274 | 144.701 | KU | 6.0 | 4.3 | 2.3 | 78.8 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 750 | | H-004 | -94270.305 | 34111.448 | 144.296 | KU | 7.0 | 6.4 | 2.7 | 186.3 | An(py) | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 806 | | H-003 | -94276.678 | 34103.794 | 144.240 | KU | 5.2 | 4.6 | 3.0 | 115.5 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | |
| 807 | | H-003 | -94277.921 | 34105.447 | 144.055 | KU | 14.6 | 9.8 | 8.5 | 1177.3 | VBa | | 黒 | | | |
| 809 | | I-002 | -94262.257 | 34099.539 | 144.893 | KU | 4.7 | 4.3 | 2.1 | 58.0 | An(py) | | 黒 | 黒 | | |
| 811 | | I-004 | -94269.251 | 34110.793 | 144.279 | FB | 7.9 | 4.9 | 2.9 | 123.7 | Ba | 完形 | 黒 | | | |
| 812 | | I-004 | -94268.976 | 34110.714 | 144.184 | FB | 8.3 | 5.0 | 2.6 | 162.2 | An(py) | | 黒 | 黒 | | |
| 813 | | I-004 | -94268.657 | 34111.663 | 144.237 | FB | 8.7 | 5.0 | 1.5 | 101.0 | An(py) | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 814 | | I-004 | -94268.600 | 34111.646 | 144.194 | FB | 6.7 | 4.7 | 3.2 | 122.6 | An(py) | | 黒 | 黒 | J-31 | |
| 815 | | I-004 | -94269.428 | 34111.873 | 144.101 | FB | 7.9 | 6.7 | 2.0 | 169.9 | An(py) | | 黒 | 黒 | | |
| 816 | | I-004 | -94269.536 | 34111.899 | 144.120 | FB | 4.8 | 3.2 | 1.4 | 21.1 | An(py) | | 黒 | 黒 | J-31 | |
| 817 | | I-004 | -94267.756 | 34112.425 | 144.321 | KU | 7.6 | 5.0 | 4.8 | 176.6 | Van | | 赤 | | | 赤化顕著 |
| 822 | | H-003 | -94270.451 | 34109.797 | 144.263 | KU | 7.8 | 5.2 | 4.1 | 173.5 | An(py) | | 黒 | 赤・黒 | | |
| 823 | | I-003 | -94267.465 | 34100.687 | 144.644 | FB | 11.4 | 6.7 | 2.3 | 141.0 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 赤化顕著 |
| 826 | | H-004 | -94272.507 | 34111.149 | 144.201 | KU | 5.1 | 4.9 | 5.5 | 153.6 | An(py) | | 赤 | 赤・黒 | | |
| 827 | | J-003 | -94257.841 | 34109.876 | 144.657 | KU | 3.2 | 2.1 | 1.1 | 8.9 | An(py) | | | | | |
| 829 | | I-003 | -94269.717 | 34109.224 | 144.237 | KU | 6.7 | 4.2 | 3.3 | 63.1 | An(py) | | | 黒 | | |
| 832 | | I-005 | -94262.776 | 34120.666 | 144.117 | KU | 12.1 | 8.6 | 4.0 | 691.5 | An(py) | | | | | |
| 835 | | H-003 | -94276.549 | 34109.553 | 143.965 | KU | 7.9 | 6.2 | 4.8 | 248.9 | An(py) | 完形 | | | | |
| 991 | A+B | E-006 | -94305.186 | 34137.940 | 141.856 | FB | 4.6 | 2.7 | 1.8 | 11.9 | SiS | | 黒 | | | 計測は接合状態 |
| 991 | A | E-006 | -94305.186 | 34137.940 | 141.856 | FB | 3.1 | 2.7 | 1.8 | 9.5 | SiS | | 黒 | | | |
| 991 | B | E-006 | -94305.186 | 34137.940 | 141.856 | FB | 2.1 | 1.6 | 1.2 | 2.4 | SiS | | 黒 | | | |
| 993 | | D-007 | -94310.904 | 34140.749 | 141.850 | FB | 9.4 | 4.5 | 4.3 | 200.5 | Ba | | | | | |
| 1216 | | I-004 | -94262.476 | 34110.102 | 144.288 | FB | 10.0 | 7.5 | 5.9 | 510.2 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | 確認調査07、赤化顕著 |
| 1218 | | I-003 | -94265.947 | 34108.389 | 144.621 | KU | 12.2 | 5.9 | 3.8 | 275.1 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査09 |
| 1219 | | I-003 | -94266.121 | 34108.284 | 144.633 | KU | 4.2 | 3.3 | 0.9 | 13.7 | An(py) | | 赤 | 赤・黒 | J-27 | 確認調査010 |
| 1227 | | I-004 | -94263.916 | 34113.119 | 144.519 | KU | 12.1 | 11.2 | 4.2 | 738.4 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | 確認調査018 |
| 1231 | | I-004 | -94264.774 | 34113.982 | 144.477 | KU | 20.0 | 13.3 | 6.5 | 2150.0 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-32 | 確認調査022 |
| 1232 | A+B | I-004 | -94264.824 | 34114.162 | 144.507 | KU | 6.7 | 5.2 | 1.6 | 43.4 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-32 | 計測は接合状態 |
| 1232 | A | I-004 | -94264.824 | 34114.162 | 144.507 | KU | 6.6 | 5.2 | 1.6 | 35.6 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | J-32 | |
| 1232 | B | I-004 | -94264.824 | 34114.162 | 144.507 | KU | 4.2 | 2.6 | 0.8 | 7.7 | An(py) | | | 赤・黒 | J-32 | 確認調査023 |
| 1238 | | I-003 | -94261.250 | 34109.680 | 144.335 | FB | 3.3 | 3.7 | 2.2 | 26.7 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | 確認調査029 |
| 1239 | | I-003 | -94264.554 | 34108.384 | 144.427 | KU | 5.7 | 3.8 | 2.3 | 72.9 | An(py) | 完形 | 赤・黒 | | | 確認調査030 |
| 1247 | | E-009 | -94307.844 | 34161.943 | 140.189 | 覆土 | 7.8 | 7.0 | 1.1 | 70.3 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査038、04SF |
| 1260 | | E-006 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 撹乱 | 9.1 | 5.1 | 2.8 | 166.4 | An(py) | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 表採ｅ |
| 1261 | | | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 撹乱 | 4.7 | 3.6 | 3.2 | 49.3 | Rhy | | 赤 | 黒 | | カクランｃ、１区出土 |

## 第19表　縄文時代　接合資料表

| 接合番号 | 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリッド | X座標 (m) | Y座標 (m) | 標高 (m) | 層位 | 石質 | 長さ (cm) | 幅 (cm) | 厚さ (cm) | 重さ (g) | 折断 | 折損 | 被熱 礫面 | 被熱 破損面 | 欠損 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| J-01 | 604 | | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.515 | 34119.262 | 144.489 | Ku | GT | 4.1 | 3.2 | 0.9 | 13.2 | | 裏·上·左 | | | | 礫面有り |
| J-01 | 605 | a+b | 60図 | 局部磨製石斧 | J-004 | -94259.042 | 34119.097 | 144.532 | Ku | GT | 4.6 | 3.0 | 0.9 | (10.7) | | 裏·表·上 | | | 二分 | |
| 計 | 2点 | | 60図 | 局部磨製石斧 | — | — | — | — | — | GT | 4.5 | 4.2 | 1.0 | 2.5 | | | | | | |
| J-02 | 289 | | 66図 | 台石 | I-004 | -94264.111 | 34117.416 | 144.254 | Ku | An(py) | 23.2 | 12.1 | 12.6 | 3500.0 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 520 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94265.308 | 34106.507 | 144.571 | Ku | An(py) | 13.5 | 8.0 | 9.7 | 1405.0 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 533 | | | 台石 | I-003 | -94260.354 | 34106.154 | 144.754 | Ku | An(py) | 8.5 | 6.1 | 4.5 | 246.6 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 534 | | | 台石 | I-003 | -94260.325 | 34106.094 | 144.804 | Ku | An(py) | 6.7 | 4.7 | 2.7 | 51.6 | | | | 赤 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 538 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94259.536 | 34105.750 | 144.849 | Ku | An(py) | 8.9 | 6.3 | 2.9 | 114.1 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 557 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94258.432 | 34106.871 | 144.868 | Ku | An(py) | 8.6 | 7.9 | 4.5 | 281.0 | | | | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 575 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94257.963 | 34108.411 | 144.848 | Ku | An(py) | 5.8 | 3.4 | 2.5 | 45.0 | | | | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 722 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94259.088 | 34106.421 | 144.768 | Ku | An(py) | 4.0 | 2.9 | 1.3 | 12.5 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 729 | | | 台石 | J-003 | -94259.628 | 34107.513 | 144.723 | Ku | An(py) | 10.6 | 5.3 | 9.6 | 283.9 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 732 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94256.241 | 34107.834 | 144.852 | Ku | An(py) | 7.8 | 5.4 | 2.0 | 64.8 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 766 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94262.860 | 34106.689 | 144.510 | Ku | An(py) | 8.7 | 5.3 | 3.0 | 140.9 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 770 | | 66図 | 台石 | I-003 | -94261.184 | 34106.018 | 144.558 | Ku | An(py) | 12.2 | 8.5 | 6.4 | 517.7 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 771 | | | 台石 | I-003 | -94260.476 | 34106.134 | 144.666 | Ku | An(py) | 3.7 | 3.5 | 3.3 | 27.4 | | | 赤 | | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 779 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94258.984 | 34106.517 | 144.630 | Ku | An(py) | 4.4 | 3.2 | 1.3 | 16.8 | | | 黒 | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| J-02 | 792 | | 66図 | 台石 | J-003 | -94257.438 | 34106.962 | 144.842 | Ku | An(py) | 4.7 | 4.1 | 1.0 | 12.5 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 15点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 30.3 | 21.7 | 13.1 | 6719.8 | | | | | | |
| J-03 | 527 | | | 台石 | I-003 | -94260.858 | 34108.264 | 144.768 | Ku | An(py) | 3.1 | 3.0 | 0.6 | 7.0 | | | 赤 | 赤 | | 台石同一母岩 |
| J-03 | 558 | b | | 台石 | J-003 | -94258.469 | 34106.505 | 145.008 | AN | An(py) | 3.4 | 2.7 | 0.8 | 8.5 | | | 黒 | 赤 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 5.3 | 3.4 | 0.8 | 15.5 | | | | | | |
| J-04 | 535 | | | 台石 | I-003 | -94260.364 | 34106.055 | 144.801 | Ku | An(py) | 6.5 | 3.7 | 1.7 | 24.6 | | | | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-04 | 609 | | | 台石 | K-004 | -94247.771 | 34110.150 | 144.847 | Ku | An(py) | 24.8 | 20.6 | 13.8 | 7000.0 | | | | | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 24.8 | 20.6 | 13.8 | 7024.6 | | | | | | |
| J-05 | 540 | | | 台石 | J-003 | -94259.079 | 34104.627 | 144.917 | Ku | An(py) | 6.9 | 6.0 | 2.1 | 93.6 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-05 | 717 | | | 台石 | J-003 | -94258.880 | 34105.367 | 144.833 | Ku | An(py) | 5.7 | 5.3 | 3.1 | 89.7 | | | 赤·黒 | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| J-05 | 721 | | | 台石 | J-003 | -94258.665 | 34106.300 | 144.794 | Ku | An(py) | 5.9 | 3.0 | 1.3 | 23.5 | | | 赤 | | | 台石同一母岩 |
| 計 | 3点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 13.0 | 6.0 | 3.1 | 206.8 | | | | | | |
| J-06 | 548 | | | 台石 | J-003 | -94258.390 | 34104.902 | 145.011 | AN | An(py) | 4.5 | 2.6 | 1.7 | 13.1 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-06 | 564 | | | 台石 | J-003 | -94259.723 | 34109.274 | 144.776 | Ku | An(py) | 7.5 | 5.6 | 2.2 | 65.2 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-06 | 568 | | | 台石 | J-003 | -94258.249 | 34107.491 | 144.883 | Ku | An(py) | 8.5 | 5.0 | 4.7 | 218.5 | | | 黒 | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 3点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 12.8 | 8.5 | 4.7 | 296.8 | | | | | | |
| J-07 | 550 | | | 台石 | J-003 | -94258.257 | 34104.926 | 144.913 | Ku | An(py) | 5.4 | 4.1 | 1.1 | 144.3 | | | 黒 | 赤 | | 重さは接合状態、台石同一母岩 |
| J-07 | 576 | | | 台石 | J-003 | -94258.012 | 34109.095 | 144.834 | Ku | An(py) | 8.8 | 6.1 | 3.0 | 144.3 | | | 赤·黒 | 赤 | | 重さは接合状態、台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 10.6 | 5.6 | 3.0 | 288.6 | | | | | | |
| J-08 | 569 | | | 台石 | J-003 | -94259.074 | 34107.746 | 144.852 | Ku | An(py) | 5.4 | 2.6 | 1.0 | 20.5 | | | 黒 | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| J-08 | 777 | | | 台石 | J-003 | -94259.431 | 34107.785 | 144.671 | Ku | An(py) | 4.3 | 1.7 | 0.9 | 6.3 | | | 赤·黒 | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 5.7 | 4.2 | 1.0 | 26.8 | | | | | | |
| J-09 | 725 | | | 台石 | J-003 | -94259.309 | 34106.804 | 144.782 | Ku | An(py) | 7.0 | 4.2 | 1.4 | 34.2 | | | | | | 台石同一母岩 |
| J-09 | 797 | | | 台石 | J-003 | -94256.246 | 34107.658 | 144.770 | Ku | An(py) | 10.6 | 8.7 | 3.9 | 361.5 | | | | | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 12.0 | 9.6 | 3.9 | 395.7 | | | | | | |
| J-10 | 406 | A+B | | 台石 | H-004 | -94272.967 | 34110.445 | 144.311 | Ku | An(py) | 6.8 | 4.2 | 1.4 | 34.2 | | | 赤 | 赤 | | 計測は接合状態、台石同一母岩 |
| J-10 | 752 | | | 台石 | H-004 | -94271.784 | 34111.322 | 144.282 | Ku | An(py) | 4.7 | 4.2 | 1.2 | 17.2 | | | | 黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 9.7 | 4.2 | 1.4 | 51.4 | | | | | | |
| J-11 | 795 | | | 台石 | J-003 | -94258.138 | 34107.599 | 144.755 | Ku | An(py) | 4.9 | 3.8 | 3.3 | 75.4 | | | 黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| J-11 | 800 | | | 台石 | J-003 | -94257.429 | 34108.142 | 144.664 | Ku | An(py) | 5.2 | 4.2 | 3.1 | 84.6 | | | | 赤·黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 7.6 | 5.3 | 3.1 | 160.0 | | | | | | |
| J-12 | 300 | | | 磨石 | I-004 | -94262.509 | 34116.343 | 144.478 | Ku | An(py) | 10.0 | 7.7 | 2.1 | 187.2 | | | 赤 | | | |
| J-12 | 323 | | | 磨石 | I-004 | -94264.058 | 34115.740 | 144.482 | Ku | An(py) | 6.7 | 4.7 | 1.0 | 27.3 | | | 赤·黒 | | | |
| J-12 | 338 | | | 磨石 | I-004 | -94264.092 | 34115.129 | 144.487 | Ku | An(py) | 7.0 | 5.1 | 1.0 | 46.2 | | | 赤 | 赤 | | |
| J-12 | 369 | | | 磨石 | I-004 | -94266.378 | 34115.089 | 144.469 | Ku | An(py) | 5.7 | 5.1 | 1.9 | 57.4 | | | 赤·黒 | | | |
| J-12 | 643 | | | 磨石 | I-004 | -94263.782 | 34114.958 | 144.384 | Ku | An(py) | 16.1 | 13.4 | 3.4 | 858.9 | | | 赤·黒 | 赤 | | 配石 |
| J-12 | 646 | | | 磨石 | I-004 | -94263.705 | 34115.273 | 144.511 | Ku | An(py) | 8.2 | 4.5 | 1.5 | 53.9 | | | 赤·黒 | 黒 | | 配石 |
| 計 | 6点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | An(py) | 16.8 | 13.4 | 4.3 | 1230.9 | | | | | | |
| J-13 | 16 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94312.564 | 34145.136 | 141.698 | FB | Van | 7.6 | 6.4 | 4.9 | 224.1 | | | 黒 | 黒 | | |
| J-13 | 55 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94314.166 | 34144.664 | 141.706 | Ku | Van | 7.6 | 4.3 | 2.1 | 70.4 | | | 黒 | 赤 | | |
| J-13 | 74 | | 63図 | 磨石 | D-007 | -94313.212 | 34147.025 | 141.515 | FB | Van | 7.7 | 6.4 | 4.2 | 240.9 | | | 赤·黒 | 赤·黒 | | |
| 計 | 3点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | Van | 10.9 | 8.9 | 4.8 | 535.4 | | | | | | |
| J-14 | 168 | | | 磨石 | C-008 | -94324.399 | 34156.999 | 140.819 | Ku | An(py) | 4.5 | 3.4 | 2.9 | 50.1 | | | 赤·黒 | 赤 | | |
| J-14 | 171 | | | 磨石 | C-008 | -94325.392 | 34158.451 | 140.734 | Ku | An(py) | 8.7 | 7.1 | 3.6 | 157.3 | | | 赤·黒 | 赤 | | |
| J-14 | 232 | | | 磨石 | C-008 | -94325.762 | 34159.167 | 140.628 | FB | An(py) | 6.4 | 4.7 | 1.4 | 27.7 | | | 赤 | | | |
| 計 | 3点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | An(py) | 9.6 | 5.4 | 5.4 | 235.1 | | | | | | |
| J-15 | 259 | | | 磨石 | D-007 | -94318.217 | 34148.661 | 141.307 | FB | An(py) | 4.8 | 4.8 | 2.0 | 39.8 | | | 赤 | | | |
| J-15 | 262 | | | 磨石 | D-007 | -94317.290 | 34148.875 | 141.287 | FB | An(py) | 4.5 | 4.3 | 3.1 | 46.8 | | | 赤 | 赤·黒 | | |
| 計 | 2点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | An(py) | 5.8 | 4.1 | 3.9 | 86.6 | | | | | | |
| J-16 | 371 | | | 敲石 | I-004 | -94268.360 | 34113.713 | 144.452 | Ku | An(py) | 11.6 | 11.3 | 4.9 | 579.9 | | | 赤·黒 | 黒 | | |
| J-16 | 420 | | | 敲石 | H-003 | -94272.943 | 34107.644 | 144.463 | Ku | An(py) | 3.6 | 6.3 | 0.7 | 16.6 | | | | | | |
| 計 | 2点 | | | 敲石 | — | — | — | — | — | An(py) | 11.6 | 11.3 | 4.9 | 596.5 | | | | | | |
| J-17 | 430 | a | | 敲石 | H-003 | -94271.459 | 34107.248 | 144.430 | Ku | An(py) | 13.0 | 7.8 | 3.8 | 448.6 | | | 赤·黒 | | | |
| J-17 | 430 | b | | 敲石 | H-003 | -94271.459 | 34107.248 | 144.430 | Ku | An(py) | 10.1 | 4.3 | 4.7 | 205.5 | | | 赤·黒 | | | |
| 計 | 2点 | | | 敲石 | — | — | — | — | — | An(py) | 12.9 | 9.7 | 4.0 | 205.5 | | | | | | |
| J-18 | 446 | | | 台石 | H-002 | -94272.653 | 34096.362 | 144.733 | Ku | Ba | 10.4 | 13.5 | 7.6 | 1016.7 | | | | | | |
| J-18 | 453 | | | 台石 | I-002 | -94269.619 | 34095.834 | 144.837 | Ku | Ba | 14.8 | 10.8 | 7.2 | 1690.5 | | | | | | |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | Ba | 22.3 | 11.9 | 7.6 | 2707.2 | | | | | | |

| 接合番号 | 遺物番号 | 枝番号 | 図版 | 器種 | グリッド | X座標 | Y座標 | 標高 | 層位 | 石質 | 長さ | 幅 | 厚さ | 重さ | 折断 | 折損 | 被熱 | 被熱 | 欠損 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | (m) | (m) | (m) | | | (cm) | (cm) | (cm) | (g) | | | 礫面 | 破損面 | | |
| J-19 | 475 | | | 台石 | I-002 | -94263.892 | 34096.162 | 145.066 | AN | An(py) | 7.8 | 6.1 | 6.0 | 274.5 | | | 赤 | | | |
| J-19 | 484 | | | 台石 | I-002 | -94264.810 | 34096.446 | 144.889 | Ku | An(py) | 8.3 | 6.8 | 5.1 | 448.1 | | | 赤・黒 | | | |
| J-19 | 699 | | | 台石 | I-002 | -94264.925 | 34097.803 | 144.803 | Ku | An(py) | 11.2 | 9.4 | 6.5 | 623.6 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 計 | 3点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 16.3 | 12.1 | 6.5 | 1346.2 | | | | | | |
| J-20 | 512 | | | 磨石 | I-003 | -94268.102 | 34103.107 | 144.785 | Ku | An(py) | 9.4 | 5.6 | 2.7 | 171.3 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| J-20 | 1221 | | | 磨石 | I-003 | -94267.421 | 34109.688 | 144.536 | Ku | An(py) | 13.0 | 11.4 | 3.0 | 505.7 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査012 |
| 計 | 2点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | An(py) | 13.2 | 11.4 | 5.3 | 677.0 | | | | | | |
| J-21 | 513 | | | 敲石 | I-003 | -94267.007 | 34105.223 | 144.652 | Ku | An(py) | 8.7 | 6.8 | 4.3 | 290.5 | | | | | | |
| J-21 | 1226 | | | 敲石 | I-004 | -94264.021 | 34112.744 | 144.498 | Ku | An(py) | 7.4 | 7.2 | 6.5 | 287.1 | | | 赤・黒 | | | 確認調査017 |
| 計 | 2点 | | | 敲石 | — | — | — | — | — | An(py) | 10.7 | 8.5 | 6.1 | 577.6 | | | | | | |
| J-22 | 633 | | | 磨石 | I-004 | -94252.647 | 34117.487 | 144.483 | Ku | An(py) | 7.0 | 4.6 | 0.8 | 32.8 | | | 赤・黒 | 赤 | | |
| J-22 | 1228 | | | 磨石 | I-004 | -94264.197 | 34113.082 | 144.492 | Ku | An(py) | 9.8 | 7.6 | 2.9 | 243.7 | | | 赤・黒 | | | 確認調査019 |
| J-22 | 1235 | | | 磨石 | I-004 | -94264.155 | 34114.694 | 144.600 | Ku | An(py) | 6.9 | 5.4 | 3.0 | 155.3 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査026 |
| 計 | 3点 | | | 磨石 | — | — | — | — | — | An(py) | 10.0 | 9.2 | 3.1 | 431.8 | | | | | | |
| J-23 | 1215 | a | | 台石 | I-004 | -94261.770 | 34110.045 | 144.761 | Ku | An(py) | 11.7 | 11.4 | 6.2 | 1255.0 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査06 |
| J-23 | 1215 | b | | 台石 | I-004 | -94261.770 | 34110.045 | 144.761 | Ku | An(py) | 6.6 | 10.4 | 4.5 | 500.2 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査06 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 17.7 | 11.4 | 6.2 | 500.2 | | | | | | |
| J-24 | 290 | | | 礫 | I-004 | -94263.422 | 34117.254 | 144.426 | Ku | An(py) | 3.4 | 2.8 | 0.7 | 5.5 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| J-24 | 301 | | | 礫 | I-004 | -94263.336 | 34115.107 | 144.558 | AN | An(py) | 8.0 | 5.7 | 2.3 | 61.6 | | | 赤 | 赤・黒 | | |
| J-24 | 344 | | | 礫 | I-004 | -94263.610 | 34115.262 | 144.539 | Ku | An(py) | 9.9 | 5.9 | 1.3 | 56.7 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | |
| J-24 | 642 | | | 礫 | I-004 | -94263.875 | 34114.742 | 144.411 | Ku | An(py) | 13.3 | 10.0 | 4.6 | 595.3 | | | 黒 | 赤・黒 | | 配石 |
| 計 | 4点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 13.3 | 10.8 | 5.2 | 719.1 | | | | | | |
| J-25 | 5 | | | 礫 | E-006 | -94305.045 | 34137.734 | 142.038 | FB | SiS | 7.4 | 4.7 | 2.1 | 63.2 | | | | | | |
| J-25 | 6 | | | 礫 | E-006 | -94305.006 | 34137.750 | 142.020 | FB | SiS | 11.2 | 7.1 | 5.4 | 241.3 | | | | | | |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | SiS | 11.7 | 7.1 | 6.4 | 304.5 | | | | | | |
| J-26 | 400 | | | 礫 | H-004 | -94272.185 | 34110.791 | 144.341 | Ku | An(py) | 10.1 | 7.4 | 2.2 | 162.2 | | | 赤・黒 | 赤 | | 赤化顕著 |
| J-26 | 410 | | | 礫 | H-004 | -94274.078 | 34110.170 | 144.298 | Ku | An(py) | 11.4 | 9.6 | 2.5 | 300.3 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 赤化顕著 |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 15.6 | 10.0 | 2.5 | 462.5 | | | | | | |
| J-27 | 431 | | | 礫 | I-003 | -94269.909 | 34108.425 | 144.514 | Ku | An(py) | 4.6 | 2.7 | 1.2 | 15.8 | | | 赤 | 赤 | | 礫面赤化顕著 |
| J-27 | 1219 | | | 礫 | I-003 | -94266.121 | 34108.284 | 144.633 | Ku | An(py) | 4.2 | 3.3 | 0.9 | 13.7 | | | 赤 | 赤・黒 | | 確認調査010 |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 5.0 | 3.7 | 1.9 | 29.5 | | | | | | |
| J-28 | 428 | | | 礫 | H-003 | -94274.650 | 34106.067 | 144.389 | Ku | An(py) | 5.6 | 4.1 | 3.9 | 47.8 | | | 黒 | 黒 | | |
| J-28 | 433 | | | 礫 | H-003 | -94277.931 | 34105.256 | 144.279 | Ku | An(py) | 9.1 | 5.4 | 2.7 | 167.1 | | | 黒 | 黒 | | |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 9.2 | 6.0 | 3.0 | 214.9 | | | | | | |
| J-29 | 492 | | | 礫 | I-002 | -94267.995 | 34095.040 | 144.918 | Ku | An(py) | 5.6 | 4.2 | 3.1 | 88.4 | | | 黒 | | | スス |
| J-29 | 593 | | | 礫 | J-004 | -94259.435 | 34110.327 | 144.826 | Ku | An(py) | 2.9 | 2.9 | 2.3 | 24.2 | | | 赤・黒 | 黒 | | |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 6.3 | 4.2 | 3.1 | 112.6 | | | | | | |
| J-30 | 555 | | | 礫 | J-003 | -94258.365 | 34105.971 | 144.868 | Ku | An(py) | 4.5 | 3.5 | 1.4 | 17.2 | | | 赤 | 赤 | | 礫面赤化顕著 |
| J-30 | 556 | | | 礫 | J-003 | -94258.435 | 34106.008 | 144.858 | Ku | An(py) | 18.6 | 15.5 | 4.6 | 1177.2 | | | 赤 | | | 礫面赤化顕著 |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 18.6 | 15.5 | 4.6 | 1194.4 | | | | | | |
| J-31 | 814 | | | 礫 | I-004 | -94268.600 | 34111.646 | 144.194 | FB | An(py) | 6.7 | 4.7 | 3.2 | 122.6 | | | 黒 | 黒 | | |
| J-31 | 816 | | | 礫 | I-004 | -94269.536 | 34111.899 | 144.120 | FB | An(py) | 4.8 | 3.2 | 1.4 | 21.1 | | | 黒 | 黒 | | |
| 計 | 2点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 6.7 | 4.7 | 4.1 | 143.7 | | | | | | |
| J-32 | 335 | | | 礫 | I-004 | -94264.097 | 34114.845 | 144.494 | Ku | An(py) | 6.0 | 4.6 | 0.9 | 20.7 | | | 赤 | | | |
| J-32 | 1231 | | | 礫 | I-004 | -94264.774 | 34113.982 | 144.477 | Ku | An(py) | 20.0 | 13.3 | 6.5 | 2150.0 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 確認調査022 |
| J-32 | 1232 | A+B | | 礫 | I-004 | -94264.824 | 34114.162 | 144.507 | Ku | An(py) | 6.7 | 5.2 | 1.6 | 43.4 | | | 赤・黒 | 赤・黒 | | 計測は接合状態 |
| 計 | 3点 | | | 礫 | — | — | — | — | — | An(py) | 20.0 | 13.3 | 6.9 | 2214.1 | | | | | | |
| J-33 | 561 | | | 台石 | J-003 | -94258.518 | 34107.050 | 144.869 | Ku | An(py) | 5.3 | 5.4 | 2.5 | 60.4 | | | 黒 | 赤・黒 | | 台石同一母岩 |
| J-33 | 574 | | | 台石 | J-003 | -94257.944 | 34107.758 | 144.916 | Ku | An(py) | 9.4 | 4.5 | 2.2 | 74.3 | | | 赤・黒 | 黒 | | 台石同一母岩 |
| 計 | 2点 | | | 台石 | — | — | — | — | — | An(py) | 9.4 | 7.3 | 3.3 | 134.7 | | | | | | |

第20表　縄文時代　黒曜石製石器推定産地別組成表

| 石質＼器種 | 石鏃 | スクレイパー | ドリル | 楔形石器 | 加工痕のある石器 | 微・折断剥片 | 折断剥片 | 微・剥片 | 剥片 | 石核 | 砕片 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 箱根畑宿(HNHJ) | | 1 | | 1 | 1 | 5 | 1 | | | | | 9 |
| 神津島恩馳島(KZOB) | 4 | | 1 | 2 | | 3 | | | | | 1 | 11 |
| 諏訪星ヶ台(SWHD) | | | | 1 | | | 1 | 1 | | 1 | | 4 |
| 天城柏峠(AGKT) | 1 | | | | | | 1 | | | | | 2 |
| 和田小深沢(WDKB) | | | | | 1 | | | | | | | 1 |
| 風化・不可 | | | | 2 | | | | | | | | 2 |
| 未分析 | | | | 1 | | 1 | 16 | 1 | 4 | | 13 | 36 |
| 合計 | 5 | 1 | 1 | 7 | 2 | 9 | 19 | 2 | 4 | 1 | 14 | 65 |

## 第４節　時代不明の遺物

本遺跡からは、第３章・第４章中で述べた先土器時代・縄文時代における遺物の他に、時代の特定が困難な遺物が２点出土した。これらの遺物は遺構には伴っておらず、本遺跡おける性格は不明である。

以下、遺物ごとに述べる。

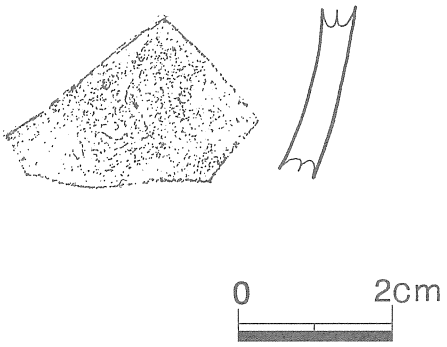
**１）黒色土器**（第69図）

焼成の最終段階に燻し焼きを行うことで器面外面に炭素を吸着させ黒褐色にしたもので、いわゆる黒色土器である。坏の一部と推定される。器面の内外には緻密なヘラミガキ調整が行われており、光沢を帯びている。外面の黒褐色に対し、内面はにぶい黄褐色を呈している。胎土には雲母を含んでいる。

時期は、奈良時代後半から平安時代前半（８世紀後半～９世紀前半）にかけてと推定されるが、全体の形状や産地が不明であるため、明確な判断は困難である。

**２）鉄製品**（写真図版26）

横3.1cm・縦2.2cmの三角形を呈した鉄製の薄板であり、暗褐色土層（Ｄ－８グリッド）から出土した。小破片のため全体の形状、用途、所属時期は不明である。重量は3.3ｇと軽い。




第69図　時代不明土器実測図

# 第5章　総　括

## 1．先土器（旧石器）時代について

### 第Ⅰ文化層

第Ⅰ文化層は休場層内の文化層であるが、各遺物の出土層位は第０黒色帯から富士黒土層まで幅があり、その生活面を確定することは出来ない。しかしながら配石や台石、敲石の出土層位は、休場層上位にある。ナイフ形石器は、打面部は残さないが、基部が円形になるような形態や小型幾何形の形態がある。さらに主体となる黒曜石の原産地が箱根畑宿産と推定され、石核をみると、幅広小型の石刃を目的的剥片としており、いわゆる「石刃技法の衰退」的である。槍先形尖頭器の共伴はないが、縄文時代草創期とした槍先形尖頭器の一部がその可能性もある。これらの特徴から、第Ⅰ文化層は愛鷹・箱根第４期後半に位置づけられると考えられる。ナイフ形石器の一部が、山梨方面の産地と考えられる遠隔地産の水晶製であることと、近在産の箱根系黒曜石と組み合わされる、ということも愛鷹・箱根第４期の特徴といえる。

### 第Ⅱ文化層

第Ⅱ文化層の石器出土層位は、ニセ・ローム層上位から第Ⅰ黒色帯下位だが、ほぼ層理面が生活面といった出土状況である。この文化層には、地床炉的に使用されたと思われる２ヶ所の炭化物集中があり、そのどちらもC14年代測定では25,000yrBP（暦年較正なし）に近似し、同時存在であった可能性が高い。出土した石器群は、Toolとしてスクレイパーが多く、形態から組成するとしたナイフ形石器は、その出土層（富士黒土層）が不安定である。

編年的位置づけは愛鷹・箱根第３期初頭と考えられ、類例は長泉町陣場上Ｂ遺跡の第Ⅰ黒色帯下位の文化層がある。両遺跡の石器群には、多くのスクレイパーが組成され、さらにそのスクレイパーが破損、再利用（リダクション）されている可能性が高い。そのため、これらの石器の用途と再使用にかかわる「キズ」について使用痕分析を行った（別編使用痕分析参照）。当初、スクレイパーとされる石器は、最寒冷期の愛鷹・箱根第３期に特徴的に多く使われ、皮なめしに係わるとされる掻器（エンドスクレイパー）と考えていた。そのため、第３章第４節の石器の説明において、スクレイパーが掻器的に使用された後、楔形石器につくり変えられていると記述した。しかしながら、使用痕分析の結果、スクレイパーには明瞭な被皮加工の痕跡がみとめられず、掻器という機能に限定されないことが示された。また、陣場上Ｂ遺跡でもみられたスクレイパーから楔形石器への変形（リダクション）についても、分割されたスクレイパーの一部にみられる垂直打撃痕的な剥離は、通常の楔形石器にみられる両極ではなく、片方のみということと、その割れ面の形成は「曲げ」の力によるものであることが指摘されている。このことから、当資料は、「皮なめし」作業ののちに、何らかの分断作業を行うといった作業工程ではなく、作業内容は不明だが、着柄されたスクレイパーが、着柄された柄部分と対象物に接する部分などの２ヶ所以上からの力によって、「弾性体」としての石器（石材）に応力集中がおき、ストレスによって破断したということになる。使用痕分析を行った山田氏は、垂直打撃痕的な剥離も石器を着柄するときの調整、あるいは破損の可能性を指摘されている。スクレイパーの資料の中には、「曲げ」により分割された剥片あるいは大型のスクレイパーを、さらにスクレイパーへと加工している例がみられるので、これが、スクレイパーの再加工なのか、製作技法なのか、今後、陣場上Ｂ遺跡をふくめ類似資料の分析が求められる。

第Ⅱ文化層のナイフ形石器284は、出土層位は不安定であるが、素材となる剥片が翼状の剥片であるこ

とや、急斜度背付け加工が鋸歯縁であることから、「国府型ナイフ形石器」との関連が検討されねばならない。石材が諏訪星ヶ台産の黒曜石であることと、二側縁加工であることは他地域の「国府型ナイフ形石器」との差異がある。箱根山麓には、中林山遺跡の休場下層から天城柏峠産黒曜石の翼状剥片素材のナイフ形石器があり、これも二側縁加工ということから、当地方での「国府型ナイフ形石器」のあり方を示しているのかもしれない。同時に、南関東地方と同じくA.T.（姶良・丹沢広域火山灰）降灰以後に「瀬戸内系」石器群の影響が愛鷹・箱根山麓におよんでいることの検討も必要となる。

## 2．縄文時代について

縄文時代資料の主体は、早期末から前期初頭である。この時期は、現東名高速道路をはさんで南側にある桜畑上遺跡（第二東名№.1地点）から多くの資料および住居跡をふくむ遺構群が出土しており、西山遺跡は、桜畑上遺跡を中心とした遺跡群の一部ともいえる。同様に、西山遺跡で検出された石斧の集積遺構についても、桜畑上遺跡（国土交通省大岡・元長窪線建設に伴う調査）で調査された縄文時代中期以降の集落群および敷石住居群、環状列石群との関連も考慮されよう。主体となる、これらの遺跡の整理報告とあわせて、今後の研究に期待したい。

最後に、発掘調査・整理作業では以下の方々、団体に御指導、御助言を賜った。厚く御礼申し上げる。
有本雅己、有本昭子、池谷　信之、織笠　昭、織笠明子、加藤勝仁、柴垣勇夫、滝沢　誠、廣瀬高文、藤野次史、長泉町教育委員会、沼津市文化財センター（敬称略）

なお、石器実測は、勝山百合、金田純子、工藤香織、中村純子、遠藤佐知子、平松（菊地）杏美、荻正宗、杉本織恵、浅野蔵人、藤井祥子、笹原芳郎、トレースは、勝山百合、金田純子、遠藤佐知子、山本和美、平松（菊地）杏美、工藤香織、中村純子が行い、土器の実測・拓本は、小崎　晋、下島健弘、村川裕子、荻　正宗が行った。

**引用・参考文献**

小田静夫　1977　「先土器時代　セトルメントパターン」『新橋遺跡』国際基督教大学考古学研究センター
織笠　昭　1977　「先土器時代　石器」『新橋遺跡』国際基督教大学考古学研究センター
織笠　昭　1987a　「殿山技法と国府型ナイフ形石器」『考古学雑誌72-4』日本考古学会
織笠　昭　1987b　「国府型ナイフ形石器の形態と技術」『古代文化39-10・12』古代學協會
織笠　昭　1987c　「翼状剥片とその構造的矛盾」『考古学研究34-1』考古学研究会
織笠　昭　1999　「ナイフ形石器形態型式論」『石器文化研究７』石器文化研究会
織笠明子　2005　「砂川遺跡研究覚書」『地域と文化の考古学Ⅰ』明治大学文学部考古学研究室編
廣瀬高文他　1994　『平畦遺跡・陣場上Ｂ遺跡』長泉町教育委員会
静岡県考古学会編　1995　『愛鷹・箱根山麓の旧石器時代編年　予稿集』静岡県考古学会シンポジウムⅨ
池谷信之・望月明彦　1998　「愛鷹山麓における石材組成の変遷」『静岡県考古学研究30』静岡県考古学会
池谷信之　1985　『平沼吹上遺跡発掘調査報告書』沼津市文化財調査報告書第36集　沼津市教育委員会
磯部幸男　1984　「塩屋遺跡出土の縄文土器」『知多古文化研究』１　知多古文化研究会
磯部幸男・山下勝年・杉崎　章　1976　『清水ノ上貝塚』南知多町文化財調査報告第１集
南知多町教育委員会

井鍋誉之　2001　『富士川SA関連遺跡』静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第123集
財団法人　静岡県埋蔵文化財調査研究所
岩名健太郎　2000　『押出シ遺跡（遺物編）』静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第119集
財団法人　静岡県埋蔵文化財調査研究所
小笠原久和・渡辺　誠　1982　『形原遺跡』　蒲郡市教育委員会
小崎　晋　2001　「早期東海系土器の成立―茅山下層式の再検討と元野式の設定―」『伊勢湾考古』15
知多古文化研究会
澁谷昌彦・他　1981　『木島』　富士川町教育委員会
澁谷昌彦　1982　「木島式土器の研究　―木島式土器の型式細分について―」『静岡県考古学研究』11
静岡県考古学会
末木　健　1988　「曽利式」『縄文土器大観』３　小学館
菅原正明　1995　「瓦器・黒色土器の焼成方法」『概説　中世の土器・陶磁器』　真陽社
谷口康浩　1984　「打越式土器」の再検討」『東京考古』２　東京考古学談話会
谷口康浩　1989　「条痕文系土器様式」『縄文土器大観』１　小学館
古谷健一郎　1984　「神之木台式・下吉井式の変遷」『丘陵』11　甲斐丘陵考古学研究会
増子康真　1976　「名古屋市鳴海町鉾ノ木貝塚の研究―縄文前期前半土器群の編年を中心として―」
『古代人』32　名古屋考古学会
増子康真　1983　「八ッ崎Ⅰ式をめぐって」『古代人』41　名古屋考古学会
増子康真　1999　「東海地方前期」『縄文時代』10　第２分冊　縄文時代文化研究会
宮下健司　1989　「東海条痕文系土器様式」『縄文土器大観』１　小学館
森　　隆　1995　「黒色土器」『概説　中世の土器・陶磁器』　真陽社
山下勝年　1989　「所謂、石山式土器の再検討」『知多古文化研究』５　知多古文化研究会
山下勝年　1996　「清水ノ上Ⅰ式・同Ⅱ式土器について―清水ノ上貝塚第２次調査出土土器を中心として―」『知多古文化研究』10　知多古文化研究会
山下勝年　1999　「東海地方早期後葉」『縄文時代』10　第２分冊　縄文時代文化研究会

# 附編　分　析

# 西山遺跡(第二東名No.2地点)第Ⅱ文化層の石器の使用痕と表面状態の分析

㈱アルカ　山田しょう

## 1．分析試料

静岡県駿東郡長泉町西山遺跡（第二東名No.2地点）の第Ⅱ文化層（先土器時代；第Ⅰ黒色帯［C14年代は、非較正で約25,000年前；別編参照］下部）の資料を対象に使用痕分析を行った。

出土した石器全52点のうち、47点が黒曜石製であり、このうち25点が顕微鏡検査の対象となった。ホルンフェルスおよび安山岩製の５点（Nos．987a，987b，988，1110，1193）は表面の風化が進み、分析に耐えないので対象から外した。また、顕微鏡による予備検査の過程で、接合しない単独の試料の中でも、やや大きめの試料である折断剥片（Nos．1151，1152）、砕片（Nos．997，998A，B）、スクレイパー（No.1013）、剥片（No.1153）において明瞭な使用痕が認められなかったことから、接合しない非常に小さな試料である折断剥片４点（Nos．1147，1196a，1198，1208）、微小剥離痕ある剥片１点（No.1207B）、砕片17点（Nos．1148，1149，1154～1159，1194，1196b，1197，1199，1204～1206，1209，1250）の計22点は顕微鏡検査の対象から外した。黒曜石の表面のキズの一般的な多さからしても、これら小さな砕片の上で使用痕を同定することは困難であり、また使用痕が同定されたとしても、単独の断片・砕片であるため、そこから考古学的に意義ある情報を引き出すことは困難と予想されたからである。また黒曜石製のNo.1107（微小剥離痕ある折断剥片）は、予備検査の段階で表面状態が良好でなく、かつ他の黒曜石との岩石組織の違い（本試料のみ柏峠産）からキズの状態の比較も困難であることが判明したので、それ以上の分析は行わなかった。

## 2．分析方法

落射型金属顕微鏡（Olympus BHM）の100倍、Keyence社のデジタルマイクロスコープVHX-100の落射型レンズ（VH-Z450）の450倍（金属顕微鏡の約200倍相当）、および通常照明のレンズVH-Z25（25—175倍；金属顕微鏡の約10—80倍相当）の４種類の観察手段で分析を行った。

まず、金属顕微鏡（Olympus BHM）の100倍で光沢部分を含めた石器の全面をおおまかに観察し、集中的に分析する試料の絞込み、おおよその使用痕と石器表面状態の把握を行い、分析方針を決定した。次に、石器の二次加工の状態と微小剥離痕を観察するためにVH-Z05（１—40倍）の低倍レンズを用いた。また、スクレイパーの二次加工部の磨耗痕を観察するために、焦点深度が深くて磨耗の範囲や程度が観察しやすいVH-Z25（25—175倍）を用いた。通常、使用痕光沢面の観察に使われる高倍率の落射型レンズでは、焦点深度が浅く、視野が狭いことから、このような凹凸の激しい面において、磨耗の状態を観察するのが困難だからである。また、石器表面のキズの密度を分析する際にもVH-Z25を用いた。落射型レンズ（VH-Z450）の450倍は、石器腹面平坦部における表面の細かい特徴を観察する目的に限定して使用した。観察前に試料表面の手の脂などによる汚染をエタノールまたはアセトンで拭き取った。

## 3．分析上の問題点

### (1)黒曜石の表面と使用痕の特性

初めに黒曜石製石器の表面に見られる使用痕の一般的特徴について触れておきたい。チャート、珪質頁岩など、潜晶質シリカからなる堆積岩では、使用により特徴的な光沢面が形成される（Keeley　1980、梶原・阿子島　1981、芹沢他　1982他）。この光沢面は、磨耗面と考えられ、被加工物の硬さと粘・弾性的性質によって特徴的な断面形を生じる（山田　1986）。すなわち、ごく単純化すると、硬い材料では、

平坦な光沢面が刃の端に限定して形成されるのに対し、柔らかく、粘・弾性的性質に富む材料では、丸みをおびた光沢面が、刃端よりかなり内側に食い込んだ位置まで形成される。黒曜石の場合は天然のガラスであり、全表面が初めから光を反射しているので（図23　未使用表面参照）、字義通りの使用痕光沢面は存在しないことになる。黒曜石の使用痕でまず目につくのは、線状痕（擦痕）であり、多数のピットの形成により粗くなった表面も観察される。したがって、黒曜石の使用痕の形成は、シリカ質堆積岩と逆に、初め滑らかだった表面が損傷により、しだいに粗くなっていく過程のように見える。1970年代までの初期の黒曜石製石器の使用痕研究においては、こうした表面の損傷に関心が集中した。しかし、損傷の多くは、主に石器から生じた刃こぼれの屑や土壌の粒子の混入等によって形成されると考えられ、石器の運動方向の指標にはなっても、被加工物のタイプの直接的指標としては決定的ではなかった。その後、黒曜石においても、刃端部を注意深く観察すると、「光沢」ではないが、シリカ質堆積岩のそれと類似した磨耗面の形状が生じることが、注意され始めた。特にイネ科植物によって形成された磨耗面は、断面が丸く、非常に細かい線状痕によって表面が形成され、シリカ質堆積岩のいわゆるplant polish (Keeley 1980)、Aタイプの使用痕（梶原・阿子島　1981、芹沢他　1982）とよく似ていることが認識された（Vaughn 1981、梶原　1982）。この黒曜石の使用痕のシリカ質堆積岩の使用痕光沢面との類似関係は、他の被加工物にもある程度観察されることから、黒曜石においても、シリカ質堆積岩の光沢面研究を基礎とした使用痕の記述・分類システムが提出されるに至った（御堂島　1986、Aoyama　1993）。本分析でも、これにならった使用痕の同定・記述を行った。

黒曜石の使用痕の特徴として、シリカ質堆積岩のそれと比べ、黒曜石が材料的に脆く、使用中に刃こぼれを生じやすいため、磨耗痕の形成・発達が弱く、また微小剥離痕の発生率と磨耗面の形成度の組み合わせにより使用痕のパターンに変異が多いことが挙げられる。したがって、被加工物の種類の同定はより難しくなり、またこれに石器表面の腐食の影響が加わると、被加工物の同定はいっそう困難になる。

### ⑵接合作業の影響

今回の分析試料は接合資料を含むことから、接合作業の石器表面への影響が懸念される。しかし、筆者らの実験（山田　印刷中）では、接合の影響は石器の接合面全体に及ぶものではなく、かなり強くこすり合わせた場合でも、局所的である。また形態的にも、相対的に短くて太い、表面が剥落したタイプのものが多く、遺物に多く見られる細長い引っかきキズのようなタイプやC字形のキズ（部分的なリング・クラック）が連続するタイプとは異なる（図23）。また、考古資料の表面全体に分布するキズの方向がランダムであるのに対し、接合実験の場合は、方向が揃ったキズが所々に群をなして形成されるのも特徴である。実際、後述する本石器群の表面状態の観察においても、接合面に特にキズが多いという現象は観察されない。特に折れ面の接合面はむしろ他の剥離面よりもキズが少なく、それは石器の剥離面の形成段階の時間差を反映していると考えられる。厳密に接合以前の同じ剥離面と比較したわけではないが、総じて接合作業は今回の観察試料の表面に大きな影響は与えていないと判断される。

## 4．使用痕の観察結果

分析した試料中、単独の折断剥片（Nos．1151，1152）、砕片（Nos．997，998A，B）、スクレイパー（№1013）、剥片（№1153）には使用痕が認められなかった。以下では使用痕の検出された試料を含む接合資料（S-1～4）および単独のナイフ形石器２点（Nos．284，833）について観察結果を記述する。なお、図の顕微鏡写真に付した倍率の数字は、印刷された写真の実物に対する倍率であり、使用レンズの倍率ではない。図において108倍の写真が、Keyenceの顕微鏡の450倍、通常の金属顕微鏡の約200倍相当の画面に対応する。また、高倍率落射型レンズで撮影された写真は、Keyence VHX-100の機能を活かし、片

射照明（凹凸強調照明）で、キズが最も浮き出るモードで撮影され、また大部分が高深度撮影によっているため、キズなどの特徴の縁取りが太くなっている。このため、従来の文献に掲載された写真と比べた場合、石器の表面が大変傷んでいる印象を与えるかもしれないが、実際には、本石器群の黒曜石の表面状態は先土器時代の資料としては比較的良好である。

### (1)各資料の使用痕の状態

**接合資料１（Nos. 1147, 1160, 1195, 1198, 1200, 1201, 1203, 1206, 1207, 1208；図13・14；本文S-1）**

最も接合数の多い資料であり（10点）、このうちNos. 1160と1203、および1201の二組のスクレイパーに使用痕が認められた。Nos. 1160と1203のスクレイパーは二つに折れており、№1160の末端部には、小規模ながらエンドスクレイパー状の片面加工の刃部が作出されている。この部分の腹面には、高倍率落射型レンズで観察しても、明瞭な磨耗痕や線状痕は認められず、刃端は鋭いラインを示している。背面側は二次加工のために高倍率落射型レンズによる観察が困難なため、通常照明による25―175倍のレンズ（VH-Z25）で観察を行ったところ、刃端に細かい剥離面の密集と、これら剥離面および二次加工剥離面の稜線の磨耗が観察された（図14）。倍率と照明条件から、明瞭な線状痕は観察されないが、腹面側に微小剥離痕が生じてないこと、および刃部が厚いことから、何らかの材料に対して、腹面側を接触面として石器を刃に垂直な方向に動かす、掻き取りまたは削りの作業が行われたと推定される。この刃部と折れ面の切り合いが無いので、作業と折れの先後関係は直接検証できないが、折れた後の№1160の大きさと形態を考えると、折れる前に使用されていた可能性が高い。折れた基部側の破片にあたる№1203は、背面左側縁に縁辺にほぼ直交する線状痕が集中する。細かい微小剥離痕も密集して形成されている（図14）。この縁辺は、背面を主な接触面として、掻き取りまたは削りの作業に使われたと考えられる。被加工物の種類は不明だが、線状痕は、エンドスクレイパーの使用痕として一般的な、皮の掻き取りで通常生じる線状痕（図23）よりも粗い。この作業刃部と折れの先後関係は不明だが、石器の大きさと形態からして、折れた後に作業に使われた可能性もある。

№1201は、剥片末端と右側縁の角の部分に、小さな弧状のスクレイパー・エッジを作出している。西山遺跡のスクレイパー・エッジは、典型的なエンドスクレイパーのように剥片の末端全体を裁ち切るように二次加工を施すのではなく、剥片の側縁に平行する背面の稜線が、縁辺と交差する角の部分（この部分は稜線のために厚みを帯びる）に、小さく作り出されている。上で見た№1160にしても、たまたま剥片の末端中央ではあるが、背面の稜線が縁辺と交差する厚い部分にスクレイパー・エッジが形成されている。№1201のスクレイパー・エッジの腹面側は、№1160同様、明瞭な線状痕や磨耗が見られず、刃端は背面側に出来た微小剥離痕によって鋭くなっている。背面側では、やはり№1160同様、微小剥離痕の密集と剥離面稜線の磨耗が見られる。№1160と同じ理由により、背面を接触面として、何らかの材料の掻き取りまたは削りの作業に使われたと考えられる。

**接合資料２（1109, 1192, 1202；図8～12；本文S-2）**

一見典型的なエンドスクレイパーのように見えるが、剥片の末端を断ち切るような二次加工が連続して施されるのではなく、剥片の角や側縁の厚めの部分に限れらた範囲で二次加工を施している。この点では、接合資料１のNos. 1160, 1201と同じである。刃角もあまり厚くない。素材の剥片末端が残されているので、エンドスクレイパーによく見られるように、度重なる刃部再生のために小さくなったのではなく、はじめから小さな剥片に作られていることが分かる。このスクレイパーは３片に割れており、Nos. 1109、1201、および1192の背面右側縁の部分にスクレイパー・エッジが見られる。№1192の右側縁は、一見して西山遺跡の石器の他のスクレイパー・エッジに比べ、直線的であり、かつ位置が左側縁の楔状

剥離の対辺に当たるため、スクレイパー・エッジではなく、楔型の剥離の際に生じたように見えるが、拡大してみると、軽く弧を描く縁辺が、細かい大きさの揃った剥離によって形成されており、意図的な刃部の作出と考えられる。ただし、側面から見ると刃のラインが他のスクレイパー・エッジと逆に背面側に反っている（図８，９）。

上記３箇所のいずれのスクレイパー・エッジも、接合資料１のそれと同様、腹面側では、明瞭な線状痕や磨耗痕を欠き、刃端が背面側の剥離の形成のために鋭くなり、背面側では、刃端に微小剥離痕の密集と、微小剥離面・二次加工面の稜線の磨耗が観察される。№1109においてのみ、腹面の刃端に断続的に、磨耗および刃にほぼ直交する細かい線状痕が認められる（図10，11）。石器表面が風化により傷んでいるため、使用痕と断定できるほど特徴が明瞭ではないが、刃部の形状と背面側の微小剥離痕や磨耗痕の存在を考慮すると、その名残りの可能性がある。線状痕のタイプは、実験で皮なめしによって生じる細い線状痕（図23）に近い。

使用痕と割れ面の直接の切り合いは無いが、腹面右側縁から、楔としての使用もしくは両極剥離によって生じたような樋状剥離面が形成されており、またその部分の縁辺に、やはり楔または両極剥離に特徴的な不規則な剥離面がある。この石器は、この楔としての使用もしくは、両極剥離の際に３点に割れたように見える。しかし、腹面右側縁に見られる大きな剥離の割には、その対辺にこれに伴う明確な剥離痕が形成されていない点が問題となる。また、同種の特徴が見られる他のスクレイパーについても言えることであるが、３点の割れ面は、リングが腹面側から発生しているので、楔型の剥離が行われたとしても、楔型の剥離そのものによるものではなく、それに伴って器体に生じた曲げの応力によって生じたものと考えられる。

**接合資料３（Nos．1150，1191；図１～４；本文S-3）**

折れ面が両側縁でスクレイパー・エッジを切っている。スクレイパー・エッジを形成する二次加工は、剥片末端部でもかろうじて連続し、ひとつの弧を成す刃部を形成しているが、この遺跡の他のスクレイパーの場合と同様、角の部分を中心に二次加工が施されている。スクレイパー・エッジの部分では、やはり他と同様、腹面では磨耗痕や線状痕は認められないが、背面側では使用痕と考えられる刃端に細かい剥離面が密集し、部分によっては、微小剥離面・二次加工面の稜線が磨耗して潰れている（図２）。

№1191Aの背面右側縁には背腹両面に粗い擦痕が、刃部にほぼ平行に密集して形成されている（図３）。擦痕は刃部より約１㎜内側まで分布する。このような粗い線状痕は、実験では、骨などの硬い材料の作業で多く生じることが知られる（御堂島　1986、Aoyama　1993）。やや大きめの微小剥離痕が刃の両面に形成されていることも、線状痕から推定される、硬い材料の切断という作業と整合する。この部分の使用とスクレイパーの破損の先後関係は直接の切り合いがないので不明である。

また、背面右辺の突起部にも使用の痕跡が認められる。この突起部分はスクレイパーの側辺と折れ面から続く急角度の縁辺から成っている。側辺側に見られる剥離面は非常に細かいが、縁辺のラインを整えているので、意図的な二次加工の可能性がある（図４）。また、急角度の縁辺は、折れ面の部分を背面側からの剥離によって剪断するように整形したものであることが顕微鏡により観察される（図４）。1991Bの小片は、背面を開始部とする割れ円錐によって生じているので、突起部を作り出す際のミスタッチ、もしくは突起の基部に抉りを入れるための意図的な剥離によって剥離されたと考えられる。突起の先端付近は、側辺の側では細かい剥離面で潰れ、磨耗しているが、剪断された縁辺は磨耗せず、鋭いまま残されている（図４）。倍率と表面形状の関係で、先端部に明瞭な線状痕が観察できないので、使用方法は不明だが、剪断面側に磨耗が無いことから、突起の先端部全体を錐のように回転したものではない。突起部という形状からすれば、溝彫りのような作業が想定されるが、あるいは、上述した、この部分に続

く側縁を使用した切断作業によって、同時に磨耗が形成されたのだろうか。

No.1191Aの腹面の右側縁には、幅狭の側面から打ち込まれた、一見、楔型石器の端部に似た不規則な剥離面が形成されている（図３再下段）。しかし、対辺にはこれに明確に対応する剥離面が見られない。対辺を使用した際の着柄・保持に関係して形成されたものだろうか。成因は不明である。

この試料には多段階表面変化が認められ、これについては後に表面分析の項において詳述する。

**接合資料４（Nos．1145，1146；図５～７；本文S-4）**

剥片が二つに折れた後、その末端側の折片（No.1145）に３箇所のスクレイパー・エッジが作り出されている。うち２箇所は折れ面を切っているので、折れた後の整形であることは明らかである。これらのスクレイパー・エッジでは、他のスクレイパー同様、腹面側では高倍率でも明瞭な使用痕が認められない。唯一、剥離面の末端に作り出された刃部において、わずかな磨耗と、刃部に直交する線状痕の名残のようなものが認められる。しかし、それ自体としてはあまり明瞭な特徴ではなく、スクレイパーのエッジの形状から掻き取りまたは削りに使われたのではないか、という目で見てはじめて認識できるようなものである。No.1145の背面側では、刃端に沿って細かい剥離面が密集して形成され、その剥離面および二次加工の稜線に磨耗が認められる。他のスクレイパー同様の理由で、削りまたは掻き取りに使用されたと考えられる。

No.1146は背面右側縁の両面に大きさの不揃いな剥離面が形成されている（図６最上段）。形態的には、やはり楔形石器の端部に見られる剥離面に似ている。しかし、その対辺の背面左側縁では、ごく限られた範囲に、大きさが揃い、縁辺を直線的に揃えた剥離面が連続し、楔形石器の端部の形状は呈していない点が問題となる。後者は二次加工の可能性も考えられるが、大きさが小さいことから、腹面を接触面とした掻き取りないしは削り取りの作業によって生じた使用による微小剥離面の可能性もある。

**ナイフ形石器（No.283，833；図15）**

２点のナイフ形石器については、二次加工の状態も拡大撮影により示してある。No.284は腹面先端に先端を開始部とする、刺突によって生じた可能性のある剥離面が肉眼で１枚見られる（図15写真284-1）。通常弓矢や槍としての使用による、衝撃剥離と呼ばれる痕跡に比べて、小さくて浅く、果たして衝撃といえるほどの負荷によって形成されたものかどうかは分からないが、先端部から開始しているので、形式的に衝撃剥離痕と呼ぶことにする。この部分を拡大してみると（図15上段）、この衝撃剥離痕の右側に肉眼では見えなかったもう１枚の衝撃剥離痕があることが観察される（前者を衝撃剥離痕１、後者を衝撃剥離痕２とする）。衝撃剥離痕１と背面左側縁の二次加工の直接の切り合いは無いが、衝撃剥離痕２は、二次加工面と衝撃剥離痕１を切っている。また、背面右側縁では、衝撃剥離痕１・２共に、開始部が二次加工によって切られている。以上のことからNo.284の現在の先端の形状は初めからのものではなく、おそらく使用に伴う履歴を経たものであることが分かる。上記の観察を念頭において背面側から先端部をよく観察してみると、実測図に見られるように、先端部背面右辺の細かい二次加工は、側縁の素直な延長上にではなく、側縁をやや内側に食い込ませるように施されていることが理解され、おそらく先端部の形状の修整を行ったものと推定される。この石器には、他に使用痕の可能性があると同定される特徴は認められなかった。また、後の表面状態の分析の項で述べるように表面にキズが大変多い（図16）。

No.833は、背面右辺の二次加工が背面と腹面からの両極打撃の可能性のある対向調整によって形成されている（図15写真833-3，4，5）。二次加工された側縁に挟まれた縁辺に使用痕の可能性がある微小剥離痕がある。明瞭な線状痕や磨耗を伴っていないが、微小剥離面が腹面と背面の両側に分布しているので、刃に平行に材料を切る作業が想定される。この石器の表面にも大変キズが多い（図16）。

### ⑵スクレイパーの使用痕についてのまとめと考察

ここで器種として最も点数が多かったスクレイパー（接合したものを一つと数えた場合５点）について結果をまとめたてみたい。これらの石器には、技術形態学的にも使用痕の上でも共通した特徴が認められた。技術形態学的には、エンドスクレイパー状の刃部を示すものの、典型的なエンドスクレイパーのように剥片末端全体に弧状の刃を作り出すのではなく、剥片背面の稜線が縁辺と交差する角の付近の厚みを利用して、範囲の限られた小さな刃部を作り出す傾向がある。また、二次加工も細かく、刃角もあまり急角度でない。使用痕は、腹面側に顕著な線状痕や刃端の磨耗が見られず、背面側の刃端に微小剥離痕が密集して形成され、微小剥離面・二次加工面の稜線に磨耗が形成される傾向がある。これらの刃部は、何らかの材料の掻き取りや削りの作業に使用されたと考えられる。エンドスクレイパーは汎世界的に皮なめしの作業に使用される傾向がある（阿子島　1989：69-70の集成参照）。西山遺跡のスクレイパーに典型的な皮なめしの使用痕が認められないのは、ひとつには黒曜石が刃こぼれをおこしやすいためと、表面の風化により細かい線状痕が失われた可能性が考えられるが、刃部の形態にも上述のような典型的なエンドスクレイパーとは異なる特徴があるので、皮とは異なる材料、もしくは特殊な状態の皮の作業の可能性も考えられる。今後、考古資料の類例の検討と実験を進めることによって、この問題を明らかにしていかなければならない。

破損したスクレイパーの側縁に楔形石器に特徴的な不規則な剥離痕の集中や樋状剥離が認められるものがあり、スクレイパーが楔に転用され、その際にスクレイパーが破損した可能性が考えられたが、上記の不規則な剥離痕と樋状剥離痕以外に、これに関連する使用痕の可能性のある特徴は検出されなかった。特に、楔として使用された場合、上記の剥離痕のある縁辺の対辺に、対応する剥離痕が認められない点が問題である。また、破損の際の割れ面のリングも剥離の基点が全て背面もしくは腹面側にあり、楔の使用による「楔型」の剥離（Cotterell and Kaminga　1987；山田・志村　1989参照）そのものではなく、楔として使用されたとしても、その際に二次的に器体に生じた曲げ型の応力によって割れが生じたことを示す。その形成因は不明だが、ひとつの可能性として、側縁の剥離痕は、着柄に関係し、スクレイパーの折れも、柄の付け方に関係して生じたことが考えられる。

## ５．表面状態の分析

### ⑴黒曜石製石器表面のキズと多段階表面変化

岩崎（2004）は群馬県今井三騎堂遺跡の第Ⅱ文化層の一括資料について、剥離面ごとに「スレ」の程度が異なることを観察し、阿子島（1992）の提唱した「多段階表面変化」との関連を示し、従来の使用痕分析で除外されてきた、表面の不規則なキズの分析の重要性を提示した。多段階表面変化とは、同じく阿子島の提唱した「多段階縁辺摩滅」とともに、石器の長期にわたる素材製作、二次加工、刃部再生あるいは作り変えといった維持・管理の過程に伴って、段階的に時間差を伴って形成された剥離面に、それに応じた程度の異なった表面変化や縁辺の磨耗が示されているという考えである。しかし一方で、埋没後に生じる石器の自然の表面変化は、一般に同じ遺跡内でも、微視的な環境により異なることが知られているので、単純な判断は注意を要する。黒曜石製石器の多段階表面変化は、鈴木（2000：p. 285；2001）も白滝遺跡の後期旧石器時代の資料において「二重パティナ」として報告している。

岩崎泰一氏の提案により、アルカでは、黒曜石製石器表面のキズの状態を多段階表面変化の指標として記述する分析法の検討を進めてきた（山田　印刷中）。黒曜石は表面にキズがつきやすいので、これが従来使用痕分析にとっては難点となってきたが、逆に表面の履歴を見るには、利点となり得る。西山遺跡については、個々の石器においては、肉眼で感知できるほどの表面状態の差はあまり見られないが、顕微鏡観察の過程で、石器の母岩ごとに、表面のキズの状態に、ある程度の差があることが認識され、

母岩ごとの履歴と関連することが予想されたので、これを記述分析することにした。

### ⑵分析方法

黒曜石の表面に見られる損傷には大きく２種類ある。ひとつは、滑らかな表面全体がピットのような細かいくぼみの形成により、でこぼこになっていく過程で、これは化学的な表面の腐食によって生じると思われる（図10：1109-2；図12：1201-1，２等）。もうひとつは、物理的な損傷で、主に擦痕である（図23）。ここでは、後者を分析の対象とし、成因が必ずしも明らかでないので、単に「表面のキズ」と呼ぶことにする。

岡崎（1983）はフィルム・レプリカを用いて黒曜石製石器の表面のキズを記述しようとした。この場合は多段階表面変化の観察が目的ではなく、石器全体のキズの中において使用痕として識別されるものを探そうとする試みであった。今回の分析では、顕微鏡写真を用いて石器表面のキズを観察記述することを試みる。写真による場合の技術上の問題点は、石器表面の凹凸が激しいと、全体に均一に光をあてることが困難であり、また、レンズの焦点面に対して平行でない面にあるキズはよく見えない点である。また、レプリカ法と表面の直接観察のいずれの場合にも、剥離面全体を視野に入れようとすると、倍率が低くなるため、細かいキズがよく見えず、拡大すると視野が狭くなり、部分のみの観察になるというジレンマがある。キズの分布状態が均一であれば、高倍率の落射型レンズ（視野が狭い）でも分析が可能だが、今回分析した資料では、同じ剥離面内でも、表面のキズの分布に、かなりムラが観察されるので、低倍率での分析を行い、高倍率では、キズの拡大写真のサンプルを提示するにとどめた（図23）。アルカの保有する設備の中では、経験的にKeyenceのレンズVH-Z25の50倍で撮影した画像が、最も光のムラが少なく、かつキズが明瞭に見えることから、これを用い、画面内にあるキズの量を数値で表現することを試みた。この倍率では、約８㎜×６㎜の範囲が撮影される。小さな剥離面なら、全体が１枚の写真のうちに収まってしまうが、大きな剥離面の場合は、その中で可能な限り多く、８㎜×６㎜の枠を撮影するようにした。紙数の都合で全ての写真を提示してないが、腹面の場合は１面につき最高８枚撮影し、背面では、比較的平坦な剥離面で、ある程度の大きさがあり、撮影可能なものは全て撮影した。写真の撮影はKeyence VHX-100の機能を活かし、片射照明（凹凸強調照明）で、キズが最も浮き出るモードで行った。剥離面の中のかなり平坦な部分で撮影された、状態の良い写真においても、実際には場所により光のムラがあるので、デジタル撮影された写真の中央部付近から３㎜×３㎜程の枠を切り抜き、これを分析対象とした。この際、できるだけ、光の反射している部分や、極端な局部的なキズは避けるようにした。そのため、場合によっては画面の端の部分から３㎜×３㎜の枠を切り抜いた。元の画像では石器表面が黒、キズの部分が白く見えているが、この白黒をデジタル画像の上で反転し、キズを見やすくした上で、輝度抽出により、キズの部分を黒、背景を白の２階調に分離した図を作成した。図16～23においては、撮影した各箇所につき、左にオリジナルの写真、右上に中央部を切り抜いて反転させた写真、右下にキズの部分を抽出した写真の３枚１組で提示している。さらにキズを抽出した図において、キズの部分の全体に対する面積率を計算した。

この方法のひとつの問題は、黒曜石では剥離面の形成時に形成されるリングやフィッシャーなどの特徴が明瞭に現れやすいため、これがキズの観察を妨げる点である。特に、小さな剥離面では、リングが強く現れ、かつ湾曲が強いので、表面に均等に光を当て、焦点を合わせた写真の撮影が困難である。このような場合は、画像処理は行わず、元の写真のみを参考に提示するに留めた。また、輝度抽出では、各ピクセルの明るさの値によって、一律に処理を行うため、キズ以外にも上記のフィッシャー、リング、岩石中の夾雑物、その他の特徴でキズと同じレベルの明るさを示しているものを、拾ってしまう。特にキズの少ない表面の写真では、最初に述べた腐食によって生じた表面のざらついた特徴も一緒に拾って

しまう傾向がある。そこで、輝度抽出の際に、オリジナルの画像も並べて、できるだけ実際のキズの分布状態に近い状態の画像を得るようにしたが、それでも限界があり、かつどこまでをキズに含めるかで、分析者の主観的判断が介在する。また、最初に３㎜×３㎜の枠を切り抜く際にも、どの部分を切り抜くかで、分析者の主観的判断が入る。したがって、図に添えられた面積率は、厳密な定量的分析結果を示すものではなく、参考値であり、オリジナルの写真とも比べることにより、表面状態のより的確な理解が得られるものである。

### ⑶分析結果

群馬県今井三騎堂の資料について岩崎（2004）が報告したような個々の石器における多段階表面変化はごくわずかしか観察されなかったが、母岩ごとにキズの密度に差があることが観察された。

まず、単独母岩の２点のナイフ形石器（Nos. 284, 833；図16）に最もキズが多く、接合資料４(Nos. 1145, 1146；図17)にもキズが多く観察された。これに対し、接合数が最も多かった接合資料１では、最もキズが少なかった（図18～20）。図版ではその差が理解しやすいように、ナイフ形石器と接合資料４の後に、接合資料１を配置している。先に述べたように、キズの少ない試料では、輝度抽出の際に、背景の腐食の痕跡も拾ってしまう傾向があるため、接合資料１のキズの各写真の右下のキズの抽出図とその面積率の数値を見ると、他の資料との差がそれほど大きくないように見えるかもしれないが、オリジナルの写真でキズの多さにのみ着目すると、その差が実際にはより大きいことが理解される。また接合資料１の中では、Nos. 1203, 1160, 1195から成るスクレイパーが最も表面が傷んでいた。これは、スクレイパーとしての使用と関係している可能性がある。ただし、表面の損傷の中でも細長い擦痕状のキズにのみ注目すると、その数は、他の資料体に比べて少ない。

接合資料３（Nos. 1150, 1191；図21）は、キズの密度がやや高く、唯一同じ個体の剥離面の中で、多段階表面変化が認められた。すなわち、背面左側の写真34の剥離面が新鮮であり、形状からみても、接合資料３の剥片素材が取られた後に剥離されたと考えられる。また、写真31の剥離面は、最もキズが多く、表面が風化しているが、剥離面同士の切り合いから、背面の中で最も古い面であるという事実と整合する。№1150の写真28の剥離面もキズが少ない。これは形状からして、スクレイパーの刃部を作出する際の剥離面と考えられるので、キズの少ないという事実と整合する。

接合資料２（Nos. 1109, 1192, 1202；図22～23）も比較的キズが多い。№1192の腹面にある樋状の剥離面、およびそれに続く、Nos. 1192, 1202上の剥離面はやや傷が少ないようだが、顕著な差とはいえない。

総じて、個々の石器の同じ剥離面内でも場所によりキズの密度にムラがあり、石器の縁辺に近い方が、キズが多い傾向が観察された。また写真は示さなかったが、折れ面は、背面や腹面に比べてキズが少ない傾向があった。また、個々の石器上でのキズの分布の偏りから着柄部が同定できる可能性（着柄部にキズが多い、あるいは逆に柄によって覆われた部分にキズが少ない）も検討したが、そのような明確なキズの分布差は見出せなかった。先述した方法上の問題により、母岩資料ごとのキズの多さを、数値により完全にランク付けすることはできないが、それぞれの母岩のおおよそのキズの密度の程度は把握できるといえる。

以上、接合しない、単独母岩のナイフ形石器２点について、表面のキズが非常に多く、接合数が最も多い母岩について表面のキズが最も少ないことが明らかになった。前者が遺跡外で製作されて持ち込まれたと考えられるのに対し、後者は遺跡内で剥離作業が行われたと考えられることから、このキズの程度の差は、それぞれの資料体が、活きた脈絡にあった長さの差、すなわち石器の履歴の長さ、ライフヒストリーの相対的な長さの差を表わしているものと考えられる。また、接合資料中、使用されなかった

小さな剥片類にキズがより少なかったことから、単なる長さではなく、使用・取り扱いの程度の差も反映していると見ることも可能である。

黒曜石表面に見られる擦痕は、従来、石器の埋没後に生じたものと漠然と考えられてきたが、岩崎（2004）、山田（印刷中）および今回の分析で、その多くは石器が活きた脈絡にある過程で生じ、その程度が石器の維持・管理の程度などを知る上での情報をもたらすことが確認された。キズの具体的な形成因は今のところ特定できないが、持ち運びの際の他の石器や物との接触や、表面についた土の粒子が取り扱い中に擦り込まれるなどの原因によって形成されたと推測される。現段階では、前述のように、分析法の技術的問題点から定量的な記述に限界があることから、今回の分析以前には、肉眼ではっきり認識できないような微妙な表面状態の差は、顕微鏡観察によっても、確実には識別できないのでは、と予想された。しかし、今回の分析によって、母岩が異なると岩石の色調などの特徴が異なることがあるために、実際には表面のキズの程度に差があっても気づかない、もしくは違いを確証できないものが、顕微鏡観察によって確認できることが明らかになった。また、接合資料３の例のように、ていねいに意識的に表面観察を行うことによって、一見しては気づかない、同一個体上における、表面状態の異なる少数の剥離面の存在が確認されることもあった。多段階表面変化の同定単位を個々の石器から、母岩単位の資料に拡張し、さらに遺跡内の同一母岩の資料間における相対的な履歴の長さが分析できる可能性も出てきた。今後、分析法を改良することにより、表面のキズの状態の評価から、より有効な考古学的情報が引き出されることが期待される。

## ６．まとめ

静岡県駿東郡長泉町西山遺跡（第二東名№２地点）の第Ⅱ文化層（先土器時代；第Ⅰ黒色帯下部）の黒曜石製石器の資料25点の使用痕および表面状態の分析から次のような所見が得られた。

⑴本石器群の器種の主体をなすスクレイパー（接合したものを一つと数えた場合５点）については、何らかの材料の掻き取りまたは削りの作業に使われたと考えられるが、明瞭な皮なめしの使用痕は同定できなかった。これについては、黒曜石の刃こぼれをおこしやすい性質と埋没後の表面変化の影響が考えられるが、西山のスクレイパーが、剥片の背面稜線が縁辺と接する角付近に限定された作業刃部を作り出すという、典型的なエンドスクレイパーとは異なる技術形態学的特徴を持っている点も考えると、通常の皮なめしとは異なる作業に用いられた可能性も考えられる。

⑵破損したスクレイパーの側縁に楔形石器に特徴的な不規則な剥離痕の集中や樋状剥離が認められるものがあり、スクレイパーが楔に転用され、その際に破損した可能性が分析前に考えられたが、上記の不規則な剥離痕と樋状剥離痕以外に、楔の使用痕の可能性のある特徴は検出されなかった。特に、楔として使用された場合、各試料とも、上記のような剥離痕のある縁辺が一辺のみで、その対辺に、対応する剥離痕が認められない点が問題である。また、破損の際の割れ面のリングも、割れが、楔の使用による「楔型」の剥離そのものではなく、二次的に器体に生じた曲げ型の応力によって生じたことを示す。したがって、この側縁の不規則な剥離痕と割れの成因は不明だが、着柄に関連する可能性も考えられる。

⑶ナイフ形石器の１点の先端に、衝撃剥離痕が認められ、先端部の二次加工との先後関係から、現在の先端部が使用と形態の修整のいくつかの段階を経たものであることが明らかになった。

⑷表面のキズの状態の分析から、母岩ごとにキズの程度が異なることが明らかになった。単独母岩（遺跡外から持ち込まれたと考えられる）のナイフ形石器２点に最もキズが多く、接合数の最も多い母岩（遺跡内で剥離されたと考えられる）でキズが最も少ないことから、キズの程度が石器の母岩ごとの履歴を反映し、その分析が今後、石器の維持・管理のシステムの研究に有効な情報をもたらすことが確認された。

引用文献

阿子島香　1989　『石器の使用痕』考古学ライブラリー56　ニュー・サイエンス社

阿子島香　1992　実験使用痕分析と技術的組織―パレオインディアン文化の一事例を通して―『加藤稔先生還暦記念　東北文化論のための先史学歴史学論集』：27-53．加藤稔先生還暦記念会

岩崎泰一　2004　「黒曜石製石器群について」岩崎泰一編『今井三騎堂遺跡―旧石器時代編―』多田山丘陵開発に伴う埋蔵文化財調査報告書第２集　群馬県企業局・財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団：467-476．

岡崎里美　1983　「黒曜石の使用痕研究」『季刊考古学』4: 51-55．

梶原　洋　1982　「石器の使用痕分析」芹沢長介編『モサンル』東北大学文学部考古学研究室資料集第４冊：13-15，図版85-95．

梶原　洋・阿子島香　1981　「頁岩製石器の実験使用痕研究―ポリッシュを中心とした機能推定の試み―（東北大学使用痕研究チームによる報告　その２）」『考古学雑誌』67-1: 1-36

鈴木宏行　2000　「上白滝２遺跡について」『白滝遺跡群Ⅱ　第１分冊（本文編）白滝村　上白滝２遺跡　上白滝６遺跡　北支湧別４遺跡　一般国道450号白滝村白滝道路改良工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』㈶北海道埋蔵文化財センター調査報告書　第154集：273-292

鈴木宏行　2001　「上白滝５遺跡について」『白滝遺跡群Ⅲ　第１分冊（本文編）白滝村　奥白滝１遺跡　上白滝５遺跡　一般国道450号白滝丸瀬布道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』㈶北海道埋蔵文化財センター調査報告書　第169集：348-375

芹沢長介・梶原　洋・阿子島香　1982　「実験使用痕研究とその可能性（東北大学使用痕研究チームによる報告　その４）」『考古学と自然科学』14: 67-87

御堂島正　1986　「黒曜石製石器の使用痕―ポリッシュに関する実験的研究―」『神奈川考古』22: 51-77

山田しょう　1986　「使用痕光沢の形成過程（東北大学使用痕研究チームによる報告　その６）」『考古学と自然科学』19: 101-123

山田しょう　印刷中　「今井見切塚遺跡・今井三騎堂遺跡の石器の使用痕と表面状態の分析」『今井見切塚遺跡』（仮題）財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

山田しょう・志村宗昭　1989　「石器の破壊力学(2)」『旧石器考古学』39: 15-30，旧石器文化談話会

Aoyama, Kazuo 1993 Experimental microwear analysis on Maya obsidian tools: case study of the La Entrada region, Honduras. In Anderson, P. C., Beyries, S., Otte,M., and Plisson, H. eds., *Traces et Fonction: les Gestes Retrouves*, vol.2: 423-432. ERAUL 50, Liege.

Cotterrell, B., and Kamminga, J. 1987 The formation of flakes. *American Antiquity* 52: 675-708

Vaughn, Patric C. 1981 Microwear analysis of experimental flint and obsidian tools. In Engelen, F. ed. *Third International Symposium on Flint.* , Masstricht: Nederlandse Gelogische Vereniging: 90-91

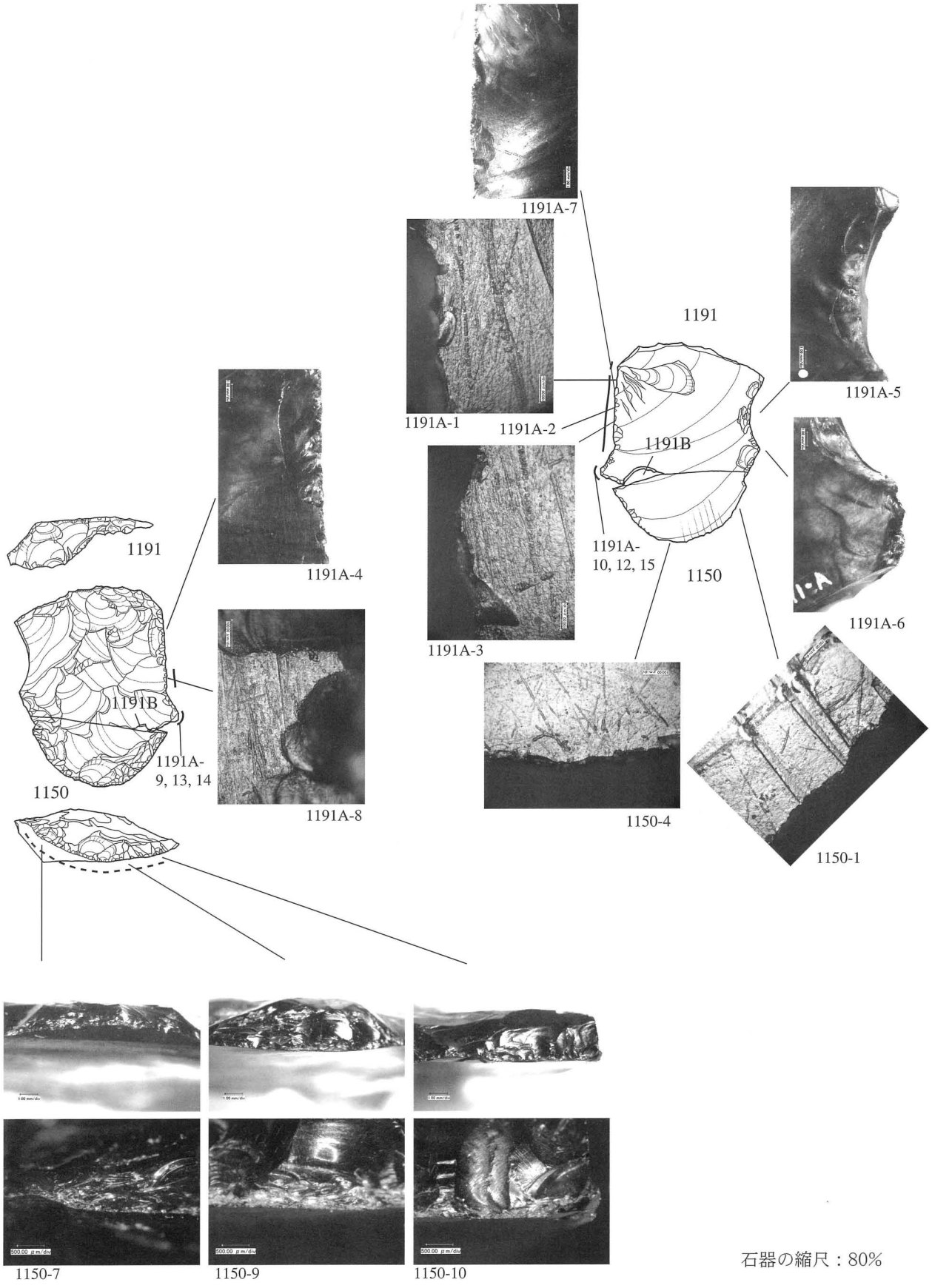
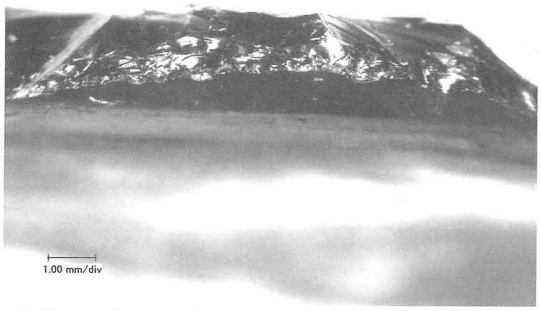
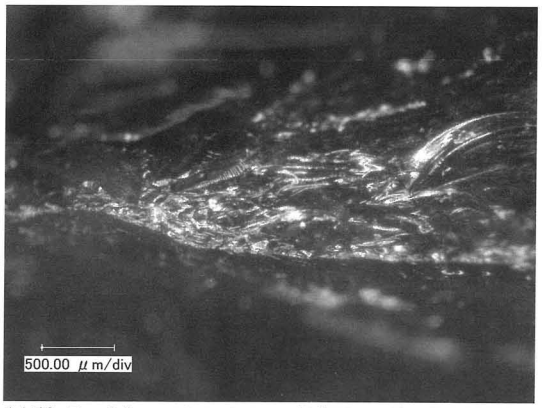


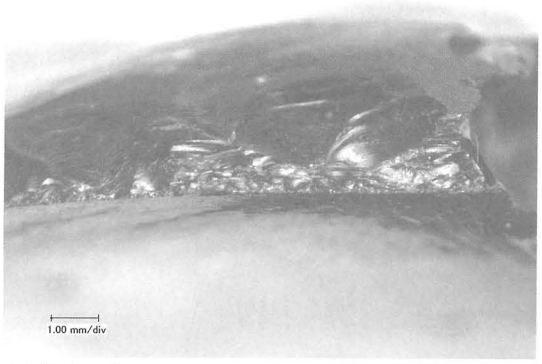

図１　接合試料Ｓ－３（Nos. 1150, 1191）の使用痕（１）



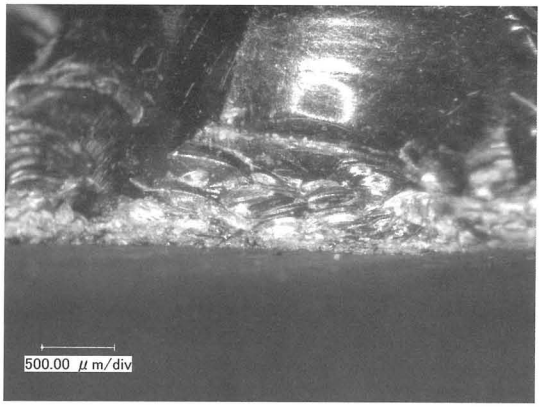

1150-7 x6　　スクレイパー刃部




1150-7 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕

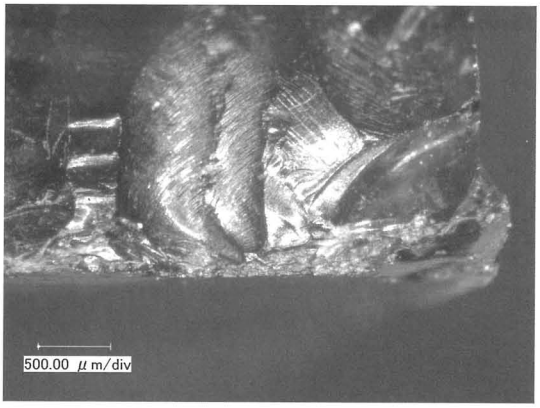



1150-9 x6　　スクレイパー刃部

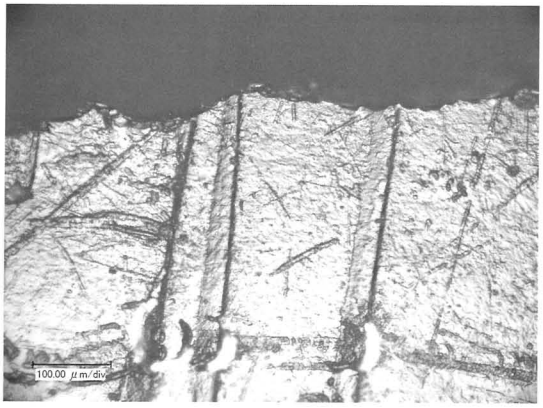



1150-9 x24 スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

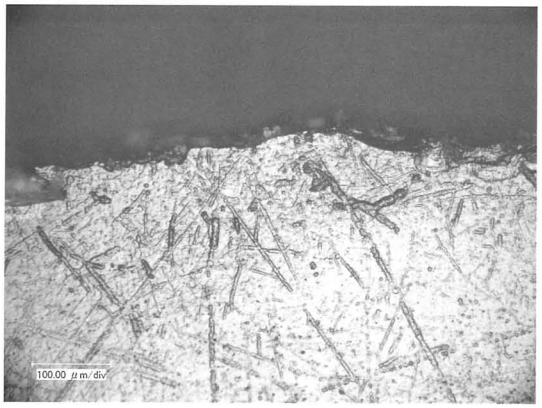
1150-10 x6　　スクレイパー刃部




1150-10 x24 スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

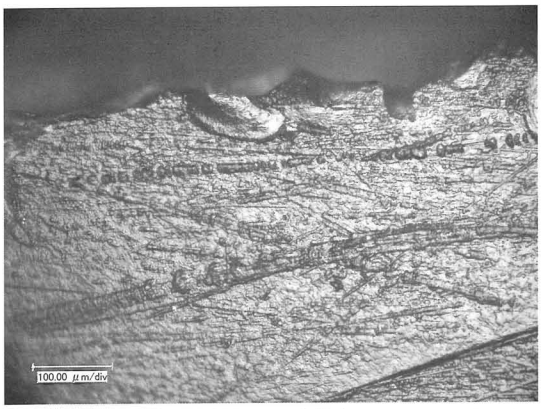



1150-1 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

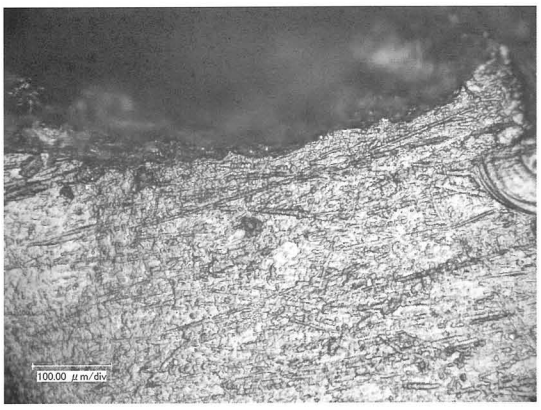



1150-4 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

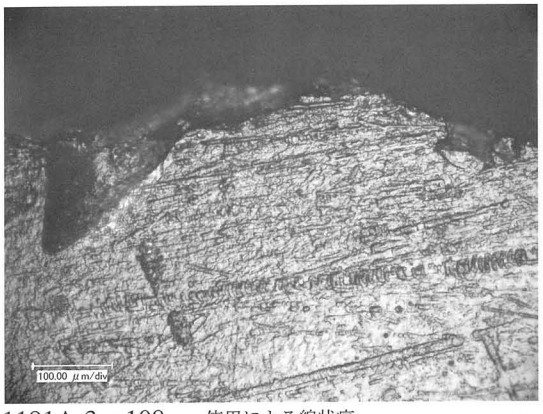
図２　接合試料Ｓ－３（Nos. 1150, 1191）の使用痕（２）



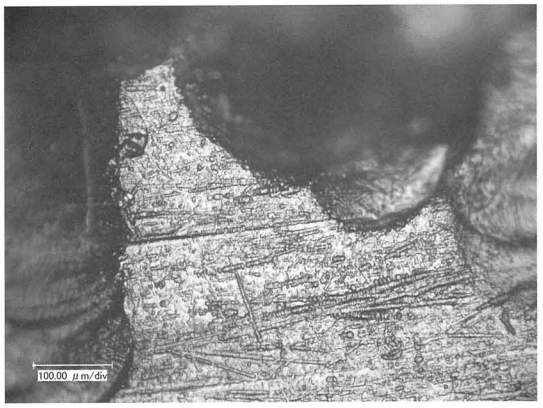

1191A-1 x108　使用による線状痕




1191A-2 x108　使用による線状痕

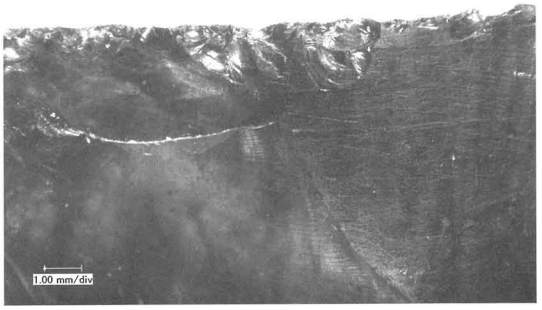



1191A-3 x108　使用による線状痕

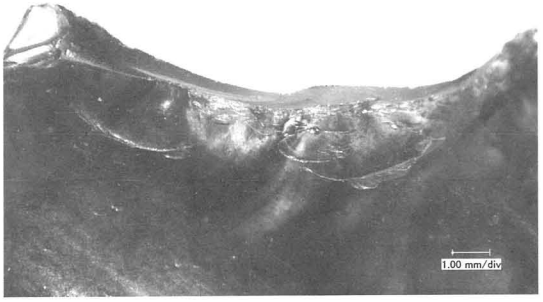



1191A-8 x108　使用による線状痕

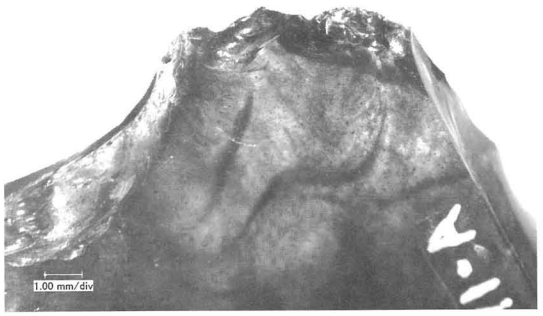
1191A-7 x5　使用による微小剥離痕




1191A-8 x5　使用による微小剥離痕



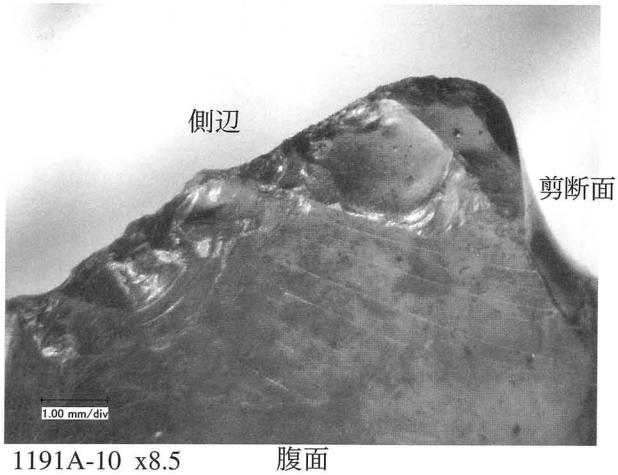

1191A-5 x5　微小剥離痕



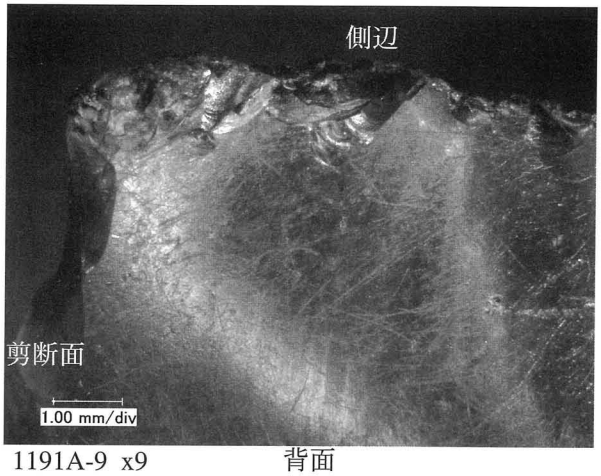

1191A-6 x5　微小剥離痕

石器の運動方向

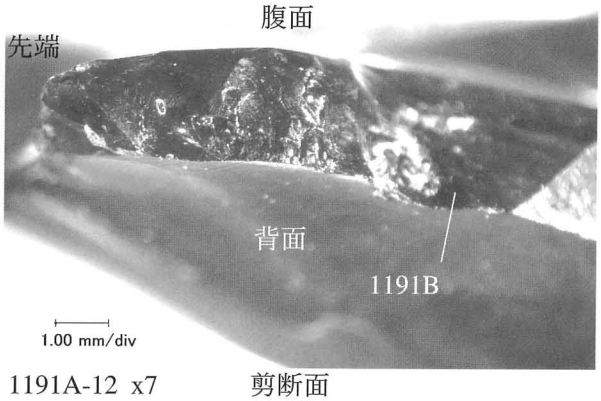
図３　接合試料Ｓ－３（Nos. 1150, 1191）の使用痕（３）



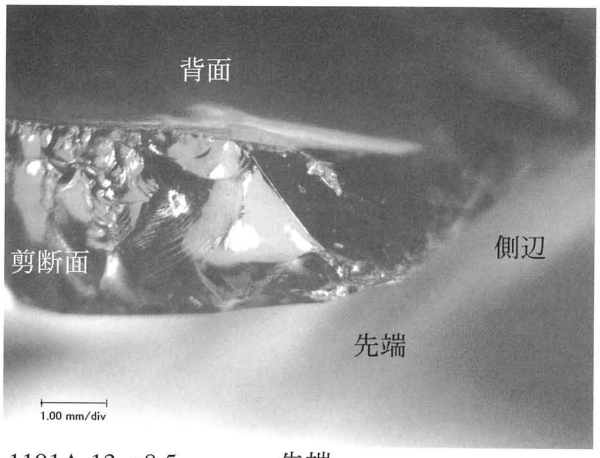

1191A-10 x8.5　　腹面



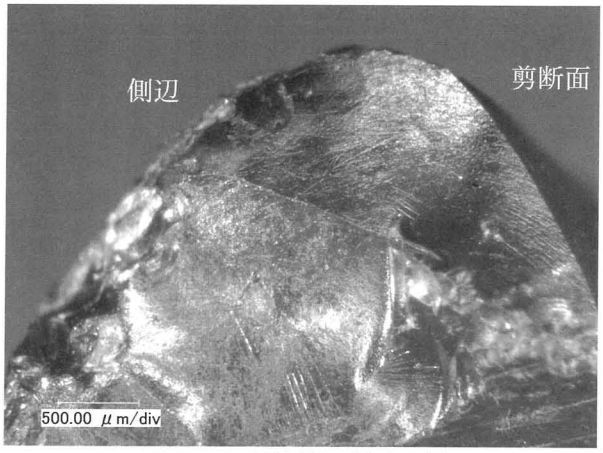

1191A-9 x9　　背面



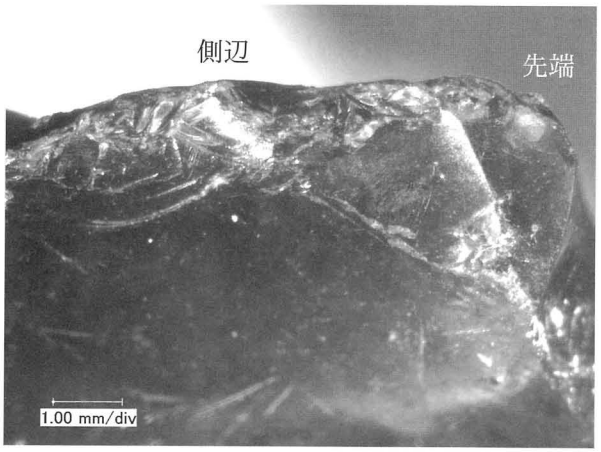

1191A-12 x7　　剪断面




1191A-13 x8.5　　先端




1191A-10-2 x22　　先端部の拡大（背面）




1191A-10-3 x9　　先端部の側辺の磨耗（背面）

突起部の微小剥離痕

図４　接合試料Ｓ－３（Nos. 1150, 1191）の使用痕（４）

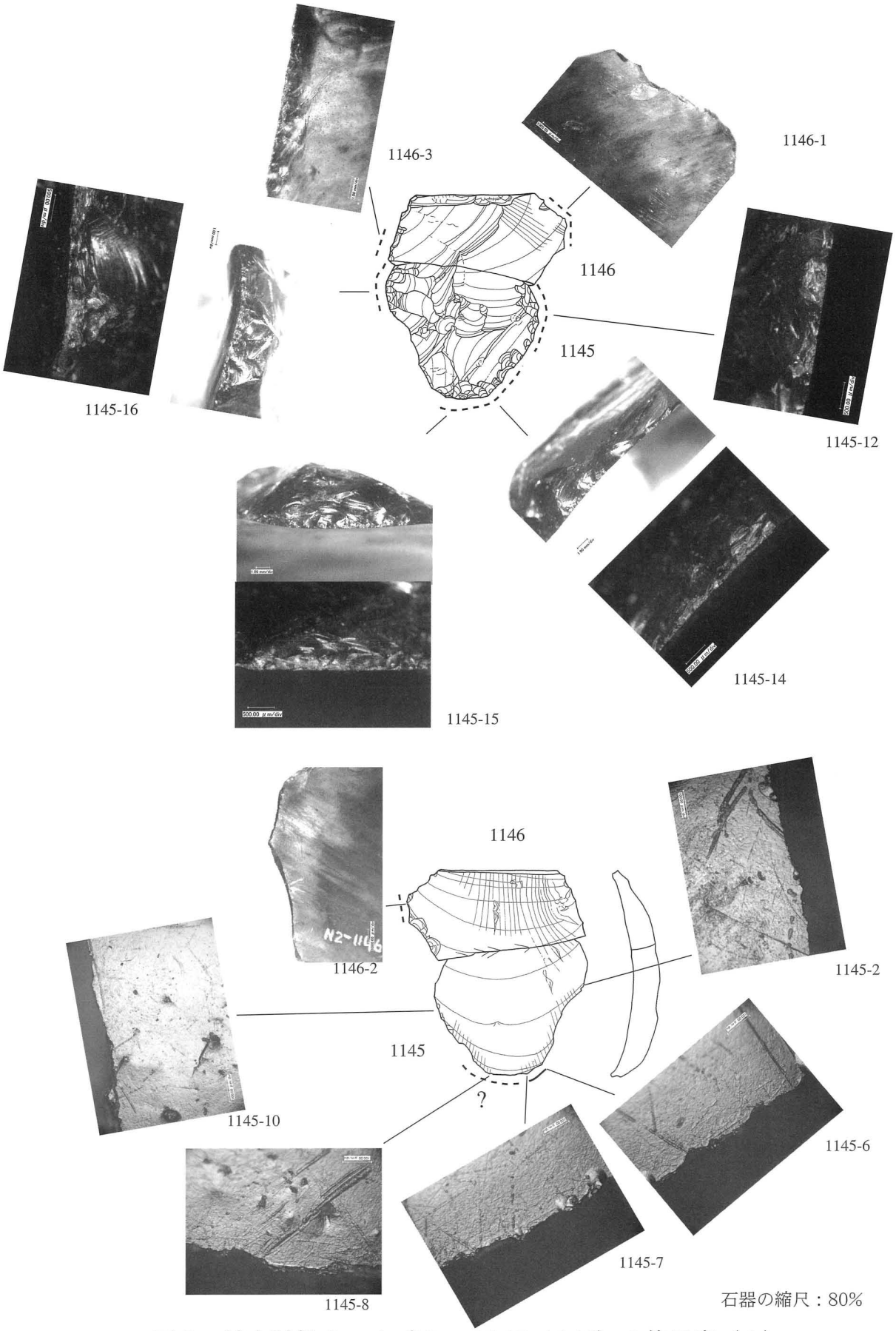
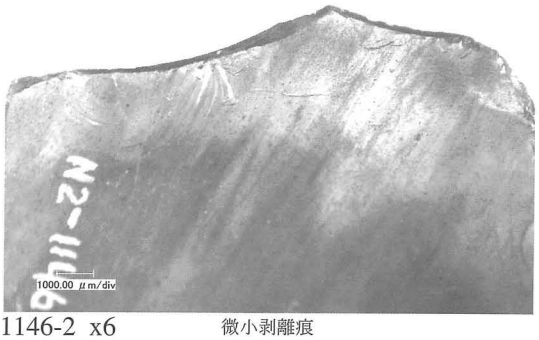
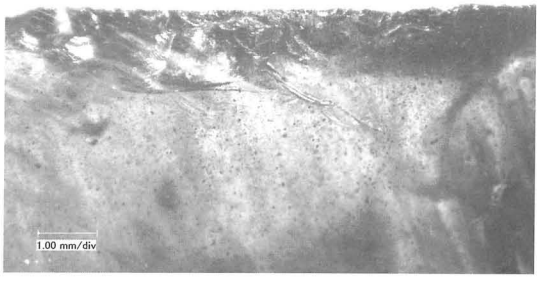



図５　接合試料Ｓ－４（Nos. 1145, 1146）の使用痕（１）

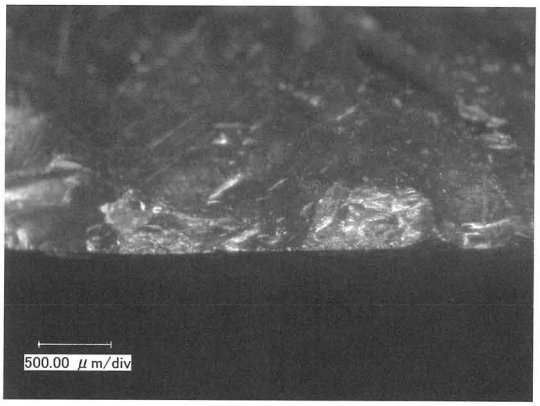
1146-1 x6　　微小剥離痕




1146-2 x6　　微小剥離痕

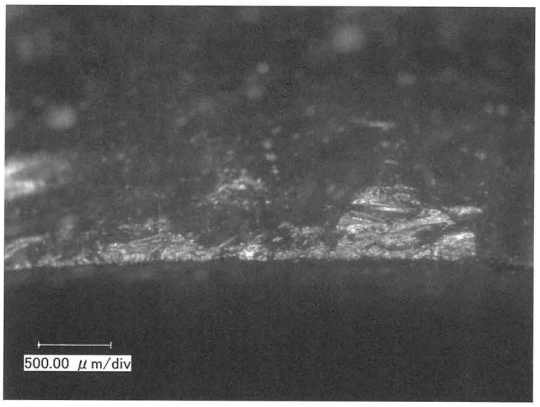



1146-3 x8.3　　微小剥離痕

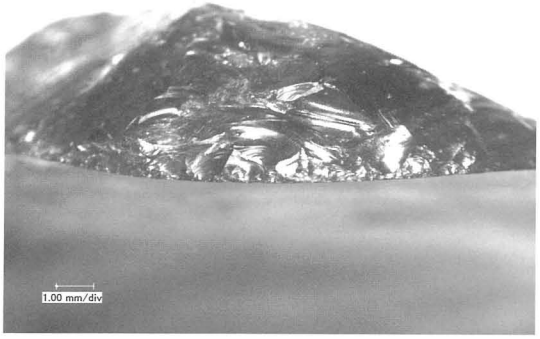



1145-12 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

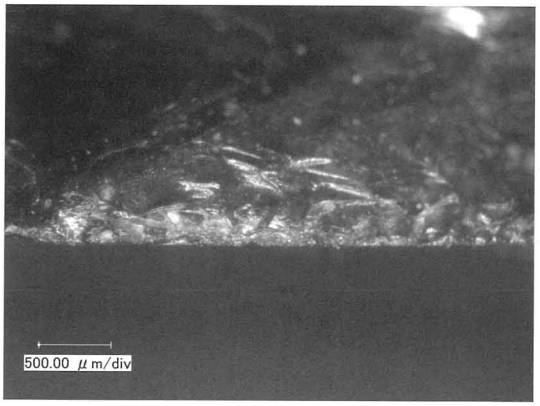
1145-14 x5　　スクレイパー刃部




1145-14 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗



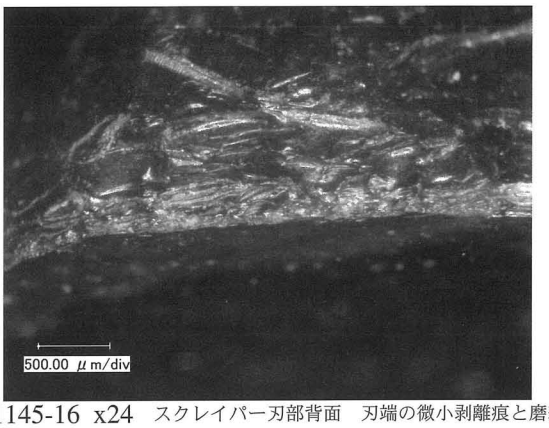

1145-15 x5　　スクレイパー刃部



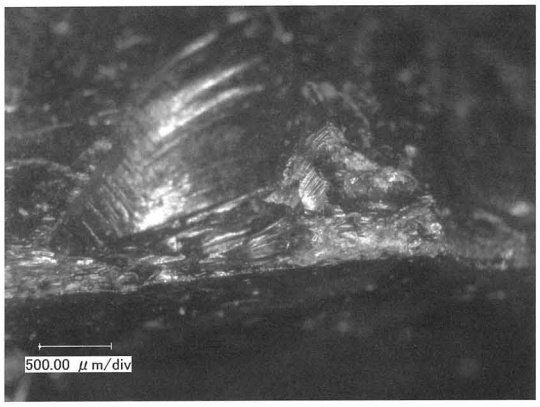

1145-15 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

図６　接合試料Ｓ－４（Nos. 1145, 1146）の使用痕（２）

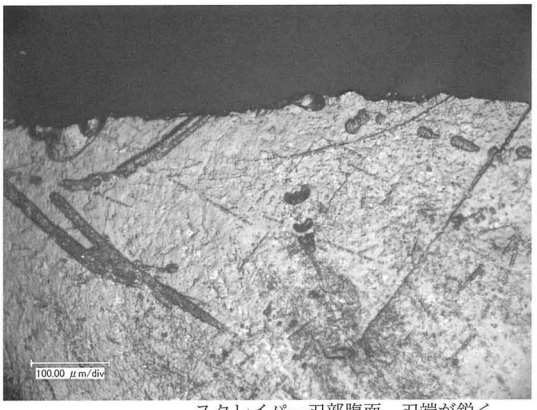
1145-16　x5　　スクレイパー刃部



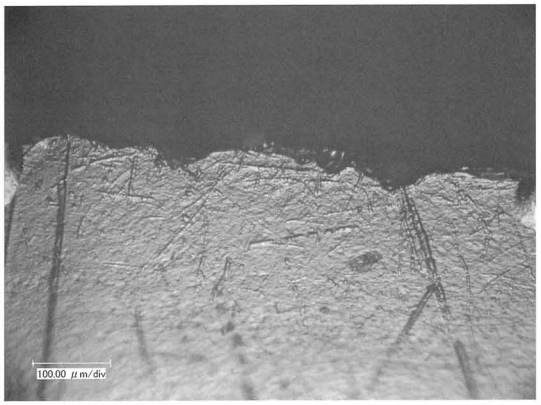

1145-16 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗



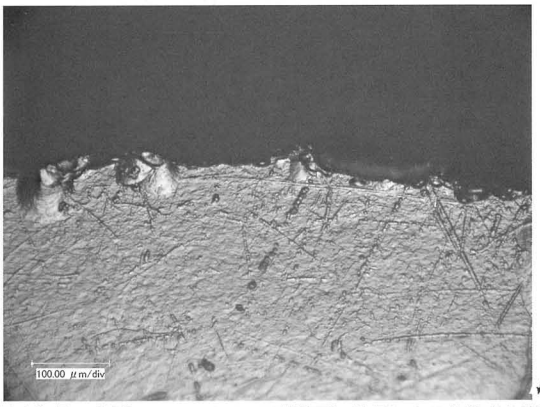

1145-16 x24　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗



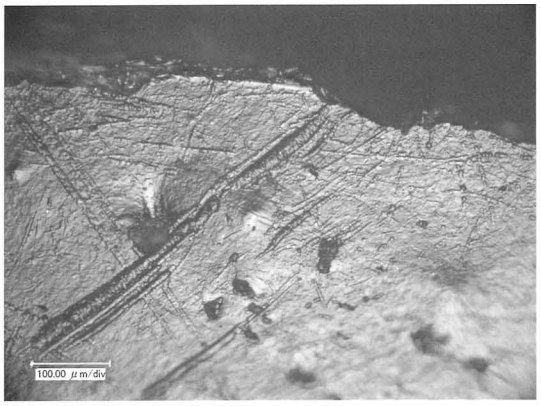

1145-2 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない



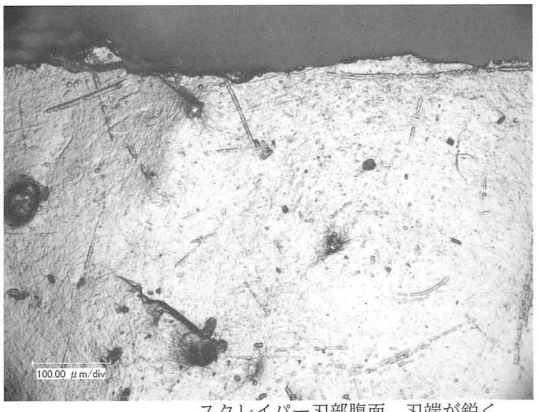

1145-6 x108 スクレイパー刃部腹面　使用による線状痕と磨耗？




1145-7 x108 スクレイパー刃部腹面　使用による線状痕と磨耗？

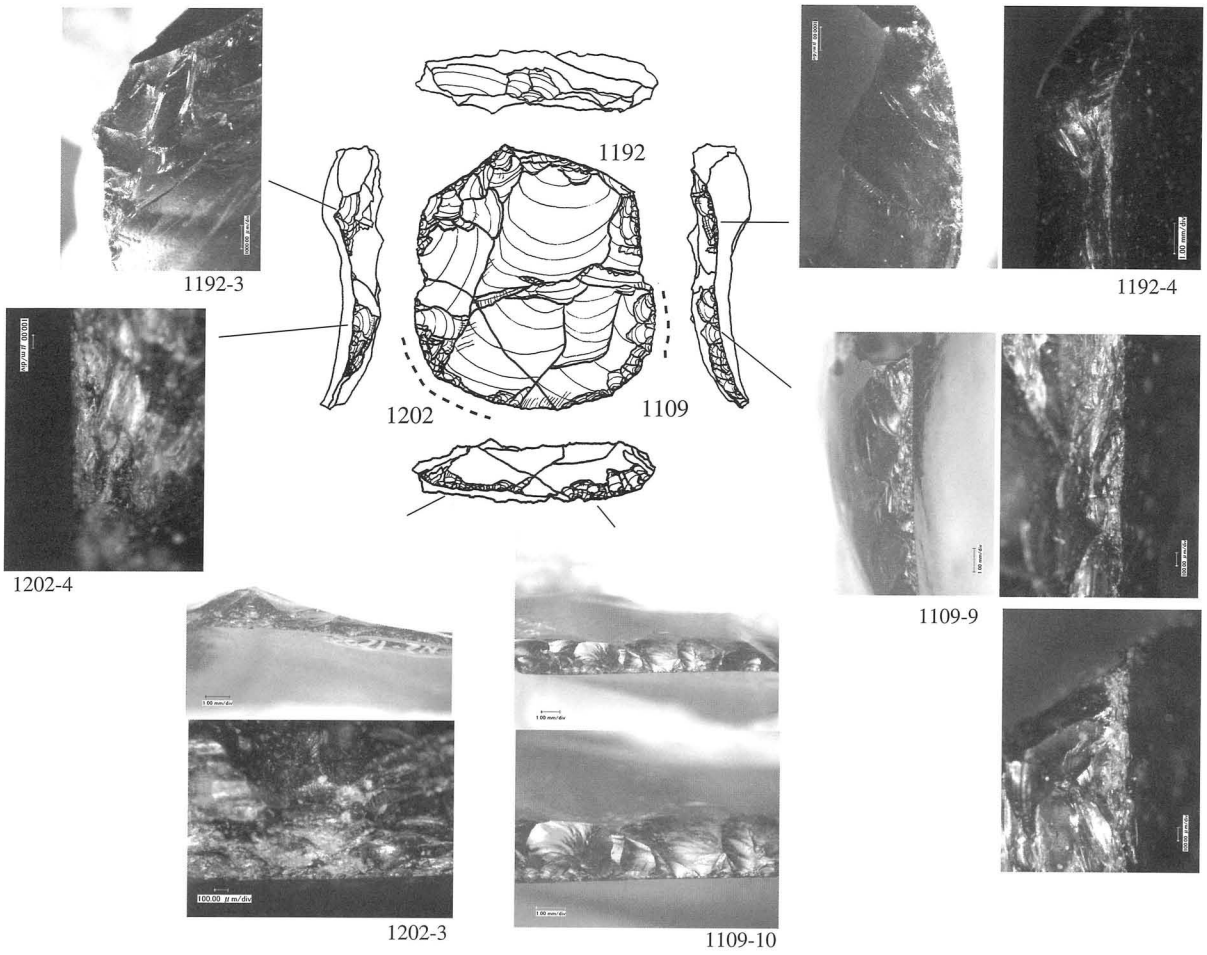


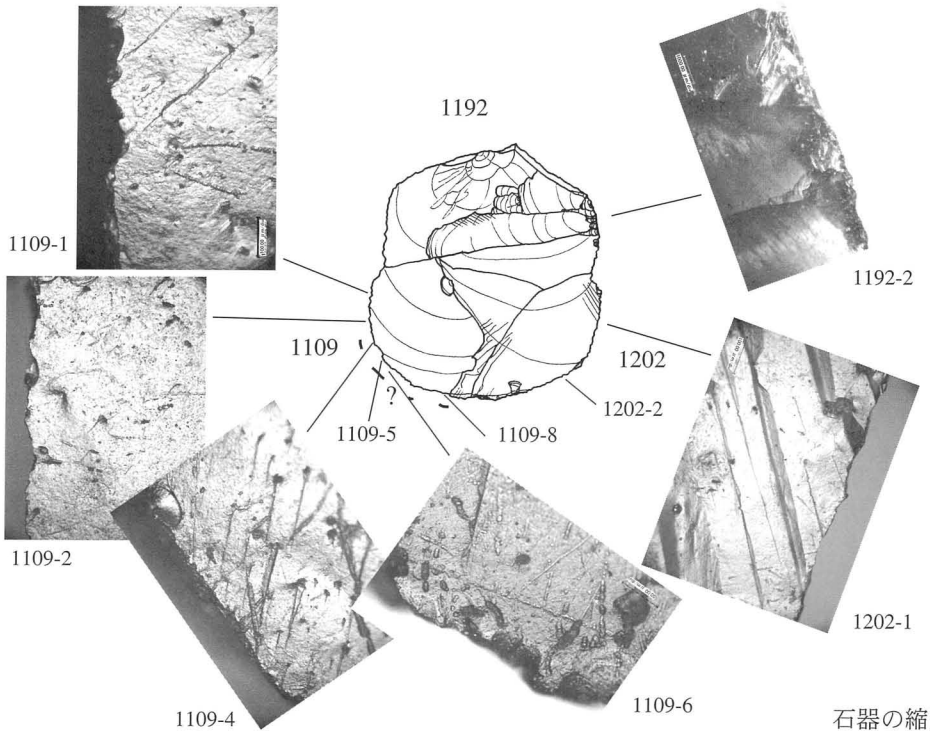

1145-8 x108 スクレイパー刃部腹面　使用による線状痕と磨耗？




1145-10 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

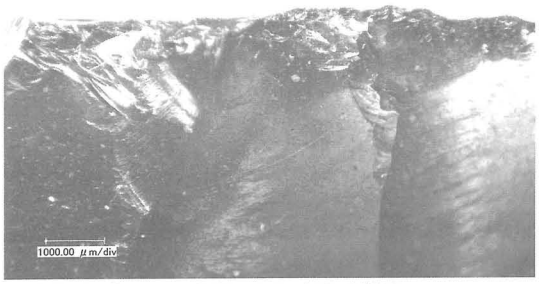
図7　接合試料S－4（Nos. 1145, 1146）の使用痕（3）　⟷ 石器の運動方向



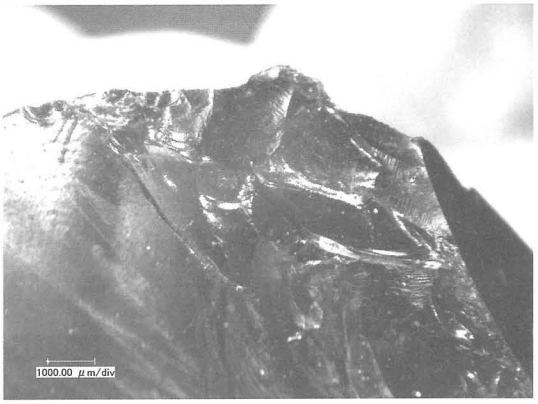




石器の縮尺：80%

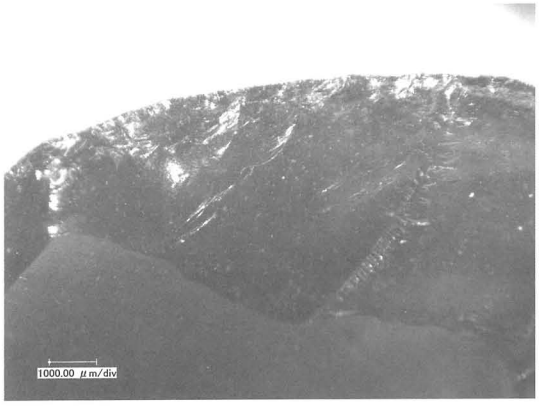
図８　接合試料Ｓ－２（Nos. 1109, 1192, 1202）の使用痕（１）



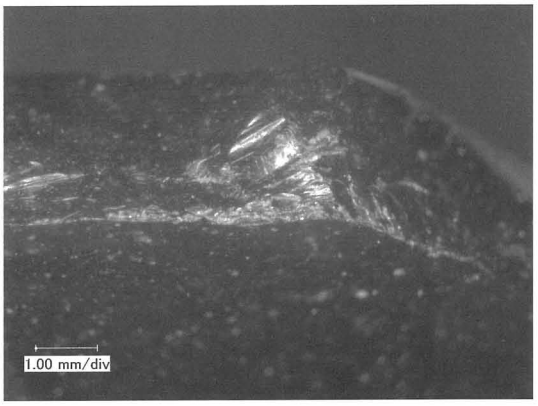

1192-2 x8　打撃による（?）剥離痕



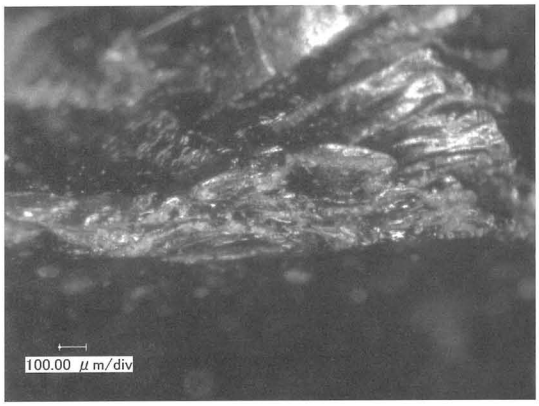

1192-3 x6　打撃による（?）剥離痕



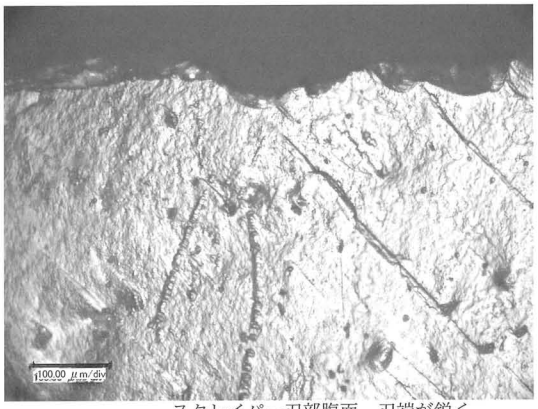

1192-3 x6　スクレイパー刃部背面




1192-5 x12 スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

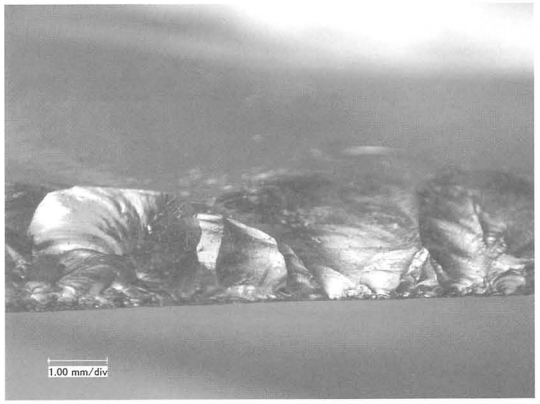



1192-5 x12　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗



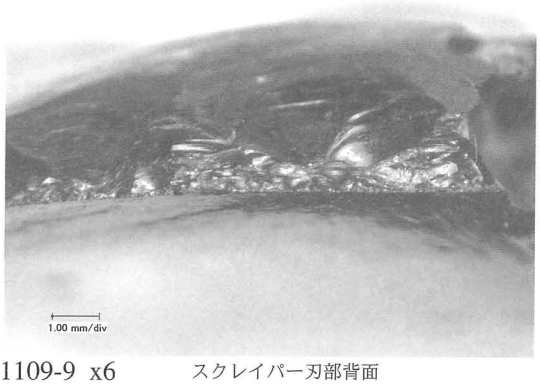

1192-1 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

1109-10 x5　スクレイパー刃部背面

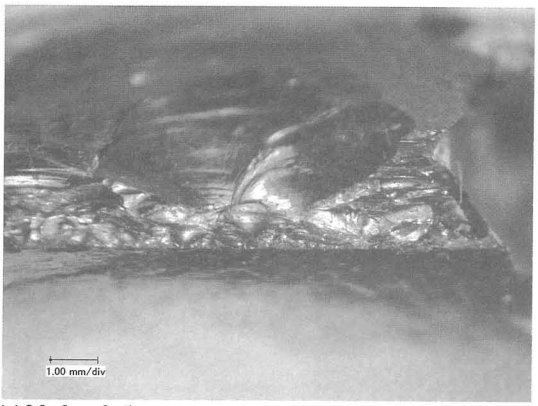



1109-10 x8　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕

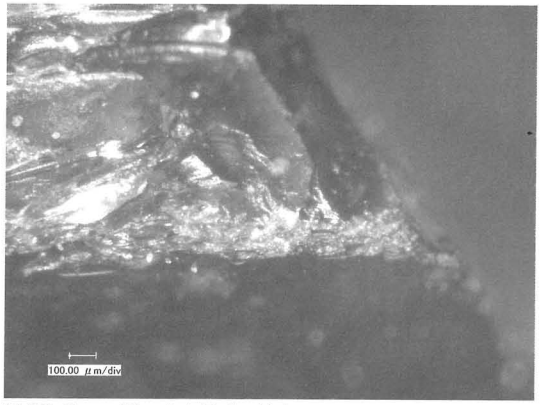
図９　接合試料Ｓ－２（Nos. 1109, 1192, 1202）の使用痕（２）



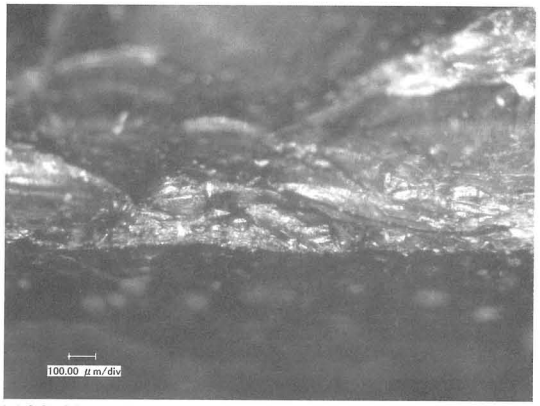

1109-9 x6　スクレイパー刃部背面



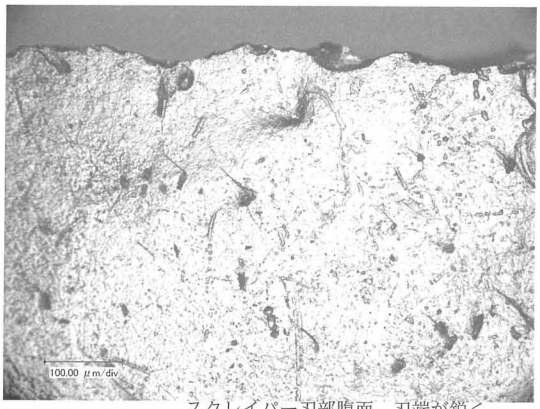

1109-9 x9.5　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗



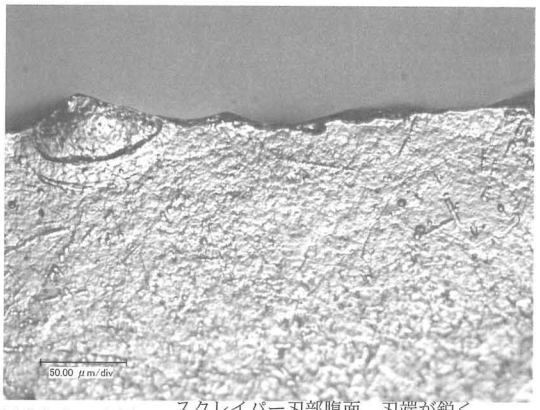

1109-9a x42　右上写真の拡大



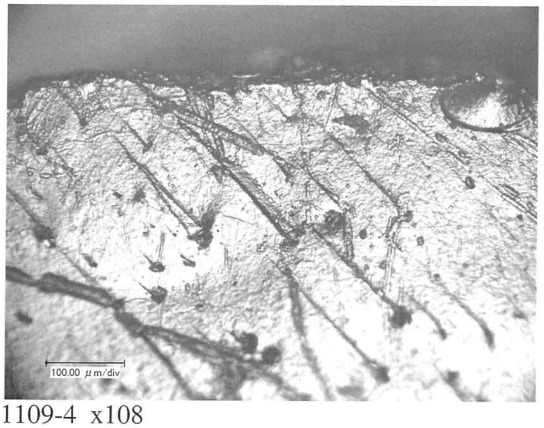

1109-9b x42 スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗




1109-1 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

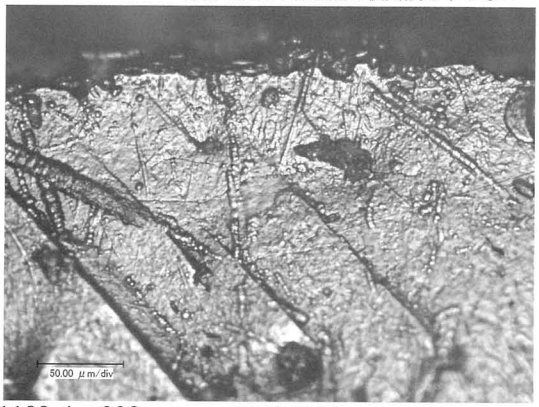



1109-2 x238　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない




↕?

1109-4 x108
スクレイパー刃部腹面　使用による線状痕と磨耗？

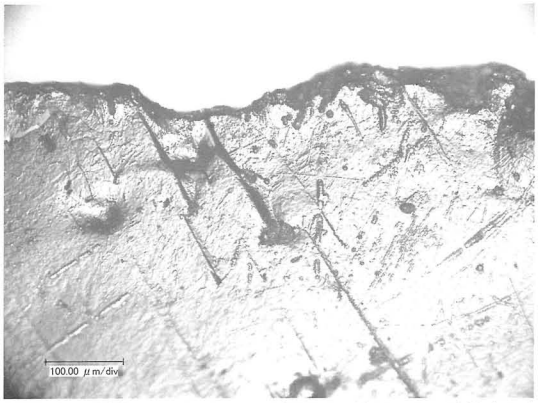



↕?

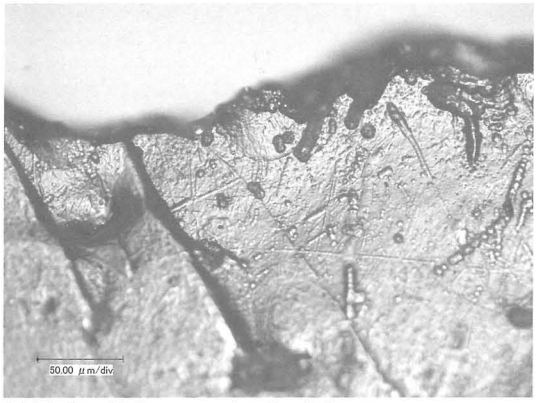
1109-4 x238　左写真の拡大

↔ 石器の運動方向

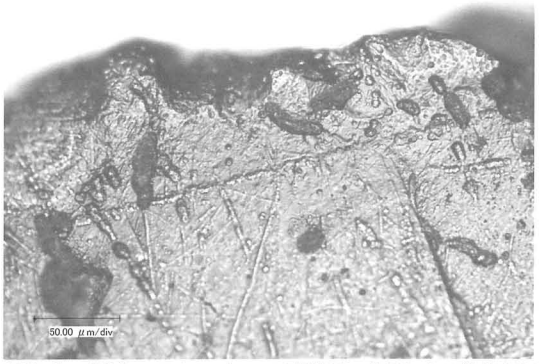
図10　接合試料Ｓ－２（Nos. 1109, 1192, 1202）の使用痕（３）



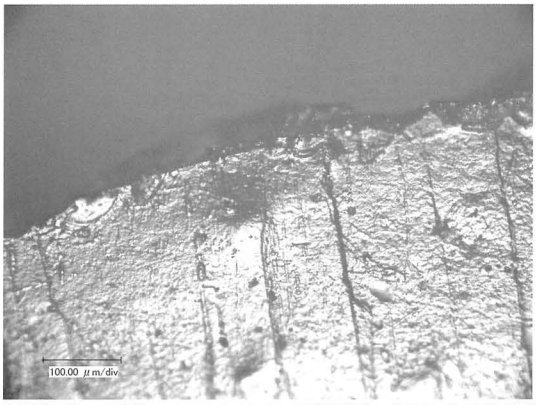

1109-5 x108 スクレイパー刃部腹面 使用による線状痕と磨耗？



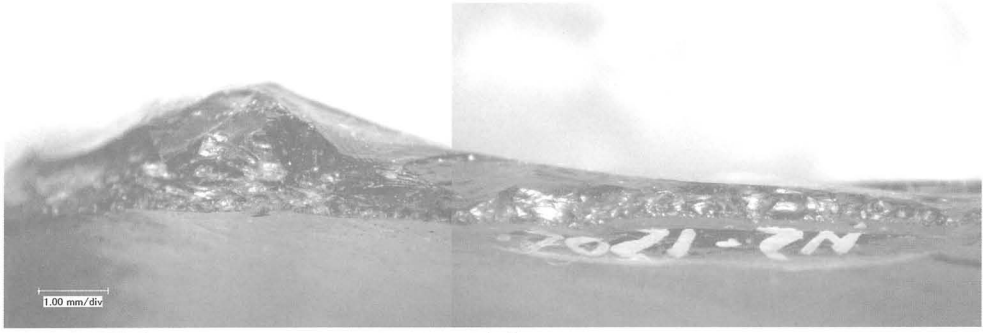

1109-5 x238 左写真の拡大



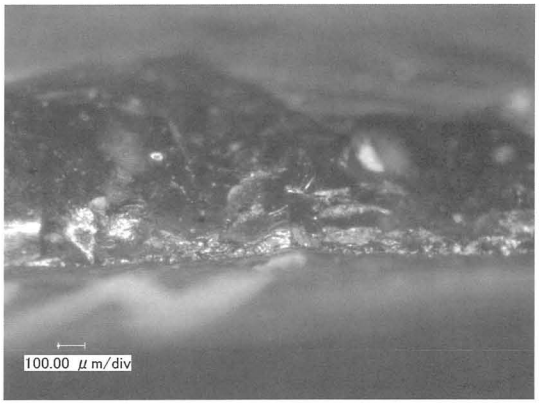

1109-6 x238 スクレイパー刃部腹面 使用による線状痕と磨耗？



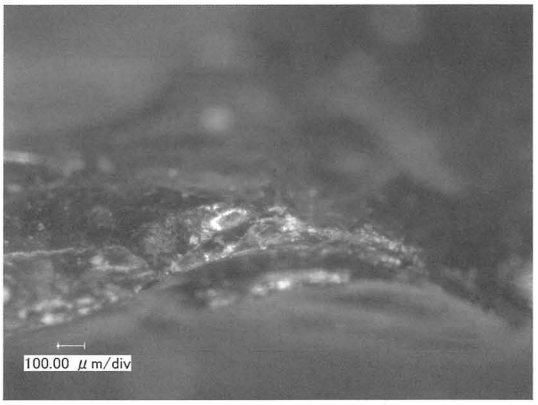

1109-8 x238 スクレイパー刃部腹面 使用による線状痕と磨耗？




1202-3 X9.5 スクレイパー刃部背面



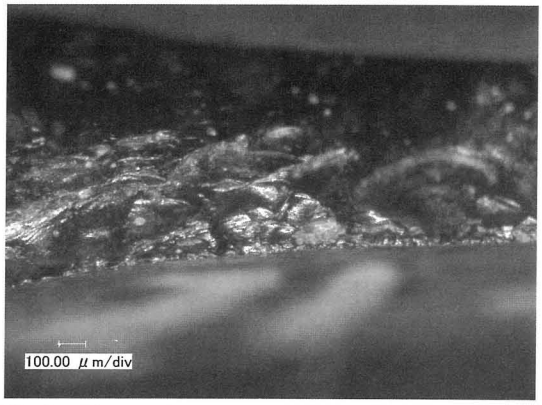

1202-3a x42
スクレイパー刃部背面 刃端の微小剥離痕と磨耗




1202c-3 x42
スクレイパー刃部背面 刃端の微小剥離痕と磨耗

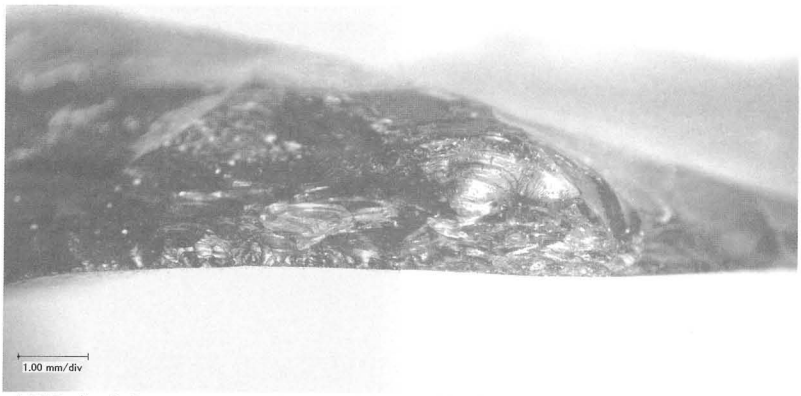
↔ 石器の運動方向

図11 接合試料S－2（Nos. 1109, 1192, 1202）の使用痕（4）

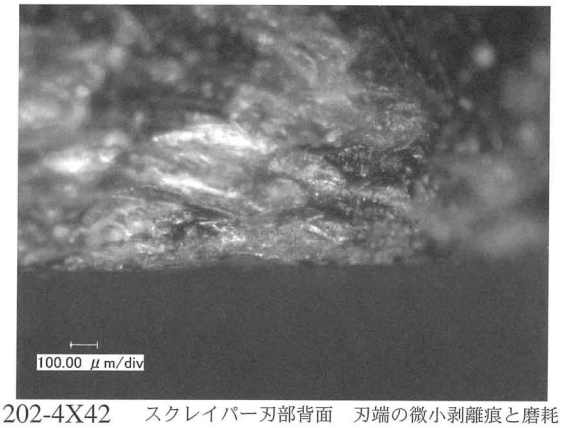



1202-3 x42　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

1202-3 X42　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

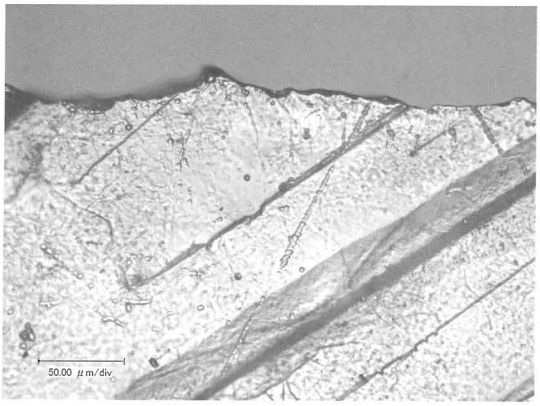



1202-4 x9.5　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕

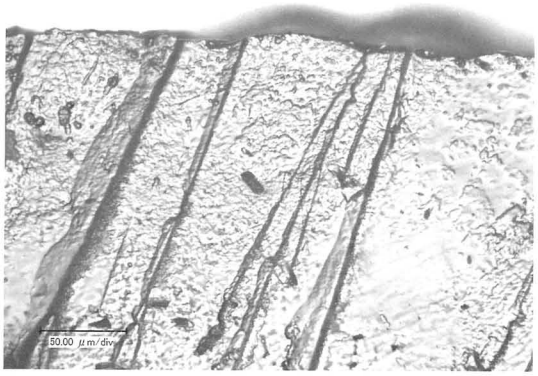



1202-4X42　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

1202-1x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

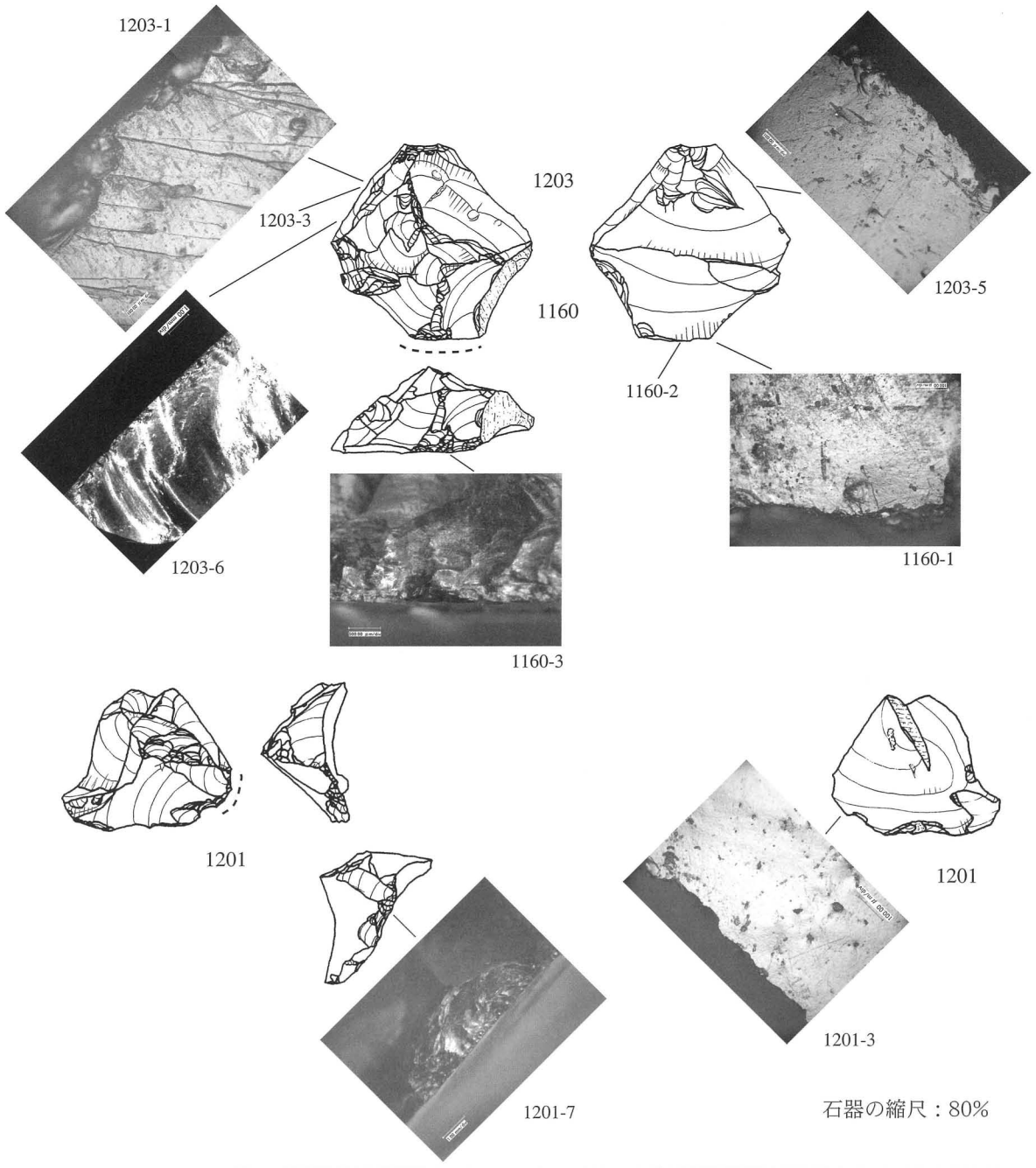


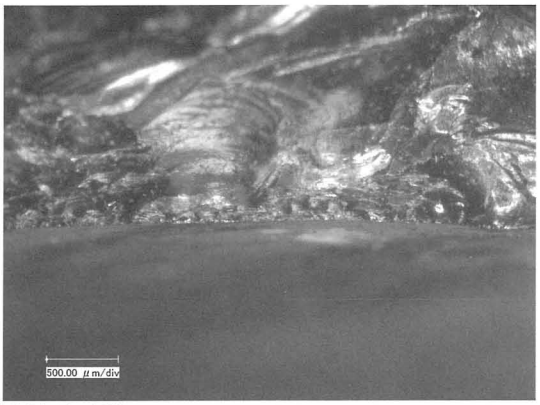

1202-1 x238　右上写真の拡大



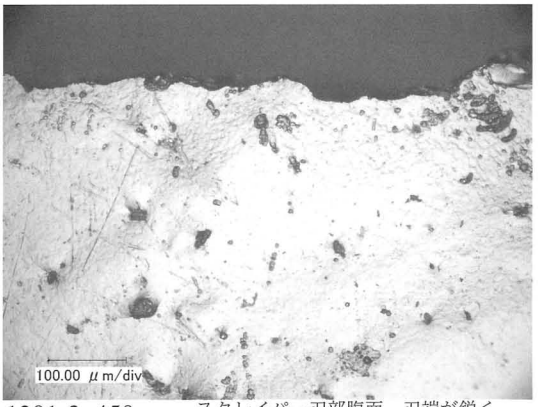

1202-2 x238　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、
明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

図12　接合試料S－2（Nos. 1109, 1192, 1202）の使用痕（5）



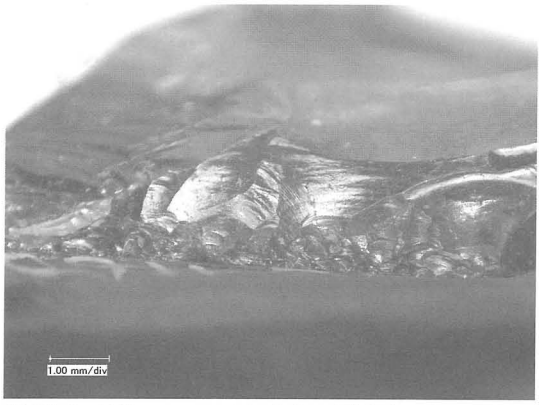




1201-7x100 スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

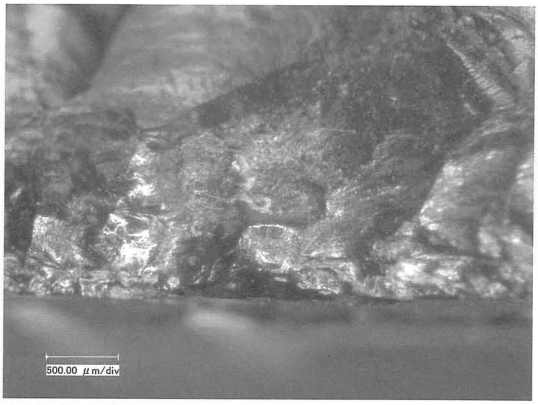



1201-3x450 スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

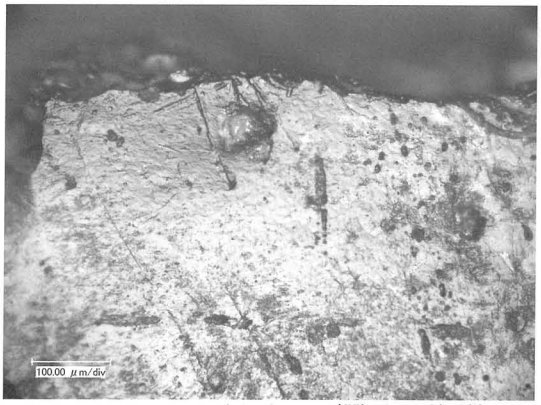
図13　接合試料Ｓ－１（Nos. 1160, 1203, 1195, 1201）の使用痕（１）




1160-3 x8.3　スクレイパー刃部背面

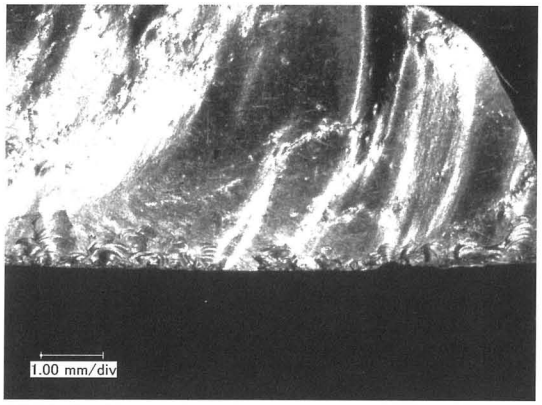



1160-3 x36　スクレイパー刃部背面　刃端の微小剥離痕と磨耗

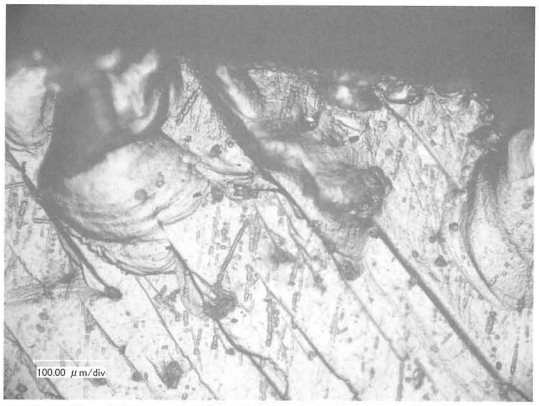



1160-1 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

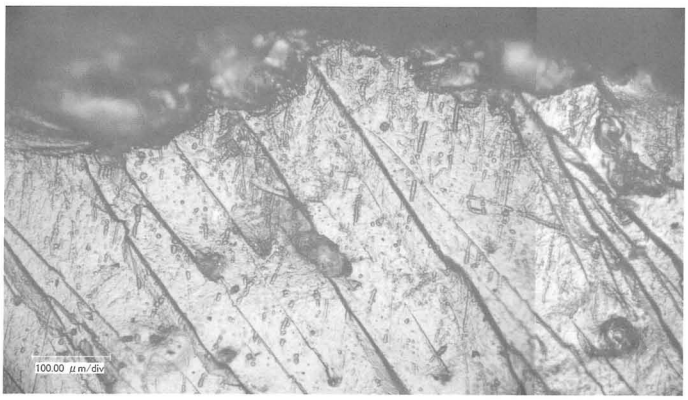
1160-2 x108　スクレイパー刃部腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない




1203-6 x12　背面の使用による微小剥離痕




1203-3 x108　背面の使用による線状痕と磨耗




1203-1 x108　背面の使用による線状痕と磨耗　石器の運動方向

1203-5 x108　使用部の腹面　刃端が鋭く、明瞭な磨耗や線状痕の使用痕を示さない

図14　接合試料S－1（Nos. 1160, 1203, 1195, 1201）の使用痕（2）

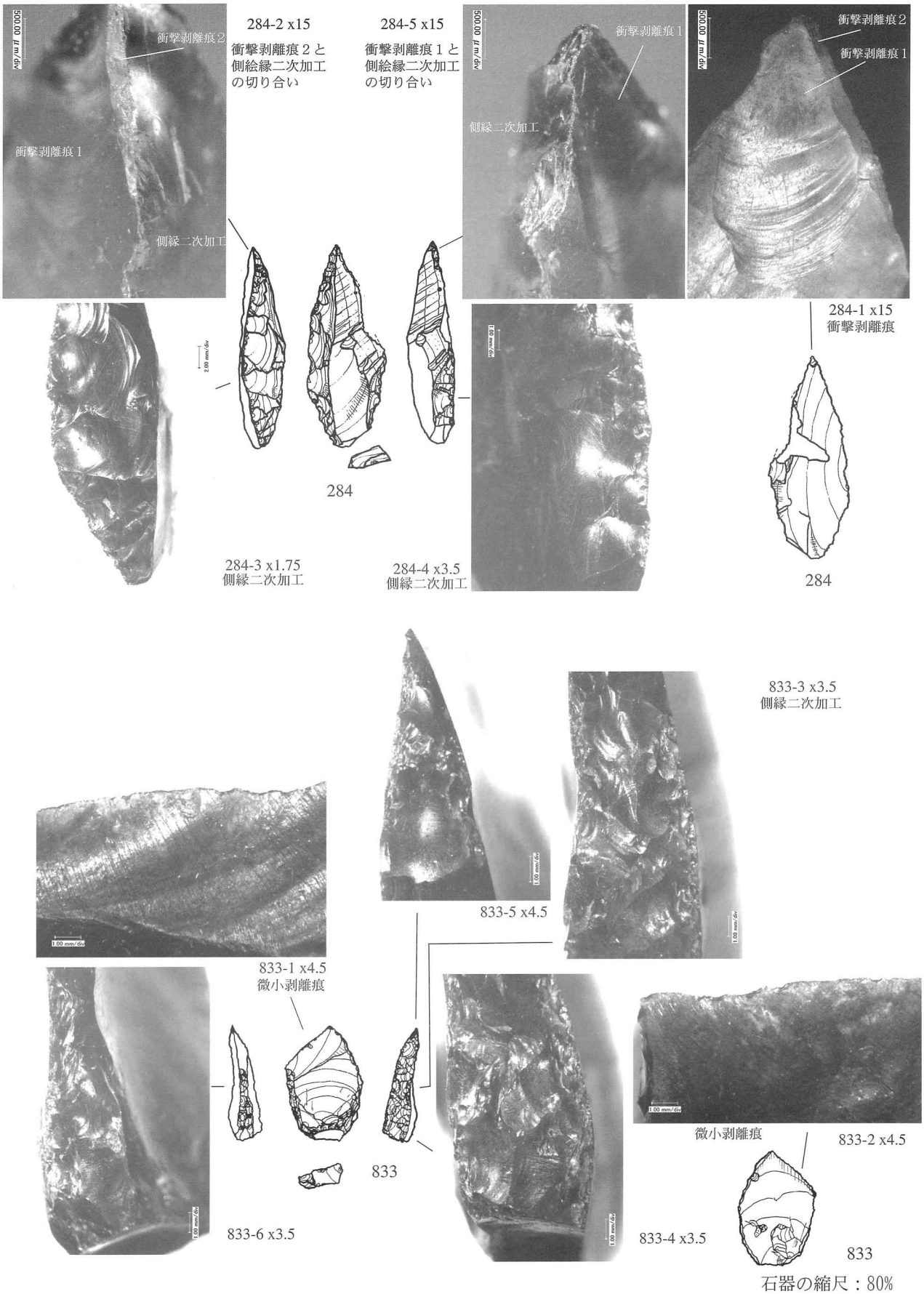
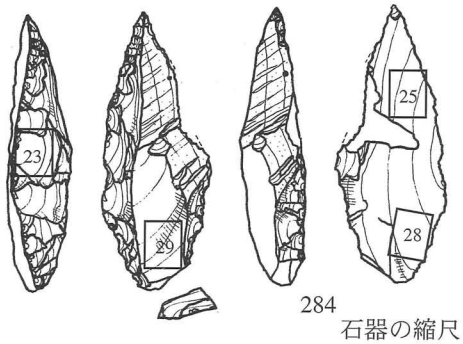
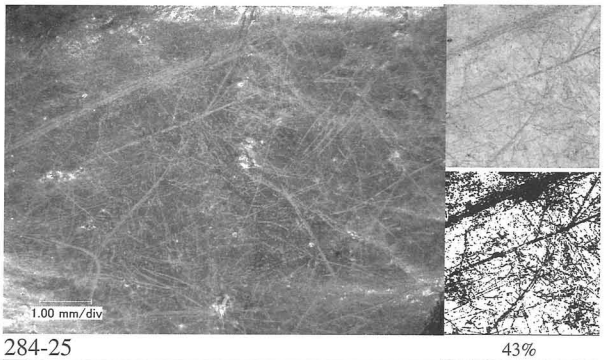



図15　ナイフ形石器（Nos. 284, 833）の二次加工と微小剥離痕の使用痕

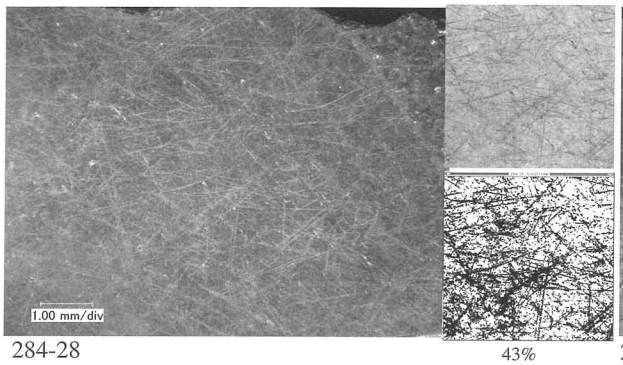



284

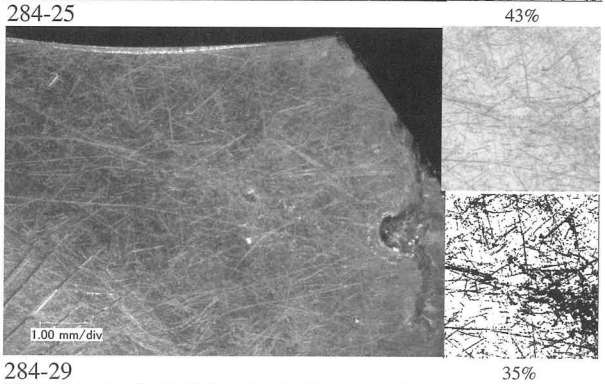
石器の縮尺： 80%



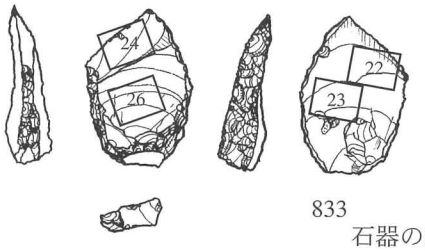

284-25 43%




284-28 43%

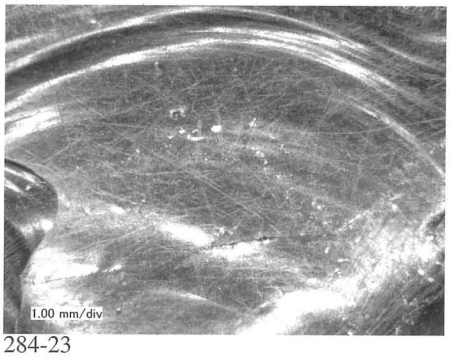



284-29 35%

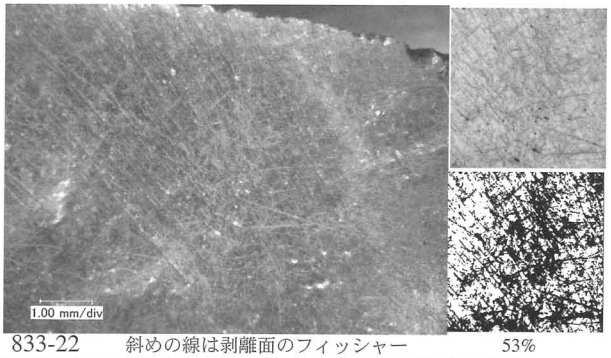



833

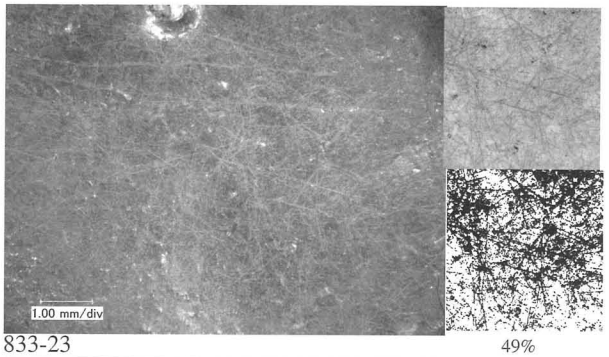
石器の縮尺： 80%



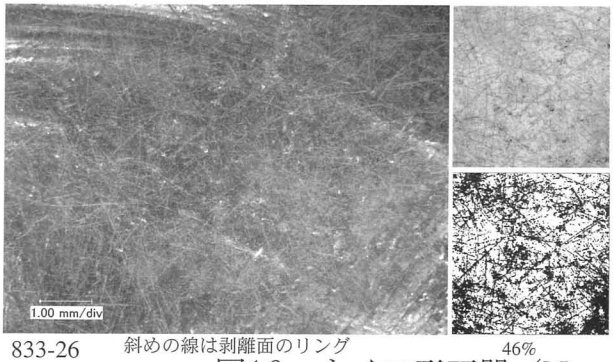

284-23



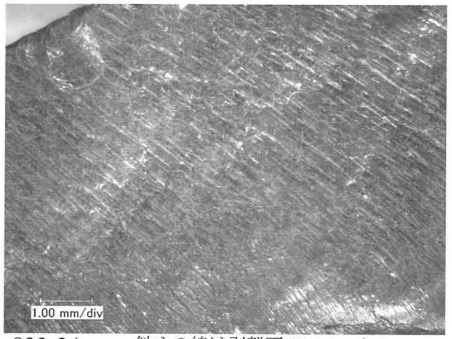

833-22 斜めの線は剥離面のフィッシャー 53%




833-23 49%

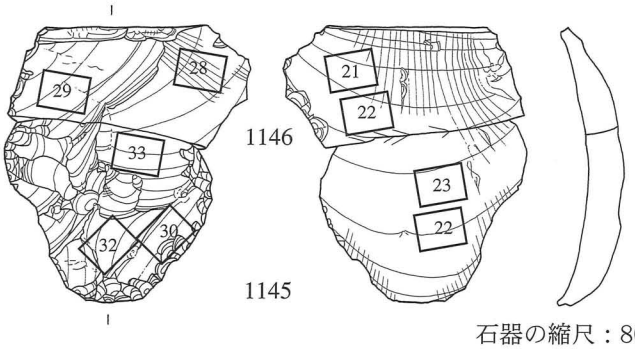



833-26 斜めの線は剥離面のリング 46%

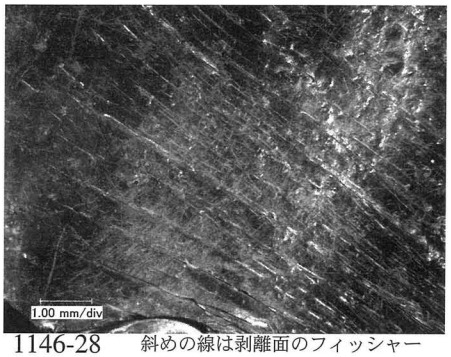



833-24 斜めの線は剥離面のフィッシャー

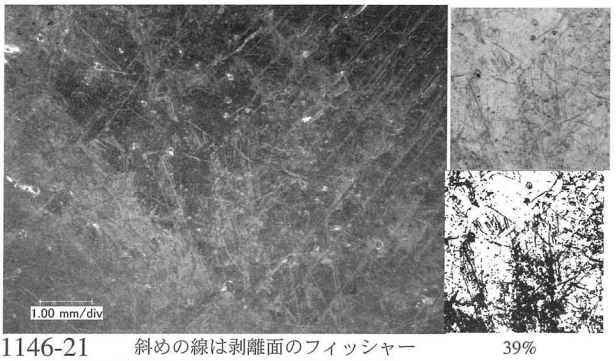
図16 ナイフ形石器（Nos. 284, 833）の表面状態



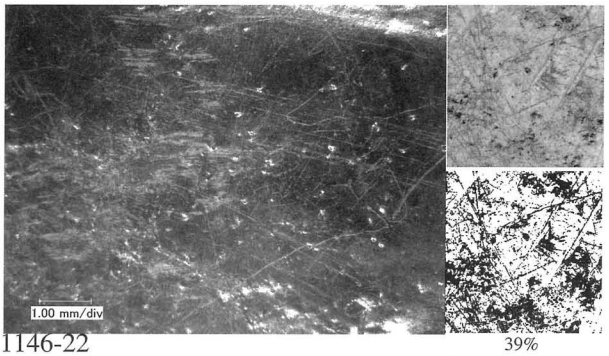

石器の縮尺：80%



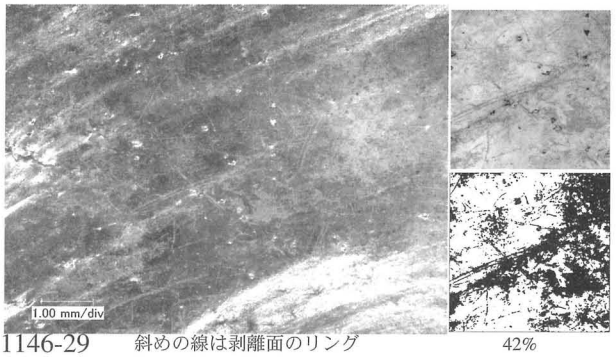

1146-28　斜めの線は剥離面のフィッシャー



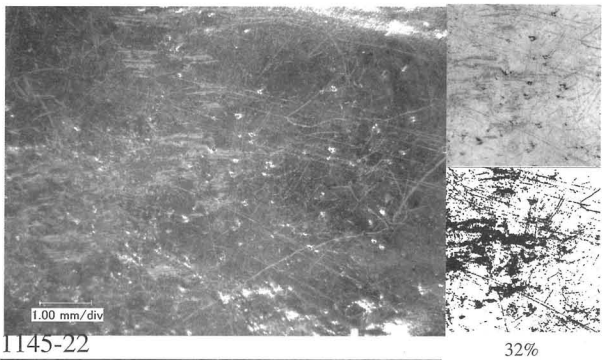

1146-21　斜めの線は剥離面のフィッシャー　39%



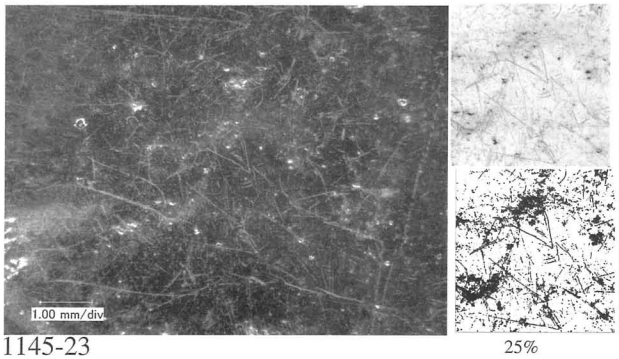

1146-22　39%



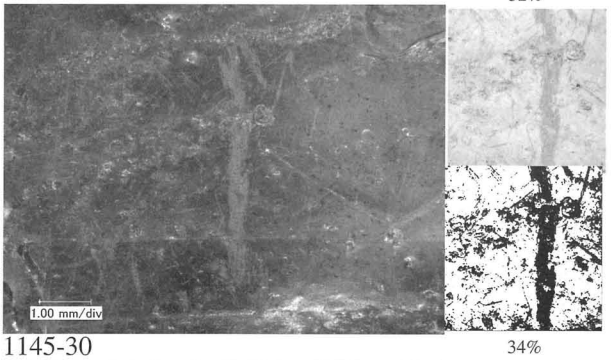

1146-29　斜めの線は剥離面のリング　42%



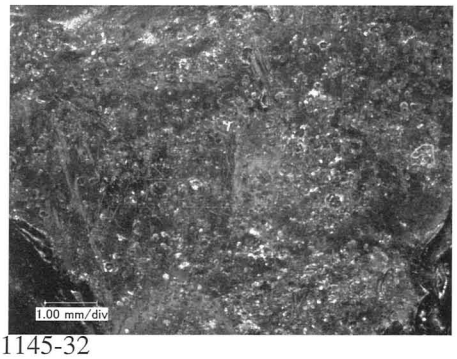

1145-22　32%



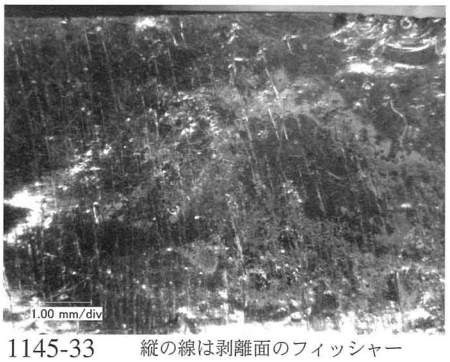

1145-23　25%




1145-30　34%

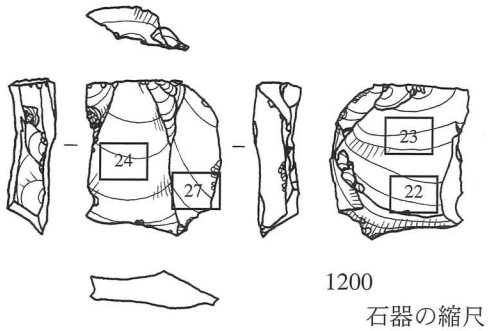



1145-32



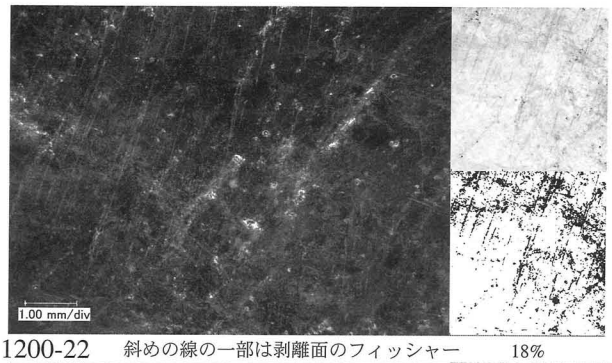

1145-33　縦の線は剥離面のフィッシャー

図17　接合試料Ｓ－４（Nos. 1145, 1146）の表面状態

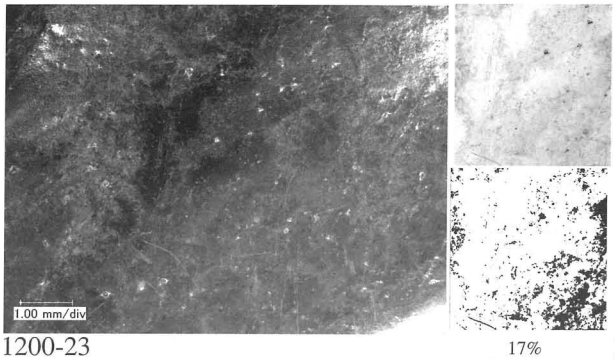



1200

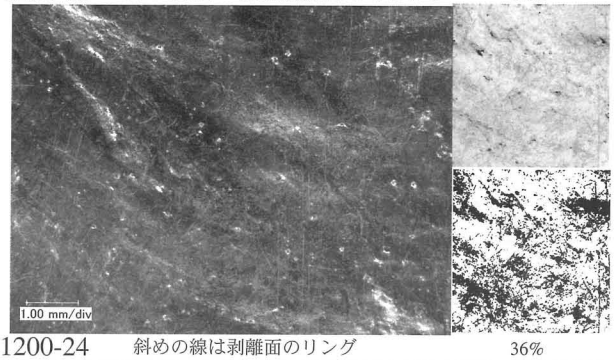
石器の縮尺：80%



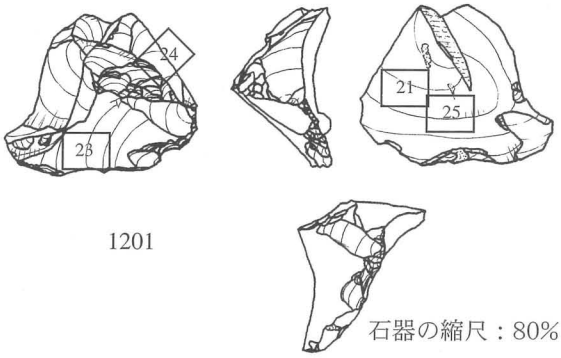

1200-22　斜めの線の一部は剥離面のフィッシャー　18%




1200-23　17%



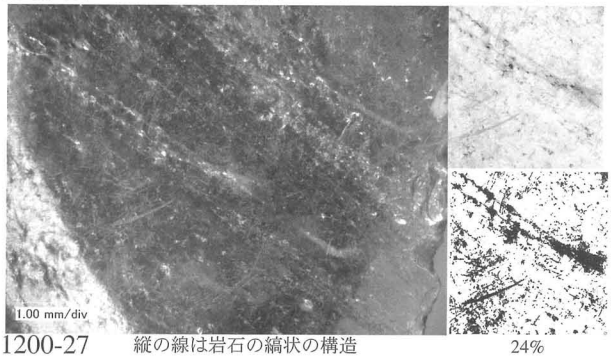

1200-24　斜めの線は剥離面のリング　36%



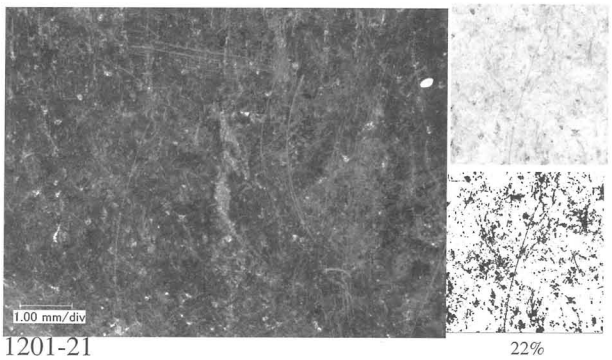

1201



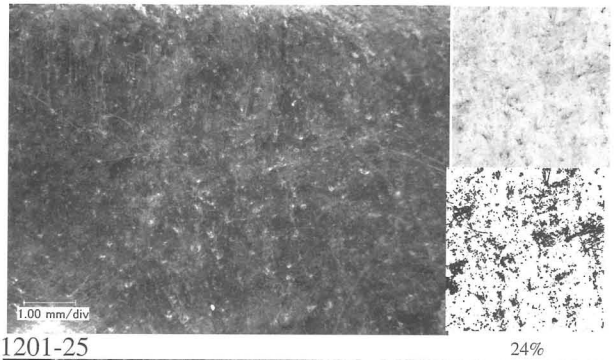
石器の縮尺：80%



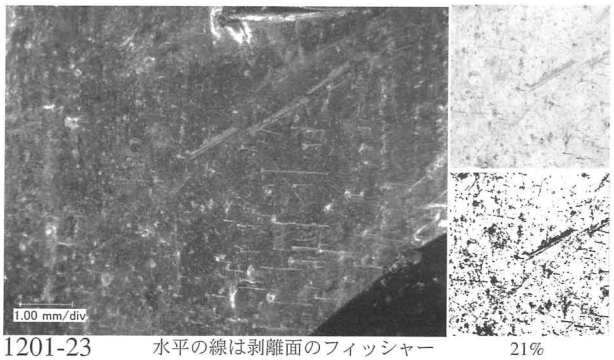

1200-27　縦の線は岩石の縞状の構造　24%



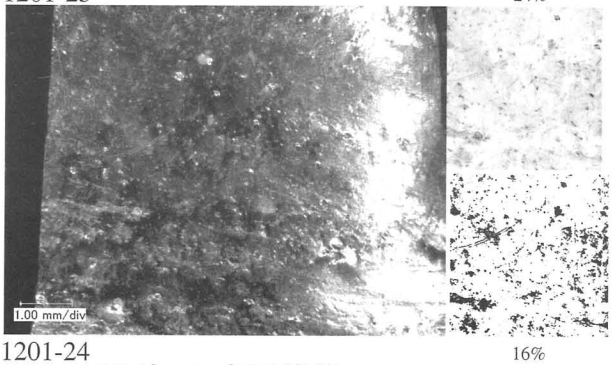

1201-21　22%




1201-25　24%

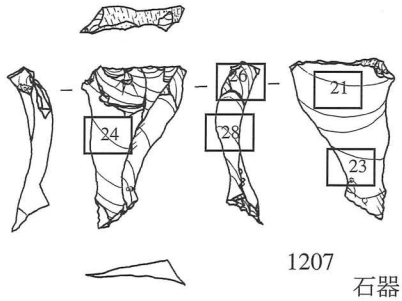



1201-23　水平の線は剥離面のフィッシャー　21%



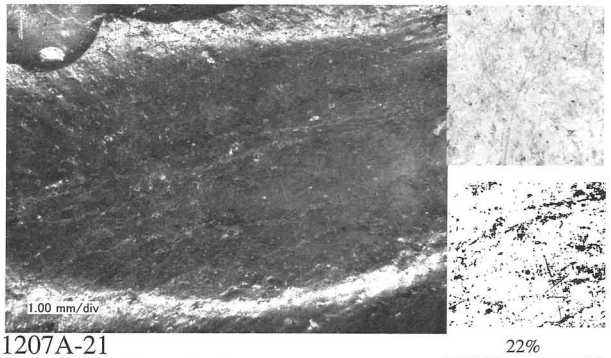

1201-24　16%

図18　接合試料Ｓ－４（Nos. 1200, 1201）の表面状態

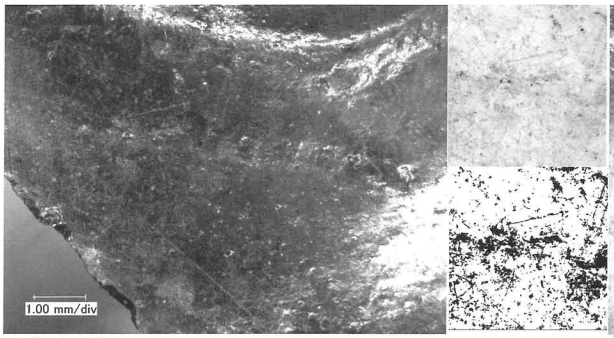



1207

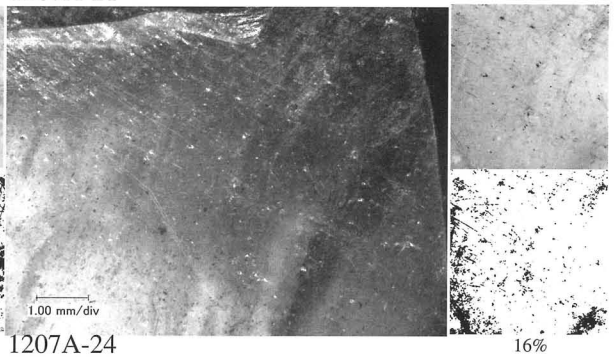
石器の縮尺：80%



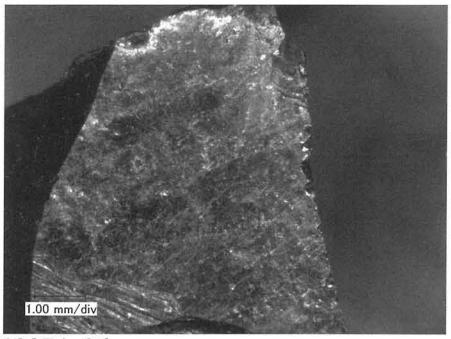

1207A-21　22%



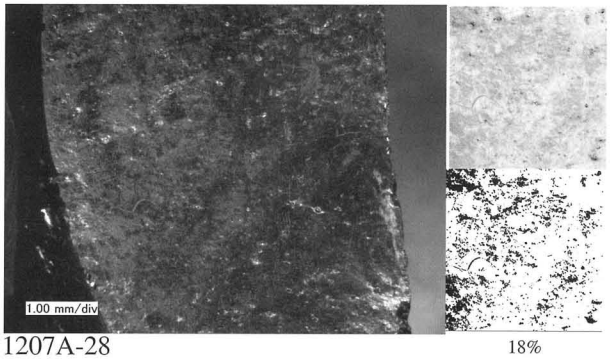

1207A-23　21%



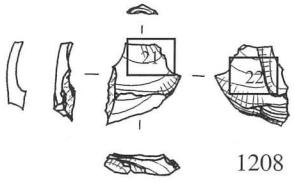

1207A-24　16%




1207A-26

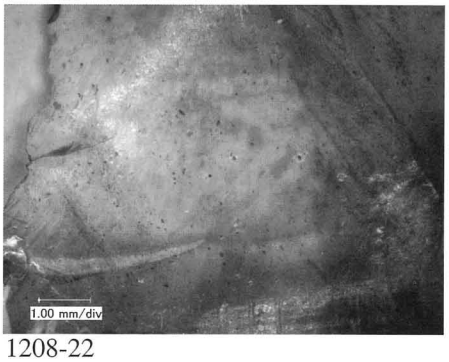



1207A-28　18%




1208

1208-21

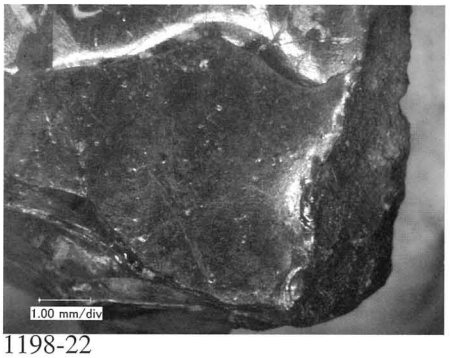



1208-22

石器の縮尺：80%

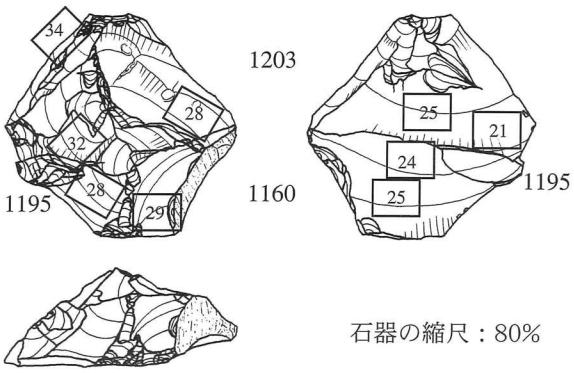
1198

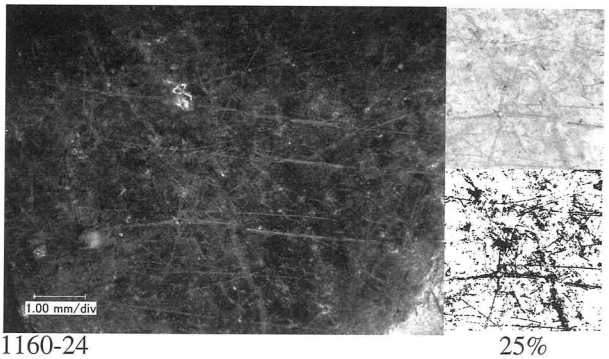
1198-21



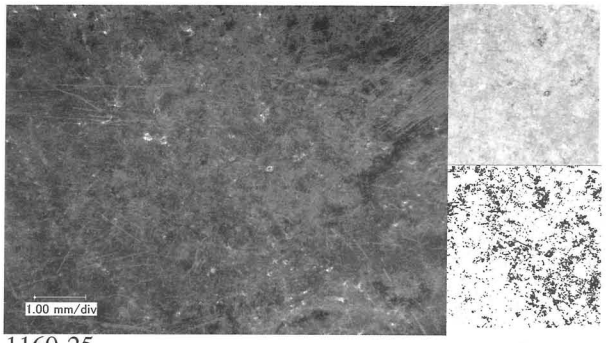

1198-22

図19　接合試料Ｓ－４（Nos. 1207, 1208, 1198）の表面状態

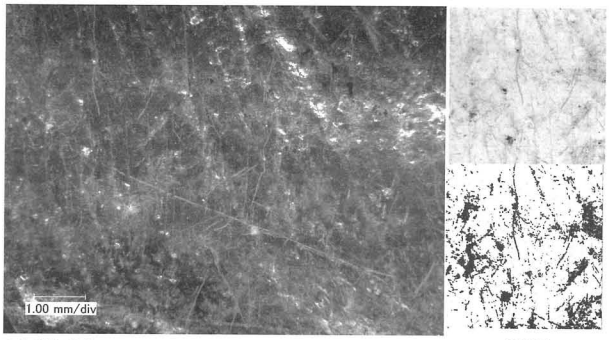


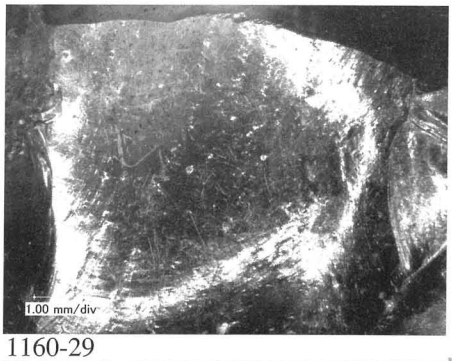

1160-24　25%



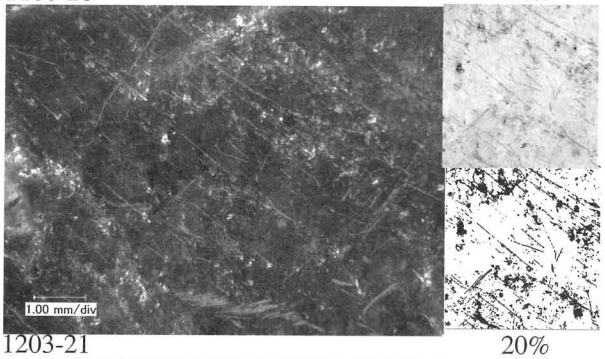

1160-25　19%



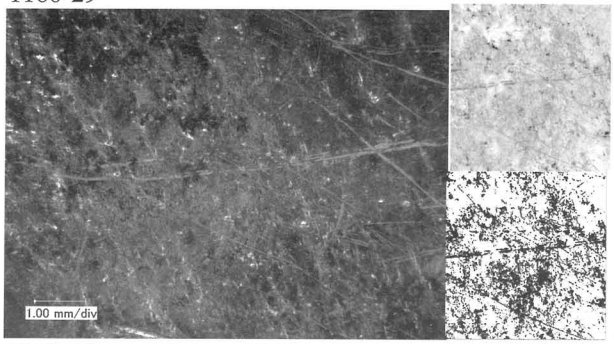

1160-28　22%



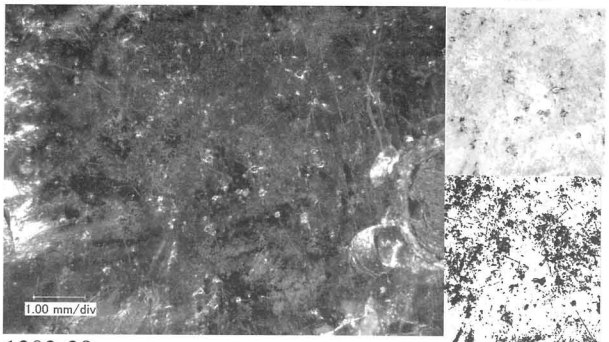

1160-29



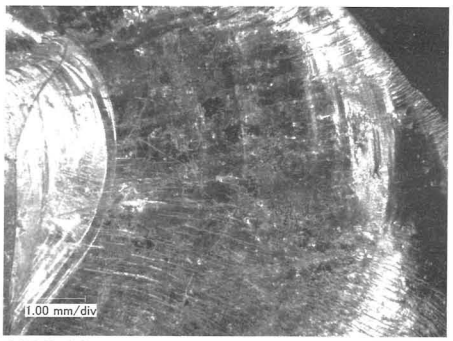

1203-21　20%



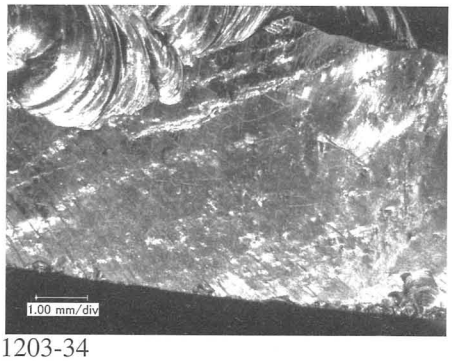

1203-25　37%




1203-28　31%

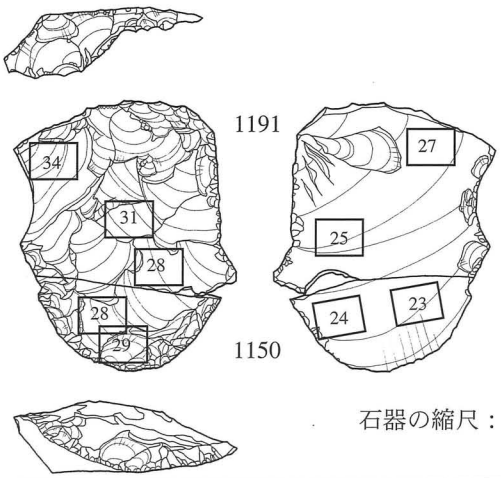



1203-32

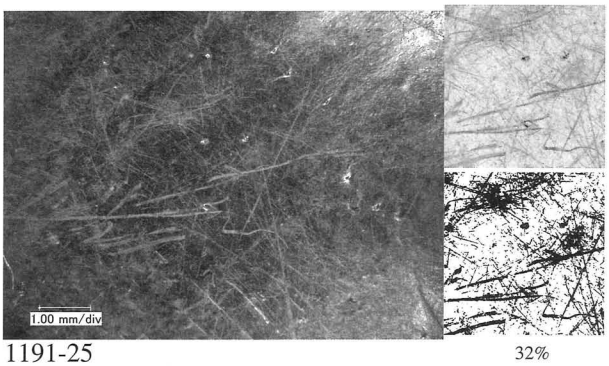



1203-34

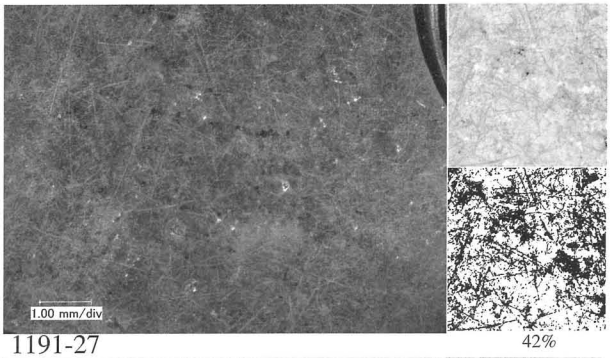
図20　接合試料Ｓ－４（Nos. 1160, 1203）の表面状態



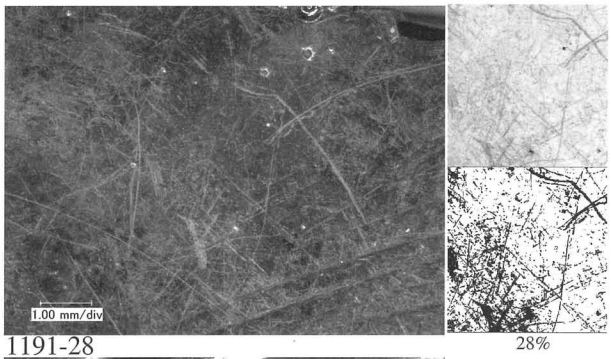

石器の縮尺：80%



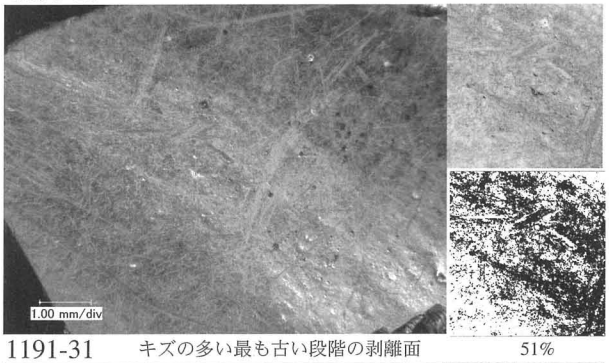

1191-25　32%



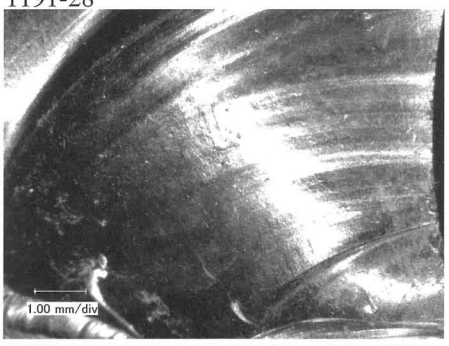

1191-27　42%



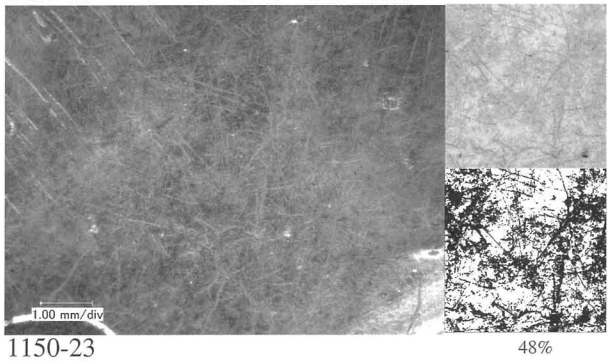

1191-28　28%



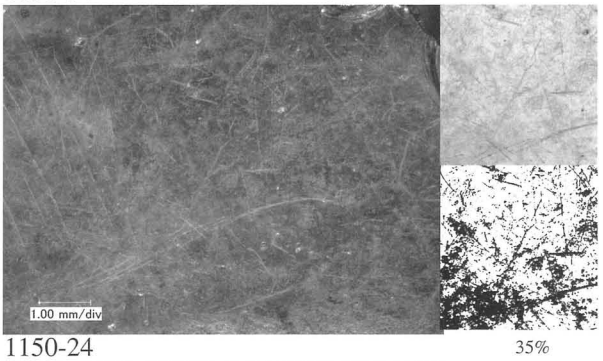

1191-31　キズの多い最も古い段階の剥離面　51%



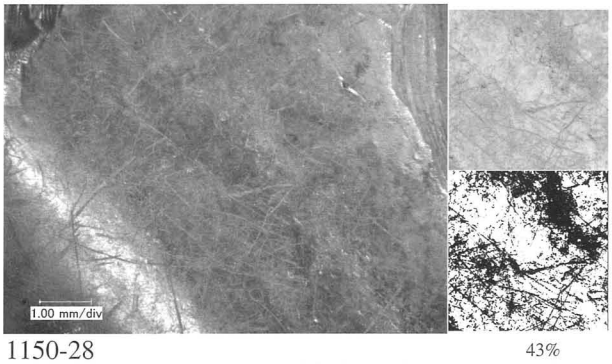

1191-34　キズの少ない最も新しい段階の剥離面



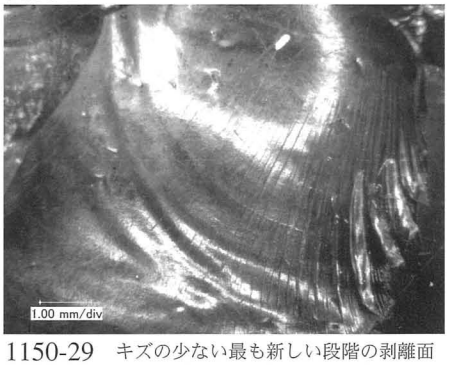

1150-23　48%




1150-24　35%

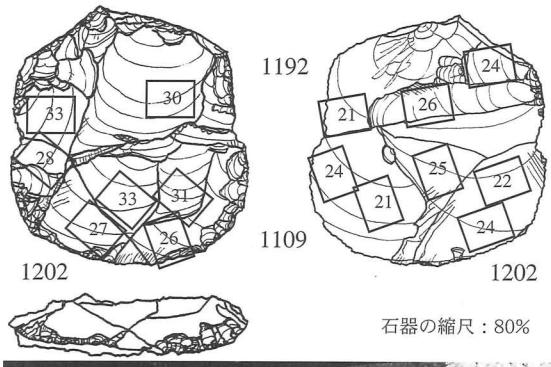


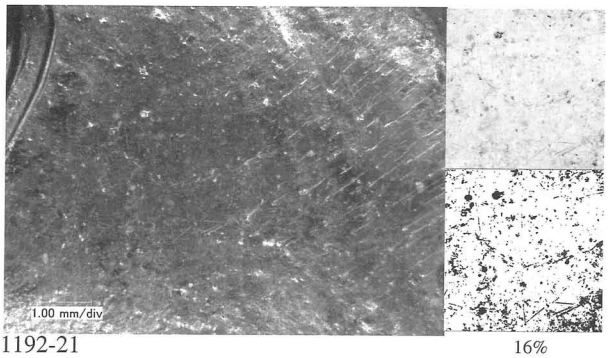

1150-28　43%



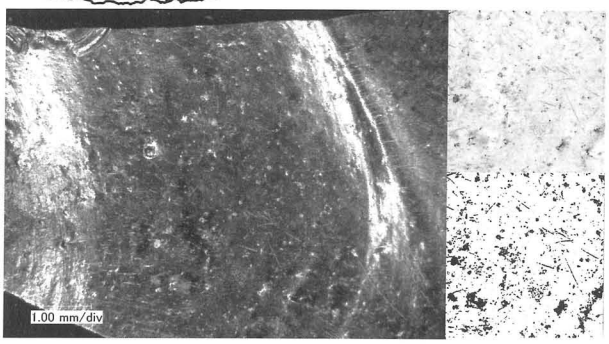

1150-29　キズの少ない最も新しい段階の剥離面

図21　接合試料Ｓ－３（Nos. 1191, 1150）の表面状態

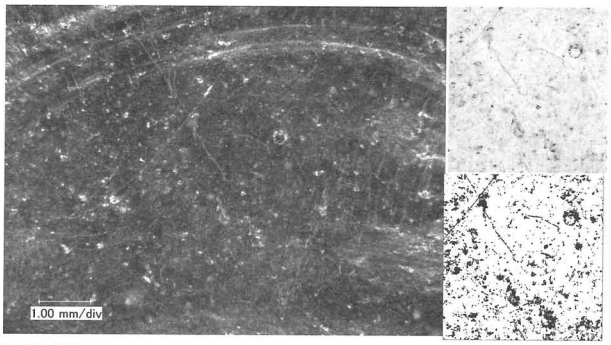


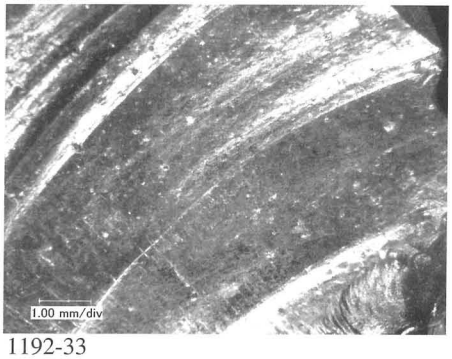

1192-21 16%



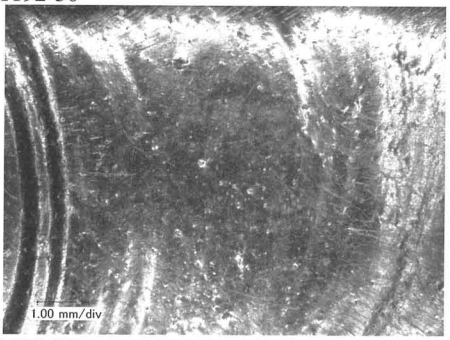

1192-24 13%



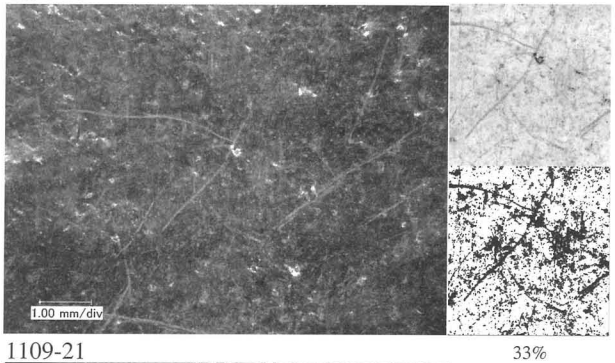

1192-30 16%



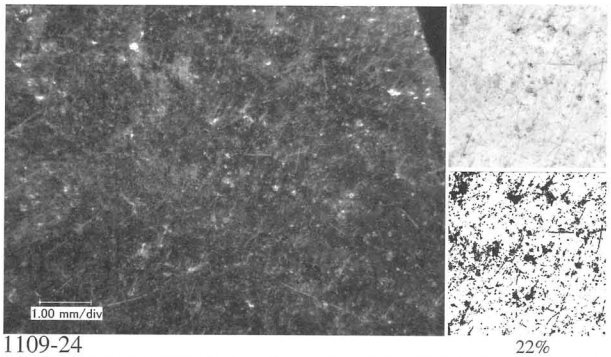

1192-33



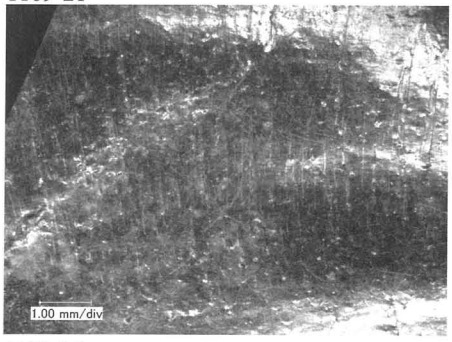

1192-26



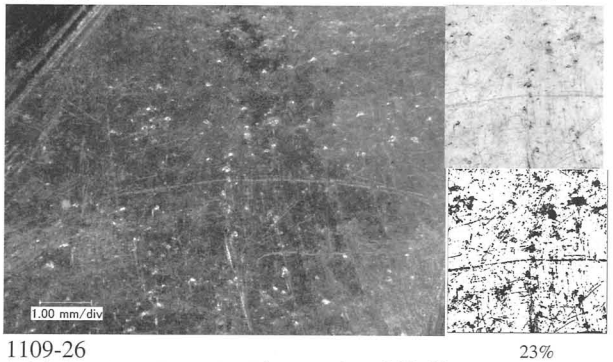

1109-21 33%




1109-24 22%

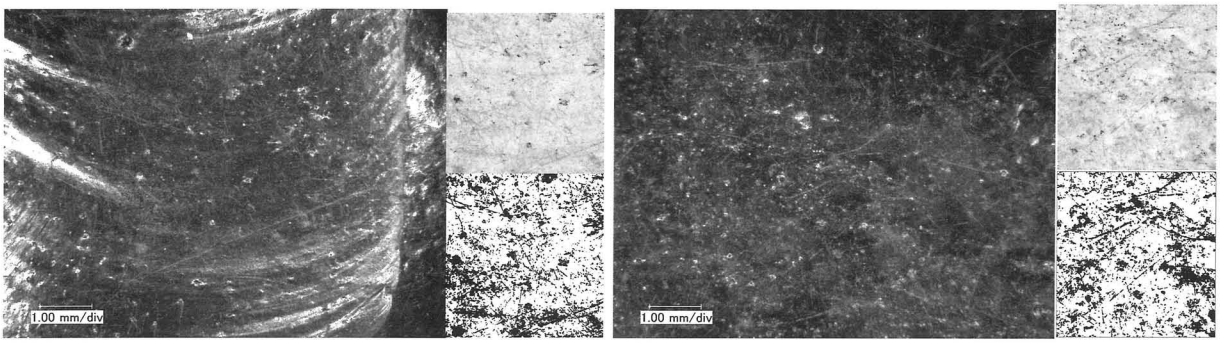



1109-25

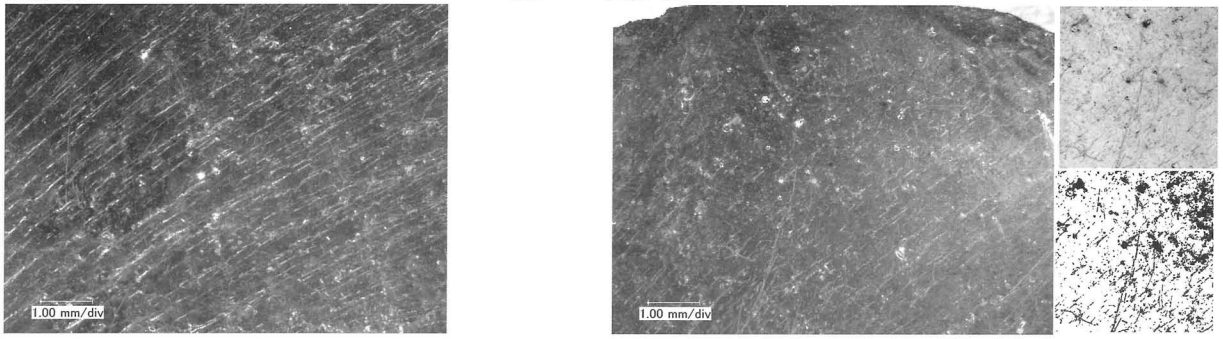



1109-26 23%

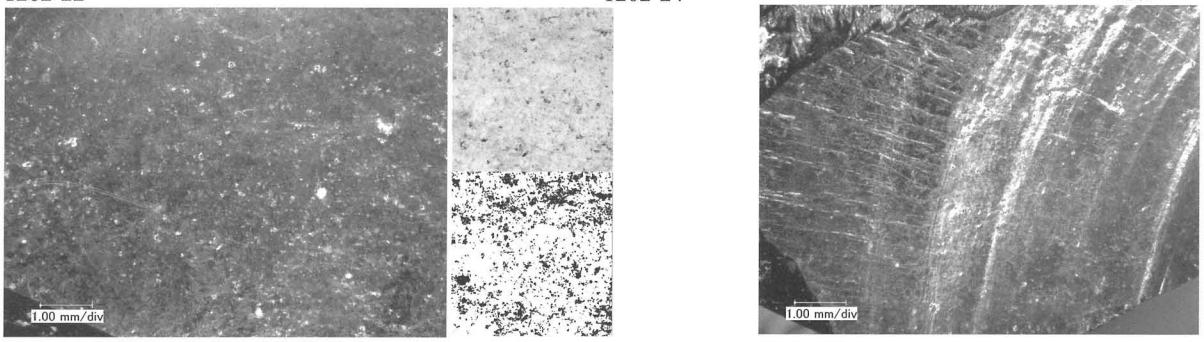
図22　接合試料Ｓ－２（Nos. 1109, 1192, 1202）の表面状態



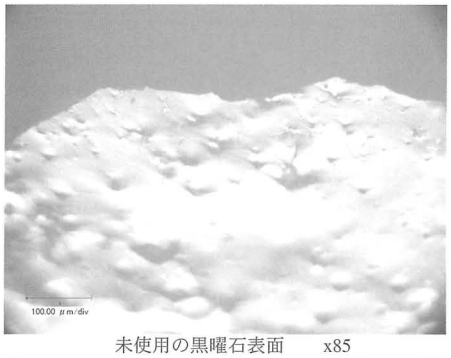

1109-31　　32%　　1109-33　　29%



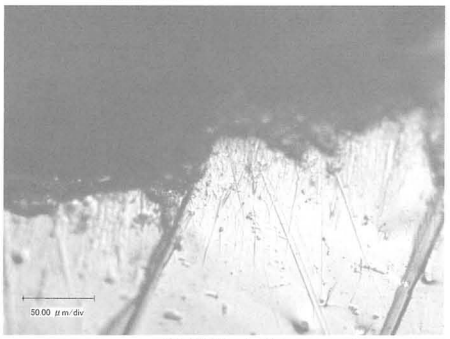

1202-22　　1202-24　　23%



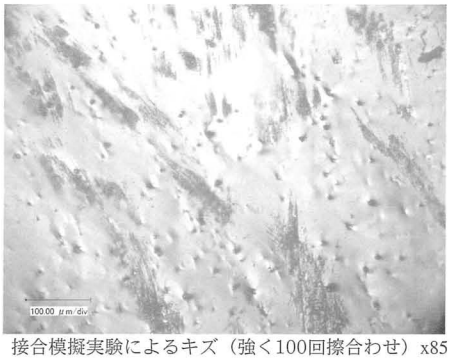

1202-27　　23%　　1202-28



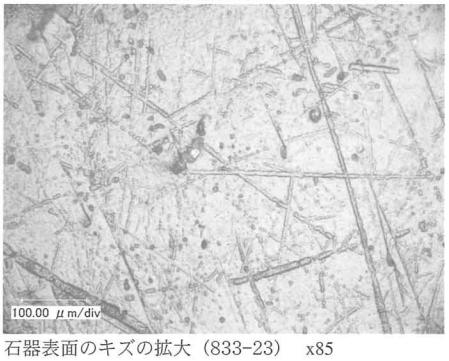

未使用の黒曜石表面　　x85




乾燥皮のなめし　　x180




接合模擬実験によるキズ（強く100回擦合わせ）x85




石器表面のキズの拡大（833-23）　x85

図23　接合試料Ｓ－２（Nos. 1109, 1192, 1202）の表面状態および実験使用痕

IAA Institute of Accelerator Analysis Ltd.

# 放射性炭素年代測定結果　報告書

## （AMS 測定）

## 第二東名西山遺跡

株式会社　加速器分析研究所

# 年代測定結果報告書

1）年代値の算出には、Libbyの半減期5568年を使用しています。
2）BP年代値は、1950年からさかのぼること何年前かを表しています。
3）付記した誤差は、次のように算出しています。
複数回（通常は4回）の測定値についてχ²検定を行い、通常報告する誤差は測定値の統計誤差から求めた値を用い、測定値が1つの母集団とみなせない場合には標準誤差を用いています。
4）$\delta^{13}C$の値は、通常は質量分析計を用いて測定しますが、AMS測定の場合に同時に測定される$\delta^{13}C$の値を用いることもあります。
$\delta^{13}C$補正をしない場合の同位体比および年代値も参考に掲載しておきます。

同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差（‰；パーミル）で表したものです。

$$\delta^{14}C = [(^{14}A_S - {}^{14}A_R) / {}^{14}A_R] \times 1000 \quad (1)$$

$$\delta^{13}C = [(^{13}A_S - {}^{13}A_{PDB}) / {}^{13}A_{PDB}] \times 1000 \quad (2)$$

ここで、 $^{14}A_S$：試料炭素の$^{14}C$濃度：$(^{14}C/^{12}C)_S$または$(^{14}C/^{13}C)_S$
$^{14}A_R$：標準現代炭素の$^{14}C$濃度：$(^{14}C/^{12}C)_R$または$(^{14}C/^{13}C)_R$

$\delta^{13}C$は、質量分析計を用いて試料炭素の$^{13}C$濃度（$^{13}A_S = {}^{13}C/{}^{12}C$）を測定し、PDB（白亜紀のベレムナイト（矢石）類の化石）の値を基準として、それからのずれを計算します。
但し、IAAでは加速器により測定中に同時に$^{13}C/^{12}C$も測定していますので、標準試料の測定値との比較から算出した$\delta^{13}C$を用いることもあります。この場合には表中に〔加速器〕と注記します。
また、$\Delta^{14}C$は、試料炭素が$\delta^{13}C = -25.0$（‰）であるとしたときの$^{14}C$濃度（$^{14}A_N$）に換算した上で計算した値です。（1）式の$^{14}C$濃度を、$\delta^{13}C$の測定値をもとに次式のように換算します。

$$^{14}A_N = {}^{14}A_S \times (0.975/(1 + \delta^{13}C/1000))^2$$ （$^{14}A_S$として$^{14}C/^{12}C$を使用するとき）
または
$$= {}^{14}A_S \times (0.975/(1 + \delta^{13}C/1000))$$ （$^{14}A_S$として$^{14}C/^{13}C$を使用するとき）

$$\Delta^{14}C = [(^{14}A_N - {}^{14}A_R) / {}^{14}A_R] \times 1000 \quad (‰)$$

貝殻などの海洋が炭素起源となっている試料については、海洋中の放射性炭素濃度が大気の炭酸ガス中の濃度と異なるため、同位体補正のみを行なった年代値は実際の年代との差が大きくなります。多くの場合、同位体補正をしない$\delta^{14}C$に相当するBP年代値が比較的よくその貝と同一時代のものと考えられる木片や木炭などの年代値と一致します。

$^{14}C$濃度の現代炭素に対する割合のもう一つの表記として、pMC（percent Modern Carbon)がよく使われており、$\Delta^{14}C$との関係は次のようになります。

$$\Delta^{14}C = (pMC/100 - 1) \times 1000 \quad (‰)$$
$$pMC = \Delta^{14}C/10 + 100 \quad (\%)$$

国際的な取り決めにより、この$\Delta^{14}C$あるいはpMCにより、放射性炭素年代(Conventional Radiocarbon Age；yrBP)が次のように計算されます。

$$T = -8033 \times \ln[(\Delta^{14}C/1000) + 1]$$
$$= -8033 \times \ln(pMC/100)$$

| IAA Code No. | 試料 | BP 年代および炭素の同位体比 |
|---|---|---|
| IAAA-41163 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) ： 25,110 ± 120 |
| | 元長窪字内手 | δ $^{13}$C(‰)、(加速器) ＝ -23.81 ± 0.66 |
| | 試料形態 ： 木炭 | Δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.1 ± 0.6 |
| | 試料名(番号) ：1(現地取上番号 1124) | pMC(%) ＝ 4.39 ± 0.06 |
| | | δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.0 ± 0.6 |
| | (参考) δ $^{13}$C の補正無し | pMC(%) ＝ 4.40 ± 0.06 |
| #679-1 | | Age (yrBP) ： 25,090 ± 120 |
| IAAA-41164 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) ： 25,230 ± 130 |
| | 元長窪字内手 | δ $^{13}$C(‰)、(加速器) ＝ -23.77 ± 0.77 |
| | 試料形態 ： 炭化物 | Δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.7 ± 0.7 |
| | 試料名(番号) ：2(現地取上番号 1126) | pMC(%) ＝ 4.33 ± 0.07 |
| | | δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.6 ± 0.7 |
| | (参考) δ $^{13}$C の補正無し | pMC(%) ＝ 4.34 ± 0.07 |
| #679-2 | | Age (yrBP) ： 25,210 ± 130 |
| IAAA-41165 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) ： 24,960 ± 130 |
| | 元長窪字内手 | δ $^{13}$C(‰)、(加速器) ＝ -26.03 ± 0.89 |
| | 試料形態 ： 炭化物 | Δ $^{14}$C(‰) ＝ -955.3 ± 0.7 |
| | 試料名(番号) ：4(現地取上番号 1131) | pMC(%) ＝ 4.47 ± 0.07 |
| | | δ $^{14}$C(‰) ＝ -955.4 ± 0.7 |
| | (参考) δ $^{13}$C の補正無し | pMC(%) ＝ 4.46 ± 0.07 |
| #679-3 | | Age (yrBP) ： 24,980 ± 130 |
| IAAA-41166 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) ： 24,820 ± 130 |
| | 元長窪字内手 | δ $^{13}$C(‰)、(加速器) ＝ -23.34 ± 0.65 |
| | 試料形態 ： 炭化物 | Δ $^{14}$C(‰) ＝ -954.5 ± 0.7 |
| | 試料名(番号) ：5(現地取上番号 1132) | pMC(%) ＝ 4.55 ± 0.07 |
| | | δ $^{14}$C(‰) ＝ -954.4 ± 0.7 |
| | (参考) δ $^{13}$C の補正無し | pMC(%) ＝ 4.56 ± 0.07 |
| #679-4 | | Age (yrBP) ： 24,800 ± 130 |
| IAAA-41167 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) ： 25,150 ± 130 |
| | 元長窪字内手 | δ $^{13}$C(‰)、(加速器) ＝ -24.60 ± 0.81 |
| | 試料形態 ： 炭化物 | Δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.3 ± 0.7 |
| | 試料名(番号) ：8(現地取上番号 1173) | pMC(%) ＝ 4.37 ± 0.07 |
| | | δ $^{14}$C(‰) ＝ -956.3 ± 0.7 |
| | (参考) δ $^{13}$C の補正無し | pMC(%) ＝ 4.37 ± 0.07 |
| #679-5 | | Age (yrBP) ： 25,140 ± 130 |

IAA

| | | |
|---|---|---|
| IAAA-41168 | 試料採取場所 ：静岡県駿東郡長泉町 | Libby Age(yrBP) : 25,160 ± 130 |
| | 元長窪字内手 | $\delta^{13}C$(‰)、(加速器) = -24.66 ± 0.73 |
| | 試料形態 ： 炭化物 | $\Delta^{14}C$(‰) = -956.4 ± 0.7 |
| | 試料名(番号) ：9(現地取上番号 1185) | pMC(%) = 4.36 ± 0.07 |
| | | $\delta^{14}C$(‰) = -956.3 ± 0.7 |
| | (参考) $\delta^{13}C$ の補正無し | pMC(%) = 4.37 ± 0.07 |
| #679-6 | | Age (yrBP) : 25,150 ± 130 |

参考

試料形態には，処理し測定した試料形態を記載いたしました。

IAA Institute of Accelerator Analysis Ltd.

# 樹種同定結果　報告書
# 第二東名西山遺跡

株式会社　加速器分析研究所

西山遺跡から出土した炭化材の樹種

＜目次＞

はじめに p. 1
1.試料 p. 1
2.分析方法 p. 1
3.結果 p. 1
4.考察 p. 1
引用文献 p. 2

＜表・図版一覧＞

表 1. 樹種同定結果

図版 1 炭化材

※）尚、今回受託した、「平成 16 年度第二東名建設事業埋蔵文化財発掘調査に伴う西山遺跡(No.2 地点)自然科学分析業務」のうち、本樹種同定業務については、パリノ・サーヴェイ株式会社の協力を得た。

## 西山遺跡から出土した炭化材の樹種

### はじめに

西山遺跡では、愛鷹ローム層のニセローム層(NL)中から炭化材が出土している。ニセローム層は、下位をBBⅡ、上位をBBⅠの2層の暗色帯に挟まれており、ローム層中には約2.2～2.5万年前に降灰した姶良Tn火山灰(AT)が認められている(高橋, 1988)。また、ニセローム層を対象とした年代測定では、21,220BPの値が報告されている。

本報告では、ニセローム層中から検出された炭化材について、古植生や植物利用に関する資料を得るために樹種同定を実施する。

### 1.試料

試料は、ニセローム層(NL)の炭化物集中地点から検出された炭化材4点(試料番号3,6,7,10)である。

### 2.分析方法

木口(横断面)・柾目(放射断面)・板目(接線断面)の3断面について割断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織を観察し、その特徴から種類を同定する。

### 3.結果

樹種同定結果を表1に示す。炭化材は、広葉樹3種類(ニレ属・バラ属・イボタノキ属)に同定された。各種類の解剖学的特徴等を記す。

表1.樹種同定結果

| 試料番号 | 遺物番号 | 地区 | 層位 | 樹種 |
|---|---|---|---|---|
| 3 | 1128 | 2区F-7 | NL | ニレ属 |
| 6 | 1167 | 2区E-7 | NL | バラ属 |
| 7 | 1168 | 2区E-7 | NL | バラ属 |
| 10 | 1186 | 2区E-7 | NL | イボタノキ属 |

・ニレ属(*Ulmus*)　　ニレ科

環孔材で、孔圏部は1列、孔圏外で急激に管径を減じたのち漸減、塊状に複合し接線・斜方向の紋様をなす。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-6細胞幅、1-30細胞高。

・バラ属(*Rosa*)　　バラ科

環孔材で、孔圏部は1-2列、孔圏外で急激に径を減じた後、ほぼ単独で散在する。道管は単穿孔を有する。放射組織は異性、単列で1-10細胞高前後のものと、6-10細胞幅、60-100細胞高以上の大型のものとがある。

・イボタノキ属(Ligustrum)　　モクセイ科

散孔材で、道管は単独または2個が複合して散在し、年輪界付近でやや径を減ずる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、1-2細胞幅、1-30細胞高。

### 4.考察

ニセローム層中から出土した炭化材は、全て落葉広葉樹で3種類が認められた。このうち、ニレ属は落葉高木で比較的大径木になる種類であり、山地から沖積平野にかけて生育する。イボタノキ属は、落葉低木～小高木で山麓や平地の林縁部等に生育する。バラ属は、落葉低木が多いが、落葉小高木となる種類もあり、日当りの良い土地を好む種類が多い。樹種同定結果から、遺跡周辺には落葉広葉樹を主とした植生が見られたと考えられる。

愛鷹山麓では、ニセローム層中の炭化材について樹種同定を行った例が少ない。一方、箱根山麓の三島市

観音洞遺跡では、上位のBBⅠから出土した炭化材がトネリコ属近似種に同定されている(パリノ・サーヴェイ株式会社, 1994)。また、三島市初音ヶ原遺跡では、下位のBBⅡから出土した炭化材がナラ類に同定されている(林, 1999)。いずれも今回確認された種類と共に落葉広葉樹林を構成する種類である。これらの結果から、本遺跡周辺においても、BBⅡ-BBⅠの時期にかけて落葉広葉樹を主とした植生が見られた可能性がある。

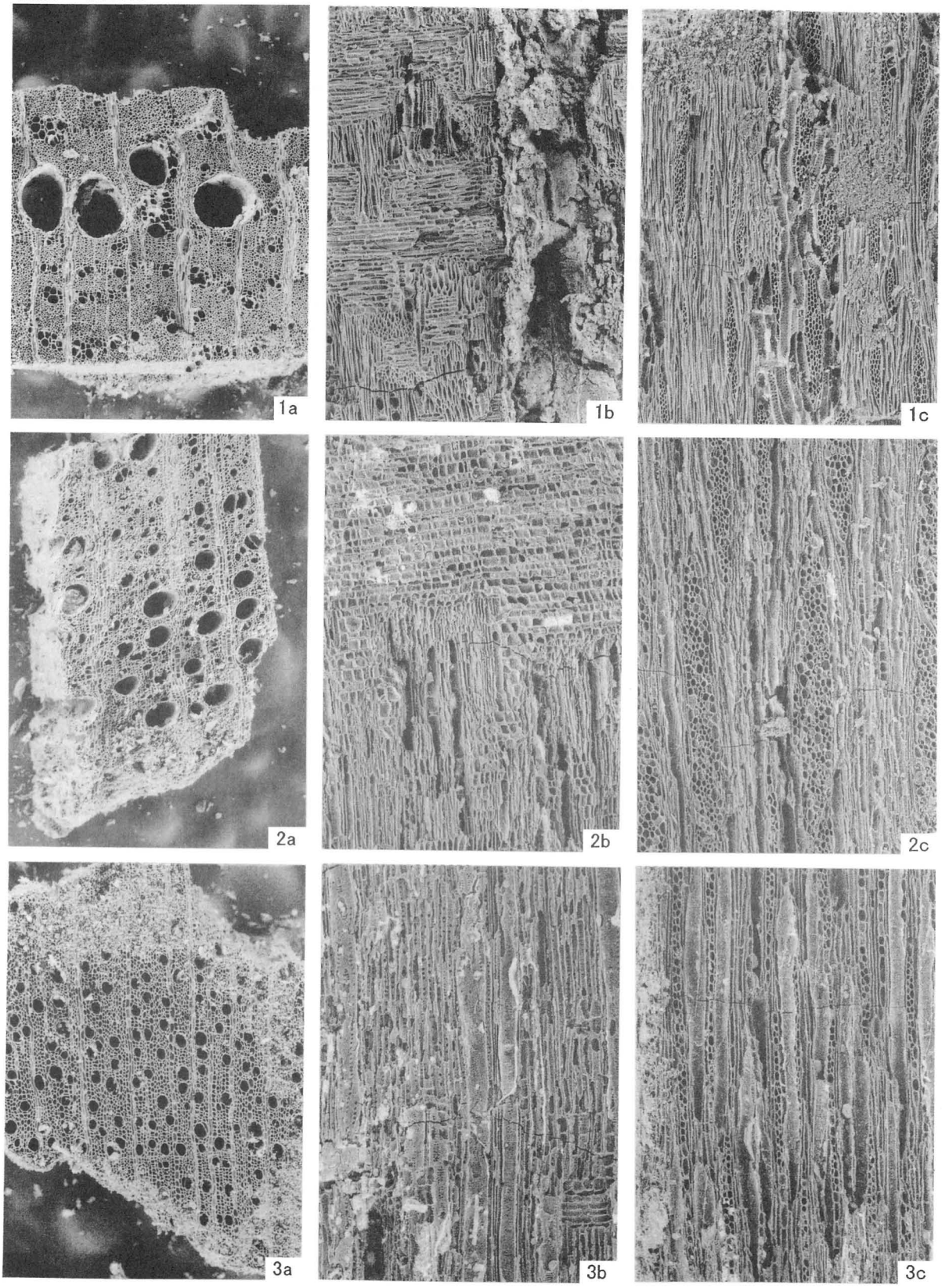
引用文献

林　昭三,1999,初音ヶ原遺跡出土木炭の樹種.「静岡県三島市　初音ヶ原遺跡　都市計画道路谷田幸原線初音ヶ原インターチェンジ建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」,三島市教育委員会,393-394.

パリノ・サーヴェイ株式会社,1994,観音洞遺跡出土炭化材の材同定報告.「静岡県三島市　五輪・観音洞・元山中・陰洞遺跡Ⅱ　ーグランフィールズC.C.ゴルフ場内埋蔵文化財発掘調査報告書ー」,三島市教育委員会,480-481.

高橋　豊,1988,東部地域.日本の地質『中部地方Ⅰ』編集委員会編「日本の地質4　中部地方Ⅰ」,共立出版株式会社,183-185.

図版1　炭化材




1. ニレ属(シール番号3)
2. バラ属(シール番号7)
3. イボタノキ属(シール番号10)
   a:木口, b:柾目, c:板目

200 μ m:a
200 μ m:b,c

# 西　山　遺　跡（第二東名No.２地点）

# 出土黒曜石製石器産地推定分析

国立沼津工業高等専門学校　教授　望　月　明　彦

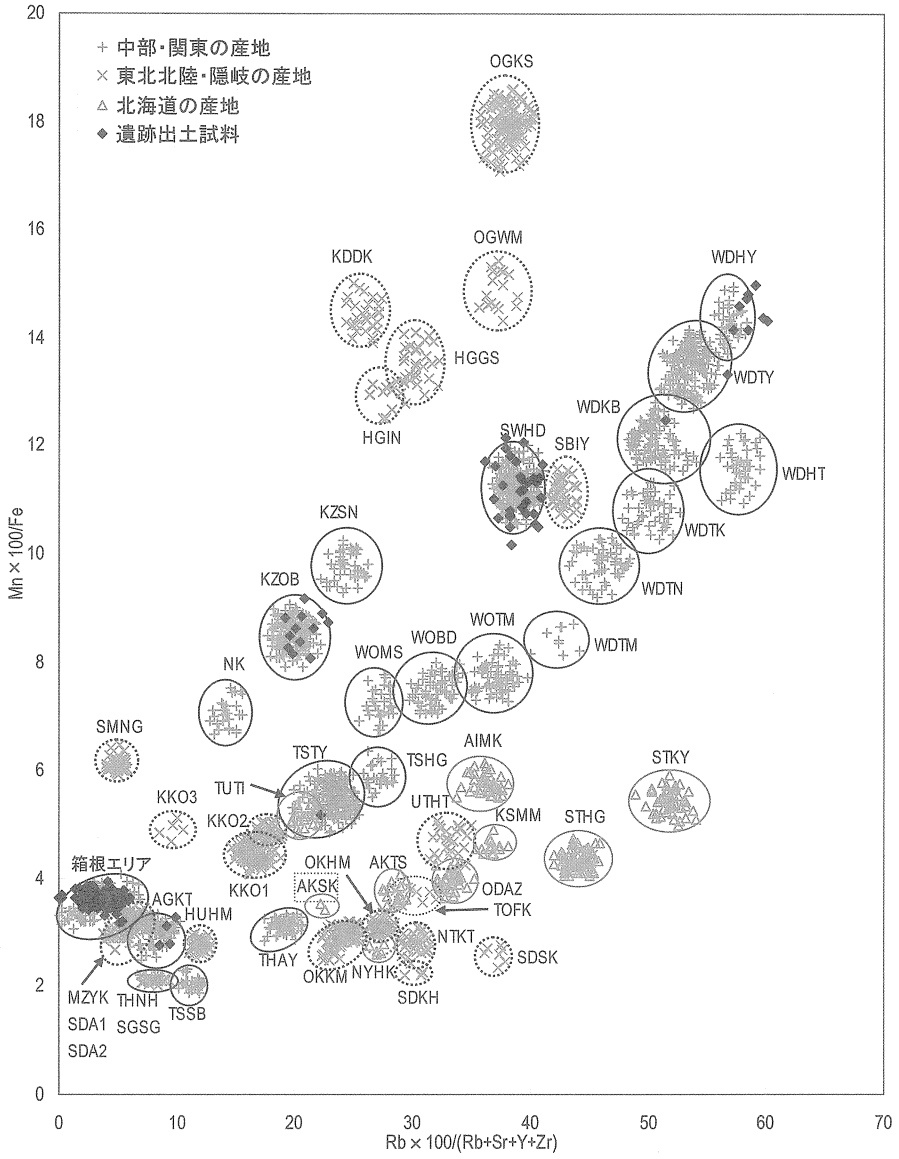
西山遺跡（第二東名No.２地点）出土黒曜石製石器産地推定結果

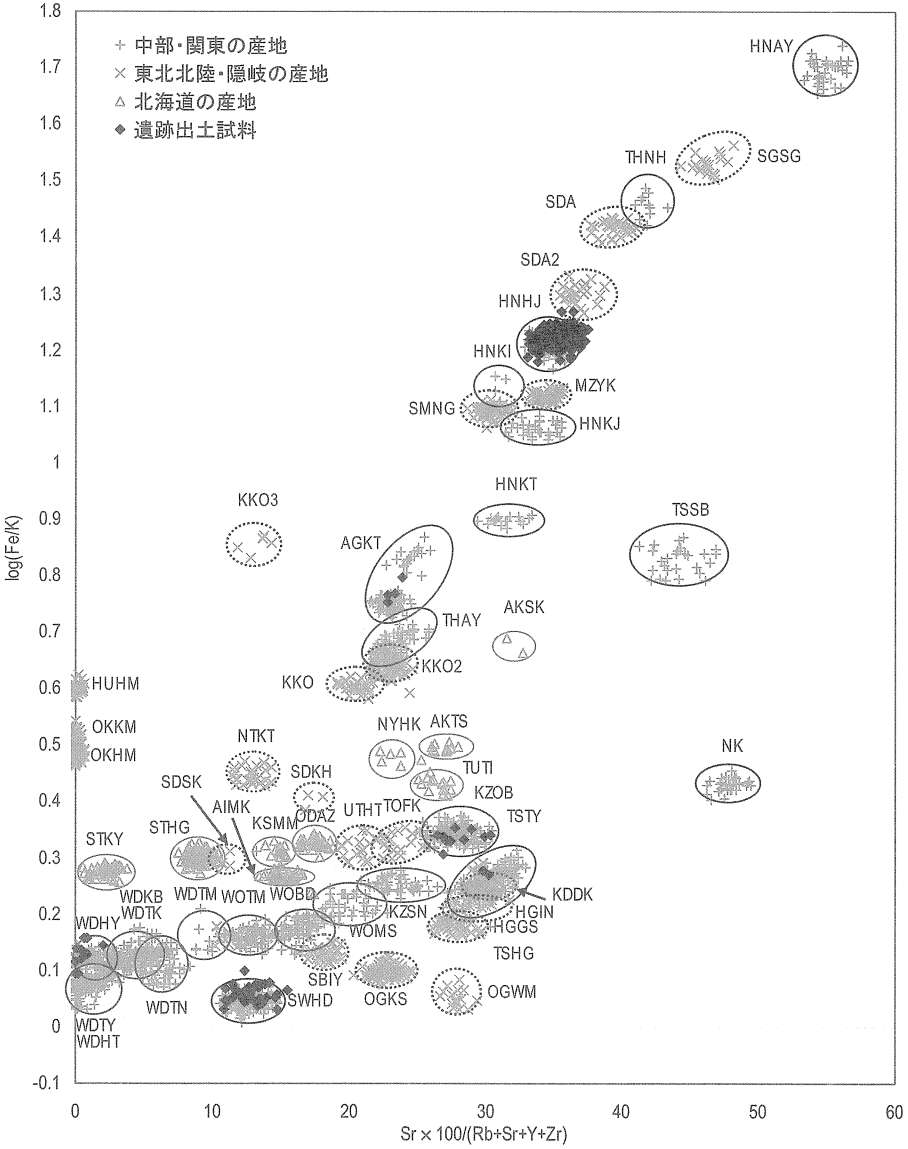
| 分析番号 | 遺物番号 | 判別図判別群 | 判別分析 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 候補１ | 候補２ | 距離１ | 距離２ | 確率１ | 確率２ |
| TM2-1 | 840 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 2.89 | 86.8 | 1 | 0 |
| TM2-2 | 841 | SWHD | SWHD | SBIY | 5.11 | 55.4 | 1 | 0 |
| TM2-3 | 842 | TSTY | TSTY | TUTI | 2.98 | 29.09 | 1 | 0 |
| TM2-4 | 843 | SWHD | SWHD | WDTN | 13.79 | 100.68 | 1 | 0 |
| TM2-5 | 848 | SWHD | SWHD | SBIY | 11.17 | 77.51 | 1 | 0 |
| TM2-6 | 850 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.34 | 135.81 | 1 | 0 |
| TM2-7 | 851 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 16.46 | 186.07 | 1 | 0 |
| TM2-8 | 852 | SWHD | SWHD | SBIY | 5.09 | 80.64 | 1 | 0 |
| TM2-9 | 853 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 18.76 | 175.05 | 1 | 0 |
| TM2-10 | 854 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.12 | 141.89 | 1 | 0 |
| TM2-11 | 855 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 30.09 | 213.16 | 1 | 0 |
| TM2-12 | 856 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 1.8 | 102.06 | 1 | 0 |
| TM2-13 | 857 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.86 | 107.65 | 1 | 0 |
| TM2-14 | 858 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.96 | 146.59 | 1 | 0 |
| TM2-15 | 859 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 23.62 | 212.37 | 1 | 0 |
| TM2-16 | 860 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.48 | 179.05 | 1 | 0 |
| TM2-17 | 861 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-18 | 862 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.9 | 148.11 | 1 | 0 |
| TM2-19 | 863 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.15 | 130.98 | 1 | 0 |
| TM2-20 | 864 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 10.79 | 138.72 | 1 | 0 |
| TM2-21 | 865 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-22 | 866 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.44 | 177.8 | 1 | 0 |
| TM2-23 | 867 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-24 | 868 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.32 | 169.26 | 1 | 0 |
| TM2-25 | 869 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.02 | 106.65 | 1 | 0 |
| TM2-26 | 870 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-27 | 871 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 10.91 | 147.13 | 1 | 0 |
| TM2-28 | 872 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.39 | 120.78 | 1 | 0 |
| TM2-29 | 873 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 21.28 | 198.83 | 1 | 0 |
| TM2-30 | 874 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.61 | 132.87 | 1 | 0 |
| TM2-31 | 875 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.95 | 199.16 | 1 | 0 |
| TM2-32 | 876 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-33 | 877 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 31.81 | 221.22 | 1 | 0 |
| TM2-34 | 878 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.91 | 160.81 | 1 | 0 |
| TM2-35 | 879 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-36 | 880 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.6 | 120.15 | 1 | 0 |
| TM2-37 | 881 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 23 | 202.55 | 1 | 0 |
| TM2-38 | 882 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.7 | 73.14 | 1 | 0 |
| TM2-39 | 883 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.85 | 181.03 | 1 | 0 |
| TM2-40 | 884 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-41 | 885 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.67 | 128.21 | 1 | 0 |
| TM2-42 | 886 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-43 | 887 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-44 | 889 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.79 | 95.98 | 1 | 0 |
| TM2-45 | 890 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.31 | 65.96 | 1 | 0 |
| TM2-46 | 891 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.16 | 131.85 | 1 | 0 |
| TM2-47 | 892 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-48 | 893 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 16.58 | 186.31 | 1 | 0 |
| TM2-49 | 894 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 28.42 | 215.23 | 1 | 0 |
| TM2-50 | 895 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 28.61 | 211.11 | 1 | 0 |
| TM2-51 | 896 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.54 | 110.43 | 1 | 0 |
| TM2-52 | 897 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 14.33 | 178.21 | 1 | 0 |
| TM2-53 | 898 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-54 | 899 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.09 | 119.88 | 1 | 0 |
| TM2-55 | 900 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.65 | 176.87 | 1 | 0 |
| TM2-56 | 901 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 22.65 | 206.78 | 1 | 0 |
| TM2-57 | 902 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-58 | 903 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 27.91 | 222.77 | 1 | 0 |
| TM2-59 | 904 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.53 | 189.49 | 1 | 0 |
| TM2-60 | 905 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.03 | 97.72 | 1 | 0 |
| TM2-61 | 907 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7 | 137.8 | 1 | 0 |
| TM2-62 | 908 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 2 | 121.75 | 1 | 0 |
| TM2-63 | 909 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 16.52 | 173.91 | 1 | 0 |
| TM2-64 | 911 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.17 | 130.76 | 1 | 0 |
| TM2-65 | 912 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-66 | 913 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-67 | 914 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.91 | 91.07 | 1 | 0 |
| TM2-68 | 915 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-69 | 916 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.71 | 112.53 | 1 | 0 |
| TM2-70 | 917 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-71 | 919 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-72 | 920 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-73 | 921 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-74 | 923 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-75 | 924 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-76 | 925 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-77 | 926 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 8.98 | 114.49 | 1 | 0 |
| TM2-78 | 927 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 10.69 | 136.99 | 1 | 0 |
| TM2-79 | 928 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-80 | 929 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-81 | 930 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-82 | 931 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.37 | 158.68 | 1 | 0 |
| TM2-83 | 932 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3 | 113.78 | 1 | 0 |
| TM2-84 | 933 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-85 | 934 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 10.06 | 45.98 | 1 | 0 |
| TM2-86 | 935 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-87 | 936 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-88 | 937 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 15.22 | 137.05 | 1 | 0 |
| TM2-89 | 938 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-90 | 939 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.63 | 161.13 | 1 | 0 |
| TM2-91 | 940 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.43 | 147.18 | 1 | 0 |
| TM2-92 | 941 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.63 | 128.11 | 1 | 0 |
| TM2-93 | 942 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-94 | 944 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 29.97 | 230.94 | 1 | 0 |
| TM2-95 | 945 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-96 | 946 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-97 | 947 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 64.99 | 308.08 | 1 | 0 |
| TM2-98 | 948 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.81 | 131.6 | 1 | 0 |
| TM2-99 | 949 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 2.75 | 92.19 | 1 | 0 |
| TM2-100 | 950 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-101 | 951 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-102 | 952 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.01 | 189.43 | 1 | 0 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| TM2-103 | 953 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 67.83 | 311.28 | 1 | 0 |
| TM2-104 | 954 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 15.08 | 179.8 | 1 | 0 |
| TM2-105 | 955 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.92 | 167.48 | 1 | 0 |
| TM2-106 | 956 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-107 | 957 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 16.62 | 175.61 | 1 | 0 |
| TM2-108 | 958 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 19.63 | 200.67 | 1 | 0 |
| TM2-109 | 959 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-110 | 960 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 34.47 | 222.11 | 1 | 0 |
| TM2-111 | 961 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-112 | 962 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-113 | 963 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-114 | 964 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 26.38 | 215.4 | 1 | 0 |
| TM2-115 | 965 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.97 | 83.52 | 1 | 0 |
| TM2-116 | 966 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.24 | 134.43 | 1 | 0 |
| TM2-117 | 967 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-118 | 968 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.06 | 156.86 | 1 | 0 |
| TM2-119 | 970 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-120 | 971 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-121 | 972 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.6 | 159.06 | 1 | 0 |
| TM2-122 | 973 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-123 | 974 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.94 | 193.17 | 1 | 0 |
| TM2-124 | 975 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.79 | 154.59 | 1 | 0 |
| TM2-125 | 976 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 22.39 | 209.8 | 1 | 0 |
| TM2-126 | 977 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 30.75 | 200.91 | 1 | 0 |
| TM2-127 | 978 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-128 | 979 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-129 | 980 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-130 | 983 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.28 | 133.25 | 1 | 0 |
| TM2-131 | 997 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-132 | 998 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.85 | 202.84 | 1 | 0 |
| TM2-133 | 999 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-134 | 1000 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 19.16 | 192.37 | 1 | 0 |
| TM2-135 | 1001 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-136 | 1002 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-137 | 1004 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.76 | 138.64 | 1 | 0 |
| TM2-138 | 1005 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-139 | 1006 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.29 | 127.47 | 1 | 0 |
| TM2-140 | 1007 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.39 | 76.86 | 1 | 0 |
| TM2-141 | 1008 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.86 | 123.26 | 1 | 0 |
| TM2-142 | 1009 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-143 | 1010 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-144 | 1011 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-145 | 1012 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-146 | 1013 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 2.89 | 82.28 | 1 | 0 |
| TM2-147 | 1015 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.34 | 98.75 | 1 | 0 |
| TM2-148 | 1016 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.11 | 111.91 | 1 | 0 |
| TM2-149 | 1018 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-150 | 1019 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 18.96 | 195.62 | 1 | 0 |
| TM2-151 | 1020 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 12.43 | 166.57 | 1 | 0 |
| TM2-152 | 1021 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.75 | 98.81 | 1 | 0 |
| TM2-153 | 1022 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-154 | 1023 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| TM2-155 | 1024 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.92 | 153.29 | 1 | 0 |
| TM2-156 | 1025 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.52 | 126.83 | 1 | 0 |
| TM2-157 | 1026 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.88 | 147.96 | 1 | 0 |
| TM2-158 | 1027 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.36 | 178.39 | 1 | 0 |
| TM2-159 | 1028 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-160 | 1029 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.72 | 106.52 | 1 | 0 |
| TM2-161 | 1030 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 15.33 | 169.22 | 1 | 0 |
| TM2-162 | 1031 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 10.85 | 140.26 | 1 | 0 |
| TM2-163 | 1032 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-164 | 1033 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.36 | 145.48 | 1 | 0 |
| TM2-165 | 1034 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.68 | 202.85 | 1 | 0 |
| TM2-166 | 1035 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 8 | 150.07 | 1 | 0 |
| TM2-167 | 1036 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 15.51 | 169.6 | 1 | 0 |
| TM2-168 | 1037 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-169 | 1038 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 12.04 | 70.1 | 1 | 0 |
| TM2-170 | 1039 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 21.38 | 198.51 | 1 | 0 |
| TM2-171 | 1040 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 14.46 | 154.45 | 1 | 0 |
| TM2-172 | 1041 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 19.99 | 200.81 | 1 | 0 |
| TM2-173 | 1042 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-174 | 1043 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-175 | 1044 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 17.73 | 193.11 | 1 | 0 |
| TM2-176 | 1045 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 37.23 | 229.55 | 1 | 0 |
| TM2-177 | 1046 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-178 | 1047 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.64 | 135.68 | 1 | 0 |
| TM2-179 | 1048 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-180 | 1050 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-181 | 1052 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.67 | 113.29 | 1 | 0 |
| TM2-182 | 1053 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-183 | 1054 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.77 | 120.94 | 1 | 0 |
| TM2-184 | 1055 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-185 | 1056 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-186 | 1057 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-187 | 1058 | 安山岩 | 安山岩 | 安山岩 | | | | |
| TM2-188 | 1059 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-189 | 1060 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 22.27 | 193.83 | 1 | 0 |
| TM2-190 | 1061 | 安山岩 | 安山岩 | 安山岩 | | | | |
| TM2-191 | 1062 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 22.34 | 206.87 | 1 | 0 |
| TM2-192 | 1063 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.66 | 201.03 | 1 | 0 |
| TM2-193 | 1065 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 0.1 | 91.19 | 1 | 0 |
| TM2-194 | 1066 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-195 | 1067 | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-196 | 1068 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.35 | 114.44 | 1 | 0 |
| TM2-197 | 1069 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 16.84 | 189.42 | 1 | 0 |
| TM2-198 | 1070 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.99 | 55.93 | 1 | 0 |
| TM2-199 | 1071 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-200 | 1072 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-201 | 1073 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.15 | 145.31 | 1 | 0 |
| TM2-202 | 1074 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 19.88 | 189.9 | 1 | 0 |
| TM2-203 | 1075 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.02 | 194.84 | 1 | 0 |
| TM2-204 | 1076 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.68 | 135.86 | 1 | 0 |
| TM2-205 | 1077 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 2.41 | 98.88 | 1 | 0 |
| TM2-206 | 1078 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| TM2-207 | 1079 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 22.16 | 202.75 | 1 | 0 |
| TM2-208 | 1081 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 12.36 | 118.73 | 1 | 0 |
| TM2-209 | 1082 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.71 | 161.25 | 1 | 0 |
| TM2-210 | 1084 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.52 | 145.84 | 1 | 0 |
| TM2-211 | 1085 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.17 | 91.93 | 1 | 0 |
| TM2-212 | 1086 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.33 | 163.23 | 1 | 0 |
| TM2-213 | 1087 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-214 | 1088 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-215 | 1089 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.12 | 79.97 | 1 | 0 |
| TM2-216 | 1090 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 14.73 | 175.51 | 1 | 0 |
| TM2-217 | 1091 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.14 | 118.93 | 1 | 0 |
| TM2-218 | 1092 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-219 | 1093 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 24.31 | 195.12 | 1 | 0 |
| TM2-220 | 1094 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 8.41 | 155.09 | 1 | 0 |
| TM2-221 | 1099 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 15.51 | 105.78 | 1 | 0 |
| TM2-222 | 1100 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 20.5 | 190.86 | 1 | 0 |
| TM2-223 | 1101 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-224 | 1102 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 1.94 | 85.16 | 1 | 0 |
| TM2-225 | 1103 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-226 | 1104 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 6.9 | 143.7 | 1 | 0 |
| TM2-227 | 1106 | HNHJ | HNHJ | HNKI | 4.63 | 112.12 | 1 | 0 |
| TM2-228 | 1109 | WDHY | WDHY | WDTY | 2.85 | 38.87 | 1 | 0 |
| TM2-229 | 1145 | SWHD | SWHD | WDTN | 10.3 | 83.93 | 1 | 0 |
| TM2-230 | 1146 | SWHD | SWHD | SBIY | 9.54 | 41.39 | 1 | 0 |
| TM2-231 | 1147 | SWHD | SWHD | SBIY | 6.44 | 71.23 | 1 | 0 |
| TM2-232 | 1148 | SWHD | SWHD | SBIY | 6.48 | 56.05 | 1 | 0 |
| TM2-233 | 1149 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-234 | 1150 | SWHD | SWHD | SBIY | 7.44 | 123.58 | 1 | 0 |
| TM2-235 | 1151 | SWHD | SWHD | SBIY | 5.55 | 72.86 | 1 | 0 |
| TM2-236 | 1152 | SWHD | SWHD | SBIY | 7.78 | 100.13 | 1 | 0 |
| TM2-237 | 1153 | SWHD | SWHD | SBIY | 12.48 | 66.34 | 1 | 0 |
| TM2-238 | 1154 | WDHY | WDHY | WDTY | 7.04 | 51.55 | 1 | 0 |
| TM2-239 | 1155 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-240 | 1156 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-241 | 1157 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-242 | 1158 | WDHY | WDHY | WDTY | 11.18 | 61.94 | 1 | 0 |
| TM2-243 | 1159 | WDHY | WDHY | WDTY | 5.69 | 43.72 | 1 | 0 |
| TM2-244 | 1160 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-245 | 1191 | SWHD | SWHD | SBIY | 12.16 | 76.17 | 1 | 0 |
| TM2-246 | 1192 | WDHY | WDHY | WDTY | 7.48 | 55.3 | 1 | 0 |
| TM2-247 | 1194 | 小不可 | 小不可 | 小不可 | | | | |
| TM2-248 | 1195 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-249 | 1196 | SWHD | SWHD | SBIY | 23.83 | 35.62 | 1 | 0 |
| TM2-250 | 1197 | SWHD | SWHD | SBIY | 3.54 | 58.16 | 1 | 0 |
| TM2-251 | 1198 | SWHD | SWHD | WDTN | 10.09 | 71.84 | 1 | 0 |
| TM2-252 | 1199 | SWHD | SWHD | SBIY | 9.68 | 41.5 | 1 | 0 |
| TM2-253 | 1200 | SWHD | SWHD | SBIY | 14.43 | 70.57 | 1 | 0 |
| TM2-254 | 1201 | SWHD | SWHD | SBIY | 12.65 | 135.2 | 1 | 0 |
| TM2-255 | 1202 | WDHY | WDHY | WDTY | 2.87 | 28.45 | 1 | 0 |
| TM2-256 | 1203 | SWHD | SWHD | SBIY | 12.15 | 84.49 | 1 | 0 |
| TM2-257 | 1204 | SWHD | SWHD | SBIY | 4.12 | 63.33 | 1 | 0 |
| TM2-258 | 1205 | WDHY | WDHY | WDTY | 14.25 | 73.41 | 1 | 0 |
| TM2-259 | 1206 | SWHD | SWHD | WDTN | 2.68 | 91.53 | 1 | 0 |
| TM2-260 | 1207 | SWHD | SWHD | SBIY | 1.45 | 68.43 | 1 | 0 |
| TM2-261 | 1208 | SWHD | SWHD | SBIY | 12.78 | 115.79 | 1 | 0 |
| TM2-262 | 1209 | SWHD | SWHD | SBIY | 6.33 | 66.9 | 1 | 0 |
| TM2-263 | 1250 | WDHY | WDHY | WDTY | 12.19 | 62.45 | 1 | 0 |
| TM2-264 | 53 | SWHD | SWHD | WDTN | 1.61 | 95.49 | 1 | 0 |
| TM2-265 | 87 | SWHD | SWHD | WDTN | 9.29 | 97.46 | 1 | 0 |
| TM2-266 | 94 | KZOB | KZOB | KZSN | 9.82 | 40.04 | 1 | 0 |
| TM2-267 | 97 | AGKT | AGKT | HNKT | 1.85 | 122.11 | 1 | 0 |
| TM2-268 | 284 | SWHD | SWHD | SBIY | 5.98 | 118.15 | 1 | 0 |
| TM2-269 | 432 | KZOB | KZOB | KZSN | 3.92 | 64.95 | 1 | 0 |
| TM2-270 | 585 | KZOB | KZOB | KZSN | 5.02 | 76.49 | 1 | 0 |
| TM2-271 | 765 | 不可 | 不可 | 不可 | | | | |
| TM2-272 | 805 | KZOB | KZOB | KZSN | 2.57 | 62.21 | 1 | 0 |
| TM2-273 | 833 | WDTY | WDTY | WDHY | 12.72 | 23.58 | 0.9987 | 0.0013 |
| TM2-274 | | 風化 | 風化 | 風化 | | | | |
| TM2-275 | | KZOB | KZOB | KZSN | 13.04 | 67.29 | 0 | 0 |
| TM2-276 | | KZOB | KZOB | KZSN | 12.83 | 62.67 | 0 | 0 |
| TM2-277 | | SWHD | SWHD | SBIY | 15.34 | 116.38 | 0 | 0 |
| TM2-278 | | KZOB | KZOB | KZSN | 1.82 | 52.5 | 0 | 0 |
| TM2-279 | | KZOB | KZOB | KZSN | 11.42 | 40.67 | 0 | 0 |
| TM2-280 | | KZOB | KZOB | KZSN | 4.29 | 43.05 | 0 | 0 |
| TM2-281 | | KZOB | KZOB | KZSN | 19.62 | 56.24 | 0 | 0 |
| TM2-282 | | AGKT | AGKT | HNKT | 6.14 | 103.91 | 0 | 0 |
| TM2-283 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 25.45 | 210 | 0 | 0 |
| TM2-284 | | SWHD | SWHD | SBIY | 25.48 | 72.49 | 0 | 0 |
| TM2-285 | | SWHD | SWHD | SBIY | 1.68 | 84.79 | 0 | 0 |
| TM2-286 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 18.59 | 128.23 | 0 | 0 |
| TM2-287 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.91 | 167.75 | 0 | 0 |
| TM2-288 | | WDKB | WDKB | WDTY | 19.7 | 24.89 | 0 | 0 |
| TM2-289 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.18 | 121.03 | 0 | 0 |
| TM2-290 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.53 | 96.45 | 0 | 0 |
| TM2-291 | | AGKT | AGKT | HNKT | 7.38 | 94.32 | 0 | 0 |
| TM2-292 | | KZOB | KZOB | KZSN | 26.2 | 72.57 | 0 | 0 |
| TM2-293 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 5.03 | 95.74 | 0 | 0 |
| TM2-294 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 3.99 | 95.24 | 0 | 0 |
| TM2-295 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 9.44 | 160.37 | 0 | 0 |
| TM2-296 | | AGKT | AGKT | HNKT | 5.36 | 123.2 | 0 | 0 |
| TM2-297 | | KZOB | KZOB | KZSN | 6.28 | 59.55 | 0 | 0 |
| TM2-298 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 7.87 | 105.64 | 0 | 0 |
| TM2-299 | | SWHD | SWHD | SBIY | 7.36 | 78 | 0 | 0 |
| TM2-300 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 13.78 | 123.22 | 0 | 0 |
| TM2-301 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 8.95 | 135.71 | 0 | 0 |
| TM2-302 | | HNHJ | HNHJ | HNKI | 11.71 | 167.75 | 0 | 0 |
| TM2-303 | | 小 | 小 | 小 | | | | |
| TM2-304 | | SWHD | SWHD | SBIY | 5.16 | 65.17 | 0 | 0 |
| TM2-305 | | 小 | 小 | 小 | | | | |


中部・関東の産地
東北北陸・隠岐の産地
北海道の産地
遺跡出土試料
Mn × 100/Fe
Rb × 100/(Rb+Sr+Y+Zr)
OGKS
OGWM
KDDK
HGGS
HGIN
WDHY
WDTY
WDKB
WDHT
SWHD
SBIY
WDTK
WDTN
KZSN
KZOB
WOTM
WOBD
WOMS
WDTM
NK
SMNG
TSTY
TSHG
AIMK
STKY
TUTI
KKO3
KKO2
UTHT
KSMM
STHG
箱根エリア
OKHM
AKTS
KKO1
AKSK
ODAZ
AGKT
HUHM
TOFK
NTKT
THAY
SDSK
OKKM
NYHK
SDKH
MZYK
THNH
TSSB
SDA1
SGSG
SDA2


中部・関東の産地
東北北陸・隠岐の産地
北海道の産地
遺跡出土試料
log(Fe/K)
Sr × 100/(Rb+Sr+Y+Zr)
HNAY
THNH
SGSG
SDA
SDA2
HNHJ
HNKI
MZYK
SMNG
HNKJ
HNKT
KKO3
TSSB
AGKT
THAY
AKSK
KKO2
KKO
HUHM
OKKM
OKHM
NYHK
AKTS
NTKT
NK
SDKH
TUTI
SDSK
KZOB
AIMK
UTHT
TOFK
TSTY
STKY
STHG
KSMM
ODAZ
KDDK
WDKB
WDTM
WOTM
WOBD
WDTK
KZSN
HGIN
WDHY
WOMS
HGGS
TSHG
SBIY
OGWM
WDTN
SWHD
OGKS
WDTY
WDHT

# 産地原石判別群（SEIKO SEA-2210L蛍光X線分析装置による）

| 都道府県 | 地図No. | エリア | 新判別群 | 旧判別群 | 新記号 | 旧記号 | 原石採取地（分析数） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 1 | 白滝 | 八号沢群 | | STHG | | 赤石山山頂（19）、八号沢露頭（31）、八号沢（79）、黒曜の沢（6）、幌加林道（4） |
| | | | 黒曜の沢群 | | STKY | | |
| | 2 | 上士幌 | 三股群 | | KSMM | | 十三ノ沢（16） |
| | 3 | 置戸 | 安住群 | | ODAZ | | 安住（25）、清水ノ沢（9） |
| | 4 | 旭川 | 高砂台群 | | AKTS | | 高砂台（6）、雨紛台（5）、春光台（5） |
| | | | 春光台群 | | AKSK | | |
| | 5 | 名寄 | 布川群 | | NYHK | | 布川（10） |
| | 6 | 新十津川 | 須田群 | | STSD | | 須田（6） |
| | 7 | 赤井川 | 曲川群 | | AIMK | | 曲川（25）、土木川（15） |
| | 8 | 豊浦 | 豊泉群 | | TUTI | | 豊泉（16） |
| 青森 | 9 | 木造 | 出来島群 | | KDDK | | 出来島海岸（34） |
| | 10 | 深浦 | 八森山群 | | HUHM | | 八森山公園（8）、六角沢（8）、岡崎浜（40） |
| 秋田 | 11 | 男鹿 | 金ヶ崎群 | | OGKS | | 金ヶ崎温泉（37）、脇本海岸（98） |
| | | | 脇本群 | | OGWM | | 脇本海岸（16） |
| 山形 | 12 | 羽黒 | 月山群 | | HGGS | | 月山荘前（30）、朝日町田代沢（18）、櫛引町中沢（18） |
| | | | 今野川群 | | HGIN | | 今野川（9）、大網川（5） |
| 新潟 | 13 | 新津 | 金津群 | | NTKT | | 金津（29） |
| | 14 | 新発田 | 板山群 | | SBIY | | 板山牧場（40） |
| 栃木 | 15 | 高原山 | 甘湯沢群 | 高原山1群 | THAY | TKH1 | 甘湯沢（50）、桜沢（20） |
| | | | 七尋沢群 | 高原山2群 | THNH | TKH2 | 七尋沢（9）、自然の家（9） |
| 長野 | 16 | 和田（WD） | 鷹山群 | 和田峠1群 | WDTY | WDT1 | 鷹山（53）、小深沢（54）、東餅屋（36）、芙蓉ライト（87）、古峠（50）、土屋橋北（83）、土屋橋西（29）、土屋橋南（68）、丁字御領（18） |
| | | | 小深沢群 | 和田峠2群 | WDKB | WDT2 | |
| | | | 土屋橋北群 | 和田峠3群 | WDTK | WDT3 | |
| | | | 土屋橋西群 | 和田峠4群 | WDTN | WDT4 | |
| | | | 土屋橋南群 | 和田峠5群 | WDTM | WDT5 | |
| | | | 芙蓉ライト群 | | WDHY | | |
| | | | 古峠群 | | WDHT | | |
| | | 和田（WO） | ブドウ沢群 | 男女倉1群 | WOBD | OMG1 | ブドウ沢（36）、ブドウ沢右岸（18）、牧ヶ沢上（33）、牧ヶ沢下（36）、高松沢（40） |
| | | | 牧ヶ沢群 | 男女倉2群 | WOMS | OMG2 | |
| | | | 高松沢群 | 男女倉3群 | WOTM | OMG3 | |
| | 17 | 諏訪 | 星ヶ台群 | 霧ヶ峰系 | SWHD | KRM | 星ヶ塔第1鉱区（36）、星ヶ塔第2鉱区（36）、星ヶ台A（36）、星ヶ台B（11）、水月霊園（36）、水月公園（13）、星ヶ塔のりこし（36） |
| | 18 | 蓼科 | 冷山群 | 蓼科系 | TSTY | TTS | 冷山（33）、麦草峠（36）、麦草峠東（33）、渋ノ湯（29）、美し森（4）、八ヶ岳7（17）、八ヶ岳9（18）、双子池（34） |
| | | | 双子山群 | | TSHG | | 双子池（26） |
| | | | 擂鉢山群 | | TSSB | | 擂鉢山（31）、亀甲池（8） |
| 神奈川 | 19 | 箱根 | 芦ノ湯群 | 芦ノ湯 | HNAY | ASY | 芦ノ湯（34） |
| | 20 | | 畑宿群 | 畑宿 | HNHJ | HTJ | 畑宿（71） |
| | | | 黒岩橋群 | 箱根系A群 | HNKI | HKNA | 黒岩橋（9） |
| | 21 | | 鍛冶屋群 | 鍛冶屋 | HNKJ | KJY | 鍛冶屋（30） |
| 静岡 | | | 上多賀群 | 上多賀 | HNKT | KMT | 上多賀（18） |
| | 22 | 天城 | 柏峠群 | 柏峠 | AGKT | KSW | 柏峠（80） |
| 東京 | 23 | 神津島 | 恩馳島群 | 神津島1群 | KZOB | KOZ1 | 恩馳島（100）、長浜（43）、沢尻湾（8） |
| | | | 砂糠崎群 | 神津島2群 | KZSN | KOZ2 | 砂糠崎（40）、長浜（5） |
| 島根 | 24 | 隠岐 | 久見群 | | OKHM | | 久見パーライト中（30）、久見採掘現場（18） |
| | | | 箕浦群 | | OKMU | | 箕浦海岸（30）、加茂（19）、岸浜（35） |
| | | | 岬群 | | OKMT | | 岬地区（16） |
| その他 | | | NK群 | | NK | | 中ッ原1G、5G（遺跡試料）、原石産地は未発見 |

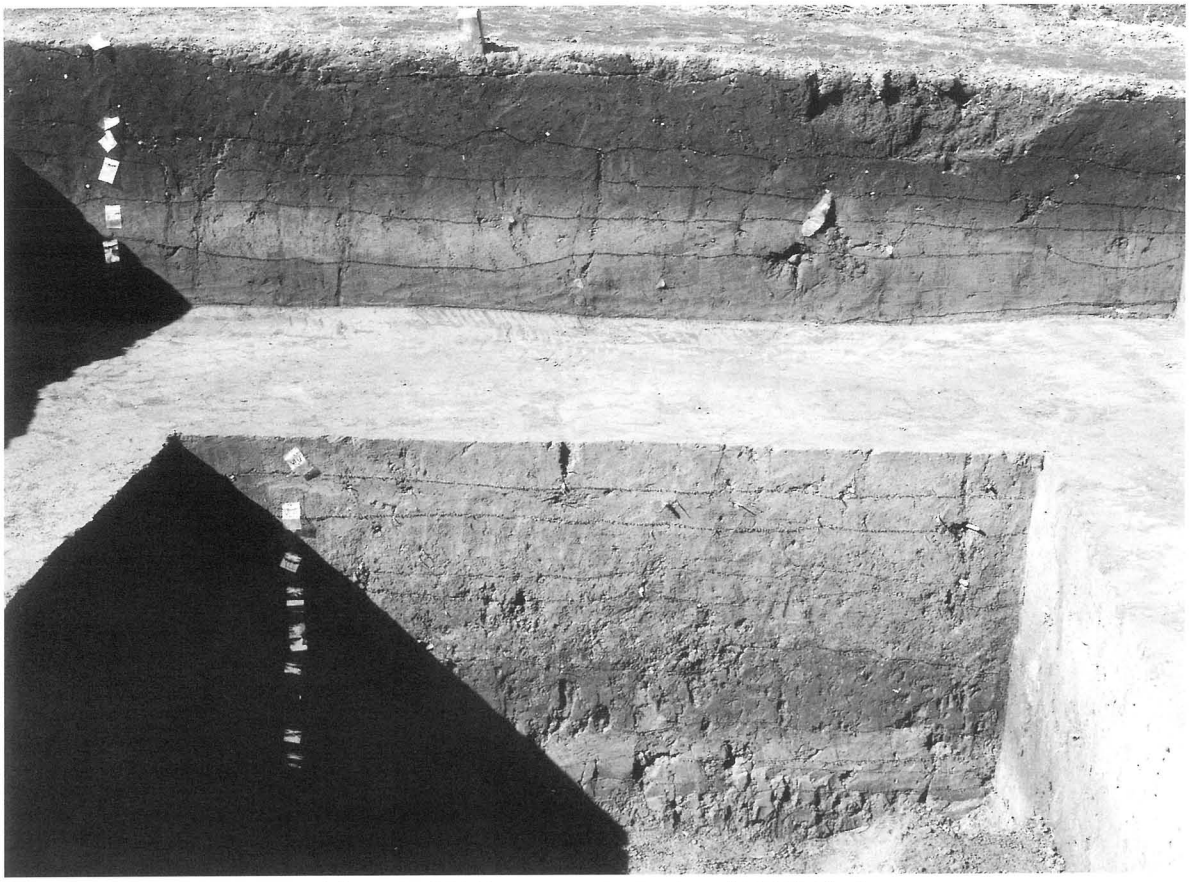
佐々木繁喜氏提供試料（まだ地図には入れていない）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 青森 | 小泊 | 折腰内群 | KDOK | 小泊市折腰内（8） |
| 岩手 | 北上川 | 北上折居1群 | KKO1 | 水沢市折居（36）、花巻日形田ノ沢（36）、雫石小赤沢（22） |
| | | 北上折居2群 | KKO2 | 水沢市折居（23）、花巻日形田ノ沢（8）、雫石小赤沢（2） |
| | | 北上折居3群 | KKO3 | 水沢市折居（5） |
| 宮城 | 宮崎 | 湯ノ倉群 | MZYK | 宮崎町湯ノ倉（54） |
| | 色麻 | 根岸群 | SMNG | 色麻町根岸（48） |
| | 仙台 | 秋保1群 | SDA1 | 仙台市秋保土蔵（17） |
| | | 秋保2群 | SDA2 | 仙台市秋保土蔵（35） |
| | 塩竈 | 塩竈群 | SGSG | 塩竈市塩竈漁港（22） |

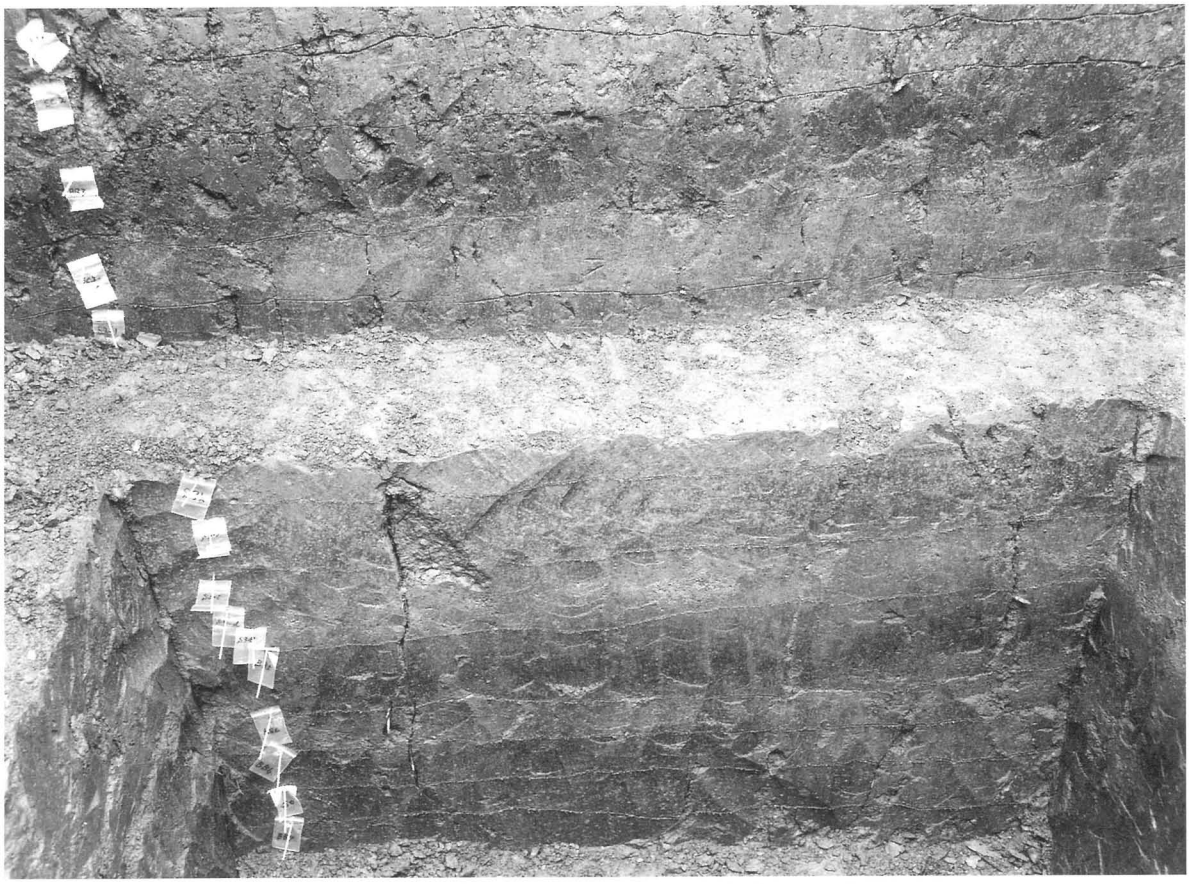
西山遺跡(第二東名No.２地点)出土黒曜石製石器産地推定結果集計

| エリア | 判別群 | 記号 | 試料数 | % |
|---|---|---|---|---|
| 和田(WO) | ブドウ沢 | WOBD | 0 | 0 |
| | 牧ヶ沢 | WOMS | 0 | 0 |
| | 高松沢 | WOTM | 0 | 0 |
| 和田(WD) | 芙蓉ライト | WDHY | 8 | 3.79 |
| | 鷹山 | WDTY | 1 | 0.47 |
| | 小深沢 | WDKB | 1 | 0.47 |
| | 土屋橋北 | WDTK | 0 | 0 |
| | 土屋橋西 | WDTN | 0 | 0 |
| | 土屋橋南 | WDTM | 0 | 0 |
| | 古峠 | WDHT | 0 | 0 |
| 諏訪 | 星ヶ台 | SWHD | 33 | 15.64 |
| 蓼科 | 冷山 | TSTY | 1 | 0.47 |
| | 双子山 | TSHG | 0 | 0 |
| | 擂鉢山 | TSSB | 0 | 0 |
| 天城 | 柏峠 | AGKT | 4 | 1.9 |
| 箱根 | 畑宿 | HNHJ | 151 | 71.56 |
| | 鍛冶屋 | HNKJ | 0 | 0 |
| | 黒岩橋 | HNKI | 0 | 0 |
| | 上多賀 | HNKT | 0 | 0 |
| | 芦ノ湯 | HNAY | 0 | 0 |
| 神津島 | 恩馳島 | KZOB | 12 | 5.69 |
| | 砂糠崎 | KZSN | 0 | 0 |
| 高原山 | 甘湯沢 | THAY | 0 | 0 |
| | 七尋沢 | THNH | 0 | 0 |
| 新津 | 金津 | NTKT | 0 | 0 |
| 新発田 | 板山 | SBIY | 0 | 0 |
| 深浦 | 八森山 | HUHM | 0 | 0 |
| 木造 | 出来島 | KDDK | 0 | 0 |
| 男鹿 | 金ヶ崎 | OGKS | 0 | 0 |
| | 脇本 | OGWM | 0 | 0 |
| 羽黒 | 月山 | HGGS | 0 | 0 |
| | 今野川 | HGIN | 0 | 0 |
| 隠岐 | 久見 | OKHM | 0 | 0 |
| | 箕浦 | OKMU | 0 | 0 |
| 白滝 | 8号沢 | STHG | 0 | 0 |
| | 黒曜の沢 | STKY | 0 | 0 |
| | 赤石山頂 | STSC | 0 | 0 |
| 赤井川 | 曲川 | AIMK | 0 | 0 |
| 豊浦 | 豊泉 | TUTI | 0 | 0 |
| 置戸 | 安住 | ODAZ | 0 | 0 |
| 上士幌 | 三股 | KSMM | 0 | 0 |
| 名寄 | 布川 | NYHA | 0 | 0 |
| 旭川 | 高砂台 | AKTS | 0 | 0 |
| | 春光台 | AKSK | 0 | 0 |
| 不明産地1 | N K | NK | 0 | 0 |
| | 合計 | | 211 | 100 |
| | | | | |
| 不可など | | | 94 | |
| 総計 | | | 305 | |

# 写 真 図 版

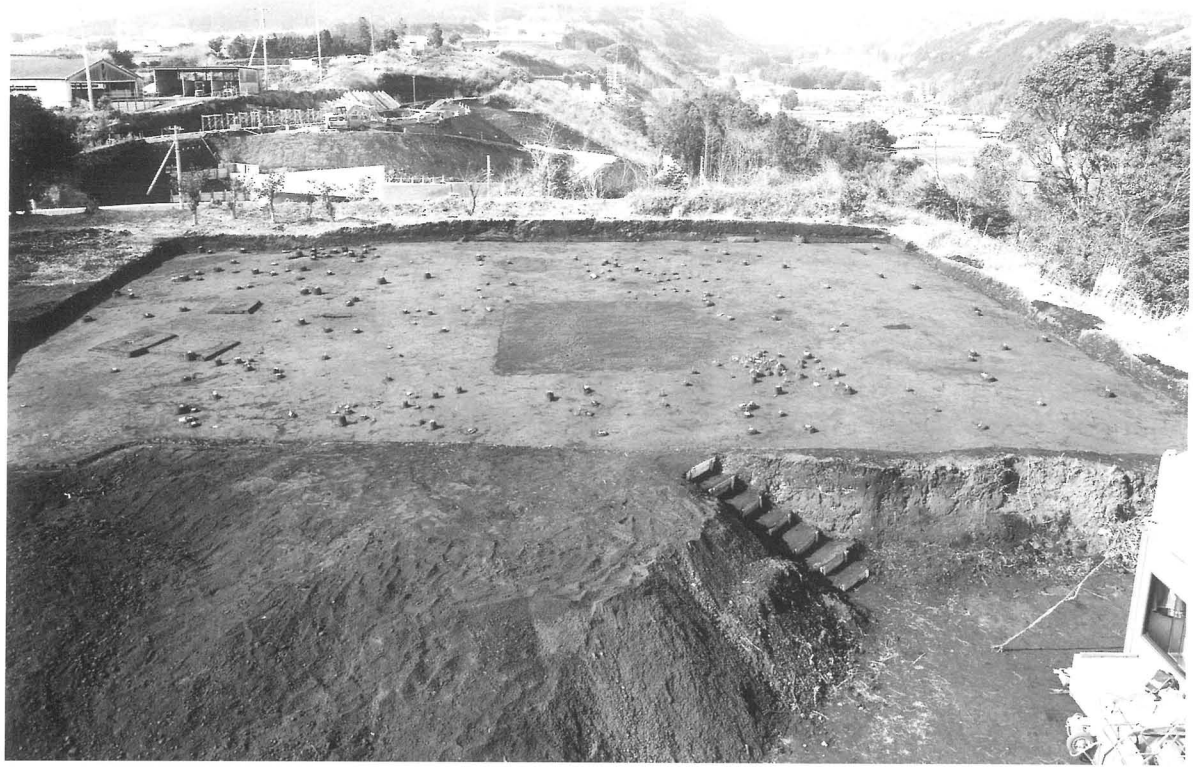


(1)　土層堆積状況　テストピット１北壁断面上層



(2)　土層堆積状況　テストピット１北壁断面下層

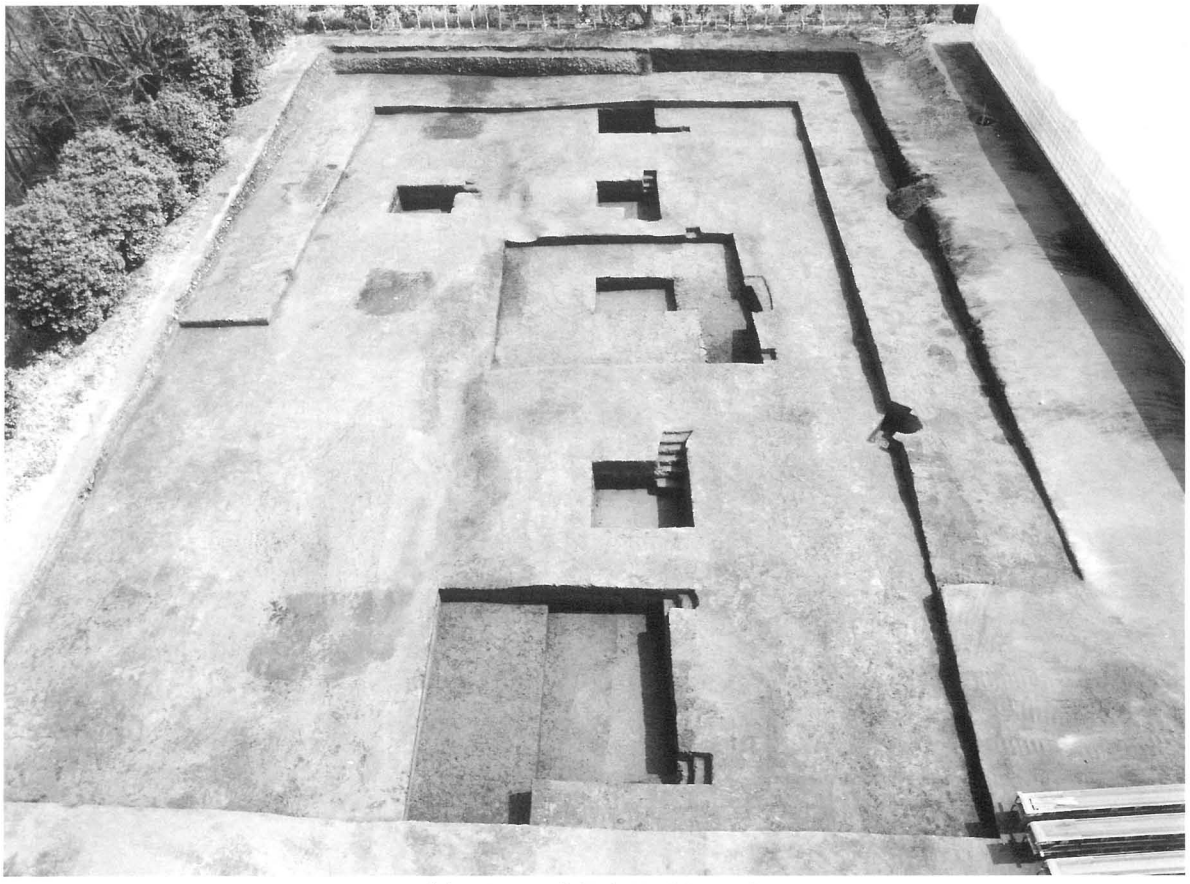
# 図版 2



(1)　1区　KU層全体写真（南より）

(2)　2区　暗褐色土層～KU層遺物出土状況（南より）

(1)　縄文時代　２区　休場層上層での全体写真（北より）



(2)　２区　完掘全景（北より）

# 図版 4

(1)　第Ⅰ文化層　１トレンチ遺物出土状況（北より）

(2)　第Ⅰ文化層　黒曜石製石核出土状況（東より）

(1)　第Ⅰ文化層　２区　台石と磨石出土状況（西より）

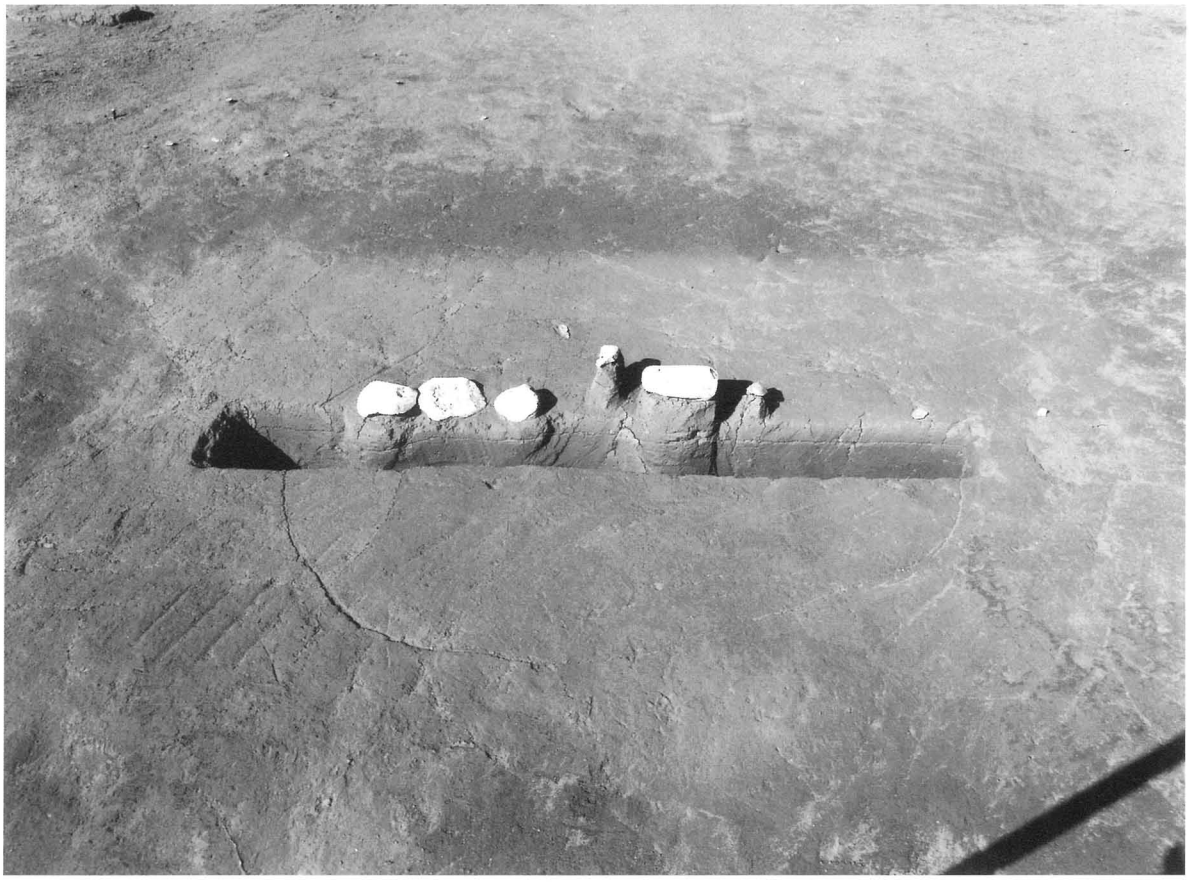
(2)　第Ⅰ文化層　２区　配石（西より）

# 図版 6

(1)　第Ⅱ文化層　２区　２号炭化物集中部　遺物分布状況１（西より）

(2)　第Ⅱ文化層　２区　２号炭化物集中部　遺物分布状況２（西より）

(1)　縄文時代草創期　２区　尖頭器出土状況（東より）



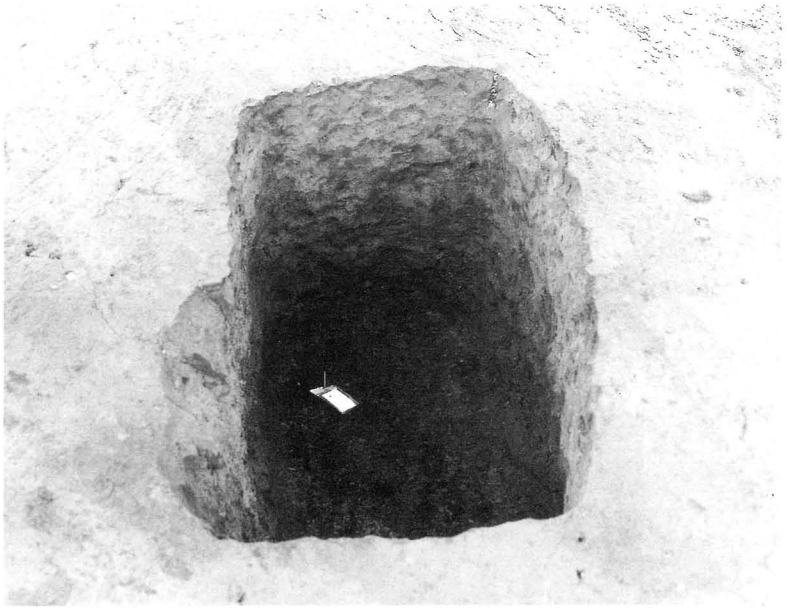
(2)　縄文時代　１区　配石２

# 図版 8

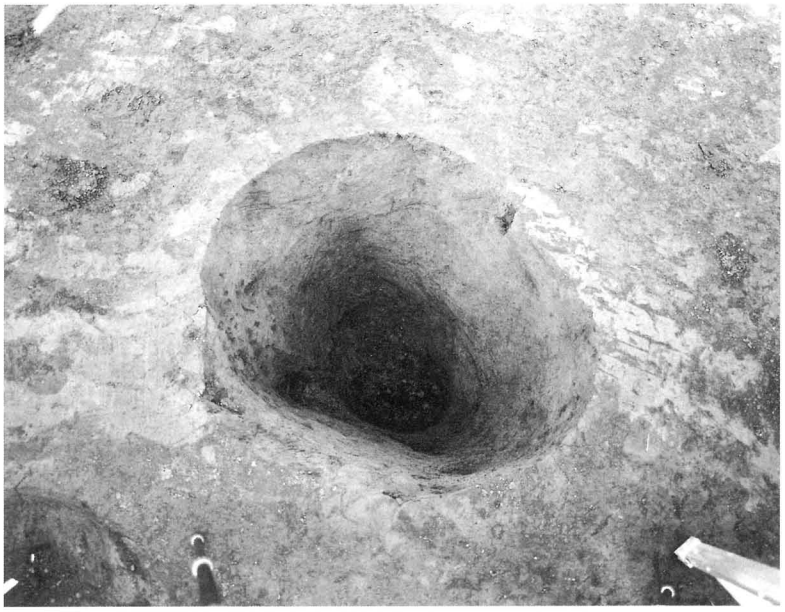
(1)　縄文時代　１区　１号石斧集積遺構

(2)　縄文時代　１区　２号石斧集積遺構

(1)　縄文時代　２区
　　１号土坑完掘状況



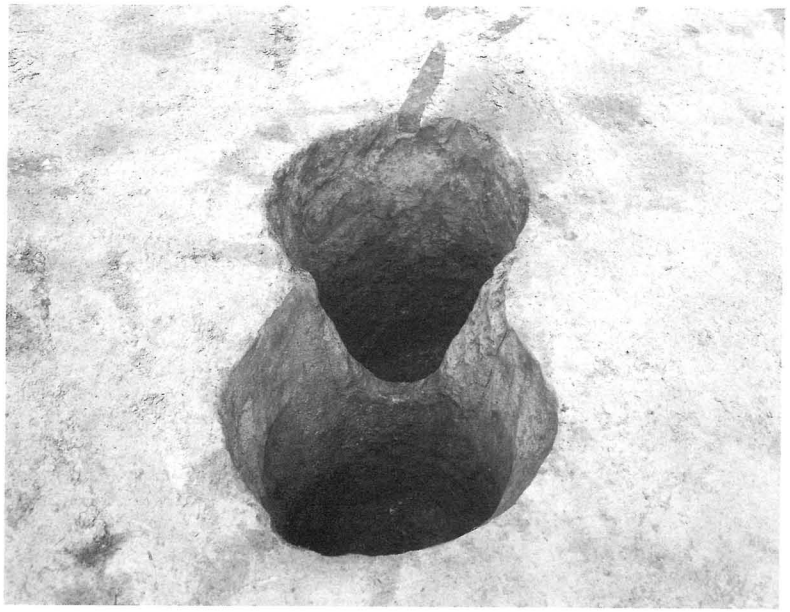
(2)　縄文時代　２区
　　５号土坑完掘状況



(3)　縄文時代　２区
　　７号土坑完掘状況

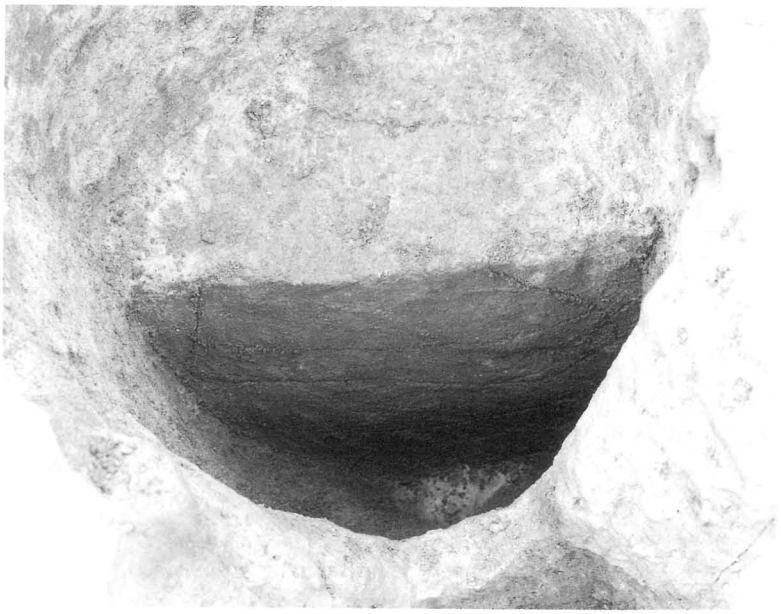
# 図版10

(1)　縄文時代　２区
３・４号土坑



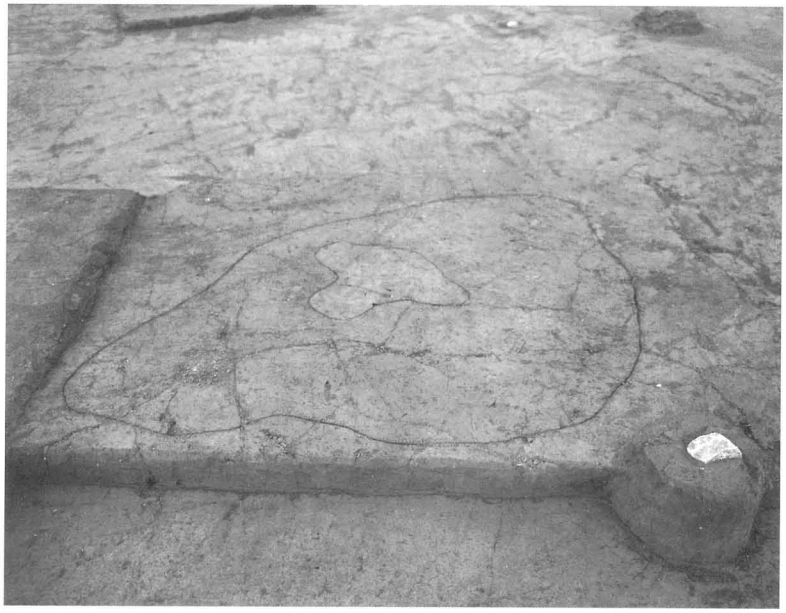
(2)　縄文時代　２区
３号土坑

(3)　縄文時代　２区
４号土坑

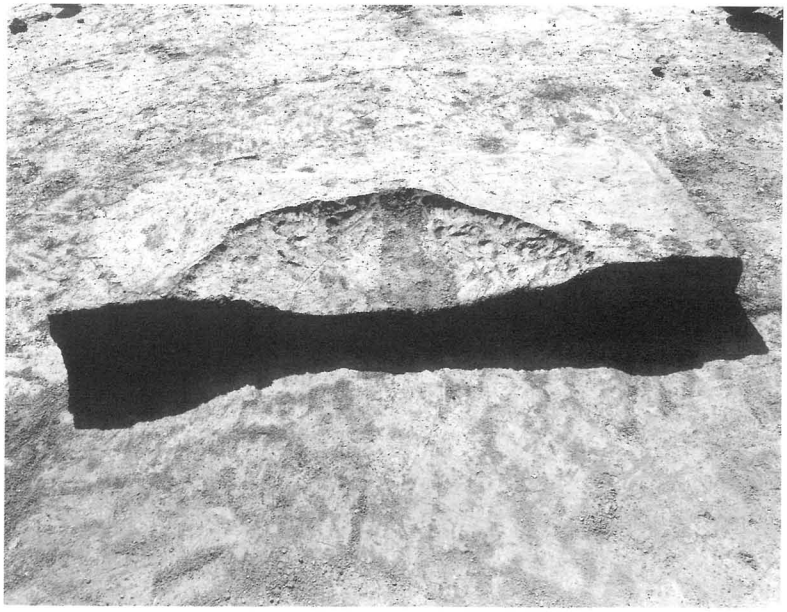


(1)　縄文時代　１区
　　１号焼土断面

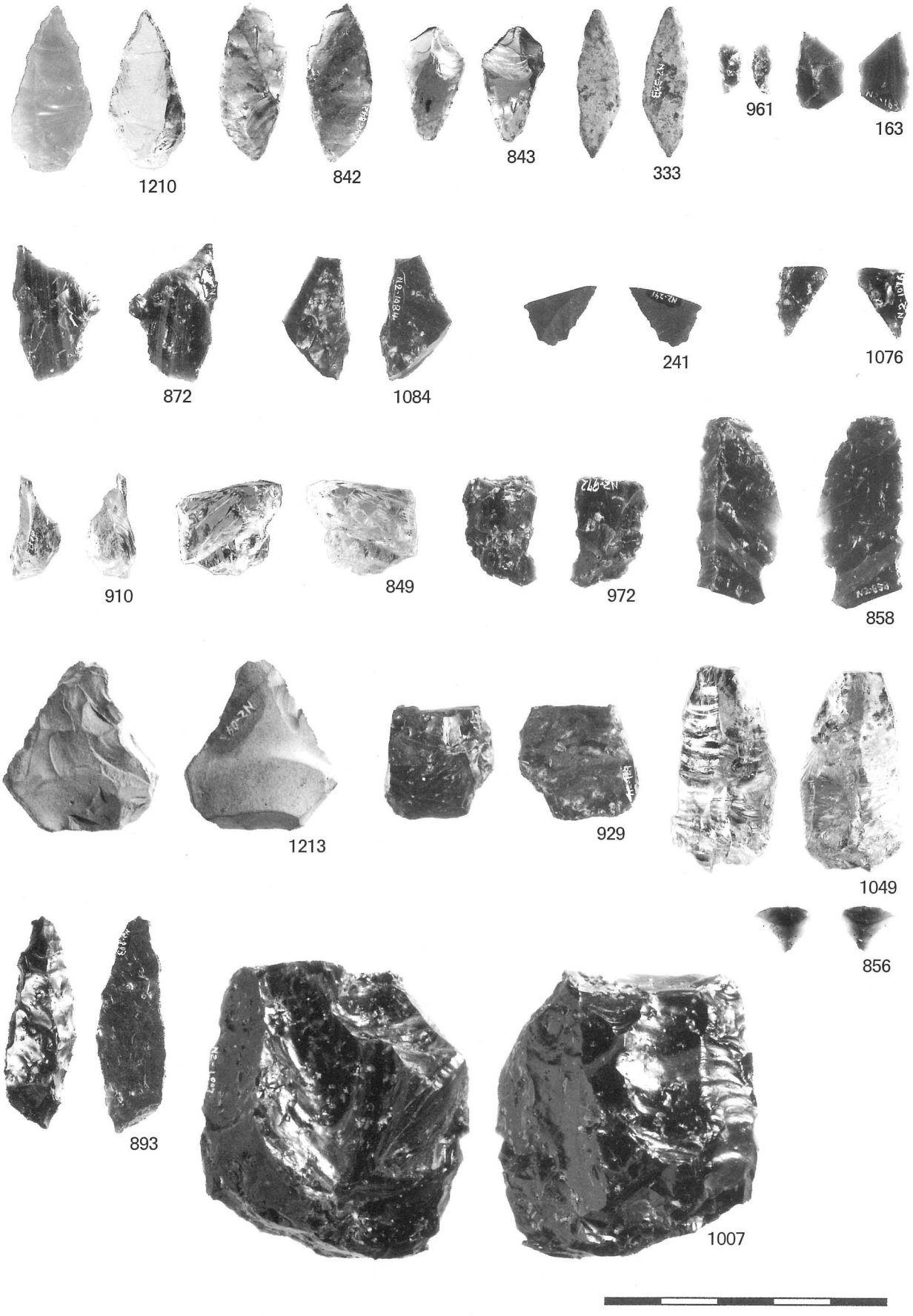
(2)　縄文時代　１区
　　３号焼土出土状況



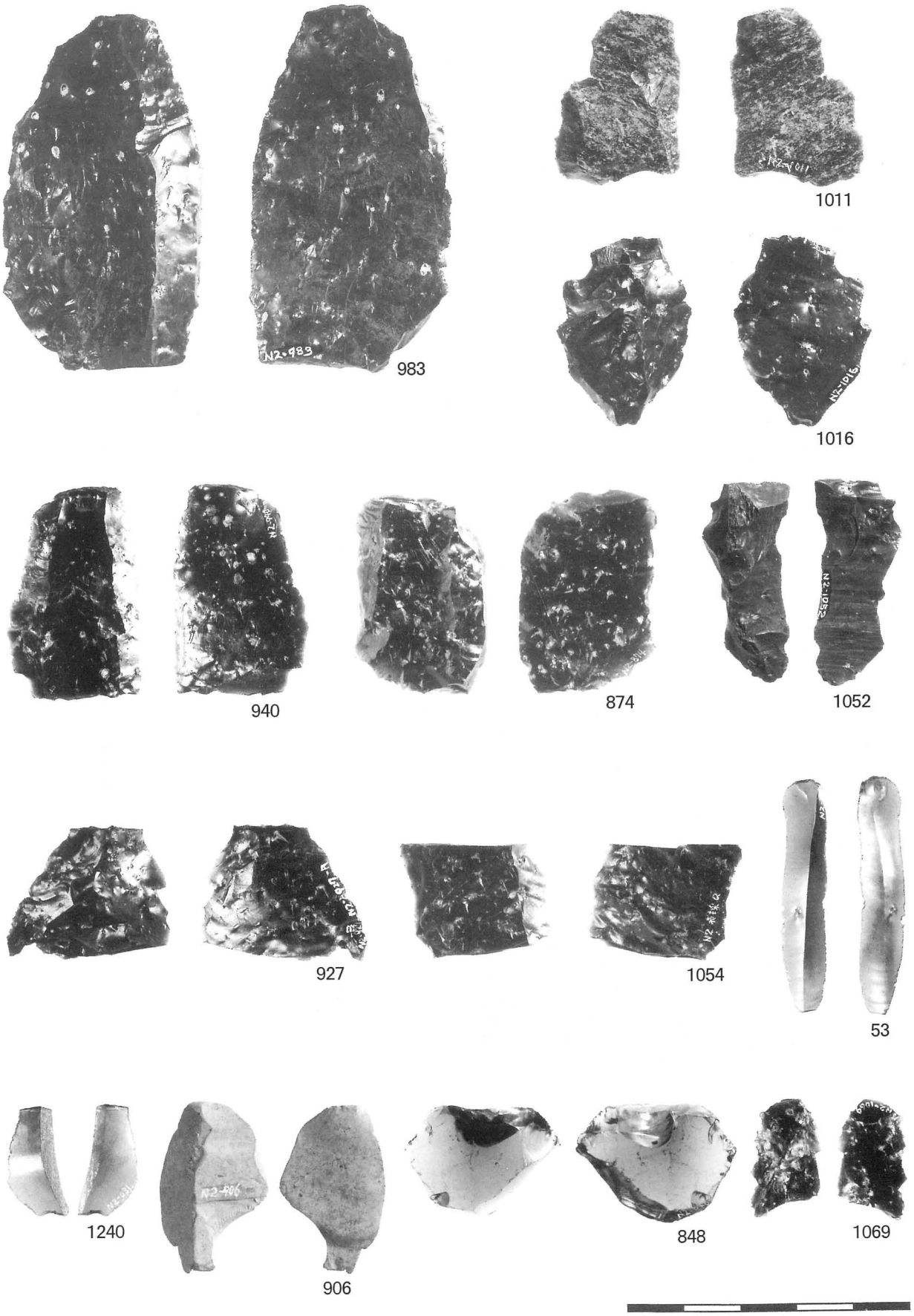
(3)　縄文時代　１区
　　４号焼土完掘状況



# 図版12

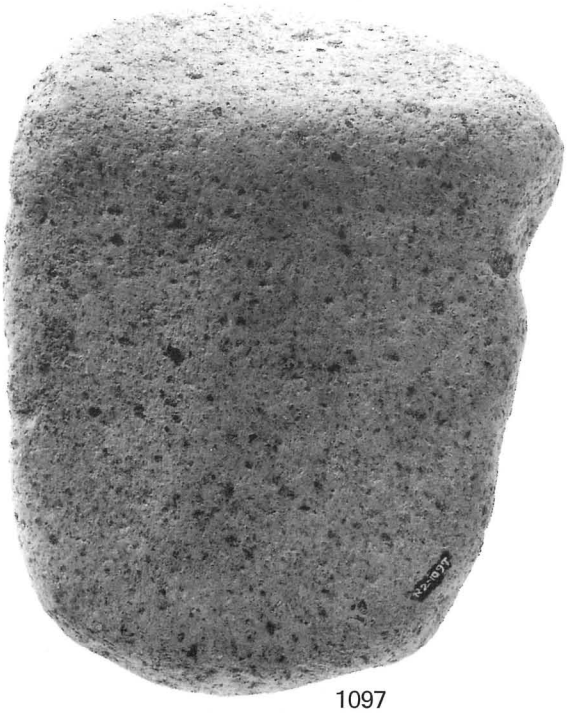



先土器時代　石器１（第Ⅰ文化層）

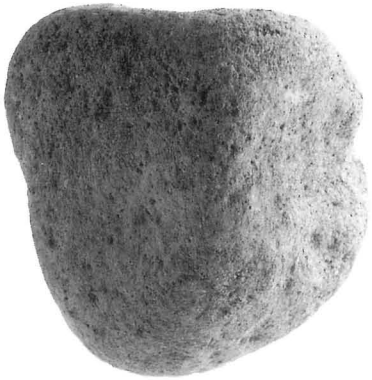


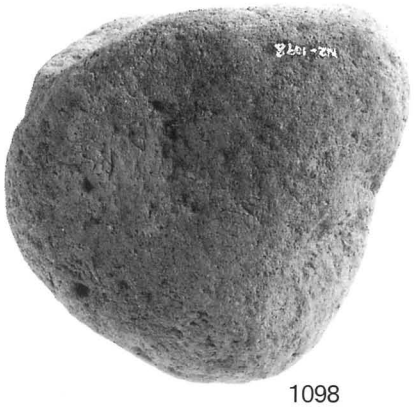

先土器時代　石器２（第Ⅰ文化層）

# 図版14



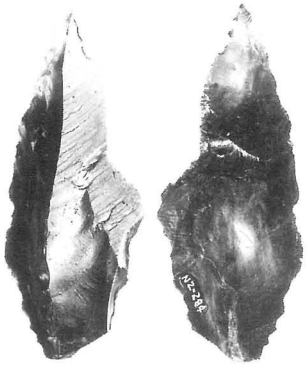
1097





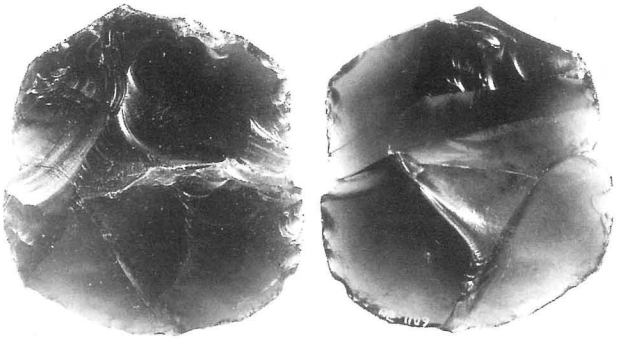
1098

先土器時代　石器３（第Ⅰ文化層）



284

833



1109・1192・1202

1191・1150

1145・1146

1160・1195・1203

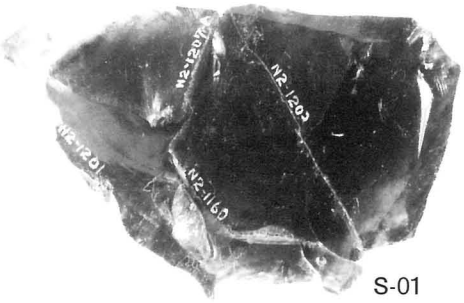
1201

1200

1207

1147

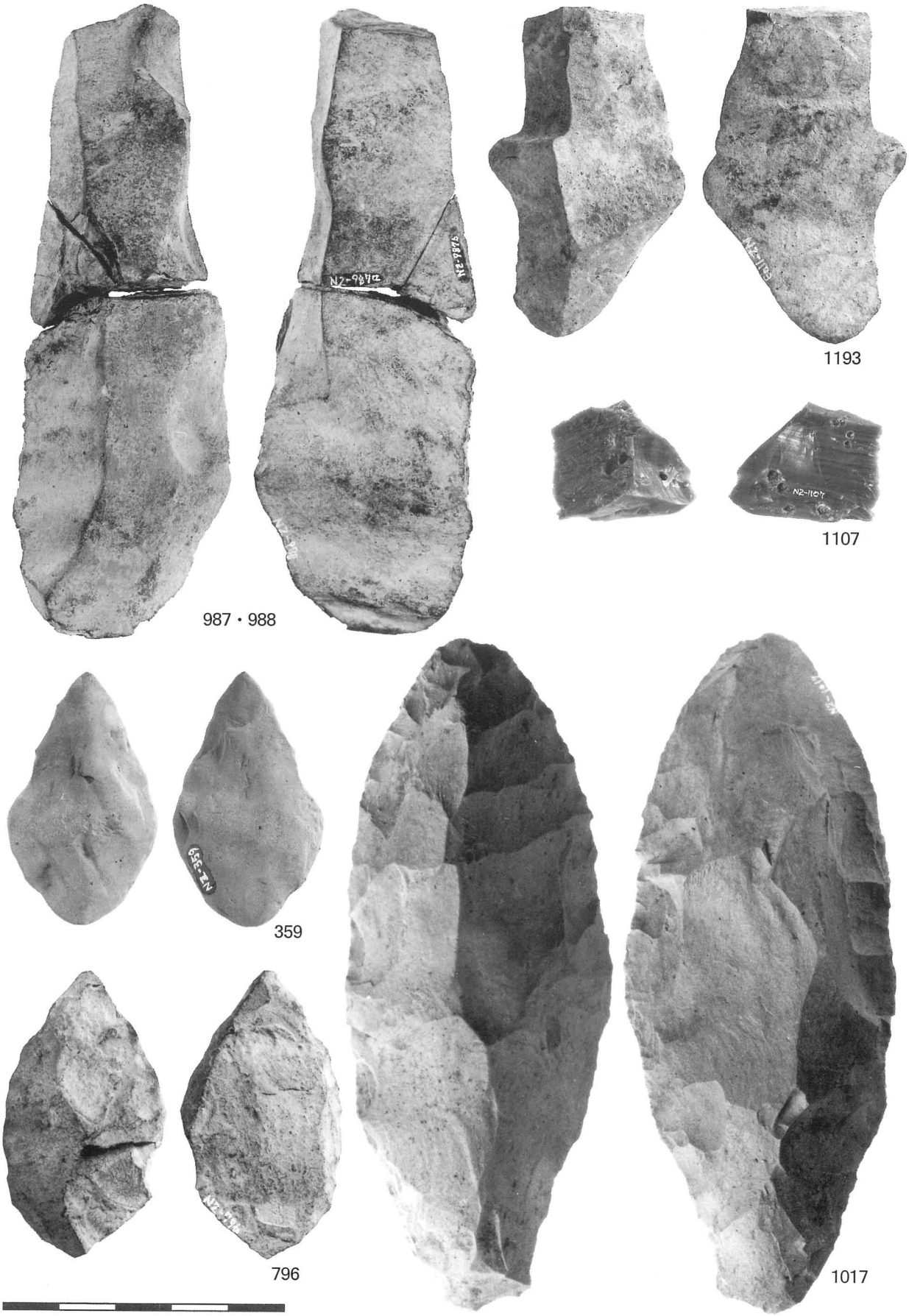
1208



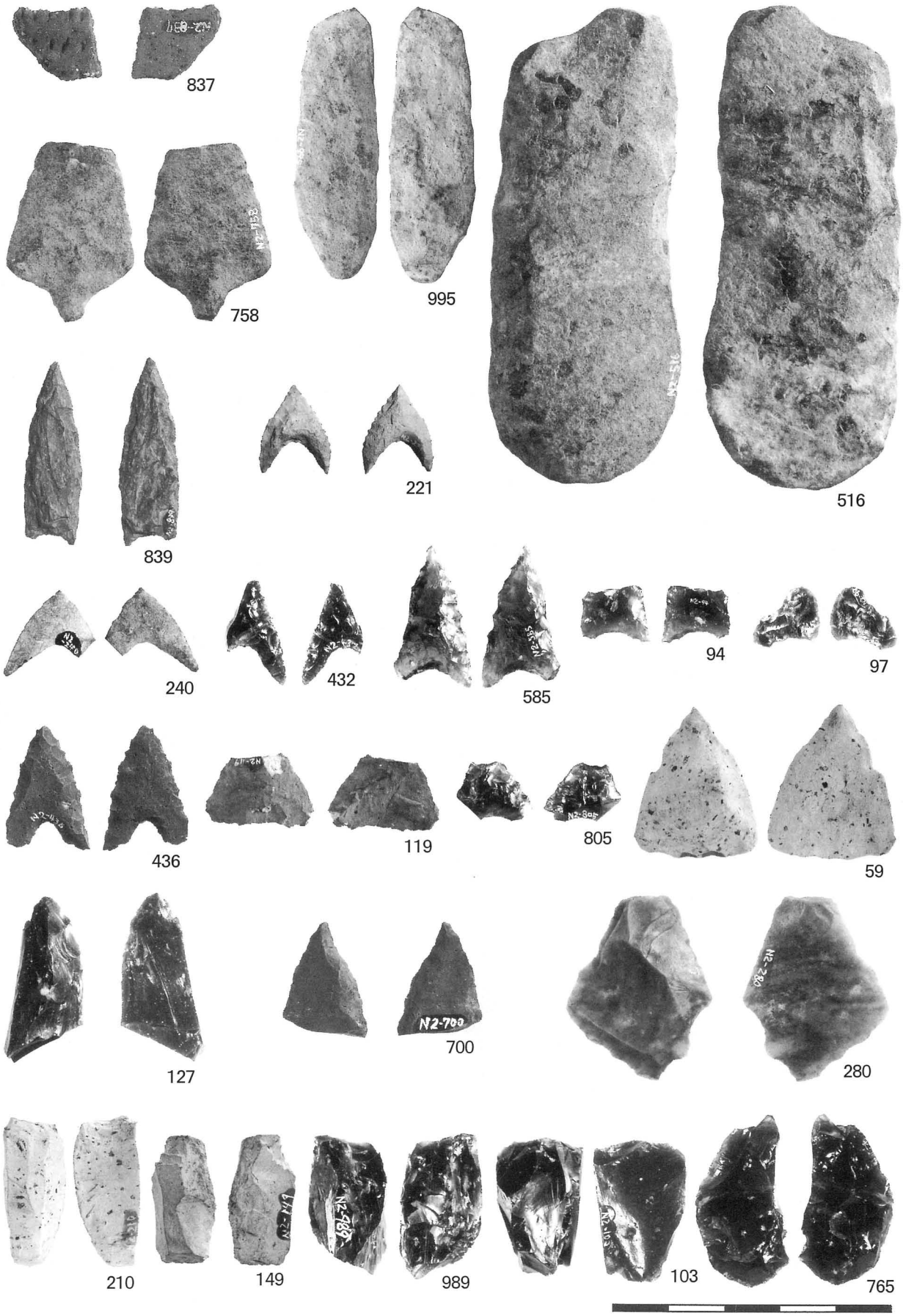
S-01

先土器時代　石器４（第Ⅱ文化層）

# 図版16

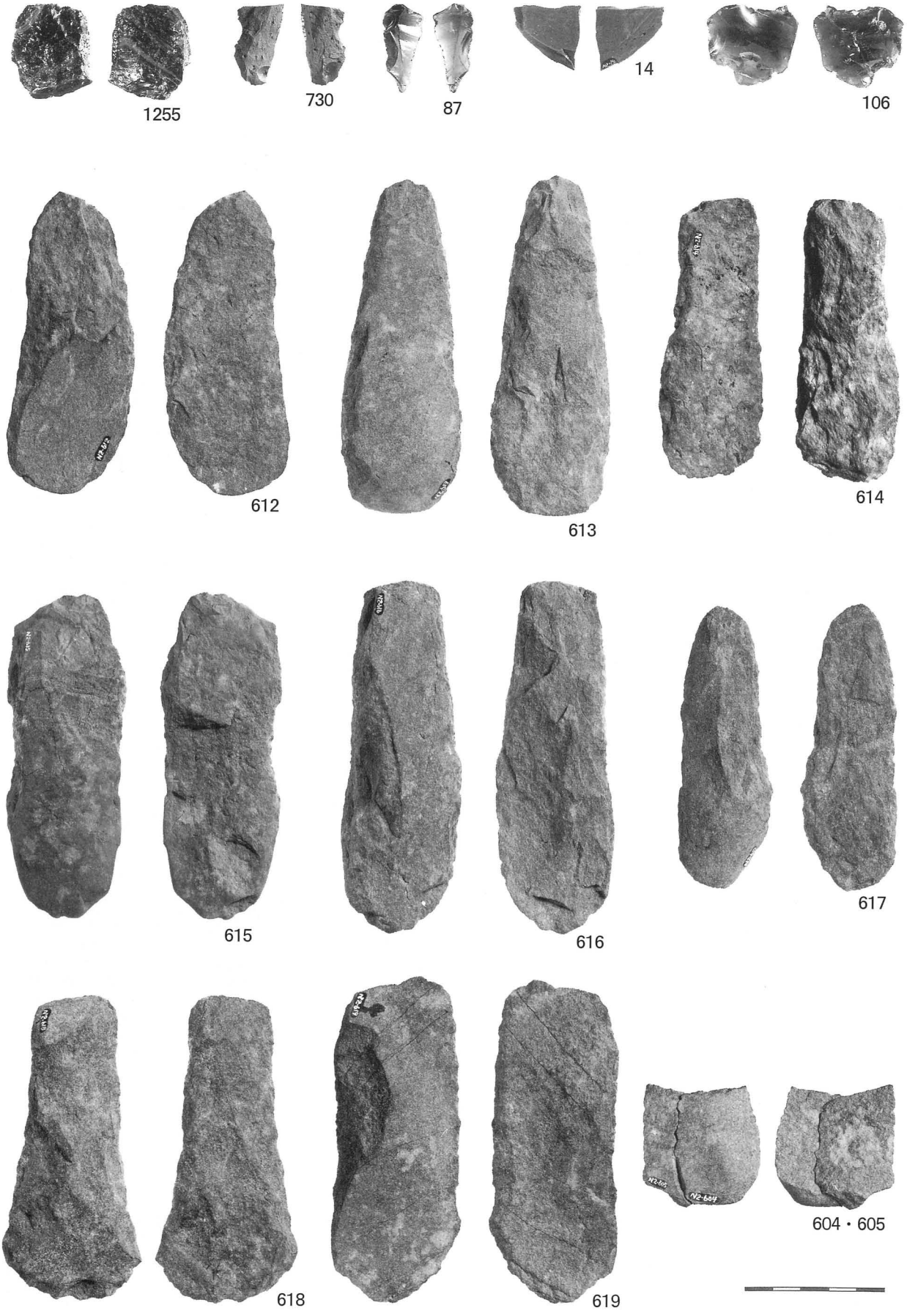



先土器時代　石器５（第Ⅱ文化層）・縄文時代草創期　石器１

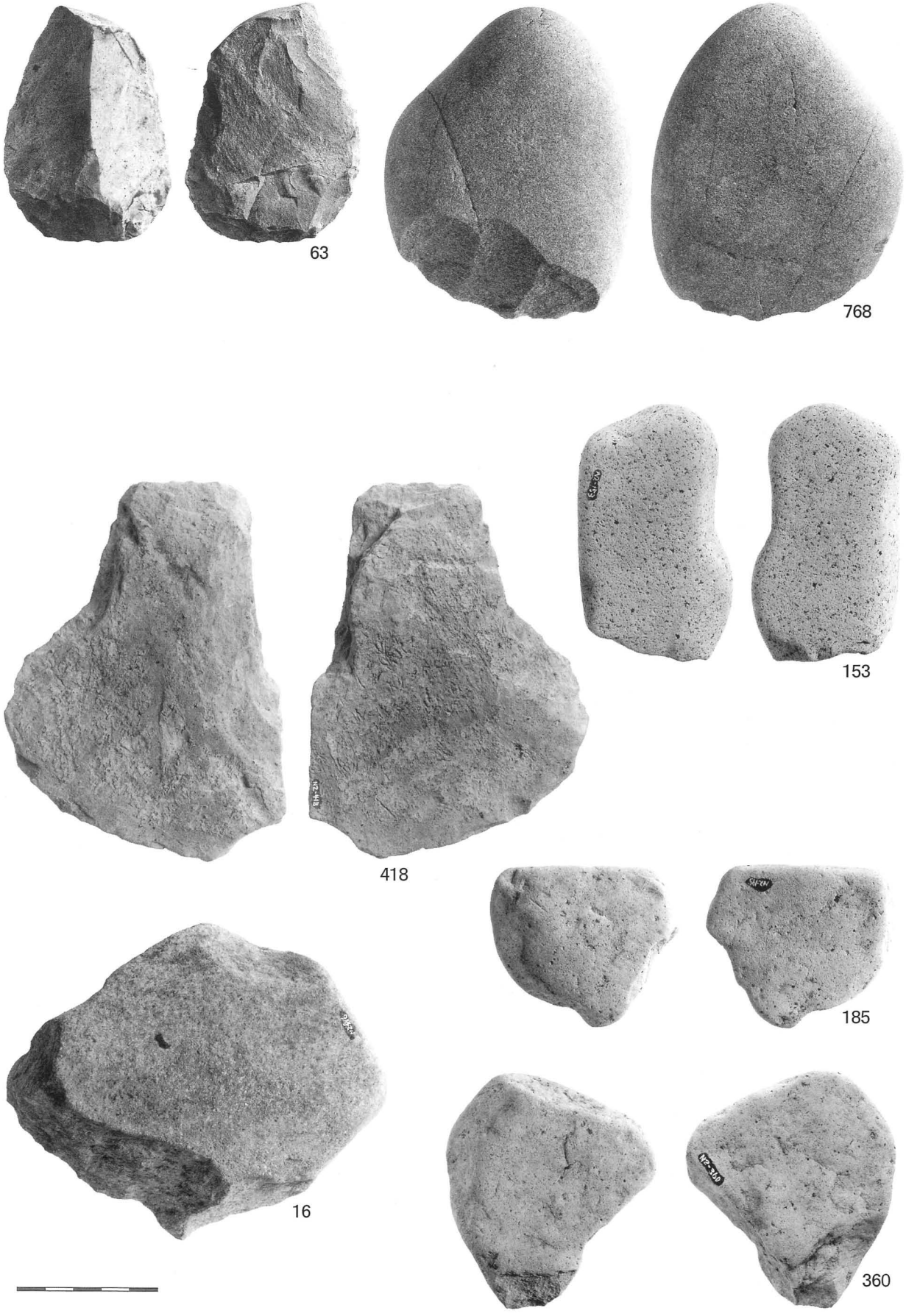



縄文時代草創期　石器２・縄文時代　石器１

# 図版 18

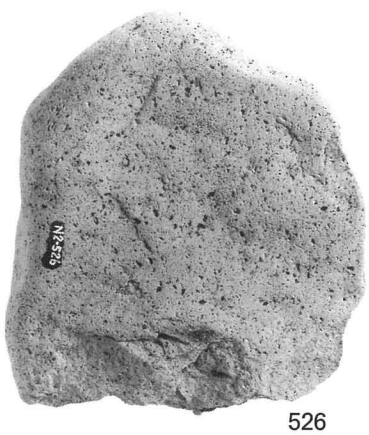



縄文時代　石器 2

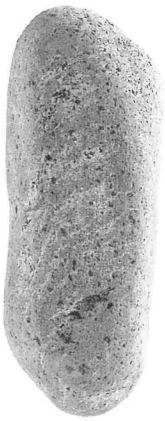


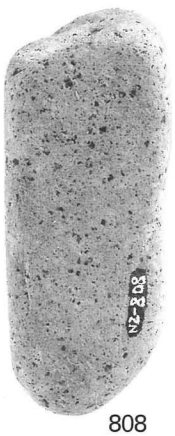

縄文時代　石器 3

# 図版 20



526





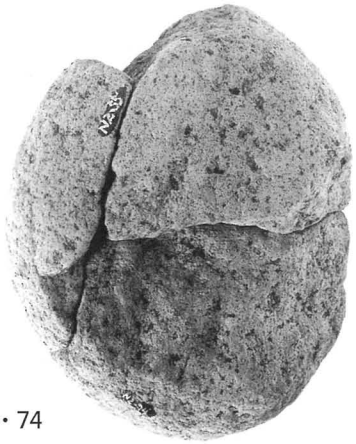
808

820

285

714

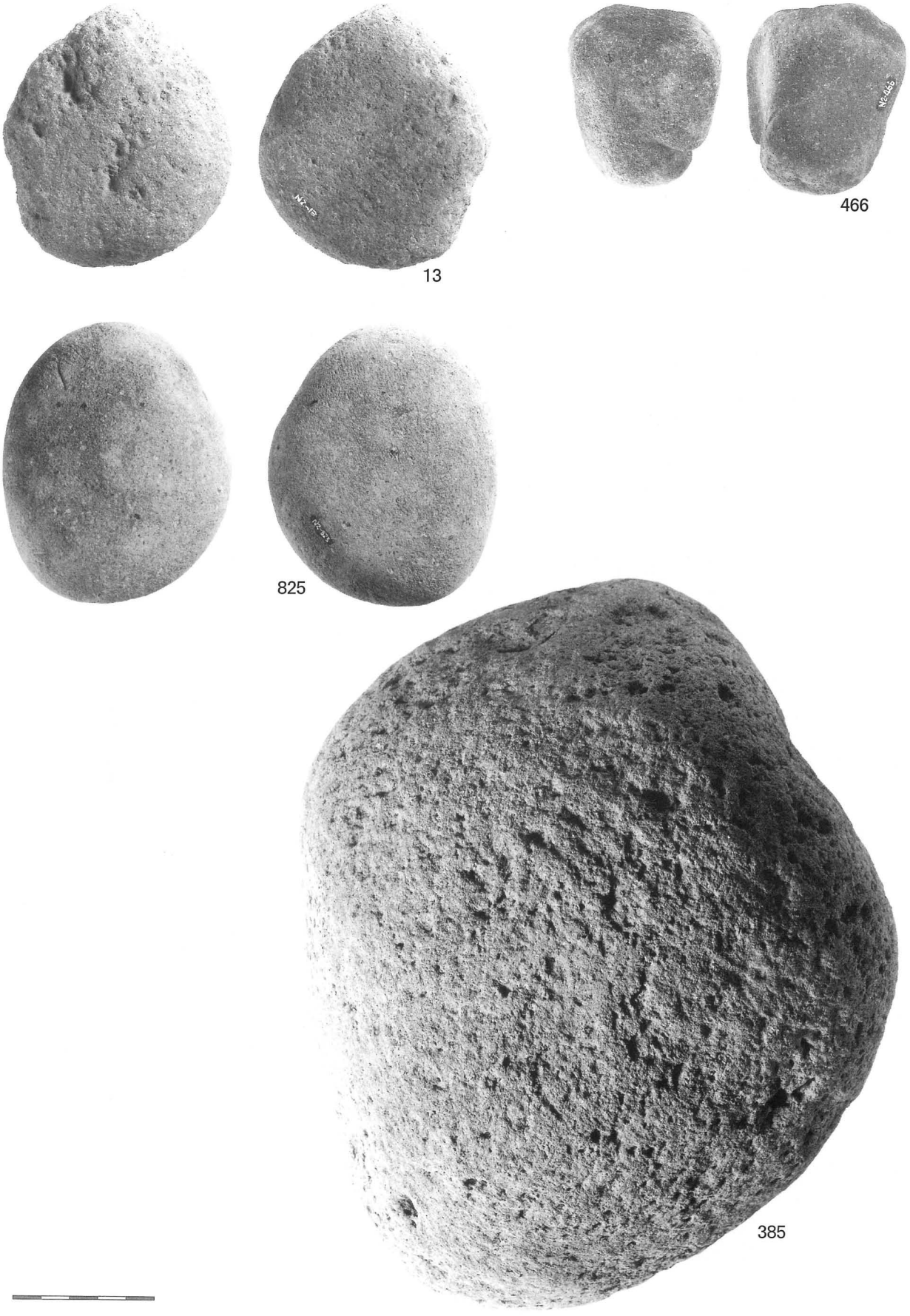
739



16・55・74

678

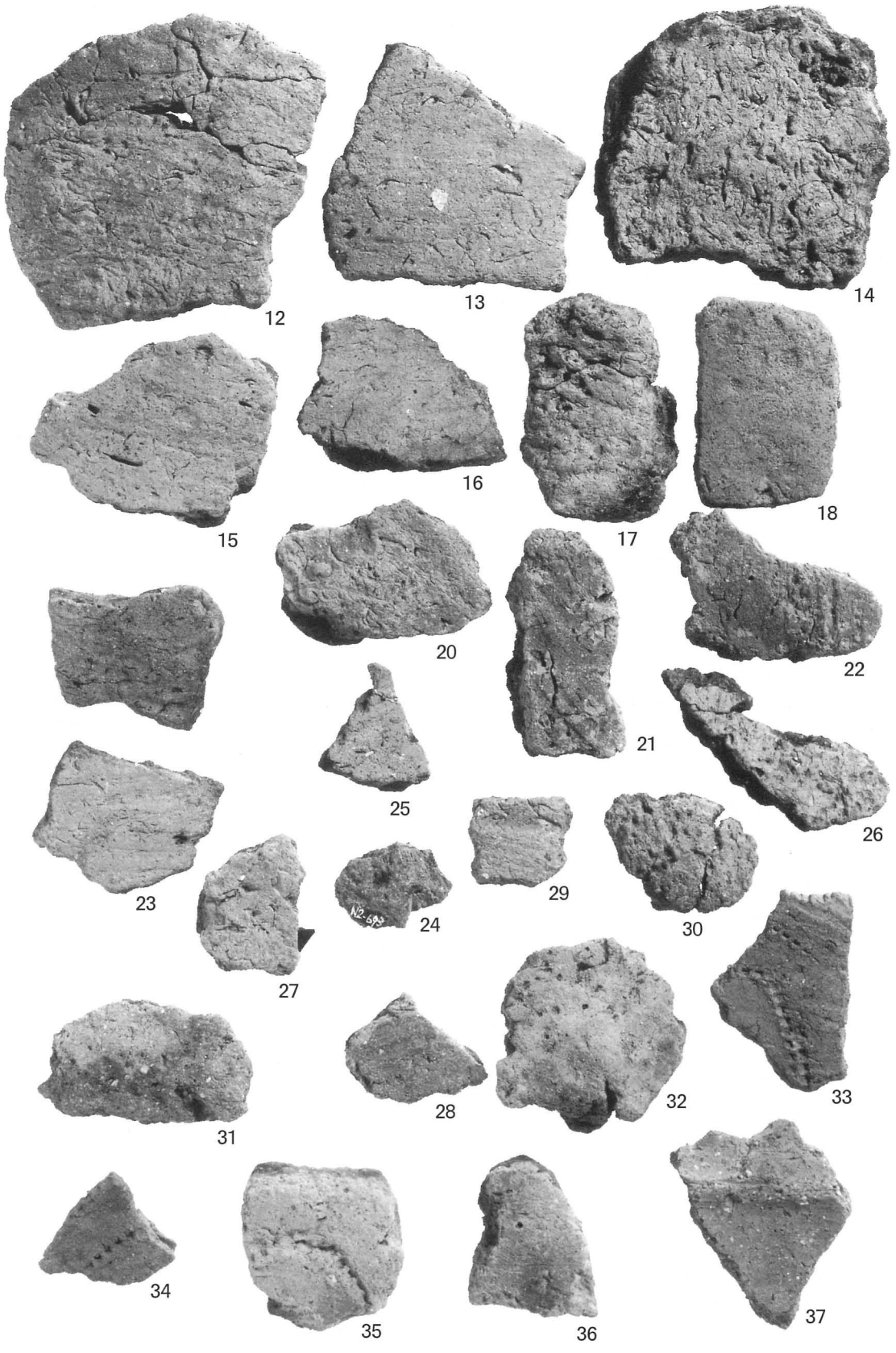
縄文時代　石器４




縄文時代　石器５

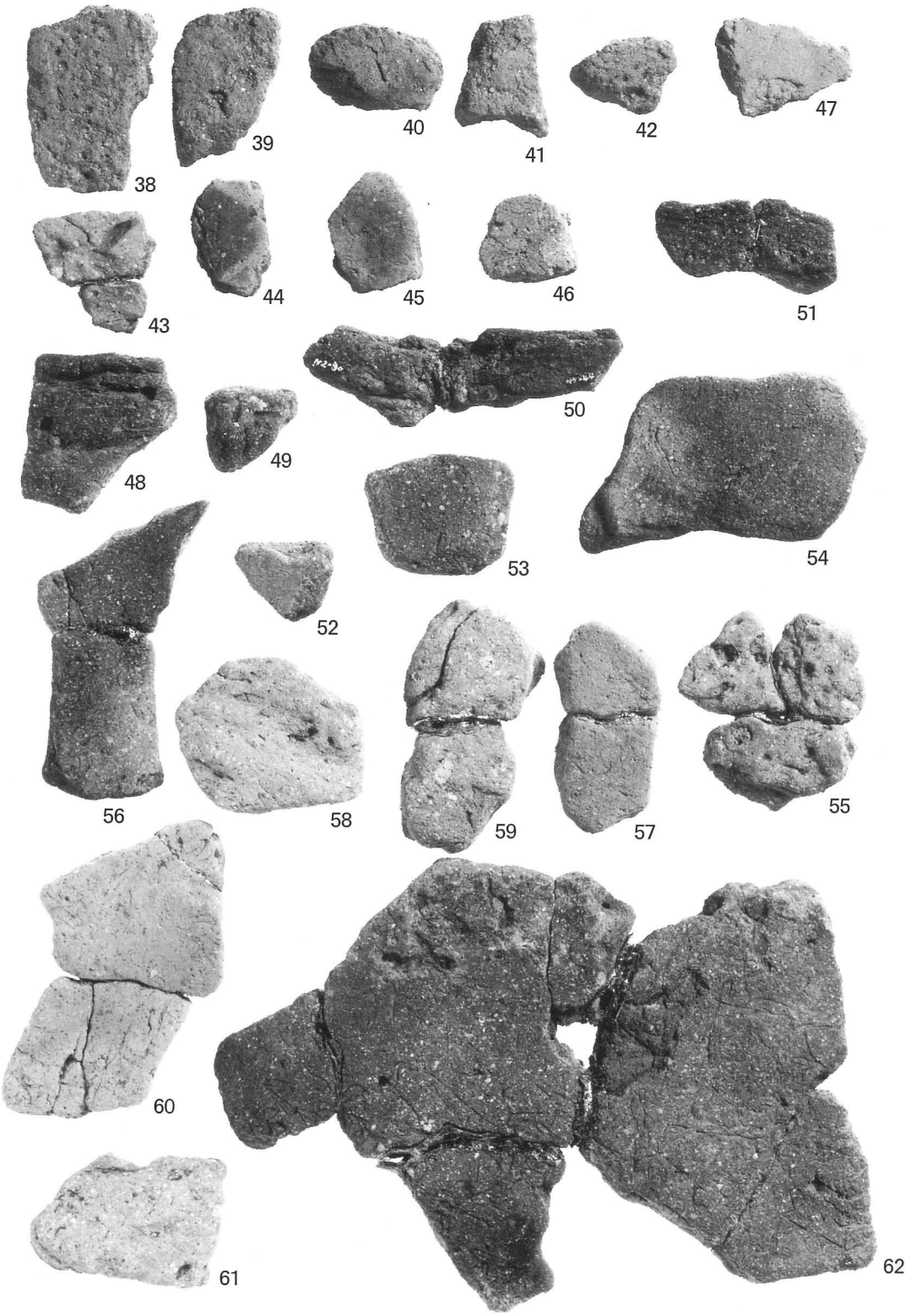
# 図版 22

縄文時代　土器 1

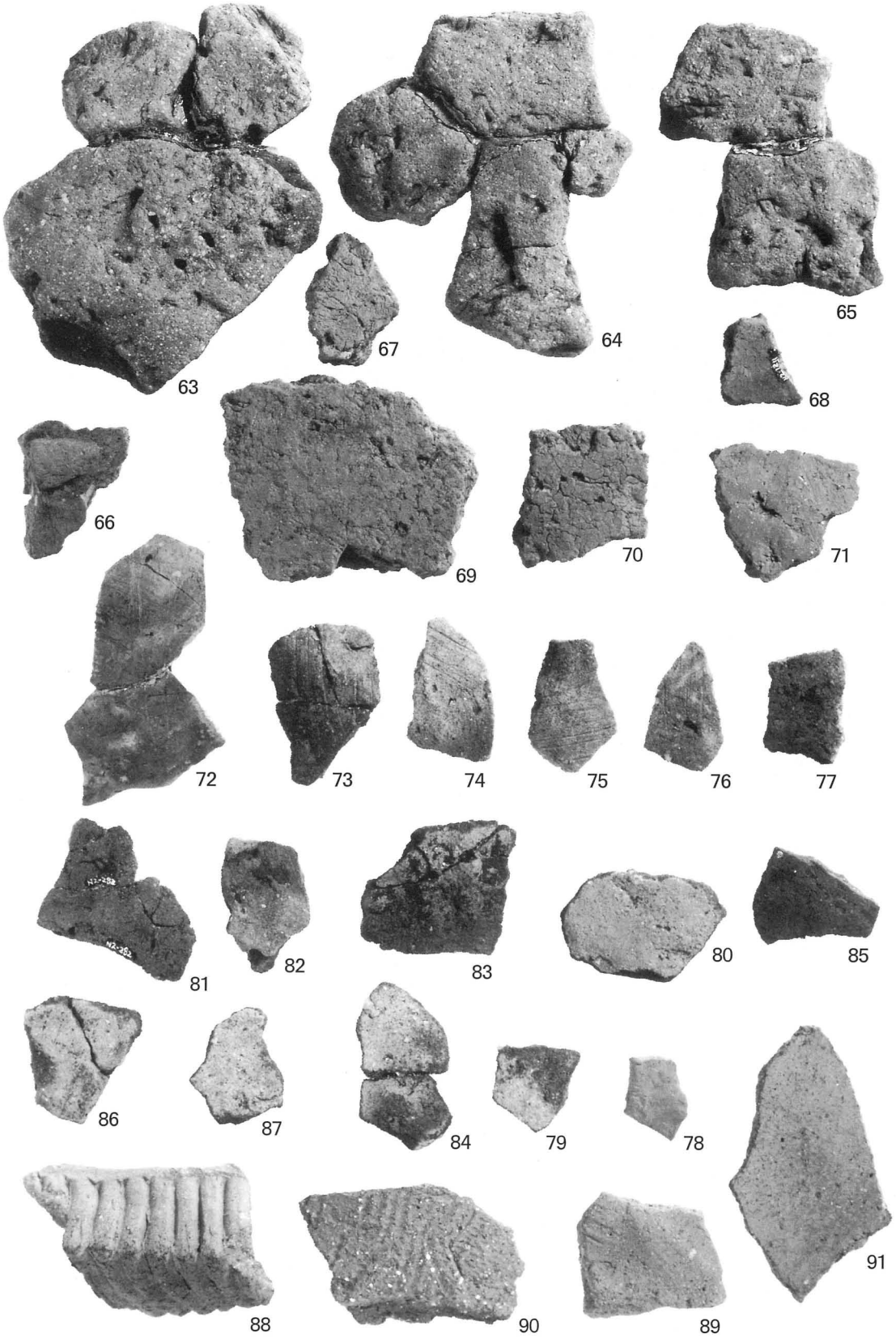

12
13
14
15
16
17
18
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37

縄文時代　土器２

# 図版 24

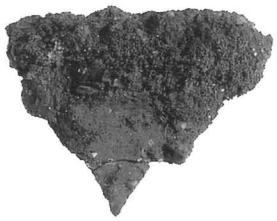


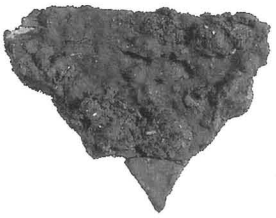

縄文時代　土器 3


63
67
64
65
68
66
69
70
71
72
73
74
75
76
77
81
82
83
80
85
86
87
84
79
78
91
88
90
89

縄文時代　土器４

# 図版 26





時代不明　土器・鉄製品

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふりがな | にしやまいせき |
| 書名 | 西山遺跡（第二東名No.２地点） |
| 副書名 | 第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 |
| シリーズ名 | 静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 |
| シリーズ番号 | 第170集 |
| 編集者名 | 勝山百合　　小崎　晋　　笹原芳郎 |
| 編集機関 | 財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所 |
| 所在地 | 〒422-8002　静岡県静岡市駿河区谷田23-20　TEL054-262-4261 |
| 発行年月日 | 2006年３月24日 |

| ふりがな<br>所収遺跡名 | ふりがな<br>所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | °′″ | °′″ | | ㎡ | |
| 西山（にしやま） | 駿東郡（すんとうぐん）　長泉町（ながいずみちょう）<br>元長窪（もとながくぼ）　字内出（あざうちで） | 22342 | | 日本測地系<br>35度09分58秒 | 138度52分29秒 | 1999.10.18<br>～<br>1999.11.19 | 3,920㎡ | 第二東名建設事業 |
| | | | | 世界測地系<br>35度09分03秒 | 138度52分13秒 | 2000.１.６<br>～<br>2000.３.21 | | |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な年代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 西山（にしやま） | 集落 | 先土器 | 第Ⅰ文化層（YL）<br>石器集中部２<br>配石２ | ナイフ形石器11、スクレイパー７、彫器１、ドリル１、楔形石器４、石核２、台石２、磨石２、敲石２、剥片類225 | 先土器時代はAT降灰後のスクレイパーを主体とする石器群を検出。C14年代測定、樹種分析、使用痕分析と合わせ、当該期の特徴を示す。なお、黒曜石製石器は全点産地推定分析を行っている。縄文時代は草創期～中期の遺物が出土している。特に二ヶ所の石斧集積遺構が特筆される。 |
| | | | 第Ⅱ文化層（BBI）<br>石器集中部１<br>炭化物集中部２ | ナイフ形石器２、スクレイパー13、台石１、剥片類30 | |
| | | 縄文 | 縄文時代<br>石斧集積遺構２<br>土坑10<br>配石１<br>焼土跡５ | 土器223、有舌尖頭器１、尖頭器４、局部磨製石斧３、打製石斧９、石鏃11、スクレイパー３、ドリル２、楔形石器13、石核１、敲石69、磨石47、台石256、剥片類67 | |

静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告　第170集

**西　山　遺　跡**

**第二東名№.２地点**

第二東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成18年３月24日発行

発行所　財団法人　静岡県埋蔵文化財調査研究所
〒422-8002　静岡県静岡市駿河区谷田23―20
TEL　054-262-4261(代)
FAX　054-262-4266

印刷所　みどり美術印刷株式会社
〒410-0058　静岡県沼津市沼北町２丁目16番19号
TEL　055-921-1839(代)